



KYUSHU UNIVERSITY  
FACT BOOK 2023  
詳細版

#### 【表紙について】

場所：伊都キャンパス ウェスト5号館

農学系の教育研究施設。稲穂の色をイメージした外観で、建物及び周辺敷地は、南側から東西軸に対し平行に、外部空間のキャンパスコモン・キャンパスモール、建物内のオフィスゾーン・セミオフィスゾーン・ラボゾーンを並列配置する構成となっています。多様な活動の場として利用できる主要エントランスホール3カ所の2層吹き抜け空間が特徴です。

## IR 室長メッセージ

九州大学インスティテューショナル・リサーチ室 (IR 室) は、エビデンスに基づいた大学の改革・改善を支援する組織として、平成 28 年 4 月に設置されました。それまでは、「国立大学法人評価」や「大学機関別認証評価」等の大学の諸活動の自己点検・評価業務を中心とする大学評価情報室として活動してきましたが、自己点検・評価の結果を分析し、数値指標やエビデンスを伴った定性的な指標に基づいて、大学の運営や経営を戦略的にマネジメントできるガバナンス体制の充実を支援する目的で、総長のリーダーシップの下に、発展的改組により設置されました。

国立大学法人ガバナンス・コードや第 4 期中期目標期間における国立大学法人中期目標大綱においても、エビデンスによる意思決定・法人経営が重要視されており、エビデンス、すなわち「客観的かつ精査された説得力のあるデータ」に基づいて改革・改善の方針を示すことによって、大学の構成員がその必要性を共通に理解でき、合意形成も進むと考えられます。

このような観点から、IR 室の最も重要な業務の一つは、「客観的かつ精査された説得力のあるデータ」を集積することです。これまで大学の各部署には、多種多様で膨大な数のデータが蓄積されてきましたが、それは担当部署（時には担当者）が最も収集しやすい形、利用しやすい形、あるいは提出先の要求に沿う形などで集積されたものでした。さらには、同じ種類の同じ期間を対象にしたデータであっても、データの定義が異なる場合も少なくありません。このような状況下では、単にデータの提供元から IR 室が収集しただけでは、「客観的かつ精査された説得力のあるデータ」にはなり得ません。IR 室では、各部署の尽力のもとで、学内に散在するデータを「客観的かつ精査された説得力のあるデータ」にするという点に注意してデータの集積を進めています。一方で、データの情報公開には格段の留意が求められ、この点についても、公開範囲の区分を精査し、データの集積元とも協議をしながら区分けを進めています。

この「KYUSHU UNIVERSITY FACT BOOK 2023-詳細版-」は、集積したデータを活用し、大学や各部署等の現状を把握し、改革・改善や将来計画策定に利用していただくことを目的に作成しています。データを「経年」で表現することで、本学の「これまで」を読み取り、その上で「この先」をある程度推測することが可能となっています。本学の研究力分析の一例も掲載しており、本学で導入している研究力分析ツール「SciVal」や研究者プロファイリングツール「Pure」も併せてご活用いただければと思います。

また本書は、IR 室 Web サイト (<https://www3.ir.kyushu-u.ac.jp/>) において Interactive 版としても公開しており、利用者が必要な情報だけを選択・表示・比較することが可能となっております。

さらに、本学の指定国立大学法人構想および第 4 期中期目標・中期計画において掲げている成果指標 (KPI) の達成状況を簡単に把握することを目的に、「KPI ダイジェスト版」を冊子版として配布し、前述の IR 室 Web サイトでも公開しておりますので、こちらもご活用ください。

なお本書は、九州大学の構成員はもとより、学外から九州大学を支えていただいているステークホルダーの皆様にも、九州大学の現状をご覧いただけるようになっていきます。今後 IR 室がなすべき評価と改革・改善支援の機能を充実させるためにも、皆様方からのご指導とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和 5 年 11 月 IR 室長

谷口 倫一郎

# 九州大学教育憲章

## 第1条（趣旨）

九州大学は、日本国民のみならず、世界中の人々からも支持される高等教育を一層推進するために、この教育憲章を定めることとする。

## 第2条（教育の目的）

九州大学の教育は、日本の様々な分野において指導的な役割を果たし、アジアをはじめ広く全世界で活躍する人材を輩出し、日本及び世界の発展に貢献することを目的とする。

## 第3条（人間性の原則）

九州大学の教育は、秀でた人間性を有する人材を育成し、上記の目的を達成するために、次のことを指向することとする。

- (a) 人間の尊厳を守り、生命を尊重すること。
- (b) 人格、才能並びに精神的及び肉体的な能力を発達させること。
- (c) 真理と正義を愛し、個性豊かな文化の創造をめざすこと。
- (d) 自然環境を守り、次世代に譲り渡すこと。

## 第4条（社会性の原則）

九州大学の教育は、秀でた社会性を有する人材を育成し、上記の目的を達成するために、次のことを指向することとする。

- (a) 自由な社会に積極的に参加し、勤労を尊び、責任ある生活を送ること。
- (b) 基本的人権を尊重すること。
- (c) 両性の平等を尊重すること。
- (d) 必要な政治的教養を含む市民的公共性を育成すること。

## 第5条（国際性の原則）

九州大学の教育は、秀でた国際性を有する人材を育成し、上記の目的を達成するために、次のことを指向することとする。

- (a) アジアをはじめ全世界の人々の文化的、社会的、経済的発展に寄与すること。
- (b) 種族的、国民的及び宗教的集団の間の理解、寛容及び友好を促進すること。
- (c) 世界の平和に貢献し、将来の世代を戦争の惨害から守ること。
- (d) 国際連合憲章の謳う原則を尊重すること。

## 第6条（専門性の原則）

九州大学の教育は、秀でた専門性を有する人材を育成し、上記の目的を達成するために、次のことを指向することとする。

- (a) 人間性の原則、社会性の原則及び国際性の原則並びに実際の生活に即して、専門性を深化、発展させること。
- (b) 科学技術の発達と学術文化の振興を融合させること。
- (c) 独創性、創造性を重視すること。
- (d) 専門家としての職業倫理を育成すること。
- (e) 学問の自由及び専門家の自律性を尊重すること。

## 第7条（一体性の原則及び職責の遂行等）

- 1 九州大学は、全学一体となって、上記の教育目的及び原則の達成に取り組むこととする。九州大学の教職員及び学生は自己の使命を自覚し、その職責等の遂行に努めなければならない。
- 2 前項の職責を遂行するために、教育研究組織の自治及び構成員の身分は尊重されなければならない。

# 九州大学学術憲章

## 第1条（趣旨）

九州大学は、より善き知の探求と創造・展開の拠点として、人類と社会に真に貢献し得る研究活動を促進してゆ�ために、この学術憲章を定めることとする。

## 第2条（研究の使命）

- (1) 九州大学は最高学府として、人類が長きにわたって遂行してきた真理探求の道とそこに結実した古典的・人間的叡知とを尊び、これを将来に伝えてゆくことを使命とする。
- (2) 九州大学はまた、諸々の学問における伝統を基盤として新しい展望を開き、世界に誇り得る先進的な知的成果を産み出してゆくことを使命とする。

## 第3条（研究の理念と倫理性）

- (1) 九州大学は、伝統に学びそこに見られる知的探求を尊びつつ、現代に生きる我々に相応しい知の深化と発展とを指向する。
- (2) 九州大学は、創造的かつ独創的な学術研究を重視し、学問の自由および研究者の自律性を尊重する。
- (3) 九州大学はさらに、人間的叡知と科学的知識との調和に努めつつ、諸々の知の実践的価値を追求してゆく。
- (4) 九州大学は、科学が自然環境と人類の生存とに重大な影響を与えることをつねに顧慮し、自らの良心と良識とに従って、社会の信頼に応え得る研究活動の遂行に努める。

## 第4条（研究の社会的・国際的貢献）

- (1) 九州大学は、大学の理念としての真理探求の精神を堅持すると共に、その研究活動を通じて、長期的な視野のもと、人類の福祉と文化の発展、ならびに世界の平和に貢献してゆくべく努める。
- (2) 九州大学の研究はまた、普遍性と汎用性を旨として広く社会の要請に応え、かつその立地する地域社会に貢献するものとなるよう努める。
- (3) 九州大学は、開かれた大学としてその研究成果を学外に開示し、さらには活発な情報発信や人的交流、諸研究機関や産業界との連携に努めながら、学術研究の国際的拠点となることを目指す。

## 第5条（研究と教育の融合）

九州大学は、世界的に活躍し得る人材を育成し輩出する使命を有しており、研究と教育との機能を調和・融合させながら、人類の未来を託するに足る人材の養成を目指す。

## 第6条（一体性と職責の遂行）

九州大学は、教職員と学生とが一体となって、上記の事柄の達成に取り組むこととする。九州大学の教職員と学生は自己の使命をよく自覚し、それぞれの責任の遂行に努めなければならない。



# 目次

目次	1
九州大学指定国立大学法人構想	6

## 1. 概要・他大学との比較

1-1.	九州大学の概要	7
1-1-1.	学部等の構成	7
1-1-2.	学生数及び教職員数	7
1-2.	主要キャンパス	8
1-3.	他大学との比較－規模－（国立大学間）	9
1-4.	他大学との比較－教育－（国公立大学間）	13
1-5.	他大学との比較－就職－（国公立大学間）	15
1-6.	他大学との比較－国際－	17
1-7.	他大学との比較－評価－	23
1-8.	他大学との比較－その他－	25
1-9.	他大学との比較－指定国立大学法人等間－	26

## 2. 教職員数等

2-1.	教職員数	29
2-2.	教員数	30
2-2-1.	教員数（全体）	30
2-2-2.	教員数（外国籍）	31
2-2-3.	教員数（女性）	32
2-2-4.	教員数（主幹教授）	34
2-2-5.	教員組織の年齢構成	34
2-2-6.	教員数（部局別）	35
2-3.	特定有期教員数	45
2-3-1.	特定有期教員数（全体）	45
2-3-2.	特定有期教員数（外国籍）	45
2-3-3.	特定有期教員数（女性）	45
2-4.	特命教授数	46
2-5.	招へい外国人教師等数	46
2-6.	非常勤講師数	46
2-7.	学術研究員等数	47
2-7-1.	学術研究員等数（全体）	47
2-7-2.	学術研究員等数（外国籍及び女性）	47
2-7-3.	特任教授等数	47

2-8.	事務職員・技術職員等数	48
2-8-1.	事務職員・技術職員等数(全体)	48
2-8-2.	事務職員・技術職員等数(女性)	48
2-8-3.	事務職員・技術職員等数(部局別)	49
2-9.	特定有期事務・技術系職員数	55
2-10.	事務・技術補佐員等数	55
2-11.	高度専門職員数	55

### 3. 学生数

3-1.	学生数(学部)	58
3-1-1.	学生数(学部:全体)	58
3-1-2.	学生数(学部:学部別)	59
3-2.	学生数(修士課程)	61
3-2-1.	学生数(修士課程:全体)	61
3-2-2.	学生数(修士課程:学府別)	62
3-3.	学生数(専門職学位課程)	65
3-3-1.	学生数(専門職学位課程:全体)	65
3-3-2.	学生数(専門職学位課程:学府別)	66
3-4.	学生数(博士課程)	67
3-4-1.	学生数(博士課程:全体)	67
3-4-2.	学生数(博士課程:学府別)	68

### 4. 志願状況

4-1.	志願状況(学部)	71
4-1-1.	志願状況(学部:全体)	71
4-1-2.	志願状況(学部:日程別)	72
4-1-3.	志願状況(学部:学部別)	73
4-2.	志願状況(修士課程)	79
4-3.	志願状況(専門職学位課程)	84
4-4.	志願状況(博士課程)	85

### 5. 入学状況

5-1.	入学状況(学部)	90
5-1-1.	入学状況(学部:全体)	90
5-1-2.	入学状況(学部:学部別)	91
5-1-3.	入学状況(学部:出身地域別)	93
5-2.	入学状況(修士課程)	96
5-2-1.	入学状況(修士課程:全体)	96
5-2-2.	入学状況(修士課程:学府別)	97
5-3.	入学状況(専門職学位課程)	102

5-3-1.	入学状況(専門職学位課程:全体)	102
5-3-2.	入学状況(専門職学位課程:学府別)	103
5-4.	入学状況(博士課程)	104
5-4-1.	入学状況(博士課程:全体)	104
5-4-2.	入学状況(博士課程:学府別)	105

## 6. 学位取得状況

6-1.	卒業者数(学部)	110
6-1-1.	卒業者数(学部:全体)	110
6-1-2.	卒業者数(学部:学部別)	111
6-2.	修了者数及び学位取得者数(修士課程)	113
6-2-1.	修了者数及び学位取得者数(修士課程:全体)	113
6-2-2.	修了者数及び学位取得者数(修士課程:学府別)	114
6-3.	修了者数(専門職学位課程)	116
6-3-1.	修了者数(専門職学位課程:全体)	116
6-3-2.	修了者数(専門職学位課程:学府別)	117
6-4.	修了者数及び論文提出による学位取得者数(博士課程)	118
6-4-1.	修了者数及び論文提出による学位取得者数(博士課程:全体)	118
6-4-2.	修了者数及び論文提出による学位取得者数(博士課程:学府別)	119

## 7. 進路・就職状況

7-1.	卒業者の進路・就職状況(学部)	121
7-1-1.	卒業者の進路・就職状況(学部:全体)	121
7-1-2.	卒業者の進路・就職状況(学部:学部別)	122
7-2.	修了者の進路・就職状況(修士課程)	124
7-2-1.	修了者の進路・就職状況(修士課程:全体)	124
7-2-2.	修了者の進路・就職状況(修士課程:学府別)	125
7-3.	修了者及び単位修得退学者の進路・就職状況(博士課程)	128
7-3-1.	修了者及び単位修得退学者の進路・就職状況(博士課程:全体)	128
7-3-2.	修了者及び単位修得退学者の進路・就職状況(博士課程:学府別)	129

## 8. 資格試験等合格状況

8-1.	司法試験合格状況	132
8-2.	各種資格試験・採用試験合格状況	134

## 9. 研究

9-1.	ジャーナル分類分野に基づいた本学全体の傾向	139
9-2.	論文の量と質についての比較	141
9-3.	国際共著論文	150

## 10. 国際

10-1.	海外大学との交流状況	153
10-1-1.	海外大学との交流状況(大学間交流協定)	153
10-1-2.	海外大学との交流状況(部局間交流協定)	153
10-2.	学生の海外留学状況	154
10-2-1.	学生の海外留学状況(全体)	154
10-2-2.	学生の海外留学状況(部局等別)	155
10-2-3.	学生の海外留学状況(地域別)	158
10-2-4.	学生の海外留学状況(部局等別・地域別)	159
10-3.	外国人留学生の受入状況	162
10-3-1.	外国人留学生の受入状況(全体)	162
10-3-2.	外国人留学生の受入状況(部局等別)	163
10-3-3.	外国人留学生の受入状況(課程別)	163
10-3-4.	外国人留学生の受入状況(出身地域別)	164

## 11. 産学官連携

11-1.	共同研究の状況	165
11-1-1.	共同研究の状況(全体)	165
11-1-2.	共同研究の状況(分野別)	166
11-2.	受託研究の状況	168
11-2-1.	受託研究の状況(全体)	168
11-2-2.	受託研究の状況(分野別)	169
11-3.	知的財産関連	170

## 12. 附属病院

12-1.	医師数等	173
12-2.	看護職員等数	174
12-3.	病床稼働率	175
12-4.	患者数と手術件数	176
12-4-1.	入院患者数	176
12-4-2.	外来患者数	177
12-4-3.	手術件数	178
12-5.	平均在院日数	179
12-6.	病床数の比較	179

## 13. 収入・支出

13-1.	収入・支出予算	180
13-2.	収入予算額	181
13-3.	支出予算額	181
13-4.	科学研究費助成事業・寄附金収入・産学連携等研究収入	182



13-5.	科学研究費助成事業	182
13-5-1.	科学研究費助成事業(全体)	182
13-5-2.	科学研究費助成事業(研究種目別)	183
13-5-3.	科学研究費助成事業の比較	187
13-6.	寄附金収入	188
13-7.	産学連携研究収入	189
13-7-1.	産学連携研究収入(受託研究)	189
13-7-2.	産学連携研究収入(共同研究)	190
13-8.	病院収益を除く経常収益に占める外部資金等収益比率	191
13-9.	寄附(九大基金)受入額	191

#### 14. 研究プログラム及び教育プログラムの採択状況

14-1.	研究プログラム採択状況	192
14-2.	教育プログラム採択状況	194

# 指定国立大学法人構想

持続可能な社会の発展と人々の多様な幸せ(=well-being)を  
実現できる社会に貢献

## 総合知で社会変革を 牽引する大学へ

### 世界と伍する 研究力への強化

- 研究戦略会議による研究戦略策定と新たな強み発掘
- 学術の発展及び社会的課題解決に向けた「総合知」創出・活用
- 秀逸な若手・女性・外国人研究者の獲得・育成

「目標1」 世界最高水準の研究教育を展開する知のプラットフォームとなる

「目標2」 新たな社会・経済システムを創出するイノベーション・エコシステムの中核となる

### 社会との連携

- 産学官民連携による社会的課題解決と成果の事業化促進
- 大学発ベンチャー起業促進
- 地域コミュニティとの協働によるシチズンサイエンス

### 総合知の創出・活用

最優先取組

社会的課題の解決によって社会を変革する取組

エントリポイント

大学の強み・特色を生かして社会的課題の解決に貢献

取組素

医療・健康

環境・食料

未来社会デザイン統括本部  部長直轄

ミッション

- 自然科学系と人文社会科学系の知の融合による総合知の創出・活用
- 社会の変革状況等を踏まえたビジョン達成のための戦略策定
- 取組の進捗管理と戦略的資源配分
- 九大版地域連携プラットフォームの横渡し(調査・提言)

最優先取組

DXの推進によって社会を変革する取組

データ駆動イノベーション推進本部  部長直轄

ミッション

- DXによる「あるべき社会の姿」の研究やその実現のための戦略発信
- データ駆動型教育・研究・医療の展開
- データマネジメント&データガバナンスの構築
- DXにより社会を変革するイノベーション創出への貢献

### 教育による 価値創造人材の育成

- 課題解決型授業科目やSTEAM教育の全学展開
- 分野融合型学位プログラム等による多様な博士育成
- COIL型教育、DD、JDによる教育の国際化

### 戦略的資源配分による 各取組の活性化

ガバナンスの強化  
経営視点のガバナンスと  
ダイバーシティ環境構築

財政基盤の強化  
外部資金等獲得戦略に  
基づく多様な財源の確保

### 国際協働

- 戦略的パートナーシップ  
大学との国際協働強化
- 共同研究等拡大による  
国際頭脳循環
- グローバル化に  
対応する環境整備

# 1. 概要・他大学との比較

## 1-1. 九州大学の概要

### 1-1-1. 学部等の構成

学部【12】 共創学部 文学部 教育学部 法学部 経済学部 理学部 医学部 歯学部 薬学部 工学部 芸術工学部 農学部	大学院（学府）【19】 人文科学府 地球社会統合科学府 人間環境学府 法学府 法務学府（法科大学院） 経済学府 理学府 数理学府 システム生命科学府 医学系学府 歯学府 薬学府 工学府 芸術工学府 システム情報科学府 総合理工学府 生物資源環境科学府 統合新領域学府 マス・フォア・イノベーション連携学府	大学院（研究院）【16】 人文科学研究院 比較社会文化研究院 人間環境学研究院 法学研究院 経済学研究院 言語文化研究院 理学研究院 数理学研究院 医学研究院 歯学研究院 薬学研究院 工学研究院 芸術工学研究院 システム情報科学研究院 総合理工学研究院 農学研究院
基幹教育院※1		
高等研究院		
附置研究所【4】 生体防御医学研究所※2 応用力学研究所※2 先端物質化学研究所※2 マス・フォア・インダストリ研究所※2		
国際研究所（カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所）		
九州大学病院		
附属図書館		
情報基盤研究開発センター※2		
エネルギー研究教育機構		
アジア・オセアニア研究教育機構		

※1は教育関係共同利用拠点に認定された施設を示す。※2は共同利用・共同研究拠点に認定された施設を示す。

・【】の中の数字は、学部、大学院（学府）、大学院（研究院）、附置研究所の数を表す。

出典：九州大学概要（R5年4月1日現在）

### 1-1-2. 学生数及び教職員数

	入学定員	入学者数		総定員	在籍者数		
		計	うち女子学生		計	うち女子学生	
学部	2,549	2,646	848	10,599	11,707	3,479	
学生等数	大学院	1,799	1,973	517	3,602	4,046	1,011
	修士課程	140	144	56	325	316	133
	専門職学位課程	779	707	189	2,602	2,589	771
	博士課程						
合計	5,267	5,470	1,610	17,128	18,658	5,394	

教職員数	教員数		職員数		合計	
	計	うち女性教員数	計	うち女性職員数	計	うち女性教職員数
	2,389	406	3,686	2,386	6,075	2,792

出典：入学定員、在籍者数 九州大学概要（R5年5月1日現在）

入学者数 九州大学概要（R5年4月1日現在）、学務部保有データ（R5年10月1日現在）

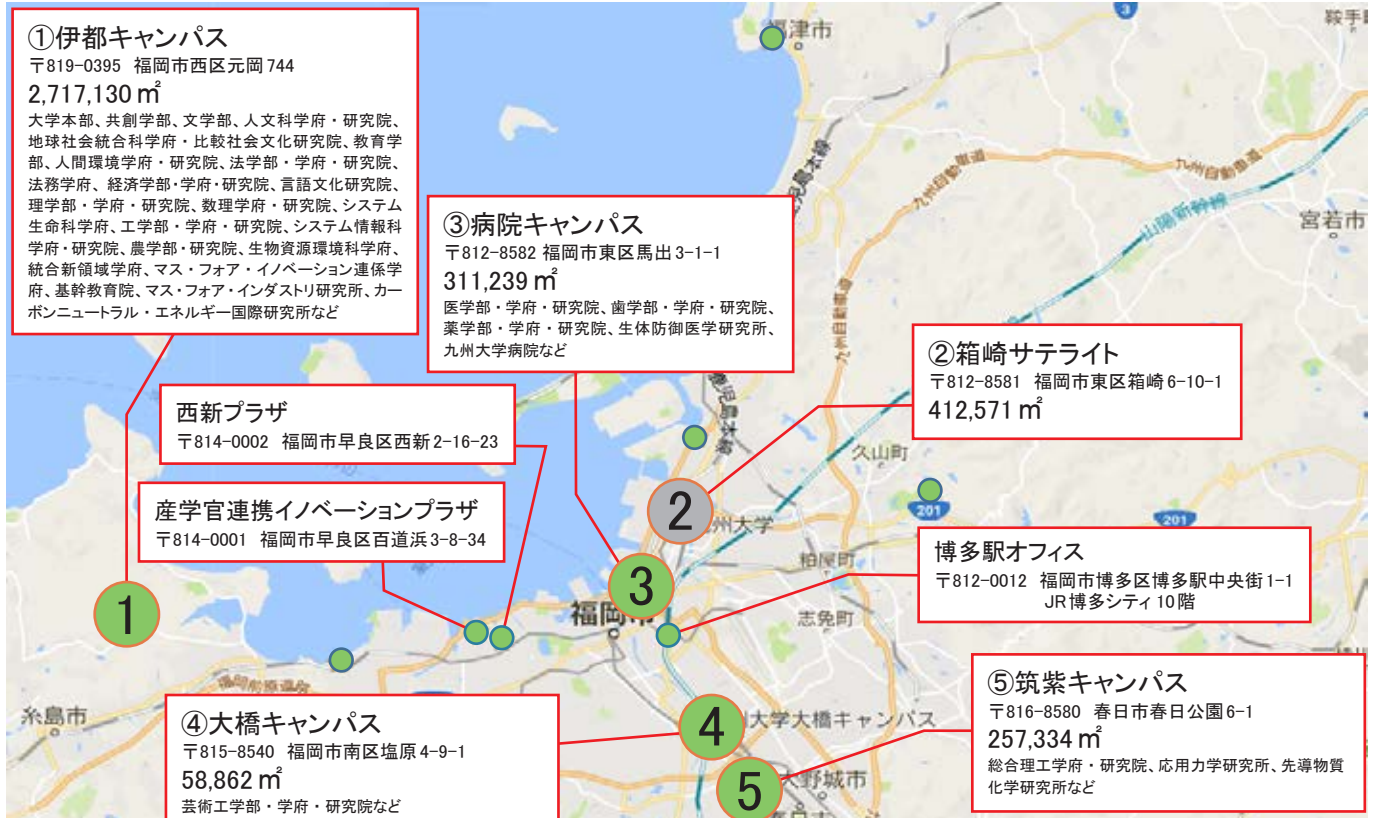
総定員 九州大学学部通則、九州大学大学院通則（R5年5月1日確認）

教職員数 学校基本調査「学生教職員等状況票」（R5年5月1日現在）

## 1-2. 主要キャンパス

- 主要キャンパス
- サテライト
- 附属農場・附属演習林等

総キャンパス面積: 75,683,288 m<sup>2</sup>



- ・宮崎演習林は、人吉試験地及び宿舎を含む。
- ・北海道演習林は、北海道演習林宿舎を含む。
- ・その他は、天草臨海実験所、島原地震火山観測所、水産実験所、彦山生物学実験施設、農学部指宿試験地、高原農場実験実習場等。
- ・農学部附属農場はR3年度より伊都キャンパス内に移転。

出典: 九州大学概要 (R5年4月1日現在)



## 1-3. 他大学との比較 - 規模 - (国立大学間)

【学部数】

順位	大学名	学部数
1	九州大	12
1	北海道大	12
1	広島大	12
4	大阪大	11
4	岡山大	11
6	東北大	10
6	千葉大	10
6	東京大	10
6	新潟大	10
6	京都大	10
6	神戸大	10

(2022)

【学部入学定員】

順位	大学名	人
1	大阪大	3,255
2	東京大	3,061
3	京都大	2,823
4	神戸大	2,670
5	九州大	2,554
6	北海道大	2,485
7	東北大	2,377
8	広島大	2,336
9	千葉大	2,317
10	新潟大	2,233

(2022)

【学部志願倍率】

順位	大学名	倍
1	千葉大	4.85
2	神戸大	4.34
3	東京工業大	4.22
4	筑波大	3.98
5	北海道大	3.97
6	九州大	3.42
7	広島大	3.29
8	新潟大	3.22
9	東京大	3.18
10	東北大	3.16

(2022)

出典: 各大学HP、大学概要(2022)

【学部 収容定員・在籍学生数・定員充足率】

順位	大学名	収容定員 (人)	在籍学生数 (人)	定員充足率 (%)
1	大阪大	13,546	15,075	111.2
2	東京大	12,588	14,033	111.4
3	京都大	11,697	12,956	110.7
4	九州大	10,656	11,699	109.8
5	神戸大	10,639	11,493	108.0
6	北海道大	10,515	11,215	106.6
7	東北大	10,002	10,695	106.9
8	広島大	9,930	10,550	106.2
9	千葉大	9,757	10,317	105.7
10	新潟大	9,491	10,101	106.4

(2021)

・国立大学法人評価委員会「国立大学法人の財務分析上の分類」においてAグループ<13大学>(※1)及びRU11(学術研究懇談会)(※2)を構成する国立大学を「14大」と定義し、大学間での順位付けを行った。

・14大…北海道大、東北大、筑波大、千葉大、東京大、東京工業大、新潟大、名古屋大、京都大、大阪大、神戸大、岡山大、広島大、九州大(大学番号順)

(※1) Aグループ: 学生収容定員1万人以上、学部等数概ね10学部以上の国立大学法人(学群、学類制などの場合は、学生収容定員のみ)

(※2) RU11(学術研究懇談会): 国立・私立の設置形態を超えた11の大学(北海道大、東北大、筑波大、東京大、早稲田大、慶應義塾大、東京工業大、名古屋大、京都大、大阪大、九州大)による学術の発展を目的としたコンソーシアム

出典: 文部科学省 第3期中期目標期間に係る業務の実績に関する報告書

1-3. 他大学との比較 - 規模 - (国立大学間) (つづき)

【大学院数】

順位	大学名	研究科(学府)数
1	北海道大	21
2	九州大	19
3	京都大	18
4	千葉大	17
5	神戸大	15
5	東京大	15
5	東北大	15
5	大阪大	15
9	名古屋大	13
10	岡山大	8

(2022)

【大学院入学定員】

順位	大学名	入学定員合計	修士課程	専門職学位課程	博士後期課程
1	東京大	5,057	2,928	410	1,719
2	京都大	3,747	2,302	334	1,111
3	大阪大	3,086	2,083	80	923
4	九州大	2,733	1,813	140	780
5	東北大	2,689	1,801	120	768
6	筑波大	2,508	1,815	66	627
7	名古屋大	2,455	1,673	50	732
8	北海道大	2,392	1,649	100	643
9	東京工業大	2,151	1,544	40	567
10	神戸大	1,802	1,258	149	395

(2022)

出典: 各大学HP、大学概要(2022)

【大学院 収容定員・在籍学生数・定員充足率】

順位	大学名	大学院合計			修士課程			専門職学位課程			博士後期課程		
		収容定員(人)	在籍数(人)	定員充足率(%)	収容定員(人)	在籍数(人)	定員充足率(%)	収容定員(人)	在籍数(人)	定員充足率(%)	収容定員(人)	在籍数(人)	定員充足率(%)
1	東京大	12,219	14,138	115.7	5,856	7,319	124.9	1,035	812	78.4	5,328	6,007	112.7
2	京都大	9,051	9,530	105.2	4,595	4,956	107.8	828	748	90.3	3,628	3,826	105.4
3	大阪大	7,442	8,112	109.0	4,129	4,537	109.8	185	206	111.3	3,128	3,369	107.7
4	九州大	6,479	6,885	106.2	3,659	4,176	114.1	325	289	88.9	2,495	2,420	97.0
5	東北大	6,346	6,859	108.0	3,570	3,993	111.8	290	262	90.3	2,486	2,604	104.7
6	筑波大	5,911	6,496	109.8	3,662	3,771	103.0	168	189	112.5	2,081	2,536	121.9
7	名古屋大	5,806	6,206	106.8	3,302	3,803	115.1	150	91	60.6	2,354	2,312	98.5
8	北海道大	5,623	6,097	108.4	3,264	3,711	113.6	250	178	71.2	2,109	2,208	104.6
9	東京工業大	4,869	5,565	114.2	3,088	4,015	130.0	80	99	123.8	1,701	1,451	85.3
10	神戸大	4,175	4,493	107.6	2,512	2,571	102.3	378	300	79.4	1,285	1,622	126.2

(2021)

・国立大学法人評価委員会「国立大学法人の財務分析上の分類」においてAグループ<13大学>(※1)及びRU11(学術研究懇談会)(※2)を構成する国立大学を「14大」と定義し、大学間での順位付けを行った。  
 ・14大…北海道大、東北大、筑波大、千葉大、東京大、東京工業大、新潟大、名古屋大、京都大、大阪大、神戸大、岡山大、広島大、九州大(大学番号順)  
 (※1) Aグループ: 学生収容定員1万人以上、学部等数概ね10学部以上の国立大学法人(学群、学類制などの場合は、学生収容定員のみ)  
 (※2) RU11(学術研究懇談会): 国立・私立の設置形態を超えた11の大学(北海道大、東北大、筑波大、東京大、早稲田大、慶應義塾大、東京工業大、名古屋大、京都大、大阪大、九州大)による学術の発展を目的としたコンソーシアム

出典: 文部科学省 第3期中期目標期間に係る業務の実績に関する報告書

1-3. 他大学との比較 - 規模 - (国立大学間) (つづき)

【学部在籍学生のうち留学生数】

順位	大学名	人
1	大阪大	351
2	九州大	330
3	北海道大	329
4	東京大	295
5	筑波大	268
5	東京工業大	268
7	名古屋大	250
8	京都大	220
9	東北大	190
10	岡山大	165

(2021)

【学部在籍学生に占める留学生数の割合】

順位	大学名	%
1	東京工業大	5.5
2	九州大	2.8
2	北海道大	2.8
4	筑波大	2.7
5	名古屋大	2.6
6	大阪大	2.3
7	東京大	2.1
8	東北大	1.7
9	京都大	1.6
9	岡山大	1.6

(2021)

【学部在籍学生に占める女子学生数の割合】

順位	大学名	%
1	岡山大	42.3
2	千葉大	39.5
3	筑波大	38.6
4	新潟大	38.3
5	広島大	38.2
6	神戸大	35.6
7	大阪大	33.5
8	名古屋大	31.1
9	九州大	29.5
10	北海道大	28.9

(2022)

【大学院在籍学生のうち留学生数】

順位	大学名	人
1	東京大	3,578
2	大阪大	2,261
3	京都大	2,027
4	北海道大	1,728
5	九州大	1,710
6	筑波大	1,651
7	東北大	1,590
8	名古屋大	1,486
9	東京工業大	1,473
10	広島大	1,268

(2021)

【大学院在籍学生に占める留学生数の割合】

順位	大学名	%
1	広島大	28.5
2	大阪大	27.7
3	北海道大	26.3
4	東京工業大	26.1
5	東京大	25.3
6	九州大	24.8
7	筑波大	24.1
8	名古屋大	23.9
9	東北大	22.8
10	京都大	21.2

(2021)

【大学院在籍学生に占める女子学生数の割合】

順位	大学名	%
1	筑波大	35.2
2	広島大	34.7
2	千葉大	34.7
4	神戸大	34.5
5	大阪大	30.9
6	岡山大	30.6
7	名古屋大	29.8
8	京都大	29.6
9	北海道大	29.3
10	新潟大	29.2
⋮		
13	九州大	27.3

(2022)

・国立大学法人評価委員会「国立大学法人の財務分析上の分類」においてAグループ<13大学> (※1) 及びRU11(学術研究懇談会) (※2) を構成する国立大学を「14大」と定義し、大学間での順位付けを行った。

・14大…北海道大、東北大、筑波大、千葉大、東京大、東京工業大、新潟大、名古屋大、京都大、大阪大、神戸大、岡山大、広島大、九州大 (大学番号順)

(※1) Aグループ：学生収容定員1万人以上、学部等数概ね10学部以上の国立大学法人(学群、学類制などの場合は、学生収容定員のみ)

(※2) RU11(学術研究懇談会)：国立・私立の設置形態を超えた11の大学(北海道大、東北大、筑波大、東京大、早稲田大、慶應義塾大、東京工業大、名古屋大、京都大、大阪大、九州大)による学術の発展を目的としたコンソーシアム

出典：留学生数、留学生数の割合 文部科学省 第3期中期目標期間に係る業務の実績に関する報告書  
女子学生数の割合 各大学HP、大学概要(2022)

1-3. 他大学との比較 - 規模 - (国立大学間) (つづき)

【教員数】

順位	大学名	人
1	東京大	3,916
2	京都大	3,475
3	大阪大	3,357
4	東北大	3,168
5	神戸大	2,718
6	九州大	2,370
7	名古屋大	2,324
8	北海道大	2,307
9	広島大	1,904
10	筑波大	1,862

(2021)

【教員一人当たりの学生数】

順位	大学名	人
1	千葉大	10.3
2	東京工業大	10.0
3	岡山大	9.2
4	筑波大	8.9
5	新潟大	8.0
6	広島大	7.9
6	北海道大	7.9
8	九州大	7.8
9	東京大	7.2
10	大阪大	6.9

(2021)

【職員数】

順位	大学名	人
1	東京大	4,215
2	神戸大	4,104
3	大阪大	3,672
4	京都大	3,670
5	北海道大	3,359
6	東北大	3,203
7	筑波大	2,941
8	名古屋大	2,877
9	岡山大	2,487
10	千葉大	2,069
:		
13	九州大	1,458

(2021)

【女性教員数】

順位	大学名	人
1	東京大	819
2	大阪大	602
3	東北大	536
4	京都大	504
5	名古屋大	440
6	九州大	392
7	北海道大	355
7	新潟大	355
9	筑波大	345
10	広島大	344

(2022)

【外国人教員数】

順位	大学名	人
1	東京大	358
2	京都大	278
3	東北大	274
4	大阪大	245
5	北海道大	208
6	名古屋大	173
7	九州大	159
8	広島大	142
9	筑波大	138
10	東京工業大	105

(2022)

【運営費交付金】

(単位：百万円)

順位	大学名	配分額
1	東京大	81,756
2	京都大	55,751
3	東北大	45,333
4	大阪大	44,104
5	九州大	38,725
6	北海道大	36,217
7	筑波大	35,613
8	名古屋大	31,009
9	広島大	25,615
10	東京工業大	22,120

(2022)

- ・国立大学法人評価委員会「国立大学法人の財務分析上の分類」においてAグループ<13大学>(※1)及びRU11(学術研究懇談会)(※2)を構成する国立大学を「14大」と定義し、大学間での順位付けを行った。
- ・14大…北海道大、東北大、筑波大、千葉大、東京大、東京工業大、新潟大、名古屋大、京都大、大阪大、神戸大、岡山大、広島大、九州大(大学番号順)
- (※1) Aグループ：学生収容定員1万人以上、学部等数概ね10学部以上の国立大学法人(学群、学類制などの場合は、学生収容定員のみ)
- (※2) RU11(学術研究懇談会)：国立・私立の設置形態を超えた11の大学(北海道大、東北大、筑波大、東京大、早稲田大、慶應義塾大、東京工業大、名古屋大、京都大、大阪大、九州大)による学術の発展を目的としたコンソーシアム
- ・学生数、教職員数について、附属学校(幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校等)の人数は含まない。
- ・女性教員数、外国人教員数の対象職位は学長、副学長、教授、准教授、講師、助教、助手。
- 九州大学：クロスアポイントメント制度適用教員については、派遣型は人数計上、受入型は人数計上。

出典：教員数、教員一人当たりの学生数、職員数 文部科学省 第3期中期目標期間に係る業務の実績に関する報告書  
 女性教員数、外国人教員数 文部科学省 令和4年度 国立大学等の本務教員数(各種属性別) 文部科学省国立大学法人支援課調べ  
 (2022.5.1現在)  
 運営費交付金 各大学 令和4年度決算報告書



# 1-4. 他大学との比較 - 教育 - (国公立大学間)

【校舎面積】

順位	大学名	m <sup>2</sup>
1	日本大	1,053,273
2	東京大	819,611
3	九州大	717,628
4	大阪大	682,013
5	京都大	641,101
6	早稲田大	639,740
7	東北大	572,332
8	北海道大	558,941
9	立命館大	529,638
10	東海大	520,166

(2022)

【学位授与 博士号 課程博士】

順位	大学名	件
1	東京大	1,261
2	大阪大	735
3	京都大	711
4	東北大	579
5	九州大	549
6	北海道大	520
7	筑波大	457
8	名古屋大	430
9	早稲田大	403
10	広島大	348

(2022)

【学位授与 博士号 論文博士】

順位	大学名	件
1	東京大	80
2	京都大	72
3	慶應義塾大	60
4	東京女子医科大	50
5	東京慈恵会医科大	44
6	名古屋大	39
7	筑波大	37
8	大阪大	36
9	久留米大	34
10	九州大	33

(2022)

・ランキングの見方 (出典より引用)

学位には学部卒業の「学士」、大学院修士課程修了の「修士」、大学院博士課程修了の「博士」がある。ランキングでは博士号の授与数を集計した。博士号には「課程博士」「論文博士」がある。

\*課程博士＝通常、学部を卒業してから大学院に5年間(修士2年、博士3年)在籍し、必要な単位を取得。そして研究指導を受けてから博士論文を提出し、審査を受けて取得できる学位。

\*論文博士＝大学院に在籍しなくても、博士論文の審査に合格し、かつ博士課程を修了した者と同等以上の学力を有することを確認された場合に取得できる学位。働きながら博士をめざす人向けである。

【大学院進学率】

◆自然科学系◆

工、理工学部	
大学名	%
東京工業大(物質理工学院)	95.5 (1位)
東京工業大(環境・社会理工学院)	90.5 (2位)
東北大(工)	88.1 (3位)
京都大(工)	87.7 (4位)
東京工業大(生命理工学院)	87.2 (5位)
名古屋大(工)	86.2 (6位)
大阪大(工)	84.2 (7位)
九州大(工)	83.8 (8位)
長岡技術科学大(工)	83.1 (9位)
北海道大(工)	81.3 (10位)

(2022)

理学部	
大学名	%
名古屋市立大(総合生命理)	87.5 (1位)
東京大(理)	87.0 (2位)
東北大(理)	84.3 (3位)
京都大(理)	80.7 (4位)
九州大(理)	80.5 (5位)
東京工業大(理学院)	80.5 (5位)
北海道大(理)	78.8 (7位)
大阪大(理)	78.2 (8位)
広島大(理)	78.1 (9位)
千葉大(理)	74.0 (10位)

(2022)

農、水産、生物系学部	
大学名	%
北海道大(農)	82.3 (1位)
名古屋大(農)	81.7 (2位)
京都大(農)	78.0 (3位)
東北大(農)	75.3 (4位)
九州大(農)	73.4 (5位)
筑波大(生命環境学群)	71.2 (6位)
神戸大(農)	70.1 (7位)
北海道大(水産)	67.3 (8位)
立命館大(生命科学)	65.7 (9位)
東京海洋大(海洋資源環境)	62.7 (10位)

(2022)

出典: 朝日新聞出版「大学ランキング2024年版」

1-4. 他大学との比較 - 教育 - (国公立大学間) (つづき)

【大学院進学率】

◆人文・社会系など◆

法学部	
大学名	%
京都大(法)	30.8 (1位)
大阪工業大(知的財産)	29.3 (2位)
東京大(法)	26.1 (3位)
一橋大(法)	22.2 (4位)
北海道大(法)	21.9 (5位)
名古屋大(法)	20.3 (6位)
東北大(法)	20.1 (7位)
神戸大(法)	19.2 (8位)
大阪大(法)	17.1 (9位)
中央大(法)	16.4 (10位)
九州大(法)	15.9 (11位)

(2022)

経済、経営、商学部	
大学名	%
岡山商科大(経済)	17.3 (1位)
東北大(経済)	9.8 (2位)
北海道大(経済)	9.2 (3位)
京都大(経済)	9.0 (4位)
東京国際大(経済)	8.4 (5位)
北陸大(経済経営)	8.4 (5位)
早稲田大(政治経済)	8.0 (7位)
東京大(経済)	7.8 (8位)
朝日大(経営)	6.8 (9位)
一橋大(商)	6.1 (10位)
九州大(経済)	5.5 (11位)
東京理科大(経営)	5.5 (11位)

(2022)

文、外国語学部	
大学名	%
京都大(文)	32.9 (1位)
北海道大(文)	20.7 (2位)
東京大(文)	20.3 (3位)
奈良女子大(文)	18.6 (4位)
大阪大(文)	17.6 (5位)
神戸大(文)	17.3 (6位)
九州大(文)	15.7 (7位)
京都府立大(文)	14.8 (8位)
筑波大(人文・文化学群)	13.7 (9位)
広島大(文)	12.2 (10位)

(2022)

学際系学部	
大学名	%
東京都立大(システムデザイン)	68.2 (1位)
芝浦工業大(建築)	53.6 (2位)
富山大(都市デザイン)	52.9 (3位)
東京都立大(都市環境)	52.5 (4位)
関西大(化学生命工)	50.3 (5位)
横浜国立大(都市科学)	44.1 (6位)
京都大(総合人間)	41.0 (7位)
東京大(教養)	39.8 (8位)
東京電機大(未来科学)	37.5 (9位)
宇都宮大(地域デザイン科学)	34.7 (10位)
明治大(総合数理)	33.0 (11位)
九州大(共創)	31.2 (12位)

(2022)

出典: 朝日新聞出版「大学ランキング2024年版」

# 1-5. 他大学との比較 - 就職 - (国公立大学間)

## ◆ 人気企業就職 ◆

【味の素】

順位	大学名	人
1	早稲田大	11
2	慶應義塾大	9
3	東京大	6
4	九州大	5
4	東北大	5
6	東京外国語大	4
6	東京工業大	4
6	一橋大*	4
6	京都大	4
10	神戸大	3

(2022)

【富士通】

順位	大学名	人
1	早稲田大	60
2	慶應義塾大	35
3	大阪大	30
4	東京大	26
4	東京理科大	26
6	東北大	24
6	明治大	24
8	横浜国立大	23
9	北海道大	22
9	中央大	22
11	九州大	18
11	神戸大	18

(2022)

【ニトリ】

順位	大学名	人
1	関西学院大	19
2	立命館大	18
3	法政大	16
4	中央大	15
4	明治大	15
6	立教大*	14
6	早稲田大	14
8	北海道大	13
9	同志社大	11
10	関西大	10
⋮		
14	九州大	7
14	大阪大	7

(2022)

【トヨタ自動車】

順位	大学名	人
1	名古屋大	26
2	大阪大	18
3	立命館大	17
4	名古屋工業大	16
5	京都大	15
5	東京理科大	15
5	早稲田大	15
5	同志社大	15
9	九州大	11
9	東京工業大	11

(2022)

【伊藤忠商事】

順位	大学名	人
1	慶應義塾大	19
2	早稲田大	14
3	東京大	9
4	一橋大*	7
4	京都大	7
4	神戸大	7
7	大阪大	4
7	青山学院大*	4
9	同志社大	3
10	九州大	2
10	他 6 大学	2

(2022)

【三菱重工業】

順位	大学名	人
1	大阪大	17
1	慶應義塾大	17
3	九州大	16
4	早稲田大	14
5	東北大	12
6	東京理科大	11
7	京都大	10
7	神戸大	10
9	東京大	8
10	東京工業大	6
10	上智大	6

(2022)

・ランキングの見方(出典より引用)

掲載企業は、「マイナビ・日経 2023 年卒大学生就職企業人気ランキング」(株式会社マイナビ<就職情報をはじめ、人材、生活分野などさまざまな情報サービスを提供>と日本経済新聞社による共同調査)を参考に選んだ。同調査は 2023 年 3 月卒業見込みの全国の大学 3 年生、大学院 1 年生(調査当時)が対象で、有効回答は 3 万 3159 人。人気企業就職ランキングは文系・理系それぞれで上位企業(一部除く)の 22 年就職者数を大学別に集計した(大学通信調べ)。一部、グループ企業を含む場合がある。東京大は「東京大学新聞」第 2979 号、京都大は「京都大学新聞」第 2681 号をもとに集計(いずれも判明分のみ)。大学名横の\*印は大学院修了者を含まず、学部卒業者のみであることを表す。大学により、一部の学部・研究科を含まない場合がある。

出典: 朝日新聞出版「大学ランキング 2024 年版」

1-5. 他大学との比較 - 就職 - (国公立大学間) (つづき)

【明治グループ (明治・Meiji Seika ファルマ)】

順位	大学名	人
1	近畿大	5
2	東京大	4
3	九州大	3
3	慶應義塾大	3
3	東京農業大	3
3	東京理科大	3
3	同志社大	3
8	北海道大	2
8	東京海洋大	2
8	早稲田大	2

(2022)

【森永乳業】

順位	大学名	人
1	早稲田大	5
2	慶應義塾大	4
2	同志社大	4
4	東京農業大	3
5	九州大	2
5	北海道大	2
5	東北大	2
5	千葉大	2
5	大阪市立大	2
5	明治大	2
5	立命館大	2
5	関西学院大	2

(2022)

【大成建設】

順位	大学名	人
1	日本大	30
2	東京都市大	14
3	早稲田大	13
4	東京理科大	8
5	東北大	7
5	東京工業大	7
5	名古屋工業大	7
8	慶應義塾大	6
8	芝浦工業大	6
8	法政大	6
11	九州大	5
11	他 6 大学	5

(2022)

【日立製作所】

順位	大学名	人
1	早稲田大	42
2	東京大	39
3	東京工業大	34
4	慶應義塾大	31
5	大阪大	25
6	東北大	24
6	名古屋大	24
8	東京理科大	23
9	上智大	22
10	北海道大	21
10	京都大	21
12	同志社大	19
13	九州大	18
13	明治大	18

(2022)

・ランキングの見方 (出典より引用)

掲載企業は、「マイナビ・日経 2023 年卒大学生就職企業人気ランキング」(株式会社マイナビ<就職情報をはじめ、人材、生活分野などさまざまな情報サービスを提供>と日本経済新聞社による共同調査)を参考に選んだ。同調査は 2023 年 3 月卒業見込みの全国の大学 3 年生、大学院 1 年生 (調査当時) が対象で、有効回答は 3 万 3159 人。人気企業就職ランキングは文系・理系それぞれで上位企業 (一部除く) の 22 年就職者数を大学別に集計した (大学通信調べ)。一部、グループ企業を含む場合がある。東京大は「東京大学新聞」第 2979 号、京都大は「京都大学新聞」第 2681 号をもとに集計 (いずれも判明分のみ)。大学名横の \*印は大学院修了者を含まず、学部卒業者のみであることを表す。大学により、一部の学部・研究科を含まない場合がある。

出典: 朝日新聞出版「大学ランキング 2024 年版」



## 1-6. 他大学との比較 - 国際 -

【QS 世界大学ランキング（2023 年 6 月公表）】

2021/2022 順位	2022/2023 順位	2023/2024 順位	2023/2024 国内順位	大学名	2023/2024 総合スコア
1	1	1	—	マサチューセッツ工科大	100.0
3	2	2	—	ケンブリッジ大	99.2
2	4	3	—	オックスフォード大	98.9
5	5	4	—	ハーバード大	98.3
3	3	5	—	スタンフォード大	98.1
				⋮	
23	23	28	1	東京大	84.3
27	31	30	—	マギル大	83.7
33	36	46	2	京都大	76.3
31	34	50	—	復旦大	74.4
75	68	80	3	大阪大	63.9
56	55	91	4	東京工業大	61.6
81	71	100	—	浦項科学技術大	60.4
103	114	100	—	ノッティンガム大	60.4
82	79	113	5	東北大	58.0
137	135	164	6	九州大	49.7
118	112	176	7	名古屋大	48.5
145	141	196	8	北海道大	46.2
203	205	199	9	早稲田大	45.9
201	197	214	10	慶應義塾大	44.0

【Academic Reputation】  
学術評判

国内順位	大学名	スコア
1	東京大	100.0
2	京都大	98.7
3	大阪大	81.3
4	東京工業大	74.4
5	東北大	72.4
6	名古屋大	61.5
7	早稲田大	60.2
8	九州大	57.4
9	北海道大	57.3
10	慶應義塾大	51.4

【Employer Reputation】  
雇用者評判

国内順位	大学名	スコア
1	東京大	99.8
2	京都大	99.1
3	早稲田大	97.3
4	東京工業大	94.8
5	慶應義塾大	93.5
6	大阪大	89.1
7	東北大	84.2
8	九州大	70.0
9	北海道大	66.0
10	名古屋大	65.1

【Faculty Student Ratio】  
学生数／教員数

国内順位	大学名	スコア
1	東北大	98.5
2	京都大	94.7
3	東京大	90.4
4	名古屋大	87.5
5	九州大	85.7
6	東京工業大	84.4
7	北海道大	75.8
8	慶應義塾大	58.0
9	大阪大	55.3
10	早稲田大	23.7

【Citations per Faculty】  
論文被引用数／教員数

国内順位	大学名	スコア
1	東京大	70.0
2	大阪大	62.7
3	東京工業大	53.0
4	京都大	49.3
5	名古屋大	33.0
6	東北大	29.6
7	北海道大	27.8
8	九州大	23.9
9	慶應義塾大	6.0
10	早稲田大	4.3

【International Faculty Ratio】  
外国籍教員数／教員数

国内順位	大学名	スコア
1	東京工業大	31.8
2	大阪大	28.6
3	早稲田大	27.6
4	北海道大	17.5
5	名古屋大	15.4
6	京都大	14.9
7	九州大	14.7
8	東北大	14.2
9	東京大	10.3
10	慶應義塾大	9.6

【International Students Ratio】  
外国籍学生数／学生数

国内順位	大学名	スコア
1	東京工業大	31.7
2	東京大	29.2
3	早稲田大	28.6
4	九州大	25.6
5	京都大	20.8
6	名古屋大	19.1
7	北海道大	14.4
8	東北大	13.8
9	大阪大	13.2
10	慶應義塾大	9.2

・【Academic Reputation】、【Employer Reputation】、【Faculty Student Ratio】、【Citations per Faculty】、【International Faculty Ratio】、【International Students Ratio】の国内順位はTop300位以内の日本国内の大学間で比較。

出典：英国クアクアレリ・シモンズ（Quacquarelli Symonds: QS）Web サイト

1-6. 他大学との比較 -国際- (つづき)

【International Research Network】  
国際研究ネットワーク

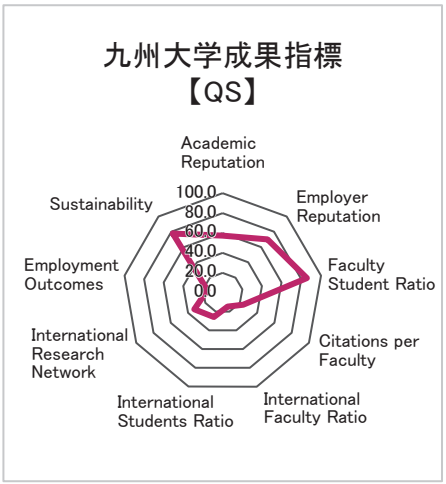
国内順位	大学名	スコア
1	東京大	70.0
2	京都大	57.3
3	北海道大	38.1
4	九州大	32.8
5	東北大	27.6
6	大阪大	26.7
7	名古屋大	17.6
8	早稲田大	17.5
9	慶應義塾大	9.2
10	東京工業大	8.9

【Employment Outcomes】  
雇用成果

国内順位	大学名	スコア
1	東京大	99.8
2	慶應義塾大	79.8
3	早稲田大	65.6
4	京都大	53.2
5	大阪大	23.4
6	東京工業大	19.7
7	東北大	17.2
8	名古屋大	16.6
9	九州大	15.4
10	北海道大	12.9

【Sustainability】  
サステナビリティ

国内順位	大学名	スコア
1	東京大	99.7
2	京都大	88.4
3	九州大	77.7
4	東北大	74.8
5	大阪大	58.6
6	早稲田大	56.5
7	慶應義塾大	39.3
8	北海道大	30.7
9	名古屋大	24.1
10	東京工業大	18.0



・【International Research Network】、【Employment Outcomes】、【Sustainability】の国内順位は Top300 位以内の日本国内の大学間で比較。

出典：英国クアクアレリ・シモンズ (Quacquarelli Symonds: QS) Web サイト

1-6. 他大学との比較 -国際- (つづき)

【THE 世界大学ランキング (2023年9月公表)】 ※200位以下の総合スコアは公表されていないため、指標スコアより推計値を算出。

2021/2022 順位	2022/2023 順位	2023/2024 順位	2023/2024 国内順位	大学名	2023/2024 総合スコア
1	1	1	—	オックスフォード大	98.5
4	3	2	—	スタンフォード大	98.0
5	5	3	—	マサチューセッツ工科大	97.9
3	2	4	—	ハーバード大	97.8
5	3	5	—	ケンブリッジ大	97.5
				⋮	
35	39	29	1	東京大	83.1
30	29	30	—	エジンバラ大	82.5
38	30	30	—	ミュンヘン工科大	82.5
39	49	50	—	カリフォルニア研究所	75.9
61	68	55	2	京都大	75.0
201-250 (223)	201-250 (215)	130	3	東北大	63.8
301-350 (342)	251-300 (289)	175	4	大阪大	60.4
301-350 (316)	301-350 (333)	191	5	東京工業大	59.2
351-400 (374)	301-350 (320)	201-250 (250)	6	名古屋大	55.9
501-600 (552)	501-600 (506)	301-350 (304)	7	九州大	53.0
501-600 (518)	501-600 (568)	351-400 (373)	8	筑波大	50.1
501-600 (571)	501-600 (588)	351-400 (389)	9	北海道大	49.5
501-600 (589)	501-600 (584)	401-500 (491)	10	東京医科歯科大	45.8

【Teaching】

教育

国内順位	大学名	スコア
1	東京大	93.9
2	京都大	85.4
3	東北大	67.8
4	大阪大	62.5
5	東京工業大	59.5
6	名古屋大	55.3
7	九州大	55.0
8	筑波大	51.8
9	北海道大	51.2
10	東京医科歯科大	46.7

【International Outlook】

国際性

国内順位	大学名	スコア
1	東京工業大	60.1
2	東北大	58.5
3	筑波大	51.3
4	大阪大	51.0
5	東京大	49.7
6	九州大	48.8
7	北海道大	47.5
8	京都大	45.7
9	名古屋大	41.9
10	東京医科歯科大	39.0

【Industry】

産業界

国内順位	大学名	スコア
1	京都大	100.0
1	大阪大	100.0
1	東京大	100.0
1	東京工業大	100.0
5	東北大	99.9
6	名古屋大	99.5
7	東京医科歯科大	99.0
8	九州大	98.4
9	北海道大	95.1
10	筑波大	72.9

【Research Environment】

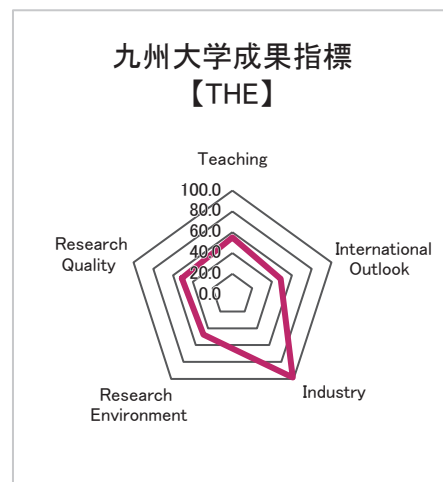
研究環境

国内順位	大学名	スコア
1	東京大	94.2
2	京都大	84.3
3	東北大	66.4
4	大阪大	65.7
5	東京工業大	63.3
6	名古屋大	55.7
7	九州大	47.5
8	北海道大	44.0
9	筑波大	42.6
10	東京医科歯科大	31.3

【Research Quality】

研究の質

国内順位	大学名	スコア
1	東京大	67.8
2	京都大	60.0
3	名古屋大	54.3
4	東北大	53.8
5	東京医科歯科大	53.4
6	筑波大	52.3
7	九州大	51.2
8	大阪大	50.5
9	東京工業大	49.4
10	北海道大	47.4



・【Teaching】、【International Outlook】、【Industry】、【Research Environment】、【Research Quality】は、Top500位以内の日本国内の大学間で比較。

出典: 英タイムズ・ハイアー・エデュケーション (THE) Web サイト

1-6. 他大学との比較 - 国際 - (つづき)

【QS 分野別世界大学ランキング(2023年3月公表)の国内比較】

◆ Arts & Humanities ◆

【Architecture / Built Environment】

国内順位	大学名	スコア
1 (17)	東京大	79.2
2 (47)	東京工業大	72.9
3 (51-100)	京都大	—
4 (101-150)	九州大	—
4 (101-150)	東北大	—
4 (101-150)	早稲田大	—
7 (151-200)	慶應義塾大	—
7 (151-200)	名古屋大	—
7 (151-200)	大阪大	—
10 (201-240)	北海道大	—

【Art & Design】(\*4)

国内順位	大学名	スコア
1 (44)	東京大	65.7
2 (51-100)	千葉大	—
3 (101-150)	武蔵野大	—
3 (101-150)	筑波大	—
5 (151-200)	九州大学	—
5 (151-200)	京都大学	—
7 (201-240)	京都工芸繊維大	—

【Linguistics】

国内順位	大学名	スコア
1 (24)	東京大	78.4
2 (79)	京都大	69.7
3 (98)	早稲田大	67.5
4 (101-150)	大阪大	—
4 (101-150)	東京外国語大	—
6 (151-200)	慶應義塾大	—
6 (151-200)	名古屋大	—
6 (151-200)	東北大	—
6 (151-200)	筑波大	—
10 (251-300)	上智大	—
11 (301-320)	九州大	—

◆ Engineering & Technology ◆

【Modern Languages】

国内順位	大学名	スコア
1 (9)	東京大	88.1
2 (27)	京都大	82.6
3 (53)	早稲田大	78.5
4 (101-150)	大阪大	—
5 (151-200)	東北大	—
5 (151-200)	東京外国語大	—
7 (201-250)	名古屋大	—
8 (251-300)	一橋大	—
8 (251-300)	神戸大	—
8 (251-300)	立命館大	—
∴		
13 (301-340)	九州大	—

【Computer Science】

国内順位	大学名	スコア
1 (49)	東京大	75.0
2 (114)	東京工業大	67.3
3 (118)	京都大	67.1
4 (151-200)	大阪大	—
4 (151-200)	早稲田大	—
6 (201-250)	慶應義塾大	—
6 (201-250)	東北大	—
8 (251-300)	九州大	—
9 (301-350)	名古屋大	—
10 (401-450)	北陸先端科学技術大学院大	—

【Engineering - Chemical】

国内順位	大学名	スコア
1 (22)	東京大	83.0
2 (45)	京都大	78.3
3 (69)	東京工業大	74.8
4 (101-150)	九州大	—
4 (101-150)	北海道大	—
4 (101-150)	大阪大	—
4 (101-150)	東北大	—
8 (151-200)	名古屋大	—
9 (201-250)	早稲田大	—
10 (251-300)	東京理科大	—

【Engineering - Civil & Structural】(\*3)

国内順位	大学名	スコア
1 (25)	東京大	82.6
2 (51-100)	京都大	—
2 (51-100)	東京工業大	—
4 (151-200)	北海道大	—
4 (151-200)	東北大	—
6 (201-230)	九州大	—
6 (201-230)	名古屋大	—

【Engineering - Electrical & Electronic】

国内順位	大学名	スコア
1 (32)	東京大	79.6
2 (51)	東京工業大	76.3
3 (90)	京都大	71.4
4 (122)	東北大	69.2
5 (151-200)	大阪大	—
6 (201-250)	九州大	—
6 (201-250)	名古屋大	—
6 (201-250)	早稲田大	—
9 (251-300)	北海道大	—
9 (251-300)	慶應義塾大	—

【Engineering - Mechanical, Aeronautical & Manufacturing】

国内順位	大学名	スコア
1 (21)	東京大	83.4
2 (68)	東京工業大	75.6
3 (81)	東北大	74.4
4 (88)	京都大	73.7
5 (151-200)	九州大	—
5 (151-200)	名古屋大	—
5 (151-200)	大阪大	—
8 (201-250)	北海道大	—
8 (201-250)	慶應義塾大	—
8 (201-250)	早稲田大	—

◆ Life Sciences & Medicine ◆

【Engineering - Mineral & Mining】(\*1)

国内順位	大学名	スコア
1 (50)	九州大	65.6

【Agriculture & Forestry】

国内順位	大学名	スコア
1 (34)	東京大	74.3
2 (45)	東京農工大	72.4
3 (47)	京都大	72.1
4 (84)	北海道大	67.2
5 (101-150)	東北大	—
6 (151-200)	九州大	—
6 (151-200)	名古屋大	—
6 (151-200)	筑波大	—
9 (201-250)	神戸大	—
10 (251-300)	鹿児島大	—

【Biological Sciences】

国内順位	大学名	スコア
1 (27)	東京大	81.6
2 (46)	京都大	77.7
3 (94)	大阪大	73.0
4 (151-200)	北海道大	—
4 (151-200)	名古屋大	—
4 (151-200)	東北大	—
4 (151-200)	東京工業大	—
8 (201-250)	九州大	—
8 (201-250)	筑波大	—
10 (251-300)	慶應義塾大	—

出典：英国クアクアレリ・シモンズ (Quacquarelli Symonds:QS) Web サイト

1-6. 他大学との比較 - 国際 - (つづき)

【QS 分野別世界大学ランキング(2023年3月公表)の国内比較】

◆ Life Sciences & Medicine ◆ (つづき)

【Medicine】

国内順位	大学名	スコア
1 (42)	東京大	79.8
2 (59)	京都大	77.0
3 (119)	大阪大	71.4
4 (136)	東京医科歯科大	70.3
5 (148)	慶應義塾大	69.3
6 (151-200)	東北大	—
7 (201-250)	九州大	—
7 (201-250)	北海道大	—
7 (201-250)	名古屋大	—
10 (301-350)	神戸大	—

【Pharmacy & Pharmacology】

国内順位	大学名	スコア
1 (36)	東京大	78.7
2 (85)	京都大	73.6
3 (151-200)	大阪大	—
3 (151-200)	東北大	—
5 (201-250)	九州大	—
5 (201-250)	北海道大	—
7 (251-300)	慶應義塾大	—
7 (251-300)	名古屋大	—
9 (301-350)	千葉大	—
9 (301-350)	東京薬科大	—

◆ Natural Sciences ◆

【Chemistry】

国内順位	大学名	スコア
1 (14)	東京大	86.6
2 (29)	京都大	81.2
3 (44)	東京工業大	79.5
4 (59)	大阪大	77.5
5 (96)	東北大	74.0
6 (98)	九州大	73.9
7 (101)	名古屋大	73.7
8 (105)	北海道大	73.3
9 (201-250)	東京理科大	—
10 (251-300)	慶應義塾大	—

【Earth & Marine Sciences】(\*3)

国内順位	大学名	スコア
1 (12)	東京大	89.1
2 (51-100)	京都大	—
3 (101-150)	北海道大	—
3 (101-150)	名古屋大	—
3 (101-150)	東北大	—
3 (101-150)	東京工業大	—
7 (151-200)	九州大	—
8 (201-230)	筑波大	—

【Environmental Sciences】

国内順位	大学名	スコア
1 (33)	東京大	84.7
2 (85)	京都大	79.7
3 (101-150)	北海道大	—
3 (101-150)	東京工業大	—
5 (151-200)	東北大	—
6 (201-250)	九州大	—
7 (251-300)	名古屋大	—
8 (301-350)	大阪大	—
8 (301-350)	筑波大	—
10 (351-400)	東京農工大	—

【Geography】(\*2)

国内順位	大学名	スコア
1 (16)	東京大	85.9
2 (33)	京都大	81.9
3 (51-100)	早稲田大	—
4 (101-150)	慶應義塾大	—
5 (151-200)	九州大	—

【Geology】(\*3)

国内順位	大学名	スコア
1 (13)	東京大	87.9
2 (51-100)	京都大	—
3 (101-150)	北海道大	—
3 (101-150)	名古屋大	—
3 (101-150)	東北大	—
6 (151-200)	九州大	—
6 (151-200)	東京工業大	—
8 (201-230)	筑波大	—

【Geophysics】(\*3)

国内順位	大学名	スコア
1 (13)	東京大	88.5
2 (51-100)	京都大	—
3 (101-150)	北海道大	—
3 (101-150)	名古屋大	—
3 (101-150)	東北大	—
6 (151-200)	東京工業大	—
7 (201-230)	九州大	—
7 (201-230)	筑波大	—

【Materials Science】

国内順位	大学名	スコア
1 (20)	東京大	82.9
2 (46)	東京工業大	78.0
3 (47)	東北大	77.7
4 (53)	京都大	76.7
5 (87)	大阪大	74.0
6 (101-150)	九州大	—
7 (151-200)	北海道大	—
7 (151-200)	名古屋大	—
9 (251-300)	東京理科大	—
9 (251-300)	筑波大	—

【Mathematics】

国内順位	大学名	スコア
1 (28)	東京大	80.6
2 (51)	京都大	77.1
3 (74)	東京工業大	73.8
4 (151-200)	名古屋大	—
4 (151-200)	大阪大	—
4 (151-200)	東北大	—
4 (151-200)	早稲田大	—
8 (201-250)	九州大	—
9 (301-350)	北海道大	—
9 (301-350)	慶應義塾大	—

【Physics & Astronomy】

国内順位	大学名	スコア
1 (10)	東京大	90.0
2 (30)	京都大	83.1
3 (37)	東京工業大	81.1
4 (50)	東北大	79.0
5 (52)	大阪大	78.7
6 (75)	名古屋大	76.8
7 (201-250)	九州大	—
7 (201-250)	筑波大	—
9 (251-300)	北海道大	—
9 (251-300)	東京理科大	—

◆ Social Sciences & Management ◆

【Business & Management Studies】

国内順位	大学名	スコア
1 (97)	東京大	71.2
2 (142)	早稲田大	67.8
3 (151-200)	一橋大	—
3 (151-200)	慶應義塾大	—
3 (151-200)	京都大	—
6 (251-300)	神戸大	—
7 (301-350)	大阪大	—
8 (451-500)	国際大	—
9 (551-580)	九州大	—
9 (551-580)	立命館大	—

出典: 英国クアクアレリ・シモンズ (Quacquarelli Symonds:QS) Web サイト



1-6. 他大学との比較 -国際- (つづき)

【QS 分野別世界大学ランキング(2023年3月公表)の国内比較】

◆ Social Sciences & Management ◆ (つづき)

【Economics & Econometrics】

【Law】

国内順位	大学名	スコア	国内順位	大学名	スコア
1 (40)	東京大	75.7	1 (19)	東京大	81.5
2 (82)	京都大	70.7	2 (78)	京都大	71.9
3 (104)	一橋大	68.5	3 (92)	早稲田大	70.4
4 (116)	早稲田大	67.5	4 (101-150)	慶應義塾大	—
5 (133)	慶應義塾大	66.5	5 (151-200)	大阪大	—
5 (133)	大阪大	66.5	6 (201-250)	九州大	—
7 (201-250)	神戸大	—	6 (201-250)	一橋大	—
8 (251-300)	名古屋大	—	6 (201-250)	神戸大	—
9 (301-350)	九州大	—	6 (201-250)	名古屋大	—
9 (301-350)	東京工業大	—	10 (251-300)	東北大	—

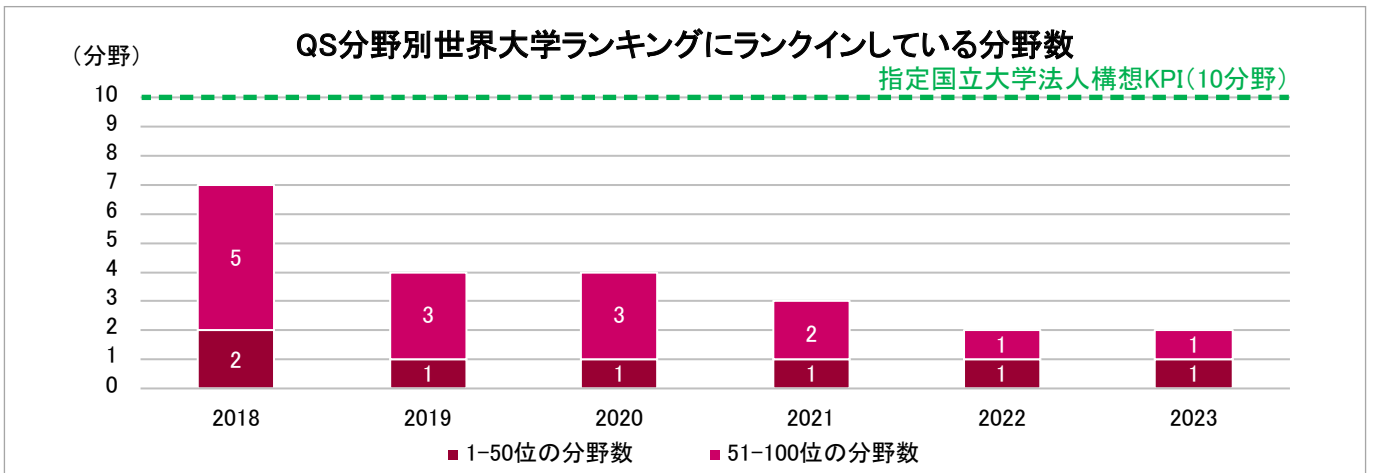
- ・ ( )内はQS分野別世界大学ランキングの順位。
- ・ 全54分野のうち、本学がランクインしている26分野のみ掲載したものである。
- ・ (\*1) 世界で70位まで発表されているもの。
- ・ (\*2) 世界で210位まで発表されているもの。
- ・ (\*3) 世界で230位まで発表されているもの。
- ・ (\*4) 世界で240位まで発表されているもの。

【参考】QS分野別 世界大学ランキングにランクインしている分野数の比較(指定国立大学法人間)

大学名	50位以内	100位以内
東京大	36	40
京都大	12	32
東京工業大	5	11
東北大	2	4
九州大	1	2
東京医科歯科大	1	1
大阪大	0	5
筑波大	0	2
名古屋大	0	2
一橋大	0	0

・ 本学が100位以内にランクインしている分野(2023)  
 Mineral & Mining (50位)  
 Chemistry (98位)

★指定国立大学法人構想の成果指標(KPI)です



出典: 英国クアクアレリ・シモンズ(Quacquarelli Symonds:QS) Web サイト

## 1-7. 他大学との比較 - 評価 -

### ◆学長からの評価◆

#### 【総合】

順位	大学名	人
1	京都大	114
2	東京工業大	98
3	東北大	92
4	東京大	87
5	金沢工業大	68
6	大阪大	44
7	国際基督教大	38
8	名古屋大	36
8	国際教養大	36
10	早稲田大	33
⋮		
20	九州大	18
20	東京医科歯科大	18

(2022)

#### 【研究面で注目】

順位	大学名	人
1	京都大	104
2	東京大	73
3	東北大	70
4	東京工業大	65
5	大阪大	40
6	名古屋大	30
7	慶應義塾大	21
8	早稲田大	20
9	筑波大	18
10	近畿大	17
11	東京医科歯科大	14
12	九州大	11

(2022)

・ランキングの見方(出典より引用)

2022年7月、全国の国公立大学776校の学長にアンケートを送付し、23年1月下旬までに回答のあった548校の学長の意見をまとめた。アンケートでは「教育面での制度や成果」「研究面での制度や成果」などで注目している大学について、それぞれ6大学まで名前を挙げてもらった。【総合】は「教育面」、「研究面」を足したものである。

### ◆高校からの評価◆

#### 【教育力が高い】

順位	大学名	ポイント
1	東京大	464
2	東北大	443
3	京都大	288
4	国際教養大	130
5	東京理科大	116
6	早稲田大	106
7	大阪大	97
8	国際基督教大	91
9	北海道大	85
10	九州大	73

(2022)

#### 【改革力が高い】

順位	大学名	ポイント
1	早稲田大	252
2	東北大	209
3	近畿大	181
4	東京大	120
5	立命館大	103
6	東洋大	88
7	立教大	60
8	明治大	59
9	京都大	52
10	筑波大	49
⋮		
16	九州大	28
16	広島大	28

(2022)

#### 【生徒に勧めたい(国公立)】

順位	大学名	ポイント
1	東京大	871
2	京都大	682
3	東北大	514
4	大阪大	178
5	東京工業大	172
5	北海道大	172
7	国際教養大	169
8	名古屋大	115
9	筑波大	111
9	一橋大	111
11	九州大	106

(2022)

・ランキングの見方(出典より引用)

大学通信調べ(2022年)。全国の進学校約2000校にアンケートを行い、740校から回答を得た。「面倒見が良い大学」などの各項目別に、進路指導教諭のおすすめの大学を5校選んで順位をつけてもらい、1番目の大学を5ポイント、2番目を4ポイント…として集計した。

出典: 朝日新聞出版「大学ランキング2024年版」

1-7. 他大学との比較 - 評価 - (つづき)

◆社会人からの評価◆

【地域貢献に積極的】

順位	大学名	ポイント
1	東京大	490
2	京都大	354
3	早稲田大	254
4	近畿大	204
5	北海道大	194
6	東北大	157
7	慶應義塾大	152
8	九州大	106
9	大阪大	92
10	名古屋大	71
10	明治大	71

(2022)

【20年で社会的評価が高まった】

順位	大学名	ポイント
1	東京大	739
2	京都大	514
3	近畿大	319
4	早稲田大	213
5	慶應義塾大	192
6	青山学院大	155
7	明治大	136
8	東北大	105
9	大阪大	95
10	名古屋大	68
10	北海道大	68
⋮		
13	九州大	48

(2022)

【人事採用担当者なら気になる】

順位	大学名	ポイント
1	東京大	989
2	京都大	593
3	早稲田大	389
4	慶應義塾大	344
5	大阪大	126
6	東北大	125
7	明治大	108
8	北海道大	91
9	九州大	70
10	青山学院大	64
10	近畿大	64

(2022)

【コミュニケーション力が高い】

順位	大学名	ポイント
1	早稲田大	769
2	慶應義塾大	595
3	東京大	467
4	京都大	284
5	青山学院大	167
6	明治大	166
7	日本大	101
8	上智大	95
9	大阪大	93
10	近畿大	74
⋮		
14	九州大	44
14	立命館大	44

(2022)

【卒業生が魅力的】

順位	大学名	ポイント
1	東京大	891
2	京都大	674
3	早稲田大	566
4	慶應義塾大	455
5	明治大	111
6	大阪大	102
7	東北大	79
8	青山学院大	77
9	北海道大	73
10	九州大	63

(2022)

・ランキングの見方(出典より引用)

大学通信調べ。全国の社会人を対象としたインターネット調査を実施し、項目別に大学ごとのランキングにまとめた。調査は2022年。回答者数は1,000人で、大学卒の会社員または公務員が調査対象となる。地域が偏ることなく調査を実施、男女比もほぼ1対1となっている。質問項目では、「全国にある大学の中から3大学」と「あなたの住むエリアおよび近隣にある大学から3大学」の最大6校を回答してもらい、回答順にそれぞれ3ポイント、2ポイント、1ポイントとして集計した。

出典：朝日新聞出版「大学ランキング2024年版」

## 1-8. 他大学との比較—その他—

### ◆学長、理事長の出身◆

【学長の出身（最終学歴）】

順位	大学名	人
1	東京大	91
2	京都大	40
3	東北大	29
4	早稲田大	22
5	九州大	21
6	大阪大	20
7	北海道大	19
8	筑波大	18
8	名古屋大	18
10	広島大	17
10	慶應義塾大	17

(2022)

【理事長の出身（最終学歴）】

順位	大学名	人
1	東京大	69
2	慶應義塾大	37
3	早稲田大	30
4	京都大	28
5	九州大	17
6	上智大	15
7	東北大	13
8	東京医科歯科大	10
8	関西学院大	10
8	日本大	10
8	明治大	10
8	立教大	10

(2022)

### ◆社長の出身◆

【社長の出身（国立大学間）】

順位	大学名	人
1	東京大	4,244
2	京都大	2,540
3	大阪大	2,390
4	北海道大	2,224
5	九州大	2,045
6	東北大	1,922
7	神戸大	1,887
8	広島大	1,819
9	千葉大	1,468
10	名古屋大	1,401

(2022)

【社長の出身・女性（国立大学間）】

順位	大学名	人
1	東京大	178
2	広島大	130
3	大阪大	121
4	九州大	115
5	東京医科歯科大	102
6	千葉大	94
7	神戸大	90
8	筑波大	88
9	北海道大	87
10	新潟大	79

(2022)

・ランキングの見方（出典より引用）

東京商エリサーチの企業データベース約400万社（2022年7月）の代表者データ（個人企業を含む）のうち、公開されている出身大学を抽出、集計した。同一人物が複数の企業で社長を務めている場合、売上高が高い企業を優先して重複企業を集計対象外とした。人数には大学院出身者を含む場合がある。

出典：朝日新聞出版「大学ランキング2024年版」

# 1-9. 他大学との比較－指定国立大学法人等間－

## ◆指定国立大学法人等基本情報◆

項目	大学名	九州大 (2023)	九州大 (2022)	北海道大	東北大	東京大	名古屋大
学長		1	1	1	1	1	1
副学長		17	15	9	11	20	9
学長・副学長 計	(※1)	18	16	(※7) 10	(※9) 12	(※10) 21	10
教授		676	680	692	923	1,355	608
准教授		665	683	592	722	967	495
講師		148	158	138	208	292	177
助教		873	880	530	1,167	1,294	356
助手		9	8	8	146	29	2
教諭						41	32
教員数(学長・副学長を除く)	(※2)	2,371	2,409	1,960	(※8) 3,166	3,978	1,670
職員数	(※2)	3,686	3,668	1,946	(※8) 3,221	4,210	1,512
学部生		11,707	11,683	11,224	10,629	13,962	9,525
大学院生[博士前期・修士]		4,046	3,984	3,734	3,954	7,218	3,864
大学院生[専門職]		316	293	203	278	830	111
大学院生[博士後期・博士]		2,589	2,600	2,380	2,730	6,123	2,334
学生数	(※2)	18,658	18,560	17,541	17,591	28,133	15,834
学部数	(※3)	12	(※7) 12	(※7) 12	(※9) 10	(※7) 10	(※7) 9
大学院数	(※3)	19	(※7) 19	(※7) 21	(※9) 15	(※7) 15	(※7) 13
附置研究所数	(※2)	4	(※7) 4	(※7) 5	(※9) 6	(※7) 11	(※7) 3
共同利用・共同研究拠点数 (R4.4月現在)	(※4)	5	5	7	7	9	5
教育関係共同利用拠点数 (R4.8.31現在)	(※5)	1	1	5	3	1	2
運営費交付金 (単位:百万円)	(※6)	38,998	38,725	36,217	45,333	81,756	31,009
QS世界大学ランキング2024 順位(2023年6月公表)		164		196	113	28	176
QS分野別世界大学ランキング2023 [50位以内ランクインの分野数] (2023年3月公表)		1		0	2	36	0
QS分野別世界大学ランキング2023 [100位以内ランクインの分野数] (2023年3月公表)		2		1	4	40	2

・他大学との比較は、原則R4.5.1現在の情報である。注釈がある項目については、それに従う。

- (※1) R5.6.1現在
- (※2) R5.5.1現在
- (※3) R5.4.1現在
- (※4) R5.4月現在
- (※5) R5.7.31現在
- (※6) R5年度予算
- (※7) R4.4.1現在
- (※8) 再雇用職員、退職者を含む。
- (※9) R4.7.1現在
- (※10) R4.4.4現在
- (※11) 特定有期雇用教職員を除く。
- (※12) 派遣・休職・育休は含まない。寄附講座教員、特任教職員(常勤)は含み、嘱託職員、非常勤教員等(特任教員、特任研究員、医員、非常勤講師)、非常勤職員は含まない。
- (※13) R4.9.1現在

出典:九州大 教員数、職員数:学校基本調査  
 共同利用・共同研究拠点数 文部科学省ホームページ(共同利用・共同研究拠点及び国際共同利用・共同研究拠点一覧)  
 教育関係共同利用拠点数 文部科学省ホームページ(教育関係共同利用 認定拠点一覧)  
 運営費交付金 各大学:令和4年度 決算報告書  
 東京医科歯科大:国立大学法人東京医科歯科大学財務部保有データ  
 QS世界大学ランキング2024, QS分野別世界大学ランキング2023 英国クアクアレリ・シモンズ(Quacquarelli Symonds:QS) Web サイト  
 上記以外の項目については、各大学の概要・ホームページ等を参照  
 九州大学概要2022、2023  
 北海道大学概要2022  
 東北大学概要2022  
 東京大学の概要2022、資料編2022  
 名古屋大学プロフィール2022  
 京都大学概要2022、データ編  
 大阪大学プロフィール2022  
 筑波大学リーフレット令和4年度、ホームページ  
 東京医科歯科大学アウトライン2022概要  
 東京工業大学データブック2022-2023  
 一橋大学ホームページ データ集(2022年度)

教職員数等

学生数

志願状況

入学状況

学位取得状況

進路・就職

資格試験等

研究

国際

産学官連携

附属病院

収入・支出

研究プログラム及び教育プログラムの実施状況

1-9. 他大学との比較－指定国立大学法人等間－（つづき）

項目	大学名	京都大	大阪大	筑波大	東京医科 歯科大	東京工業大	一橋大			
学長		1	1	1	1	1	1			
副学長		16	11	9	12	21	4			
学長・副学長 計	(※7)	17	(※9)	12	(※7)	10	13	22	(※13)	5
教授		969	969	564	171	377	194			
准教授		749	830	538	139	334	73			
講師		192	333	216	124	15	34			
助教		795	1,151	502	412	313	5			
助手		1	8	1			28			
教諭				547		45				
教員数（学長・副学長を除く）	(※11)	2,706	(※12)	3,291	2,368	846	1,084	334		
職員数	(※11)	2,714	(※12)	1,755	2,950	2,078	610	165		
学部生		12,808	14,890	9,631	1,483	4,803	4,341			
大学院生〔博士前期・修士〕		4,945	4,529	4,060	310	4,040	881			
大学院生〔専門職〕		729	220	203		99	391			
大学院生〔博士後期・博士〕		3,849	3,405	2,613	1,158	1,587	573			
学生数		22,331	23,044	16,507	2,951	10,529	6,186			
学部数	(※7)	10	11	9	(※7)	3	6	(※7)	4	
大学院数	(※7)	18	15	3	(※7)	2	6	(※7)	6	
附置研究所数	(※7)	12	6	0	(※7)	2	4	(※7)	1	
共同利用・共同研究拠点数 （R4.4月現在）		14	8	4	2	4	1			
教育関係共同利用拠点数 （R4.8.31現在）		4	1	3	0	0	0			
運営費交付金 （単位：百万円）		55,751	44,104	35,613	13,796	22,120	5,811			
QS世界大学ランキング2024 順位（2023年6月公表）		46	80	355	611-620	91	481			
QS分野別世界大学ランキング2023 〔50位以内ランクインの分野数〕 （2023年3月公表）		12	0	0	1	5	0			
QS分野別世界大学ランキング2023 〔100位以内ランクインの分野数〕 （2023年3月公表）		32	5	2	1	11	0			

・他大学との比較は、原則R4.5.1現在の情報である。注釈がある項目については、それに従う。

- (※1) R5.6.1現在
- (※2) R5.5.1現在
- (※3) R5.4.1現在
- (※4) R5.4月現在
- (※5) R5.7.31現在
- (※6) R5年度予算
- (※7) R4.4.1現在
- (※8) 再雇用職員、退職者を含む。
- (※9) R4.7.1現在
- (※10) R4.4.4現在
- (※11) 特定有期雇用教職員を除く。
- (※12) 派遣・休職・育休は含まない。寄附講座教員、特任教職員（常勤）は含み、嘱託職員、非常勤教員等（特任教員、特任研究員、医員、非常勤講師）、非常勤職員は含まない。
- (※13) R4.9.1現在

出典：九州大 教員数、職員数：学校基本調査  
 共同利用・共同研究拠点数 文部科学省ホームページ（共同利用・共同研究拠点及び国際共同利用・共同研究拠点一覧）  
 教育関係共同利用拠点数 文部科学省ホームページ（教育関係共同利用 認定拠点一覧）  
 運営費交付金 各大学：令和4年度 決算報告書  
 東京医科歯科大：国立大学法人東京医科歯科大学財務部保有データ  
 QS世界大学ランキング2024、QS分野別世界大学ランキング2023 英国クアクアレリ・シモンズ（Quacquarelli Symonds:QS）Web サイト  
 上記以外の項目については、各大学の概要・ホームページ等を参照  
 九州大学概要2022、2023  
 北海道大学概要2022  
 東北大学概要2022  
 東京大学の概要2022、資料編2022  
 名古屋大学プロフィール2022  
 京都大学概要2022、データ編  
 大阪大学プロフィール2022  
 筑波大学リーフレット令和4年度、ホームページ  
 東京医科歯科大学アウトライン2022概要  
 東京工業大学データブック2022-2023  
 一橋大学ホームページ データ集（2022年度）



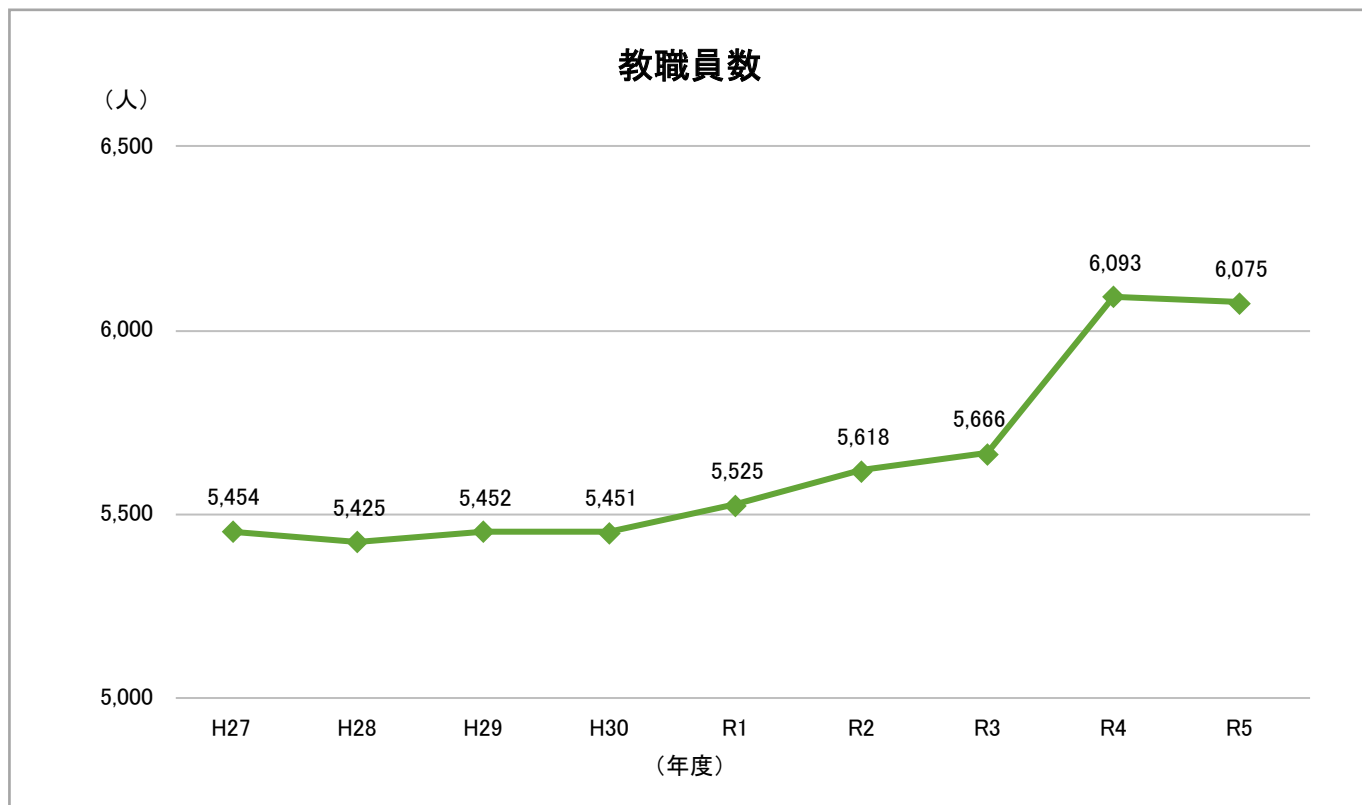
■その他の他大学との比較項目については、以下をご参照ください。

- P93 【自分の子どもに入学してほしい】、【一般選抜合格者のうち入学者の比率（国立大学）】
- P138 【国家公務員総合職】、【技術士】、【一級建築士】
- P141 【Scholarly Output（論文数）】、【Citation Count（被引用数）】、【FWCI（論文のインパクト）】
- P166 【民間企業との共同研究実施件数（全国 国公立大学間）】、【民間企業との共同研究費受入額（全国 国公立大学間）】、【民間企業との共同研究に伴う1件当たりの研究費受入額（全国 国公立大学間）】
- P169 【民間企業からの受託研究実施件数（全国 国公立大学間）】、【民間企業からの受託研究費受入額（全国 国公立大学間）】、【民間企業からの受託研究に伴う1件当たりの研究費受入額（全国 国公立大学間）】
- P171 【特許権実施等件数（外国分を含む）】、【特許権実施等収入（外国分を含む）】
- P187 科学研究費助成事業の比較（新規＋継続）【採択件数】、【女性比率】、【若手比率】、【配分額】  
科学研究費助成事業の比較（新規）【採択件数】、【採択率】

## 2. 教職員数等 (各年度5月1日現在)

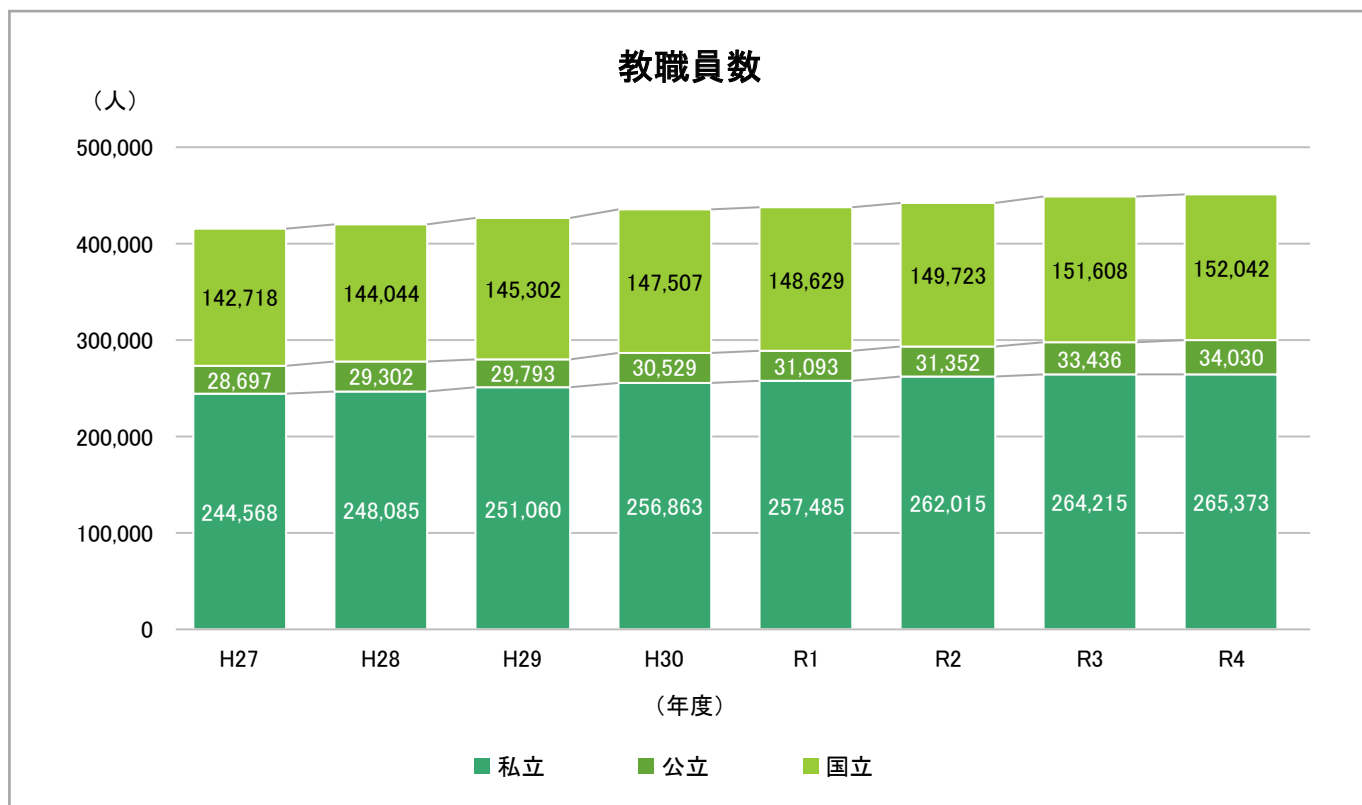
### 2-1. 教職員数

#### ◆九州大学◆



出典: 文部科学省 学校基本調査「学生教職員等状況票」

#### ◆全国 国公立大学◆

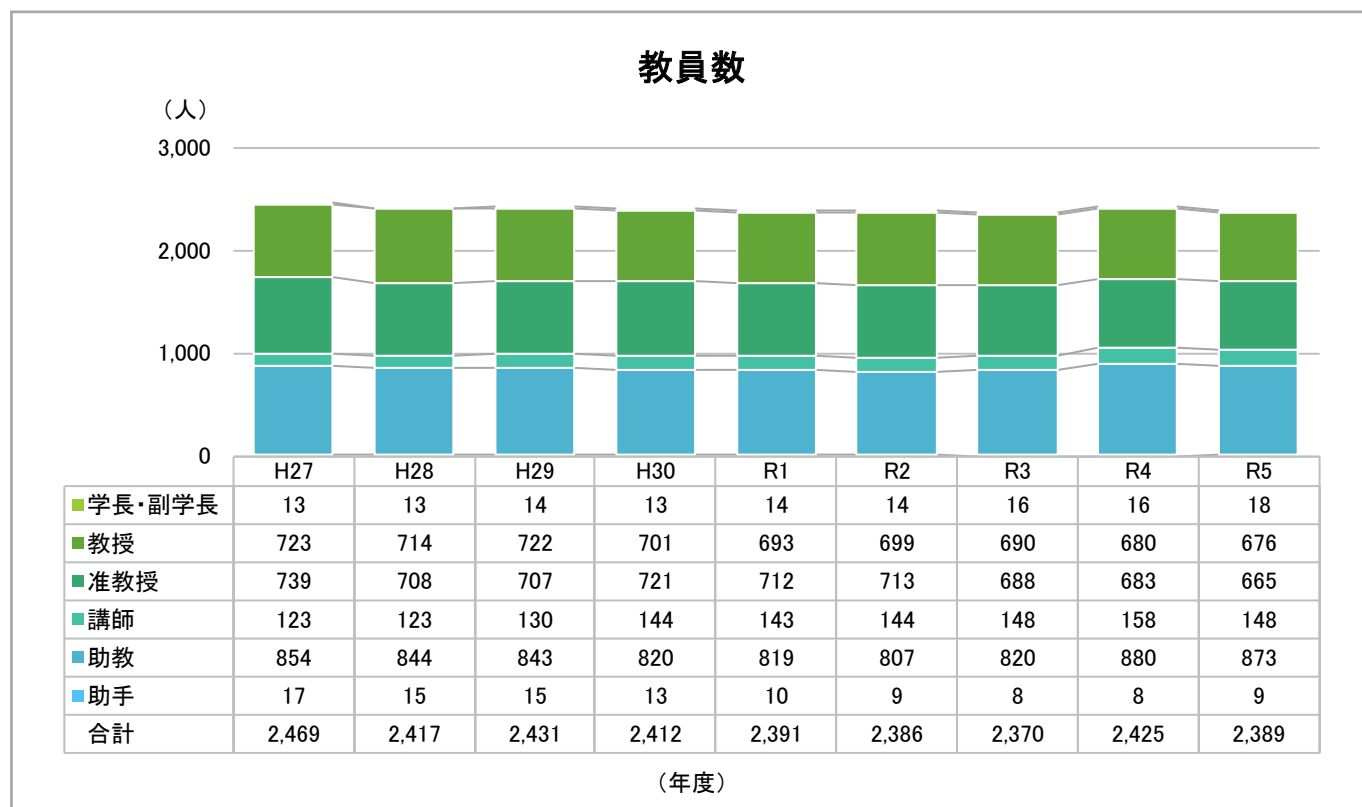


出典: 文部科学省 学校基本調査「職名別教職員数」「職務別職員数」

## 2-2. 教員数

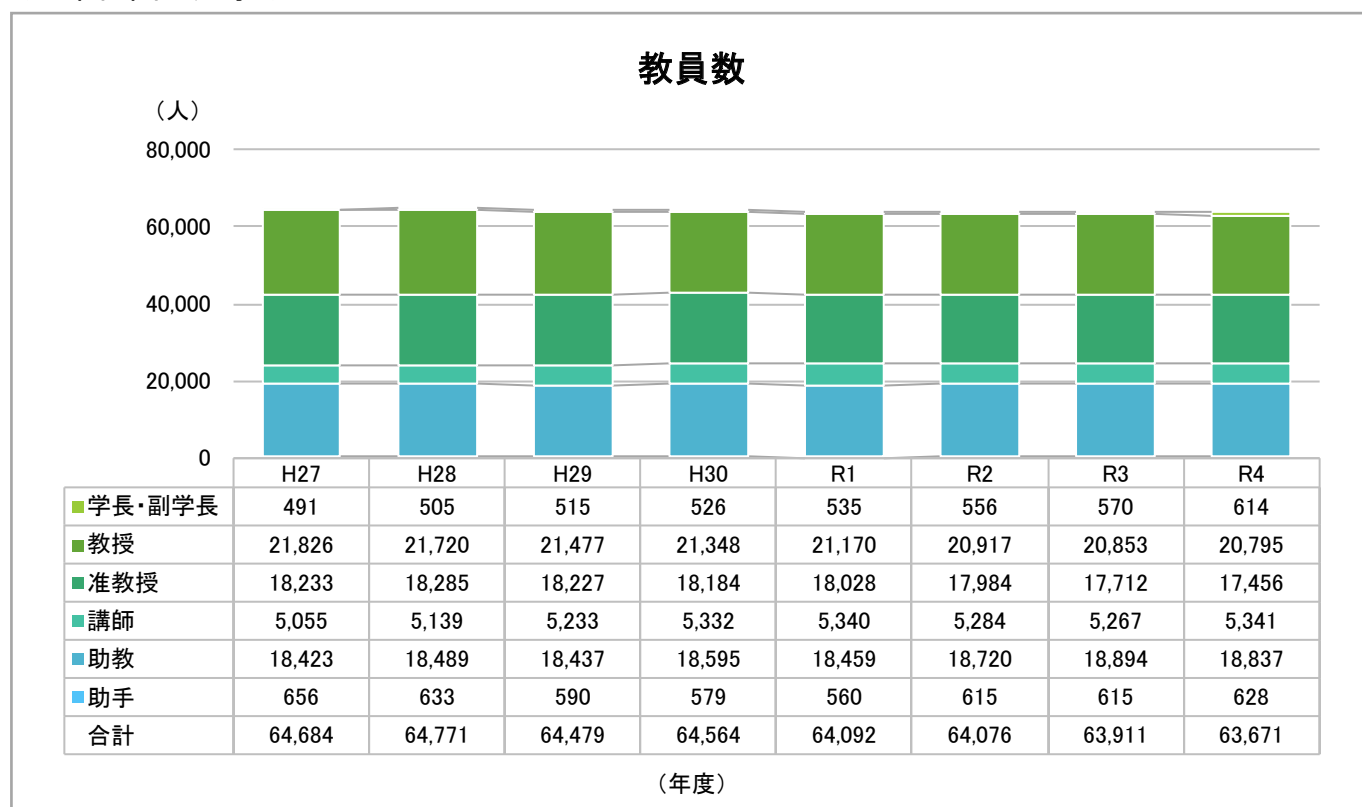
### 2-2-1. 教員数(全体)

#### ◆九州大学◆



出典: 文部科学省 学校基本調査「学生教職員等状況票」

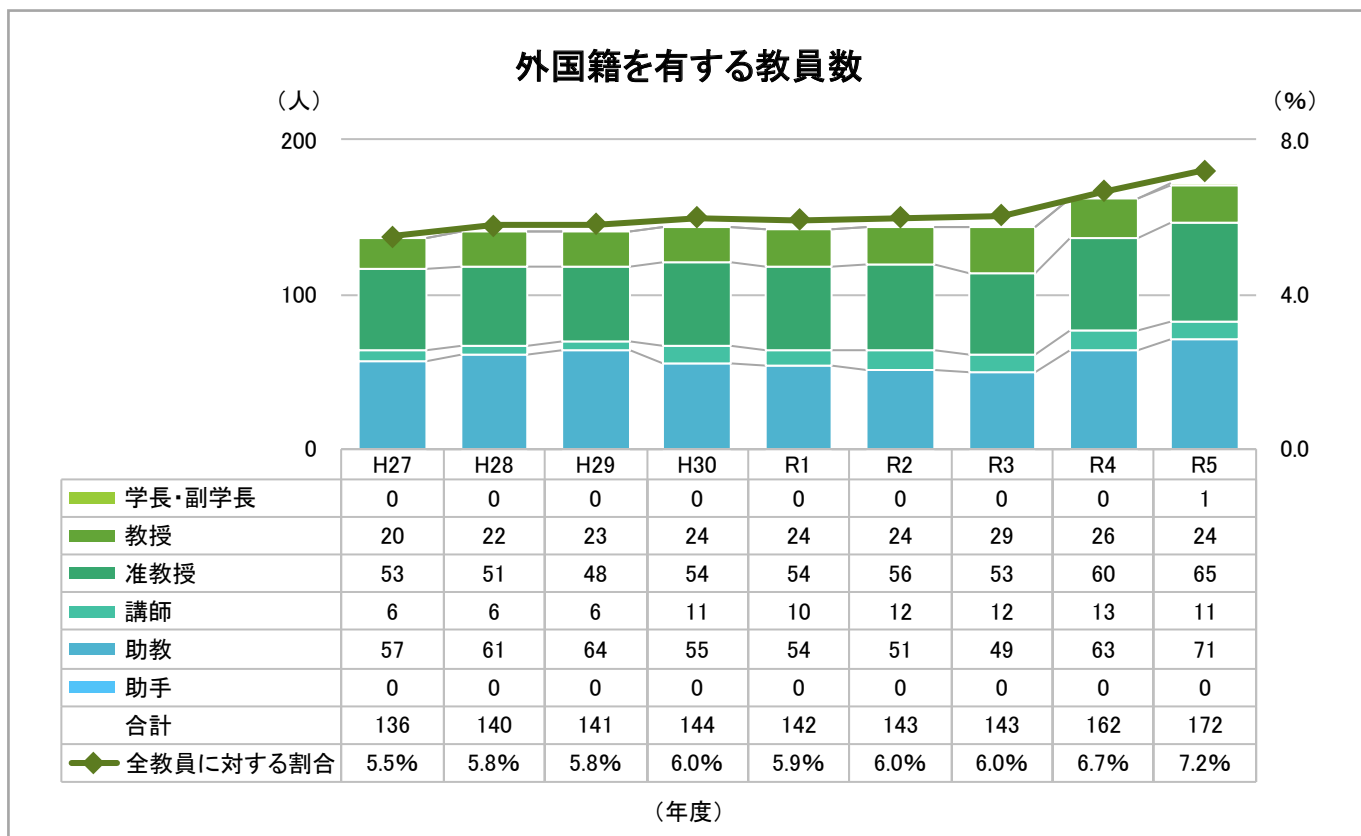
#### ◆全国 国立大学◆



出典: 文部科学省 学校基本調査「職名別教員数」

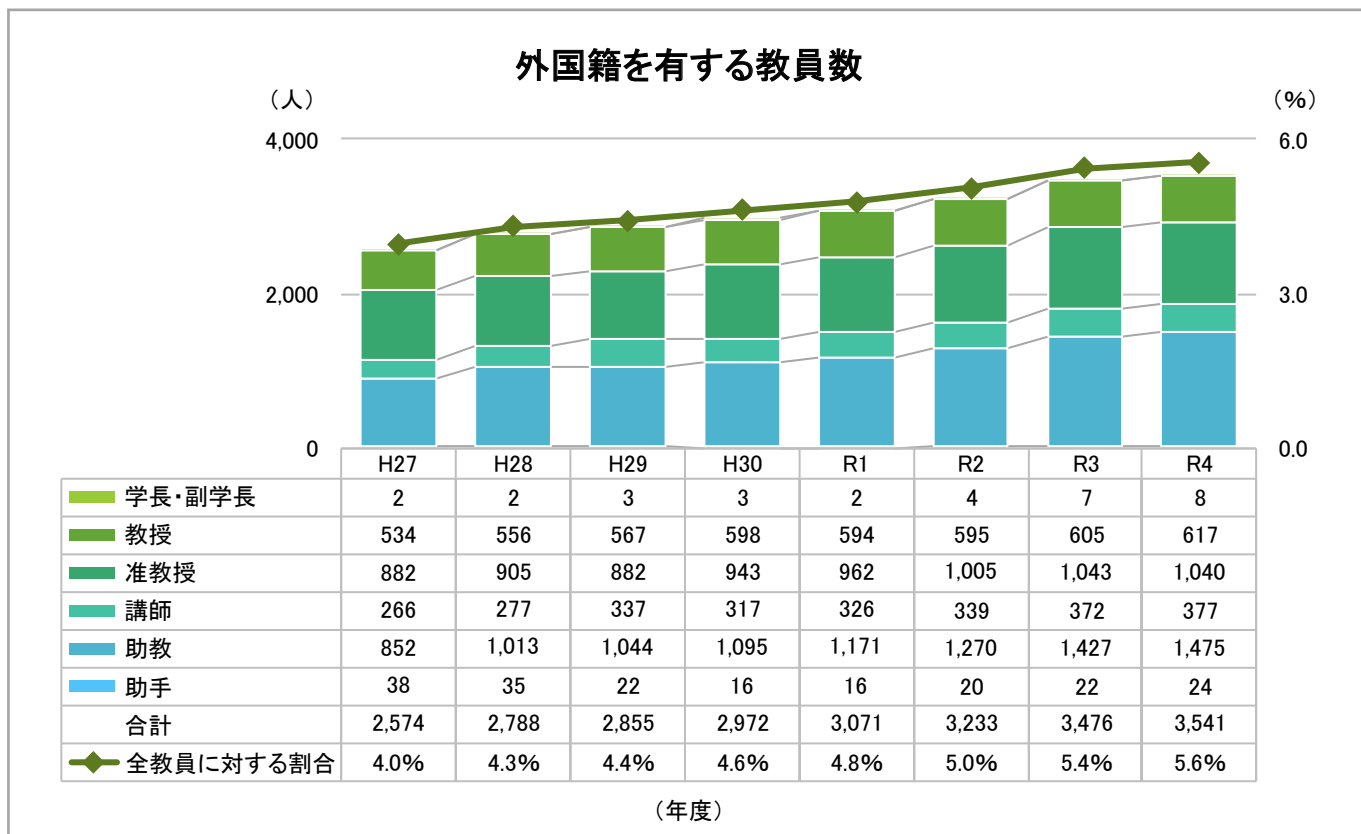
## 2-2-2. 教員数(外国籍) ※2-2-1. 教員数(全体)の内数

### ◆九州大学◆



出典: 文部科学省 学校基本調査「学生教職員等状況票」

### ◆全国 国立大学◆

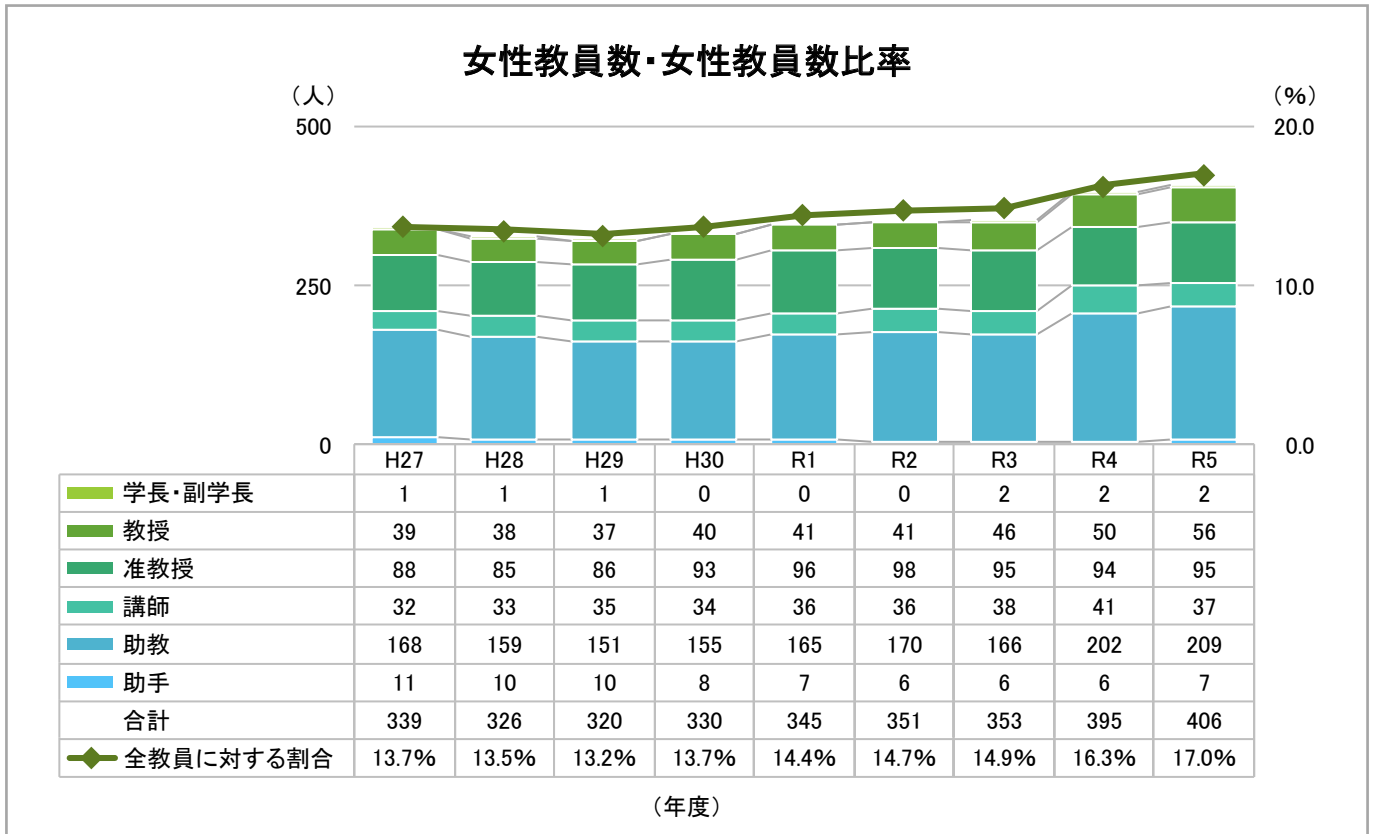


出典: 文部科学省 学校基本調査「職名別外国人教員数」

## 2-2-3. 教員数(女性)

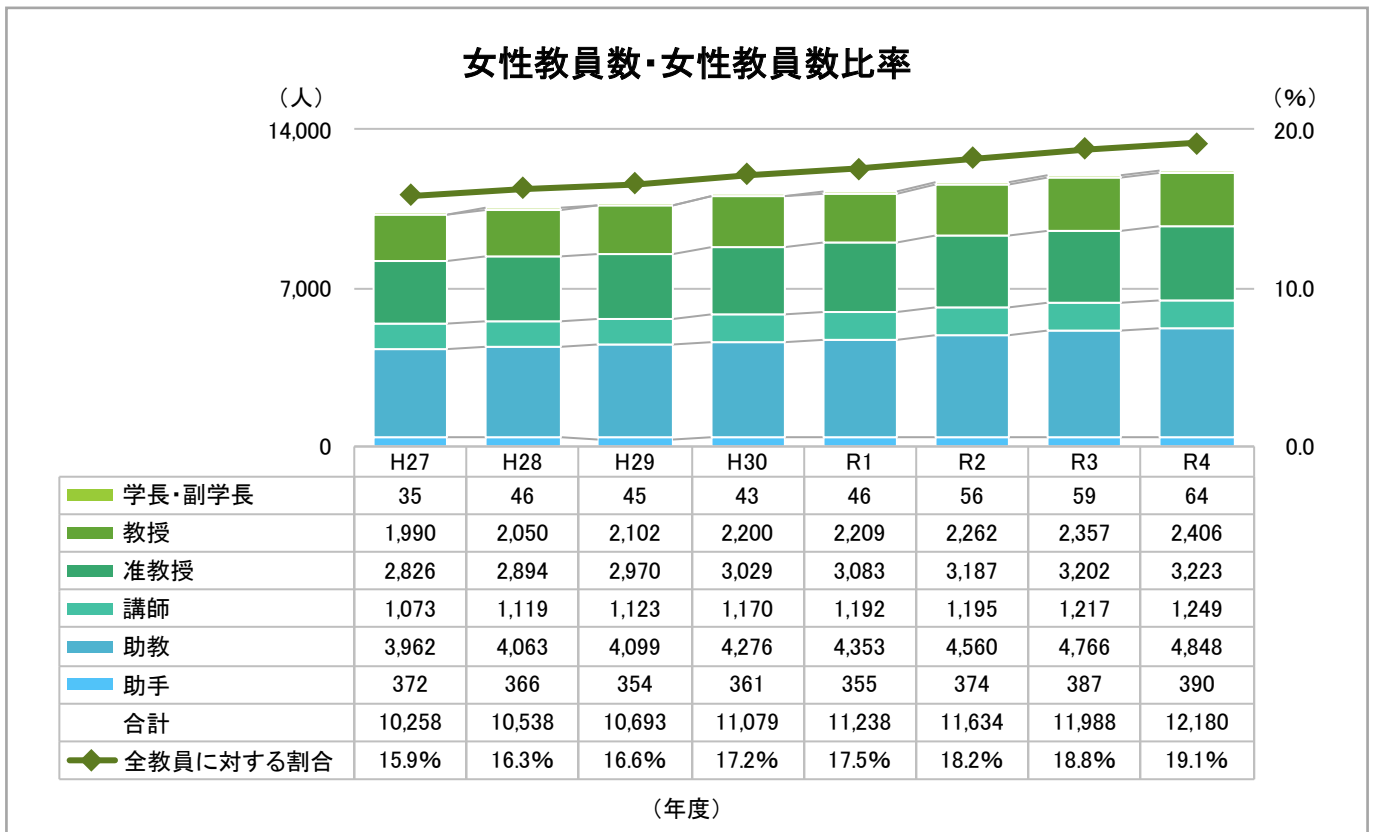
※2-2-1. 教員数(全体)の内数

### ◆九州大学◆



出典: 文部科学省 学校基本調査「学生教職員等状況票」

### ◆全国 国立大学◆

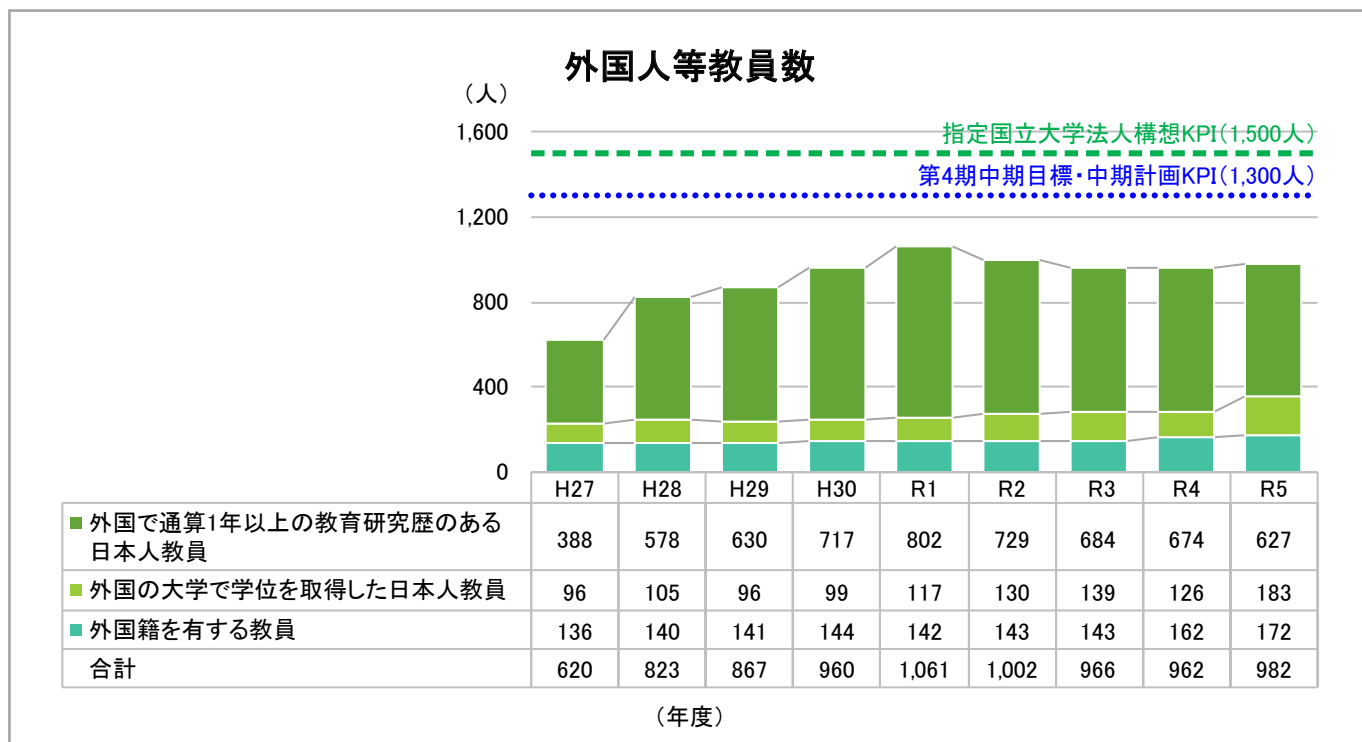


出典: 文部科学省 学校基本調査「職名別教員数」

## 【参考】外国人等教員数

◆九州大学◆

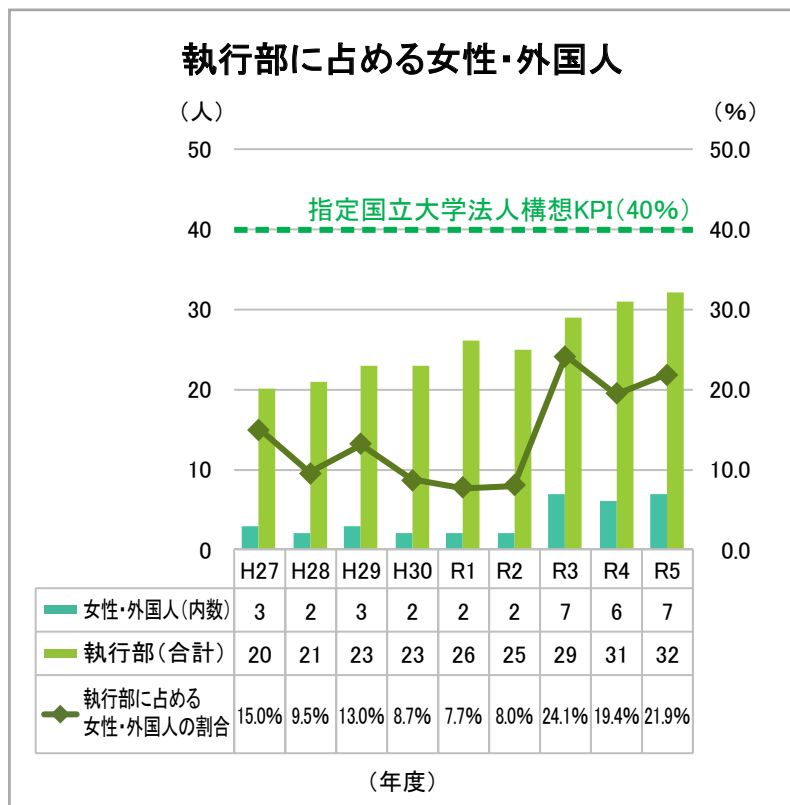
★指定国立大学法人構想の成果指標(KPI)です



出典：独立行政法人日本学術振興会「スーパーグローバル大学創成支援事業 フォローアップ結果」  
文部科学省 学校基本調査「学生教職員等状況票」

## 【参考】執行部の女性・外国人合計比率

★指定国立大学法人構想の成果指標(KPI)です



出典：九州大学概要(H27-R3年度)  
人事部保有データ 10月1日現在(R4-5年度)

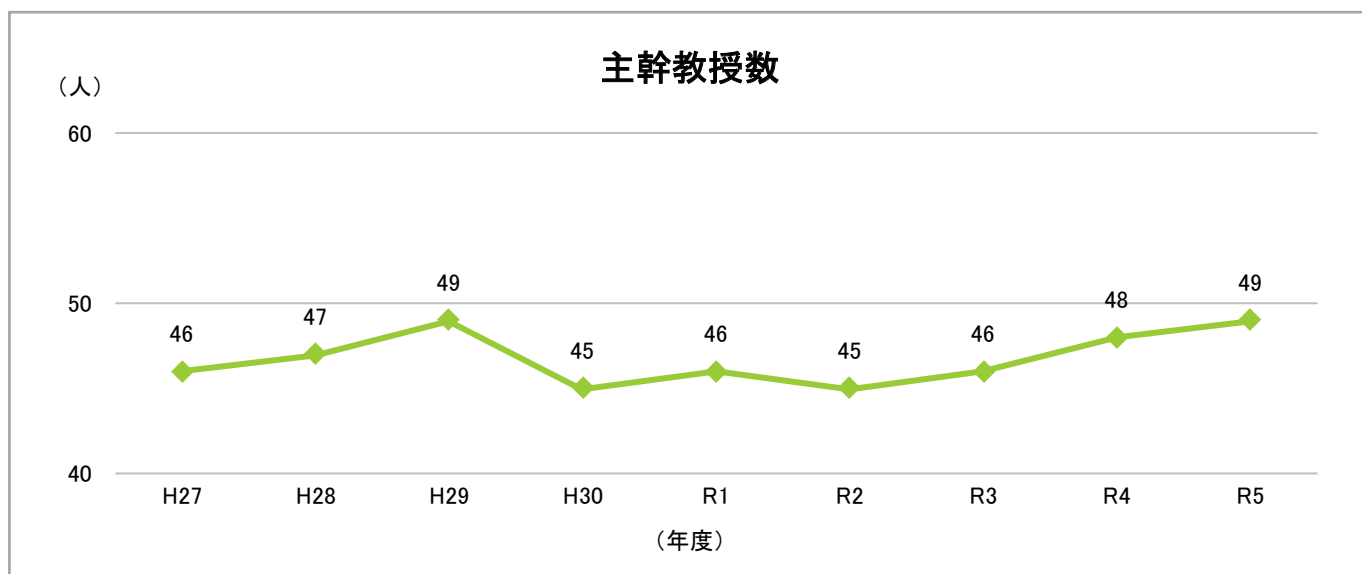
## 【参考】役員等

令和5年10月1日現在

役員	氏名	女性	外国人
総長	石橋 達朗		
理事・副学長・プロボスト	荒殿 誠		
理事・副学長	福田 晋		
理事・副学長	谷口 倫一郎		
理事・副学長	岩田 健治		
理事・副学長	園田 佳巨		
理事・事務局長	西田 憲史		
理事	神崎 智子	○	
理事	前田 裕子	○	
理事	片岡 之総		
副学長	白谷 正治		
	佐々木 一成		
	赤司 浩一		
	日下部 宜宏		
	尾本 章		
	原田 明		
	LAUWEREYNS JOHAN		○
	上山 あゆみ	○	
	鍋木 政彦		
	内田 誠一		
副理事	岡村 耕二		
	玉田 薫	○	
	萩島 理	○	
	高田 仁		
	清水 周次		
	大西 晋嗣		
	許斐 ナタリー	○	○
	野瀬 健		
	原田 恒司		
	小島 立		
田上 健一			
竹吉 正志朗			
計	32	6	2

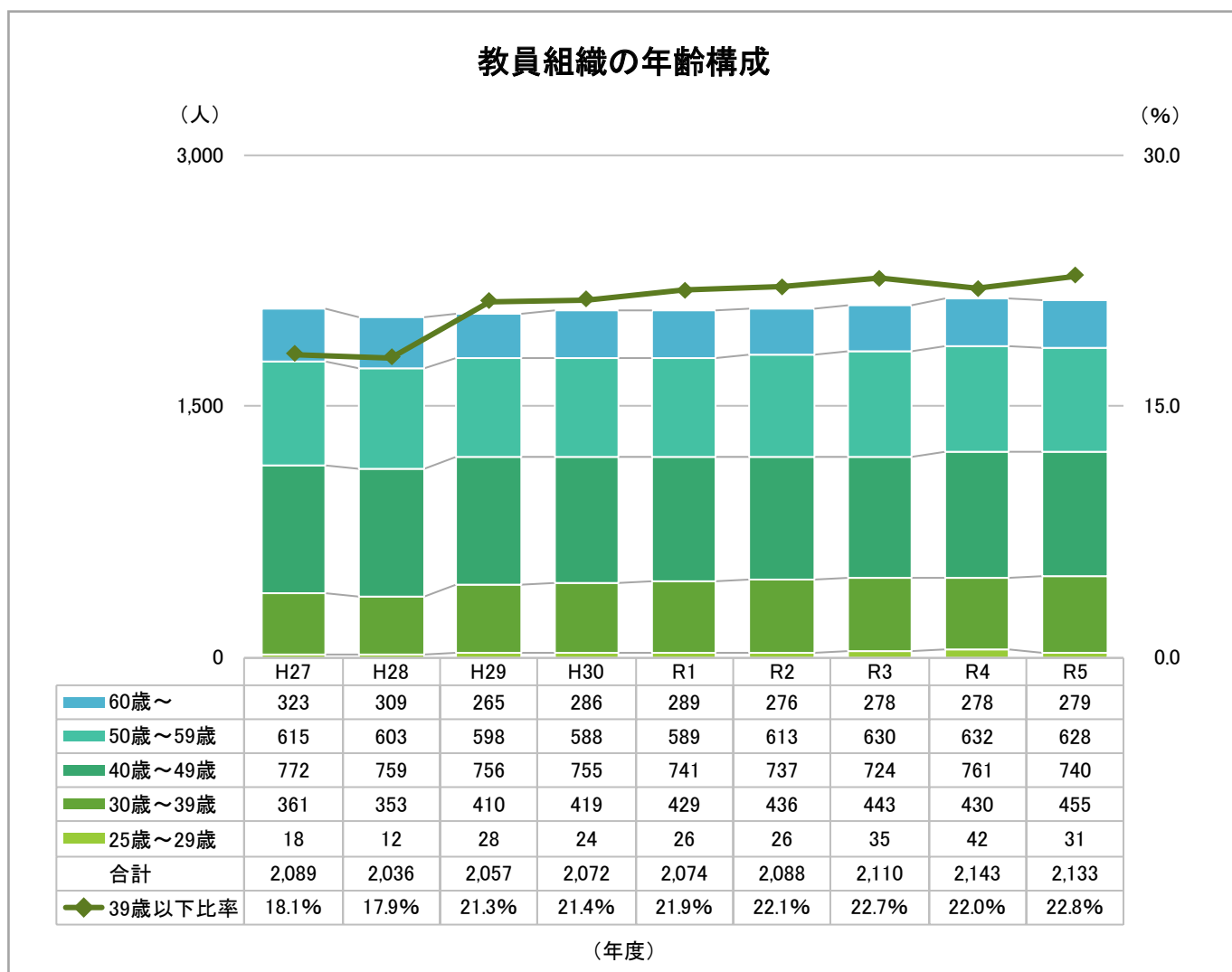


## 2-2-4. 教員数（主幹教授）



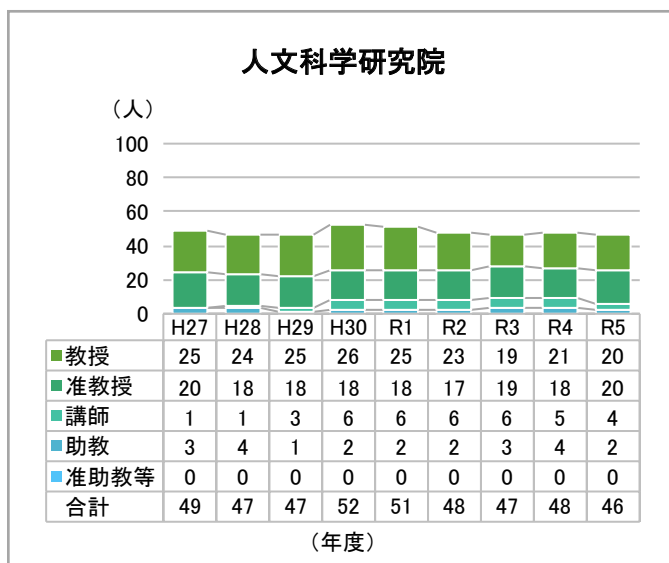
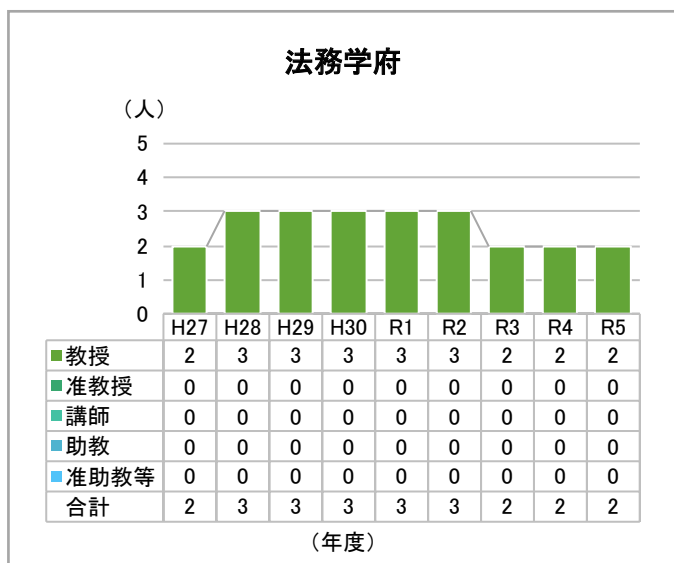
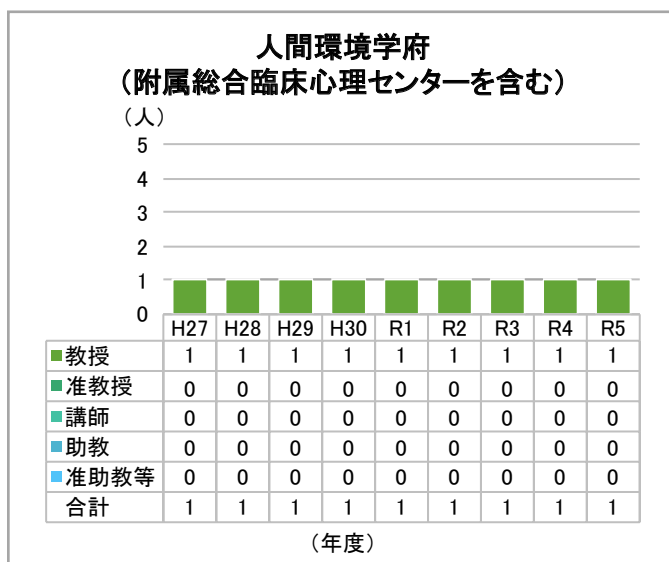
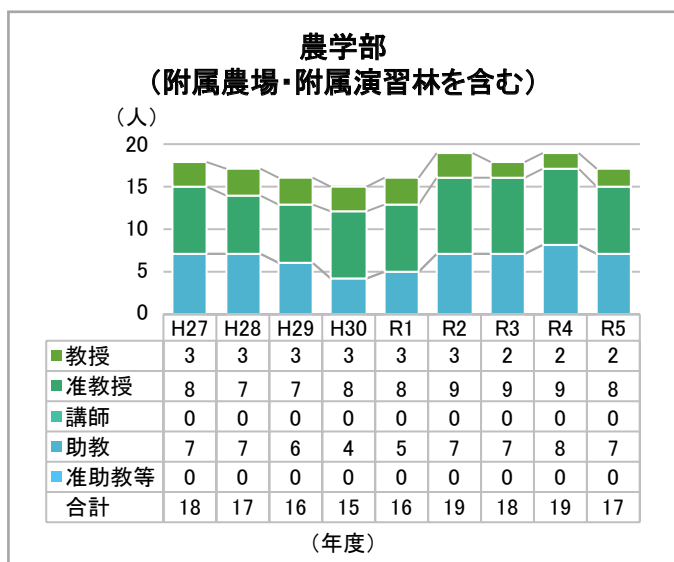
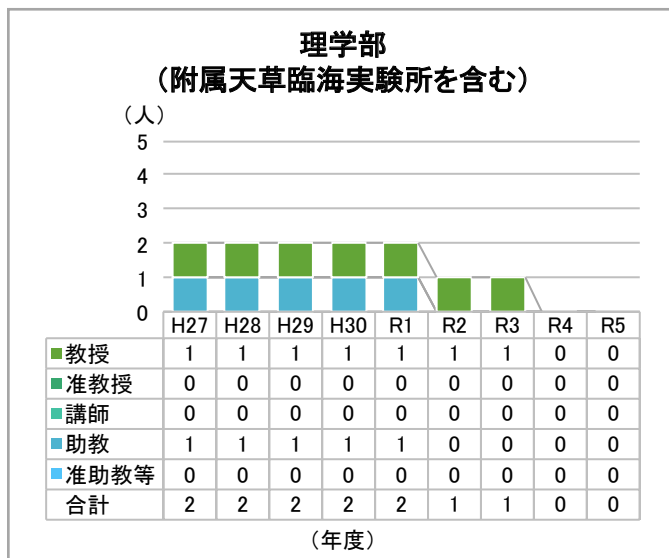
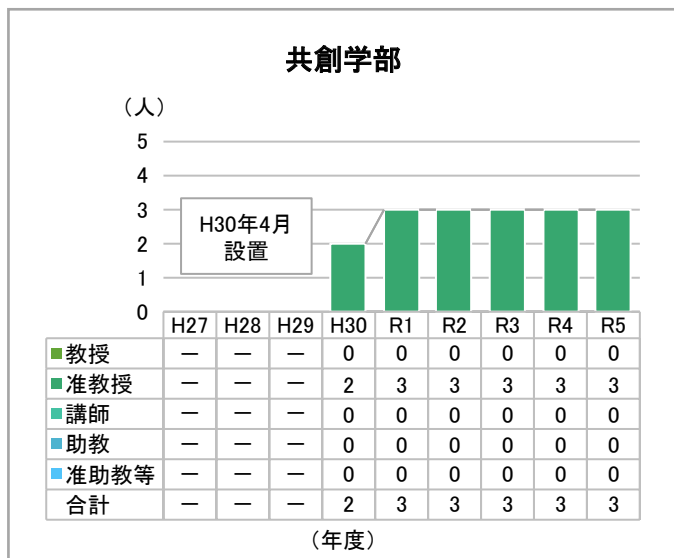
出典：九州大学概要

## 2-2-5. 教員組織の年齢構成



出典：九州大学概要

## 2-2-6. 教員数(部局別)

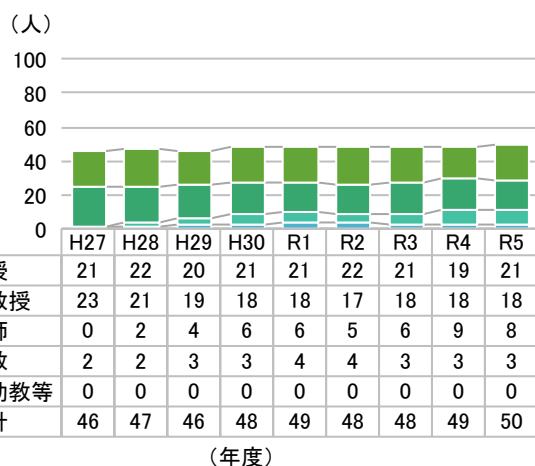


- ・ 休職者・育児休業者を含まず、休職等代替職員を含む。
- ・ 再雇用職員を含む。
- ・ 特定有期教員は除く。
- ・ 一部、本務所属以外に計上。R1年度より、本務のみ計上。
- ・ R1年度より、附属施設等、附属施設本務を計上。

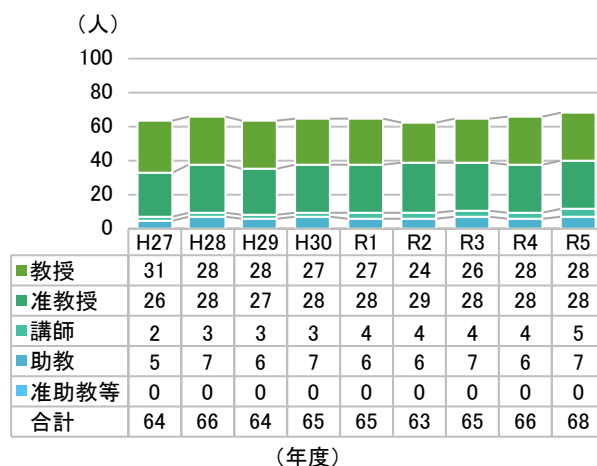
出典：九州大学概要

## 2-2-6. 教員数（部局別）（つづき）

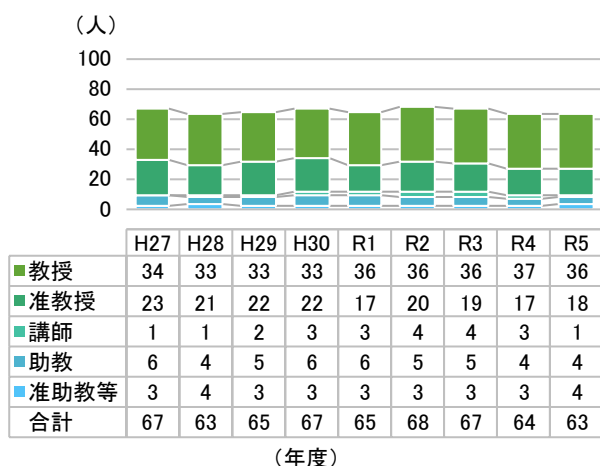
### 比較社会文化研究院



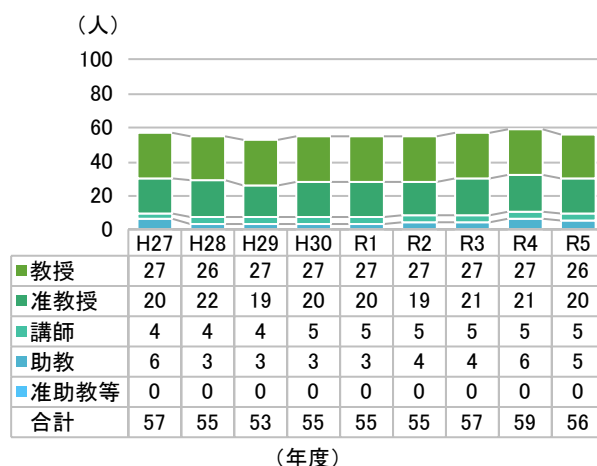
### 人間環境学研究院



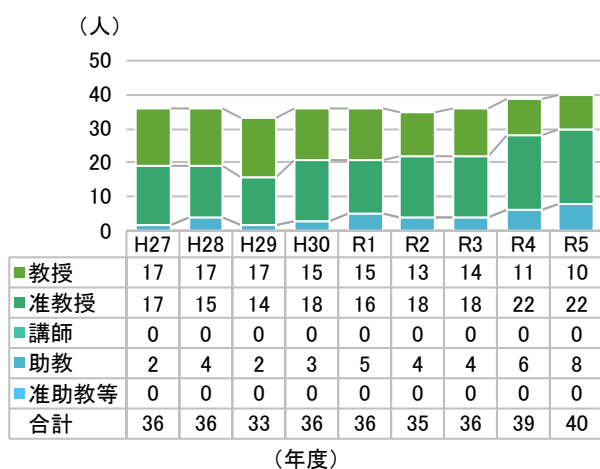
### 法学研究院



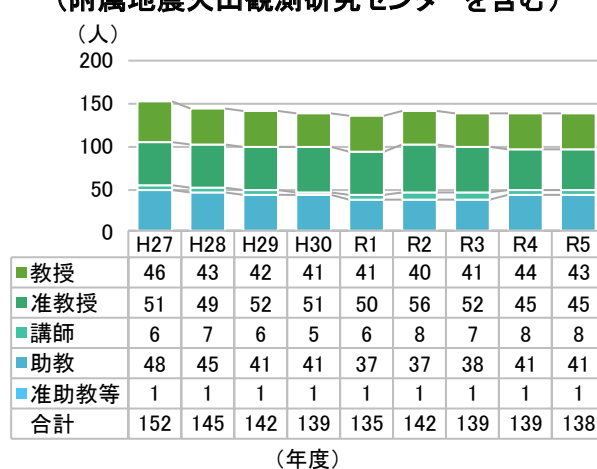
### 経済学研究院



### 言語文化研究院



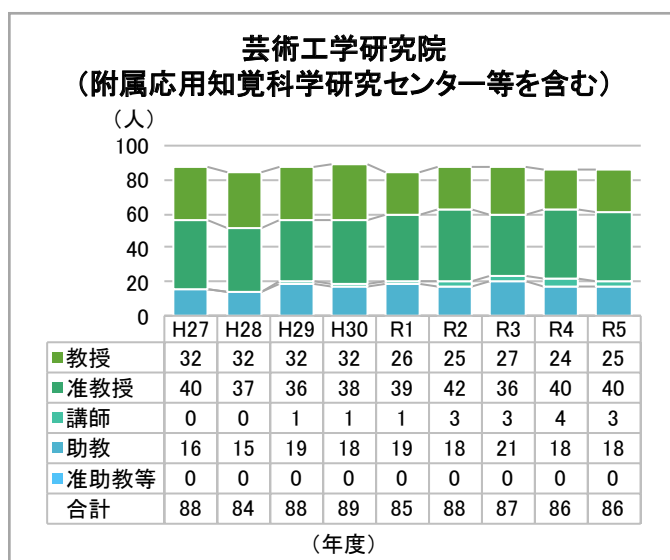
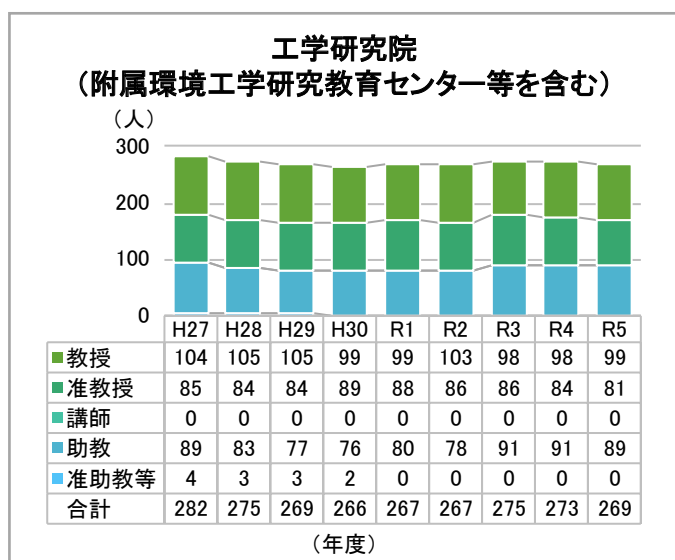
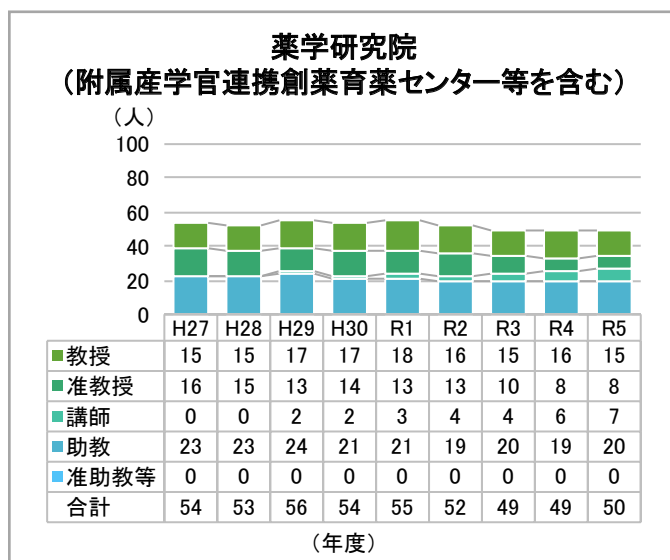
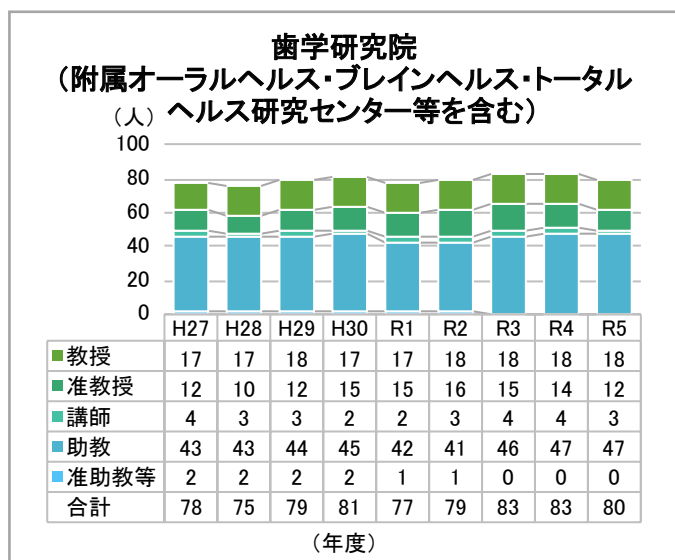
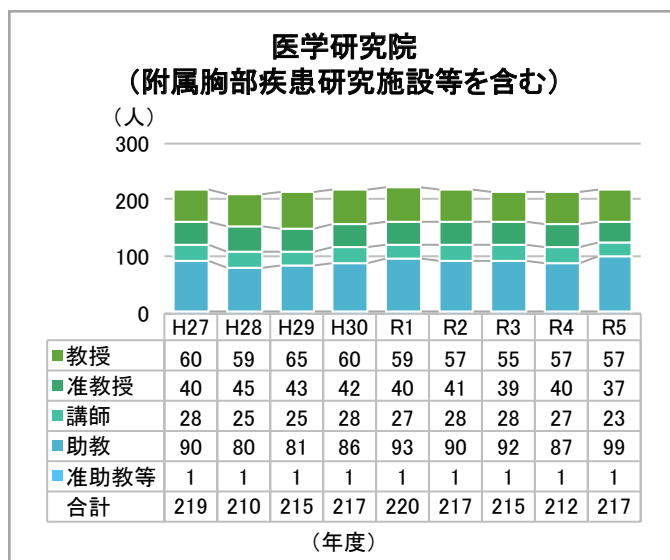
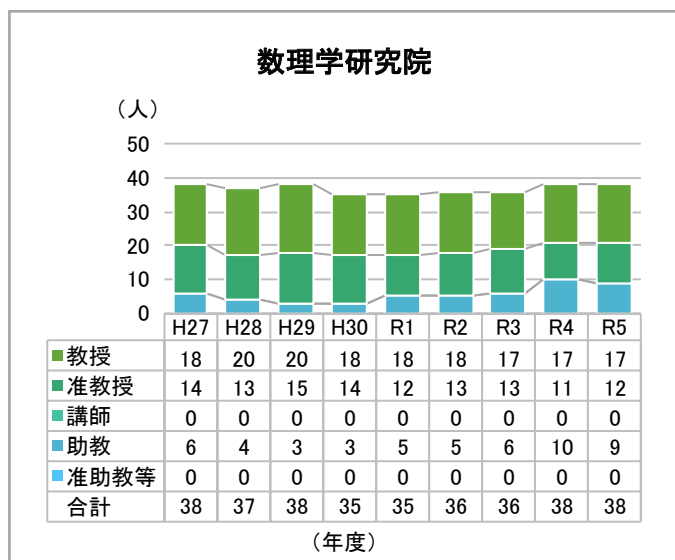
### 理学研究院 (附属地震火山観測研究センターを含む)



- ・ 休職者・育児休業者を含まず、休職等代替職員を含む。
- ・ 再雇用職員を含む。
- ・ 特定有期教員は除く。
- ・ 一部、本務所属以外に計上。R1年度より、本務のみ計上。
- ・ R1年度より、附属施設等、附属施設本務を計上。

出典：九州大学概要

2-2-6. 教員数（部局別）（つづき）



- ・ 休職者・育児休業者を含まず、休職等代替職員を含む。
- ・ 再雇用職員を含む。
- ・ 特定有期教員は除く。
- ・ 一部、本務所属以外に計上。R1年度より、本務のみ計上。
- ・ R1年度より、附属施設等、附属施設本務を計上。

出典：九州大学概要

2-2-6. 教員数（部局別）（つづき）

教職員数等

学生数

志願状況

入学状況

学位取得状況

進路・就職状況

資格試験等

研究

国際

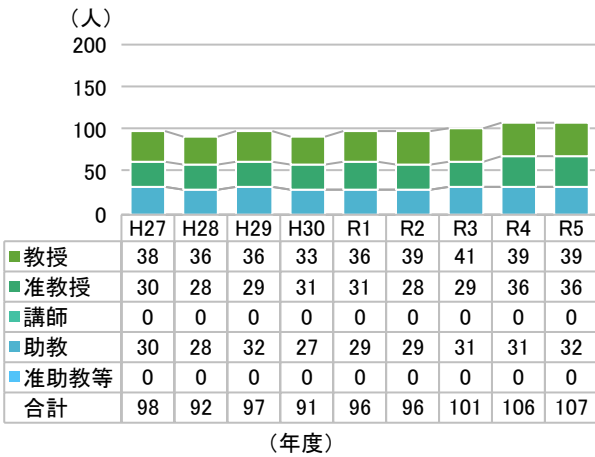
産学官連携

附属病院

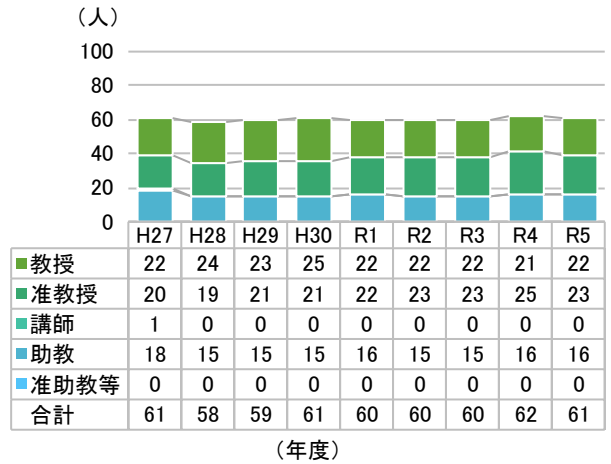
収入・支出

研究プログラム及び教育プログラムの稼働状況

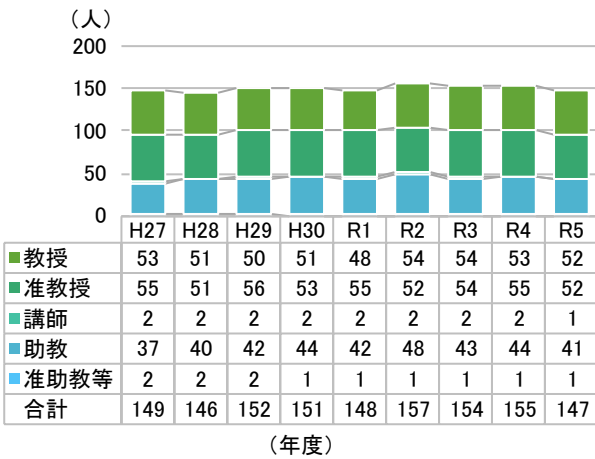
システム情報科学研究院  
(附属光・量子プロセス研究開発センター等を含む)



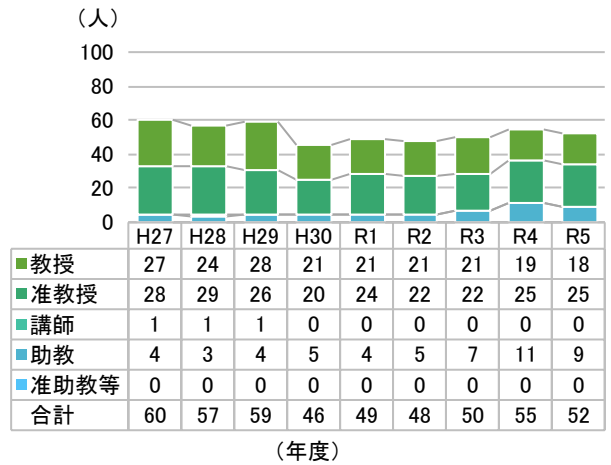
総合理工学研究院



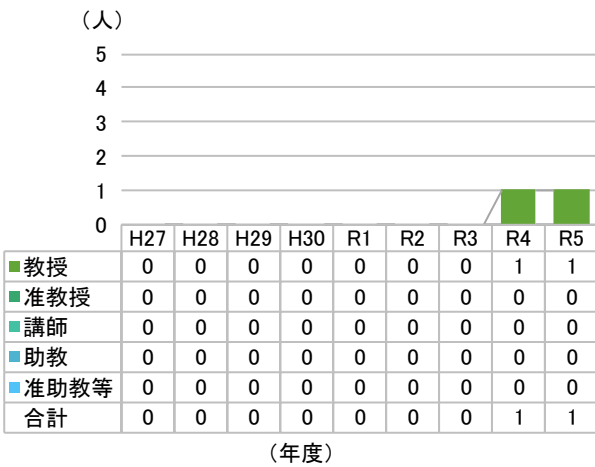
農学研究院  
(附属生物的防除研究施設等を含む)



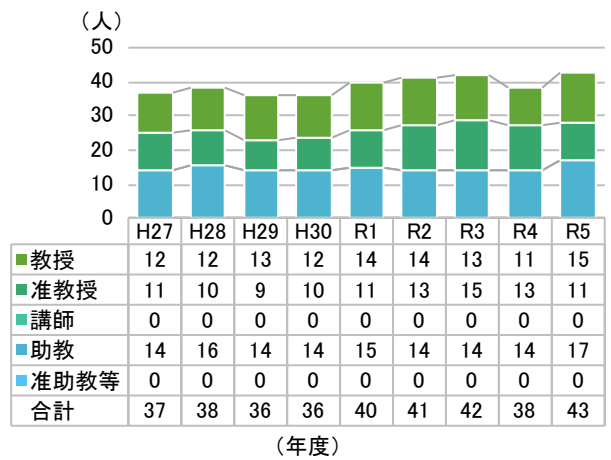
基幹教育院



高等研究院



生体防御医学研究所  
(附属高深度オミクスサイエンスセンター等を含む)

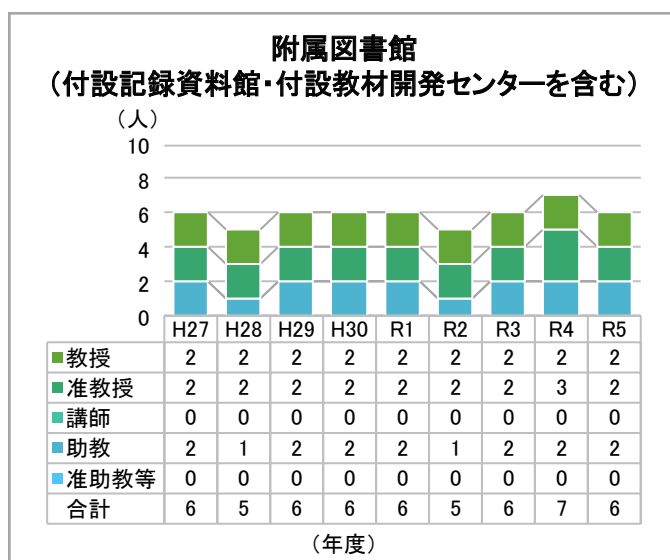
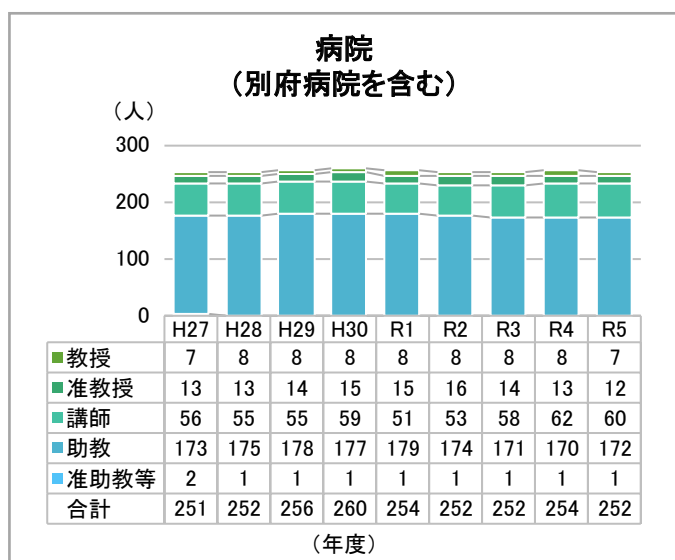
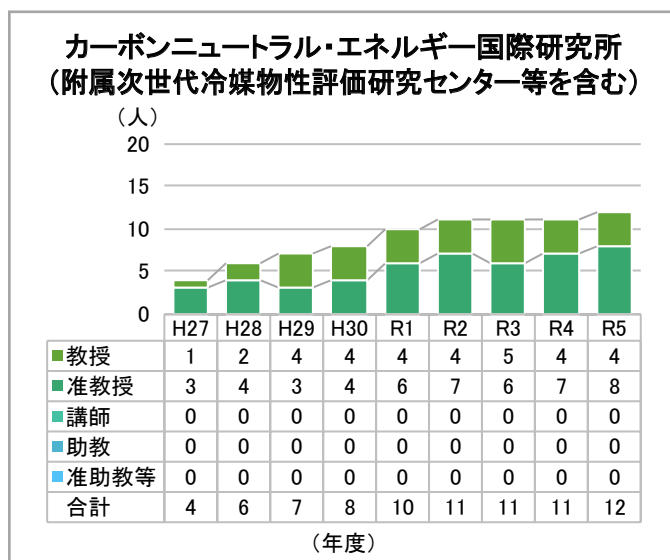
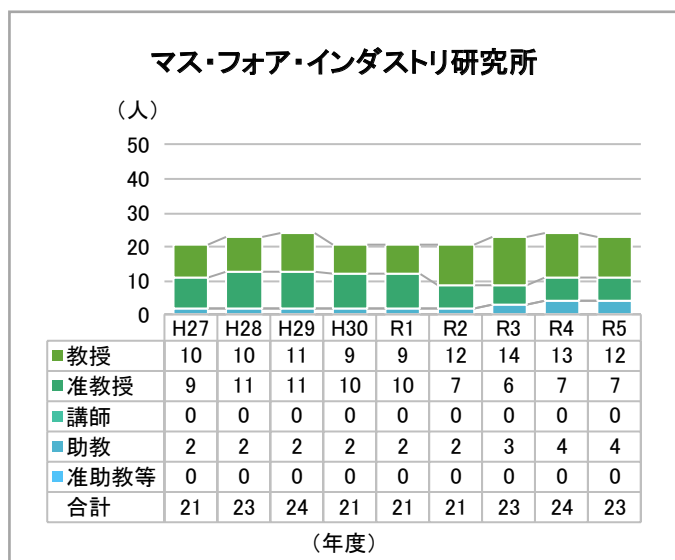
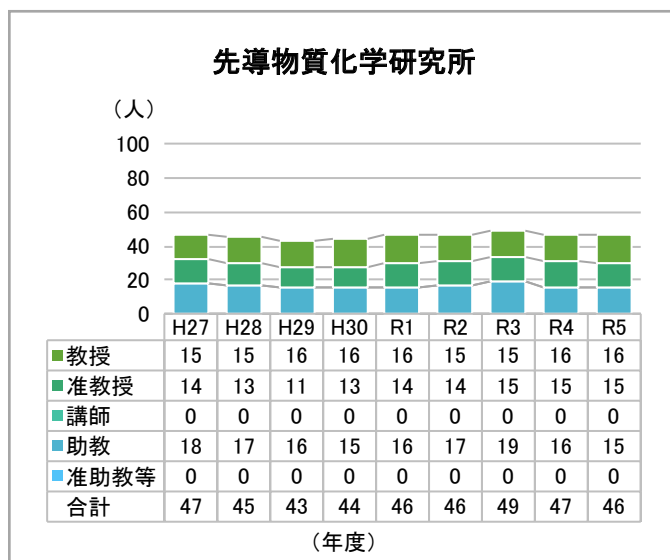
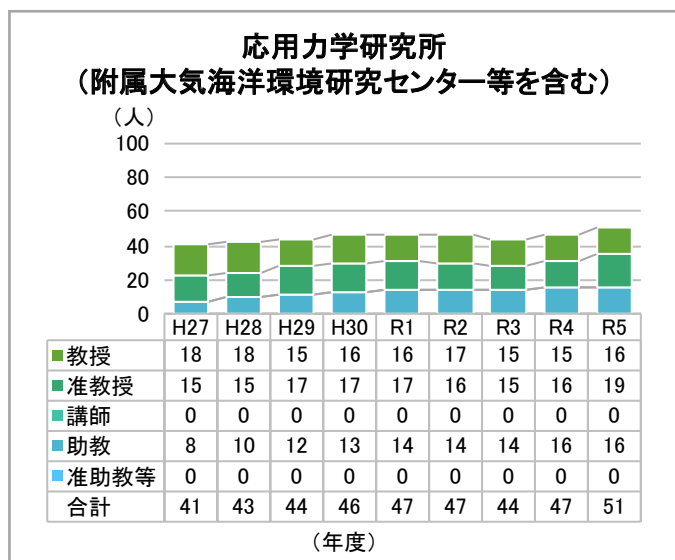


- ・ 休職者・育児休業者を含まず、休職等代替職員を含む。
- ・ 再雇用職員を含む。
- ・ 特定有期教員は除く。
- ・ 一部、本務所属以外に計上。R1年度より、本務のみ計上。
- ・ R1年度より、附属施設等、附属施設本務を計上。

出典：九州大学概要



2-2-6. 教員数（部局別）（つづき）

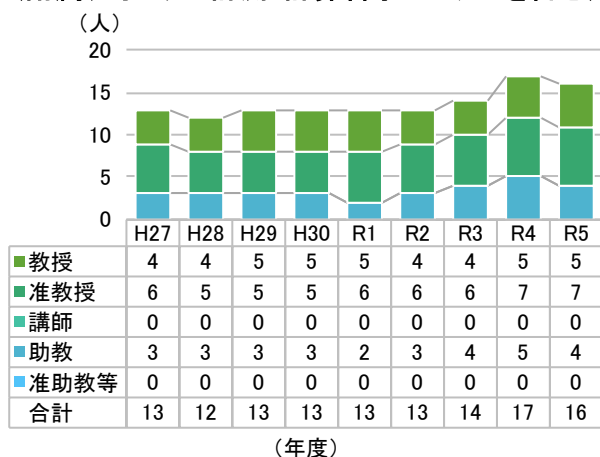


- ・ 休職者・育児休業者を含まず、休職等代替職員を含む。
- ・ 再雇用職員を含む。
- ・ 特定有期教員は除く。
- ・ 一部、本務所属以外に計上。R1年度より、本務のみ計上。
- ・ R1年度より、附属施設等、附属施設本務を計上。

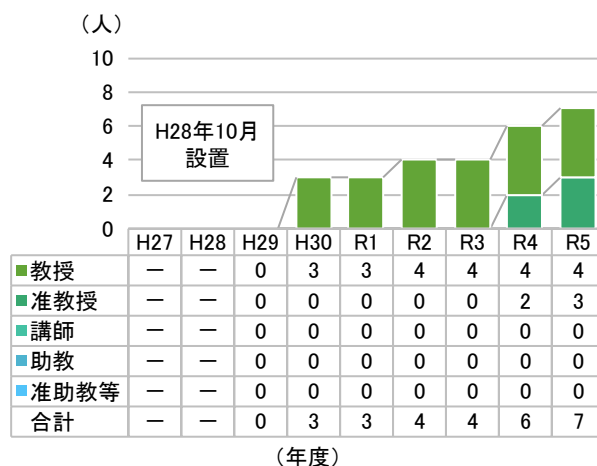
出典：九州大学概要

## 2-2-6. 教員数（部局別）（つづき）

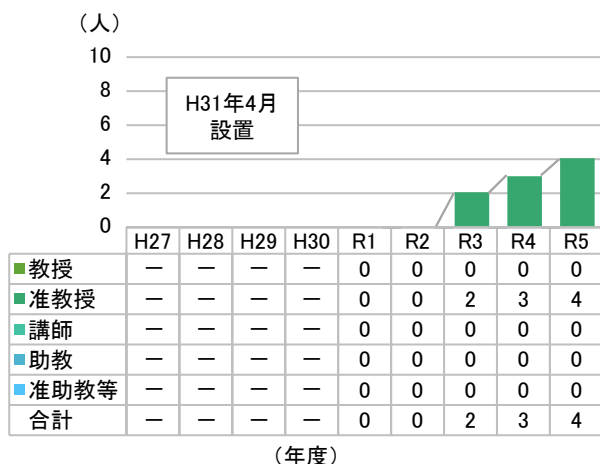
### 情報基盤研究開発センター （附属汎オミクス計測・計算科学センターを含む）



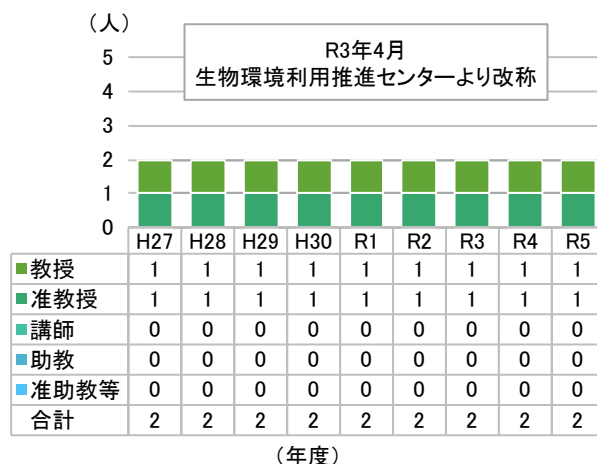
### エネルギー研究教育機構



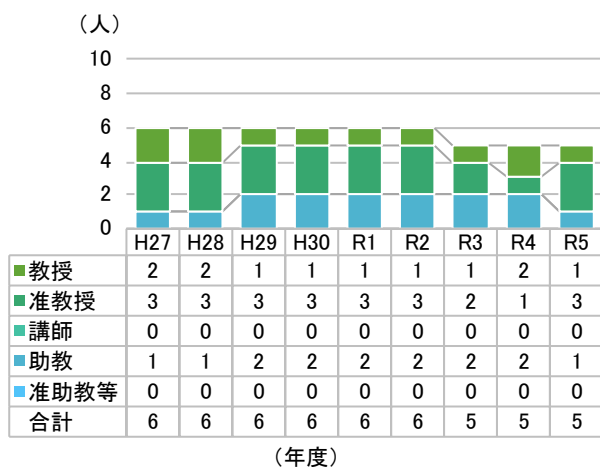
### アジア・オセアニア研究教育機構



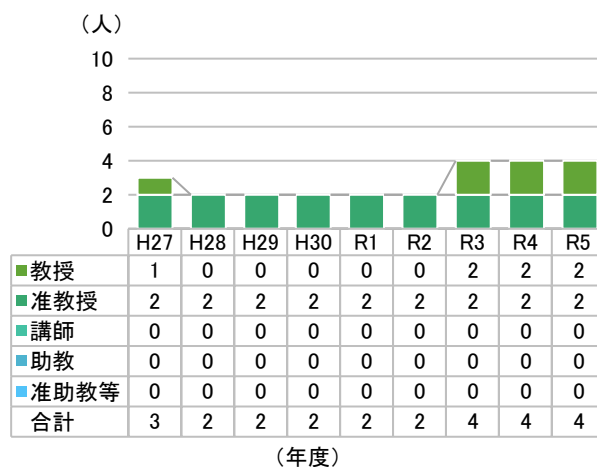
### 実験生物環境制御センター



### 熱帯農学研究センター



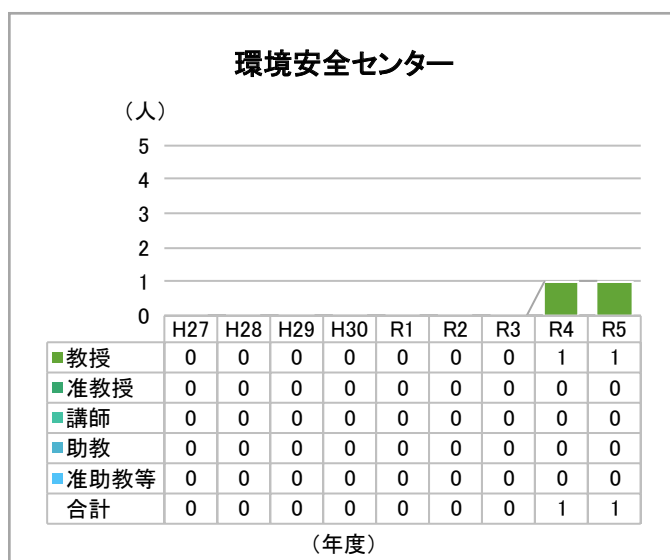
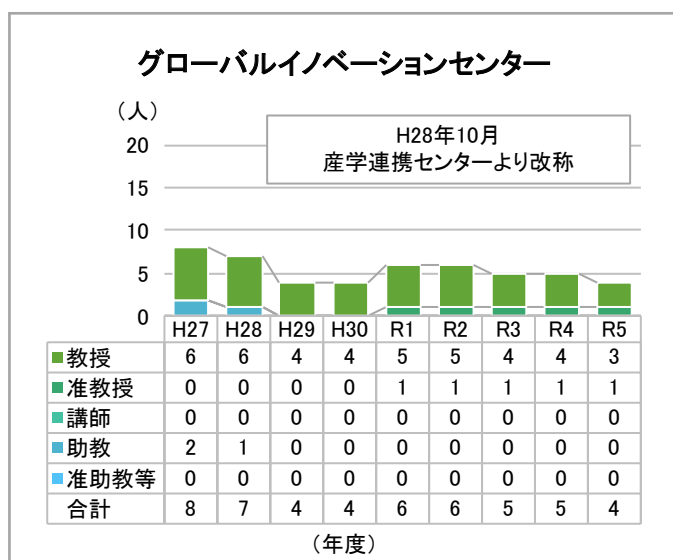
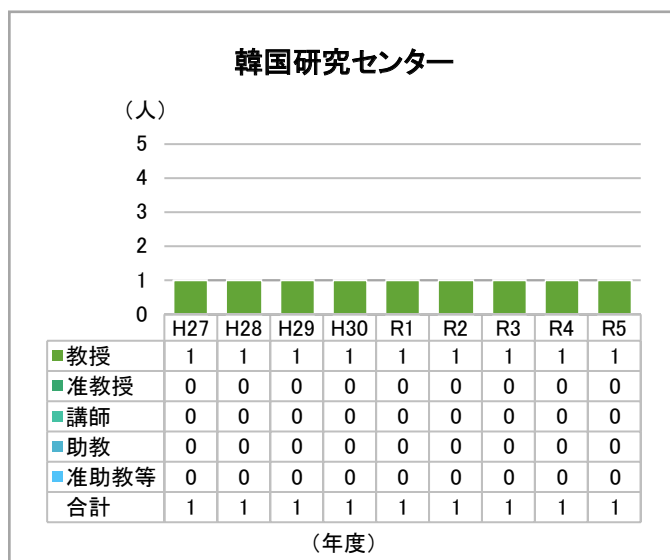
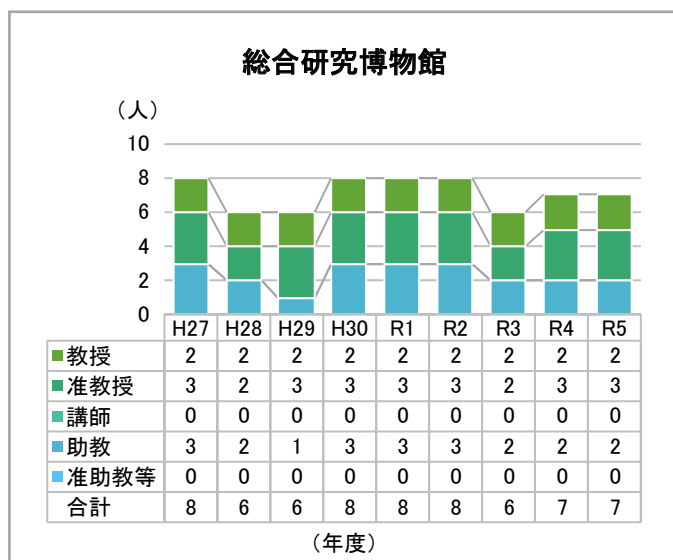
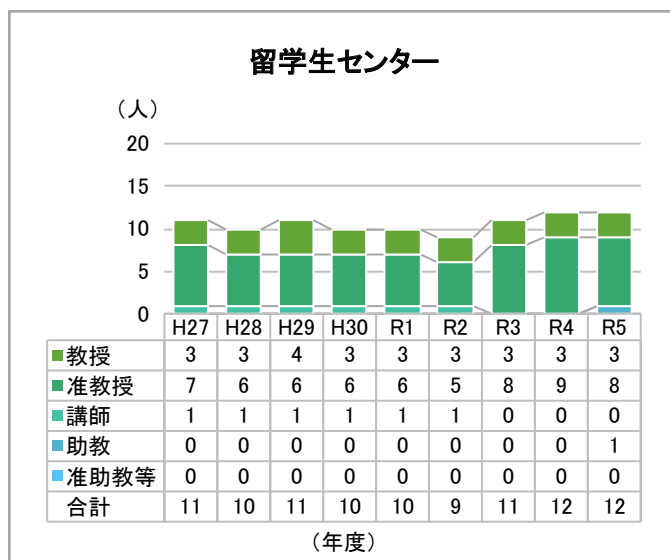
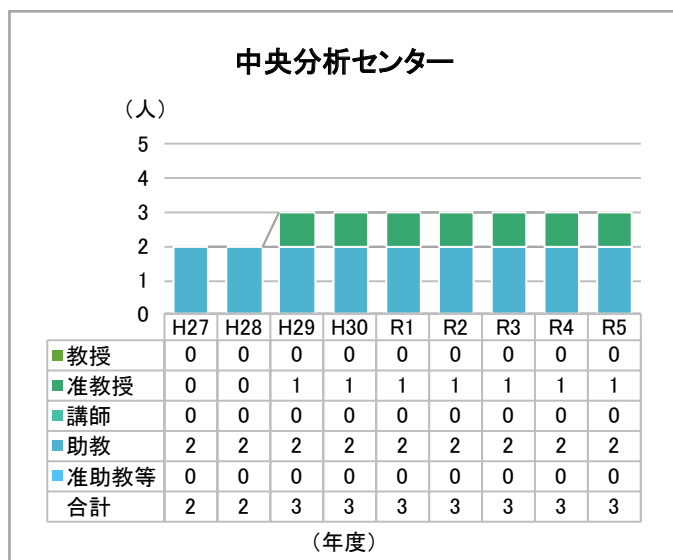
### アイソトープ統合安全管理センター



- ・ 休職者・育児休業者を含まず、休職等代替職員を含む。
- ・ 再雇用職員を含む。
- ・ 特定有期教員は除く。
- ・ 一部、本務所属以外に計上。R1年度より、本務のみ計上。
- ・ R1年度より、附属施設等、附属施設本務を計上。

出典：九州大学概要

## 2-2-6. 教員数（部局別）（つづき）

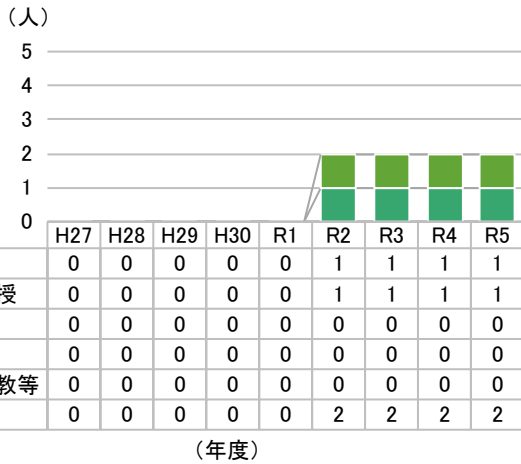


- ・ 休職者・育児休業者を含まず、休職等代替職員を含む。
- ・ 再雇用職員を含む。
- ・ 特定有期教員は除く。
- ・ 一部、本務所属以外に計上。R1年度より、本務のみ計上。
- ・ R1年度より、附属施設等、附属施設本務を計上。

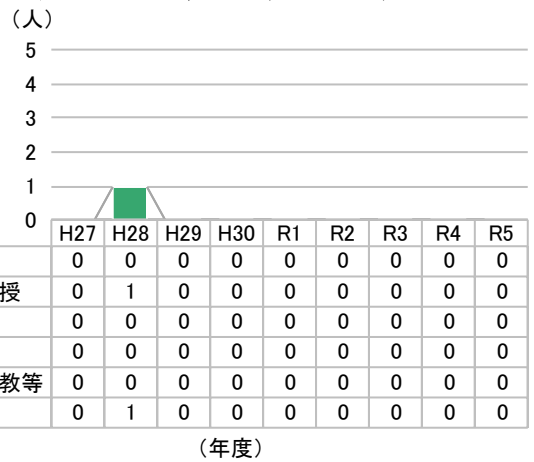
出典：九州大学概要

2-2-6. 教員数 (部局別) (つづき)

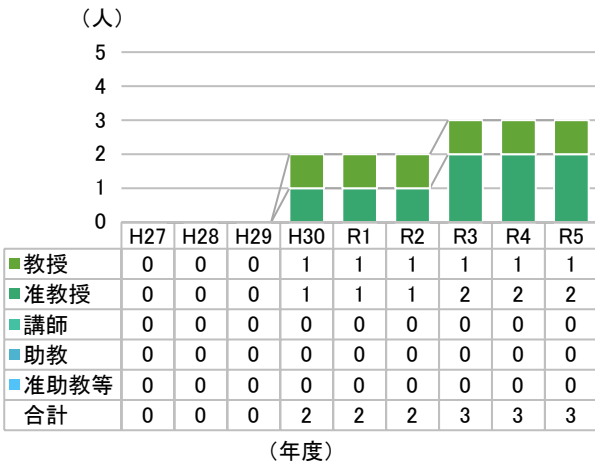
大学文書館



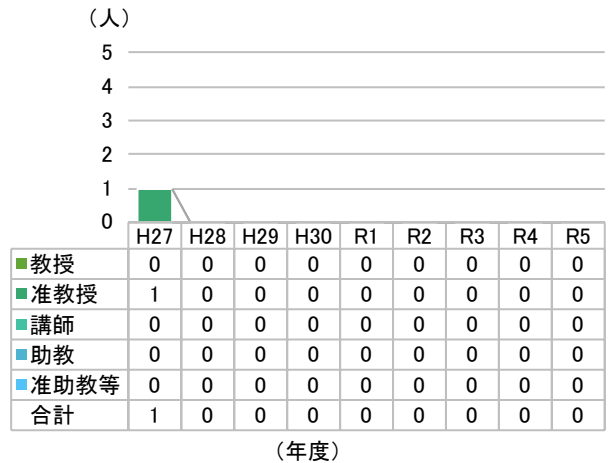
ロバート・ファン/  
アントレプレナーシップ・センター



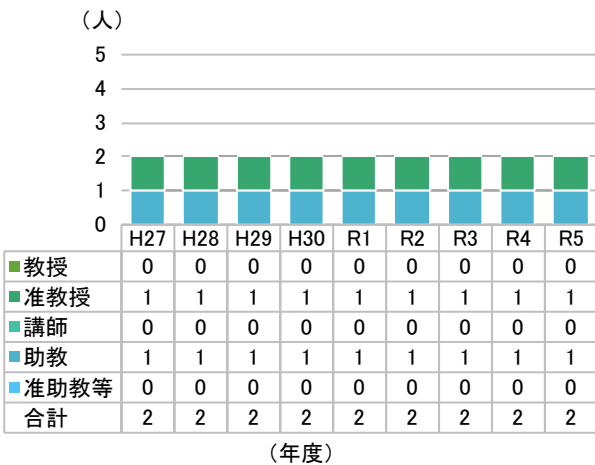
アドミッションセンター



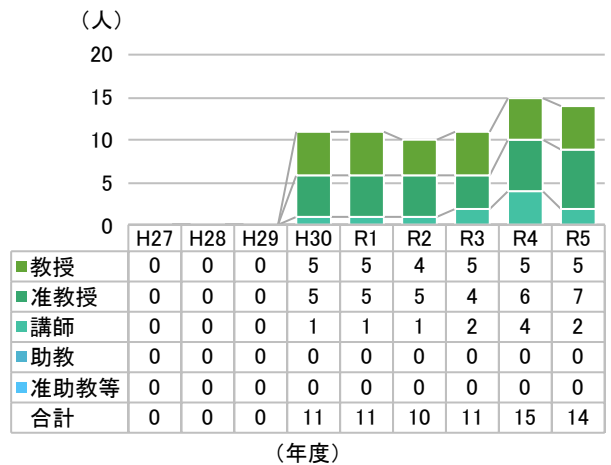
水素エネルギー国際研究センター



先端素粒子物理研究センター



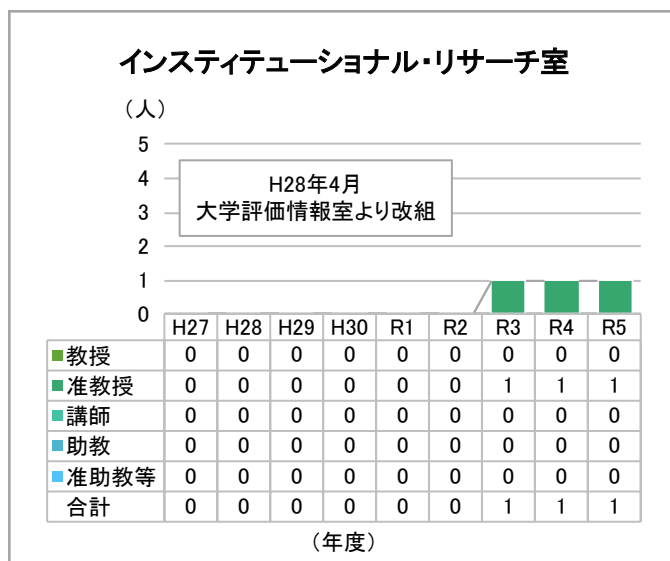
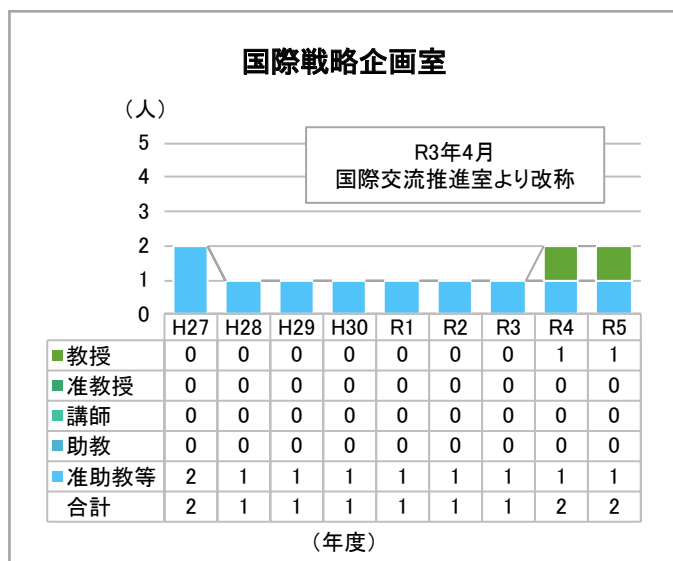
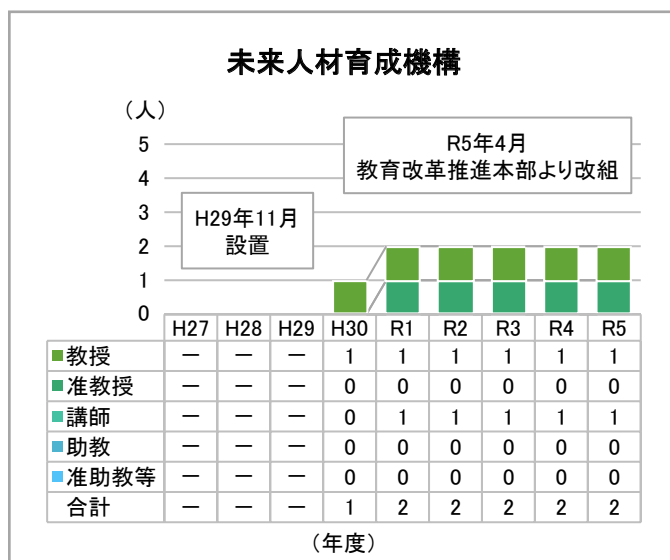
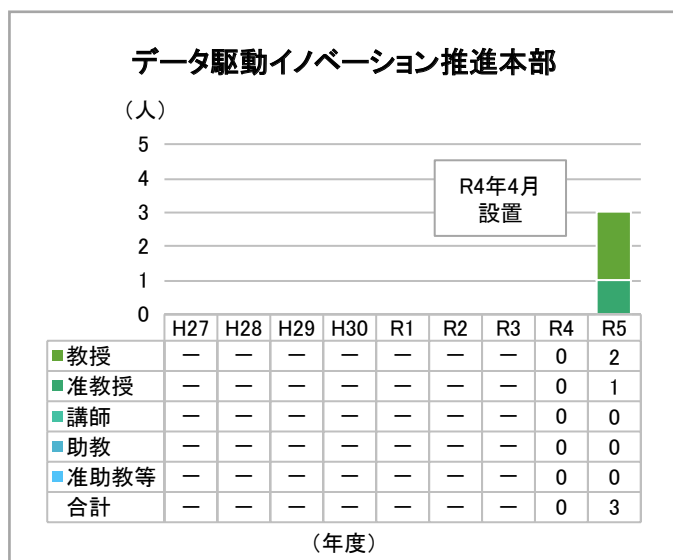
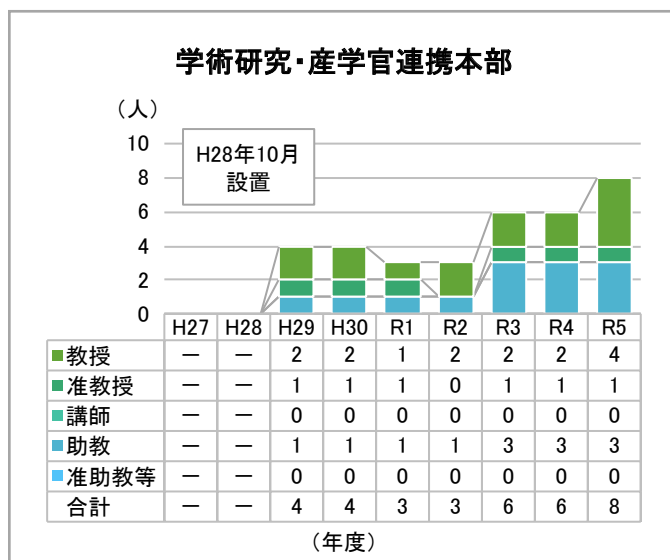
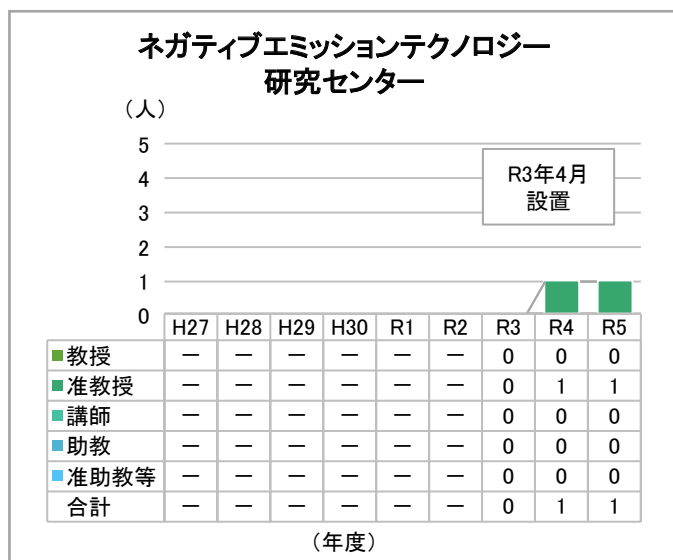
キャンパスライフ・健康支援センター



- ・ 休職者・育児休業者を含まず、休職等代替職員を含む。
- ・ 再雇用職員を含む。
- ・ 特定有期教員は除く。
- ・ 一部、本務所属以外に計上。R1年度より、本務のみ計上。
- ・ R1年度より、附属施設等、附属施設本務を計上。

出典：九州大学概要

## 2-2-6. 教員数（部局別）（つづき）



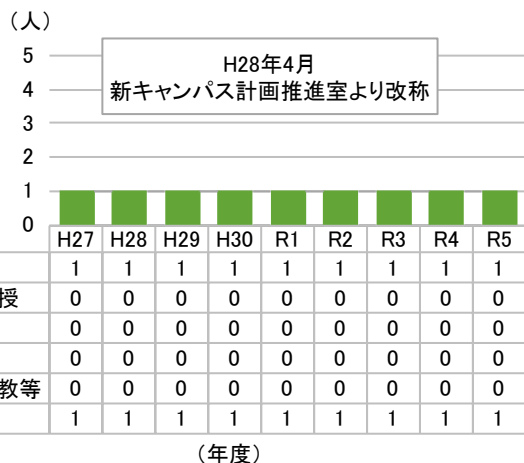
- ・ 休職者・育児休業者を含まず、休職等代替職員を含む。
- ・ 再雇用職員を含む。
- ・ 特定有期教員は除く。
- ・ 一部、本務所属以外に計上。R1年度より、本務のみ計上。
- ・ R1年度より、附属施設等、附属施設本務を計上。

出典：九州大学概要

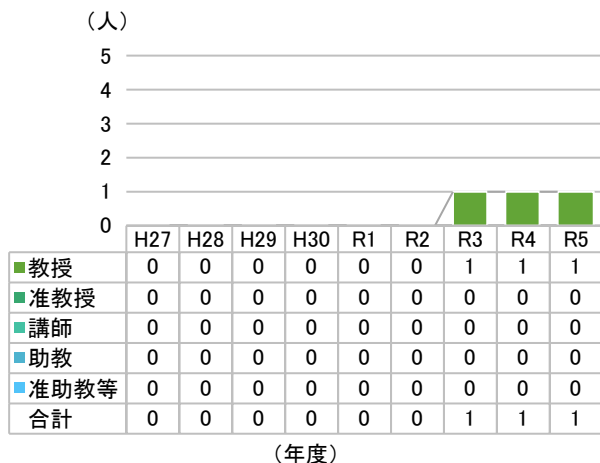


## 2-2-6. 教員数（部局別）（つづき）

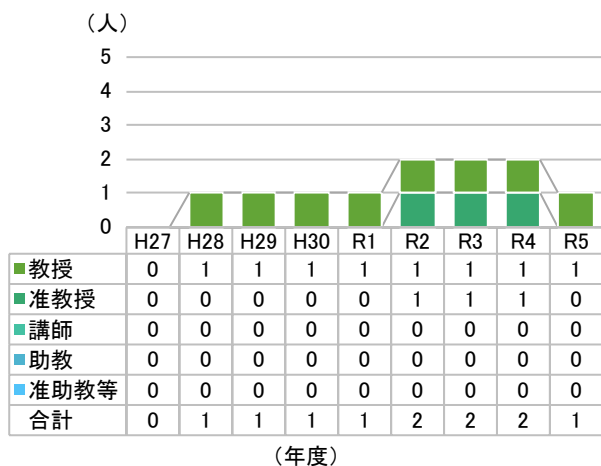
### キャンパス計画室



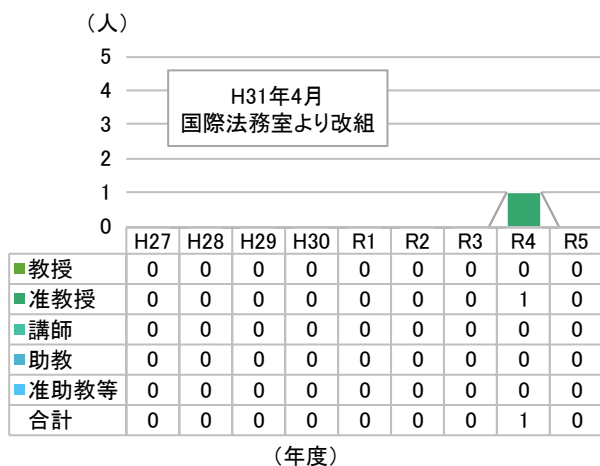
### 環境安全衛生推進室



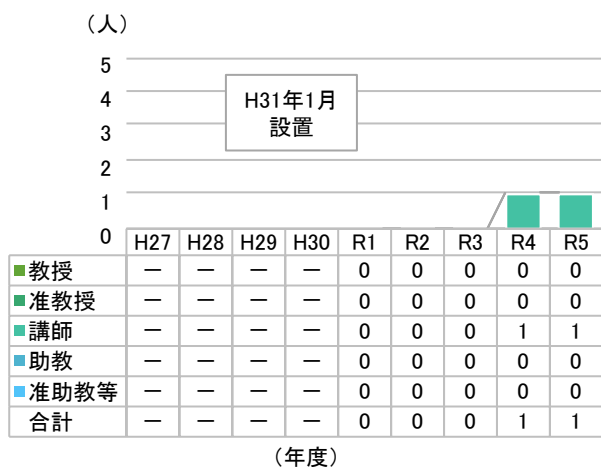
### 男女共同参画推進室



### 法務統括室



### 伊都診療所

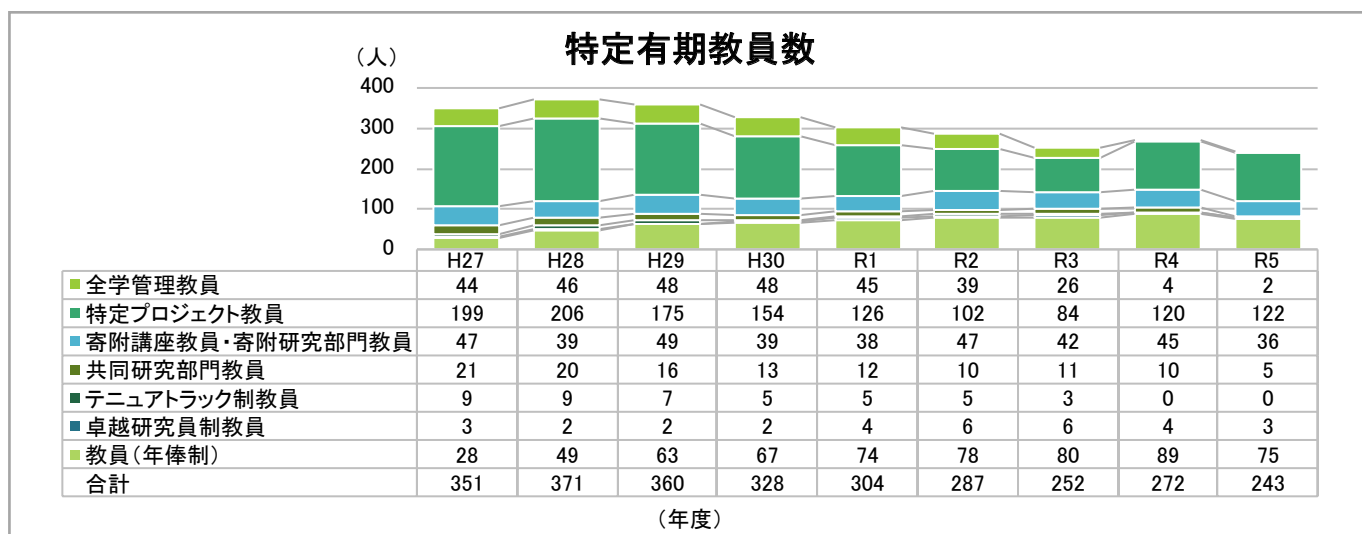


- ・ 休職者・育児休業者を含まず、休職等代替職員を含む。
- ・ 再雇用職員を含む。
- ・ 特定有期教員は除く。
- ・ 一部、本務所属以外に計上。R1年度より、本務のみ計上。
- ・ R1年度より、附属施設等、附属施設本務を計上。

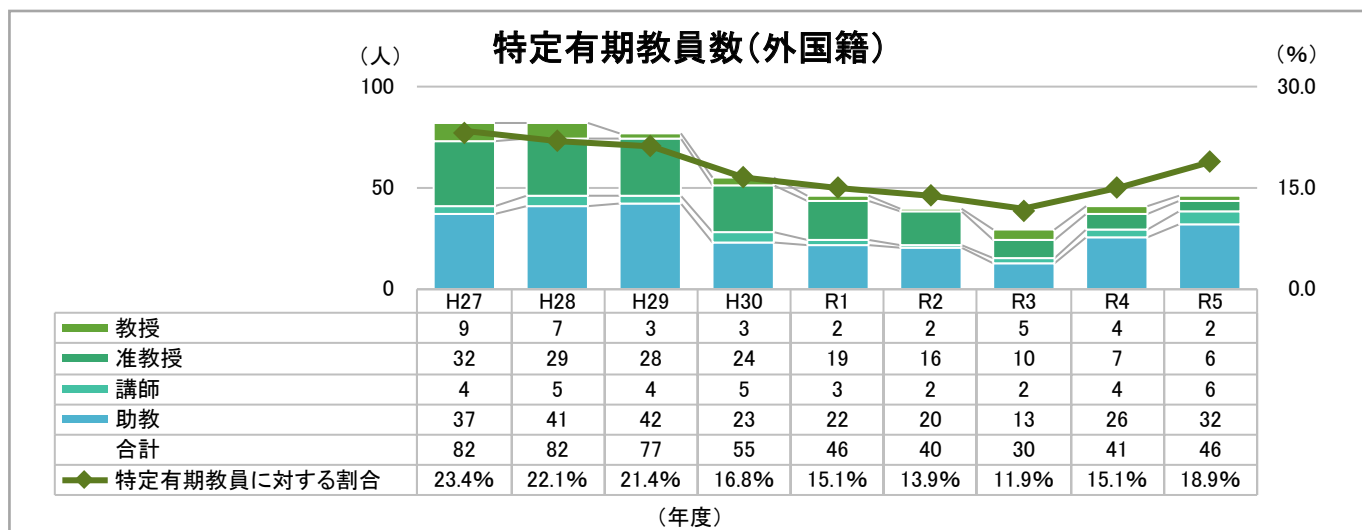
出典：九州大学概要

## 2-3. 特定有期教員数

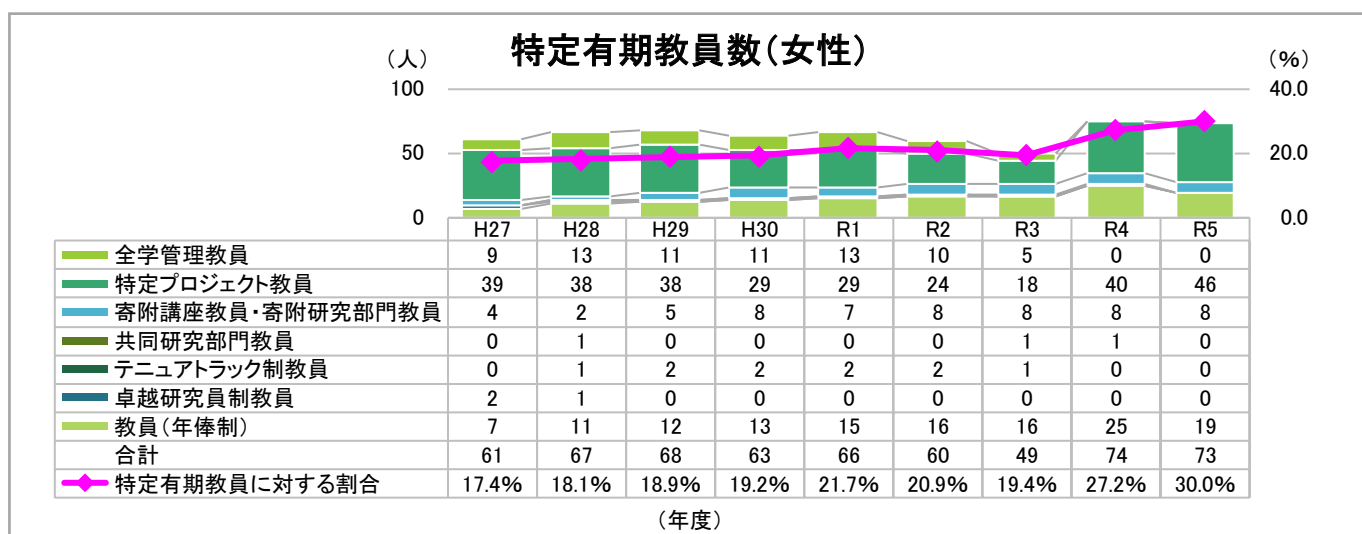
### 2-3-1. 特定有期教員数(全体)



### 2-3-2. 特定有期教員数(外国籍) ※2-3-1. 特定有期教員数(全体)の内数



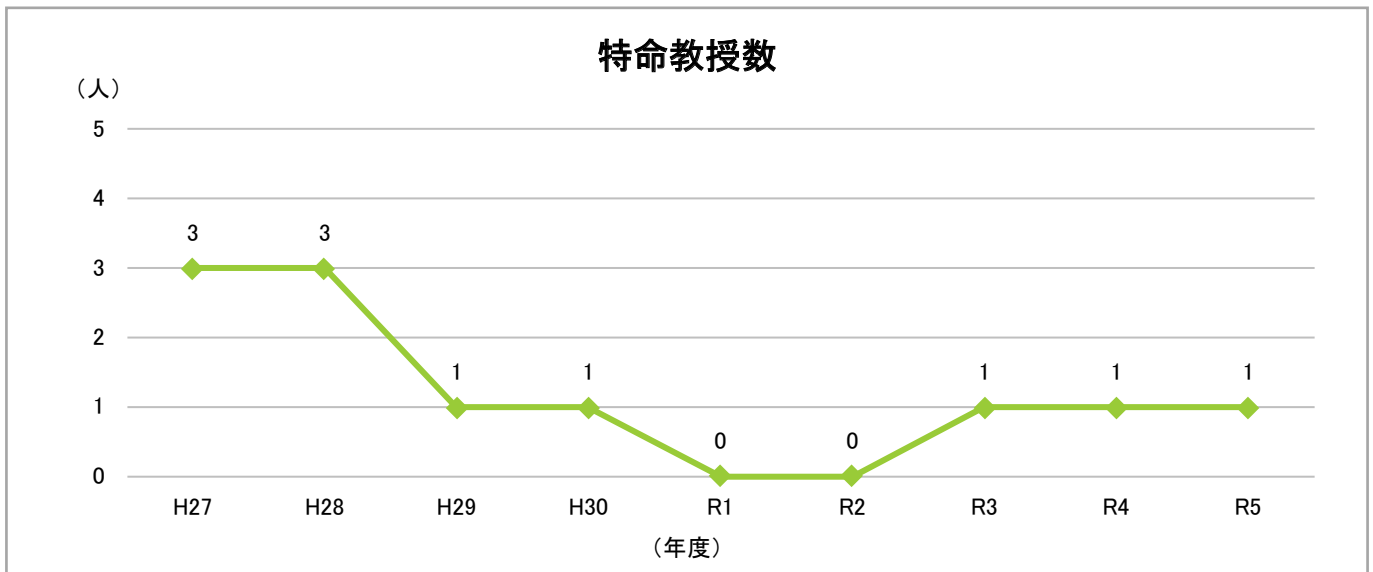
### 2-3-3. 特定有期教員数(女性) ※2-3-1. 特定有期教員数(全体)の内数



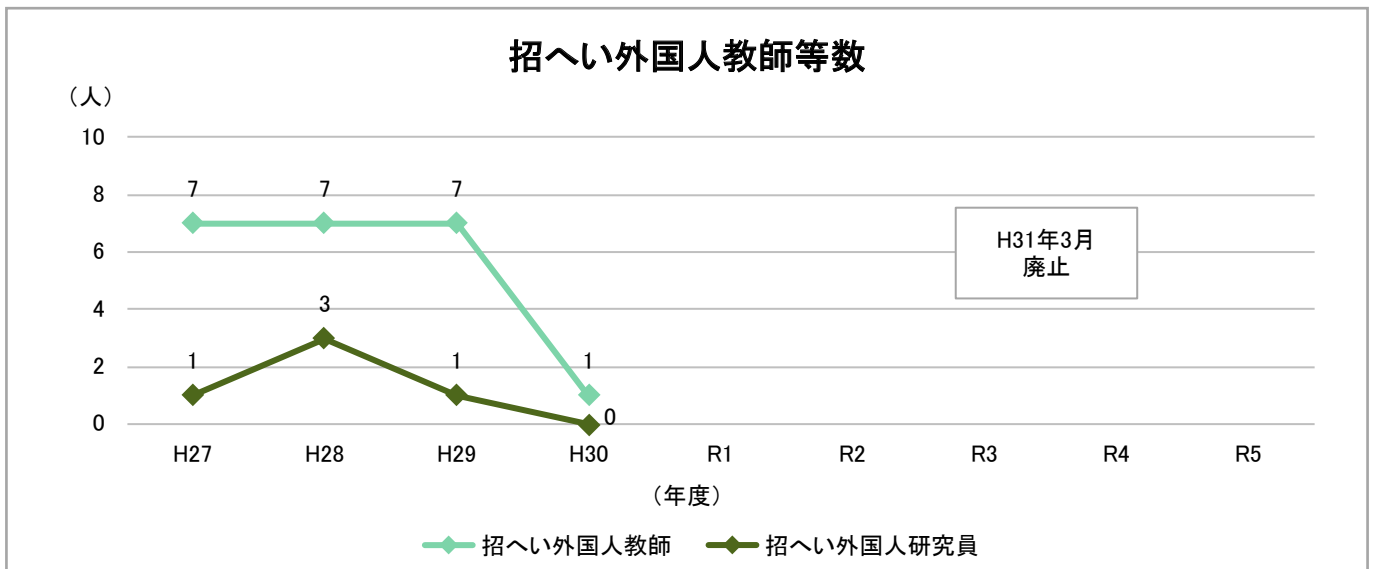
・休職者・育児休業者を含まず、休職等代替職員を含む。  
 ・再雇用職員を含む。

出典：九州大学概要

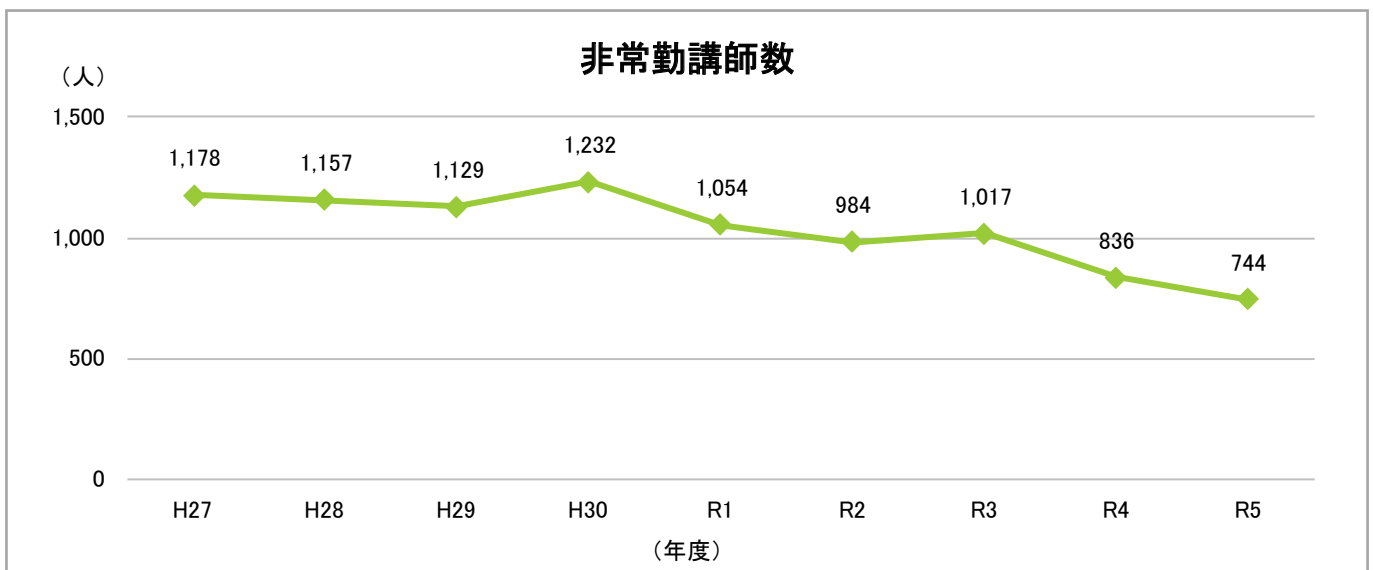
## 2-4. 特命教授数



## 2-5. 招へい外国人教師等数



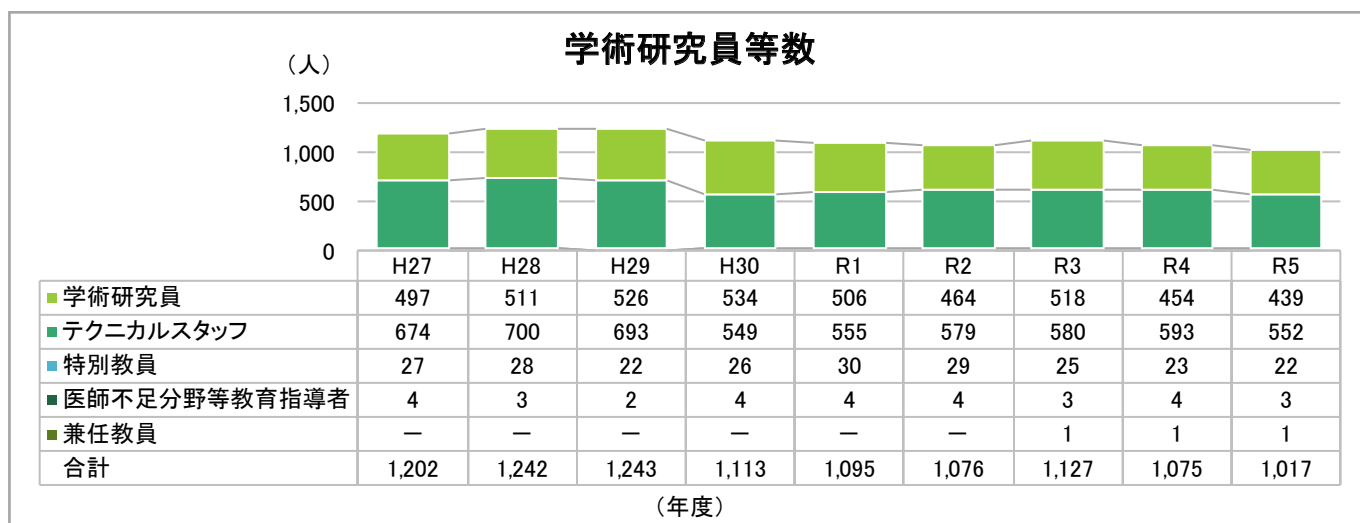
## 2-6. 非常勤講師数



出典：九州大学概要

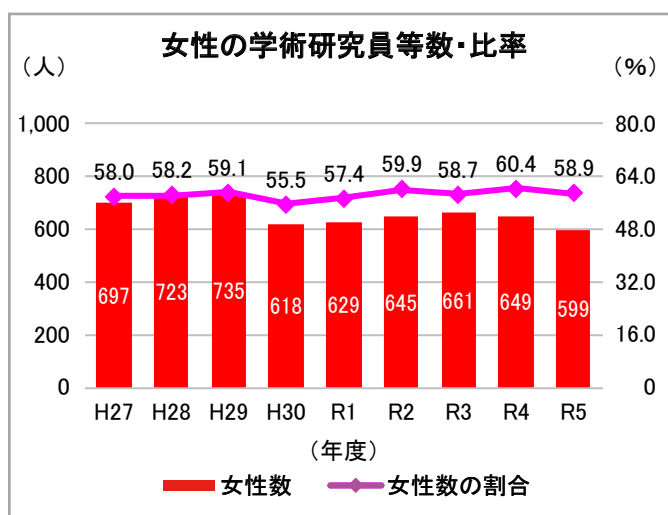
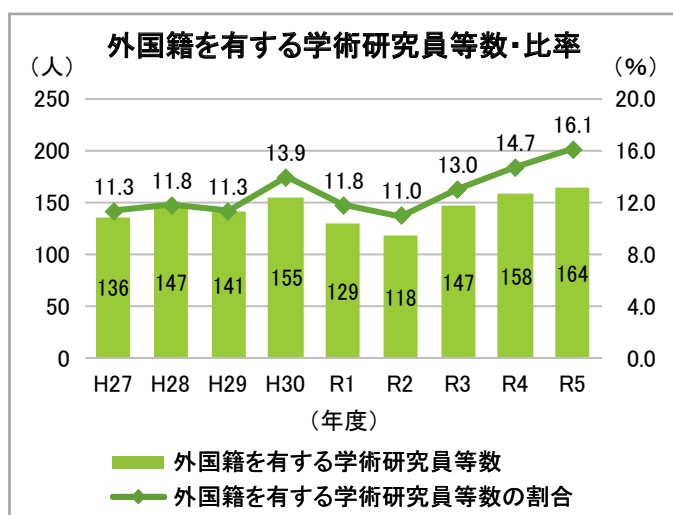
## 2-7. 学術研究員等数

### 2-7-1. 学術研究員等数(全体)



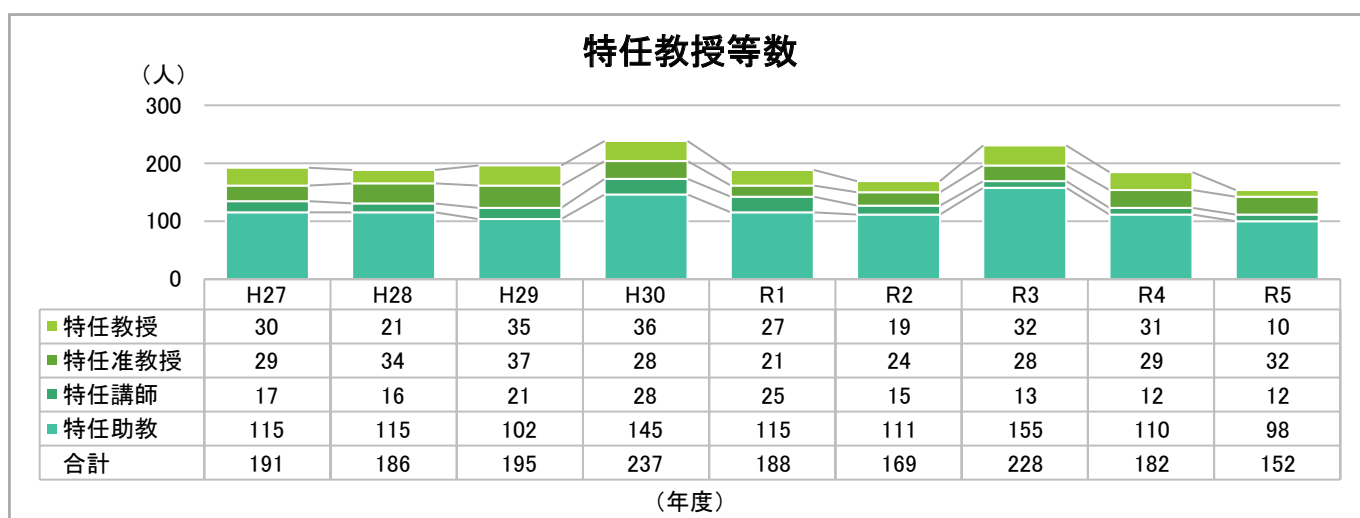
### 2-7-2. 学術研究員等数(外国籍及び女性)

※2-7-1. 学術研究員等数(全体)の内数



### 2-7-3. 特任教授等数

※2-7-1. 学術研究員等数(全体)の内数

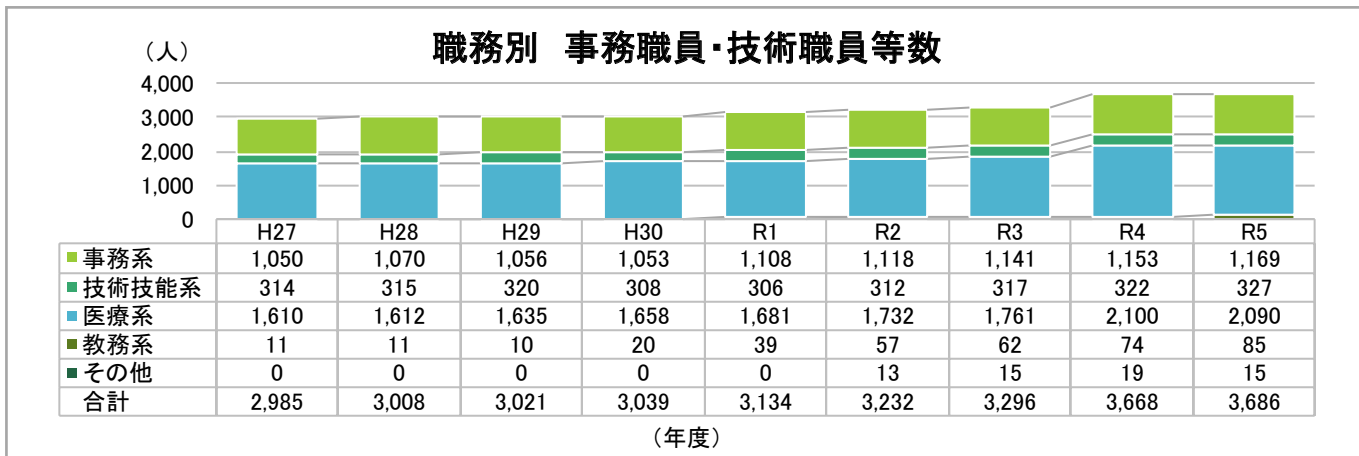


出典: 九州大学概要

## 2-8. 事務職員・技術職員等数

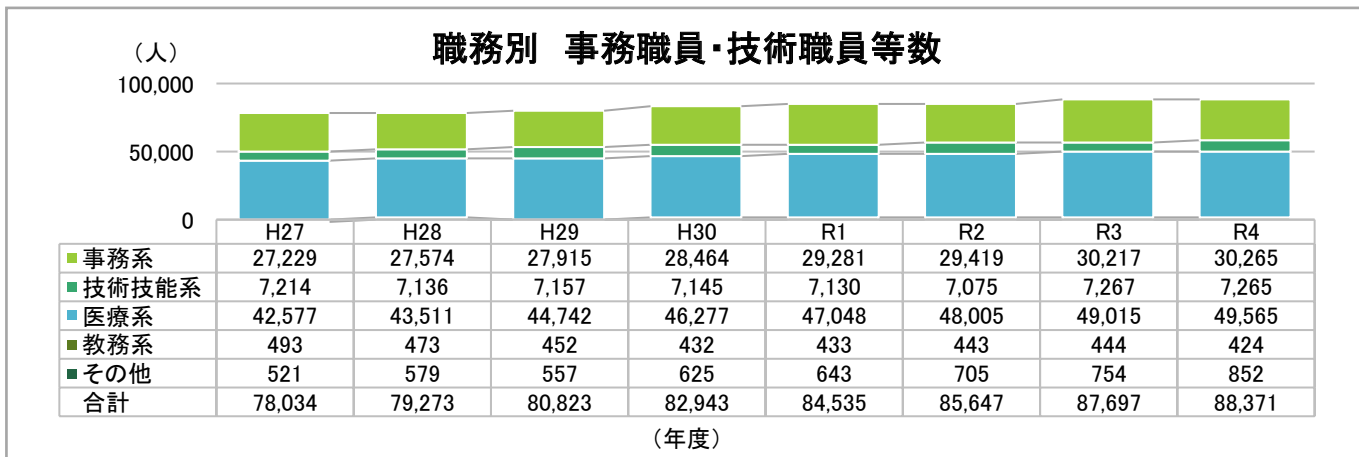
### 2-8-1. 事務職員・技術職員等数(全体)

#### ◆九州大学◆



出典: 文部科学省 学校基本調査「学生教職員等状況票」

#### ◆全国 国立大学◆

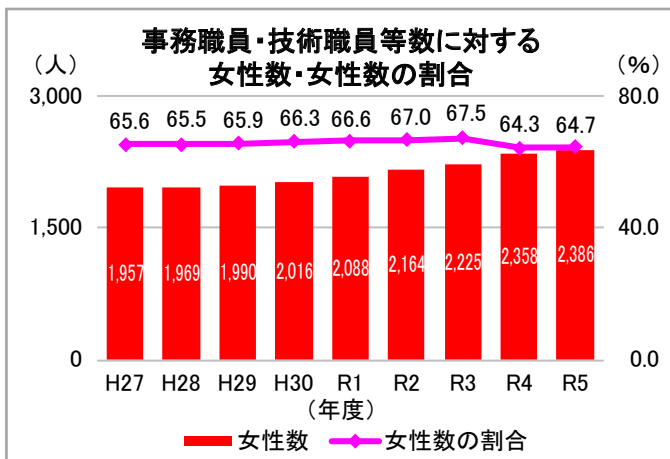


出典: 文部科学省 学校基本調査「職務別職員数」

### 2-8-2. 事務職員・技術職員等数(女性)

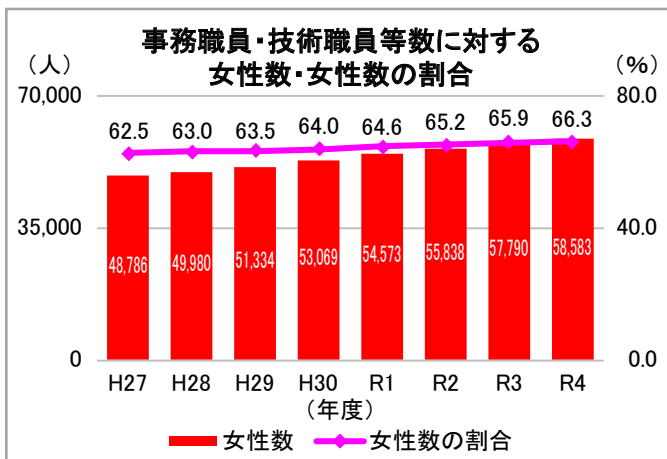
※2-8-1. 事務職員・技術職員等数(全体)の内数

#### ◆九州大学◆



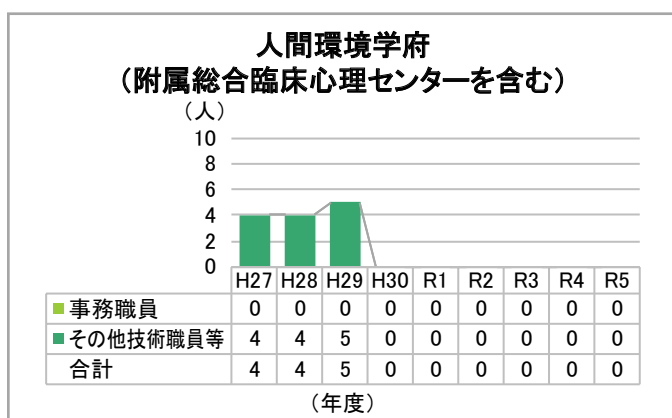
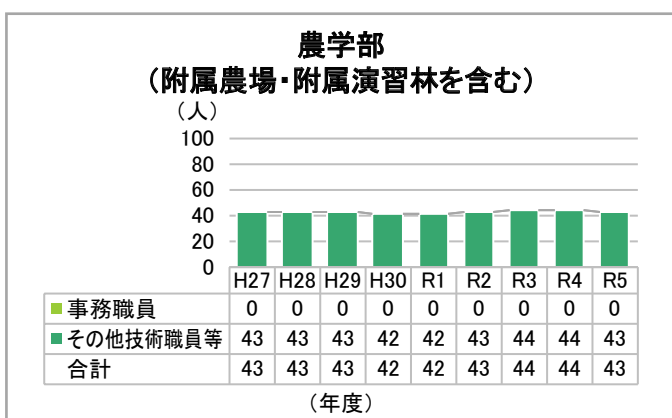
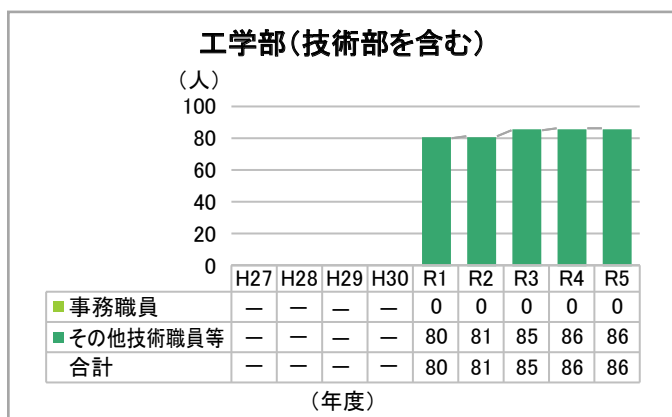
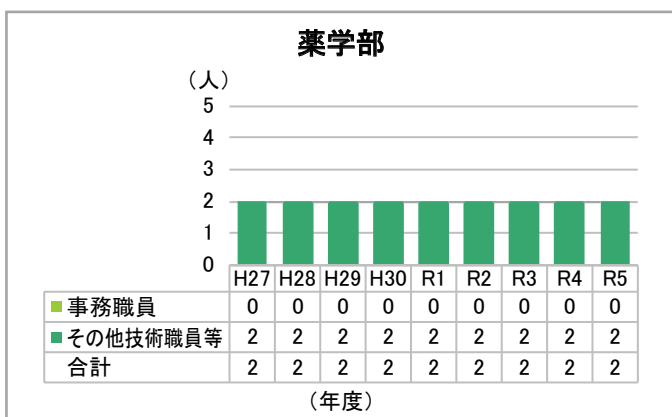
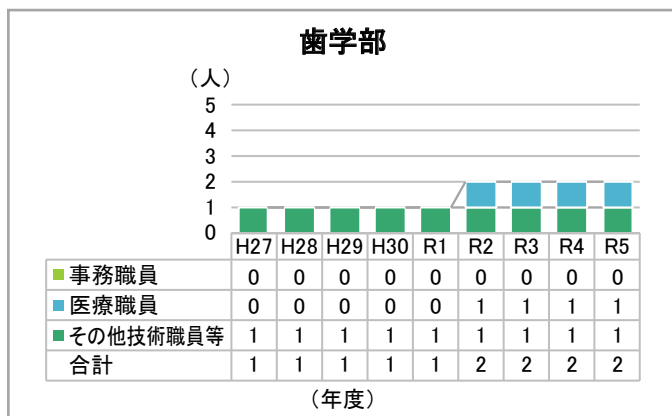
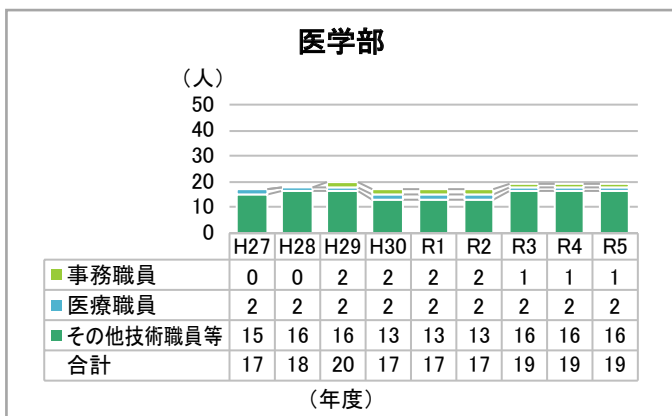
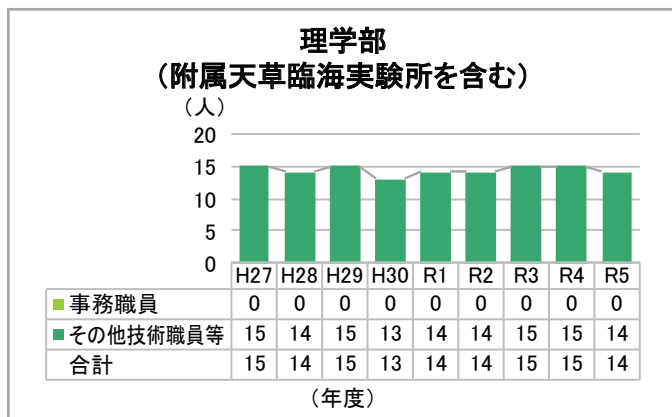
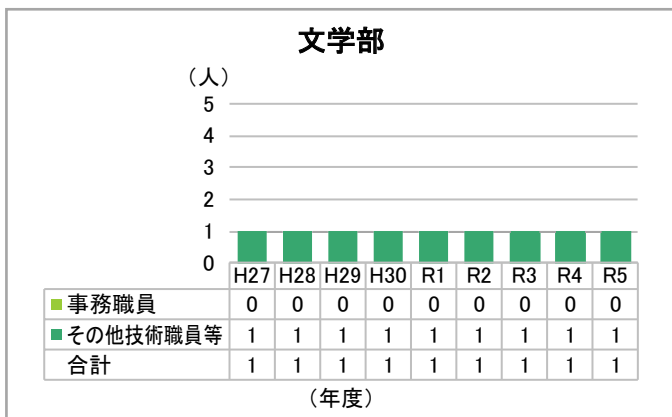
出典: 文部科学省 学校基本調査「学生教職員等状況票」

#### ◆全国 国立大学◆



出典: 文部科学省 学校基本調査「職務別職員数」

## 2-8-3. 事務職員・技術職員等数(部局別)

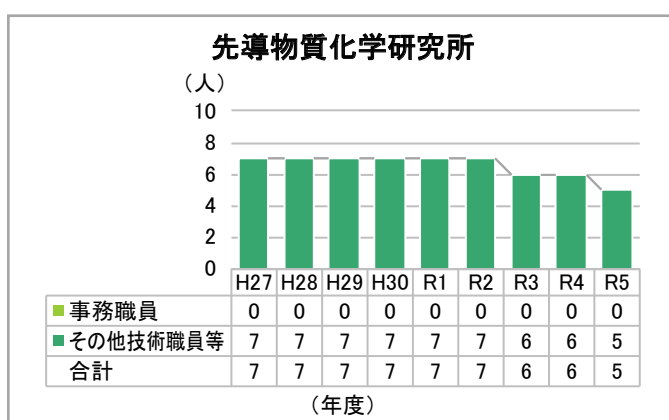
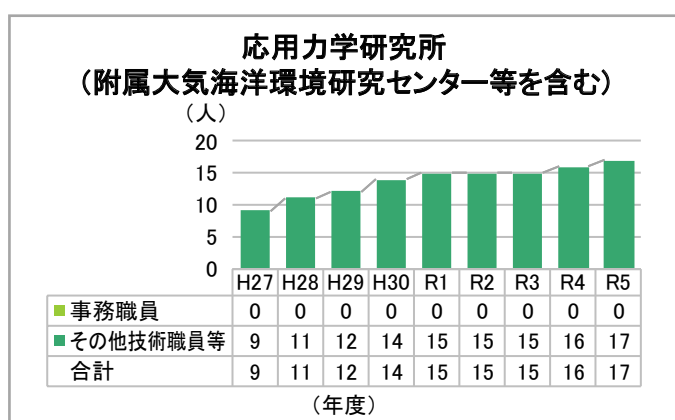
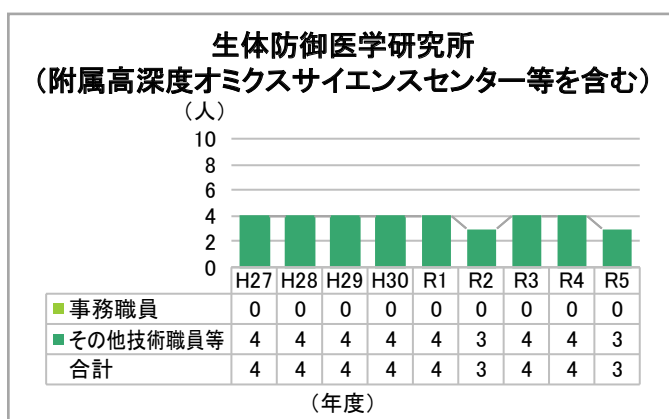
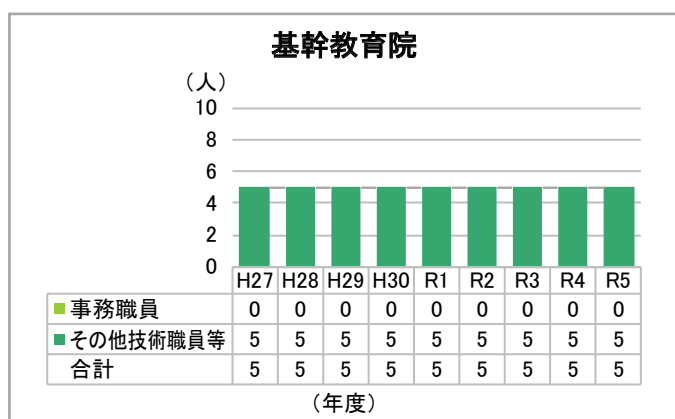
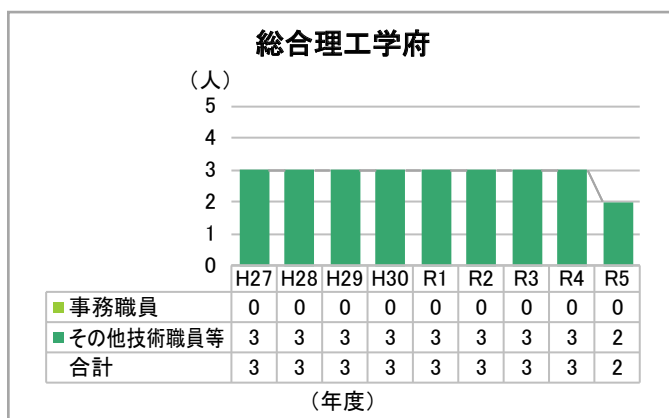
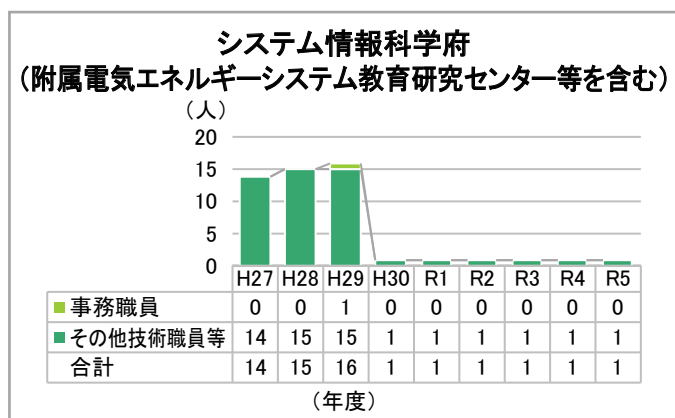
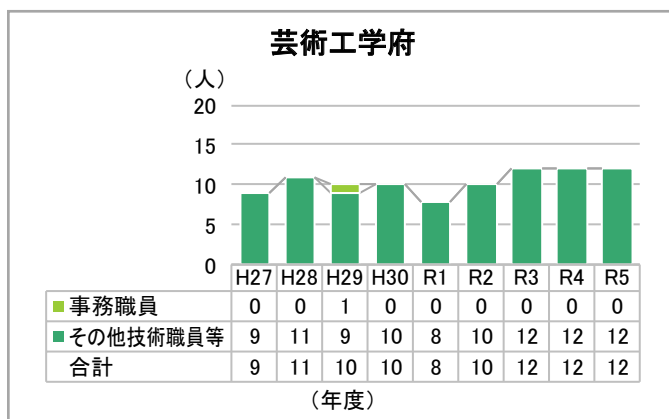
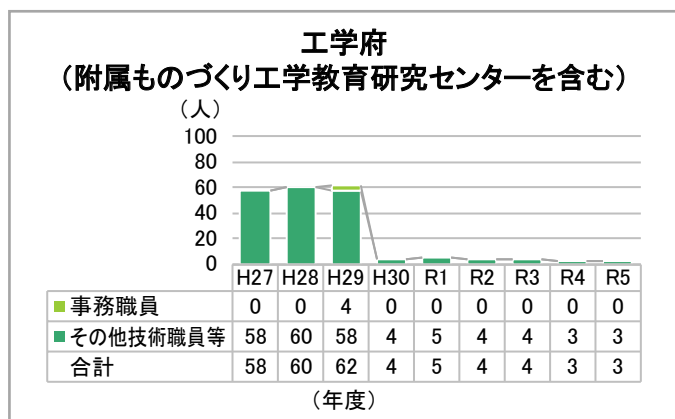


- ・ 休職者・育児休業者を含まず、休職等代替職員を含む。
- ・ 再雇用職員を含む。
- ・ R1年度より、本務のみ計上。
- ・ R1年度より、附属施設等、附属施設本務を計上。
- ・ 工学部(技術部を含む)、その他技術職員等の一部は、H27-29年度は工学府とシステム情報科学府で計上。H30年度は、工学部等事務部で計上。

出典：九州大学概要



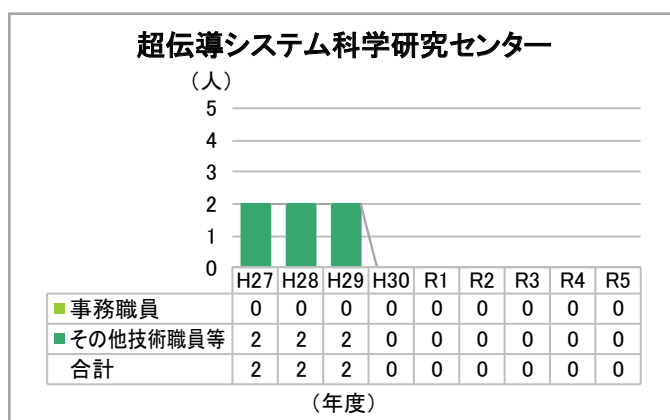
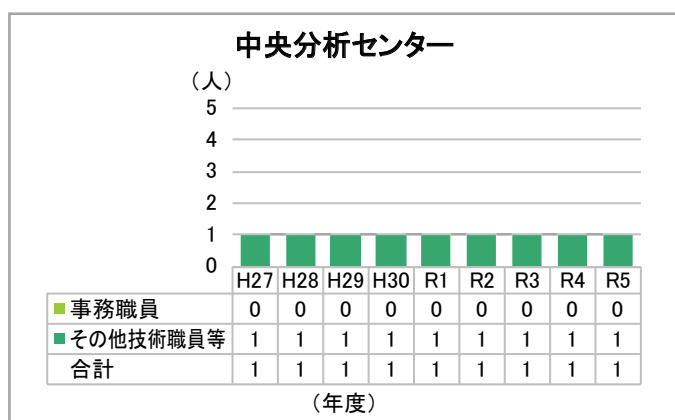
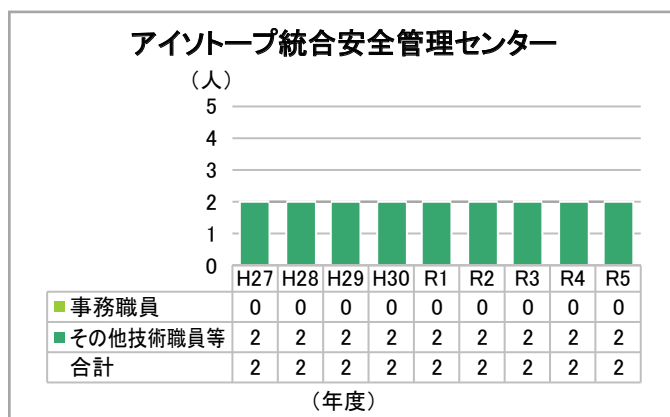
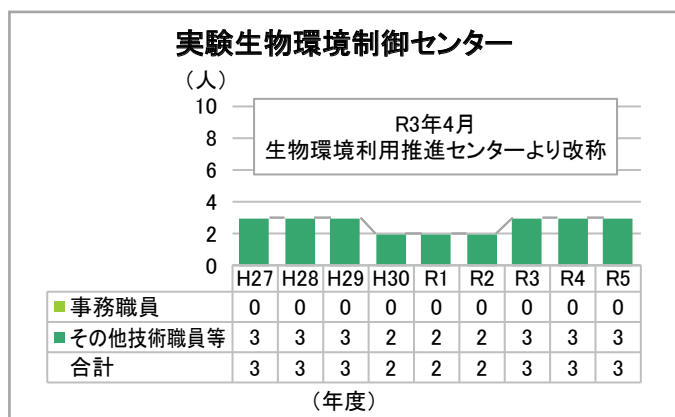
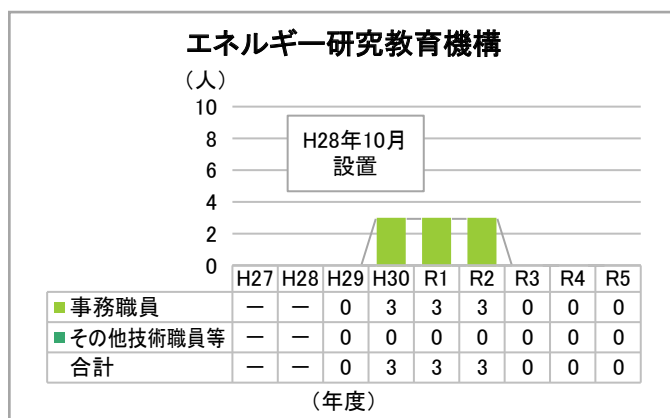
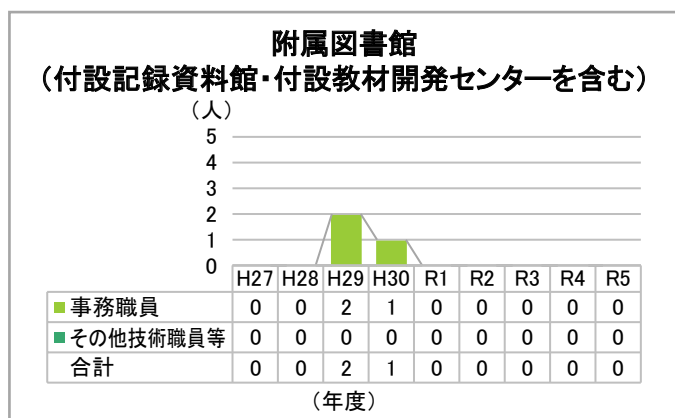
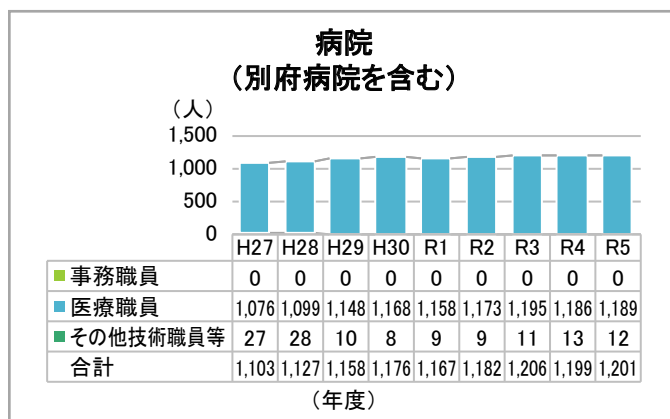
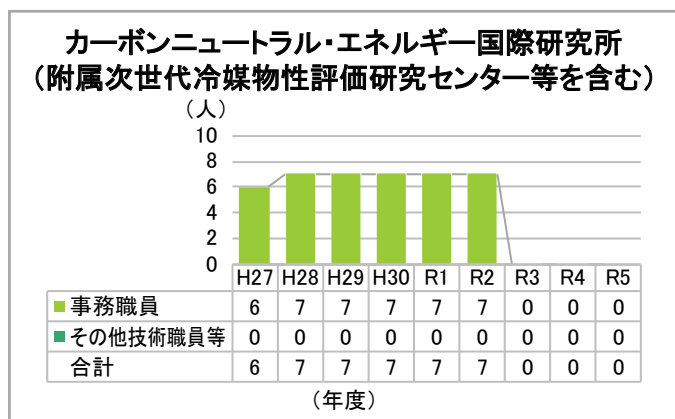
### 2-8-3. 事務職員・技術職員等数（部局別）（つづき）



・休職者・育児休業者を含まず、休職等代替職員を含む。  
 ・再雇用職員を含む。  
 ・R1年度より、本務のみ計上。  
 ・R1年度より、附属施設等、附属施設本務を計上。  
 ・工学府とシステム情報科学府、その他技術職員等の一部は、H30年度は、工学部等事務部で計上。R1年度以降は、工学部（技術部を含む）で計上。

出典：九州大学概要

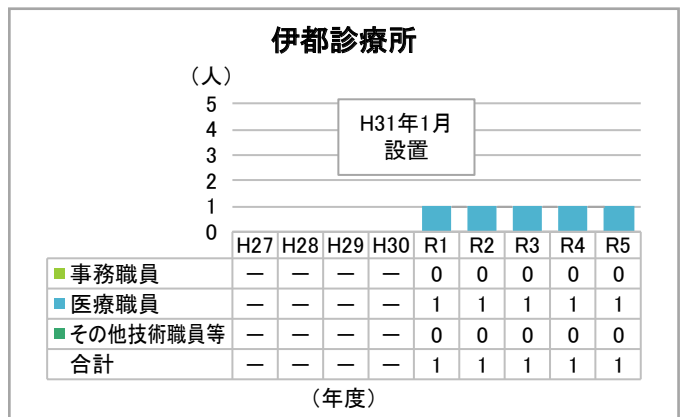
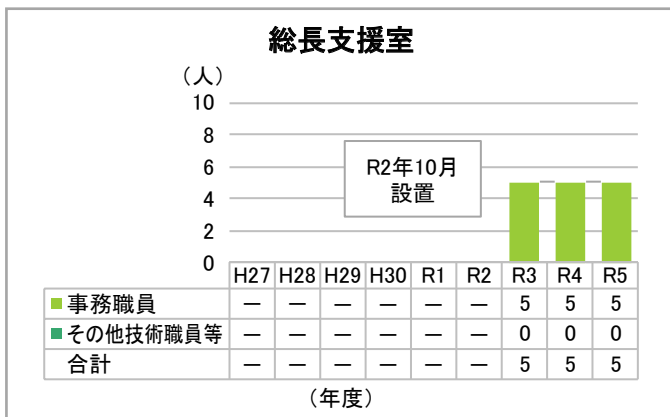
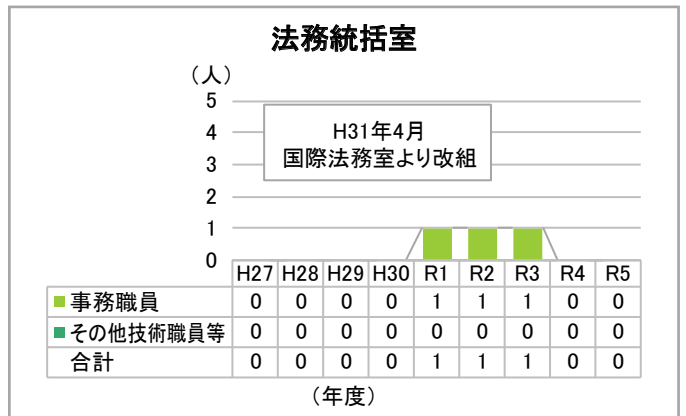
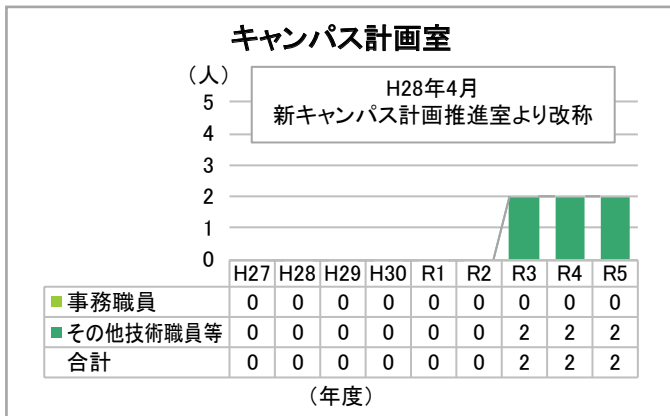
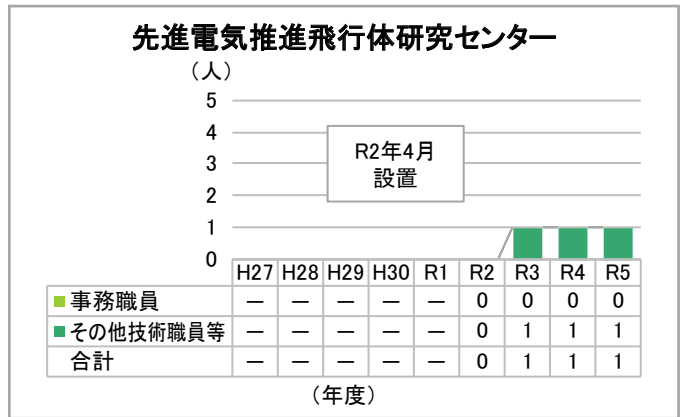
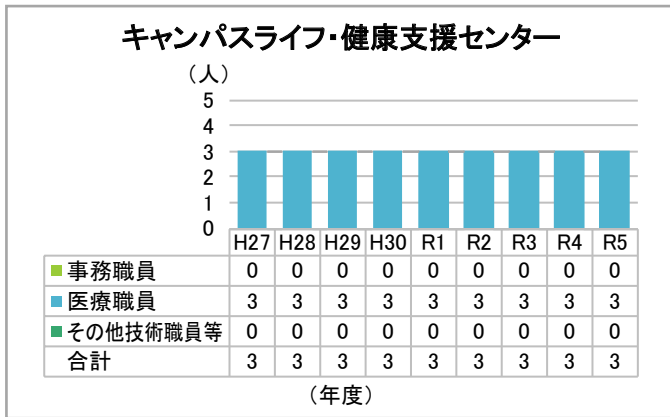
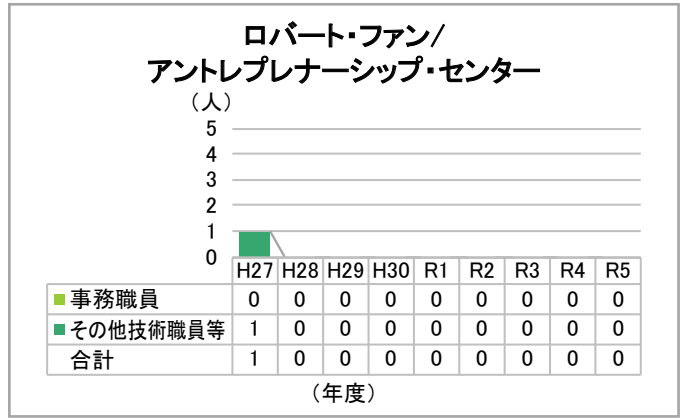
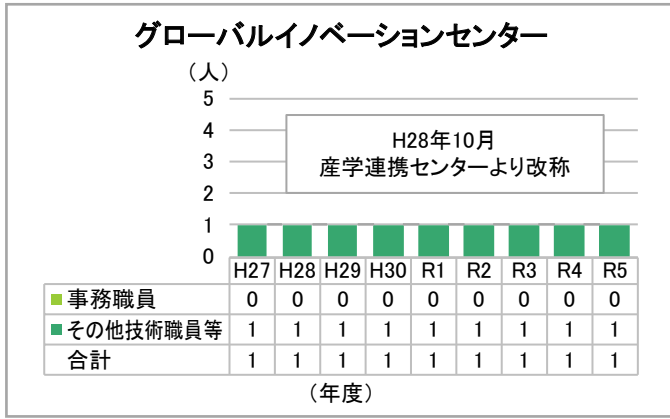
### 2-8-3. 事務職員・技術職員等数（部局別）（つづき）



- ・ 休職者・育児休業者を含まず、休職等代替職員を含む。
- ・ 再雇用職員を含む。
- ・ R1年度より、本務のみ計上。
- ・ R1年度より、附属施設等、附属施設本務を計上。
- ・ カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所、エネルギー研究教育機構はR2年度まで事務支援部門を含み、R3年度以降はPCNER・Q-PIT 共通事務支援室で計上。

出典：九州大学概要

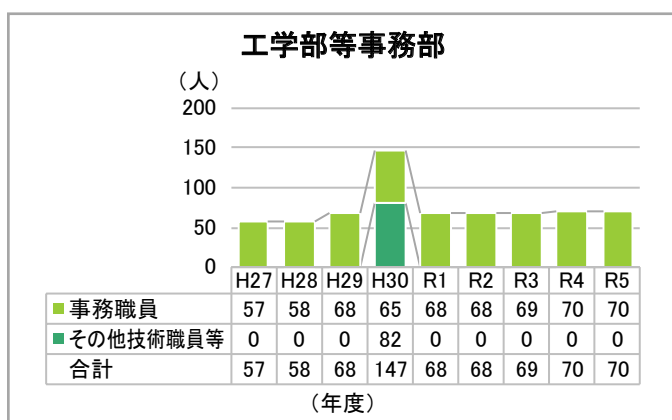
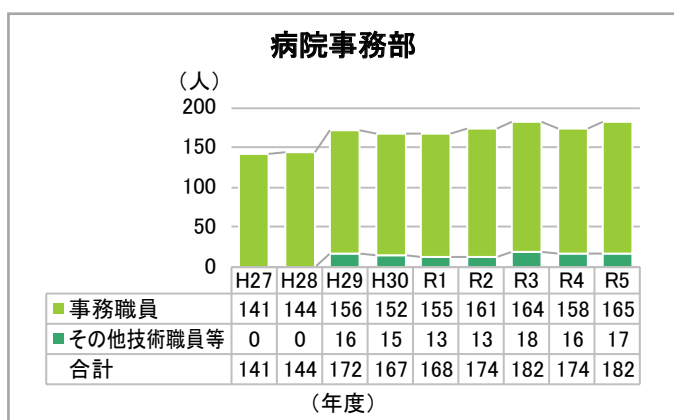
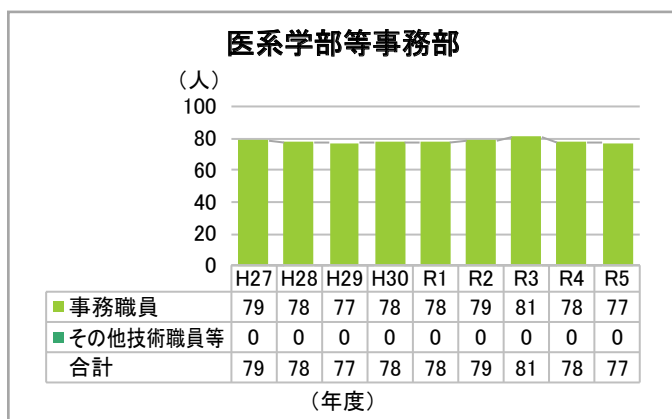
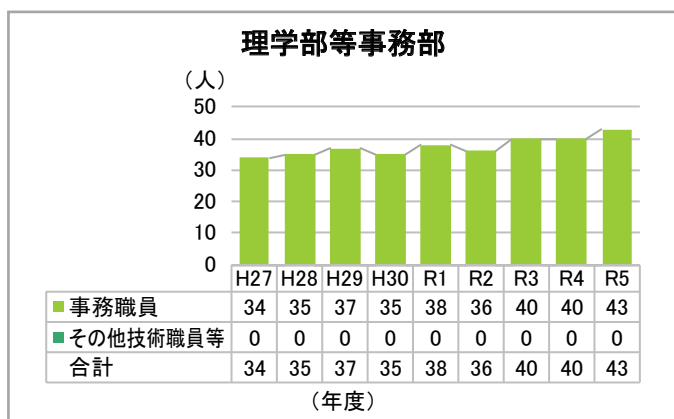
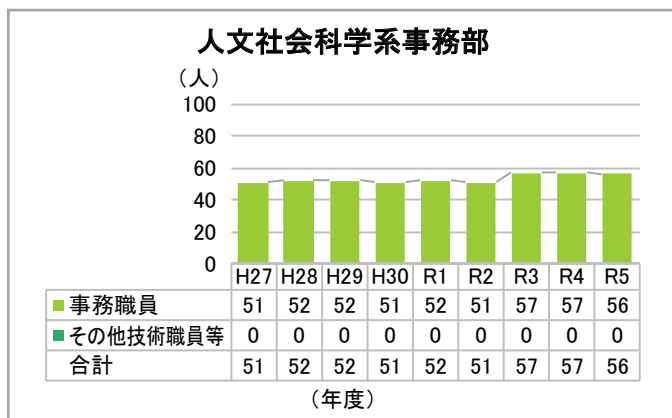
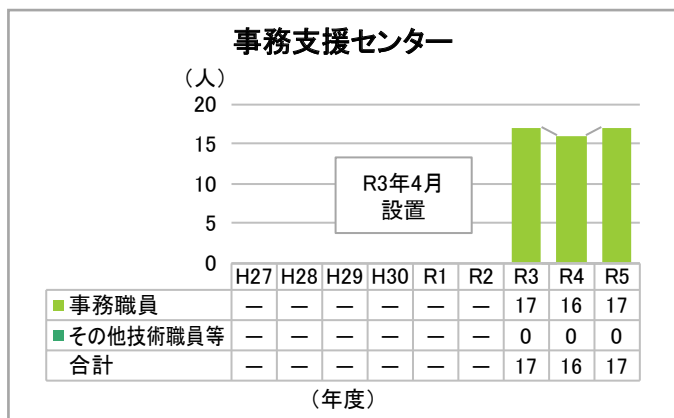
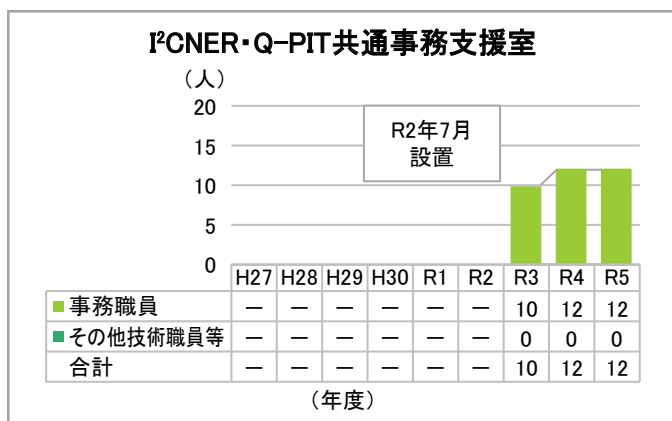
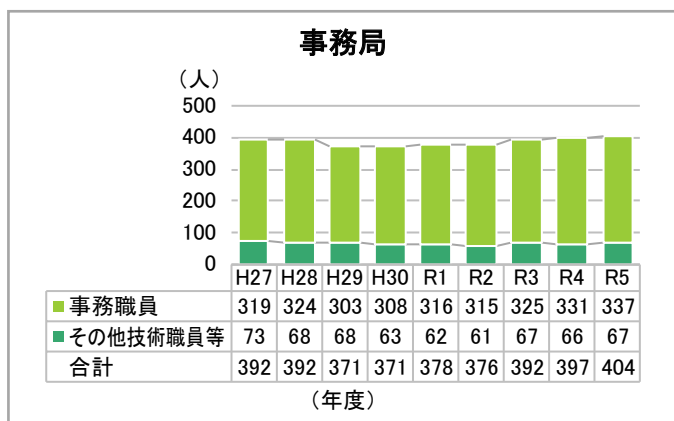
2-8-3. 事務職員・技術職員等数（部局別）（つづき）



- ・ 休職者・育児休業者を含まず、休職等代替職員を含む。
- ・ 再雇用職員を含む。
- ・ R1年度より、本務のみ計上。

出典：九州大学概要

### 2-8-3. 事務職員・技術職員等数（部局別）（つづき）

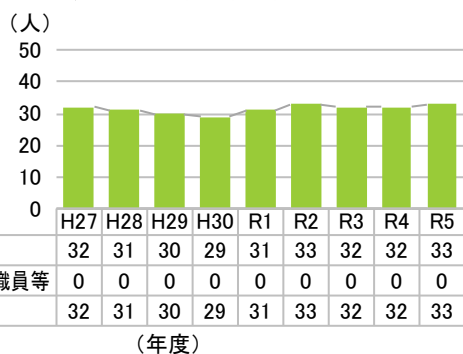


- ・ 休職者・育児休業者を含まず、休職等代替職員を含む。
- ・ 再雇用職員を含む。
- ・ R1年度より、本務のみ計上。
- ・ 事務支援センターは、R2年度まで事務局で計上。
- ・ 人文社会科学系事務部は、H30年度まで貝塚地区事務部で計上。
- ・ 工学部等事務部、その他技術職員等の一部は、H27-29年度は工学部とシステム情報科学府で、H30年度は工学部等事務部で、R1年度以降は、工学部（技術部を含む）で計上。

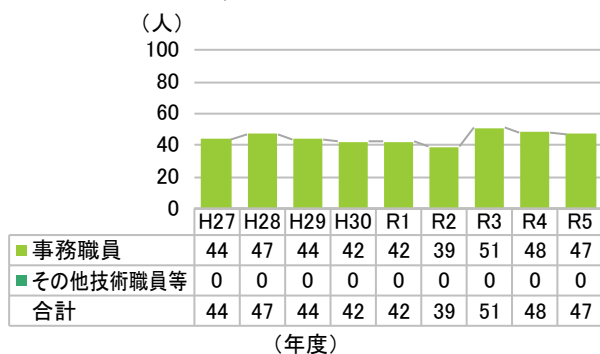
出典：九州大学概要

2-8-3. 事務職員・技術職員等数（部局別）（つづき）

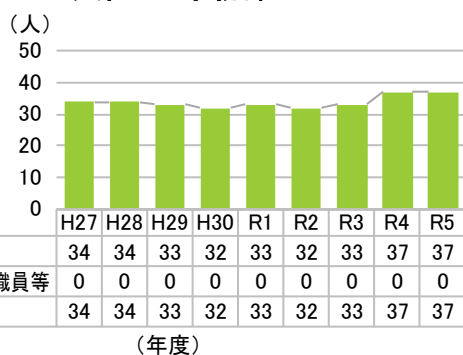
芸術工学部事務部



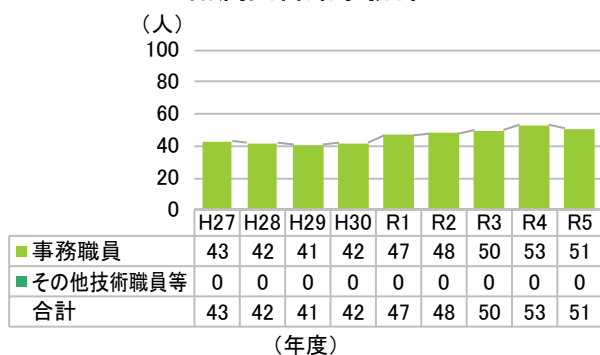
農学部事務部



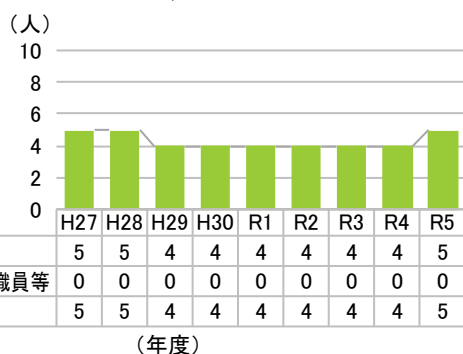
筑紫地区事務部



附属図書館事務部



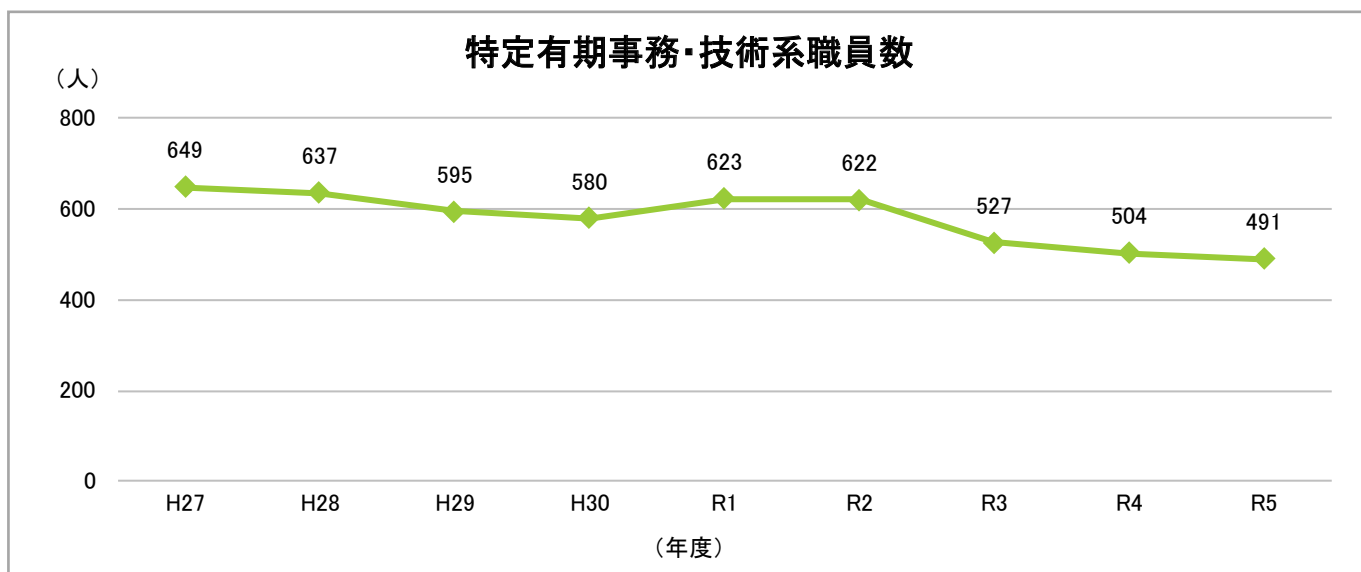
監査・コンプライアンス室



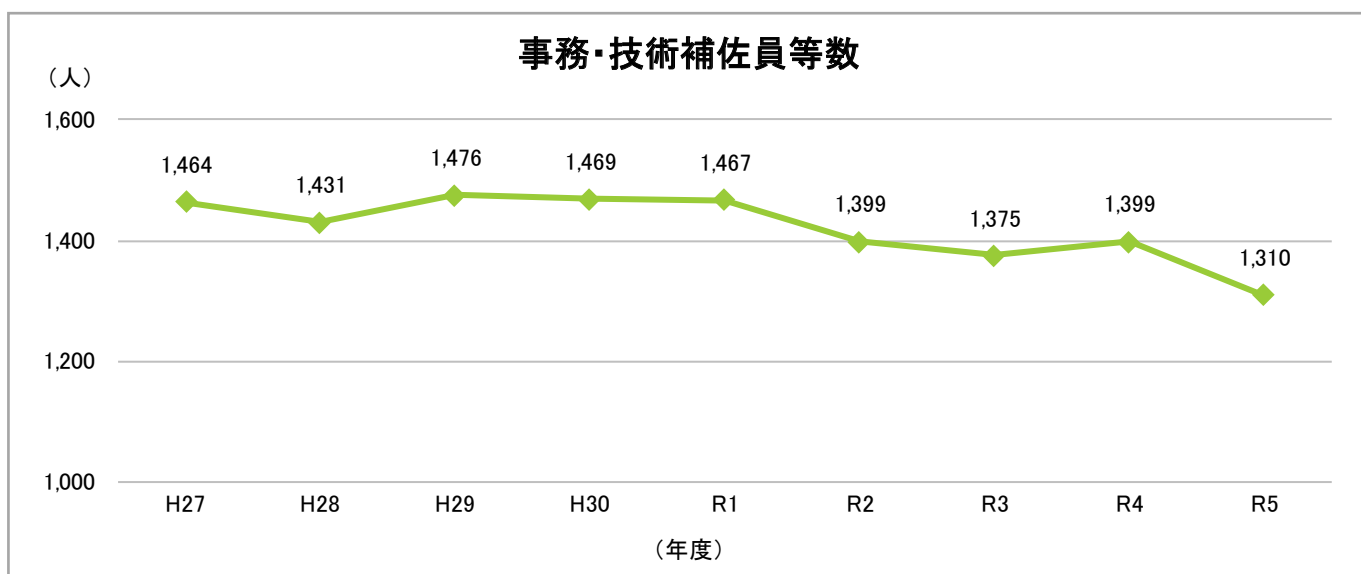
- ・ 休職者・育児休業者を含まず、休職等代替職員を含む。
- ・ 再雇用職員を含む。
- ・ R1年度より、本務のみ計上。
- ・ 監査・コンプライアンス室は、R4年度まで監査室で計上。

出典：九州大学概要

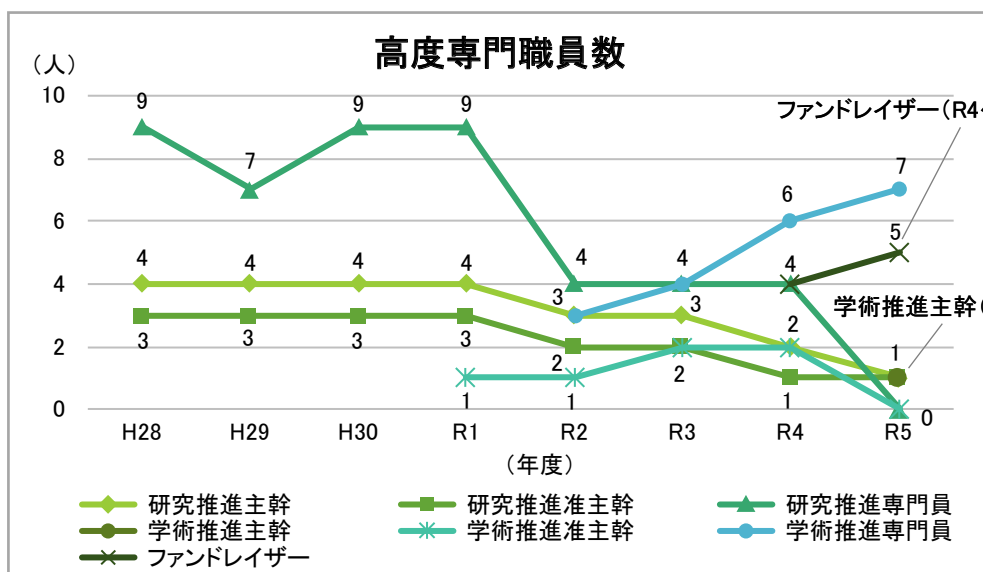
## 2-9. 特定有期事務・技術系職員数



## 2-10. 事務・技術補佐員等数



## 2-11. 高度専門職員数(※1)



(※1)高度専門職員：  
教員、事務職員とは異なり、  
教育、研究等の管理・運営  
等に関わる専門的知識を有  
する人材として、その専門性  
から経営・運営に直接的に  
関与できる職能集団。

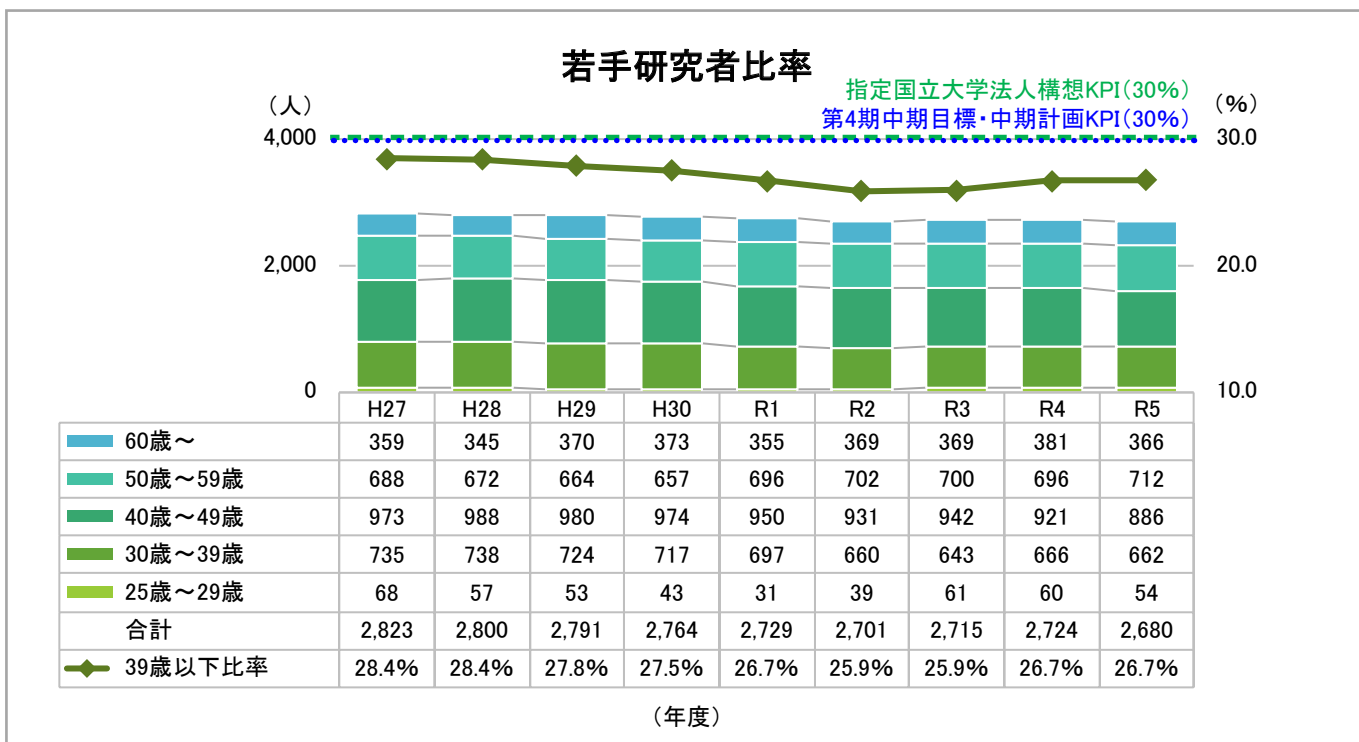
出典：九州大学概要



## 【参考】若手研究者比率

◆九州大学◆

★指定国立大学法人構想の成果指標(KPI)です

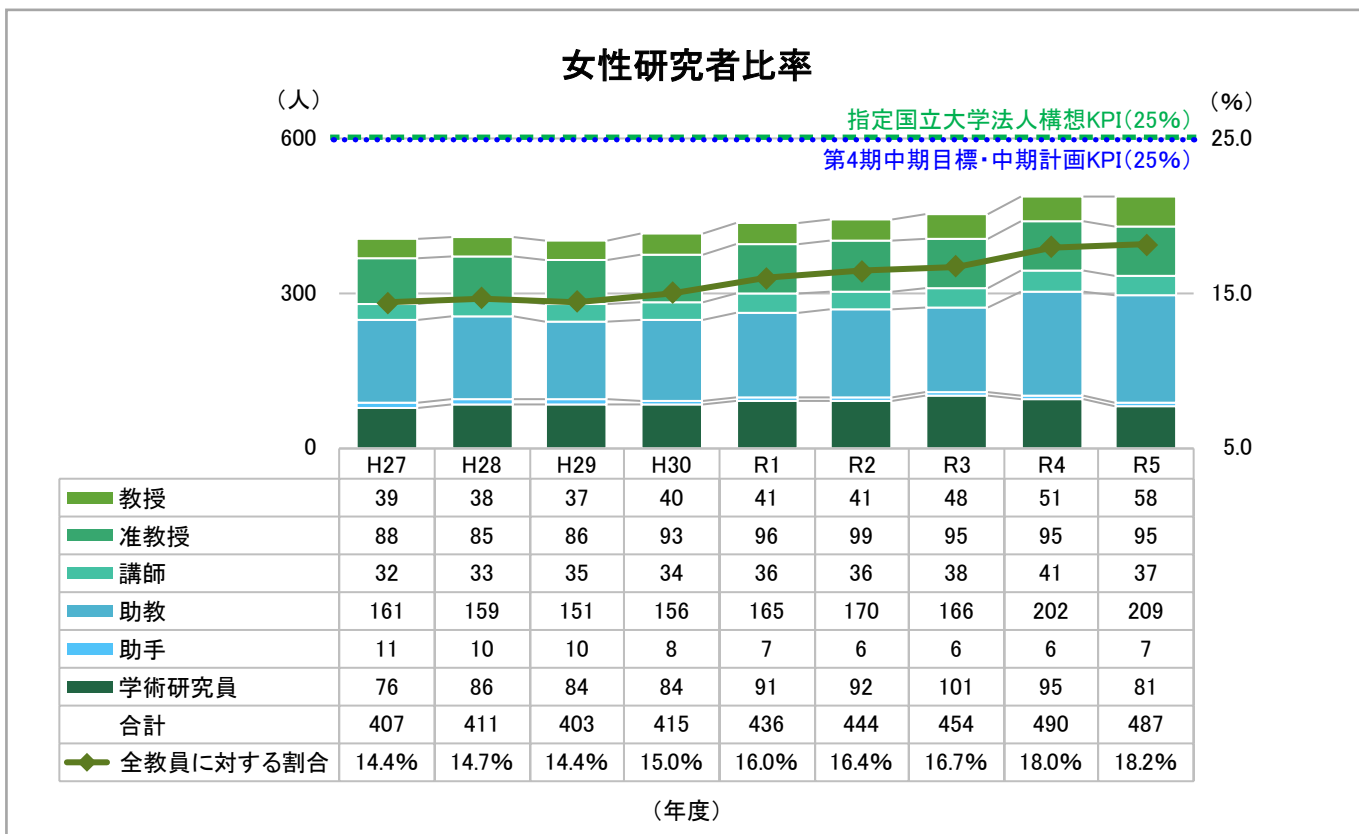


- ・教員と学術研究員(有期契約)を含む。
- ・年度末(3月31日時点)の年齢で計上。

## 【参考】女性研究者比率

◆九州大学◆

★指定国立大学法人構想の成果指標(KPI)です



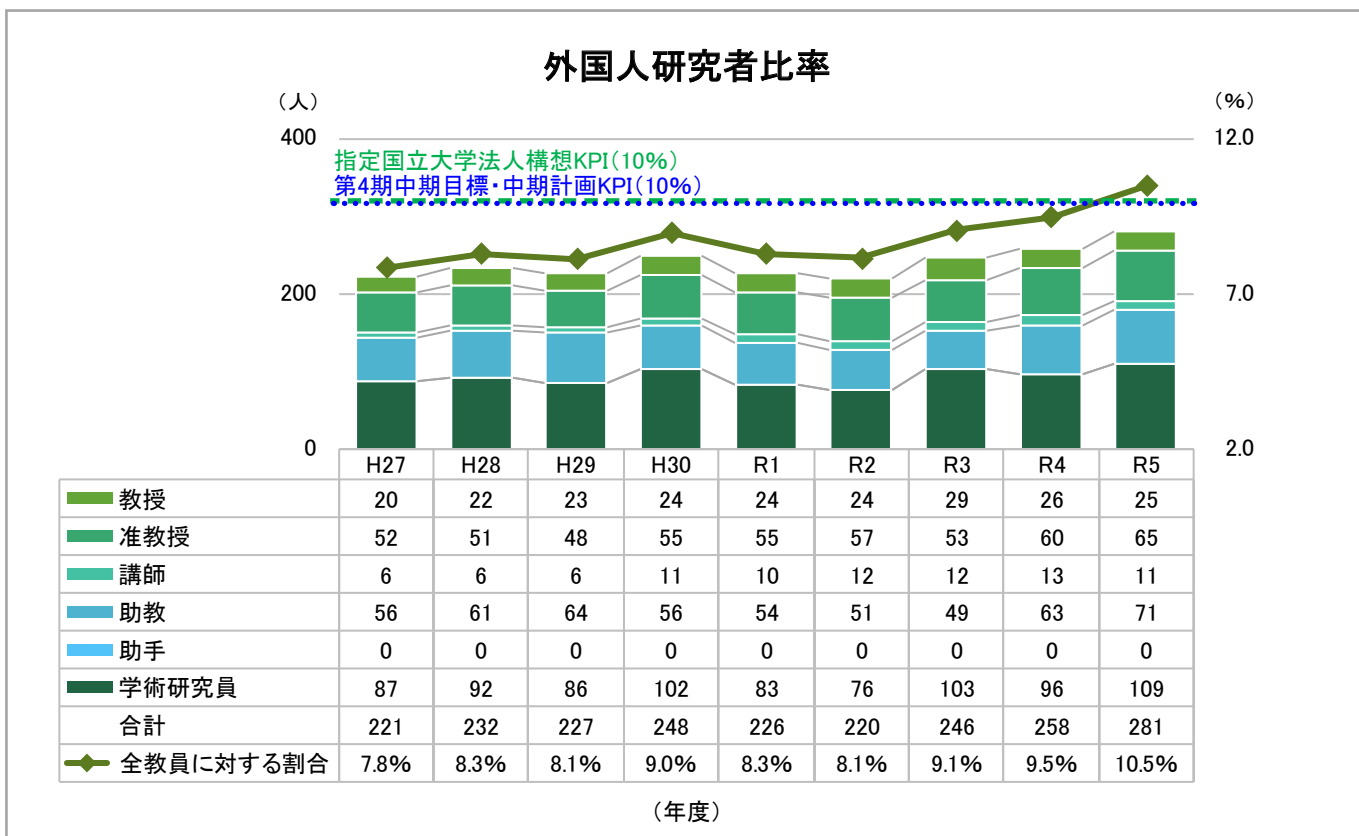
- ・学術研究員は、有期契約のみ(パートタイムを除く)計上。

出典: 人事部保有データ(各年度5月1日現在)

## 【参考】外国人研究者比率

◆九州大学◆

★指定国立大学法人構想の成果指標(KPI)です



・学術研究員は、有期契約のみ(パートタイムを除く)計上。

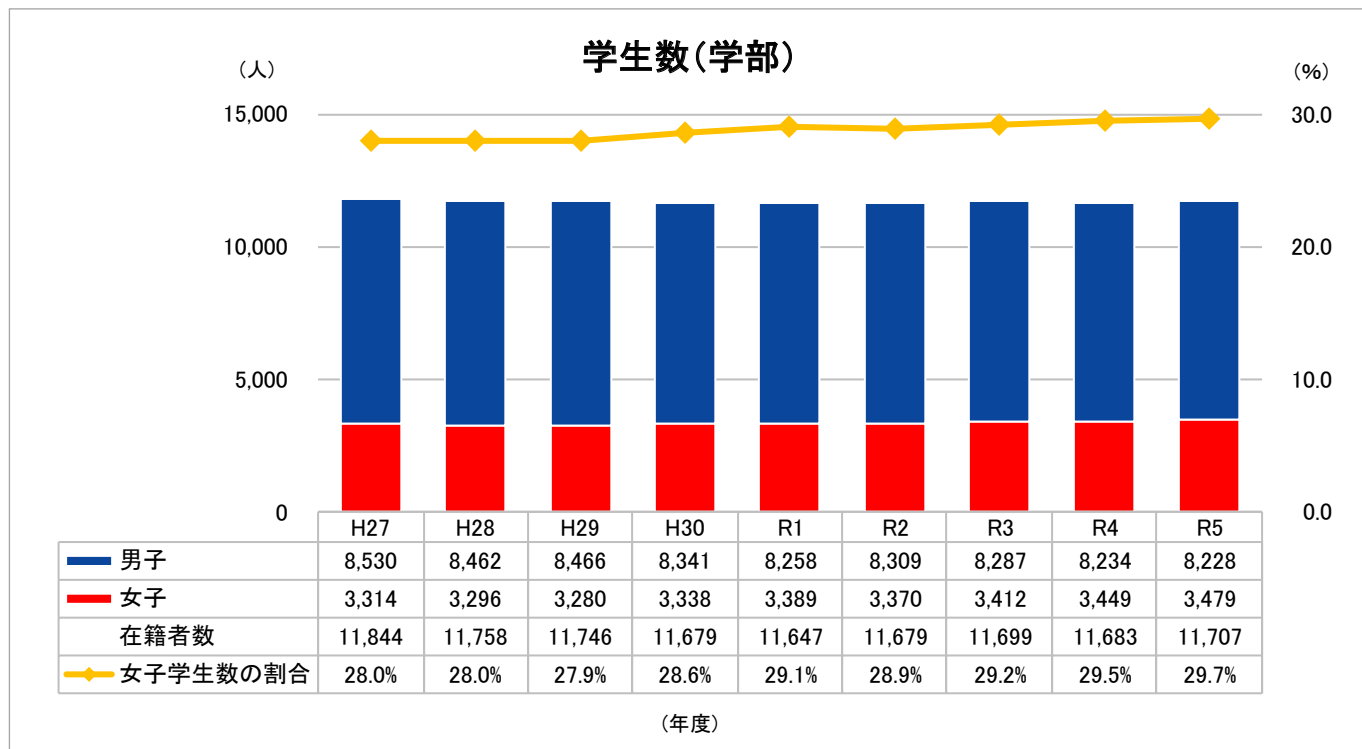
出典: 人事部保有データ(各年度5月1日現在)

### 3. 学生数（各年度5月1日現在）

#### 3-1. 学生数（学部）

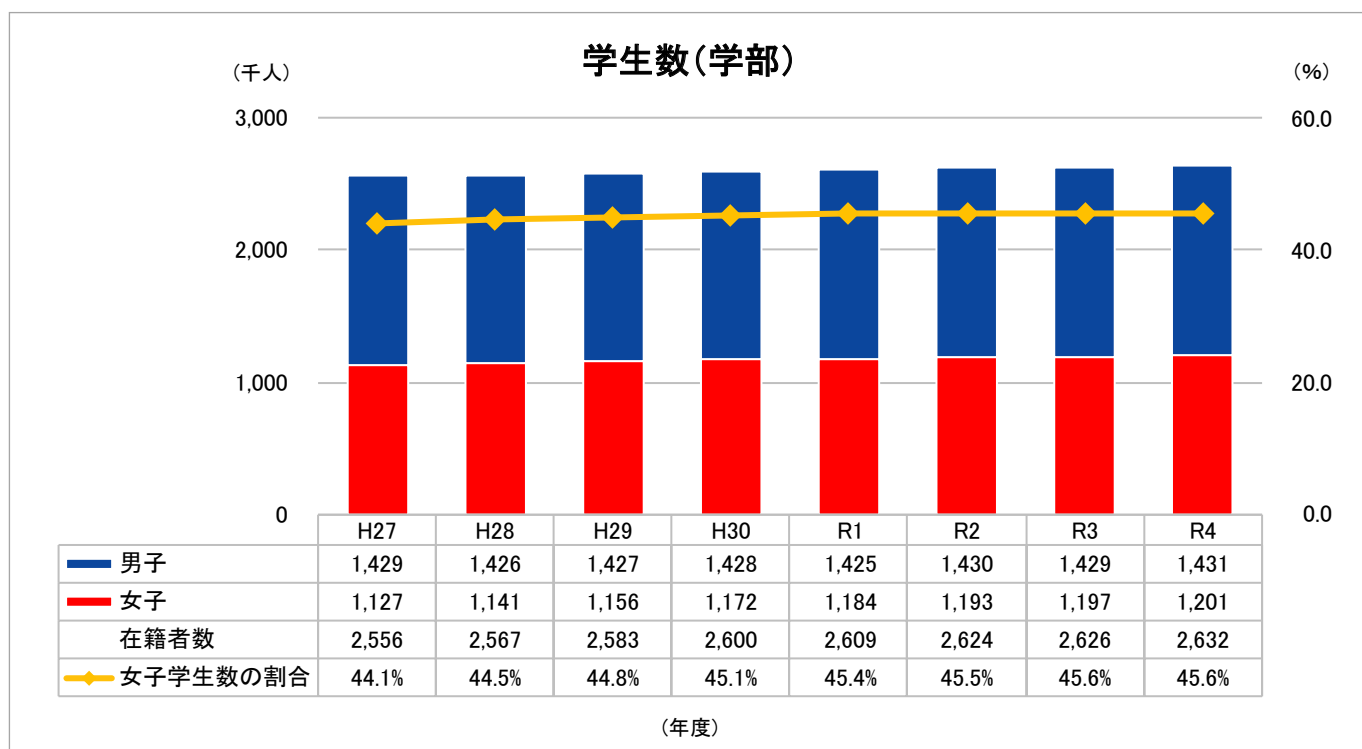
##### 3-1-1. 学生数（学部：全体）

###### ◆九州大学◆



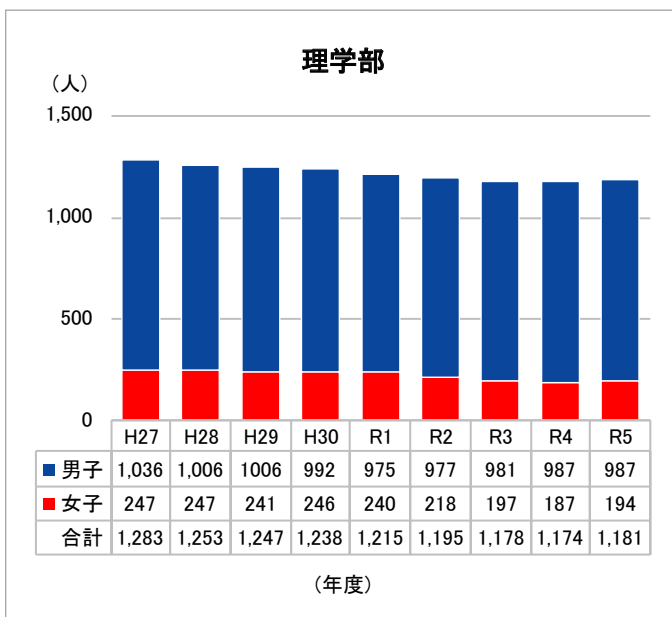
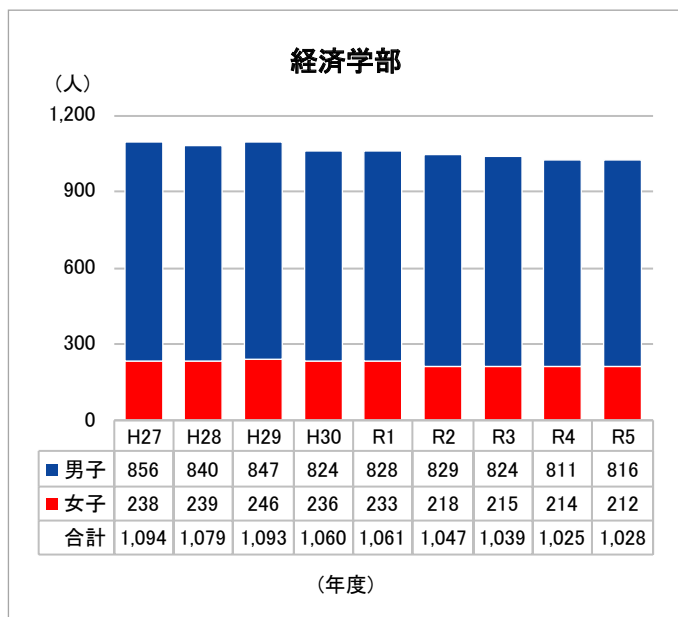
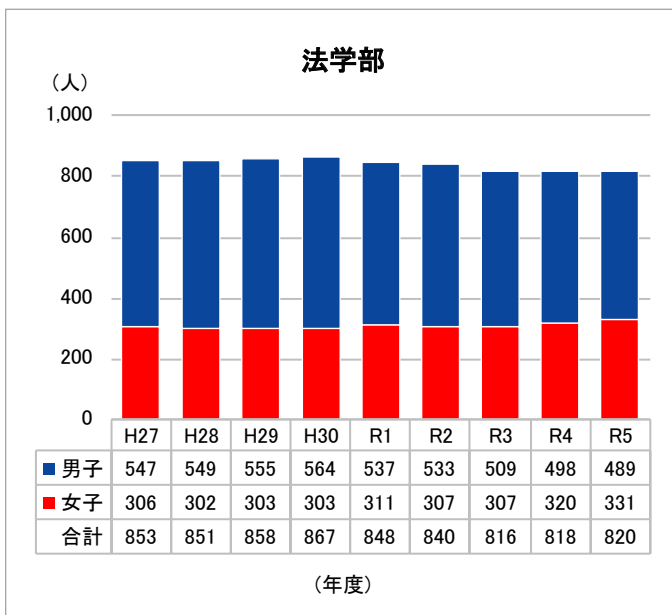
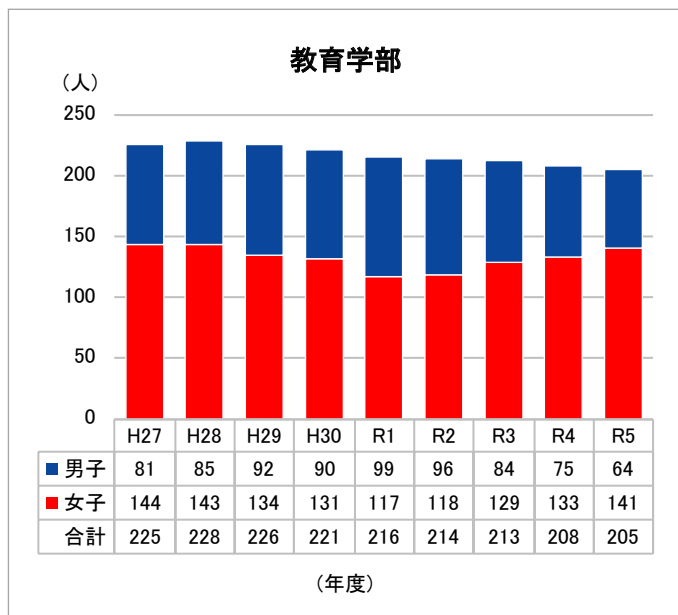
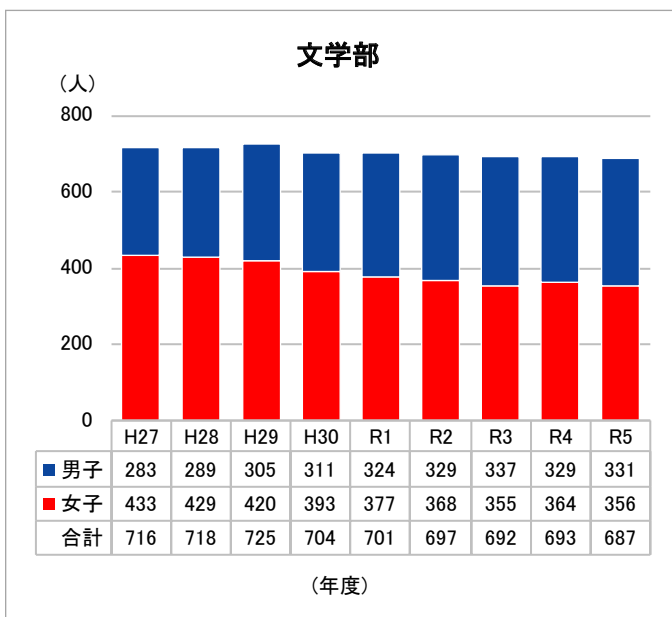
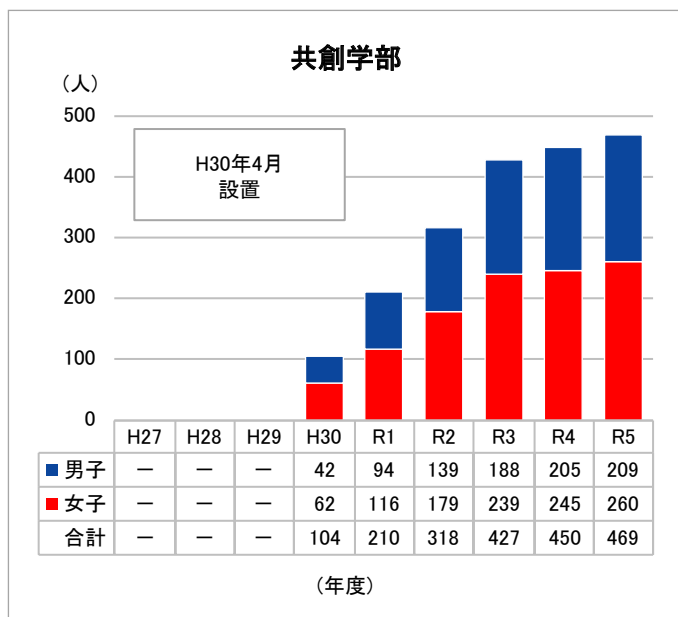
出典：九州大学概要

###### ◆全国 国公立大学◆



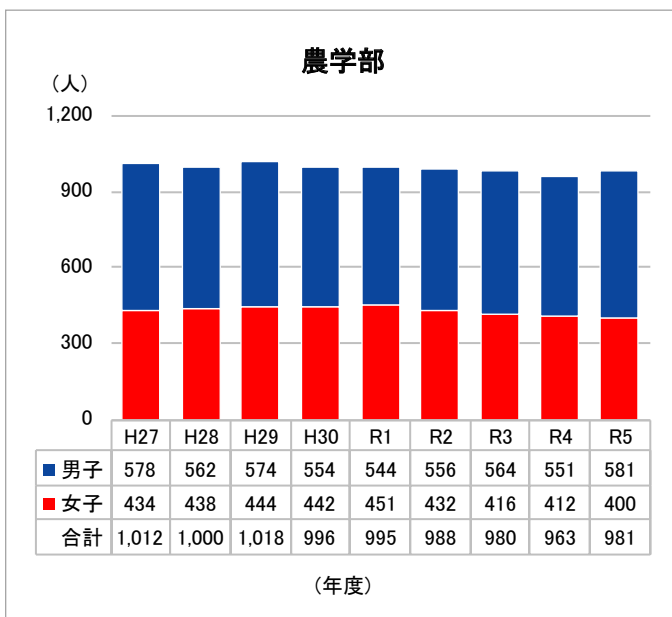
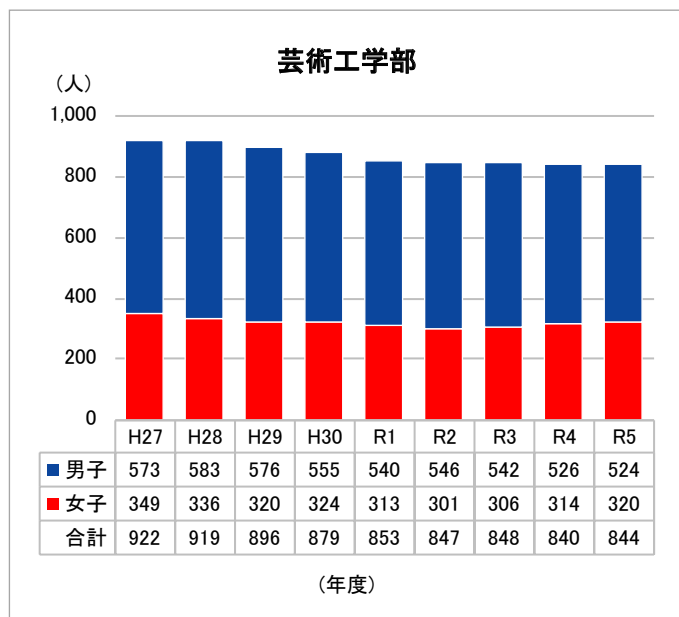
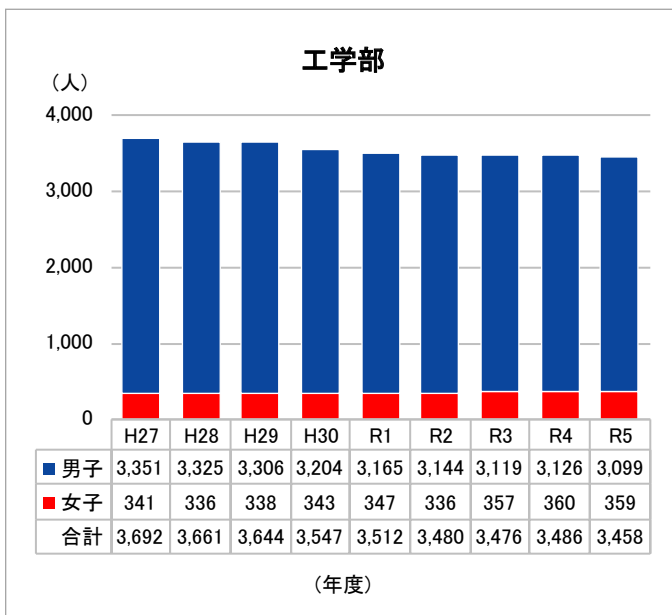
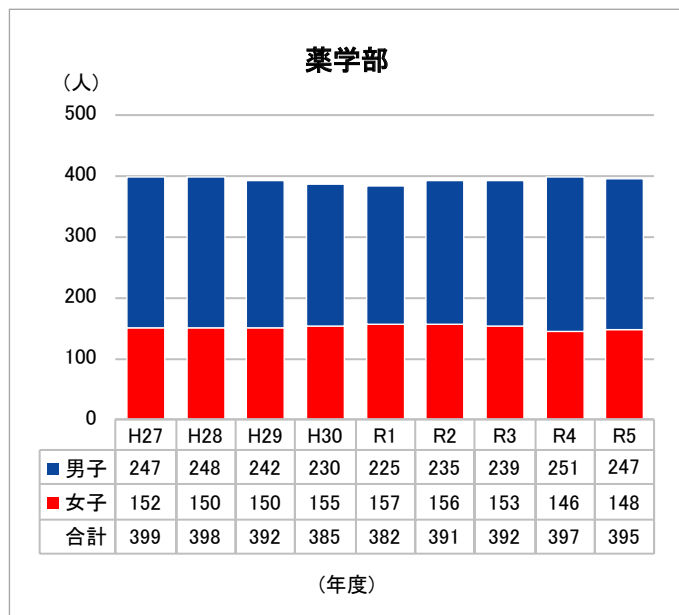
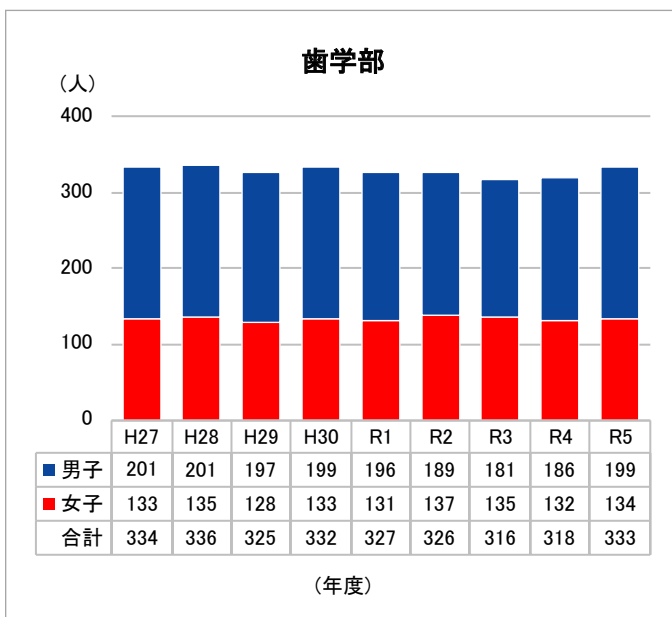
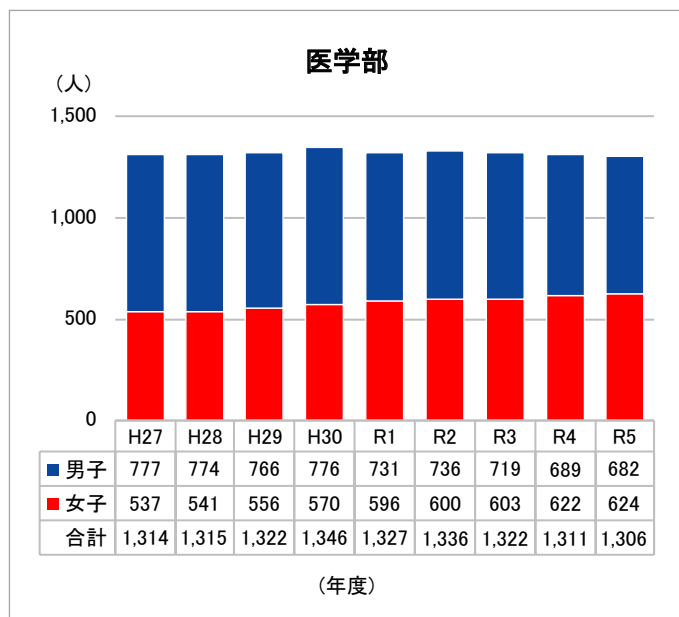
出典：文部科学省 学校基本調査「昼夜別学生数」

### 3-1-2. 学生数(学部：学部別)



出典：九州大学概要

### 3-1-2. 学生数(学部：学部別)(つづき)

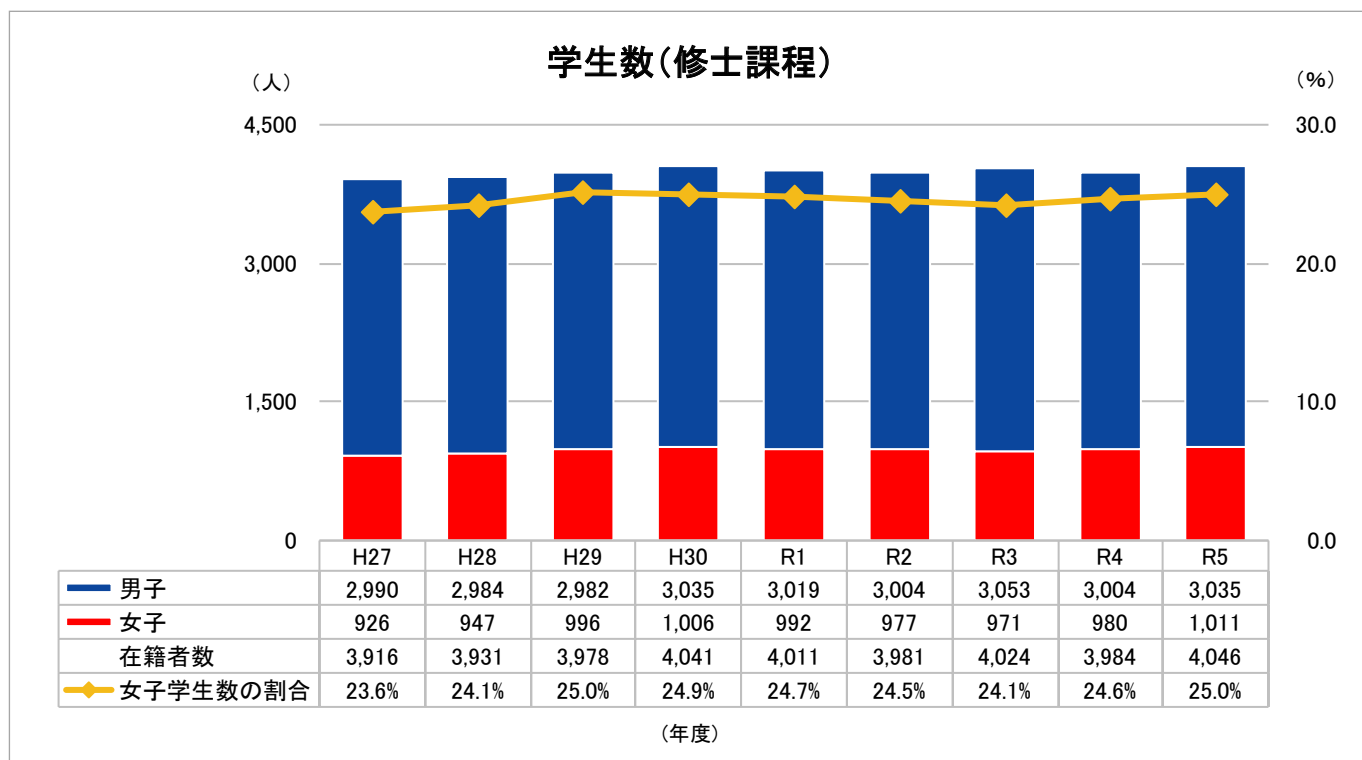


出典：九州大学概要

## 3-2. 学生数(修士課程)

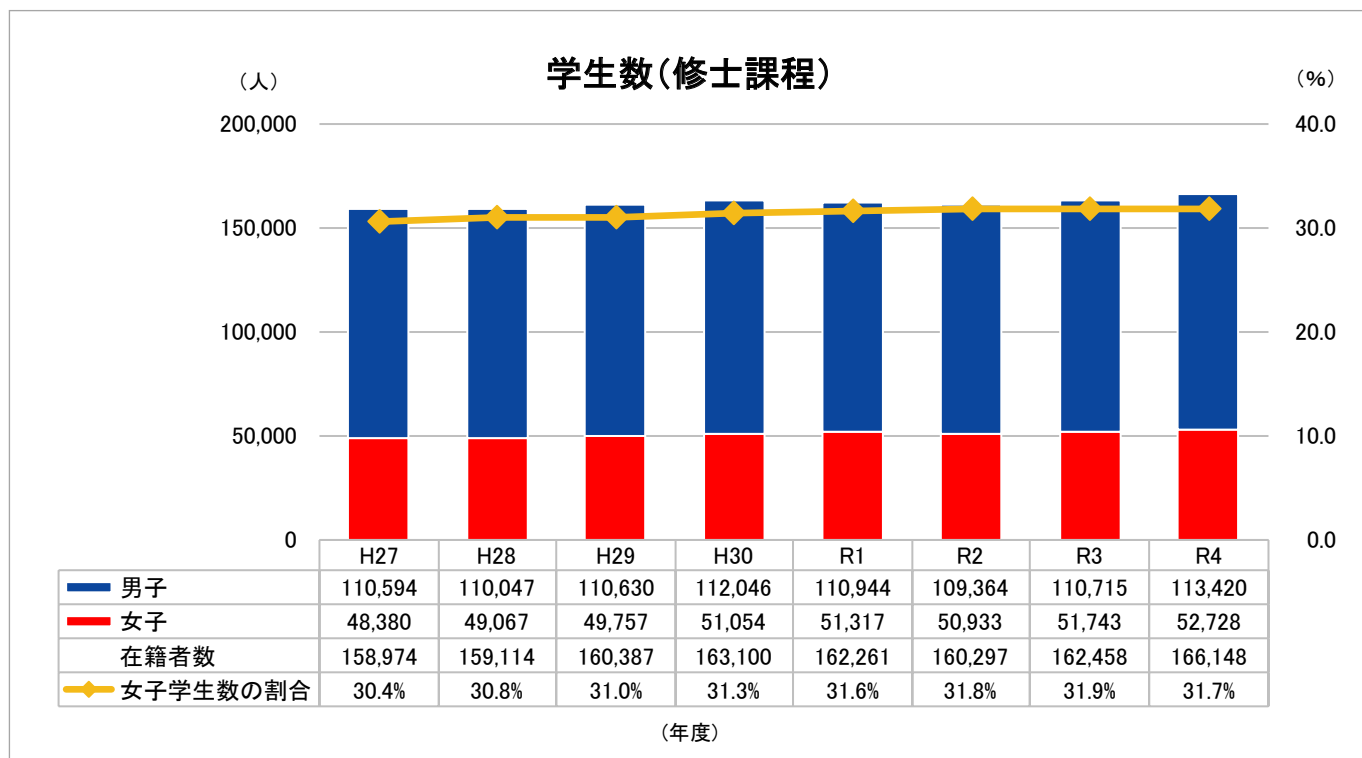
### 3-2-1. 学生数(修士課程：全体)

#### ◆九州大学◆



出典：九州大学概要

#### ◆全国 国公立大学◆

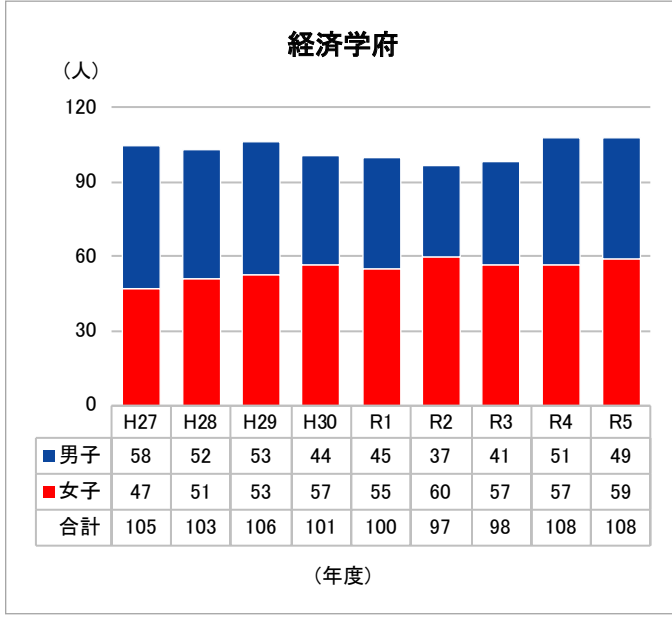
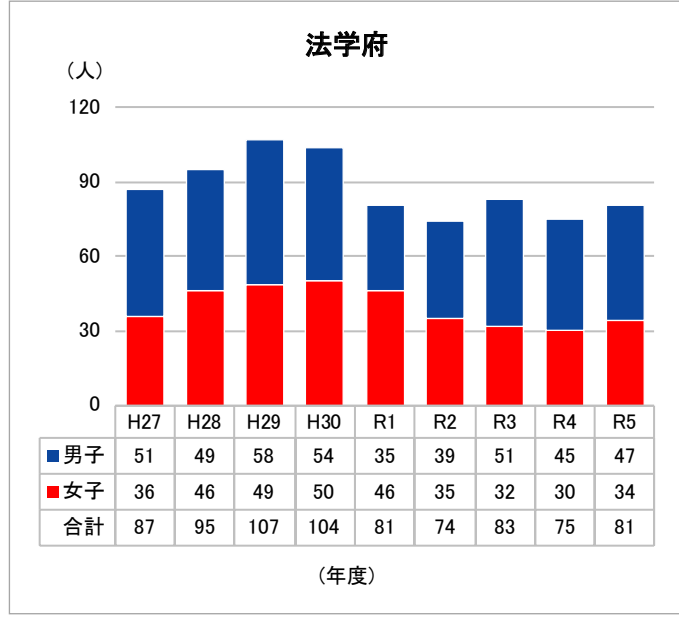
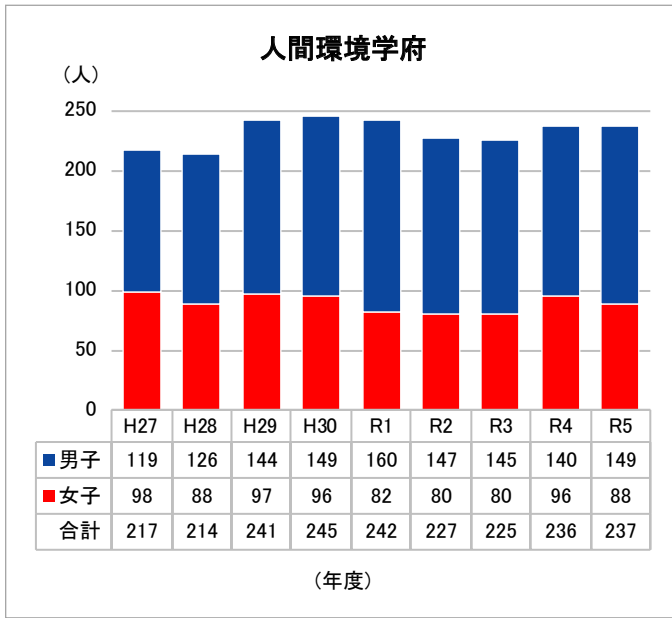
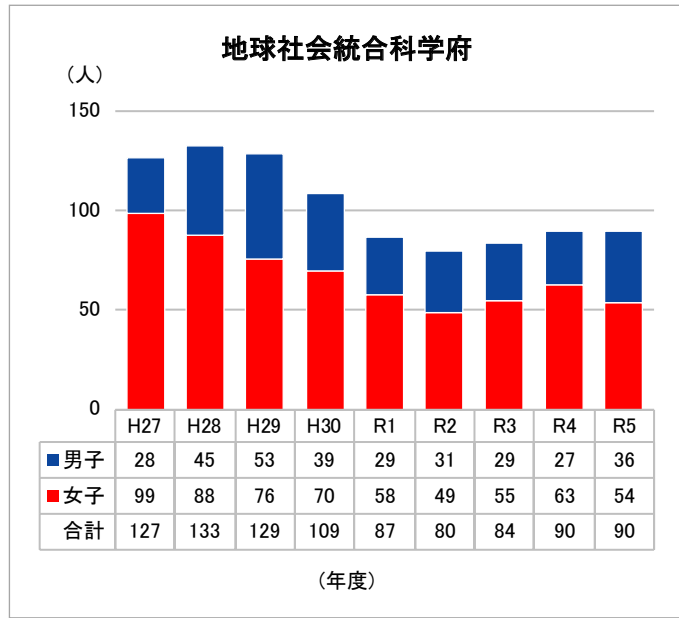
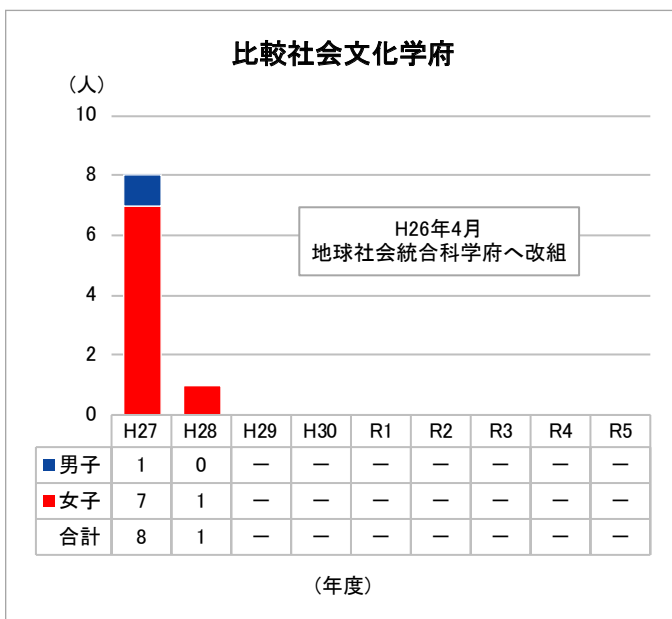
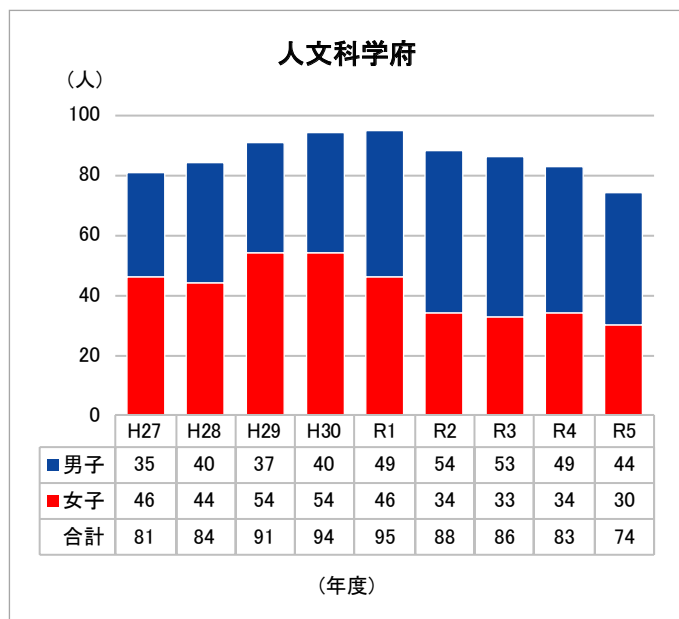


・学生数には、修士課程及び博士前期課程(医歯学、薬学(修業年限4年)、獣医学関係以外の一貫制課程の1・2年次の課程を含む)の学生数が含まれる。

出典：文部科学省 学校基本調査「専攻分野別大学院学生数」

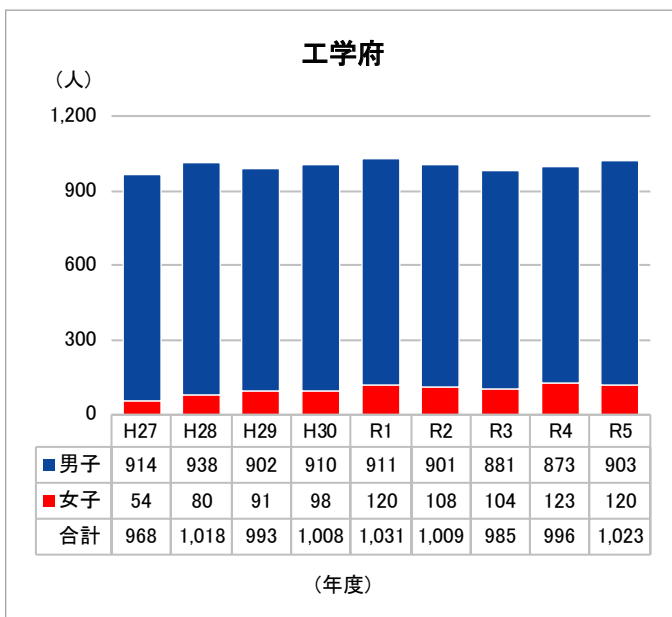
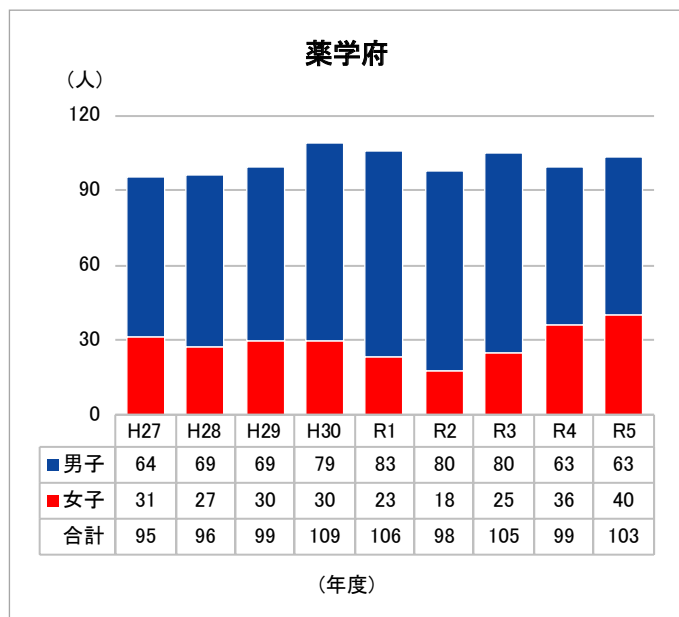
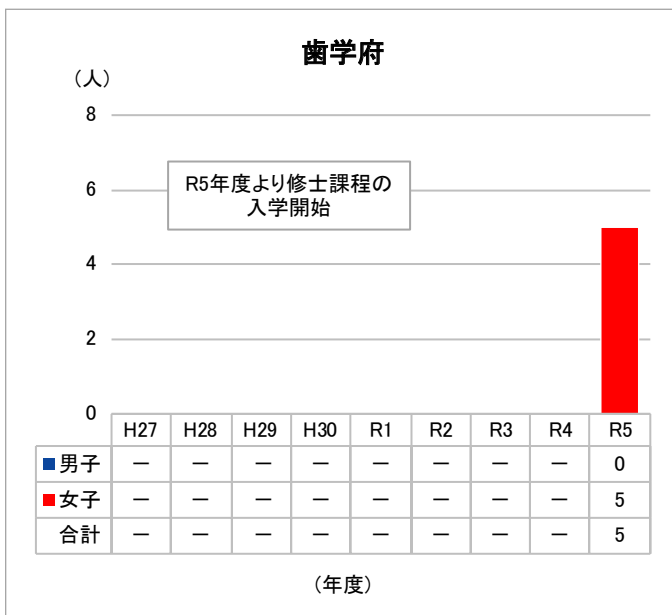
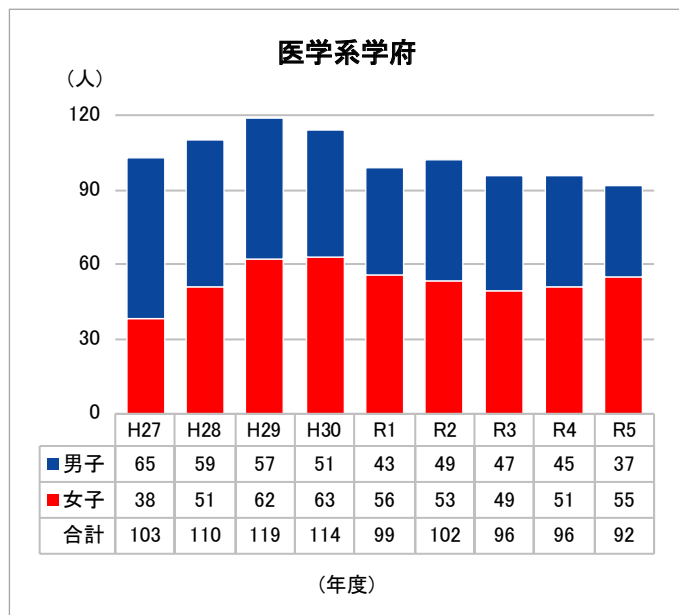
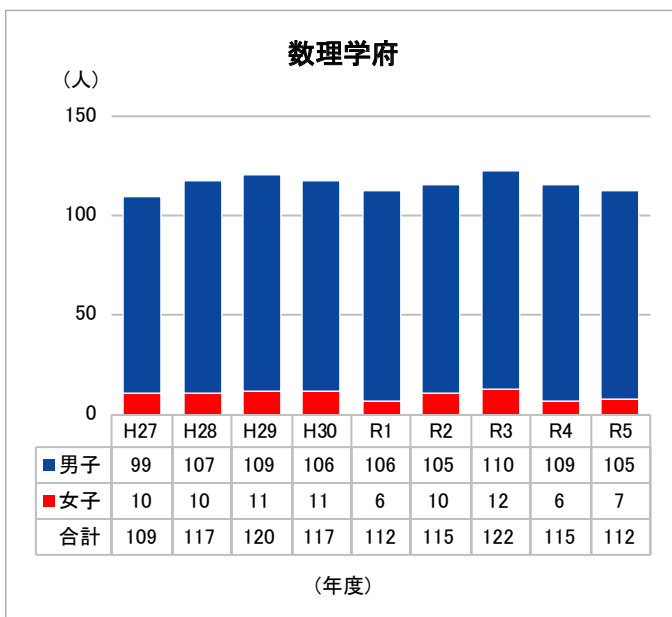
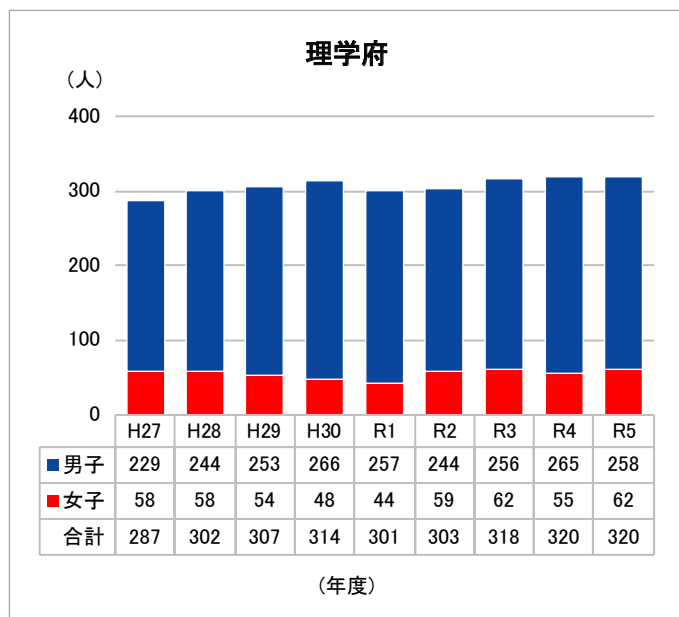


### 3-2-2. 学生数（修士課程：学府別）



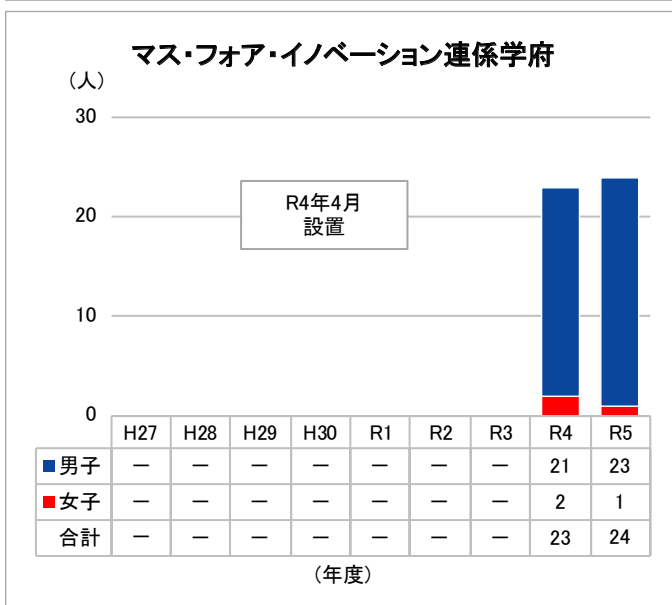
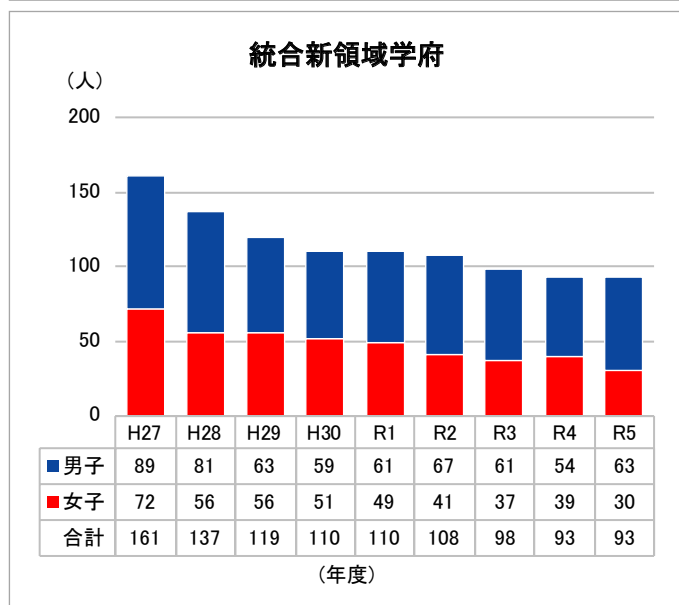
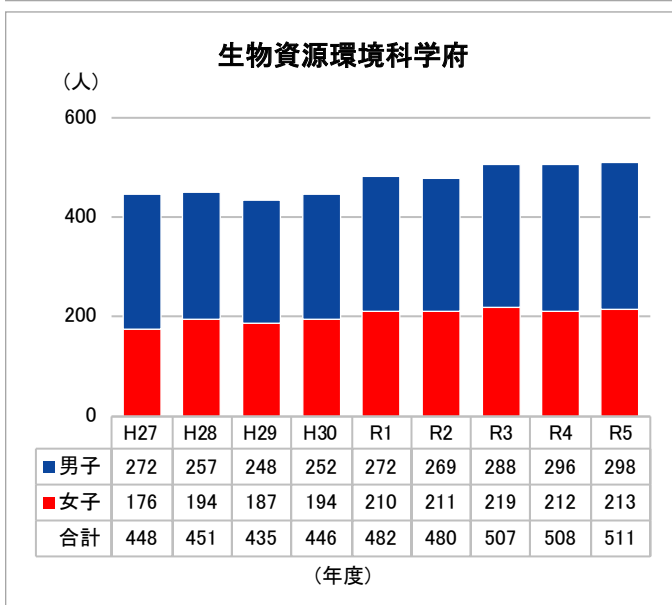
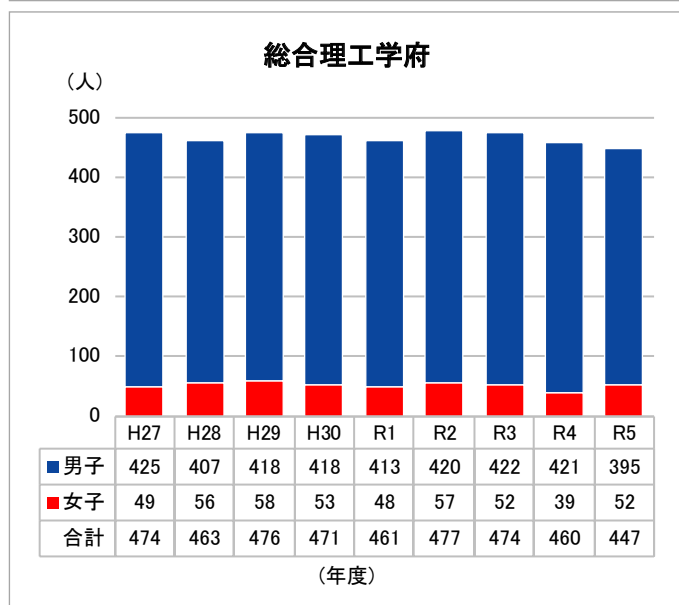
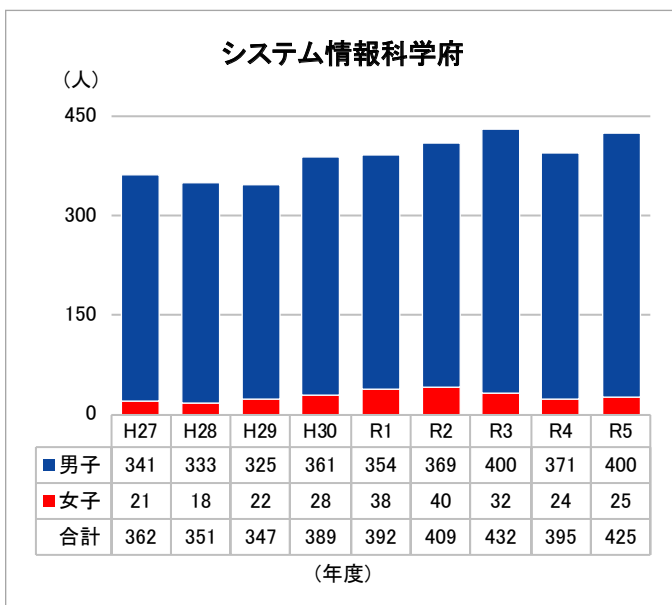
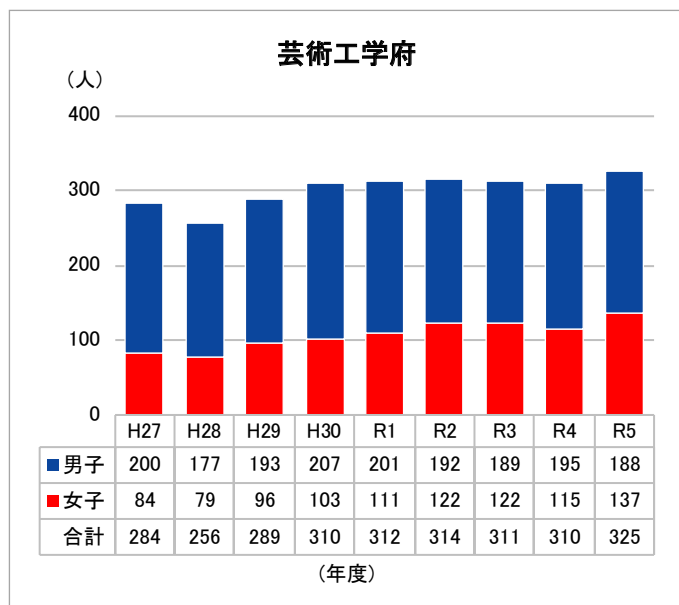
出典：九州大学概要

### 3-2-2. 学生数（修士課程：学府別）（つづき）



出典：九州大学概要

### 3-2-2. 学生数（修士課程：学府別）（つづき）



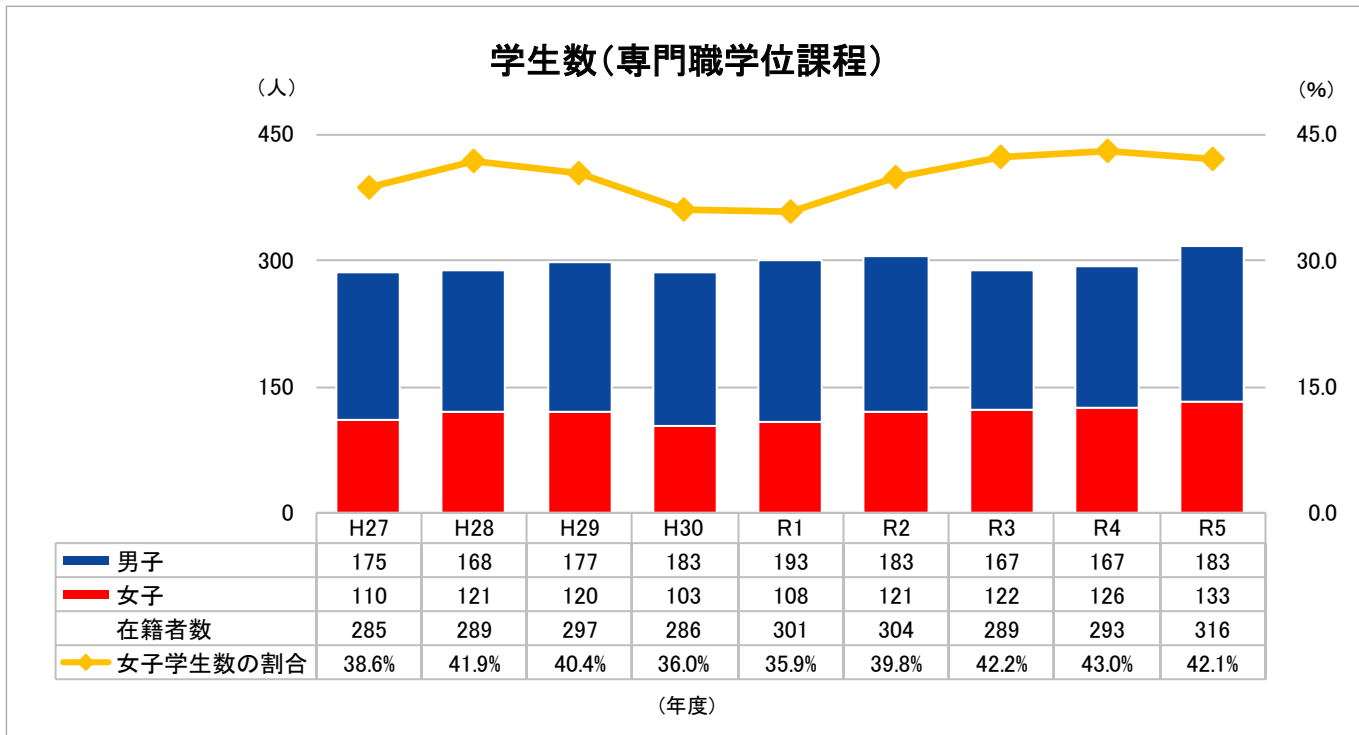
・マス・フォア・イノベーション関係学府は各連係協力学府(数理学府、システム情報科学学府、経済学府)の人数の内数。

出典：九州大学概要

### 3-3. 学生数(専門職学位課程)

#### 3-3-1. 学生数(専門職学位課程:全体)

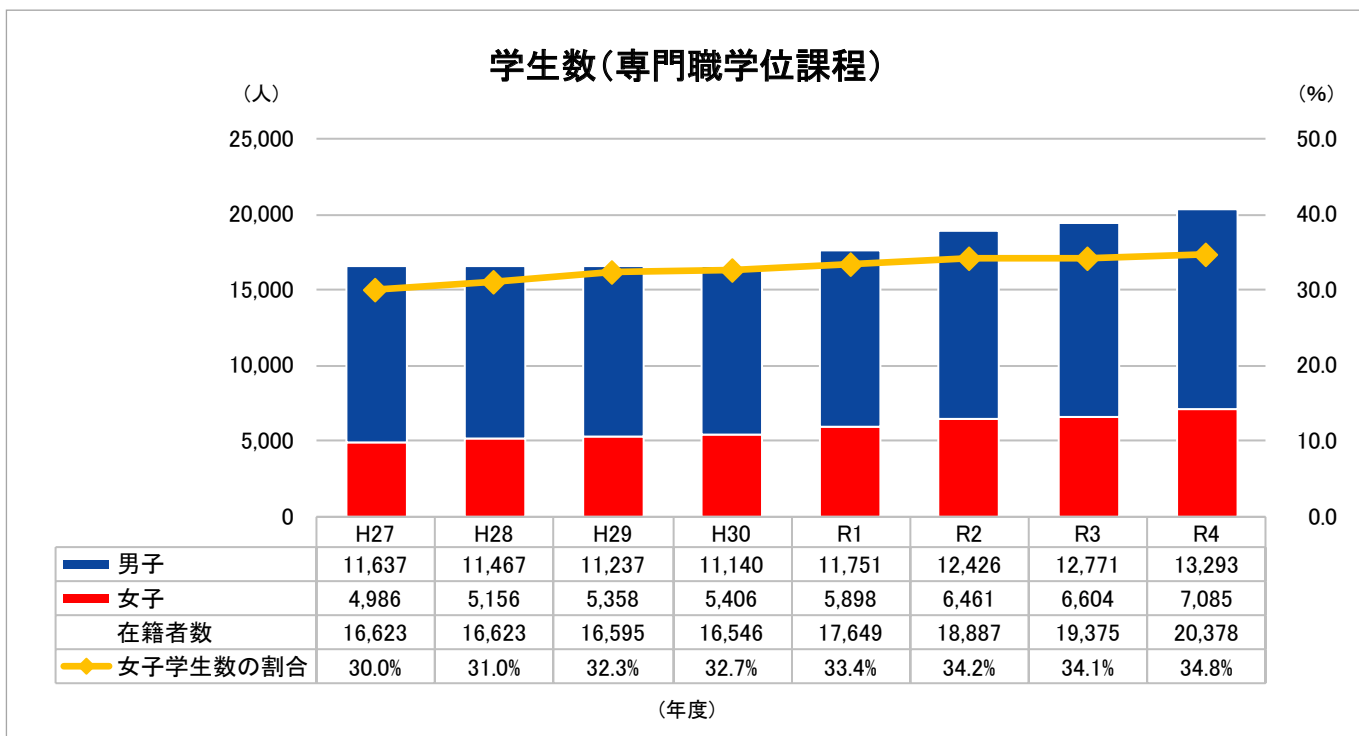
##### ◆九州大学◆



・専門職学位課程: 人間環境学府実践臨床心理学専攻【臨床心理分野専門職大学院】  
 法務学府実務法学専攻【法科大学院】  
 経済学府産業マネジメント専攻【経営系専門職大学院】  
 医学系学府医療経営・管理学専攻【公衆衛生系専門職大学院】

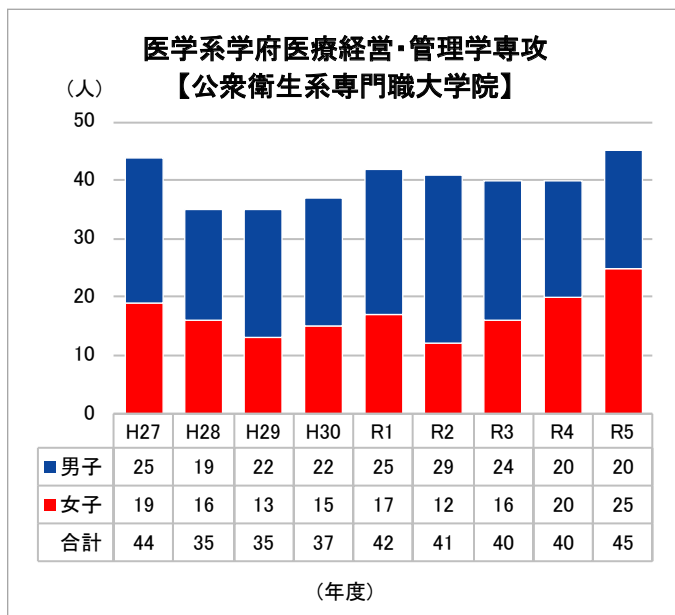
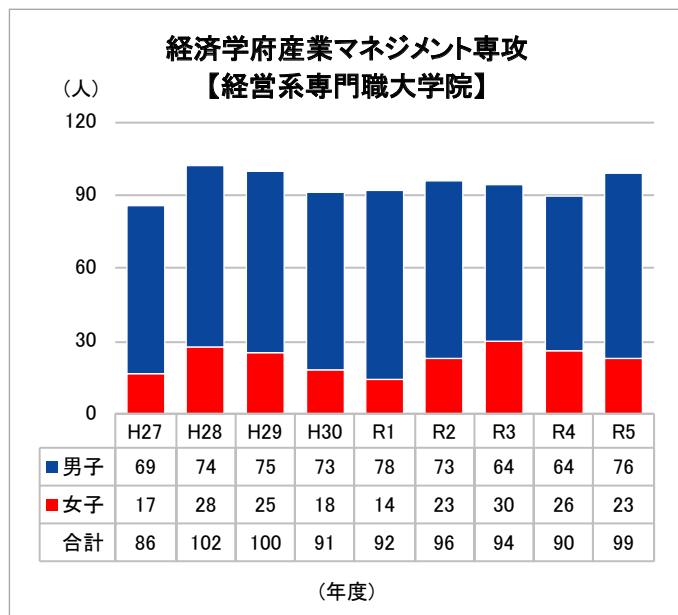
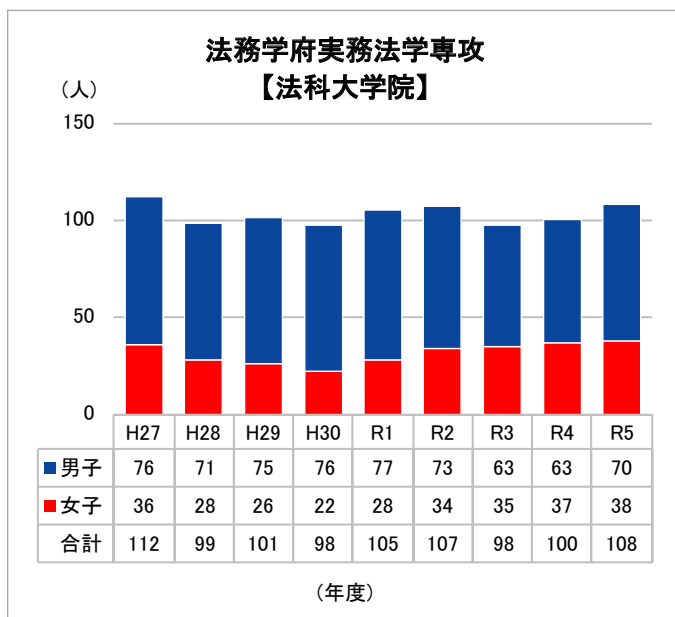
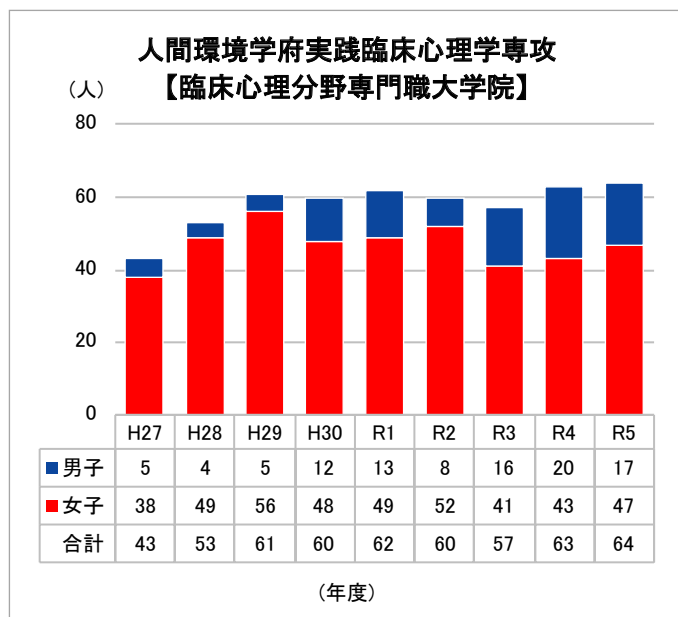
出典: 九州大学概要

##### ◆全国 国公立大学◆



出典: 文部科学省 学校基本調査「専攻分野別大学院学生数」

### 3-3-2. 学生数（専門職学位課程：学府別）

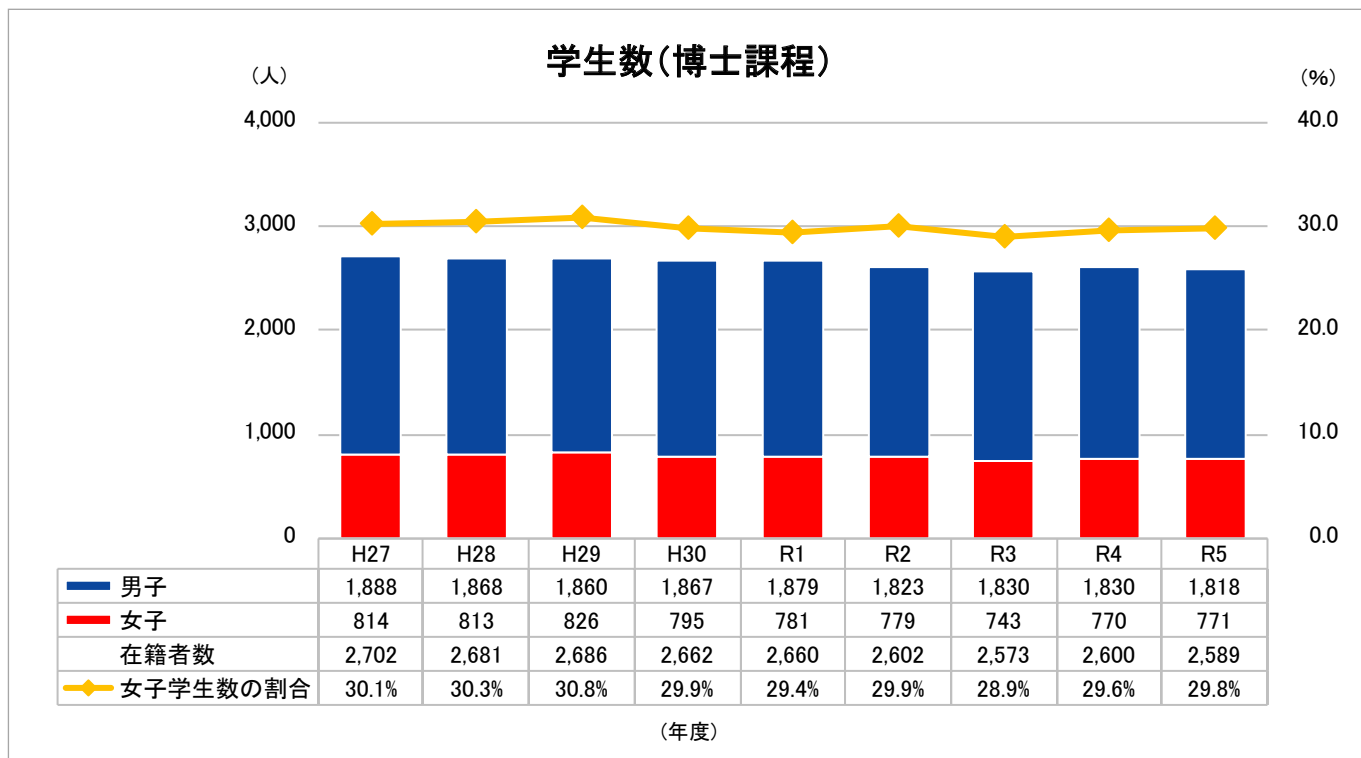


出典：九州大学概要

### 3-4. 学生数(博士課程)

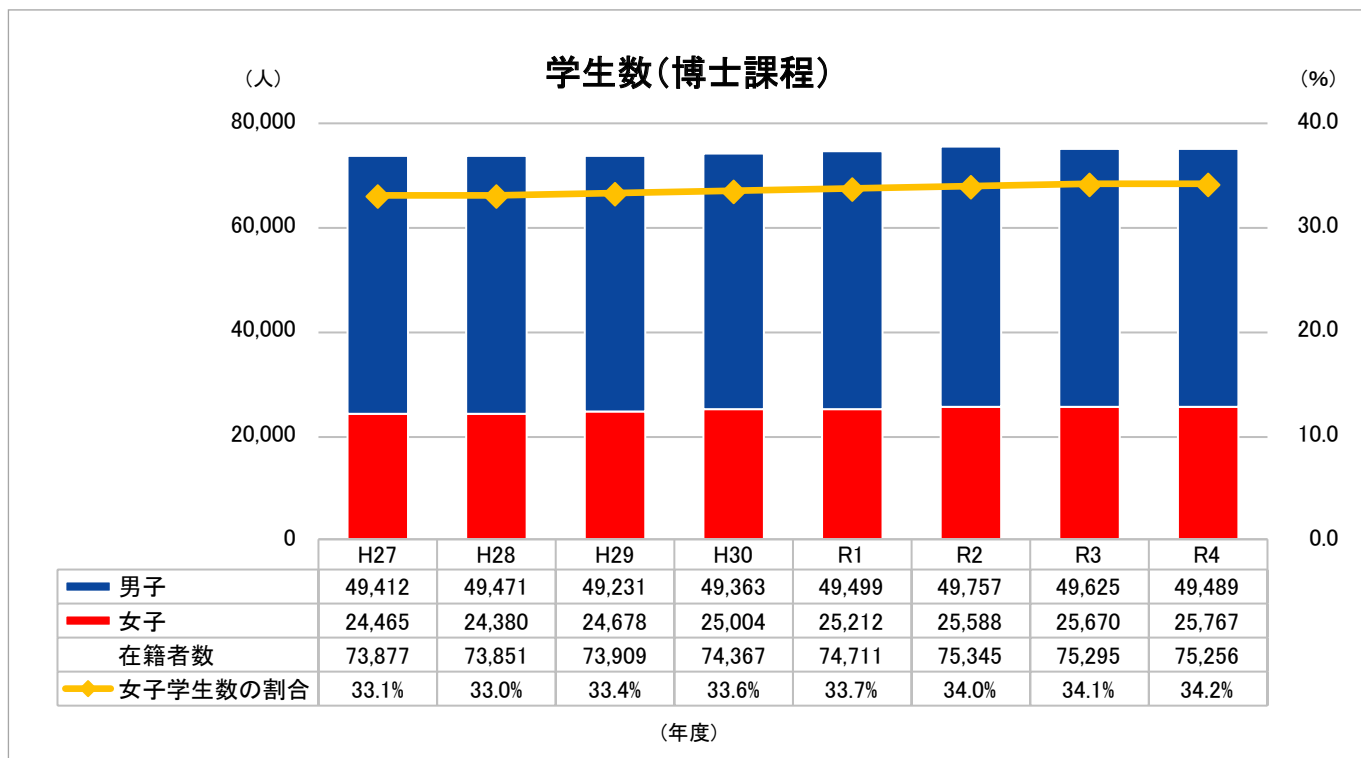
#### 3-4-1. 学生数(博士課程:全体)

##### ◆九州大学◆



出典:九州大学概要

##### ◆全国 国公立大学◆

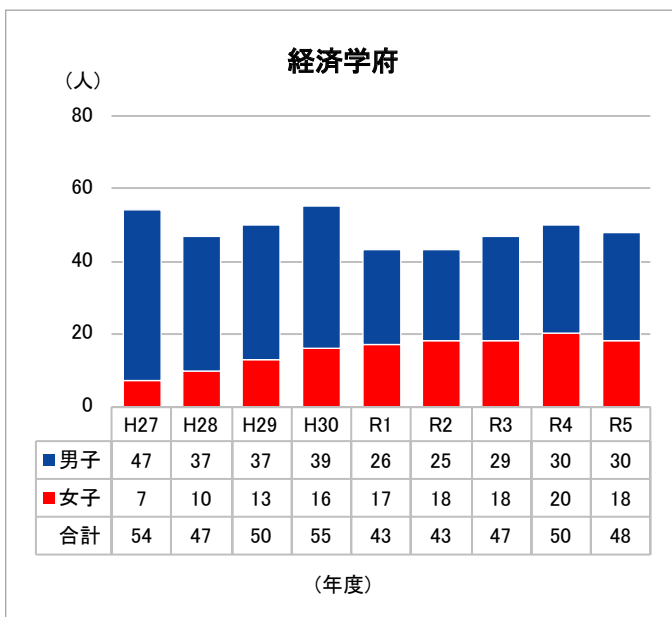
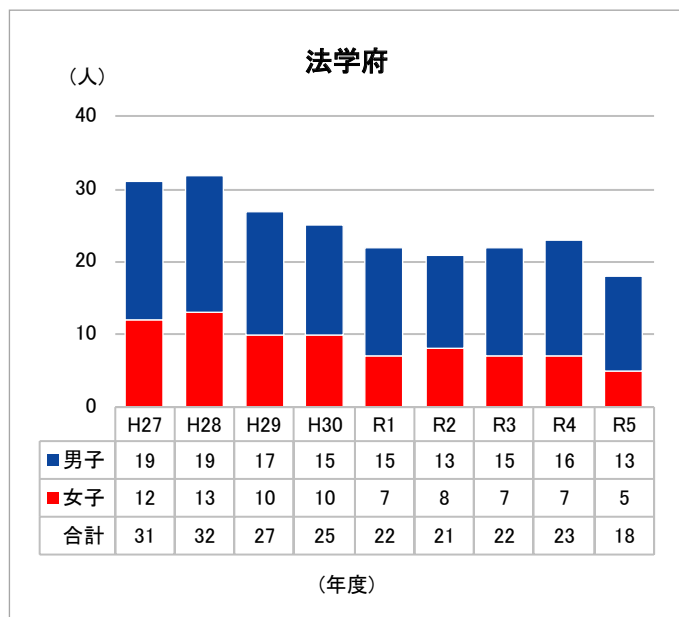
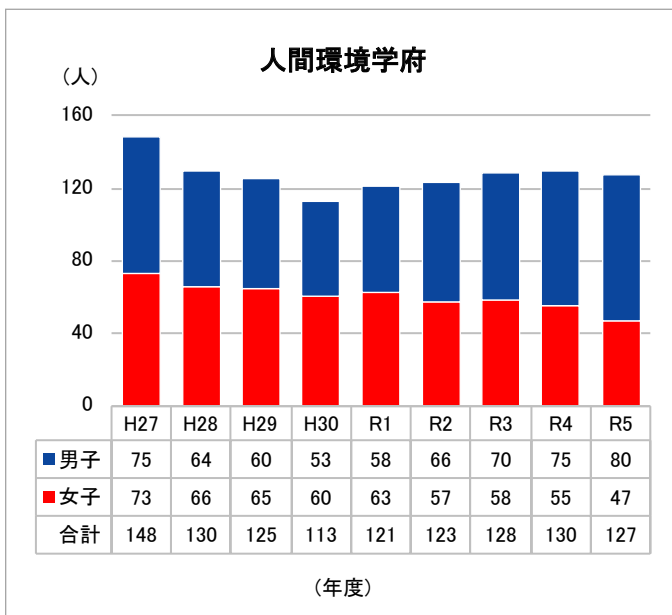
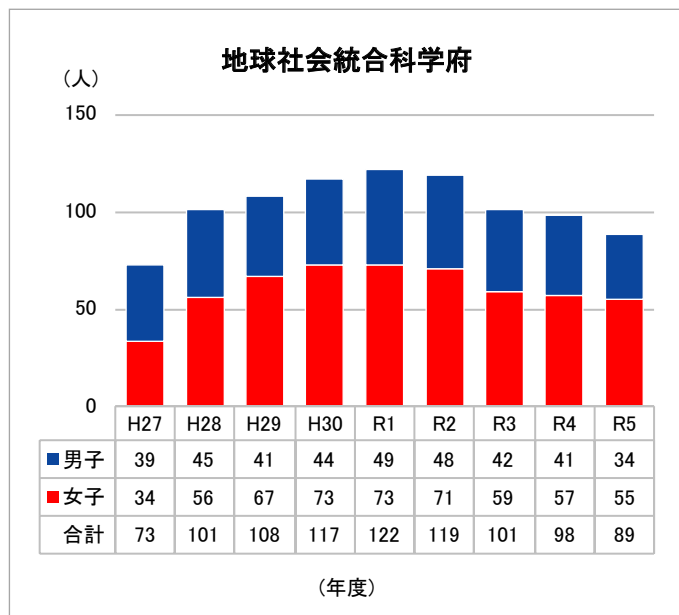
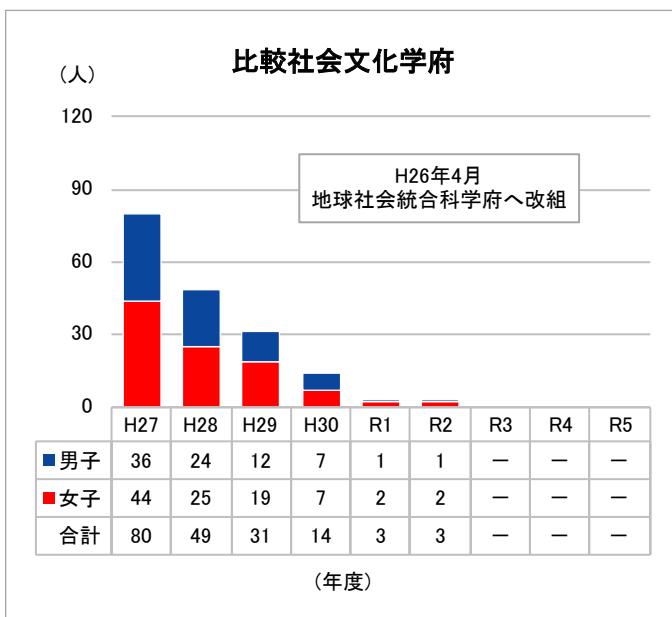
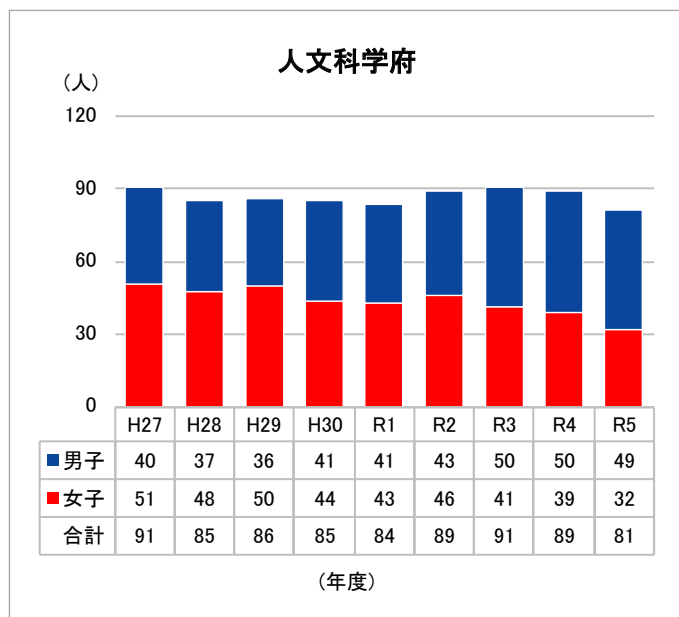


- ・学生数には、医歯学の複合領域の専攻を含む。
- ・学生数には、修業年限を5年に設定している課程の5年次の学生も含む。

出典:文部科学省 学校基本調査「専攻分野別大学院学生数」

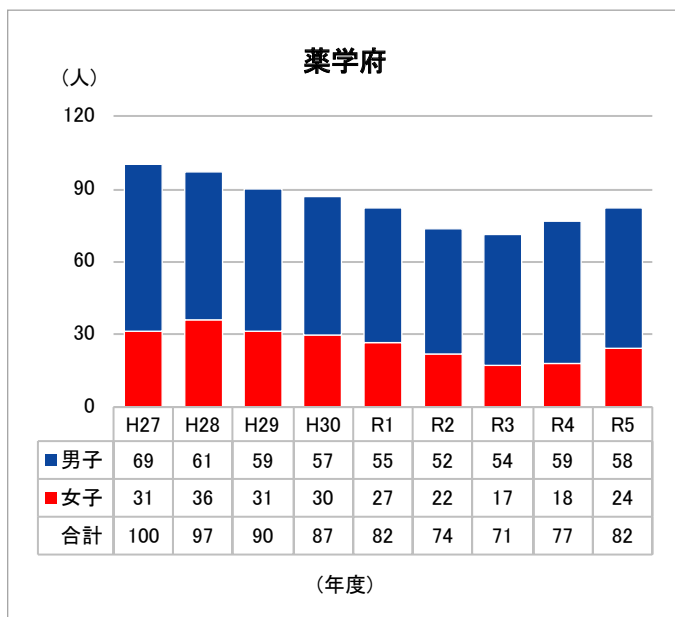
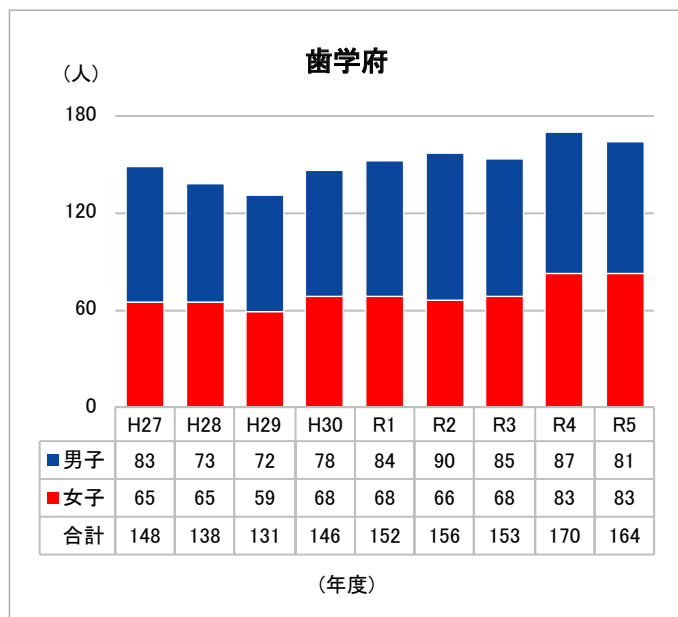
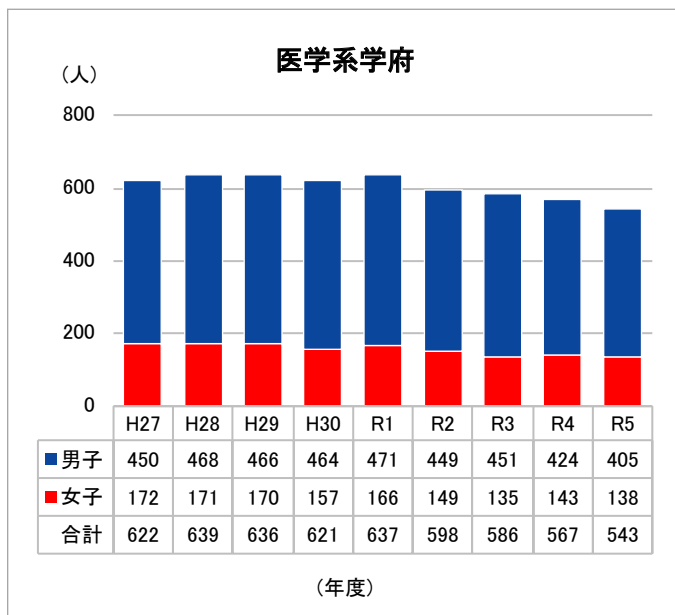
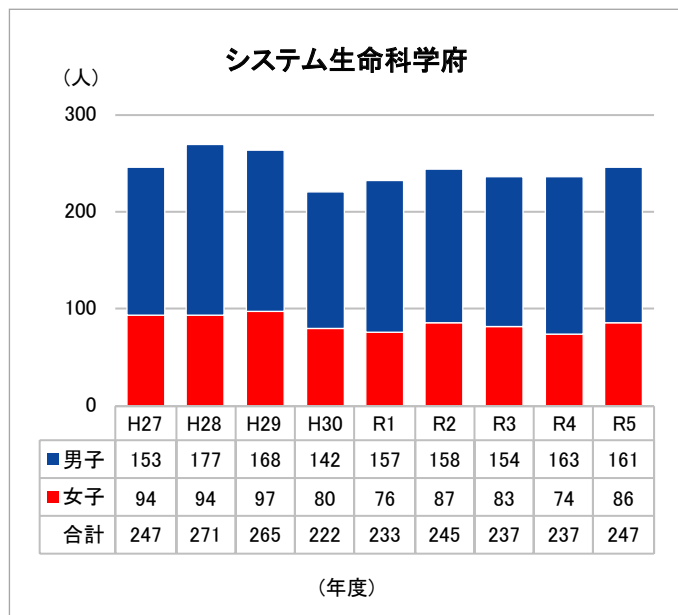
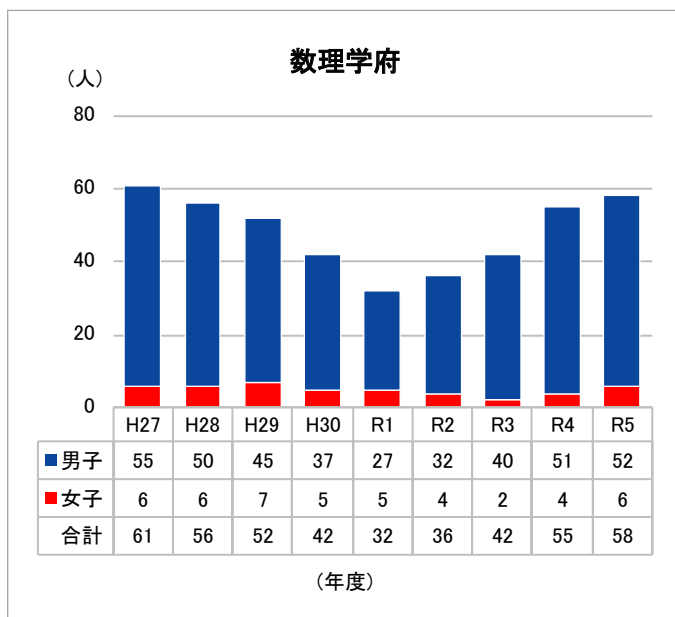
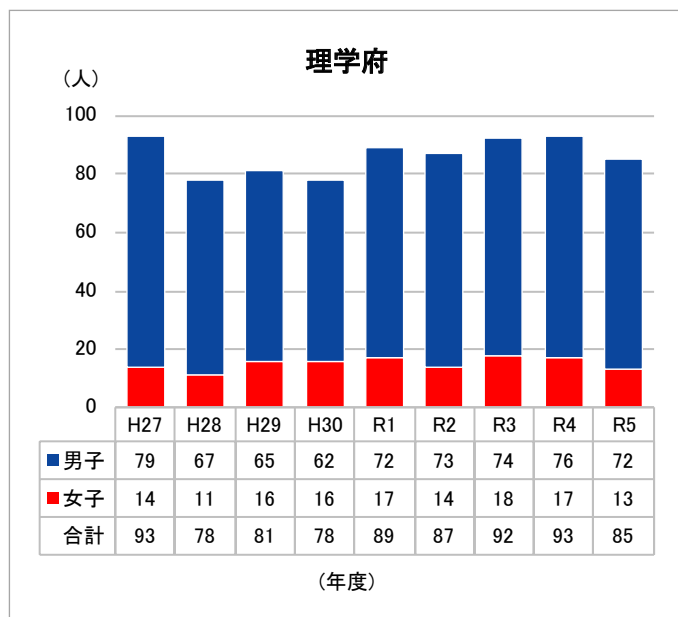


### 3-4-2. 学生数（博士課程：学府別）



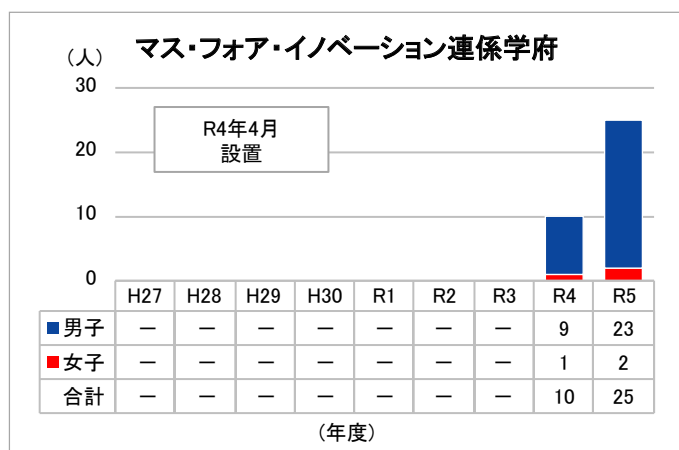
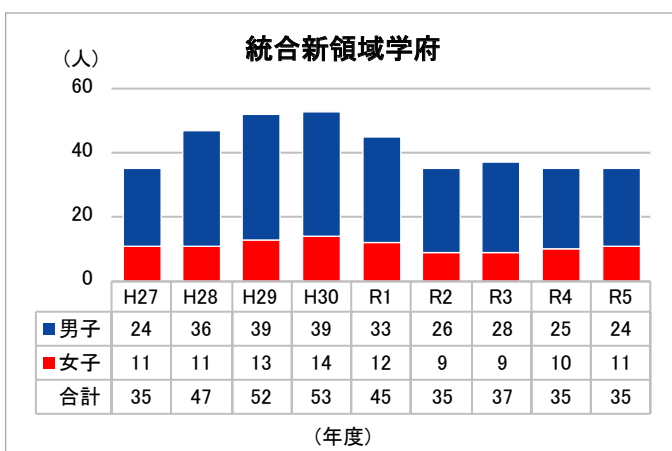
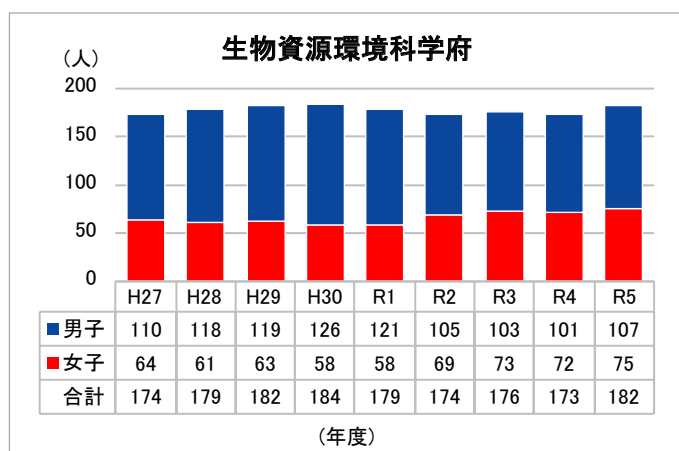
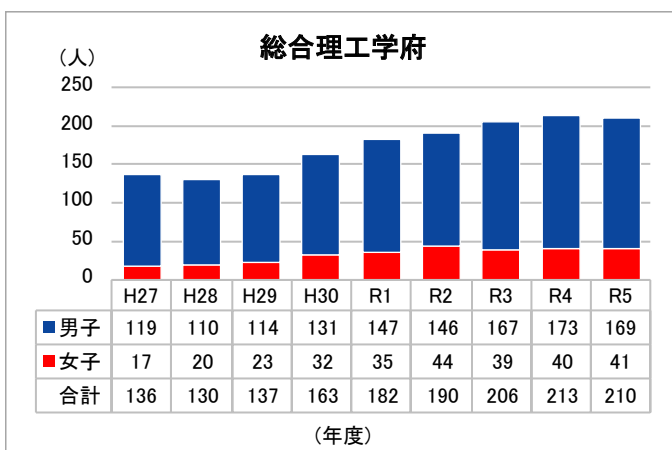
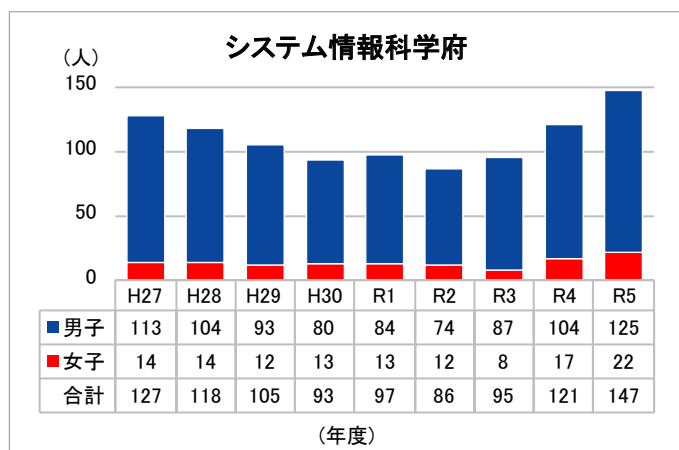
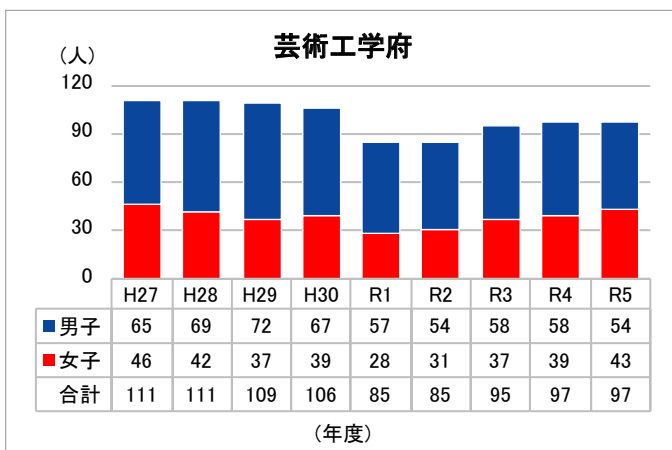
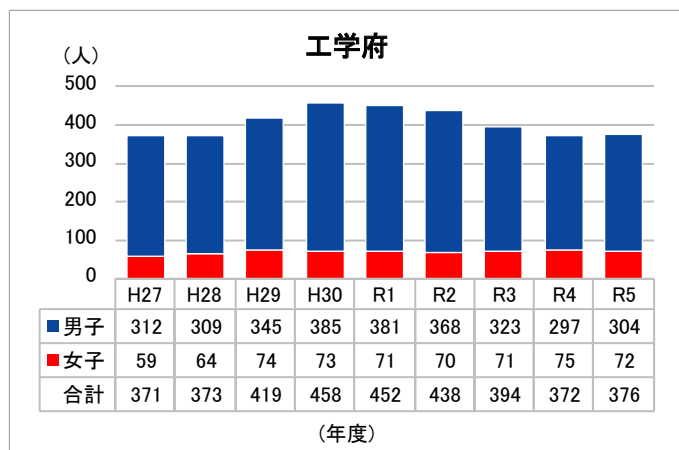
出典：九州大学概要

### 3-4-2. 学生数（博士課程：学府別）（つづき）



出典：九州大学概要

### 3-4-2. 学生数（博士課程：学府別）（つづき）



・マス・フォア・イノベーション関係学府は各連係協力学府(数理学府、システム情報科学府、経済学府)の人数の内数。

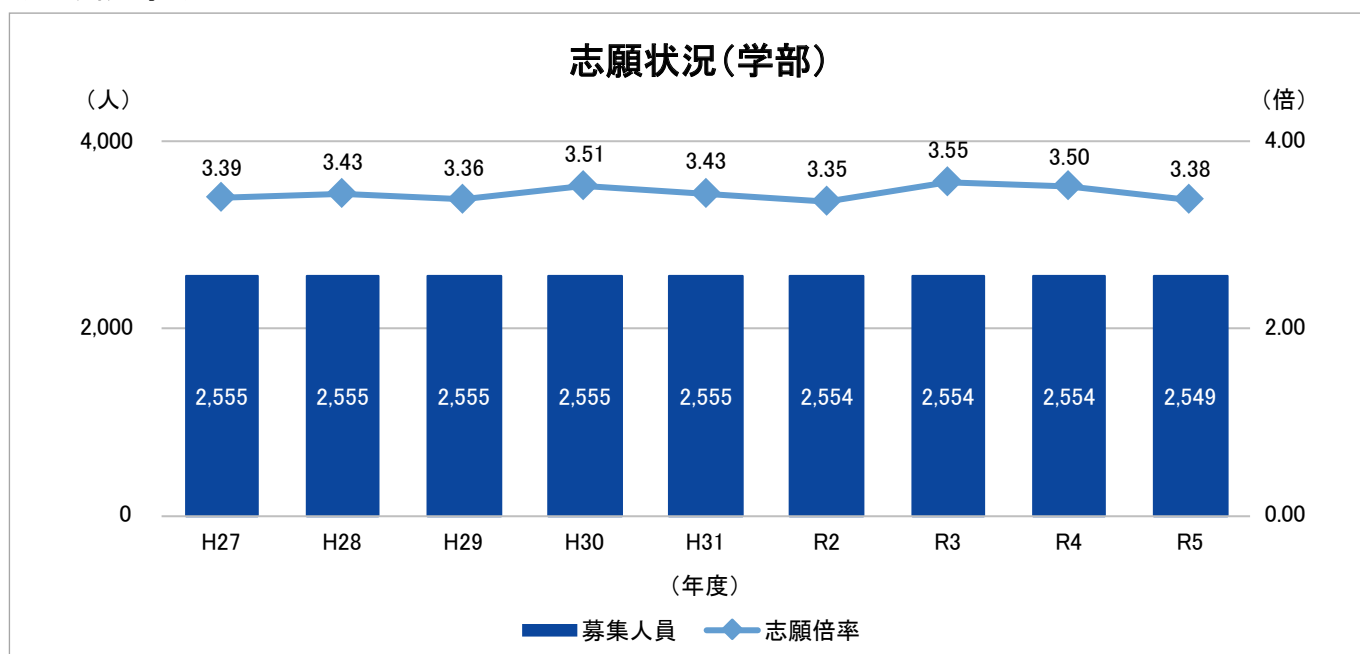
出典：九州大学概要

## 4. 志願状況

### 4-1. 志願状況(学部)

#### 4-1-1. 志願状況(学部：全体)

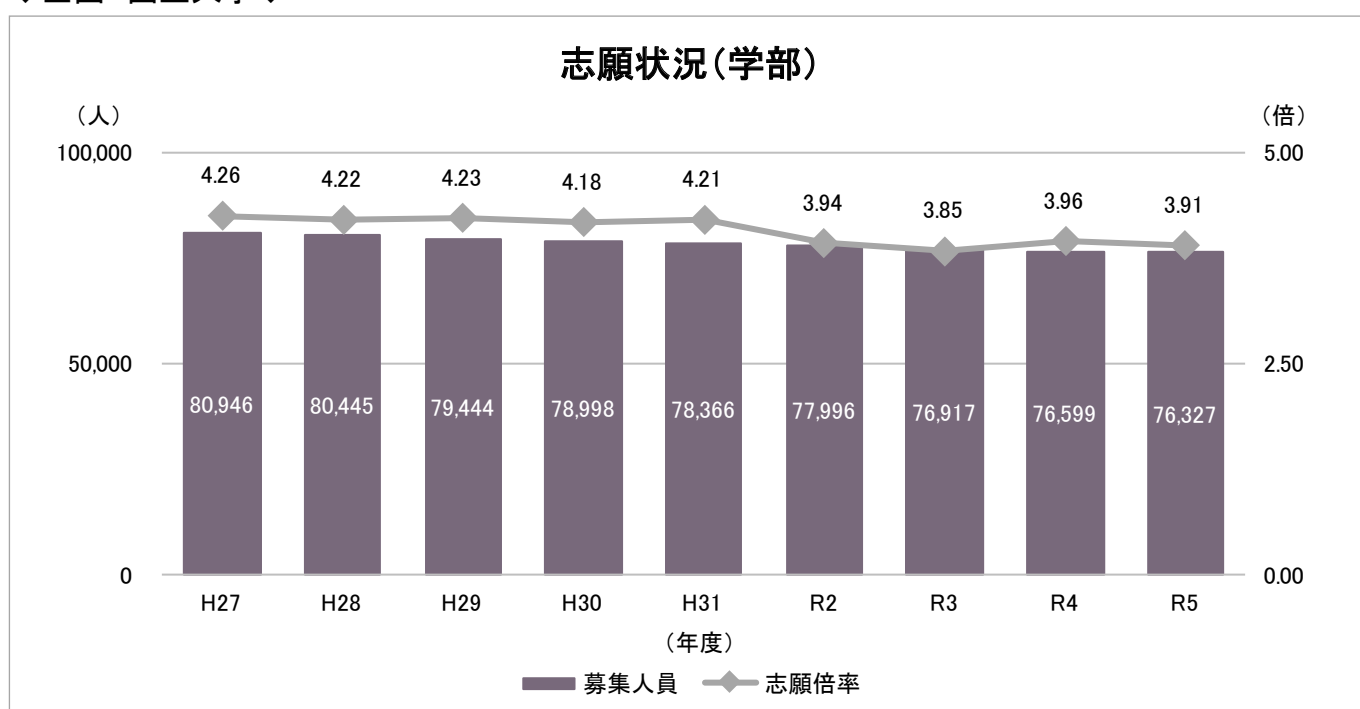
##### ◆九州大学◆



- ・前期日程、後期日程、総合型選抜(AO入試)、学校推薦型選抜(推薦入試)、帰国生徒選抜、外国人留学生入試(4月入学、10月入学)(国費等含む)、国際入試(教育学部)、追試験を含む。
- ・志願倍率については、志願者数/募集人員より算出。

出典：4月入学者数 学務部保有データ(各年度4月1日現在)  
10月入学者数 学務部保有データ(各年度10月1日現在)

##### ◆全国 国立大学◆

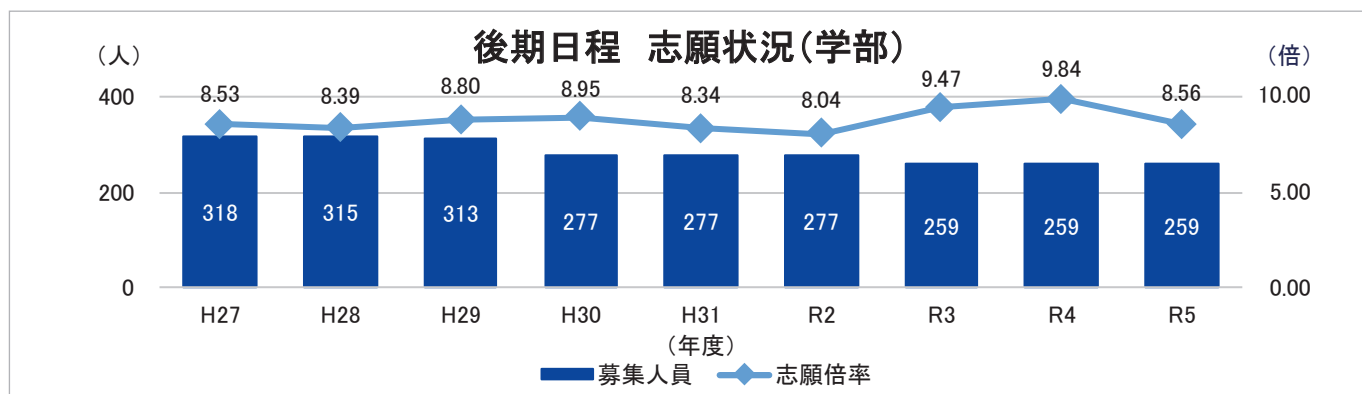
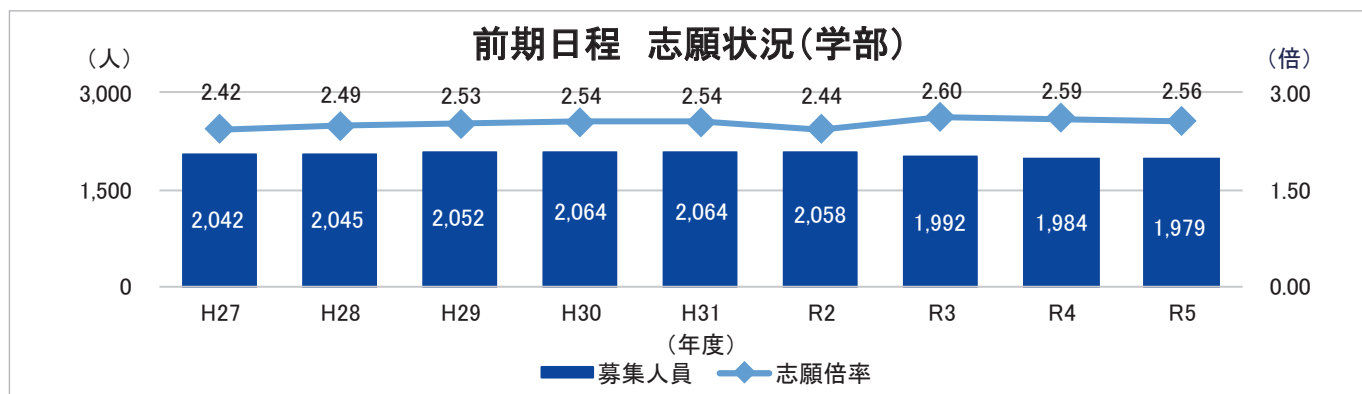


- ・募集人員、志願者数については、一般選抜に係るものである。
- ・志願倍率については、志願者数/募集人員より算出。

出典：文部科学省「国公立大学入学者選抜確定志願状況」

## 4-1-2. 志願状況(学部：日程別)

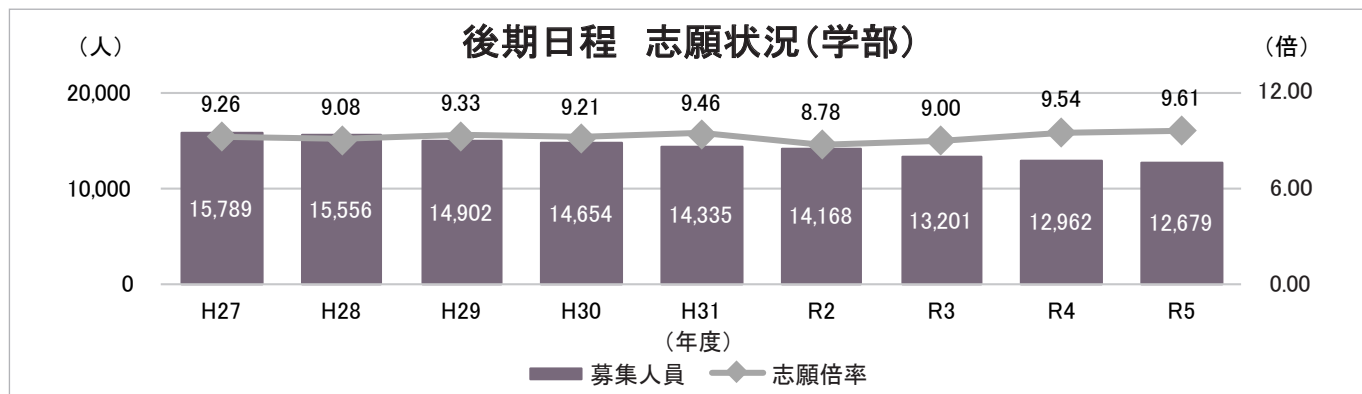
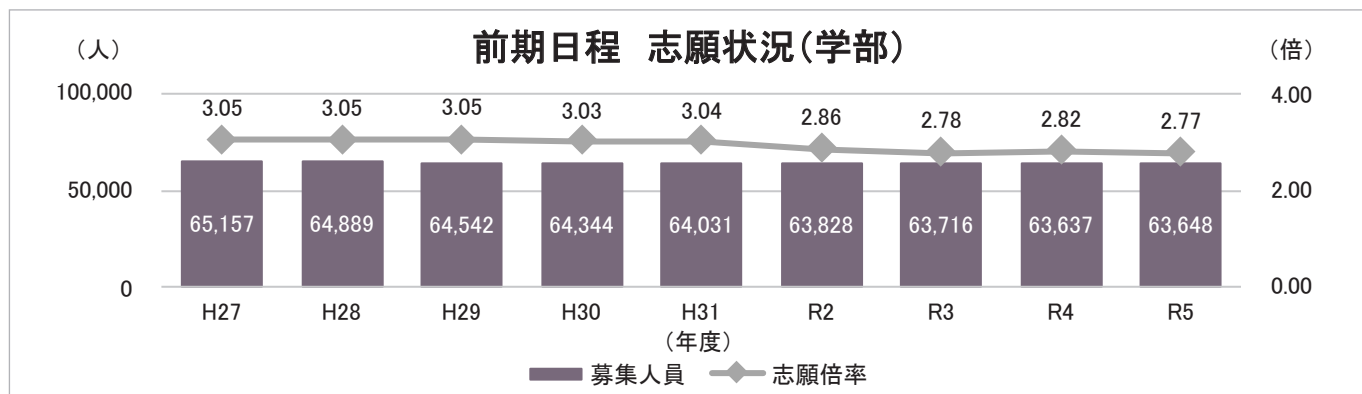
### ◆九州大学◆



・志願倍率については、志願者数／募集人員より算出。

出典：学務部保有データ(各年度4月1日現在)

### ◆全国 国立大学◆



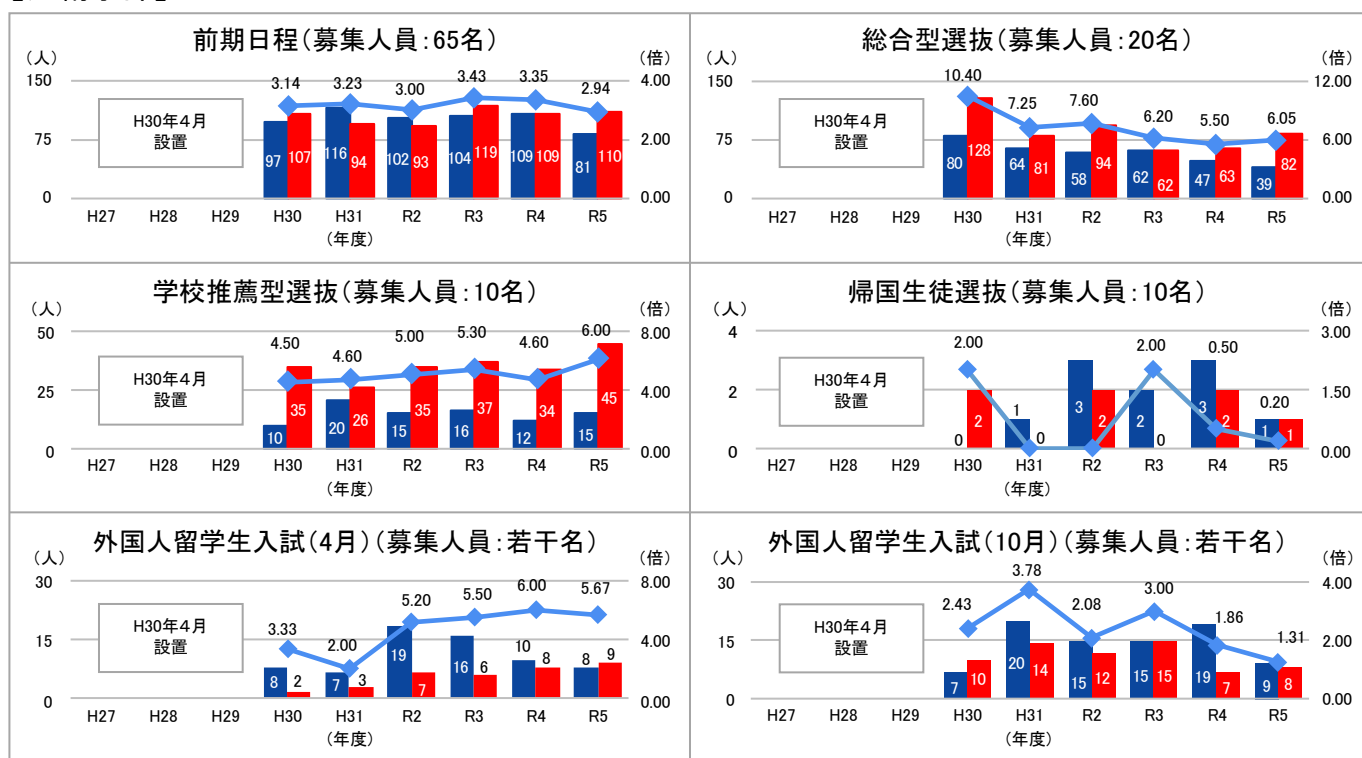
・志願倍率については、志願者数／募集人員より算出。

出典：文部科学省「国立大学入学者選抜確定志願状況」

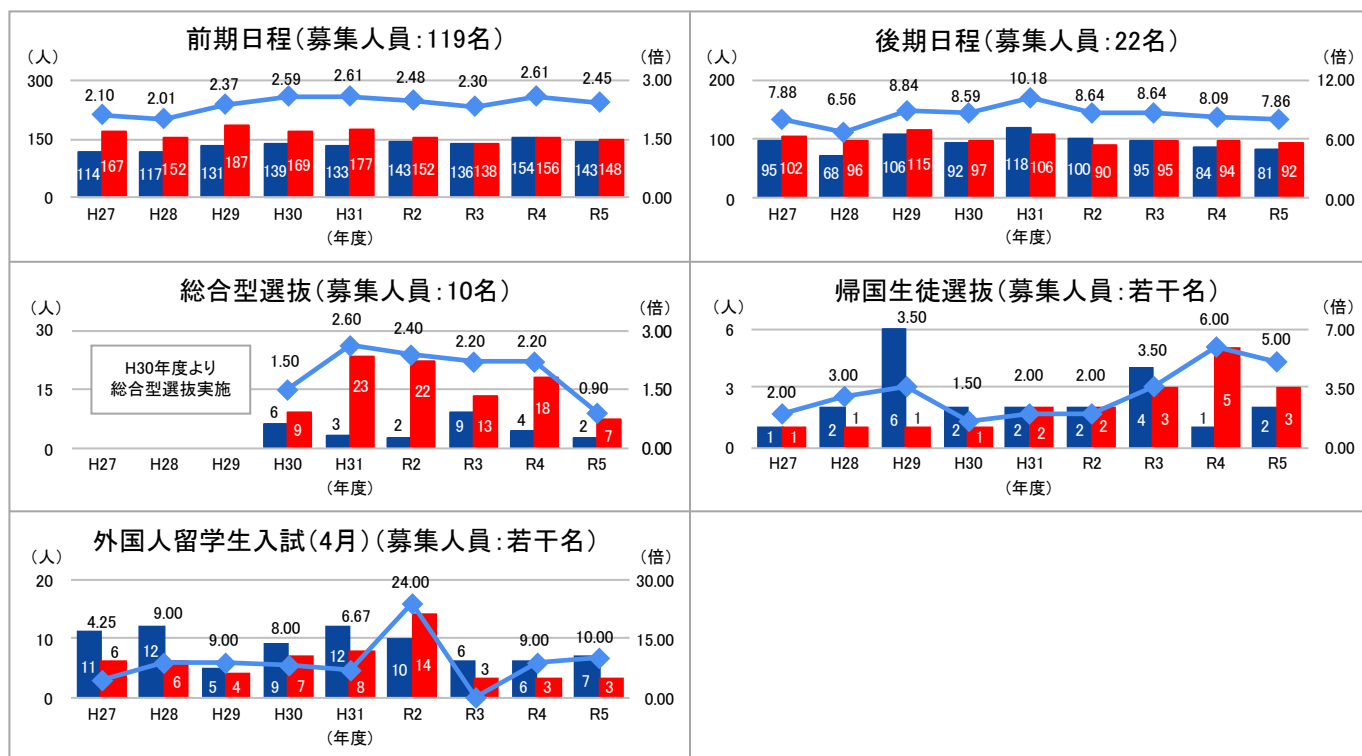
## 4-1-3. 志願状況(学部：学部別)

### 【共創学部】

■ 男子志願者数 ■ 女子志願者数 ◆ 志願倍率(※1)



### 【文学部】



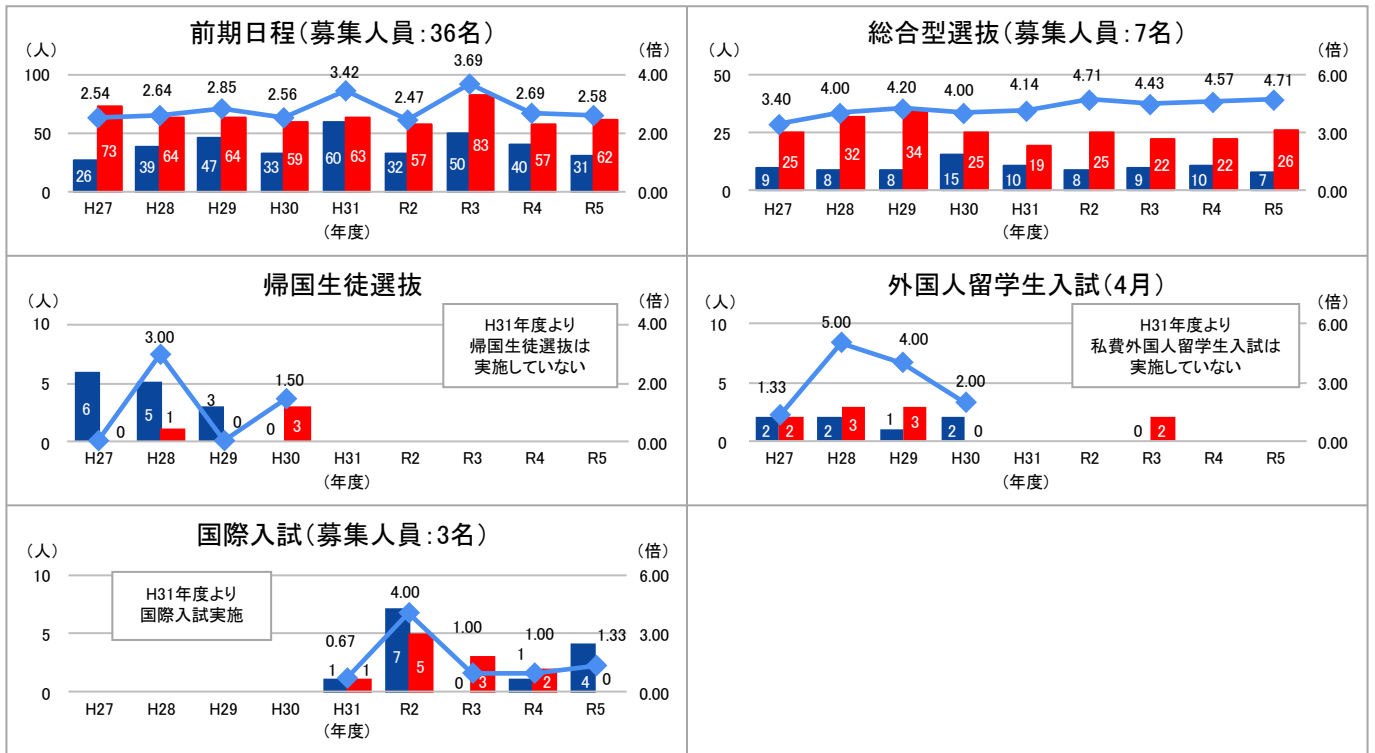
- ・ R3年度より、AO入試は総合型選抜に、推薦入試は学校推薦型選抜へ試験種目名が変更となっている。
  - ・ R4年度より、帰国子女入試は帰国生徒選抜へ試験種目名が変更となっている。
  - ・ 学校推薦型選抜を実施しているのは共創学部と歯学部と芸術工学部である。
  - ・ 外国人留学生入試(4月)について、入試実施は私費留学生入試、ほか国費・政府派遣等留学生(4月入学)の有資格者を計上している。
  - ・ 共創学部 帰国生徒選抜について、R3年度までは募集人員が若干名のため、志願倍率は合格者数より算出。
- (※1) 志願倍率については、志願者数/募集人員より算出。ただし、募集人員が若干名の入試については、志願者数/合格者数より算出。

出典：4月入学者数 学務部保有データ(各年度4月1日現在)  
10月入学者数 学務部保有データ(各年度10月1日現在)

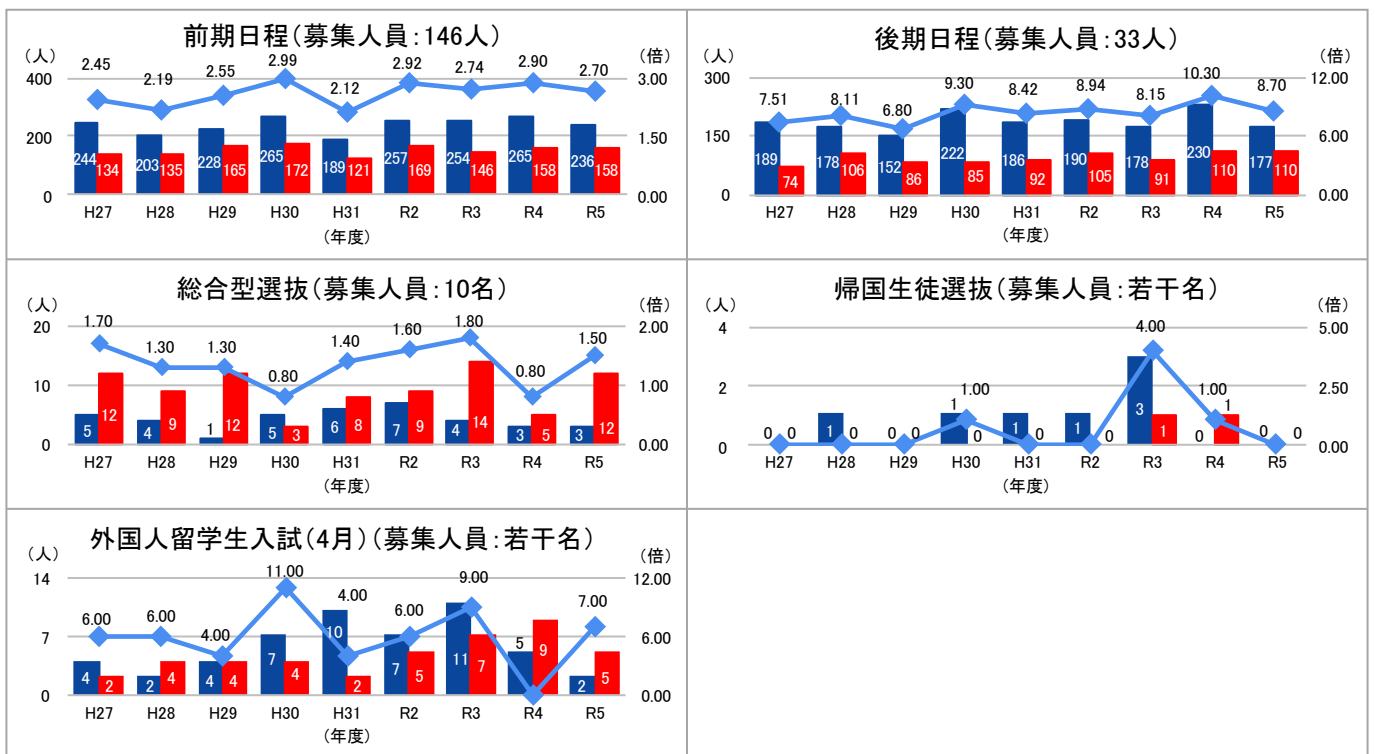
### 4-1-3. 志願状況（学部：学部別）（つづき）

#### 【教育学部】

■ 男子志願者数 ■ 女子志願者数 ◆ 志願倍率(※1)



#### 【法学部】



- ・ R3年度より、AO入試は総合型選抜に、推薦入試は学校推薦型選抜へ試験種目名が変更となっている。
  - ・ R4年度より、帰国子女入試は帰国生徒選抜へ試験種目名が変更となっている。
  - ・ 学校推薦型選抜を実施しているのは共創学部と歯学部と芸術工学部である。
  - ・ 外国人留学生入試(4月)について、入試実施は私費留学生入試、ほか国費・政府派遣等留学生(4月入学)の有資格者を計上している。
  - ・ 共創学部 帰国生徒選抜について、R3年度までは募集人員が若干名のため、志願倍率は合格者数より算出。
  - ・ 国際入試を実施しているのは教育学部のみである。
- (※1) 志願倍率については、志願者数/募集人員より算出。ただし、募集人員が若干名の入試については、志願者数/合格者数より算出。

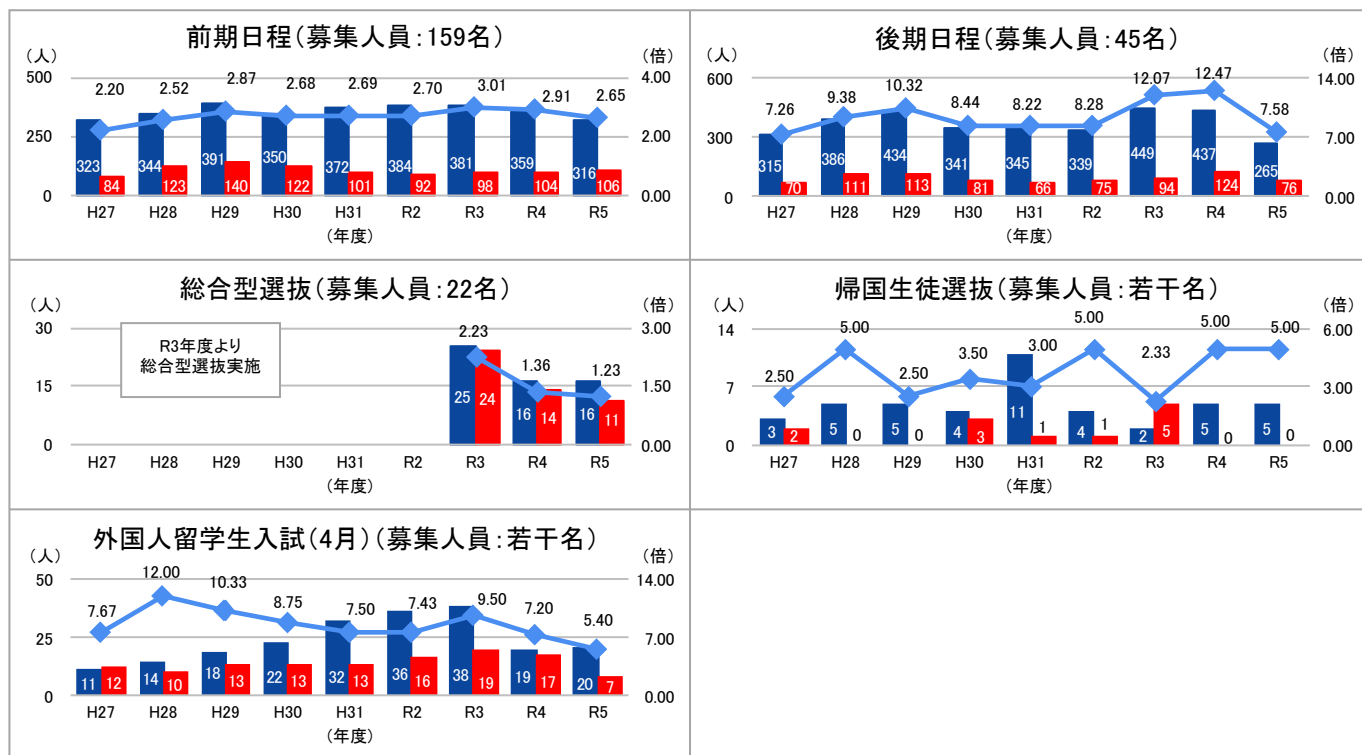
出典：4月入学者数 学務部保有データ(各年度4月1日現在)  
10月入学者数 学務部保有データ(各年度10月1日現在)



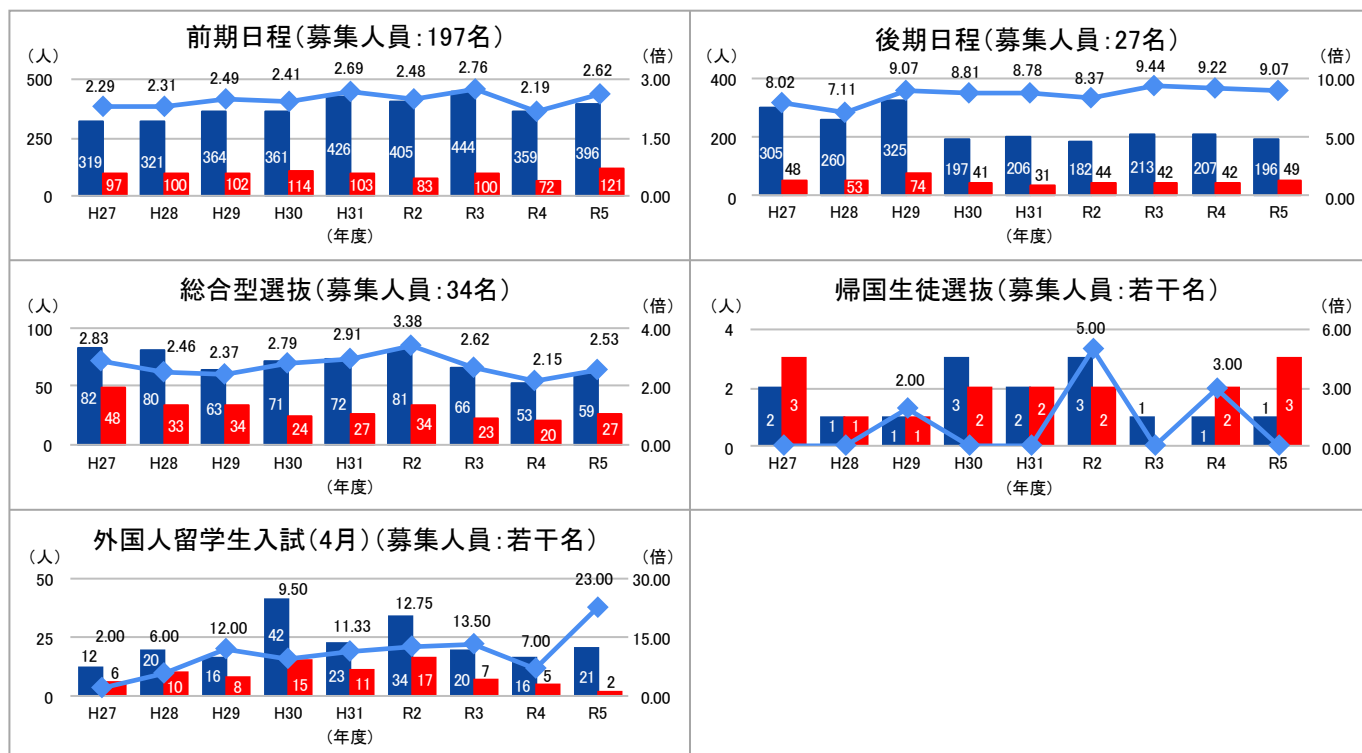
### 4-1-3. 志願状況（学部：学部別）（つづき）

#### 【経済学部】

■ 男子志願者数 ■ 女子志願者数 ◆ 志願倍率(※1)



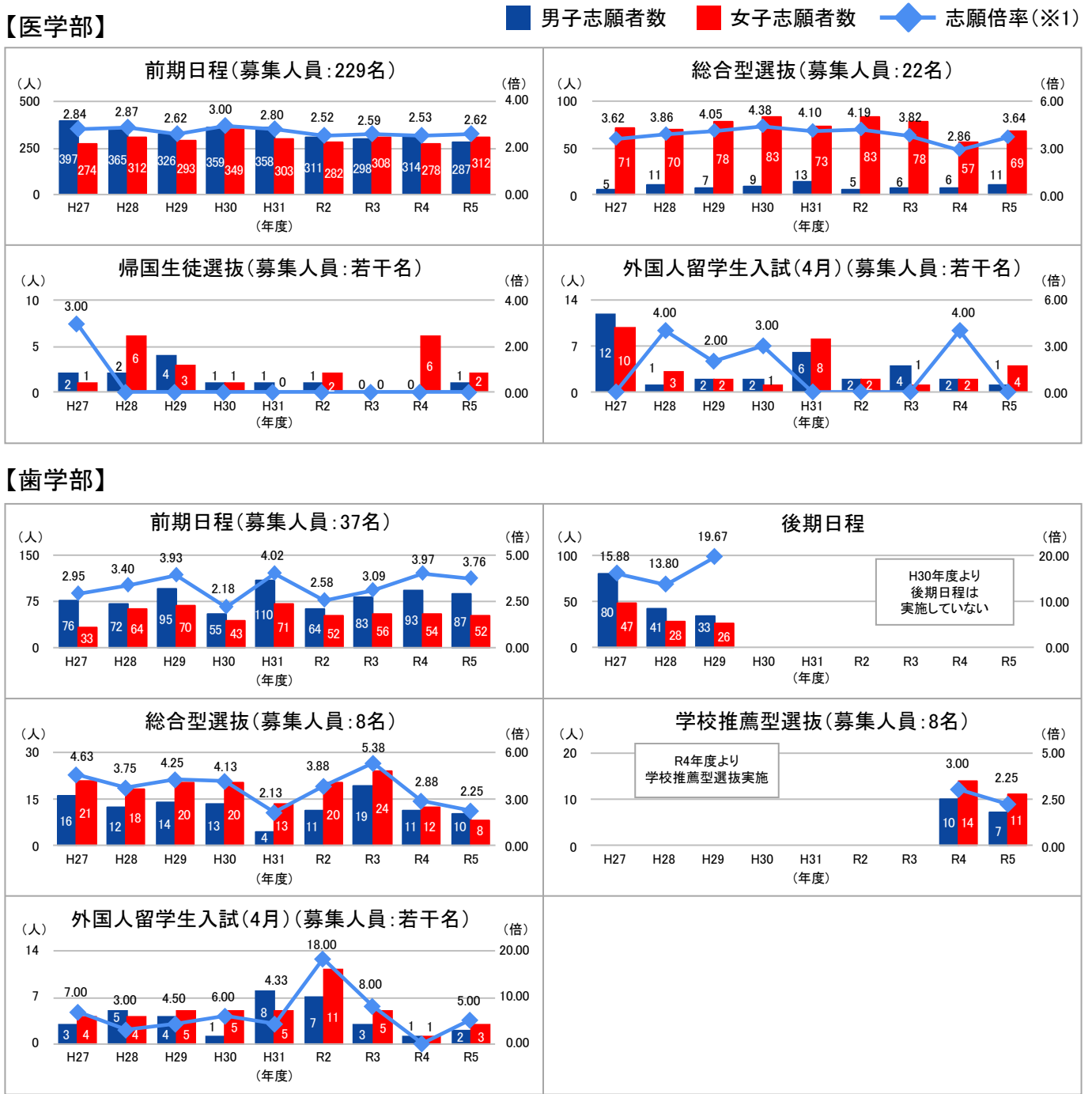
#### 【理学部】



- ・ R3年度より、AO入試は総合型選抜に、推薦入試は学校推薦型選抜へ試験種目名が変更となっている。
  - ・ R4年度より、帰国子女入試は帰国生徒選抜へ試験種目名が変更となっている。
  - ・ 学校推薦型選抜を実施しているのは共創学部と歯学部と芸術工学部である。
  - ・ 外国人留学生入試(4月)について、入試実施は私費留学生入試、ほか国費・政府派遣等留学生(4月入学)の有資格者を計上している。
  - ・ 共創学部 帰国生徒選抜について、R3年度までは募集人員が若干名のため、志願倍率は合格者数より算出。
- (※1) 志願倍率については、志願者数/募集人員より算出。ただし、募集人員が若干名の入試については、志願者数/合格者数より算出。

出典：4月入学者数 学務部保有データ(各年度4月1日現在)  
10月入学者数 学務部保有データ(各年度10月1日現在)

### 4-1-3. 志願状況（学部：学部別）（つづき）



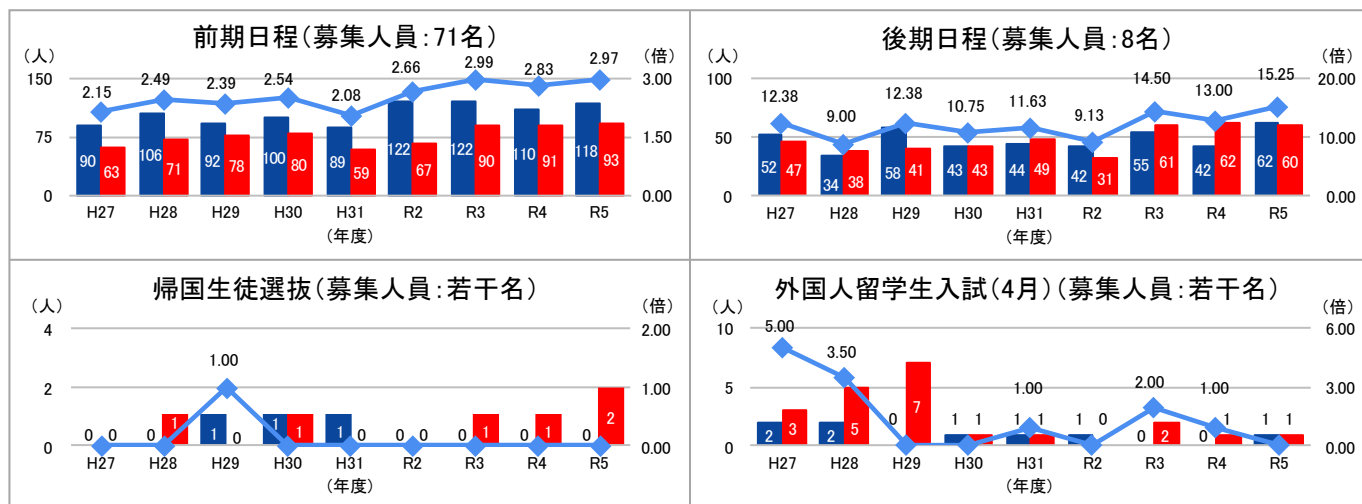
- ・ R3年度より、AO入試は総合型選抜に、推薦入試は学校推薦型選抜へ試験種目名が変更となっている。
  - ・ R4年度より、帰国子女入試は帰国生徒選抜へ試験種目名が変更となっている。
  - ・ 学校推薦型選抜を実施しているのは共創学部と歯学部と芸術工学部である。
  - ・ 外国人留学生入試(4月)について、入試実施は私費留学生入試、ほか国費・政府派遣等留学生(4月入学)の有資格者を計上している。
  - ・ 共創学部 帰国生徒選抜について、R3年度までは募集人員が若干名のため、志願倍率は合格者数より算出。
- (※1) 志願倍率については、志願者数/募集人員より算出。ただし、募集人員が若干名の入試については、志願者数/合格者数より算出。

出典: 4月入学者数 学務部保有データ(各年度4月1日現在)  
10月入学者数 学務部保有データ(各年度10月1日現在)

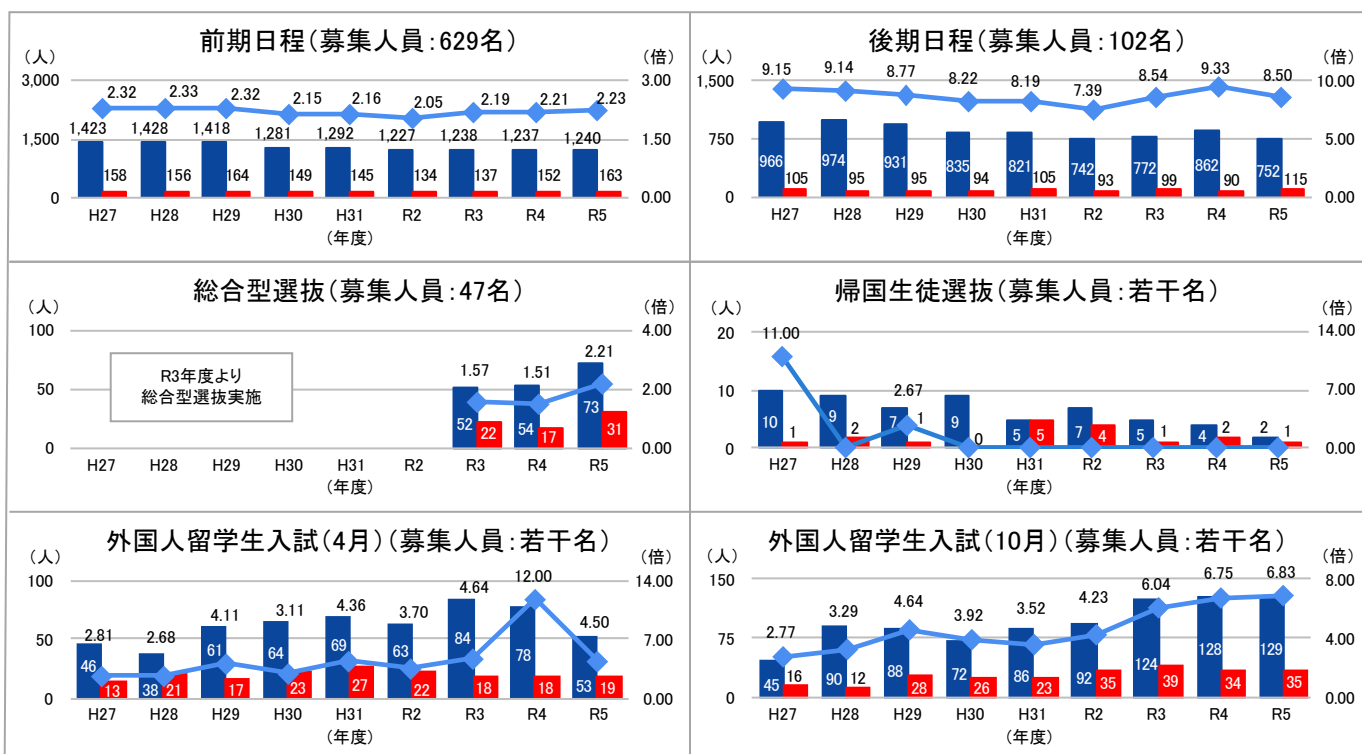
### 4-1-3. 志願状況（学部：学部別）（つづき）

#### 【薬学部】

■ 男子志願者数 ■ 女子志願者数 ◆ 志願倍率(※1)



#### 【工学部】



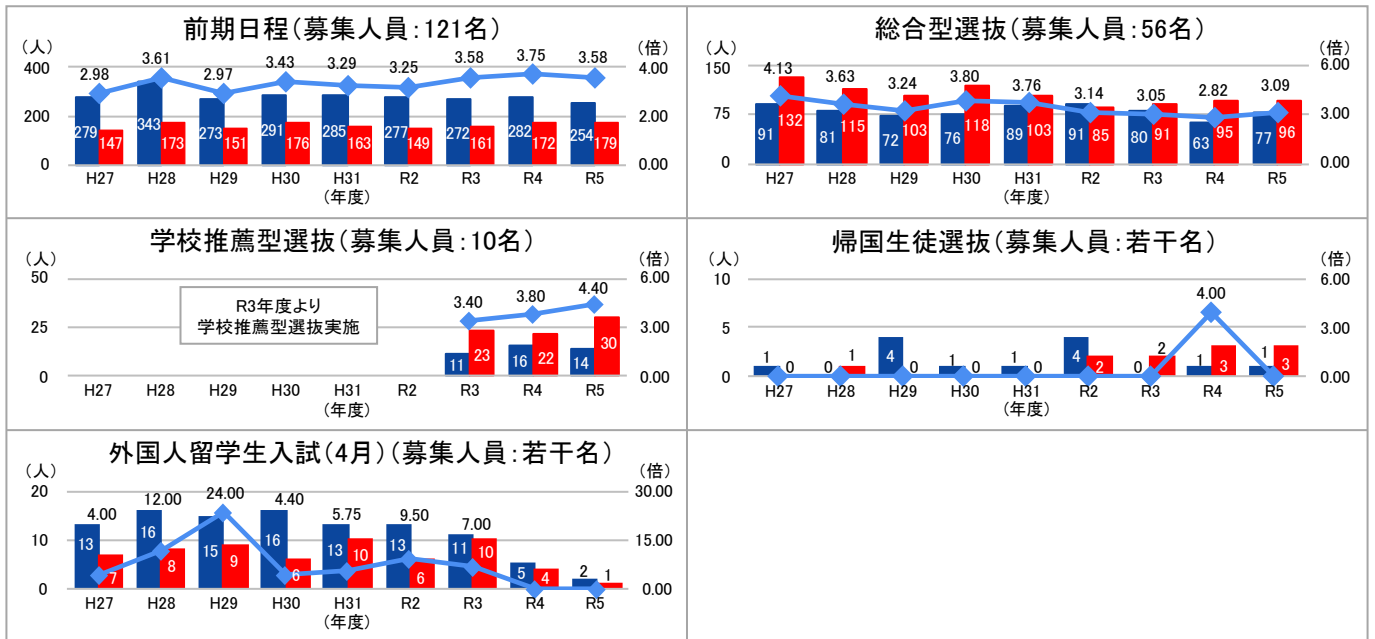
- ・ R3年度より、AO入試は総合型選抜に、推薦入試は学校推薦型選抜へ試験種目名が変更となっている。
- ・ R4年度より、帰国子女入試は帰国生徒選抜へ試験種目名が変更となっている。
- ・ 学校推薦型選抜を実施しているのは共創学部と歯学部と芸術工学部である。
- ・ 外国人留学生入試(4月)について、入試実施は私費留学生入試、ほか国費・政府派遣等留学生(4月入学)の有資格者を計上している。
- ・ 共創学部 帰国生徒選抜について、R3年度までは募集人員が若干名のため、志願倍率は合格者数より算出。  
(※1) 志願倍率については、志願者数/募集人員より算出。ただし、募集人員が若干名の入試については、志願者数/合格者数より算出。

出典：4月入学者数 学務部保有データ(各年度4月1日現在)  
10月入学者数 学務部保有データ(各年度10月1日現在)

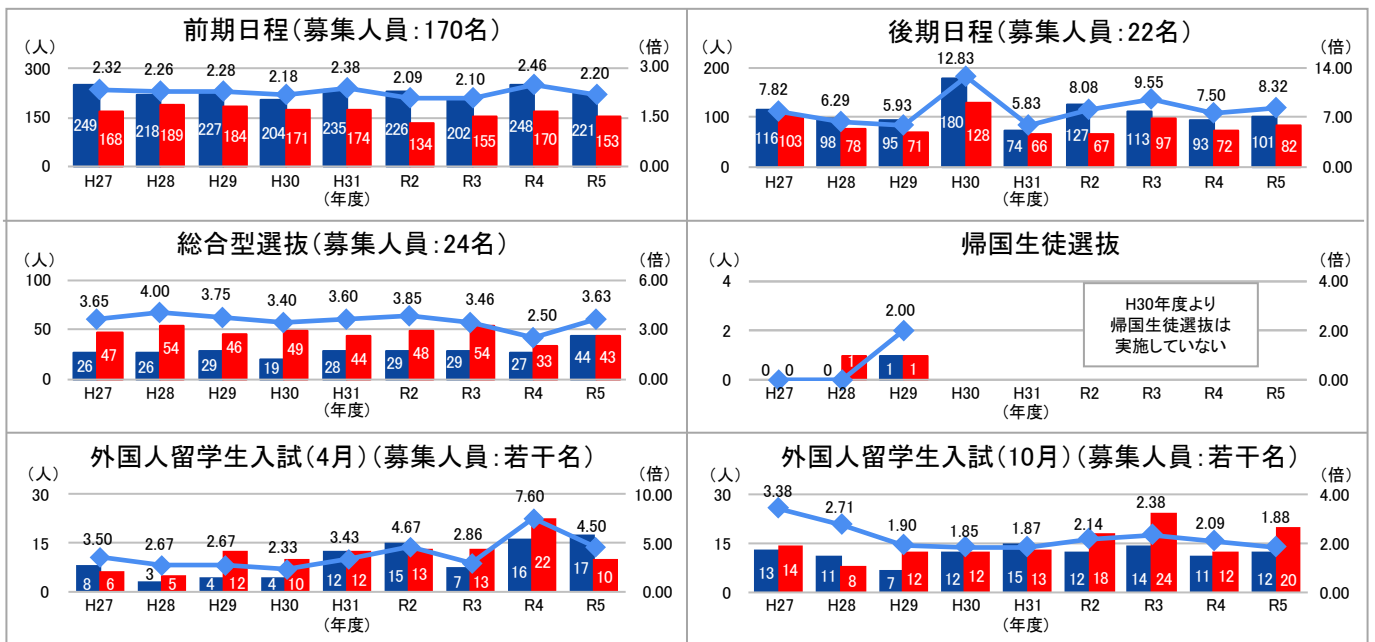
### 4-1-3. 志願状況（学部：学部別）（つづき）

#### 【芸術工学部】

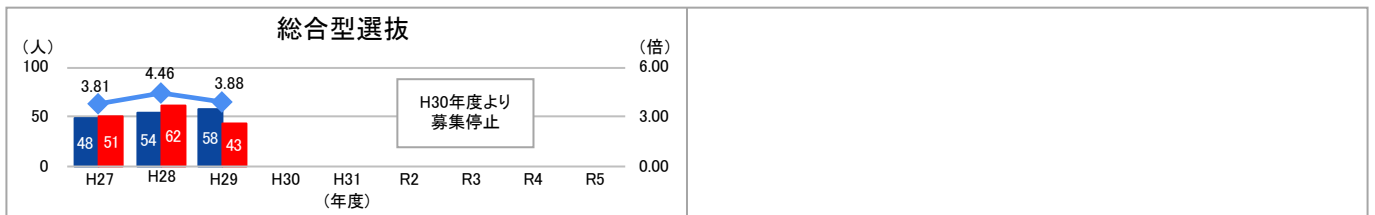
■ 男子志願者数 ■ 女子志願者数 ◆ 志願倍率(※1)



#### 【農学部】



#### 【21世紀プログラム】

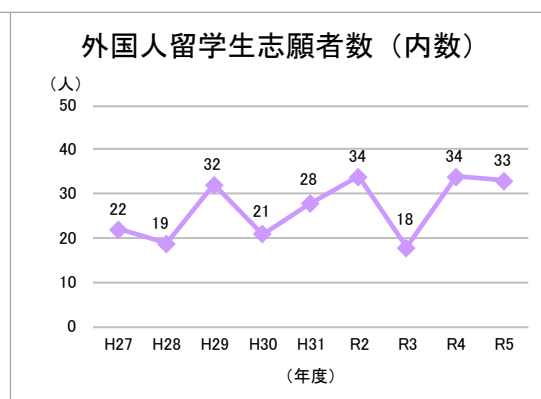
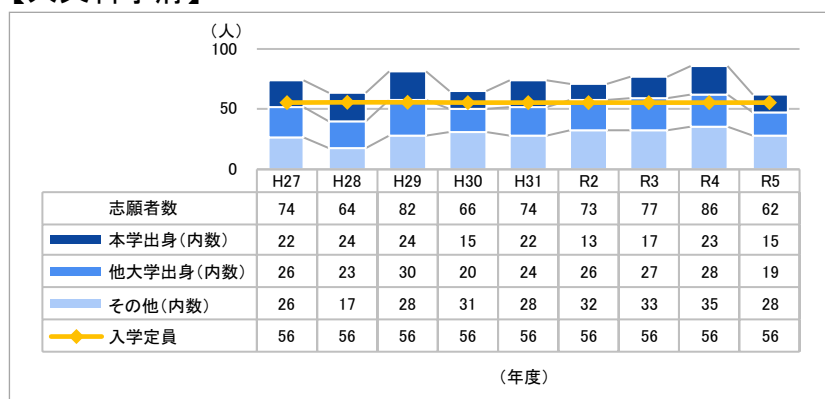


- ・ R3年度より、AO入試は総合型選抜に、推薦入試は学校推薦型選抜へ試験種目名が変更となっている。
  - ・ R4年度より、帰国子女入試は帰国生徒選抜へ試験種目名が変更となっている。
  - ・ 学校推薦型選抜を実施しているのは共創学部と歯学部と芸術工学部である。
  - ・ 外国人留学生入試(4月)について、入試実施は私費留学生入試、ほか国費・政府派遣等留学生(4月入学)の有資格者を計上している。
  - ・ 共創学部 帰国生徒選抜について、R3年度までは募集人員が若干名のため、志願倍率は合格者数より算出。
- (※1) 志願倍率については、志願者数/募集人員より算出。ただし、募集人員が若干名の入試については、志願者数/合格者数より算出。

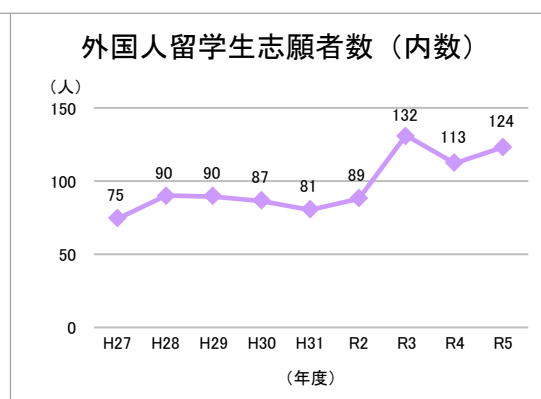
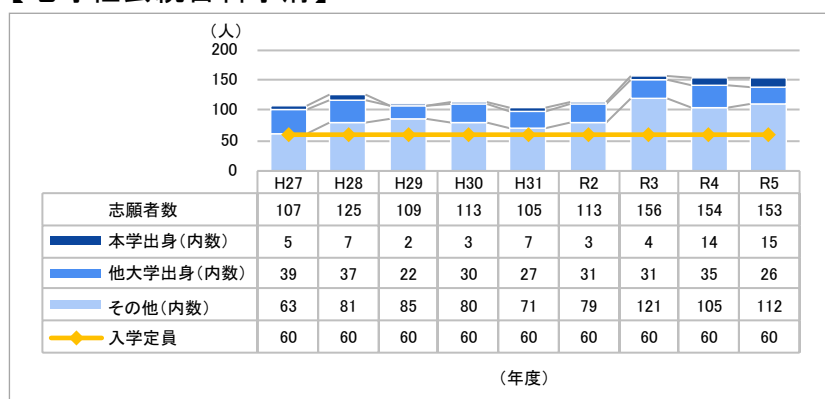
出典：4月入学者数 学務部保有データ(各年度4月1日現在)  
10月入学者数 学務部保有データ(各年度10月1日現在)

## 4-2. 志願状況（修士課程）

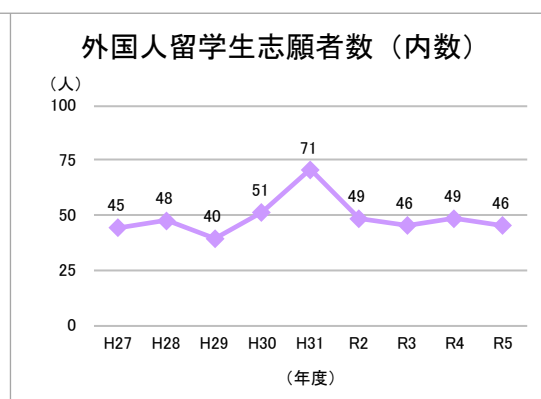
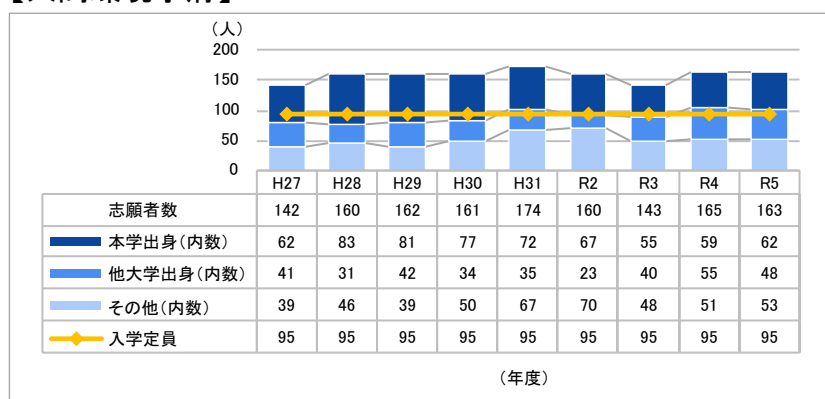
### 【人文科学府】



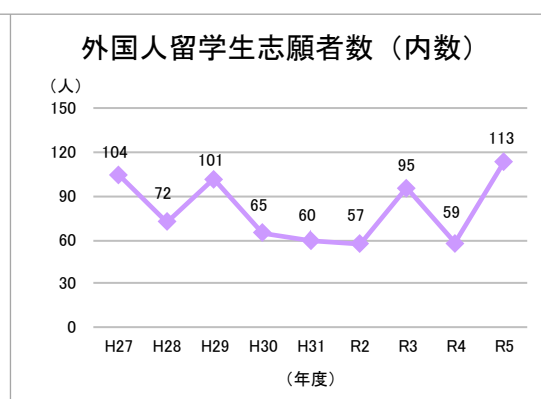
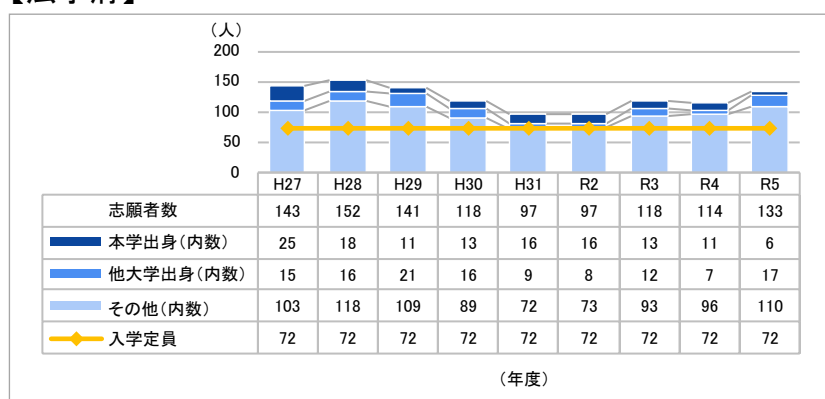
### 【地球社会統合科学府】



### 【人間環境学府】



### 【法学府】

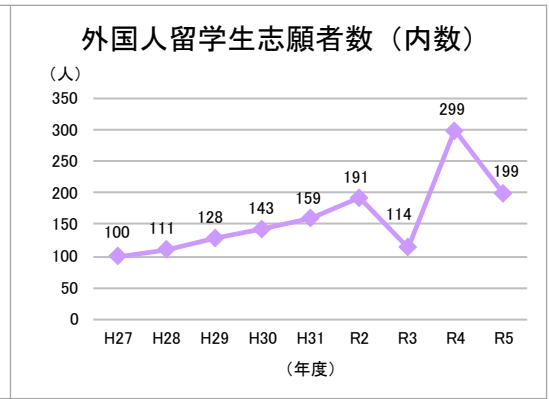
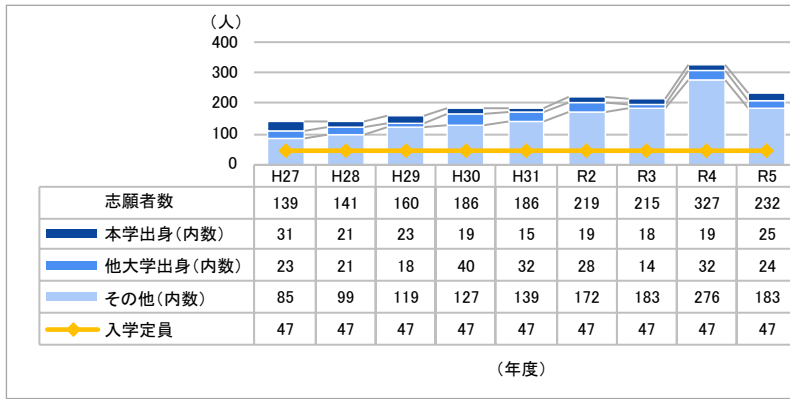


・10月入学含む。

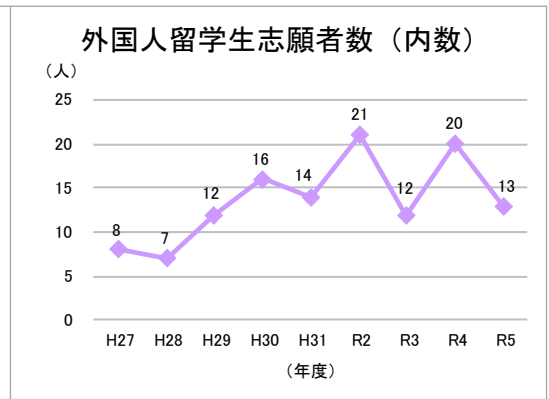
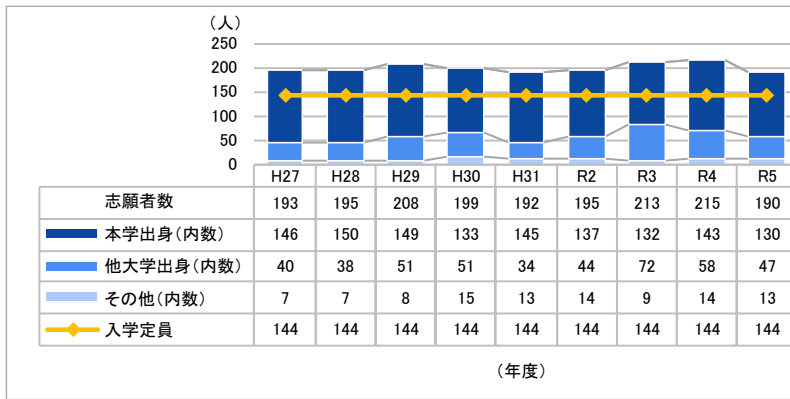
出典：4月入学者数 九州大学概要（各年度4月1日現在）  
10月入学者数 学務部保有データ（各年度10月1日現在）

## 4-2. 志願状況（修士課程）（つづき）

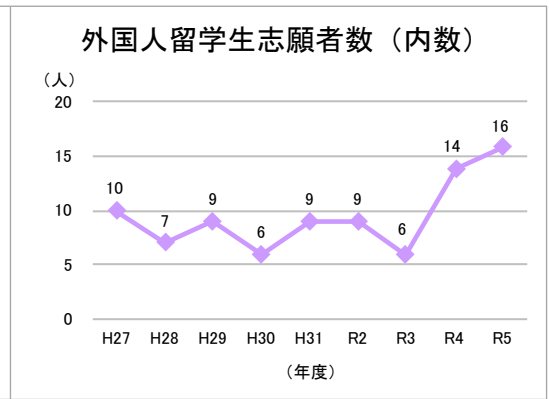
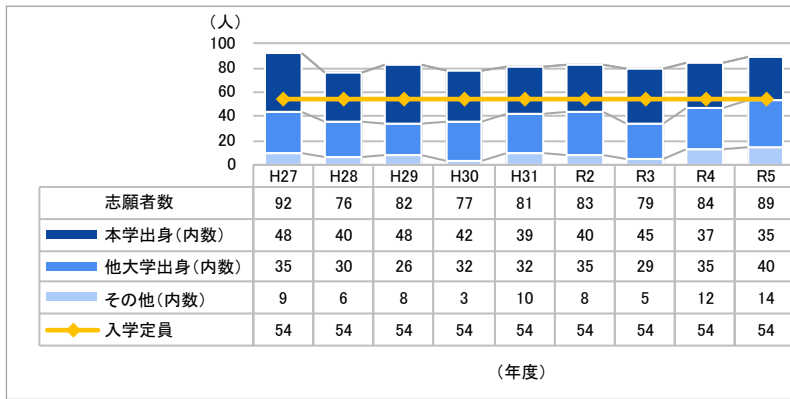
### 【経済学府】



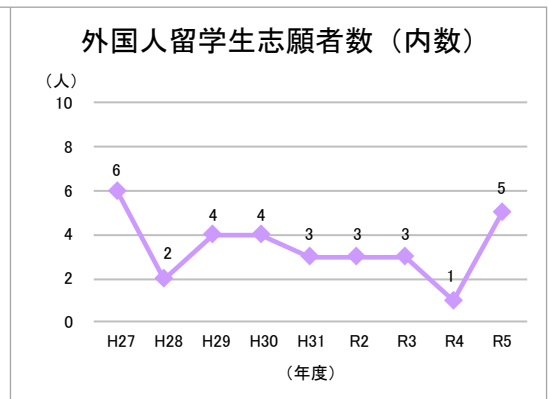
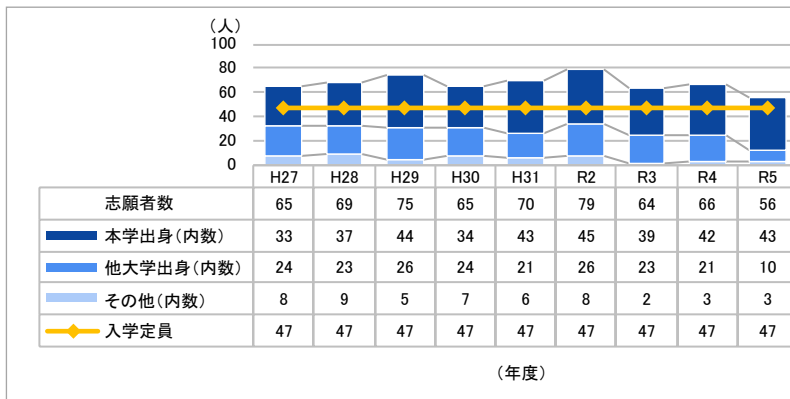
### 【理学府】



### 【数理学府】



### 【医学系学府】



・10月入学含む。

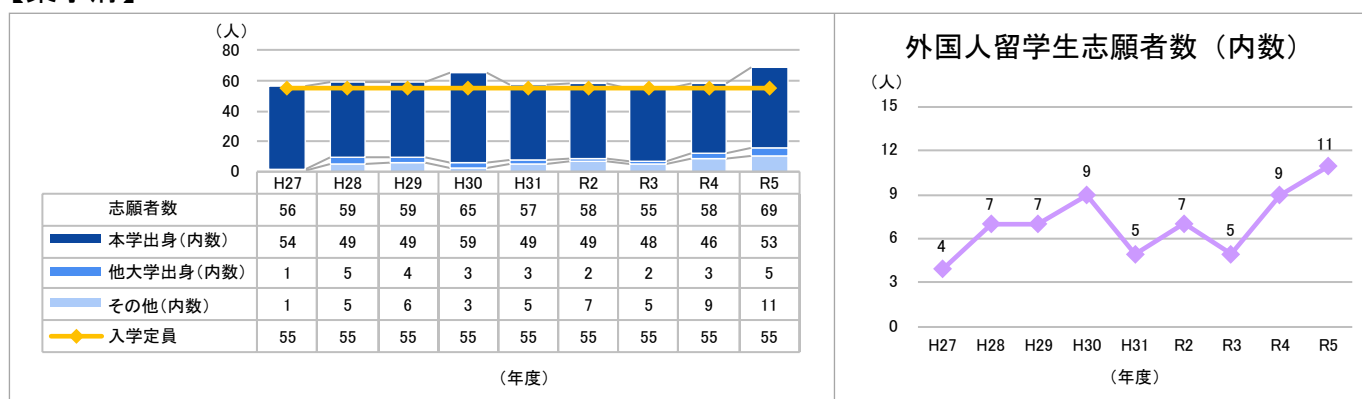
出典：4月入学者数 九州大学概要（各年度4月1日現在）  
10月入学者数 学務部保有データ（各年度10月1日現在）

## 4-2. 志願状況（修士課程）（つづき）

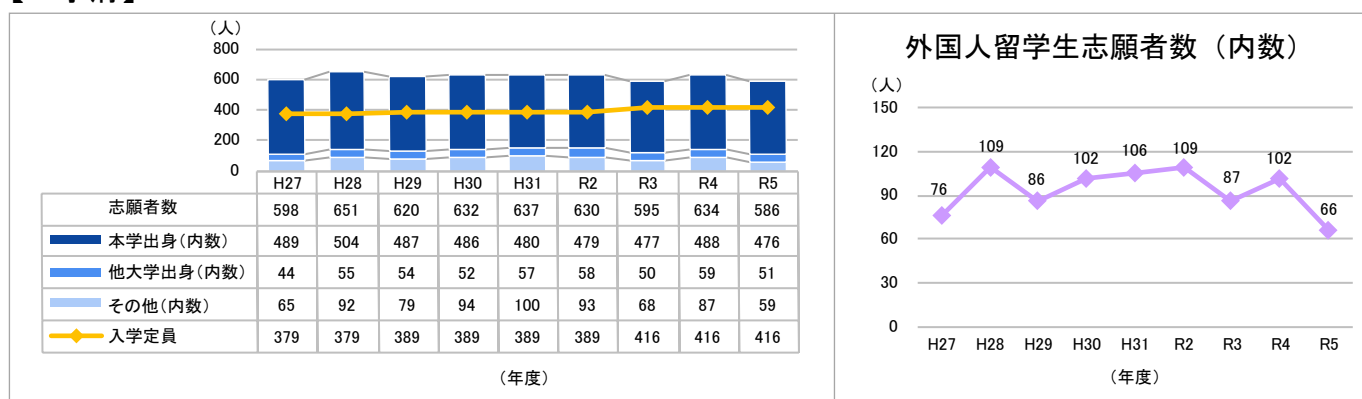
### 【歯学府】



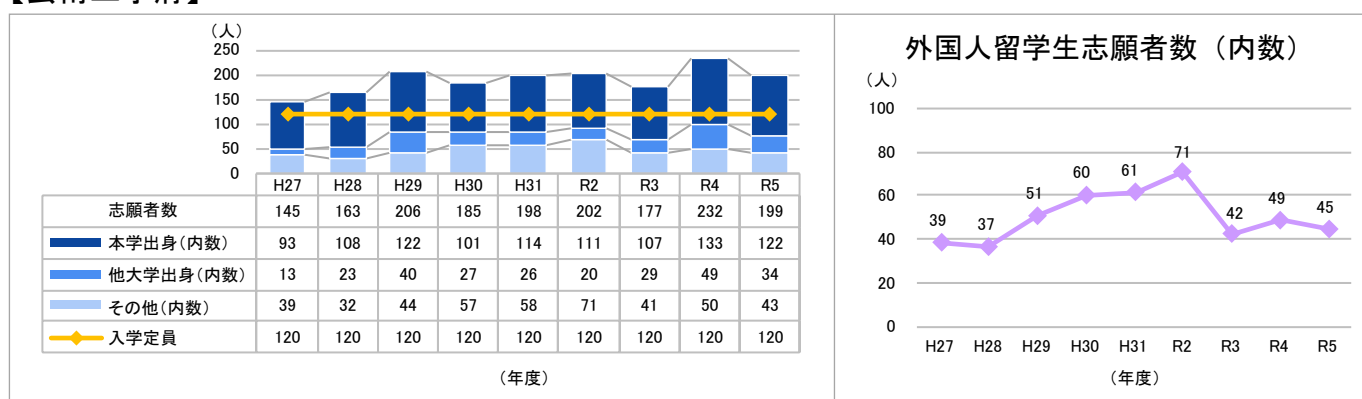
### 【薬学府】



### 【工学府】



### 【芸術工学府】



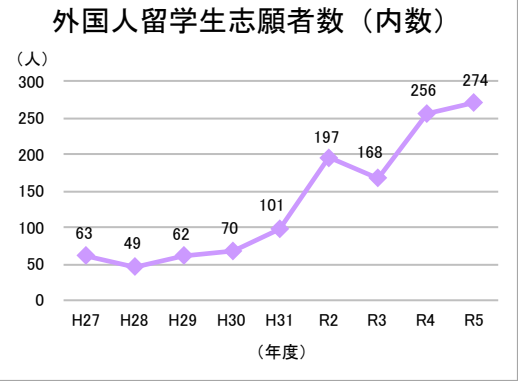
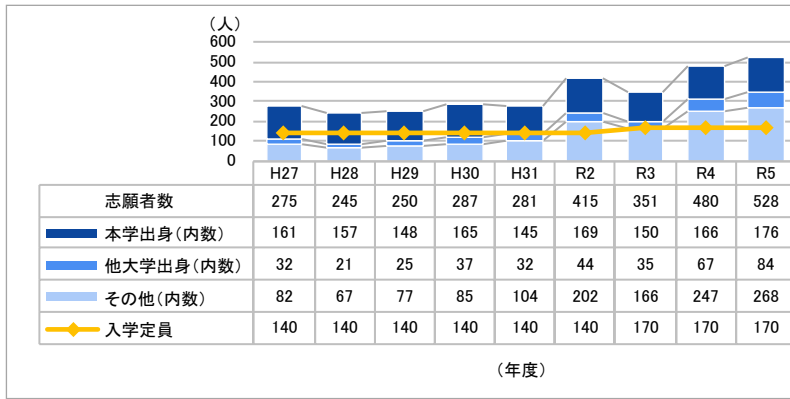
・10月入学含む。

出典：4月入学者数 九州大学概要（各年度4月1日現在）  
10月入学者数 学務部保有データ（各年度10月1日現在）

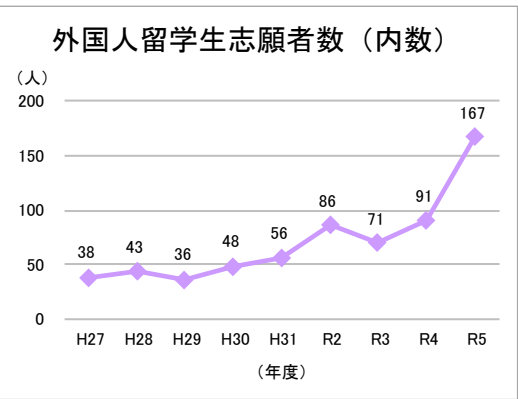
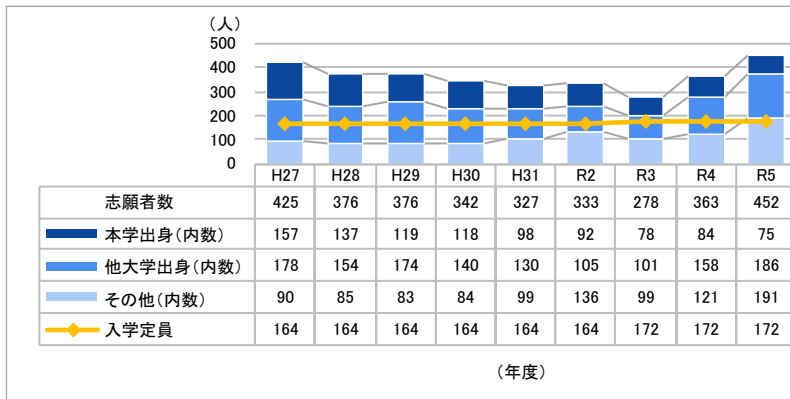


## 4-2. 志願状況（修士課程）（つづき）

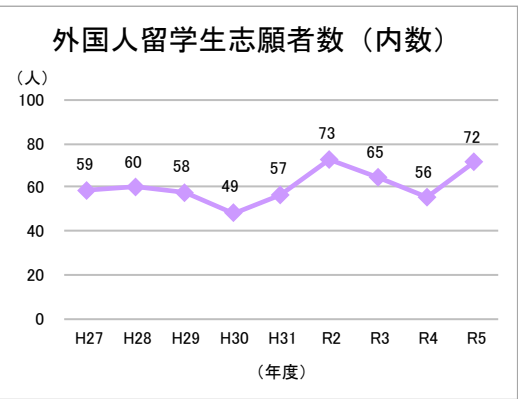
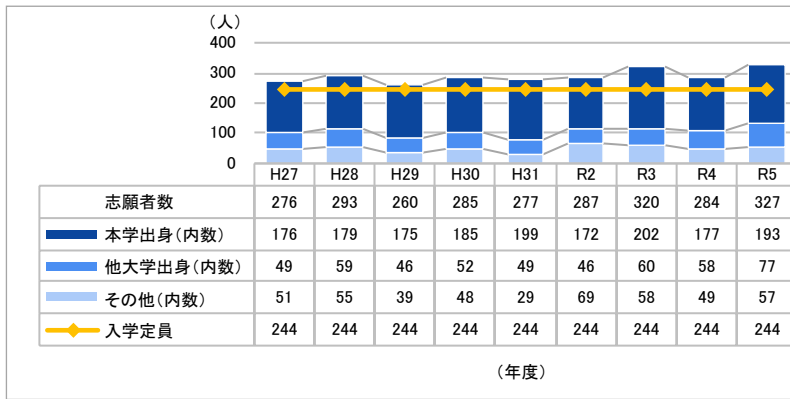
### 【システム情報科学府】



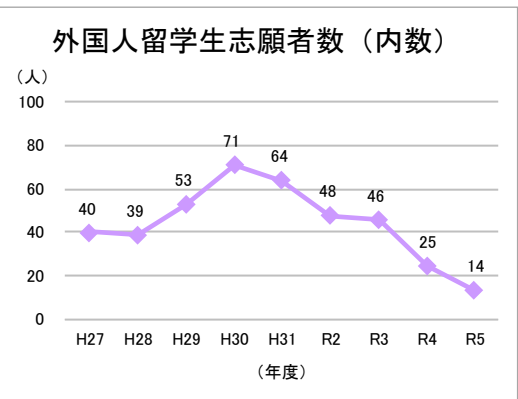
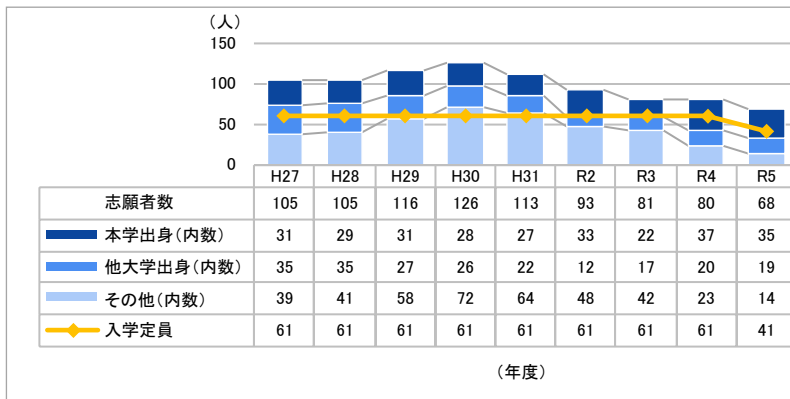
### 【総合理工学府】



### 【生物資源環境科学府】



### 【統合新領域学府】



・10月入学含む。

出典：4月入学者数 九州大学概要（各年度4月1日現在）  
10月入学者数 学務部保有データ（各年度10月1日現在）

## 4-2. 志願状況（修士課程）（つづき）

### 【マス・フォア・イノベーション関係学府】

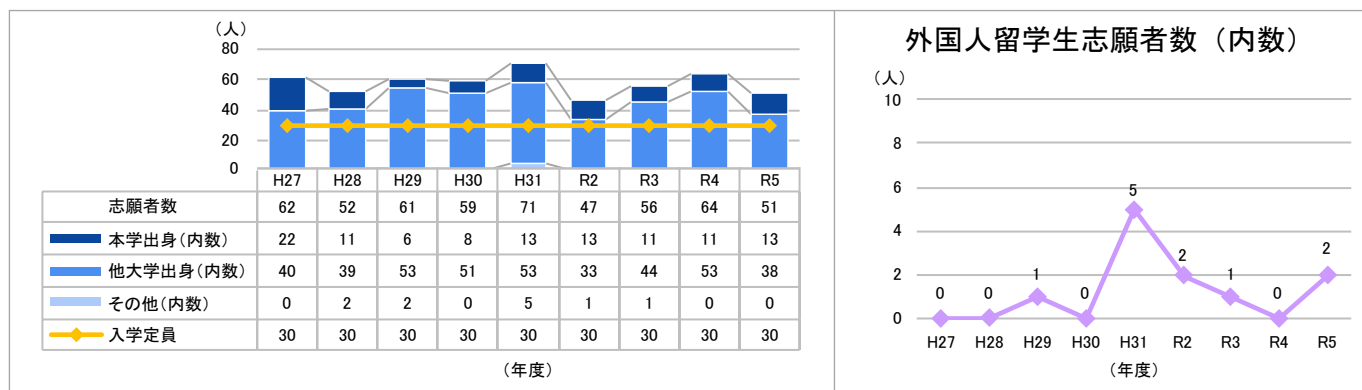


- ・10月入学含む。
- ・マス・フォア・イノベーション関係学府は各関係協力学府（数理学府、システム情報科学府、経済学府）の人数の内数。

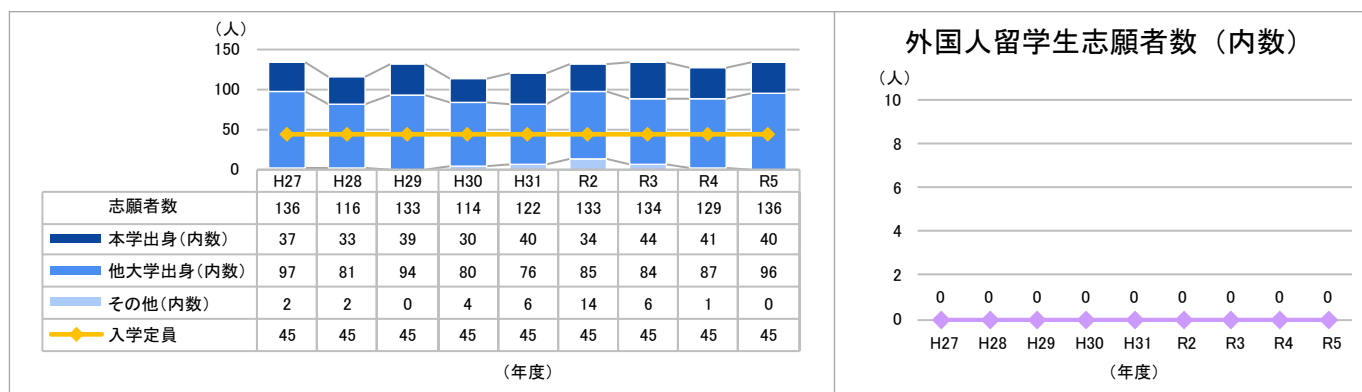
出典：4月入学者数 九州大学概要（各年度4月1日現在）  
10月入学者数 学務部保有データ（各年度10月1日現在）

### 4-3. 志願状況(専門職学位課程)

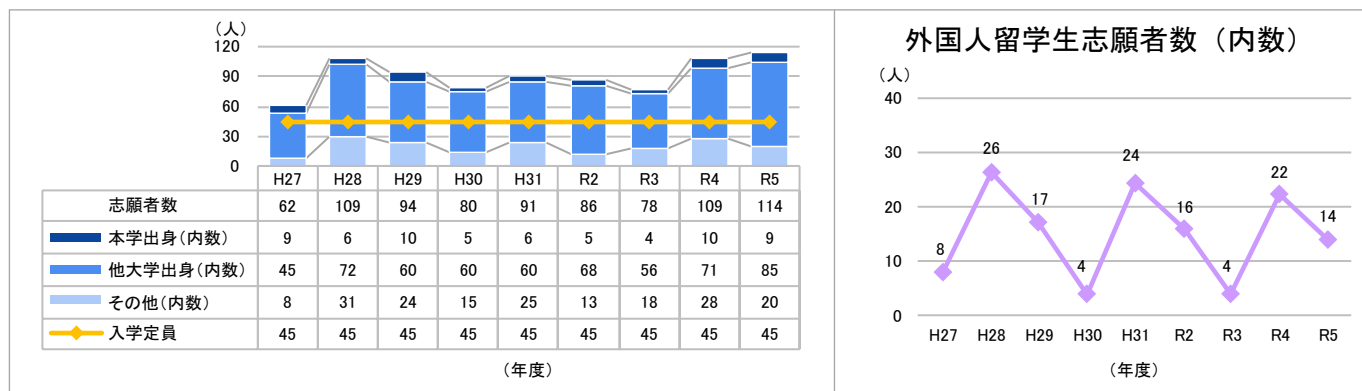
#### 人間環境学府実践臨床心理学専攻【臨床心理分野専門職大学院】



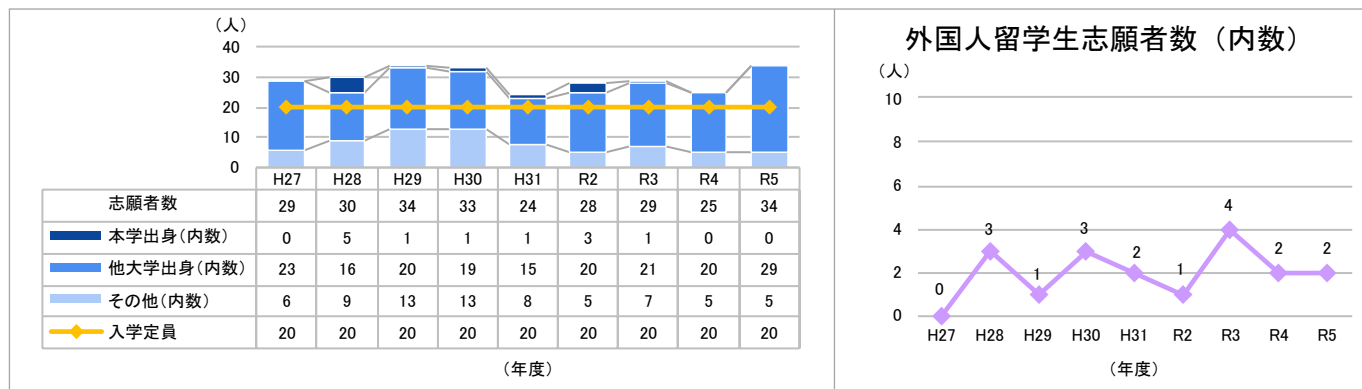
#### 法務学府実務法学専攻【法科大学院】



#### 経済学府産業マネジメント専攻【経営系専門職大学院】



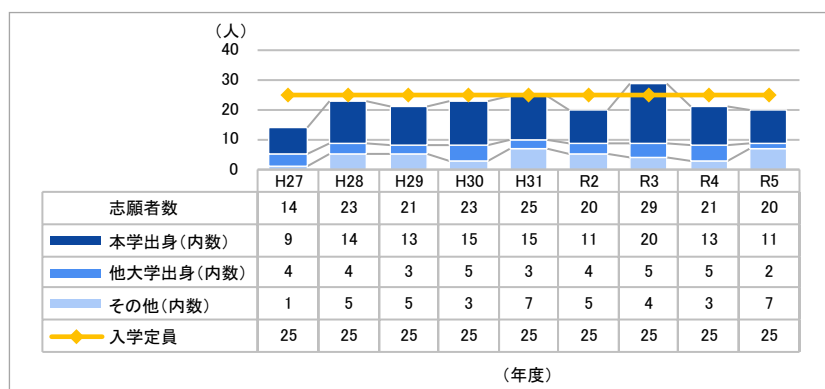
#### 医学系学府医療経営・管理学専攻【公衆衛生系専門職大学院】



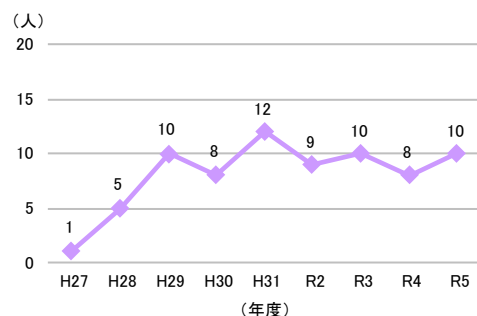
出典: 4月入学者数 九州大学概要(各年度4月1日現在)

## 4-4. 志願状況(博士課程)

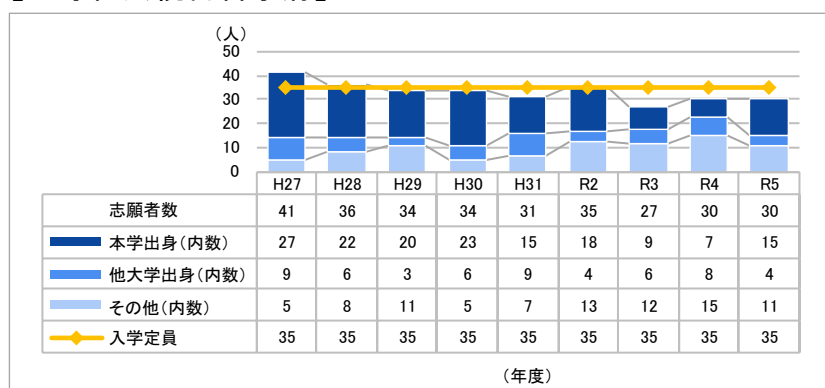
### 【人文科学府】



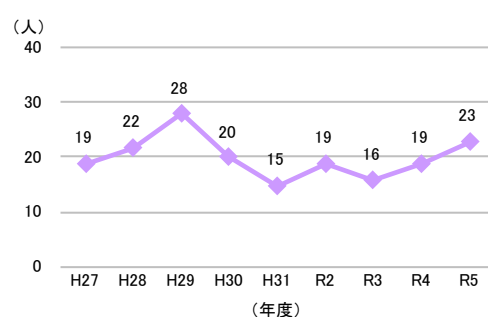
外国人留学生志願者数(内数)



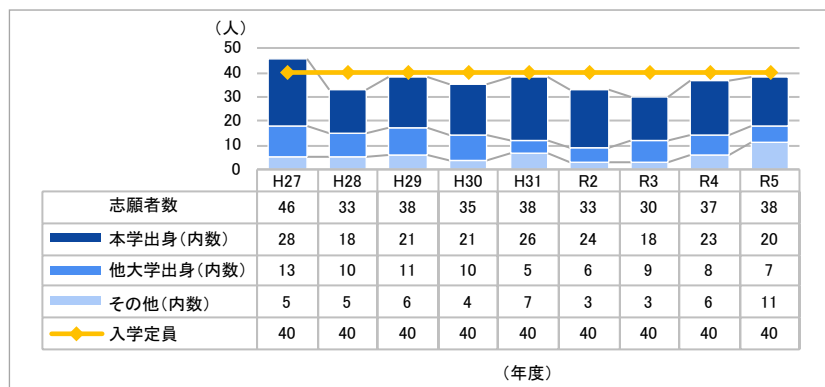
### 【地球社会統合科学府】



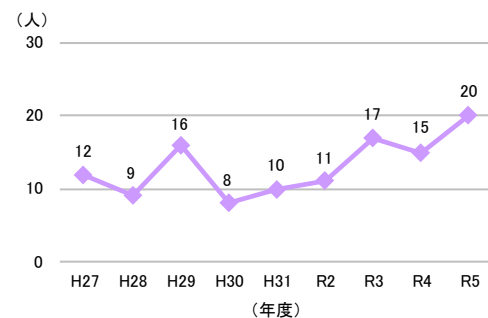
外国人留学生志願者数(内数)



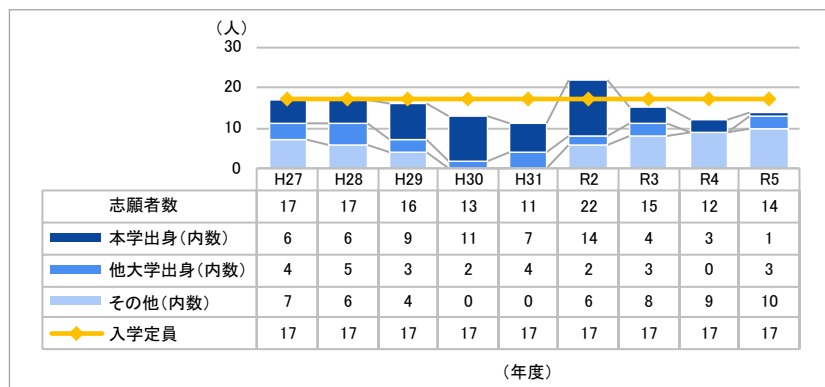
### 【人間環境学府】



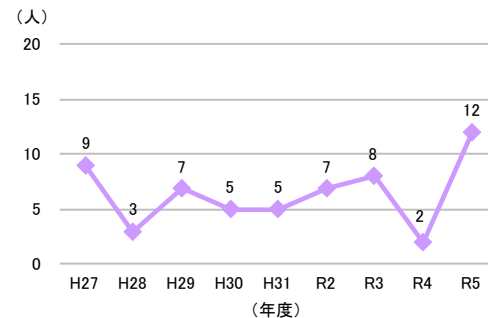
外国人留学生志願者数(内数)



### 【法学府】



外国人留学生志願者数(内数)

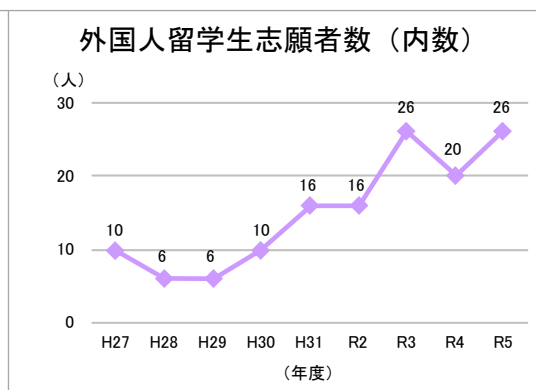
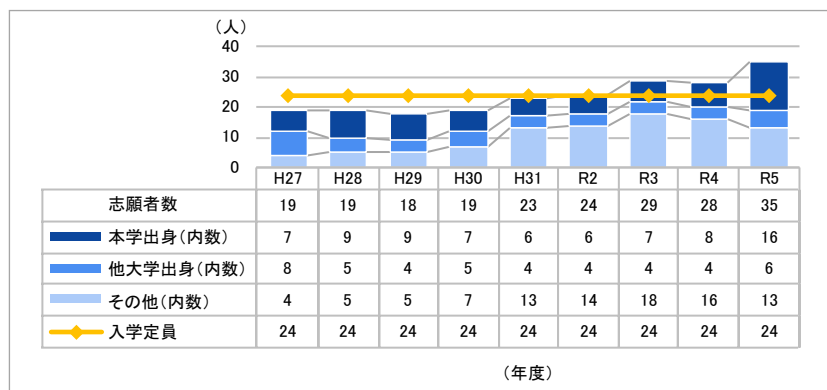


・10月入学含む。

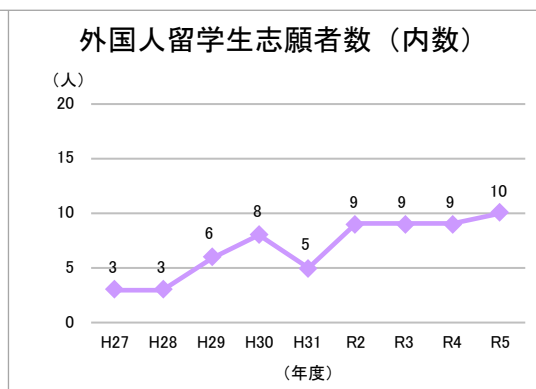
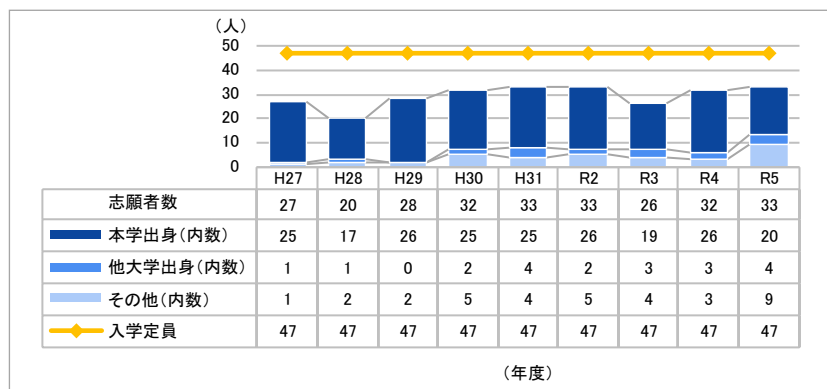
出典: 4月入学者数 九州大学概要(各年度4月1日現在)  
10月入学者数 学務部保有データ(各年度10月1日現在)

## 4-4. 志願状況（博士課程）（つづき）

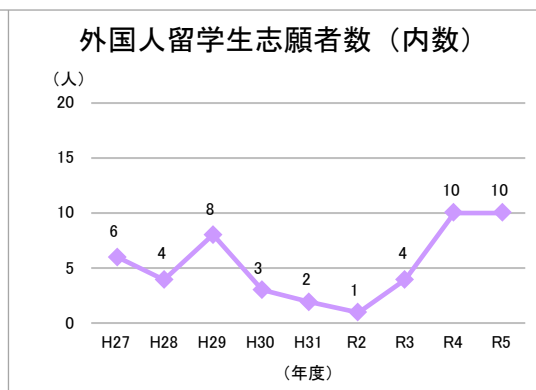
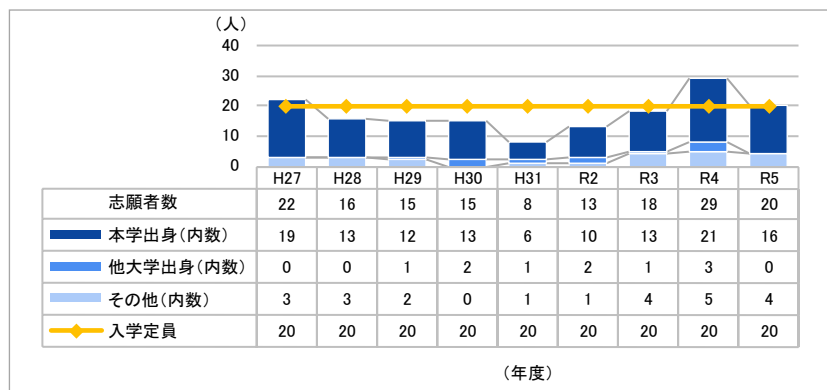
### 【経済学府】



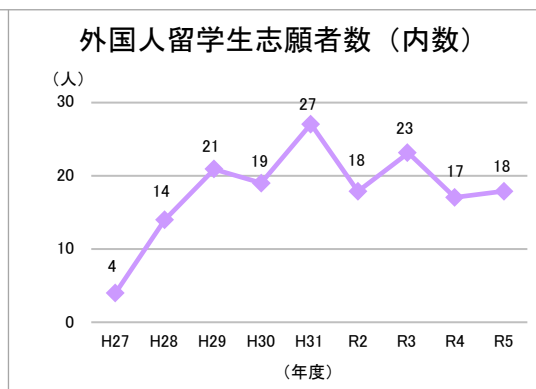
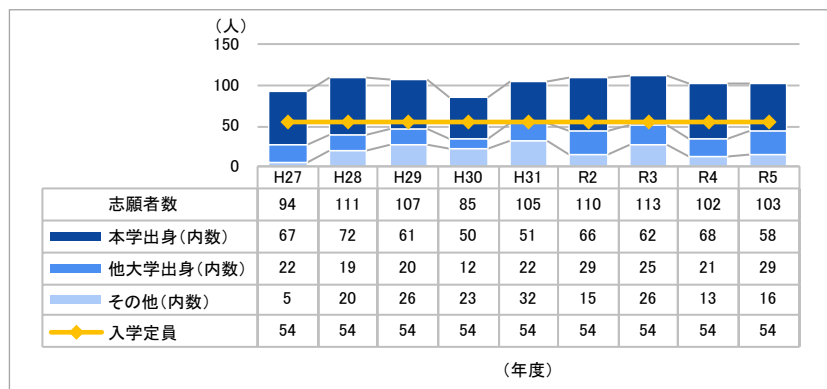
### 【理学府】



### 【数理学府】



### 【システム生命科学府】

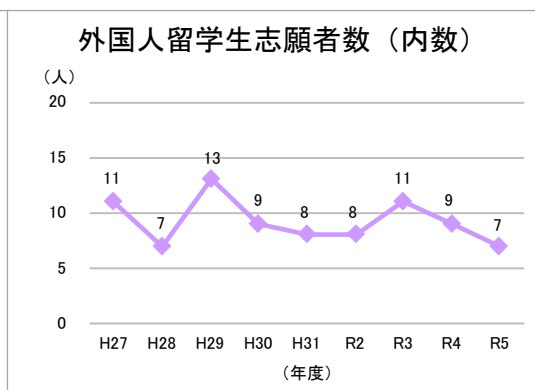
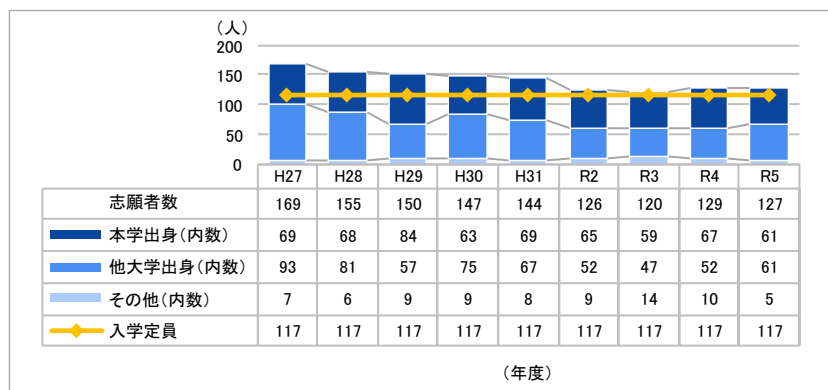


・10月入学含む。

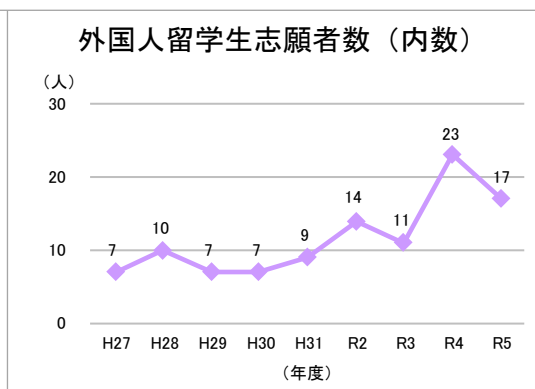
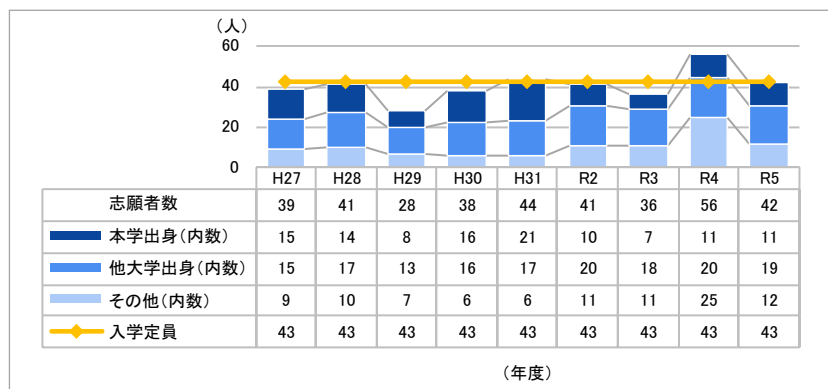
出典：4月入学者数 九州大学概要（各年度4月1日現在）  
10月入学者数 学務部保有データ（各年度10月1日現在）

### 4-4. 志願状況（博士課程）（つづき）

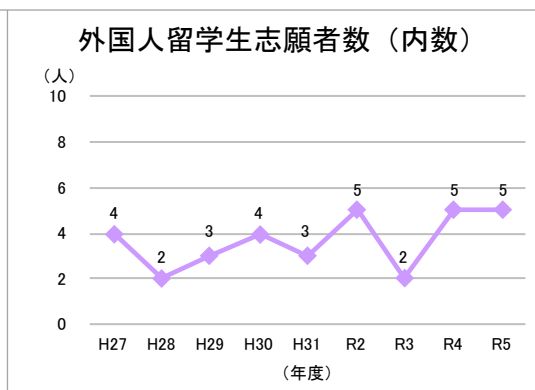
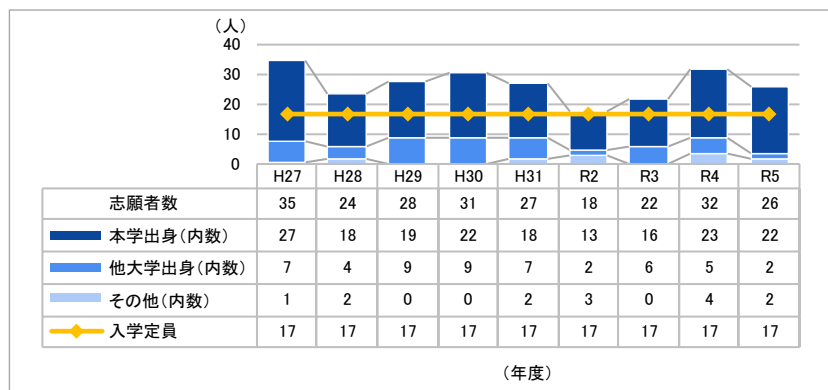
#### 【医学系学府】



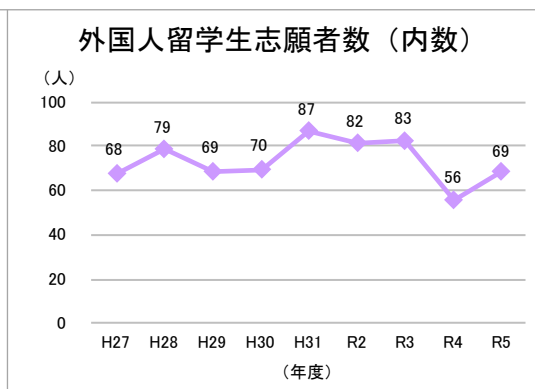
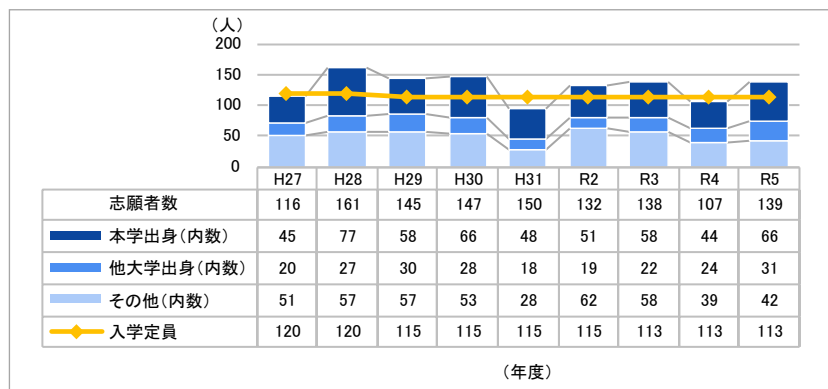
#### 【歯学府】



#### 【薬学府】



#### 【工学府】

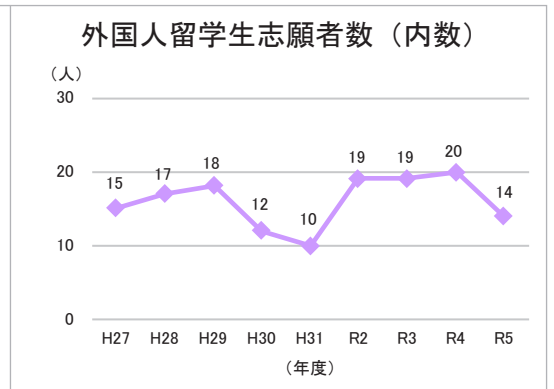
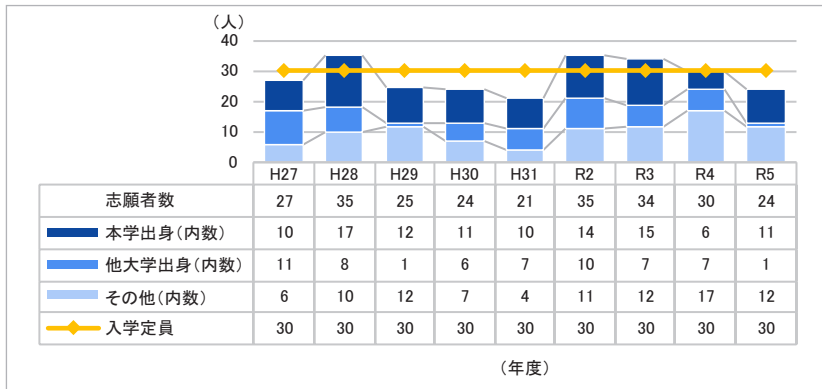


・10月入学含む。

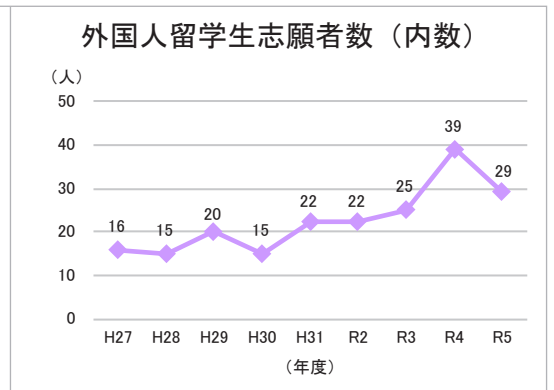
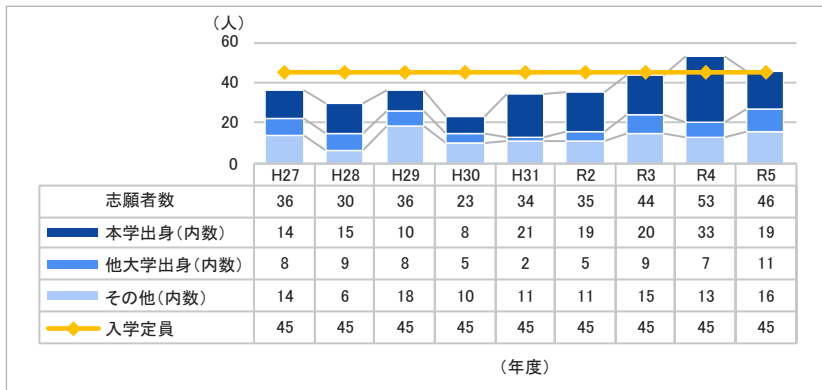
出典：4月入学者数 九州大学概要（各年度4月1日現在）  
10月入学者数 学務部保有データ（各年度10月1日現在）

## 4-4. 志願状況（博士課程）（つづき）

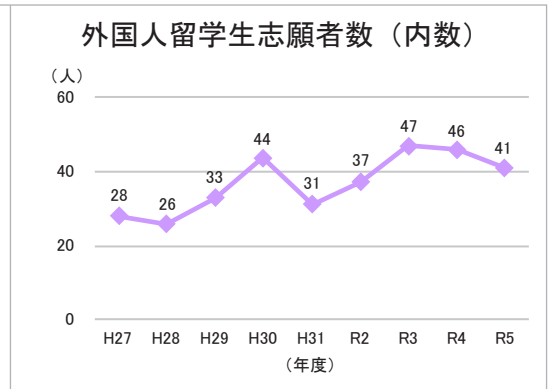
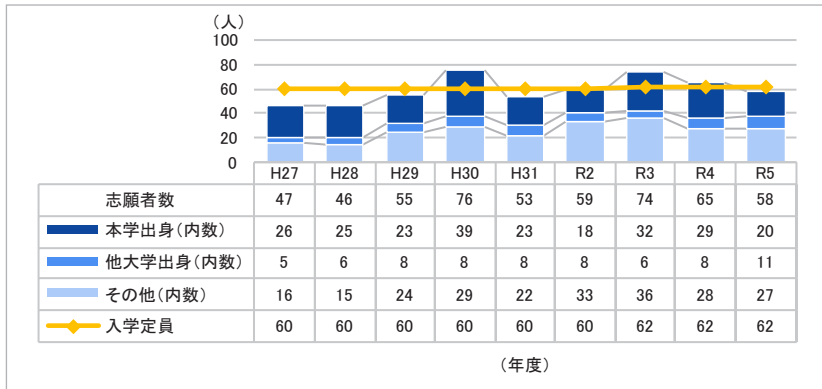
### 【芸術工学府】



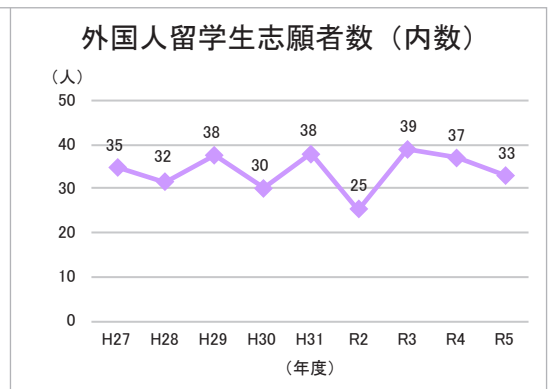
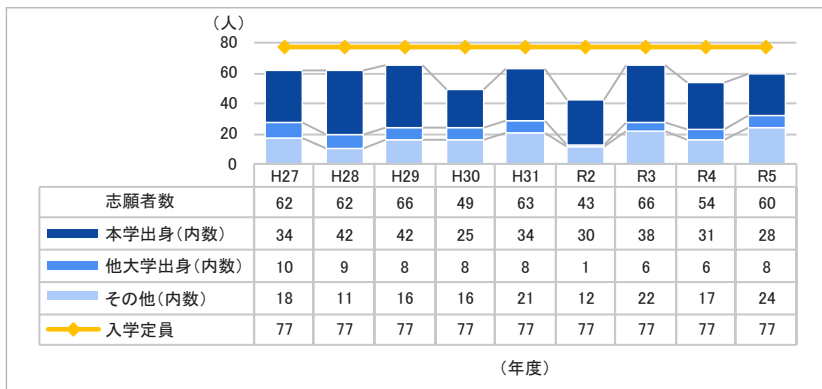
### 【システム情報科学府】



### 【総合理工学府】



### 【生物資源環境科学府】



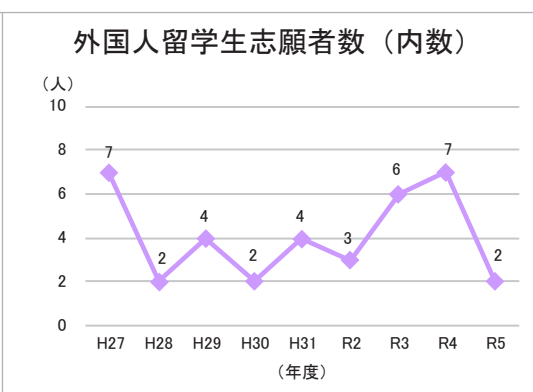
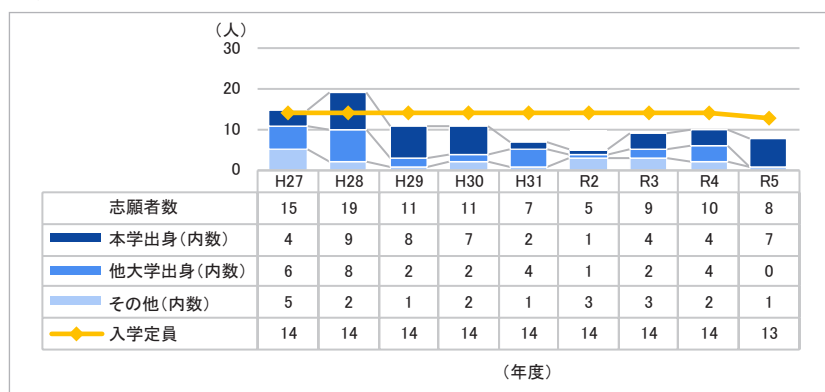
・10月入学含む。

出典：4月入学者数 九州大学概要（各年度4月1日現在）  
10月入学者数 学務部保有データ（各年度10月1日現在）

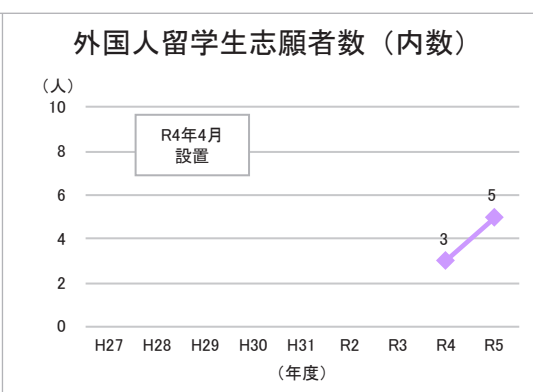
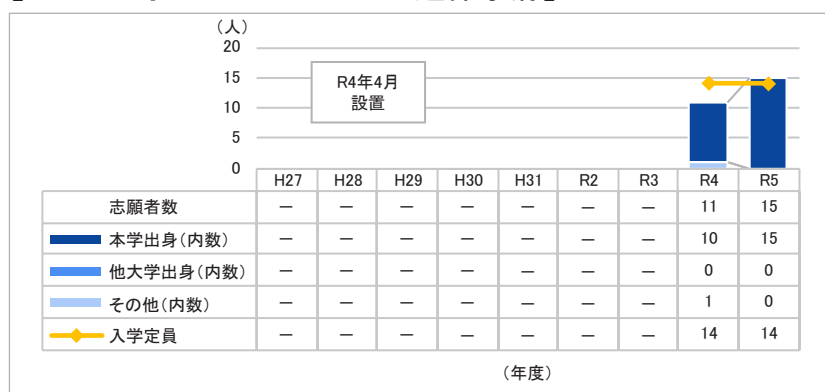


#### 4-4. 志願状況（博士課程）（つづき）

##### 【統合新領域学府】



##### 【マス・フォア・イノベーション関係学府】



- ・10月入学含む。
- ・マス・フォア・イノベーション関係学府は各連係協力学府(数理学府、システム情報科学府、経済学府)の人数の内数。

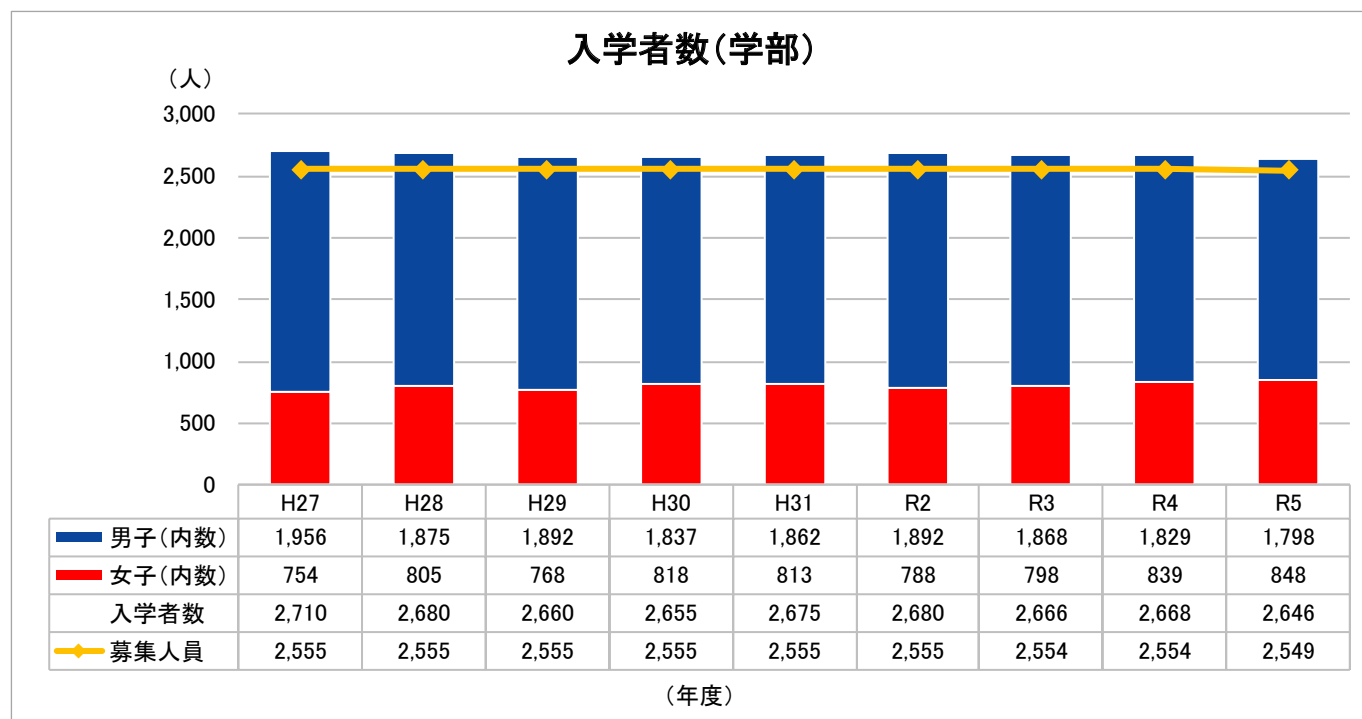
出典：4月入学者数 九州大学概要（各年度4月1日現在）  
10月入学者数 学務部保有データ(各年度10月1日現在)

## 5. 入学状況

### 5-1. 入学状況(学部)

#### 5-1-1. 入学状況(学部：全体)

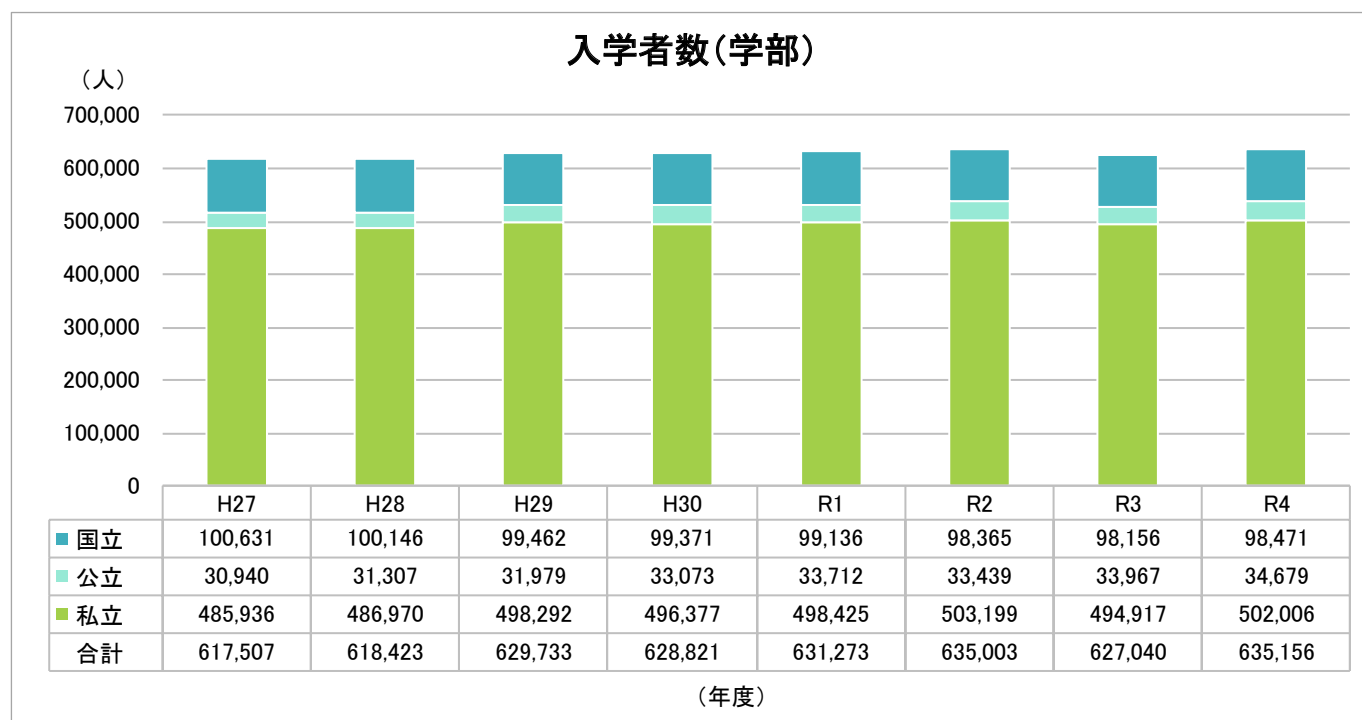
##### ◆九州大学◆



・国費、政府派遣等、外国人留学生を含む。

出典：4月入学者数 九州大学概要(各年度4月1日現在)  
10月入学者数 学務部保有データ(各年度10月1日現在)

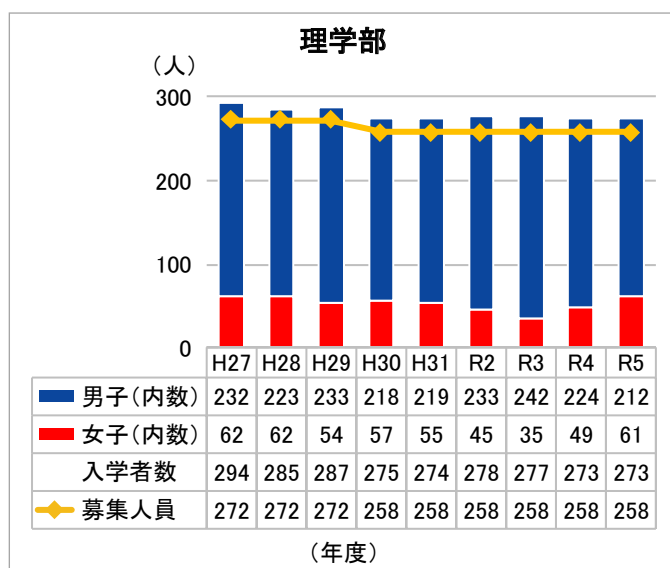
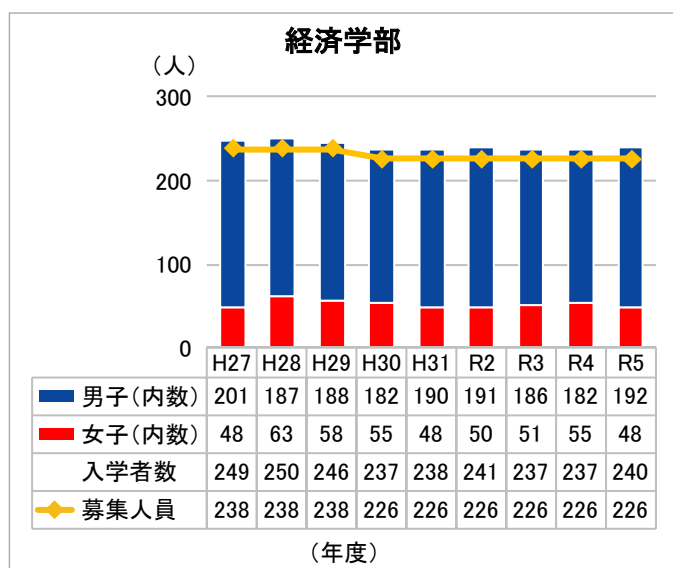
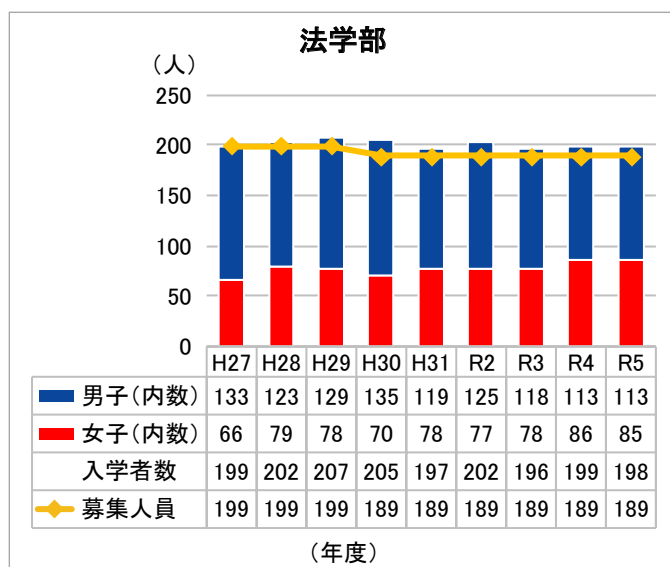
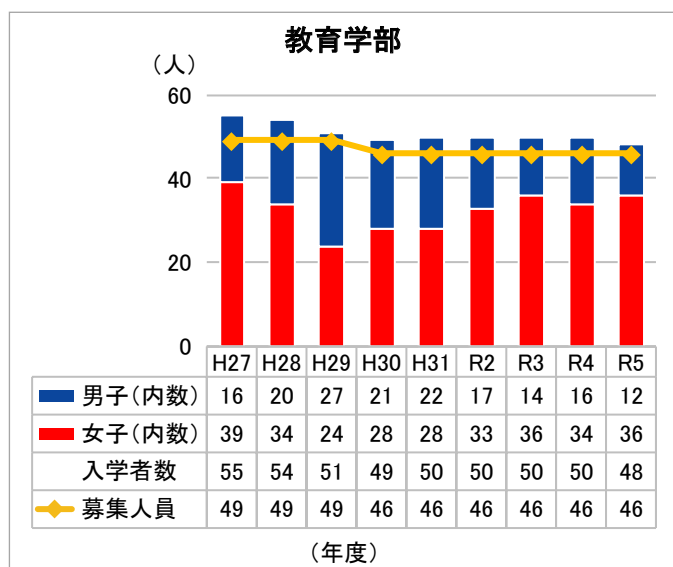
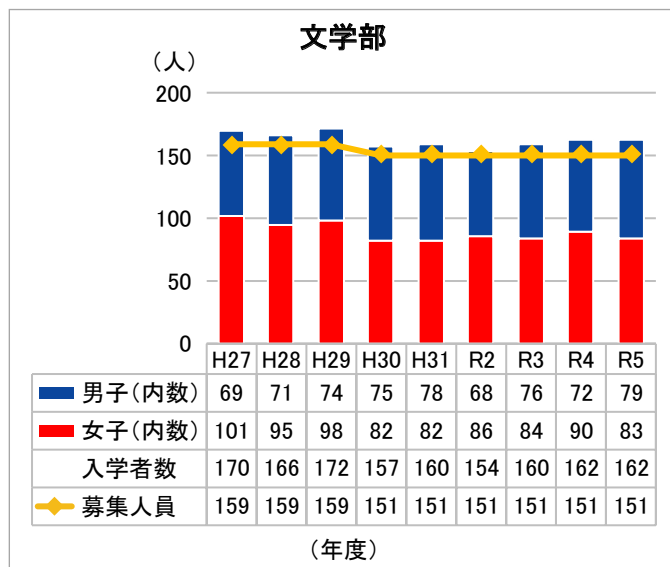
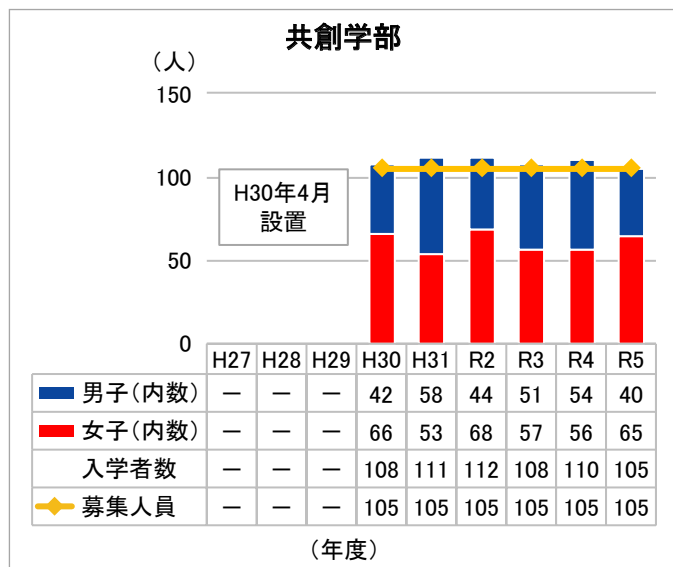
##### ◆全国 国公立大学◆



・入学者数には、5月1日現在在籍しない者は含まない。

出典：文部科学省 学校基本調査「関係学科別 大学入学状況」

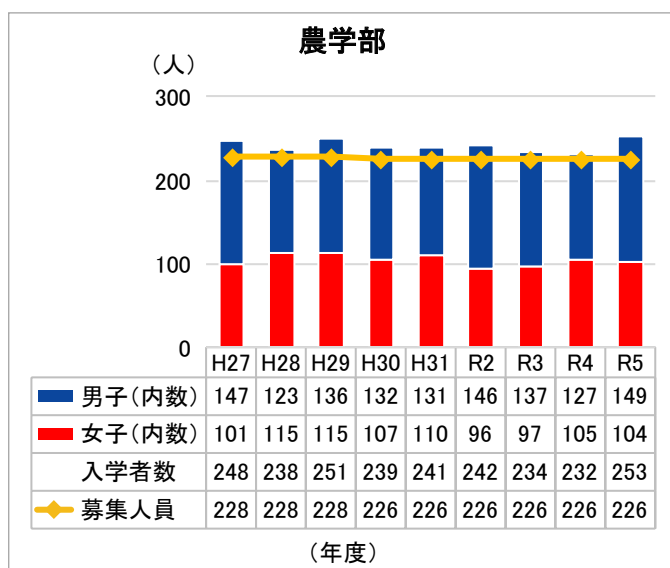
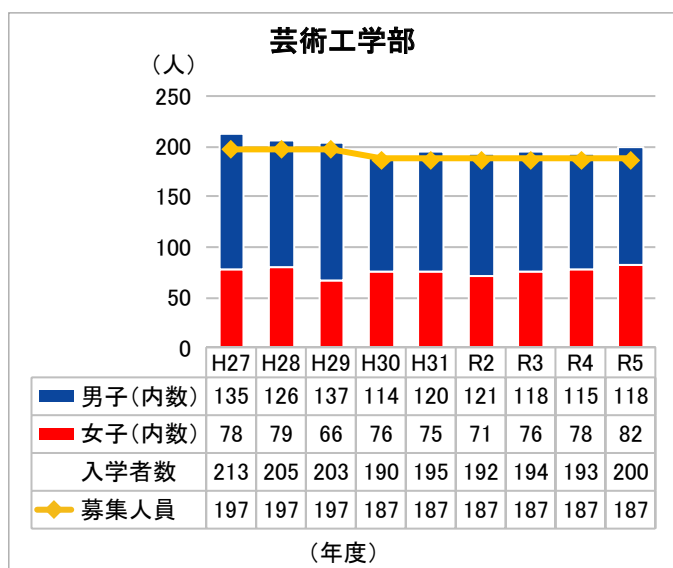
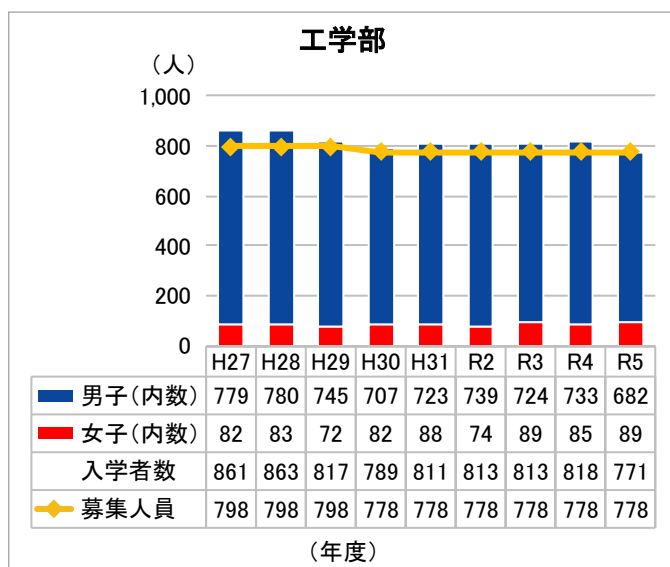
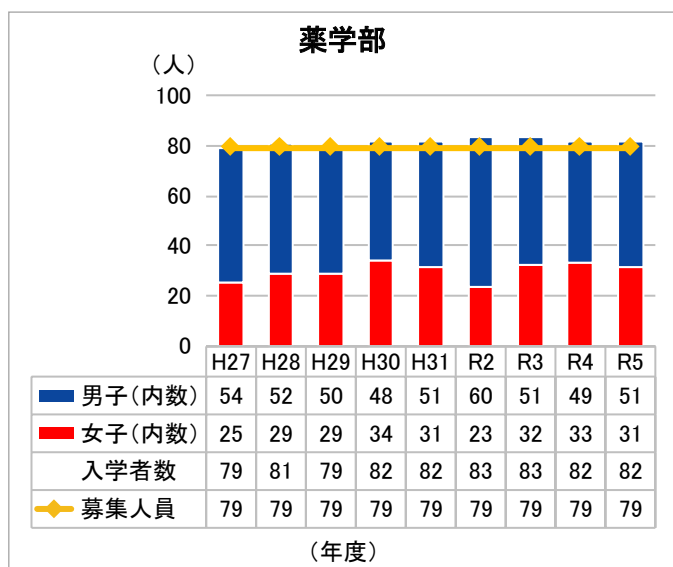
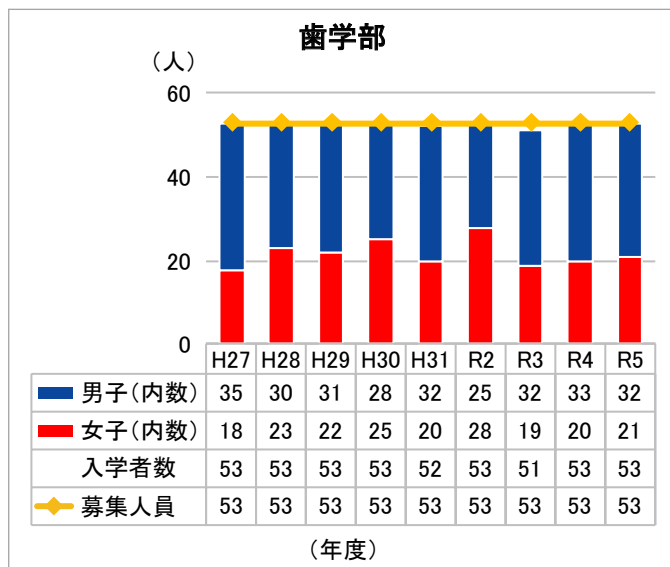
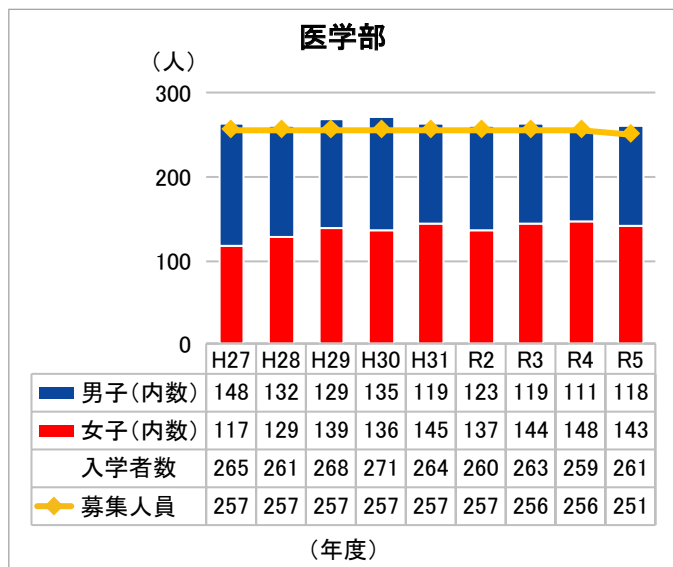
## 5-1-2. 入学状況(学部：学部別)



・国費、政府派遣等、外国人留学生を含む。

出典：4月入学者数 九州大学概要(各年度4月1日現在)  
10月入学者数 学務部保有データ(各年度10月1日現在)

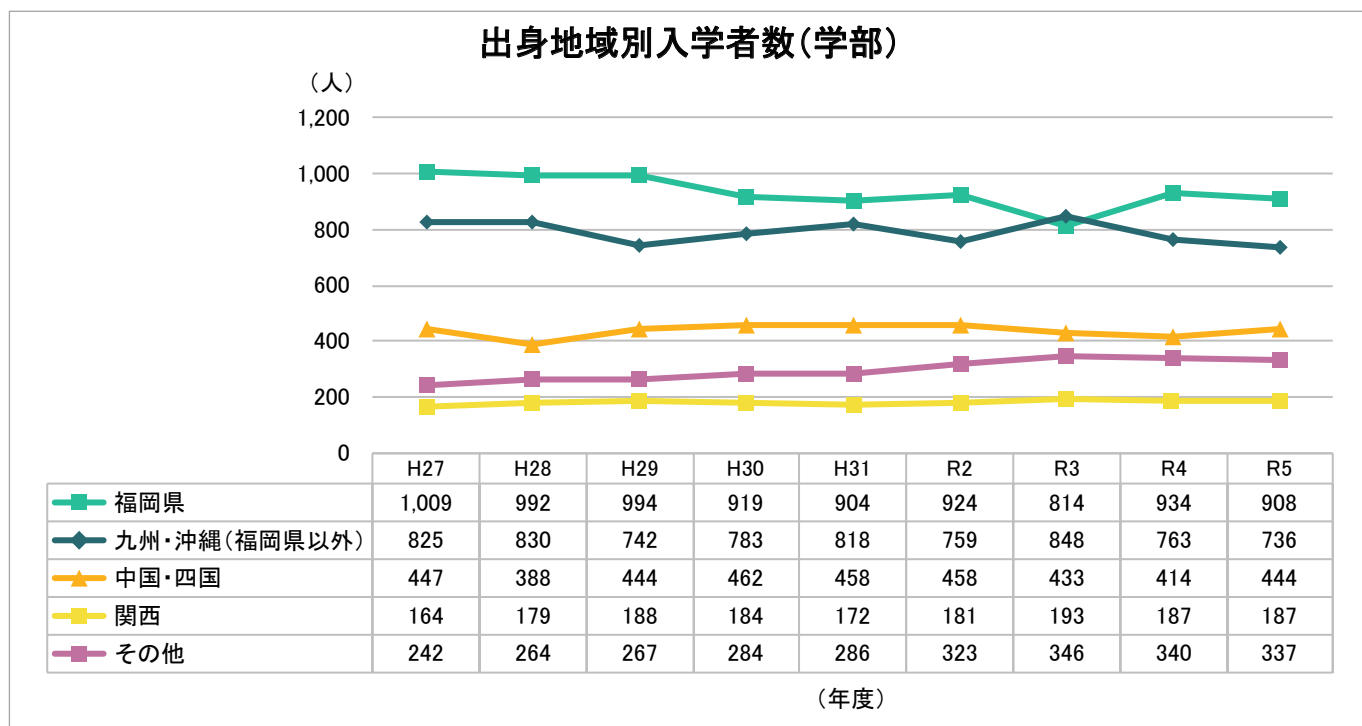
## 5-1-2. 入学状況（学部：学部別）（つづき）



・国費、政府派遣等、外国人留学生を含む。

出典：4月入学者数 九州大学概要(各年度4月1日現在)  
10月入学者数 学務部保有データ(各年度10月1日現在)

### 5-1-3. 入学状況(学部：出身地域別)



・10月入学者を含まない。

出典：九州大学概要(各年度4月1日現在)

### 【参考】◆他大学との比較◆

【自分の子どもに入学してほしい】

順位	大学名	ポイント
1	東京大	950
2	京都大	650
3	早稲田大	293
4	慶應義塾大	248
5	大阪大	180
6	北海道大	128
7	東北大	123
8	九州大	122
9	神戸大	112
10	名古屋大	103

(2022)

【一般選抜合格者のうち入学者の比率(国立大学)】

順位	大学名	%
1	東京芸術大	100.0
1	長岡技術科学大	100.0
3	京都大	99.6
3	東京大	99.6
5	一橋大	98.9
6	大阪大	98.5
7	東京工業大	98.3
8	宮城教育大	98.2
9	名古屋大	98.1
10	滋賀医科大	97.2
⋮		
14	九州大	95.5

(2022)

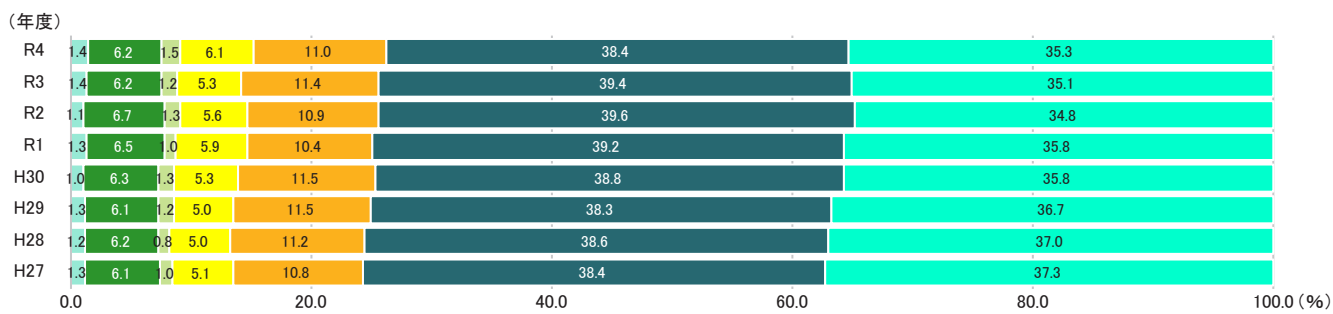
●ランキングの見方(出典より引用)「自分の子どもに入学してほしい」

大学通信調べ。全国の社会人を対象としたインターネット調査を実施し、項目別に大学ランキングをまとめた。調査は2022年。回答者数は1,000人で、大学卒の会社員または公務員が調査対象となる。地域が偏ることなく調査を実施、男女比もほぼ1対1となっている。質問項目では、「全国にある大学の中から3大学」と「あなたの住むエリアおよび近隣にある大学から3大学」の最大6校を回答してもらい、回答順にそれぞれ3ポイント、2ポイント、1ポイントとして集計した。

出典：朝日新聞出版「大学ランキング2024年版」

## 【参考】所在地・県別の国公立大学入学者数

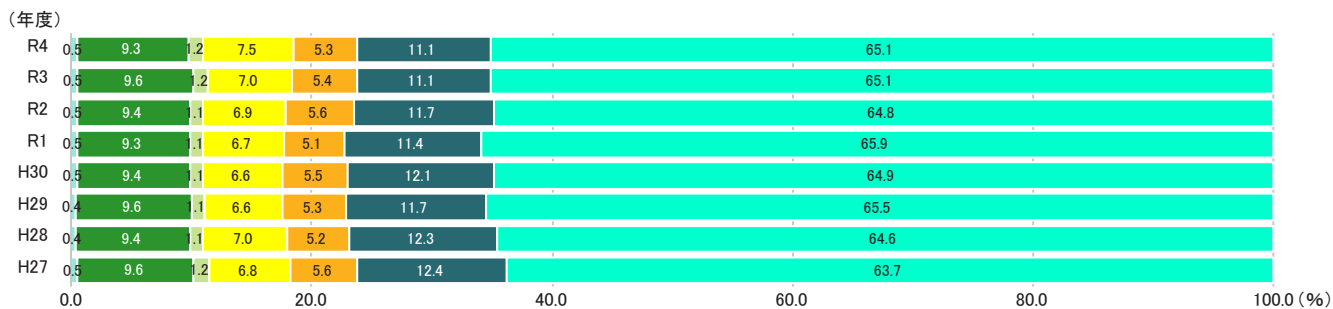
### ◆国立大学◆



	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
北海道・東北地方	63	57	61	49	59	50	61	66
関東地方	306	299	292	297	297	319	269	289
中部地方	51	41	58	59	46	63	53	69
関西地方	252	243	239	250	270	265	232	285
中国・四国地方	540	542	550	542	476	514	495	514
九州・沖縄地方(福岡県以外)	1,912	1,866	1,839	1,830	1,792	1,873	1,709	1,791
福岡県	1,858	1,788	1,763	1,685	1,637	1,645	1,522	1,648
合計	4,982	4,836	4,802	4,712	4,577	4,729	4,341	4,662

(単位:人)

### ◆国公立大学◆



	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
北海道・東北地方	120	94	92	112	113	114	118	113
関東地方	2,202	2,153	2,212	2,122	2,145	2,142	2,145	2,131
中部地方	284	249	246	242	256	253	266	277
関西地方	1,557	1,597	1,525	1,485	1,535	1,576	1,566	1,729
中国・四国地方	1,271	1,188	1,219	1,242	1,166	1,282	1,209	1,206
九州・沖縄地方(福岡県以外)	2,841	2,807	2,701	2,728	2,613	2,677	2,488	2,557
福岡県	14,545	14,741	15,162	14,652	15,138	14,817	14,541	14,928
合計	22,820	22,829	23,157	22,583	22,966	22,861	22,333	22,941

(単位:人)

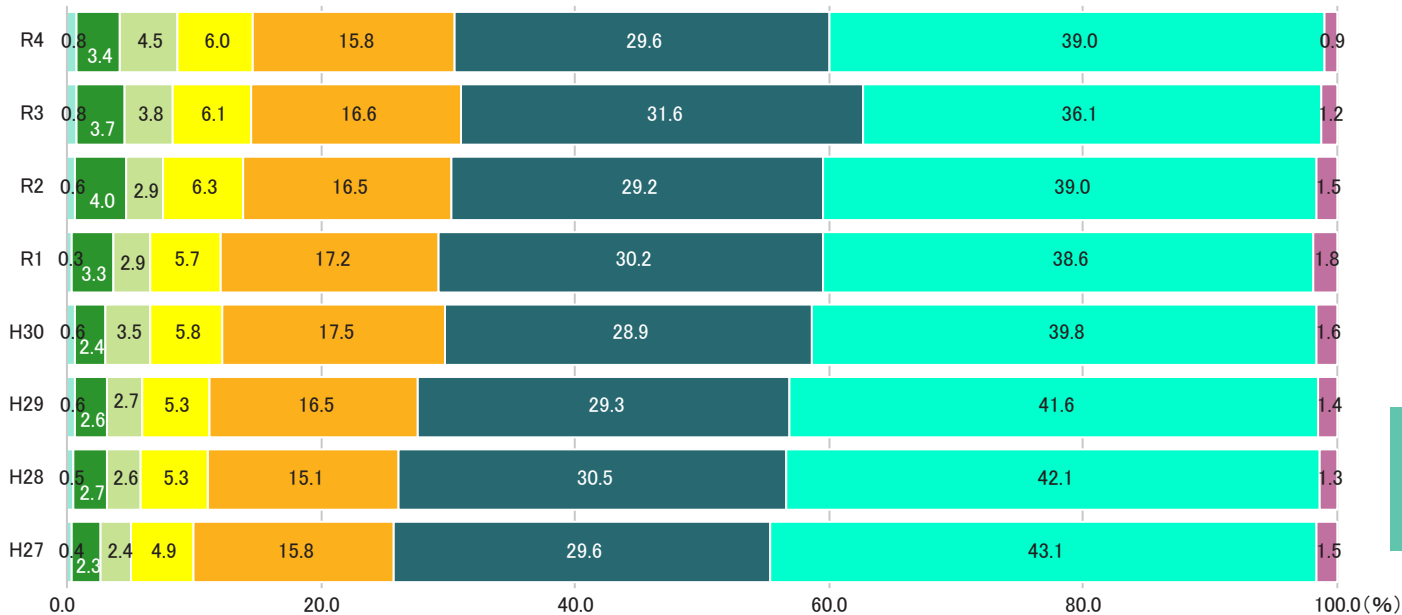


- ・福岡県の高校卒業者が、どの都道府県の大学に入学したものをまとめたもの。
- ・入学者数には、5月1日現在在籍しない者は含まない。
- ・大学の所在地は、入学した学部のある地による。

出典: 文部科学省 学校基本調査「出身高校の所在地 県別入学者数」

## 【参考】福岡県の国立大学入学者数

(年度)



	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
■ 北海道・東北地方	18	20	26	26	14	27	33	32
■ 関東地方	98	115	108	102	138	168	158	142
■ 中部地方	102	112	114	147	123	124	161	192
■ 関西地方	210	224	225	245	240	265	259	254
■ 中国・四国地方	681	640	699	740	727	696	699	667
■ 九州・沖縄地方(福岡県以外)	1,278	1,295	1,239	1,224	1,281	1,231	1,332	1,248
■ 福岡県	1,858	1,788	1,763	1,685	1,637	1,645	1,522	1,648
■ その他	66	55	60	67	77	65	50	39
合計	4,311	4,249	4,234	4,236	4,237	4,221	4,214	4,222

(単位:人)



- ・入学者数には、5月1日現在在籍しない者は含まない。
- ・大学の所在地は、入学した学部のある地による。
- ・「その他」とは、「外国において、学校教育における12年の課程を修了した者」「専修学校高等課程の修了者」及び「高等学校卒業程度認定試験規則(平成17年文部科学省令第1号)により文部科学大臣が行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者」等である。(学校教育法施行規則第150条)

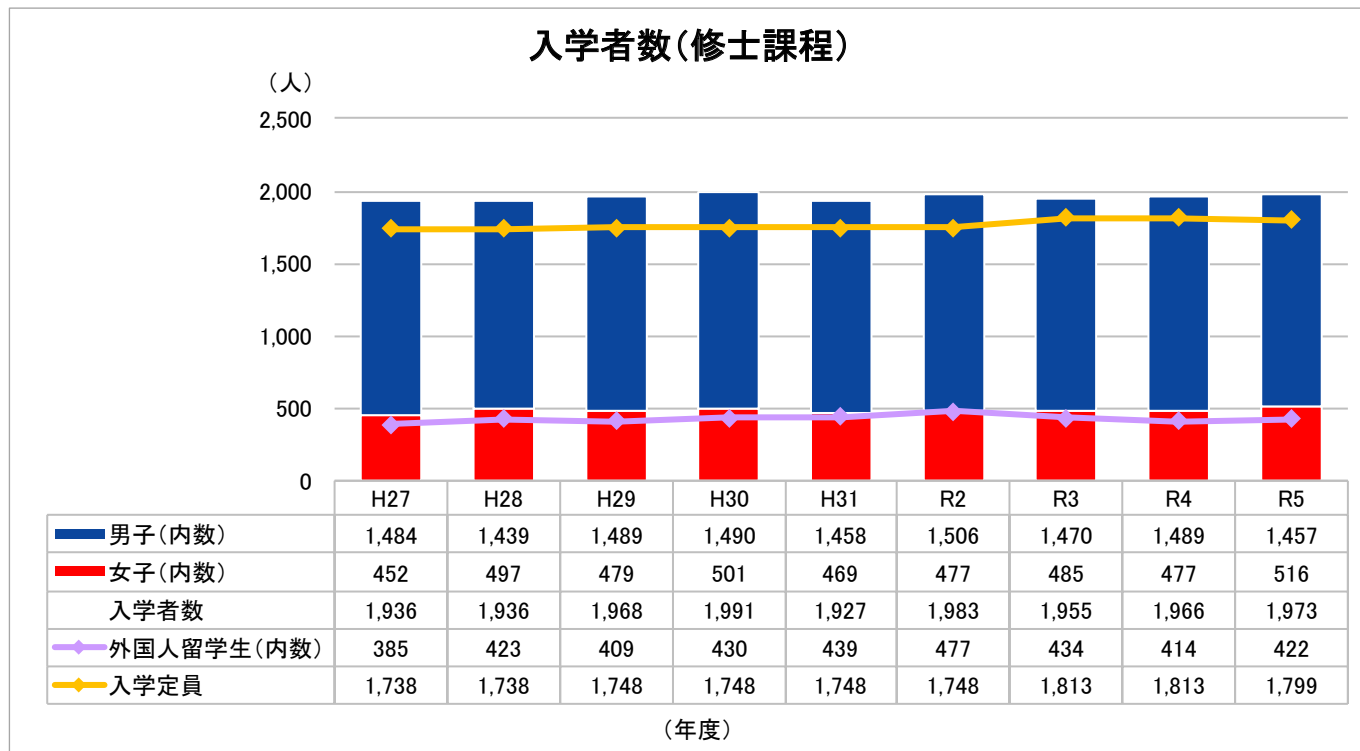
出典: 文部科学省 学校基本調査「出身高校の所在地 県別入学者数」



## 5-2. 入学状況(修士課程)

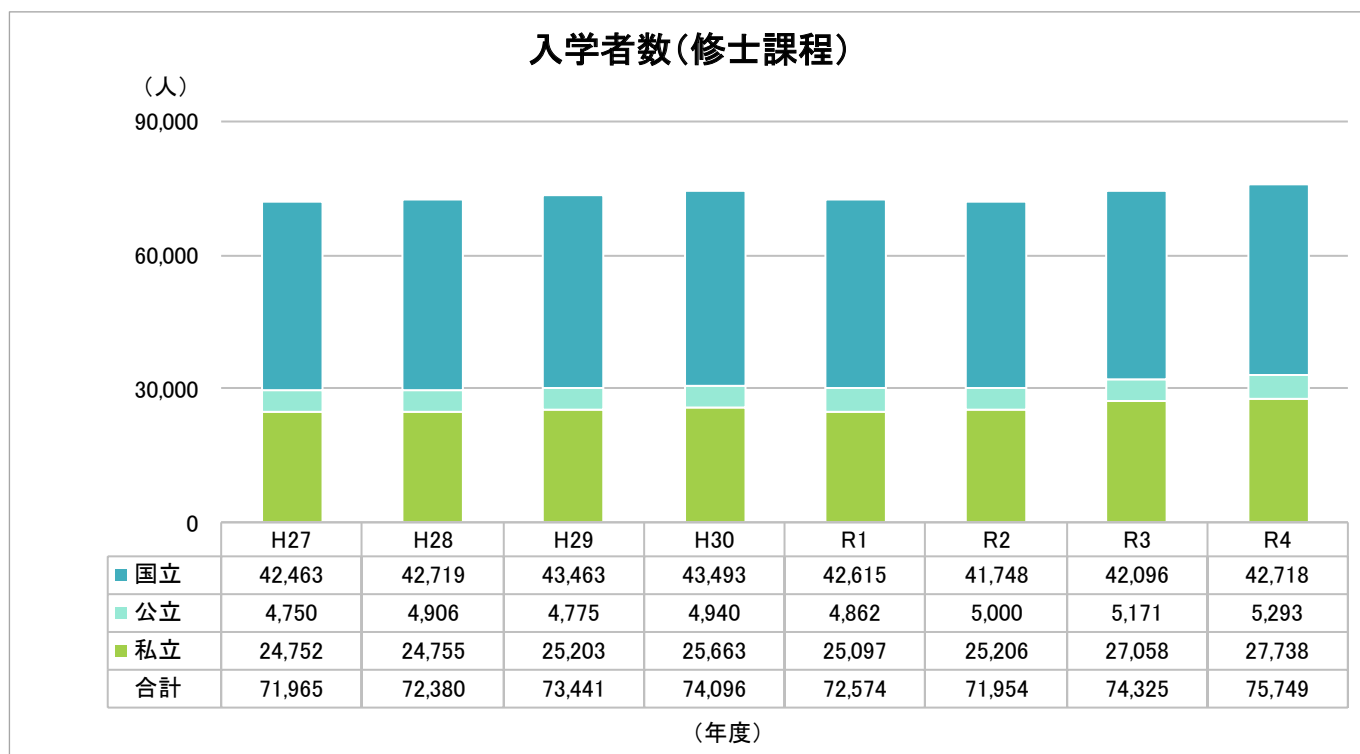
### 5-2-1. 入学状況(修士課程:全体)

#### ◆九州大学◆



出典: 4月入学者数 九州大学概要(各年度4月1日現在)  
10月入学者数 学務部保有データ(各年度10月1日現在)

#### ◆全国 国公立大学◆

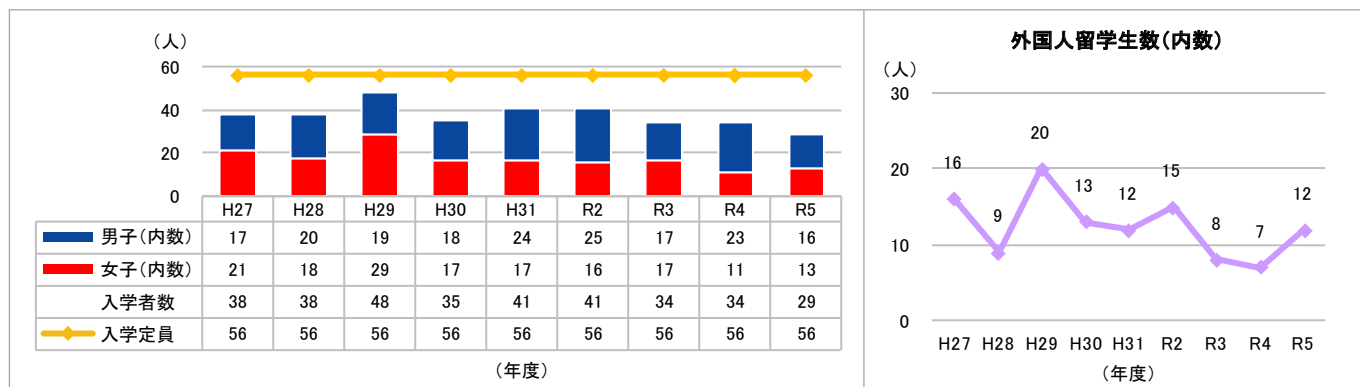


・入学者数には、5月1日現在在籍しない者は含まない。  
・修士課程及び博士前期課程(医歯学、薬学(修業年限4年)、獣医学関係以外の一貫制課程の1・2年次の課程を含む。)の入学者が含まれる。

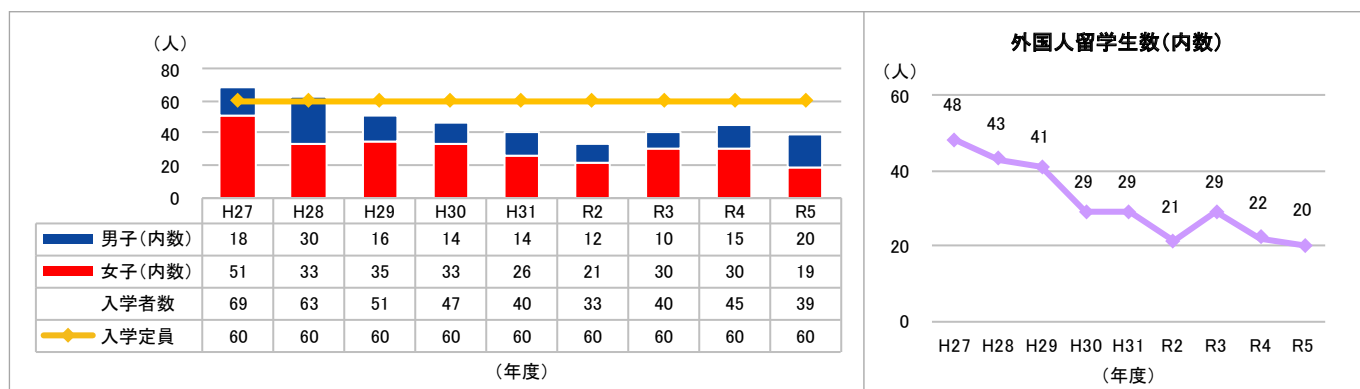
出典: 文部科学省 学校基本調査「専攻分野別 大学院入学状況」

## 5-2-2. 入学状況（修士課程：学府別）

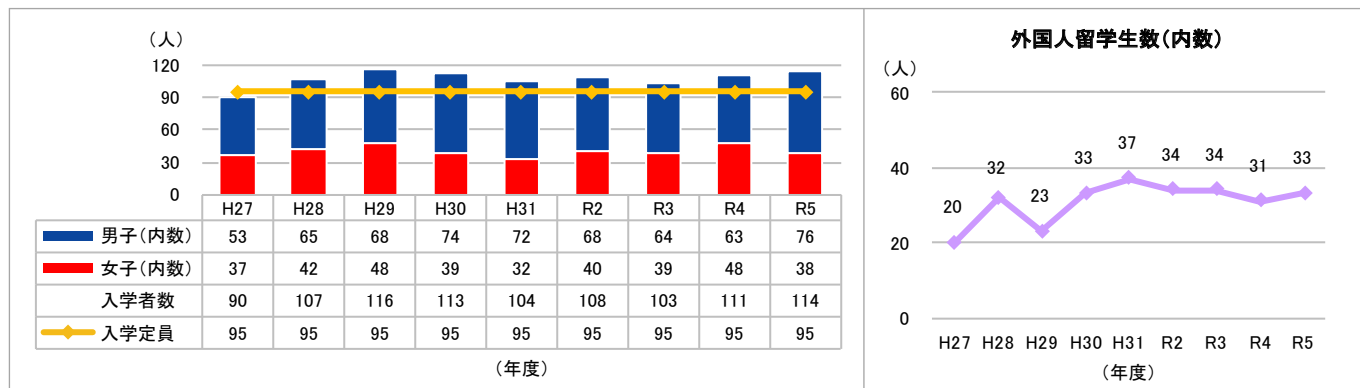
### 【人文科学府】



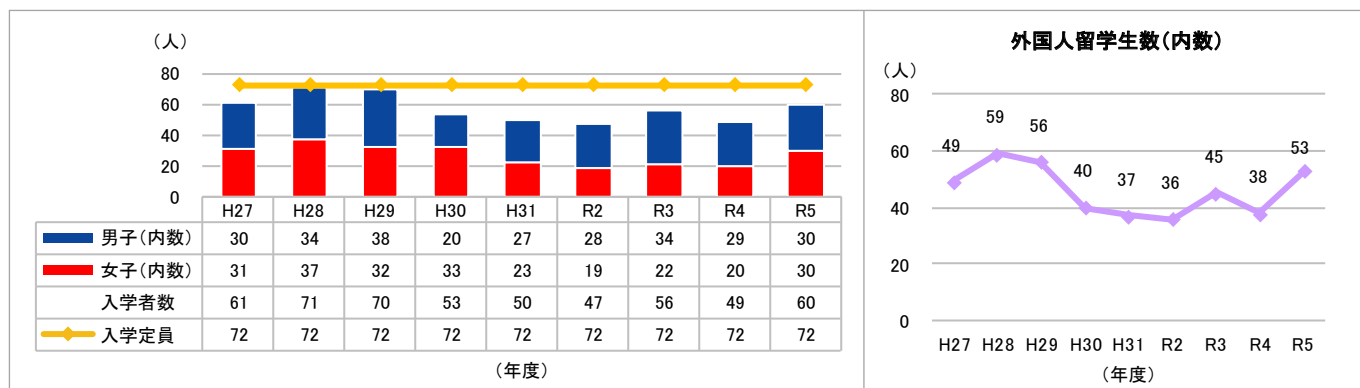
### 【地球社会統合科学府】



### 【人間環境学府】



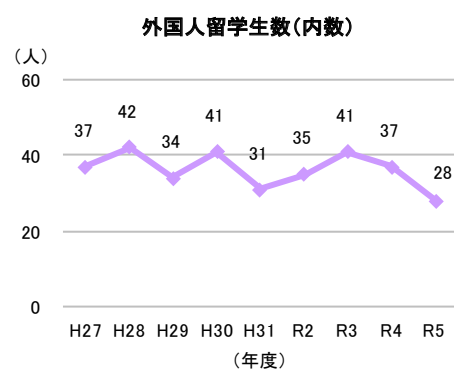
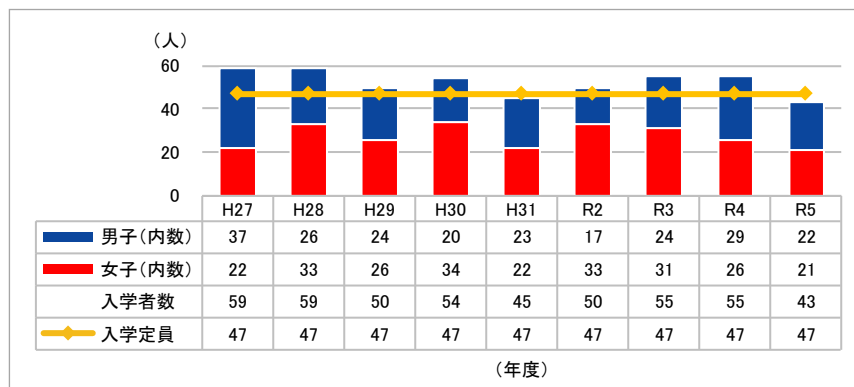
### 【法学府】



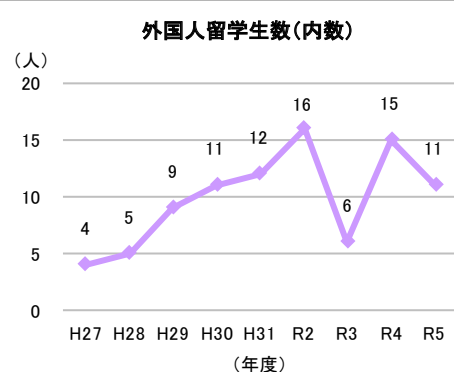
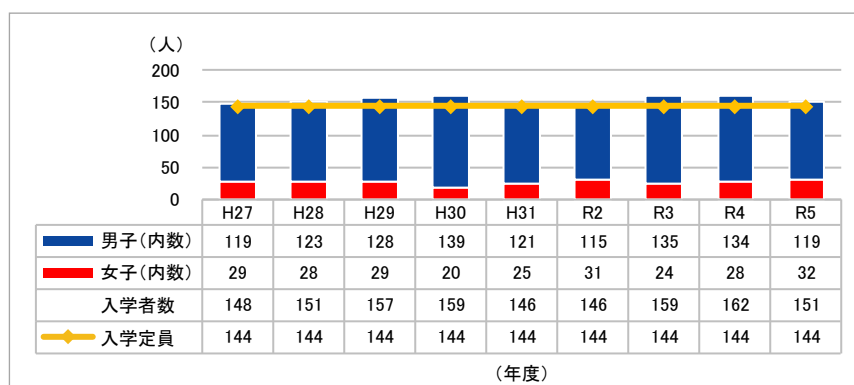
出典：4月入学者数 九州大学概要（各年度4月1日現在）  
10月入学者数 学務部保有データ（各年度10月1日現在）

## 5-2-2. 入学状況（修士課程：学府別）（つづき）

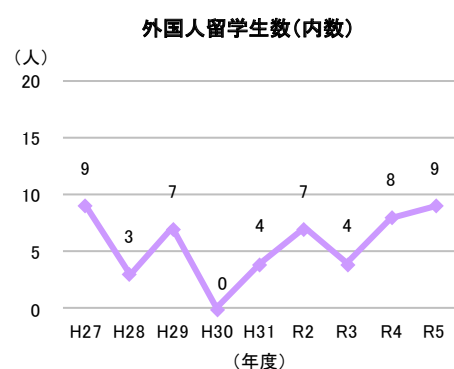
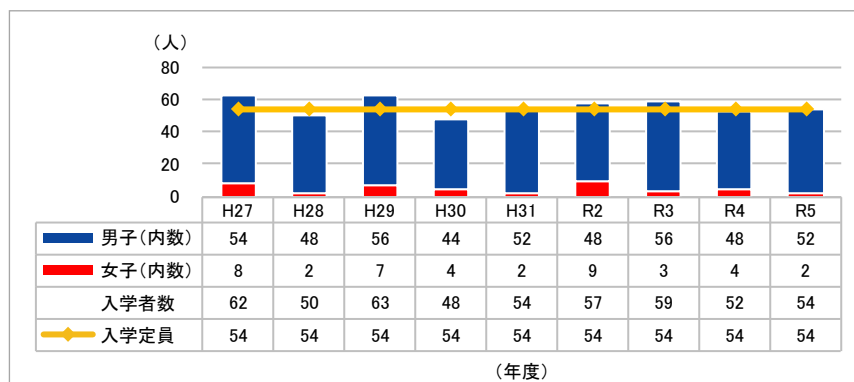
### 【経済学府】



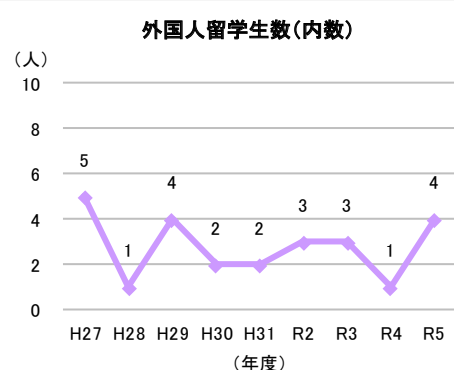
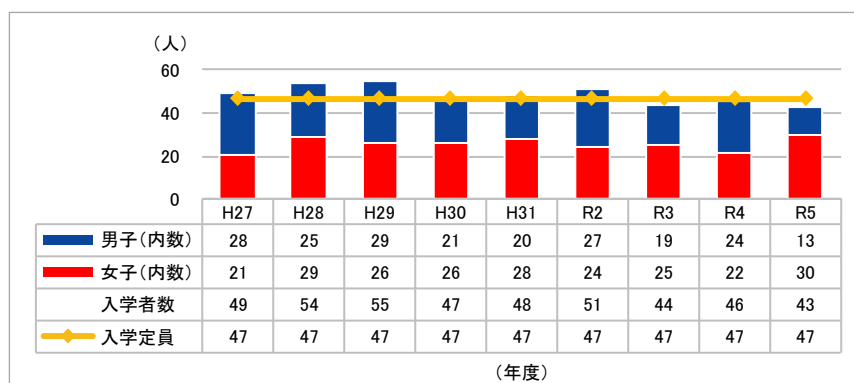
### 【理学府】



### 【数理学府】



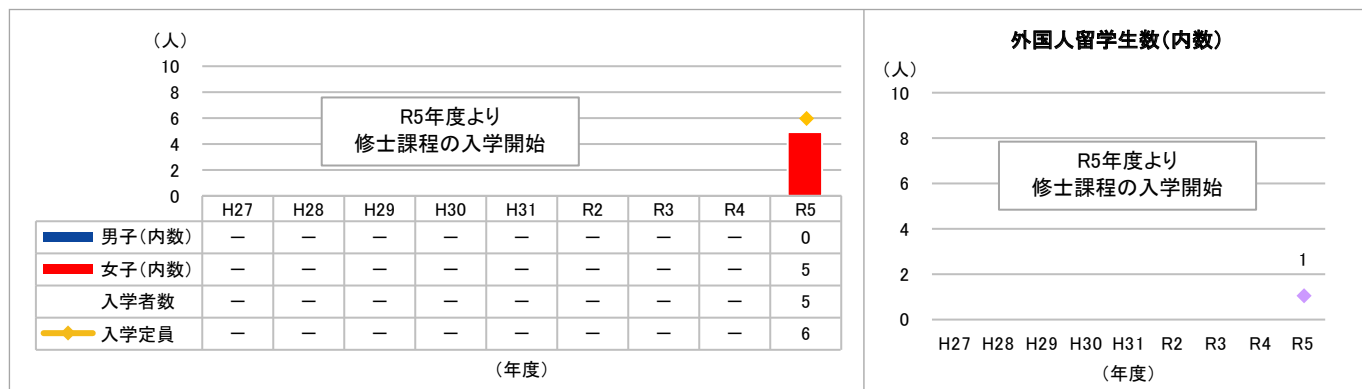
### 【医学系学府】



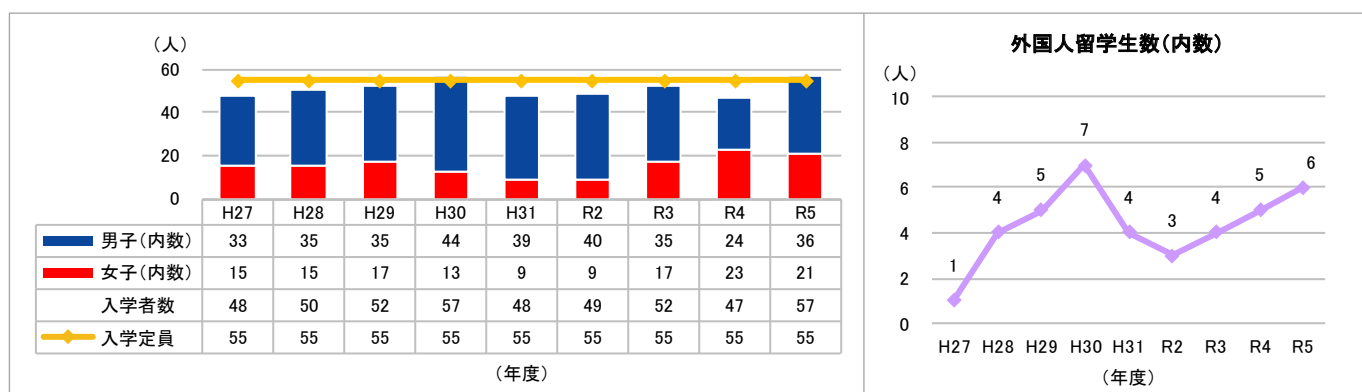
出典：4月入学者数 九州大学概要(各年度4月1日現在)  
10月入学者数 学務部保有データ(各年度10月1日現在)

## 5-2-2. 入学状況（修士課程：学府別）（つづき）

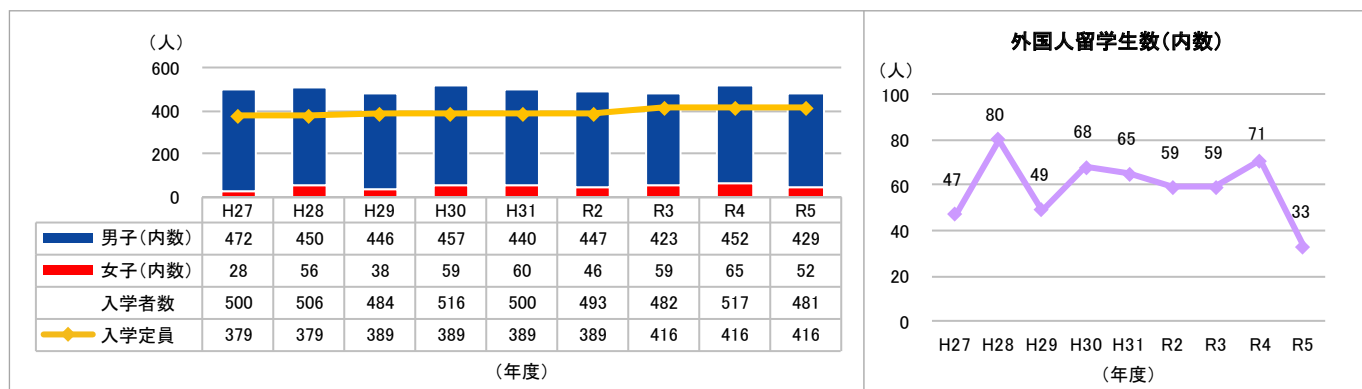
### 【歯学府】



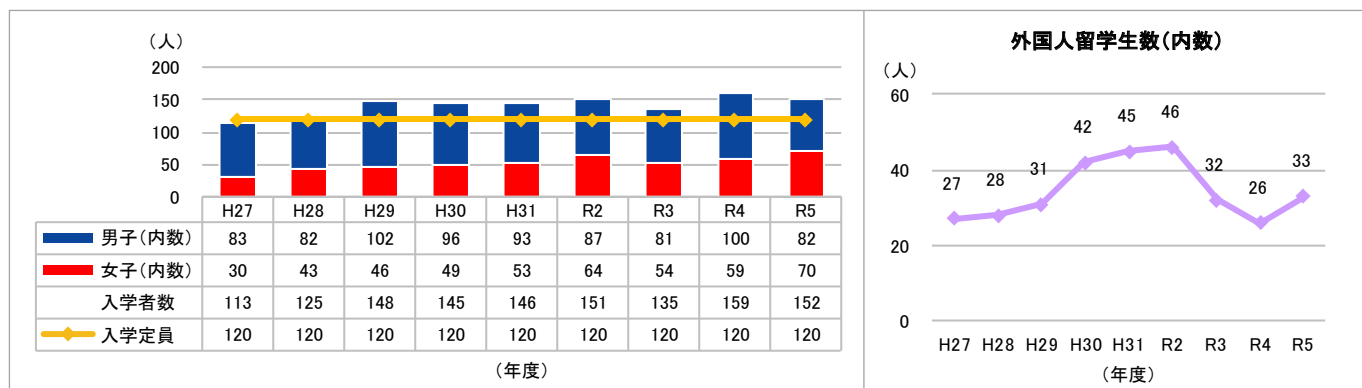
### 【薬学府】



### 【工学府】



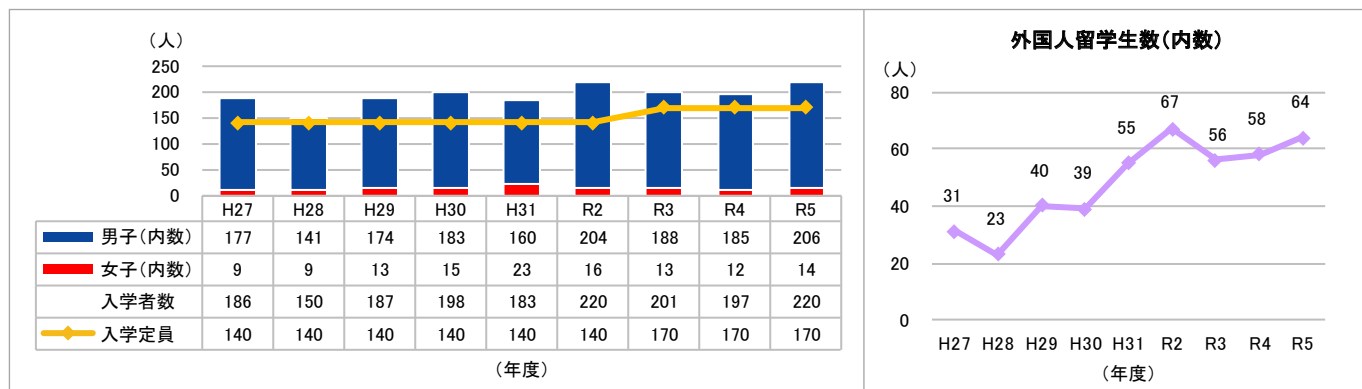
### 【芸術工学府】



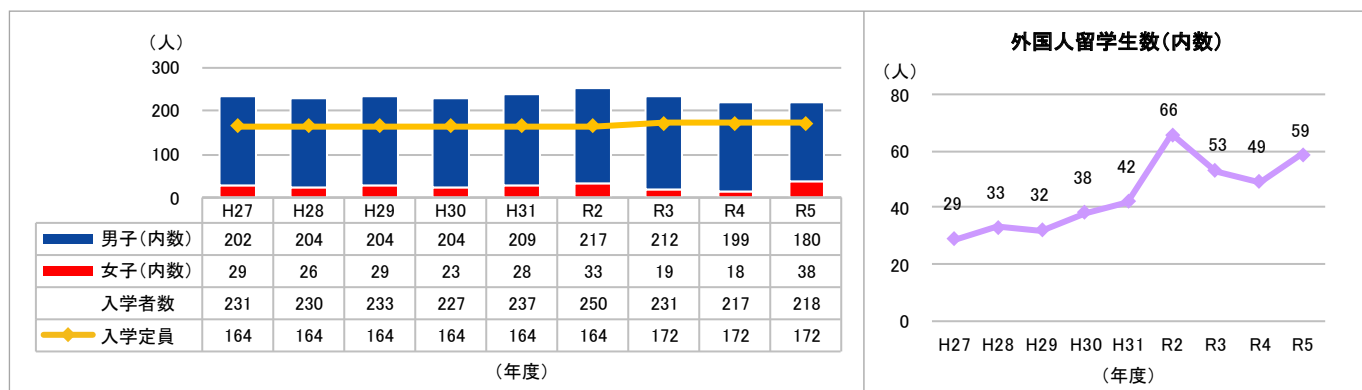
出典：4月入学者数 九州大学概要（各年度4月1日現在）  
10月入学者数 学務部保有データ（各年度10月1日現在）

## 5-2-2. 入学状況（修士課程：学府別）（つづき）

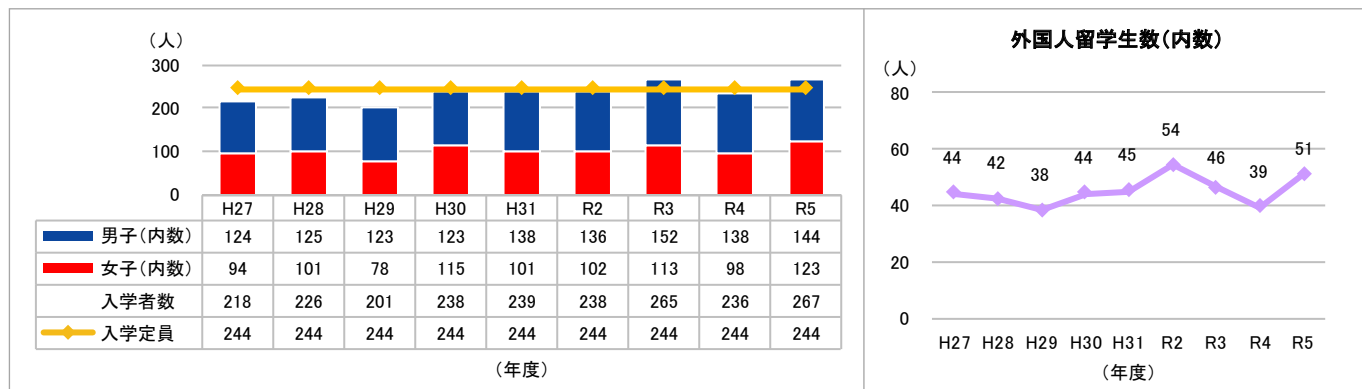
### 【システム情報科学府】



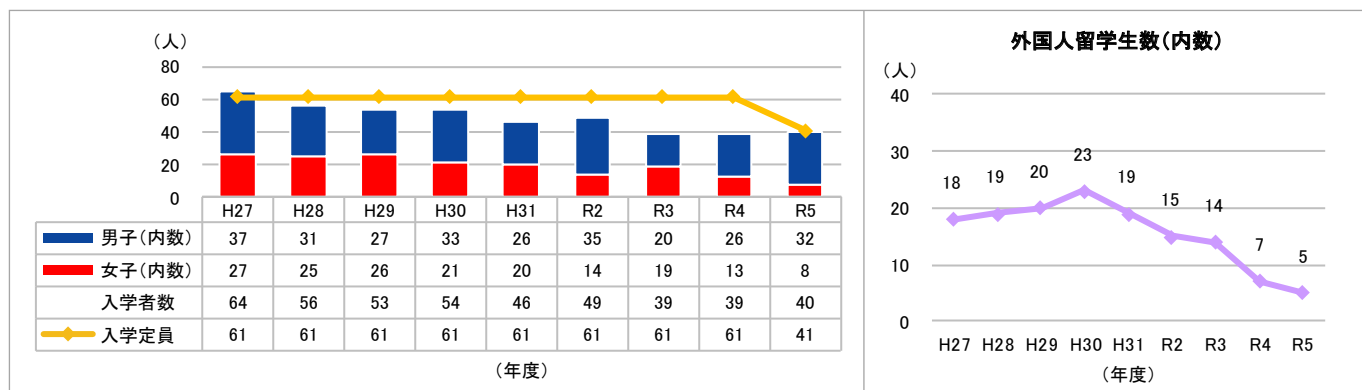
### 【総合理工学府】



### 【生物資源環境科学府】



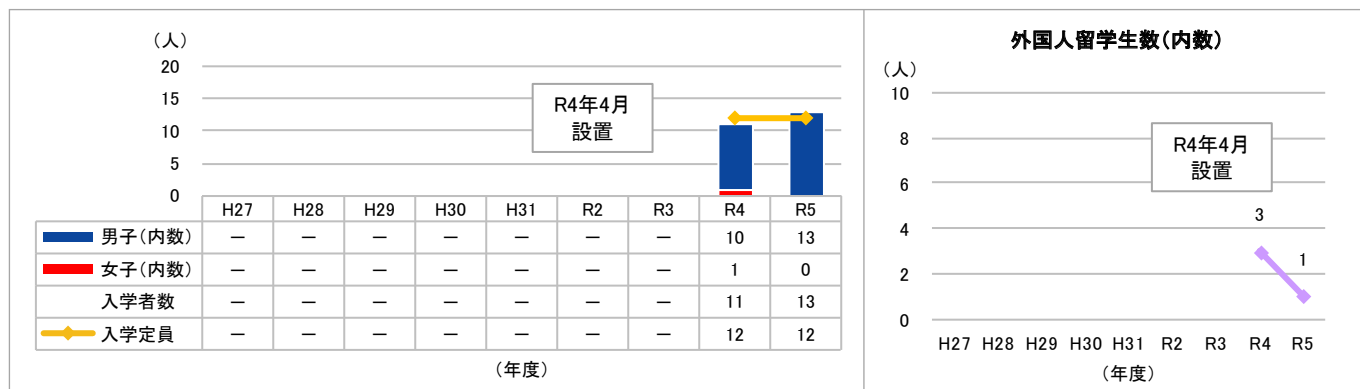
### 【統合新領域学府】



出典：4月入学者数 九州大学概要(各年度4月1日現在)  
10月入学者数 学務部保有データ(各年度10月1日現在)

5-2-2. 入学状況（修士課程：学府別）（つづき）

【マス・フォア・イノベーション関係学府】



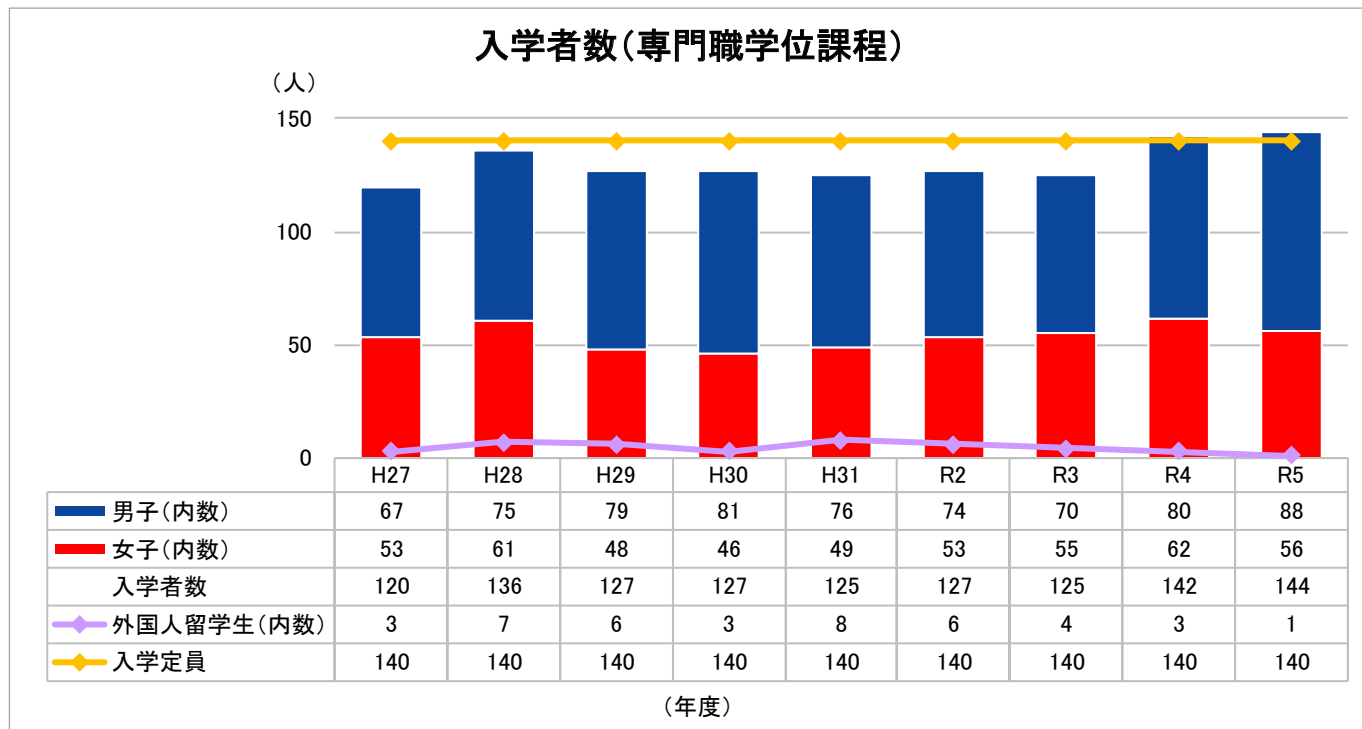
・マス・フォア・イノベーション関係学府は各関係協力学府(数理学府、システム情報科学府、経済学府)の人数の内数。

出典：4月入学者数 九州大学概要(各年度4月1日現在)  
10月入学者数 学務部保有データ(各年度10月1日現在)

## 5-3. 入学状況(専門職学位課程)

### 5-3-1. 入学状況(専門職学位課程:全体)

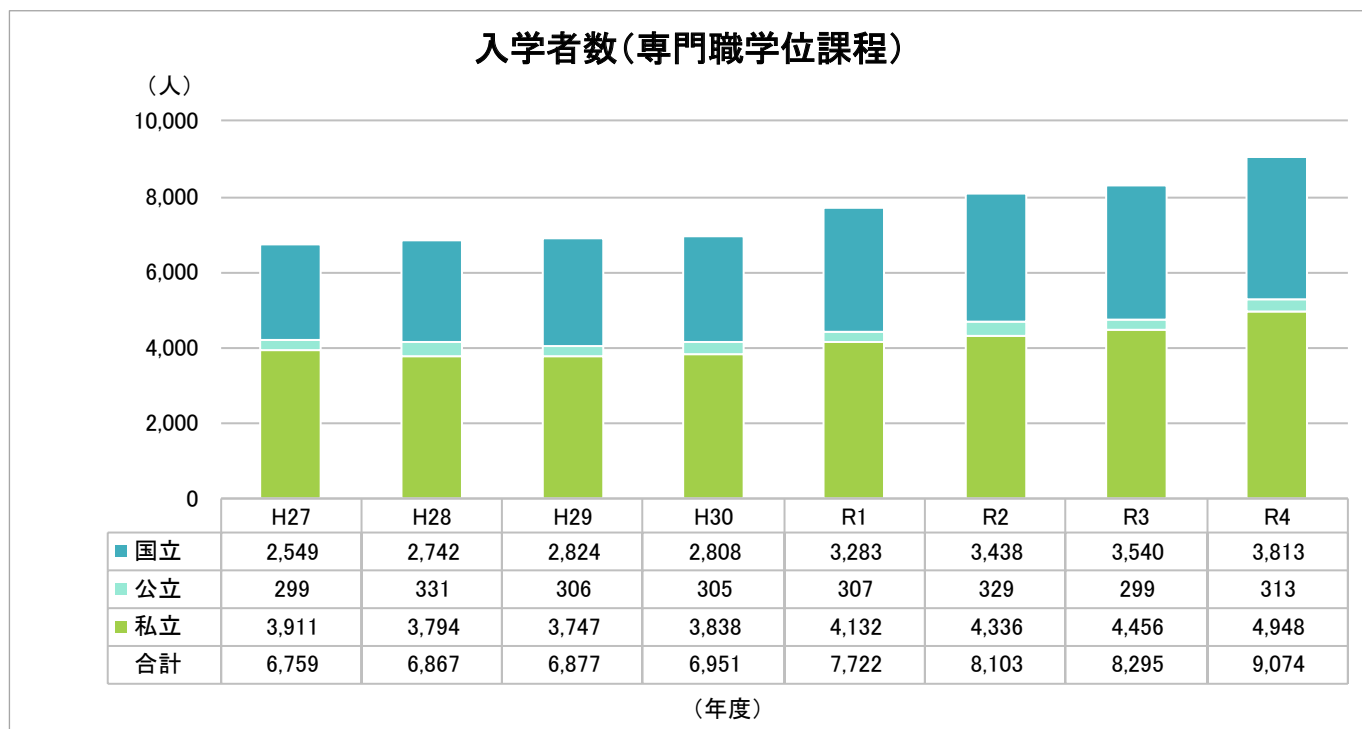
#### ◆九州大学◆



- ・専門職学位課程: 人間環境学府実践臨床心理学専攻【臨床心理分野専門職大学院】  
法務学府実務法学専攻【法科大学院】  
経済学府産業マネジメント専攻【経営系専門職大学院】  
医学系学府医療経営・管理学専攻【公衆衛生系専門職大学院】

出典:九州大学概要(各年度4月1日現在)

#### ◆全国 国公立大学◆

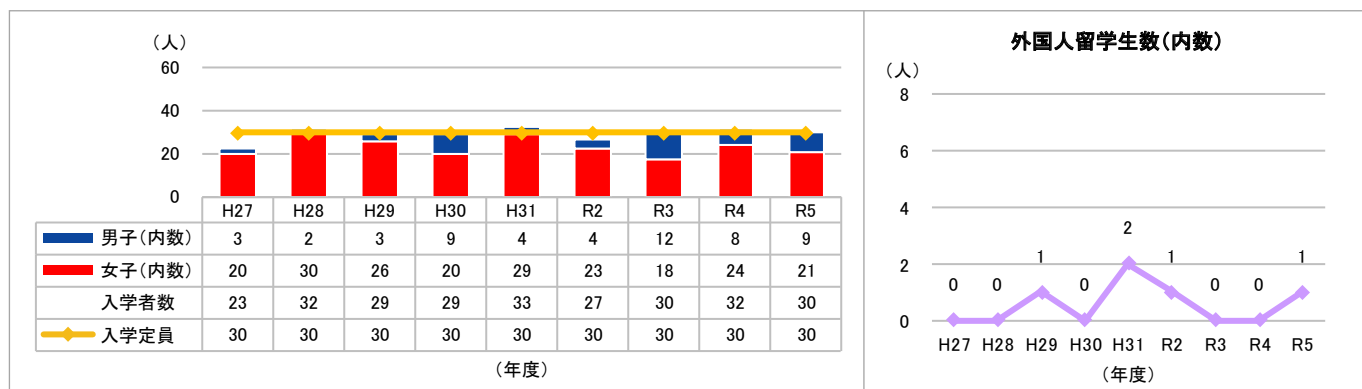


出典:文部科学省 学校基本調査「専攻分野別 大学院入学状況」

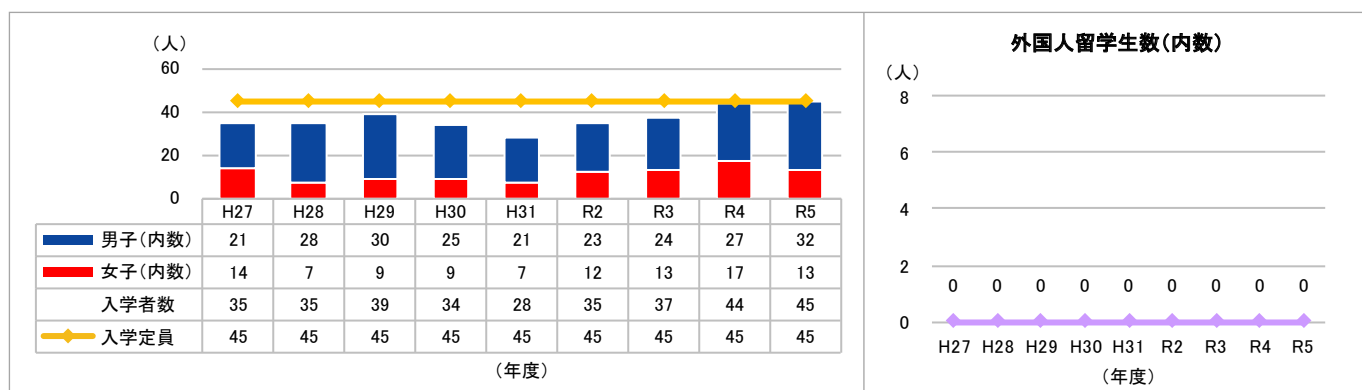


## 5-3-2. 入学状況(専門職学位課程:学府別)

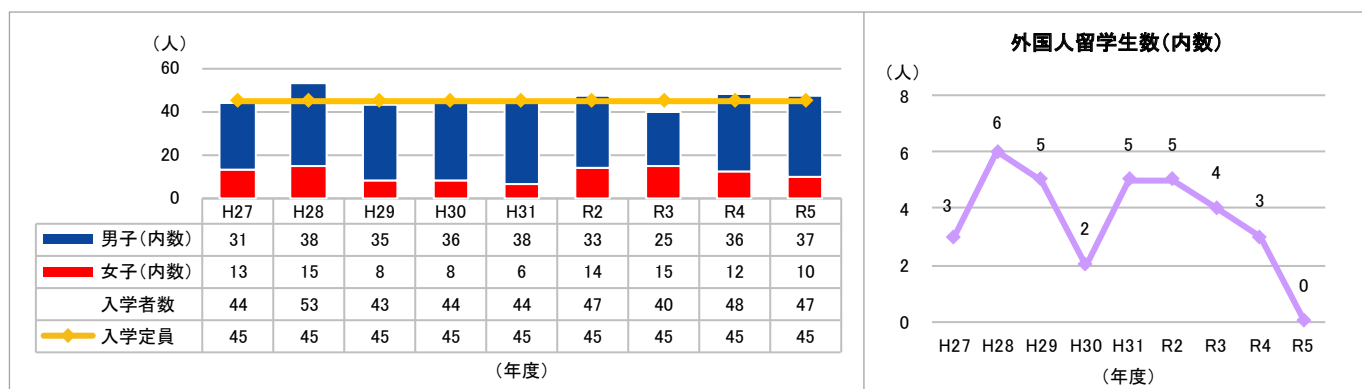
### 人間環境学府実践臨床心理学専攻【臨床心理分野専門職大学院】



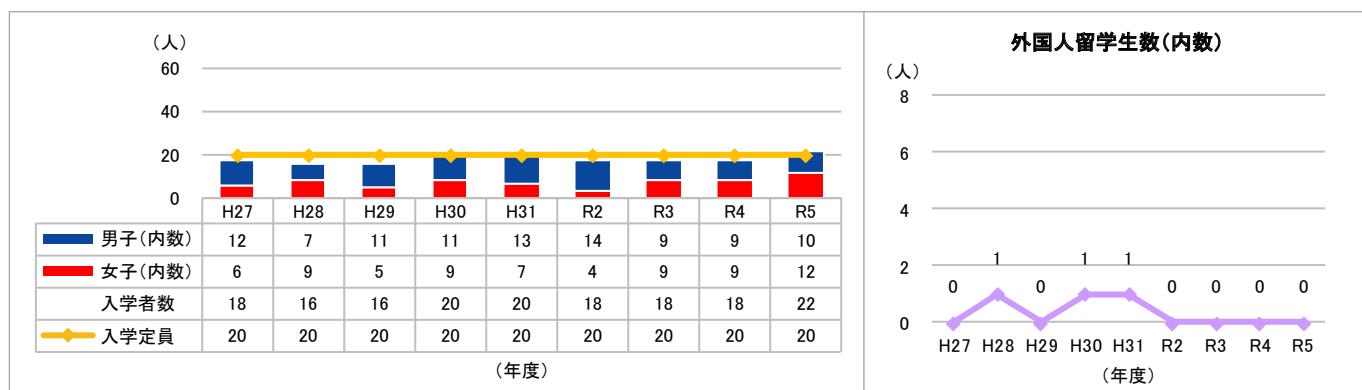
### 法務学府実務法学専攻【法科大学院】



### 経済学府産業マネジメント専攻【経営系専門職大学院】



### 医学系学府医療経営・管理学専攻【公衆衛生系専門職大学院】

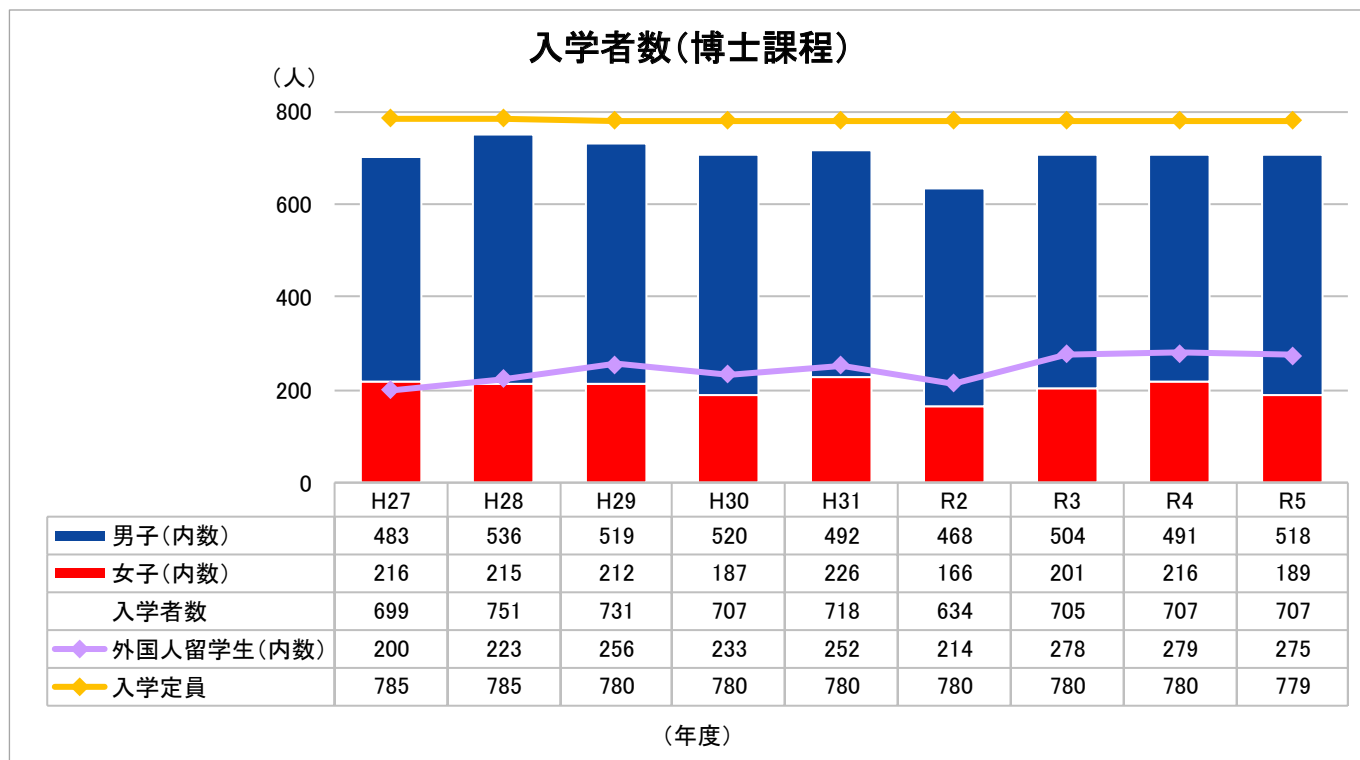


出典:九州大学概要(各年度4月1日現在)

## 5-4. 入学状況(博士課程)

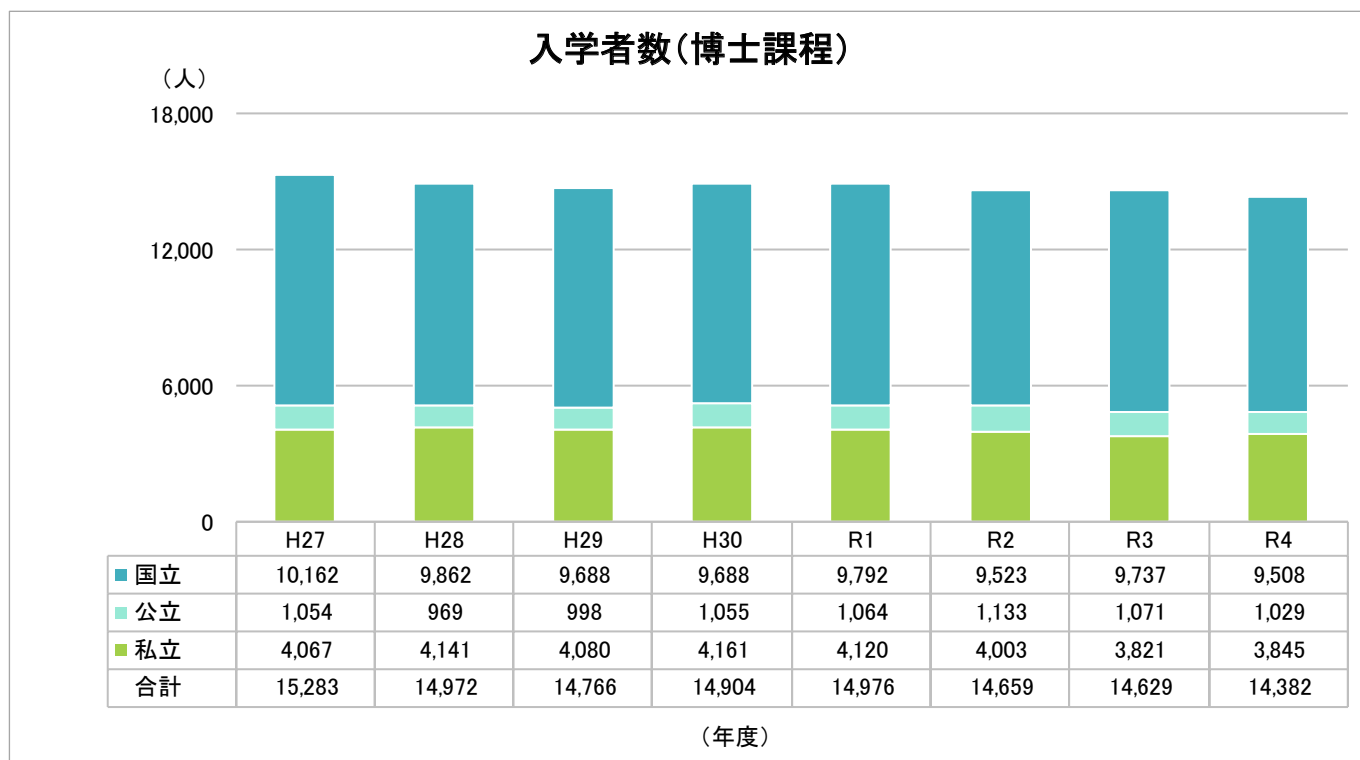
### 5-4-1. 入学状況(博士課程:全体)

#### ◆九州大学◆



出典: 4月入学者数 九州大学概要(各年度4月1日現在)  
10月入学者数 学務部保有データ(各年度10月1日現在)

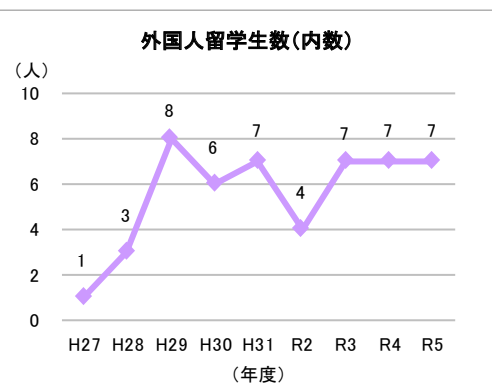
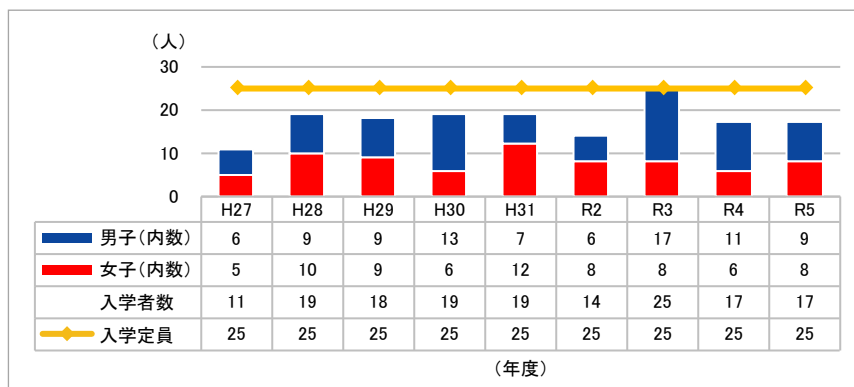
#### ◆全国 国公立大学◆



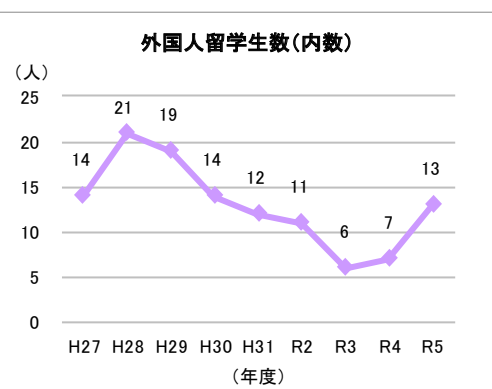
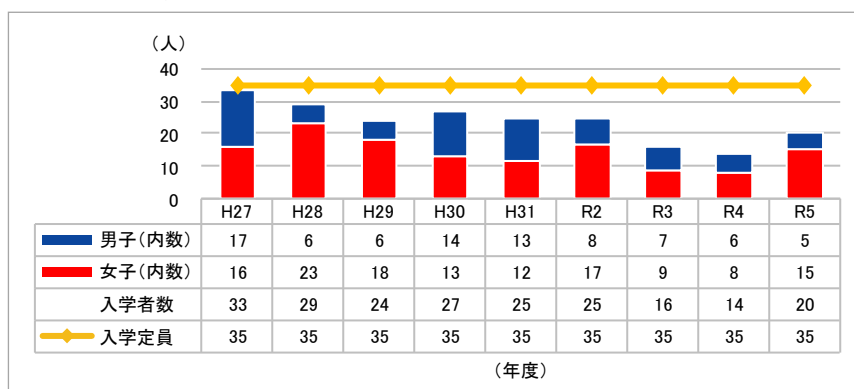
出典: 文部科学省 学校基本調査「専攻分野別 大学院入学状況」

## 5-4-2. 入学状況（博士課程：学府別）

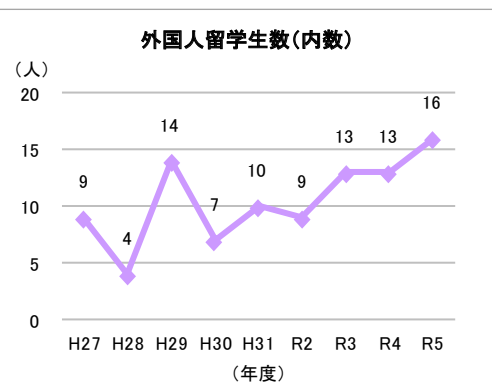
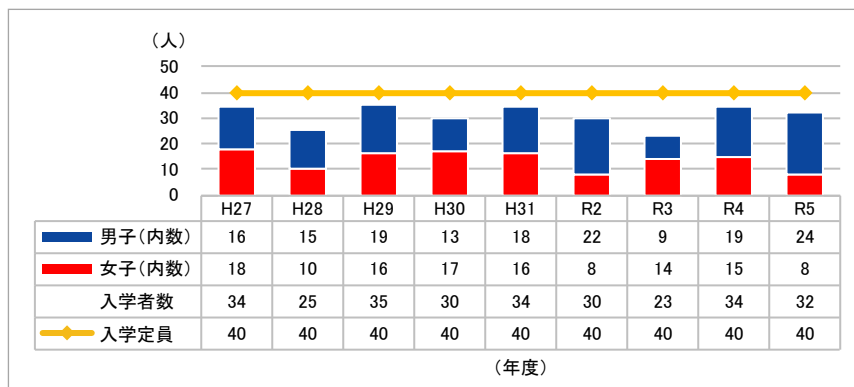
### 【人文科学府】



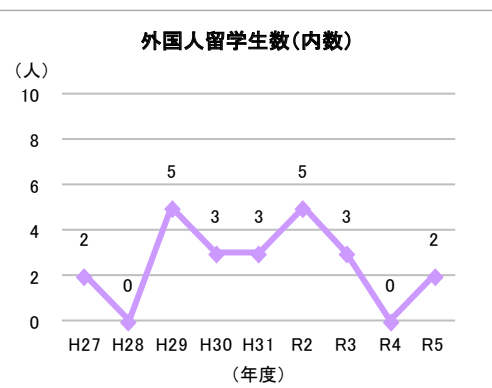
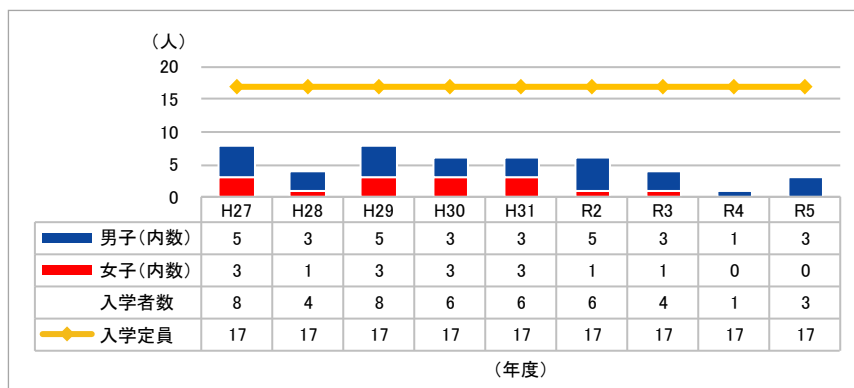
### 【地球社会統合科学府】



### 【人間環境学府】



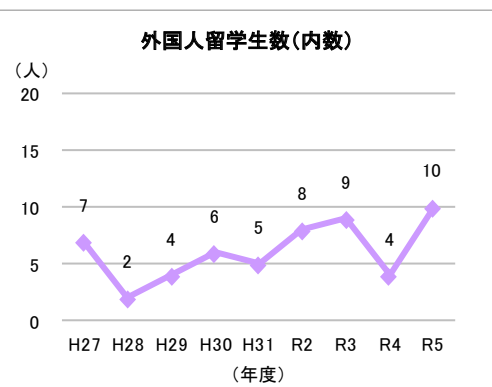
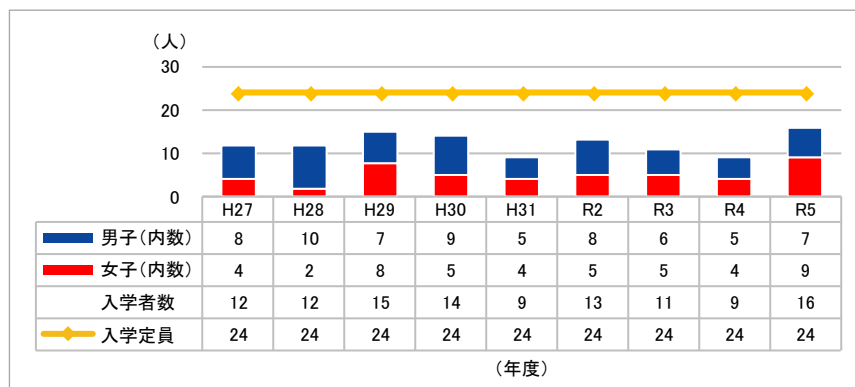
### 【法学府】



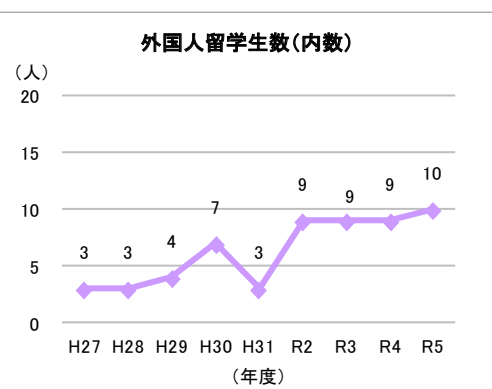
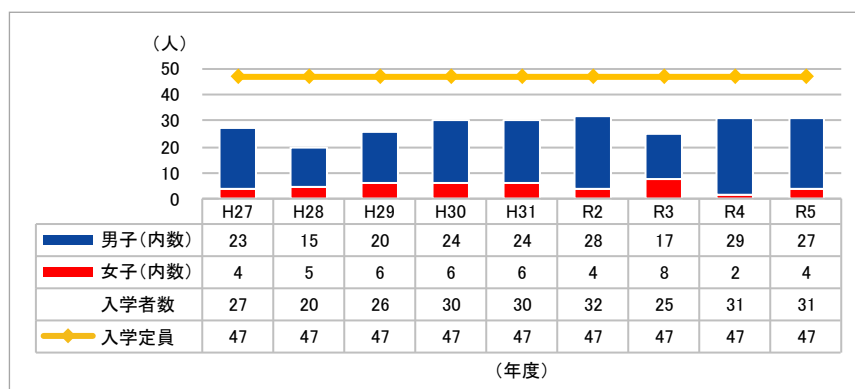
出典：4月入学者数 九州大学概要(各年度4月1日現在)  
10月入学者数 学務部保有データ(各年度10月1日現在)

## 5-4-2. 入学状況（博士課程：学府別）（つづき）

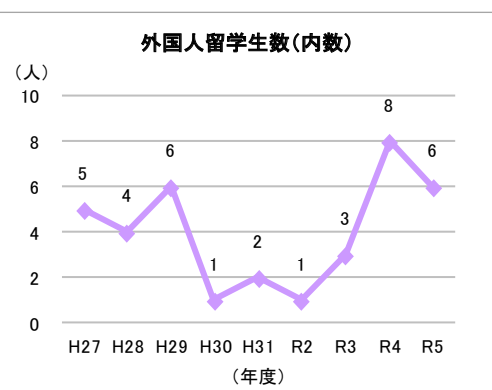
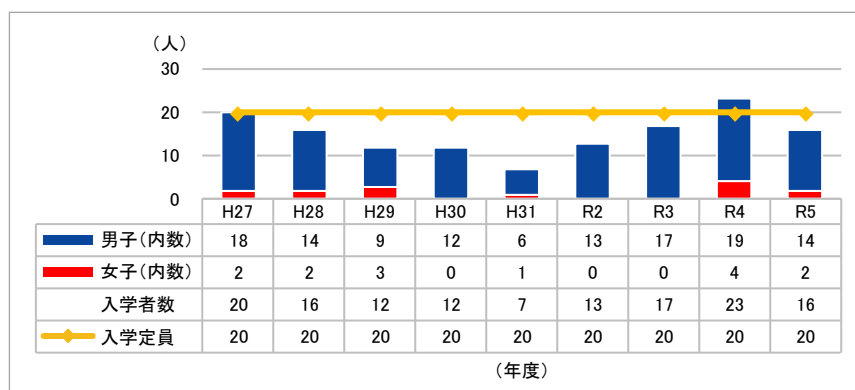
### 【経済学府】



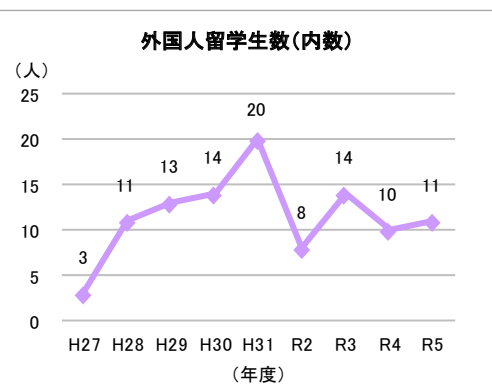
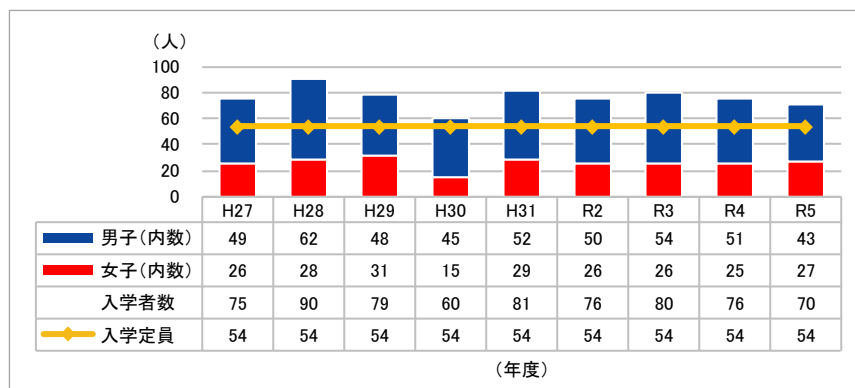
### 【理学府】



### 【数理学府】



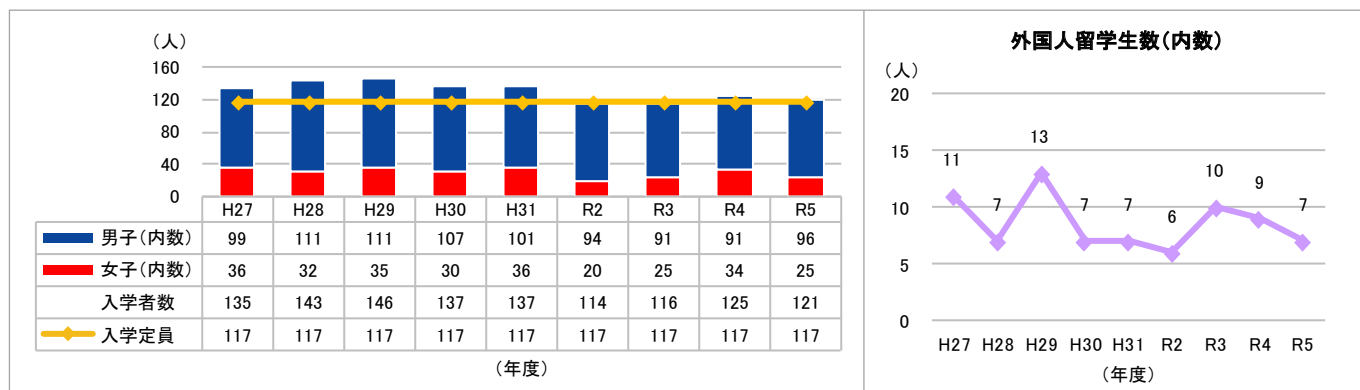
### 【システム生命科学府】



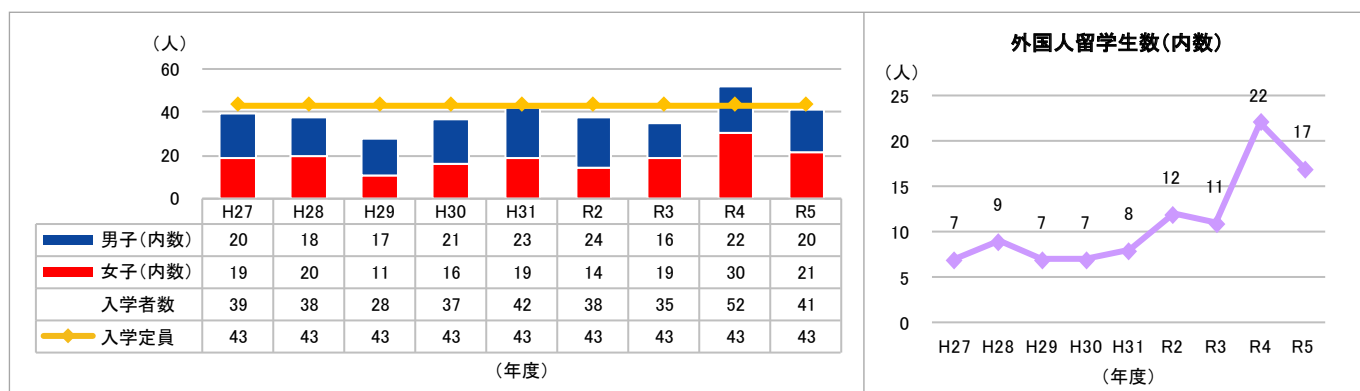
出典：4月入学者数 九州大学概要(各年度4月1日現在)  
10月入学者数 学務部保有データ(各年度10月1日現在)

## 5-4-2. 入学状況（博士課程：学府別）（つづき）

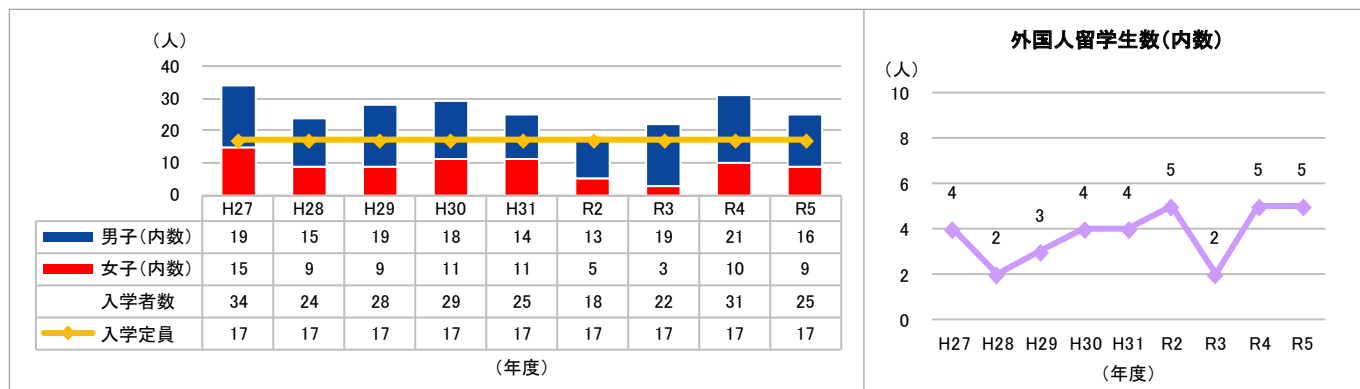
### 【医学系学府】



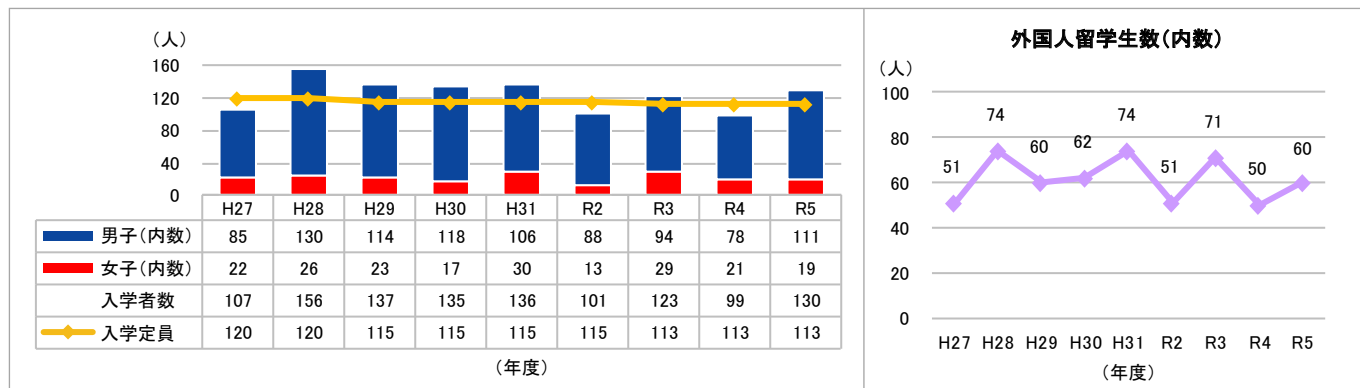
### 【歯学府】



### 【薬学府】



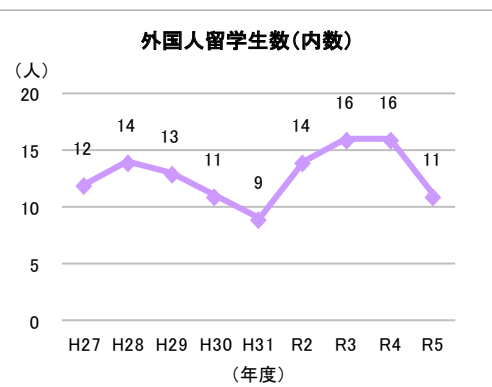
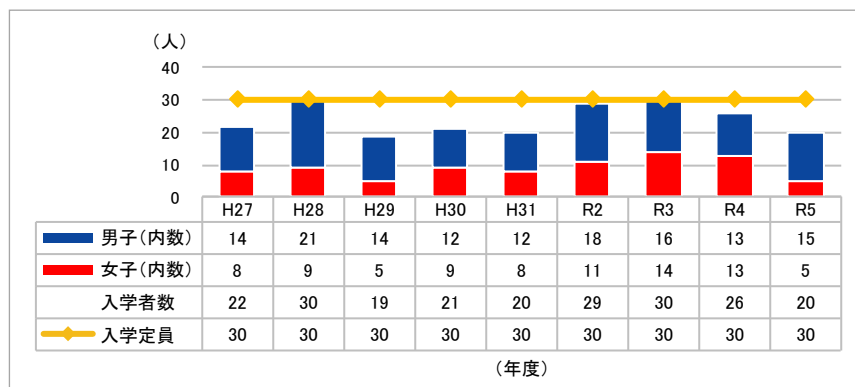
### 【工学府】



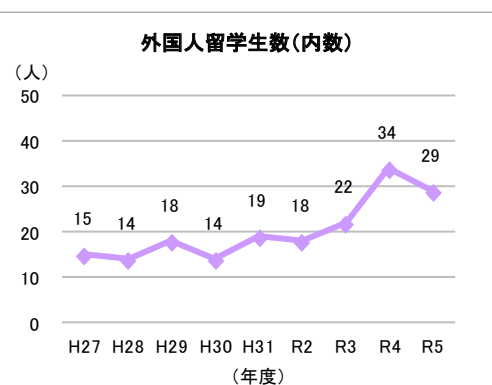
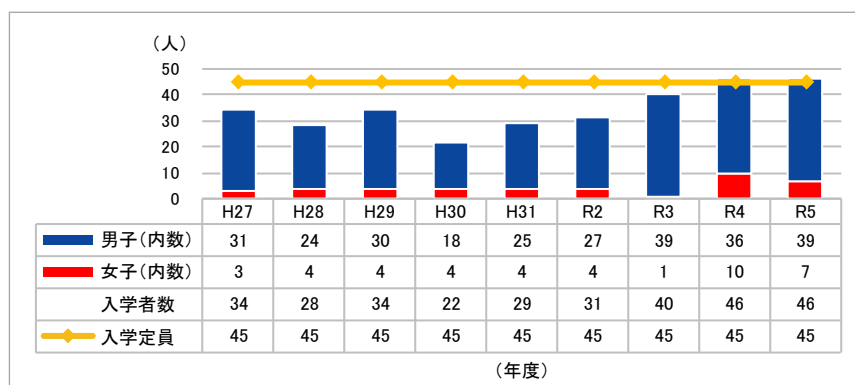
出典：4月入学者数 九州大学概要(各年度4月1日現在)  
10月入学者数 学務部保有データ(各年度10月1日現在)

## 5-4-2. 入学状況（博士課程：学府別）（つづき）

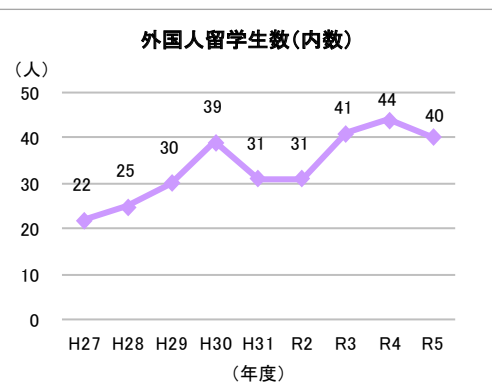
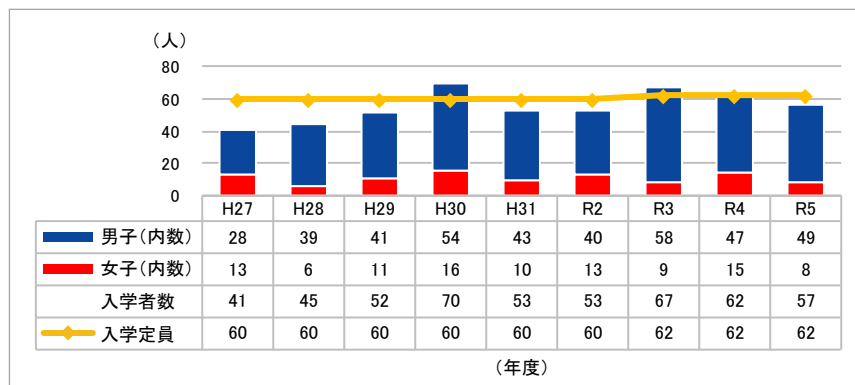
### 【芸術工学府】



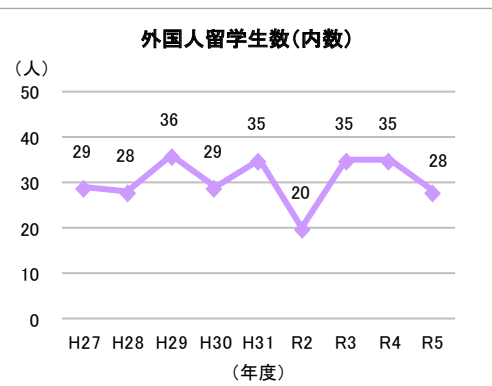
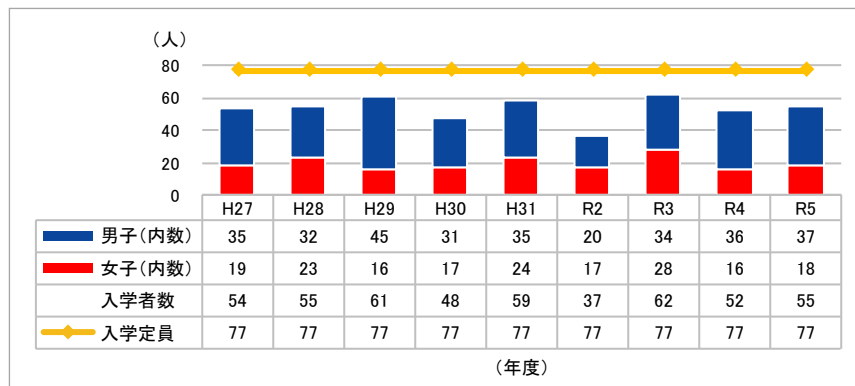
### 【システム情報科学府】



### 【総合理工学府】



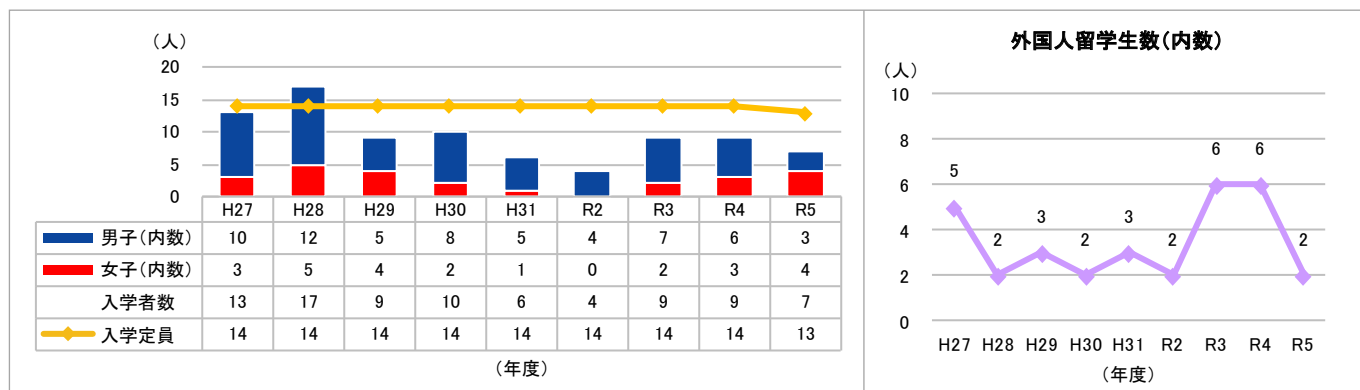
### 【生物資源環境科学府】



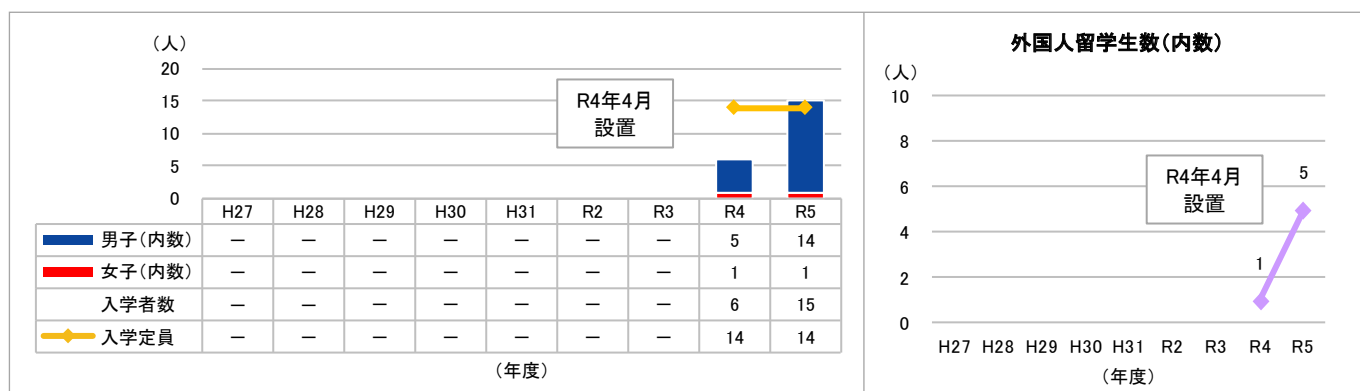
出典：4月入学者数 九州大学概要(各年度4月1日現在)  
10月入学者数 学務部保有データ(各年度10月1日現在)

## 5-4-2. 入学状況（博士課程：学府別）（つづき）

### 【統合新領域学府】



### 【マス・フォア・イノベーション関係学府】



・マス・フォア・イノベーション関係学府は各連携協力学府(数理学府、システム情報科学府、経済学府)の人数の内数。

出典: 4月入学者数 九州大学概要(各年度4月1日現在)  
10月入学者数 学務部保有データ(各年度10月1日現在)

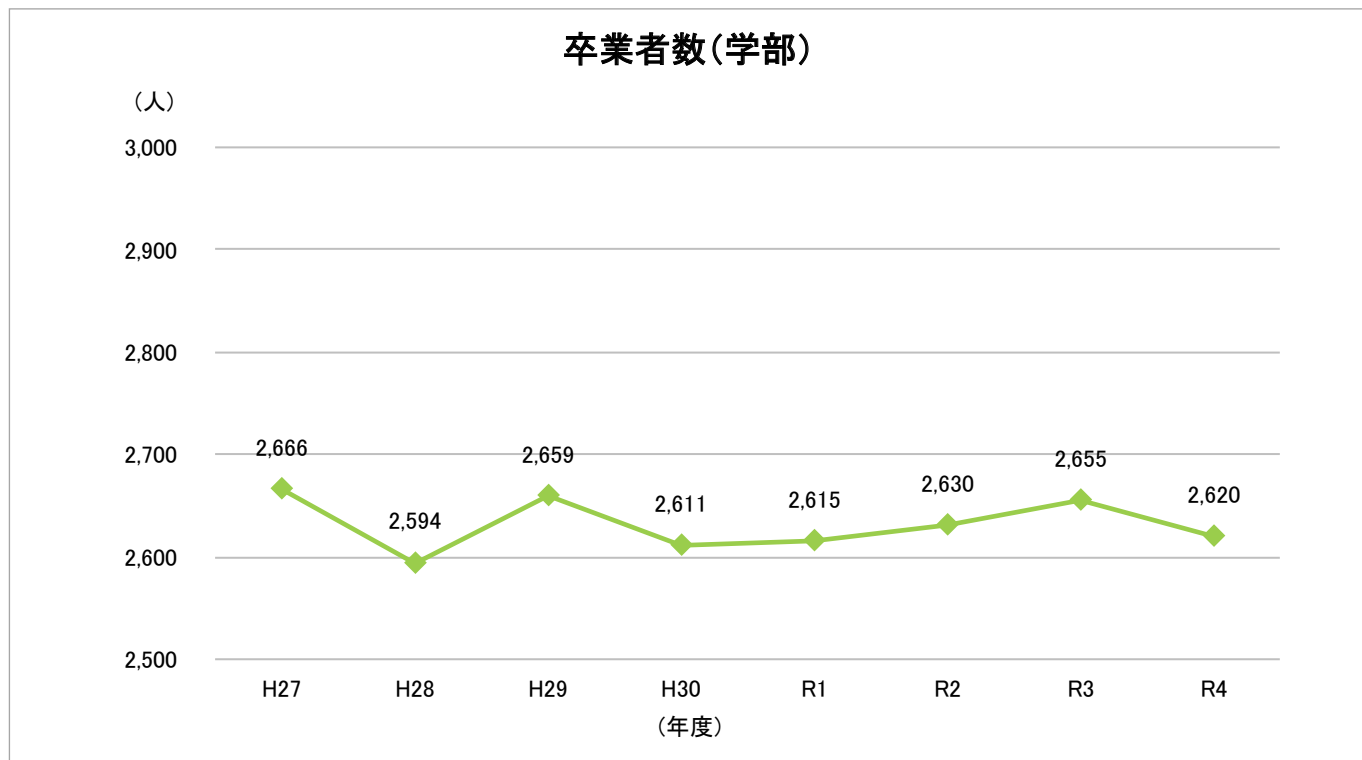


## 6. 学位取得状況 (各年度4月1日現在)

### 6-1. 卒業者数(学部)

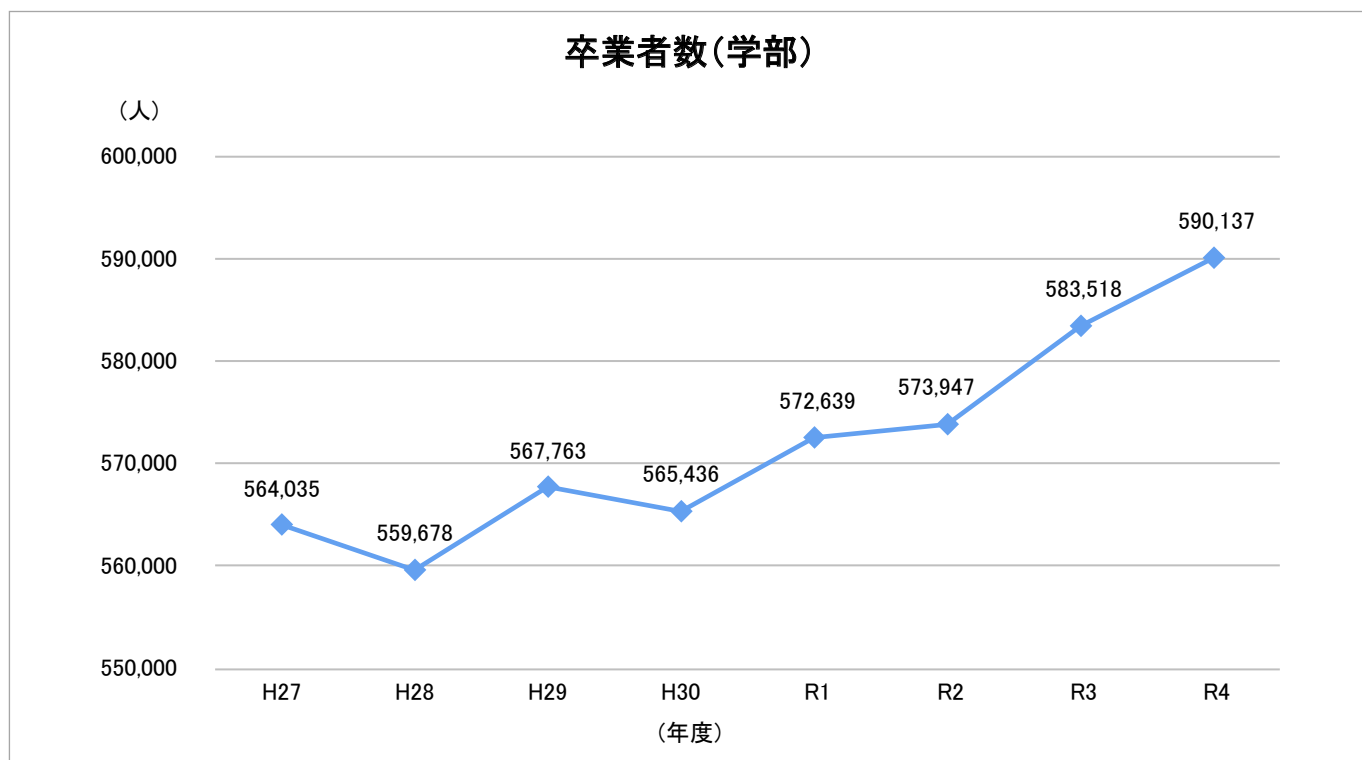
#### 6-1-1. 卒業者数(学部：全体)

##### ◆九州大学◆



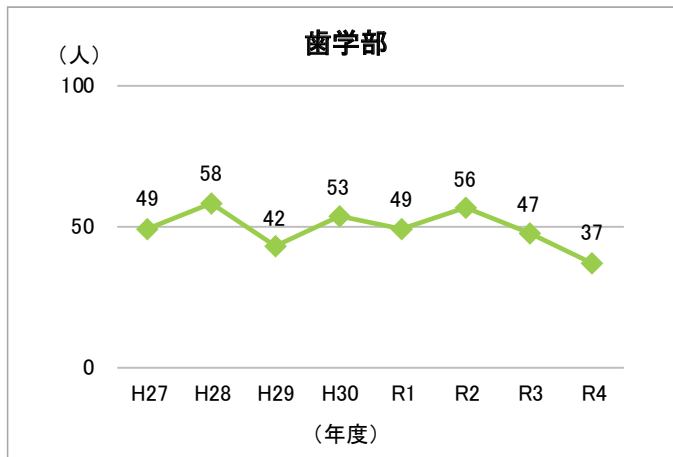
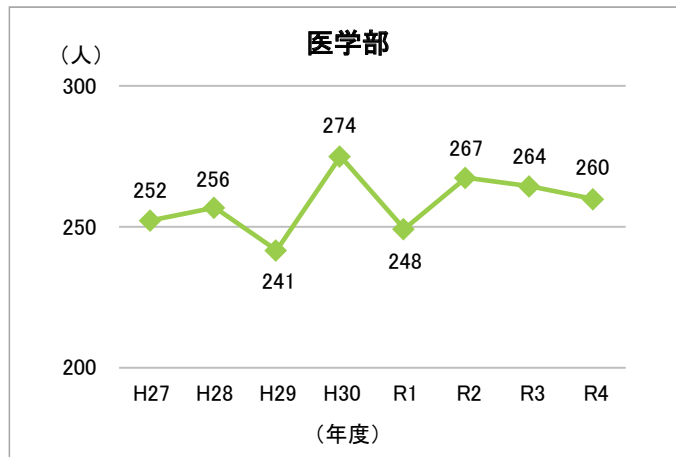
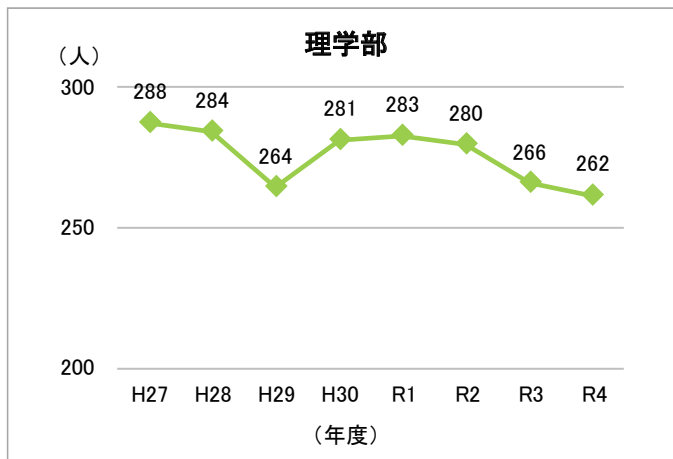
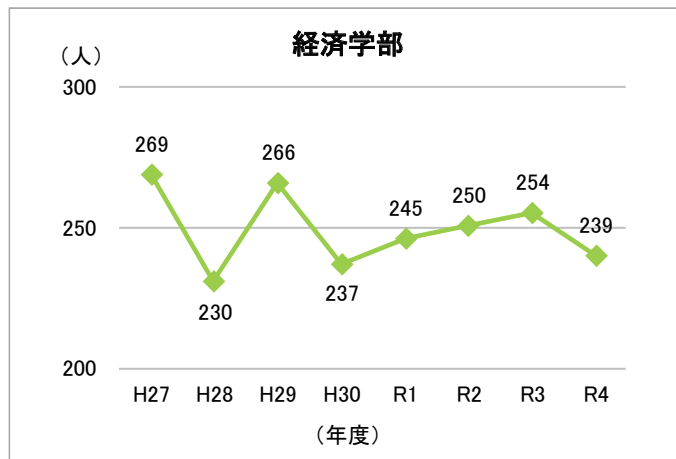
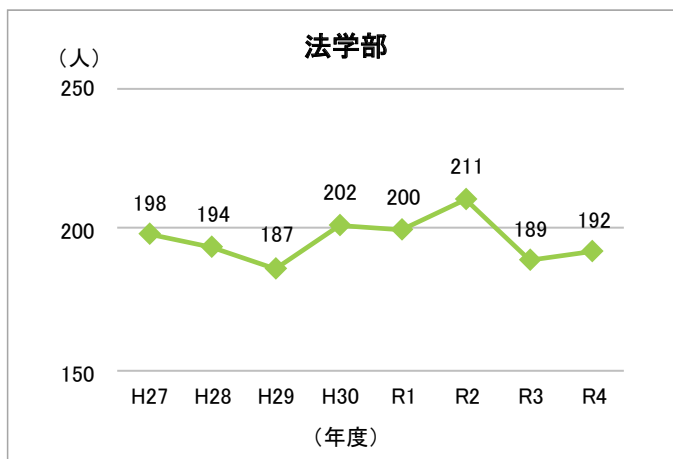
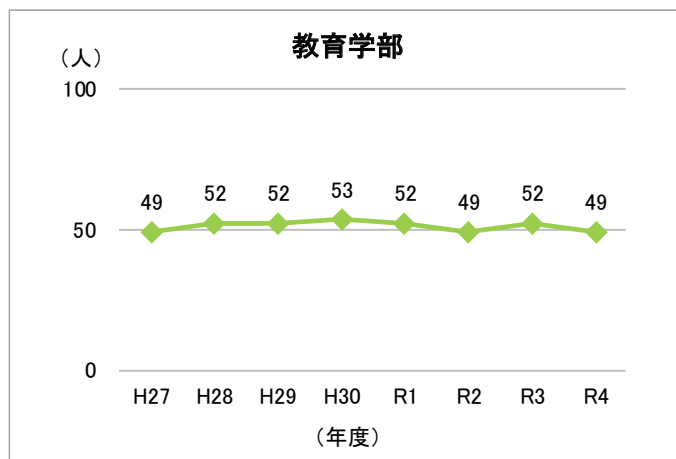
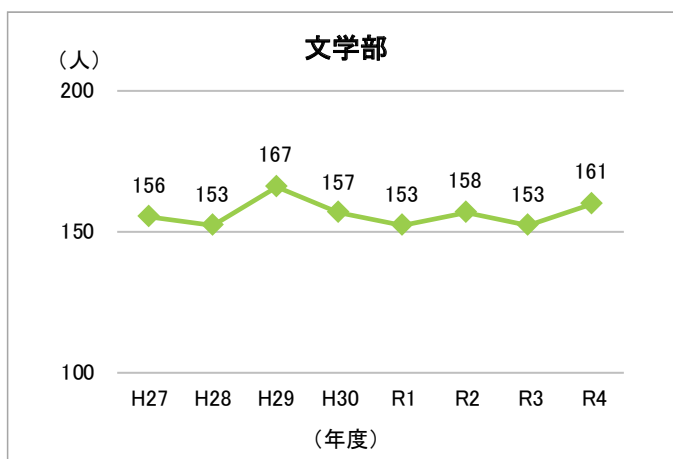
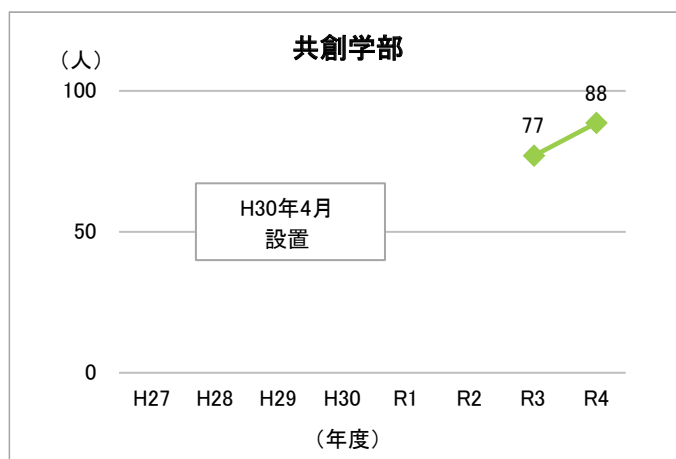
出典：九州大学概要

##### ◆全国 国公立大学◆



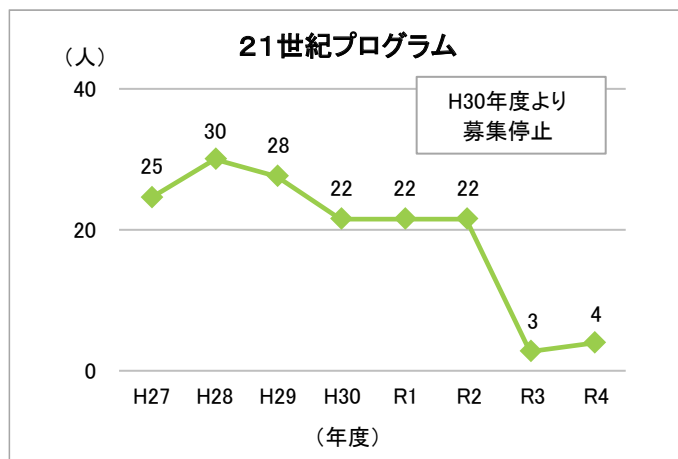
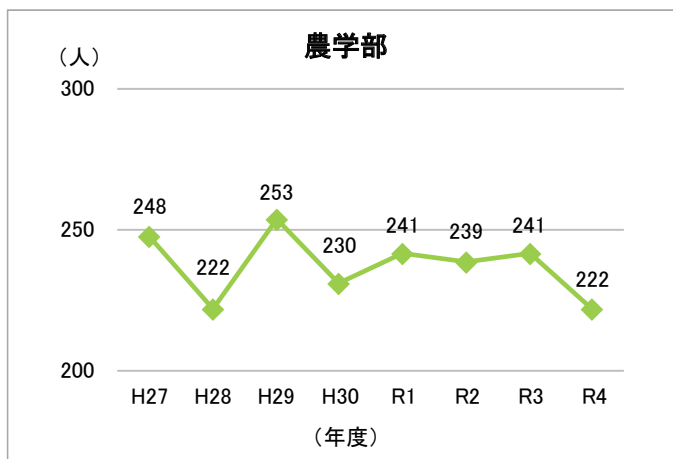
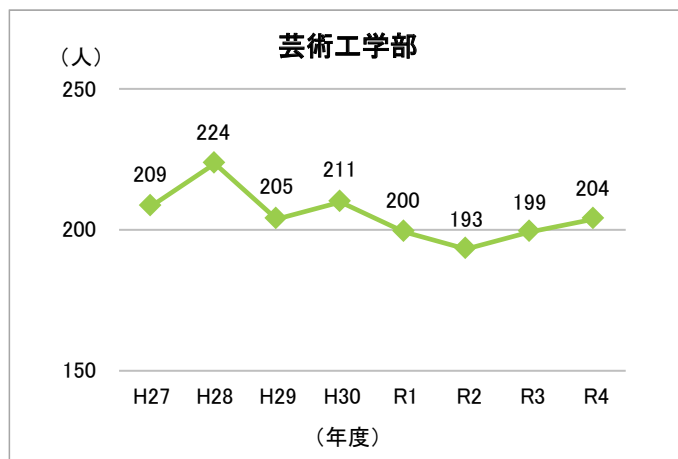
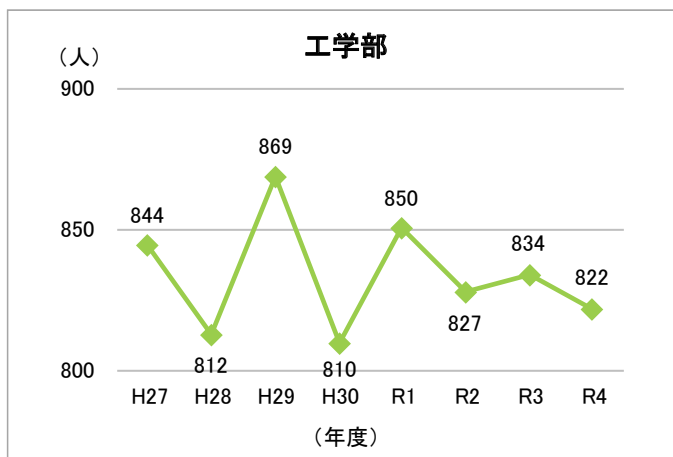
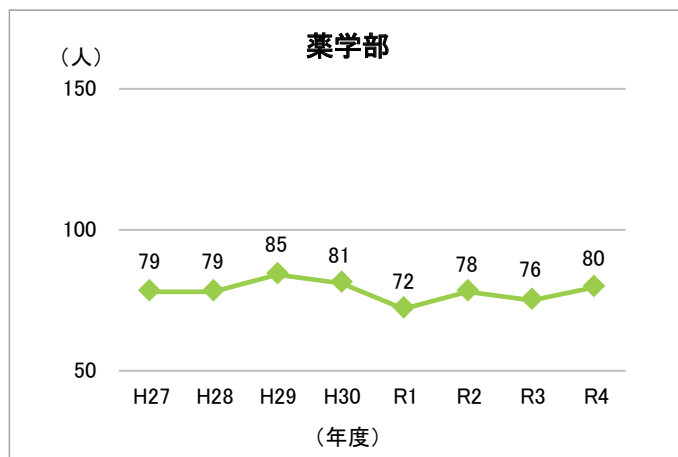
出典：文部科学省 学校基本調査「関係学科別 状況別 卒業者数」

## 6-1-2. 卒業生数(学部：学部別)



出典：九州大学概要

## 6-1-2. 卒業生数（学部：学部別）（つづき）

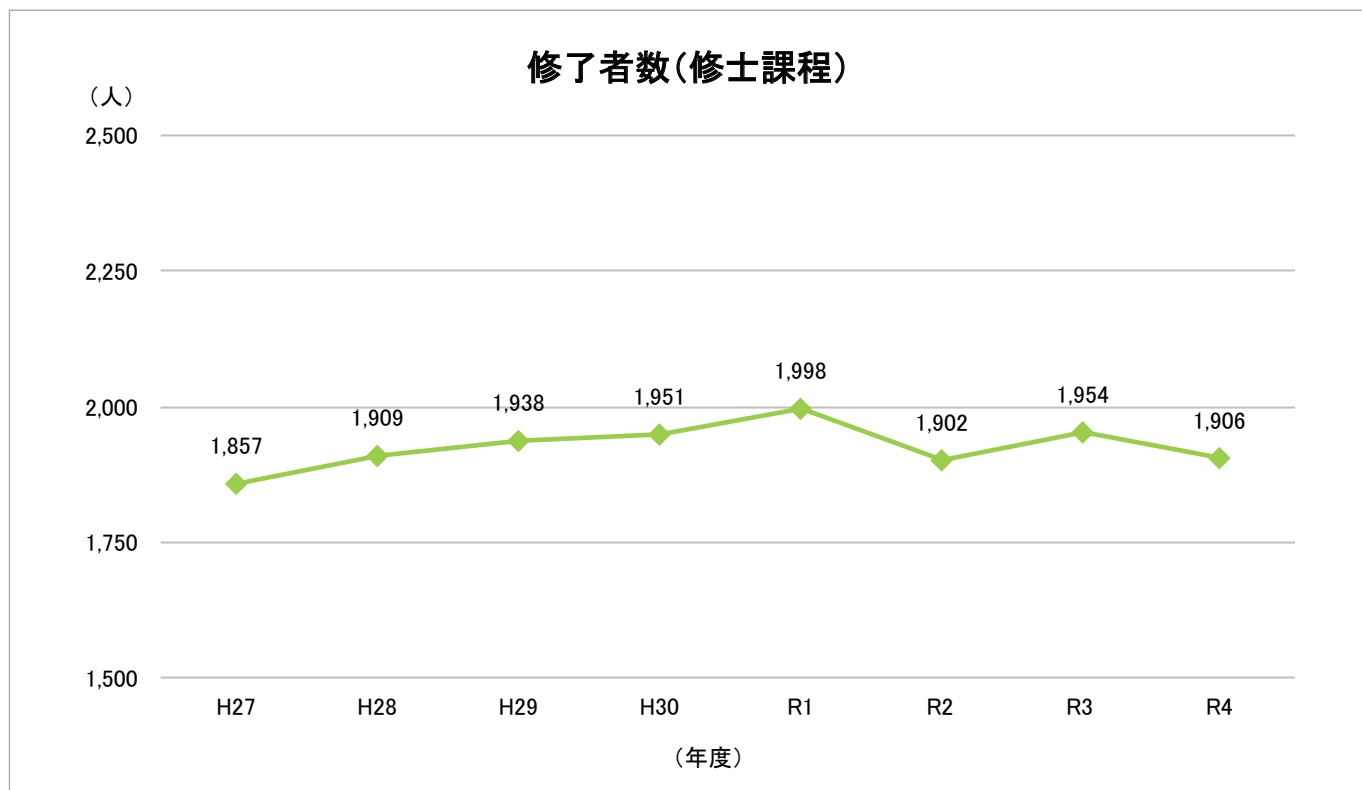


出典：九州大学概要

## 6-2. 修了者数及び学位取得者数(修士課程)

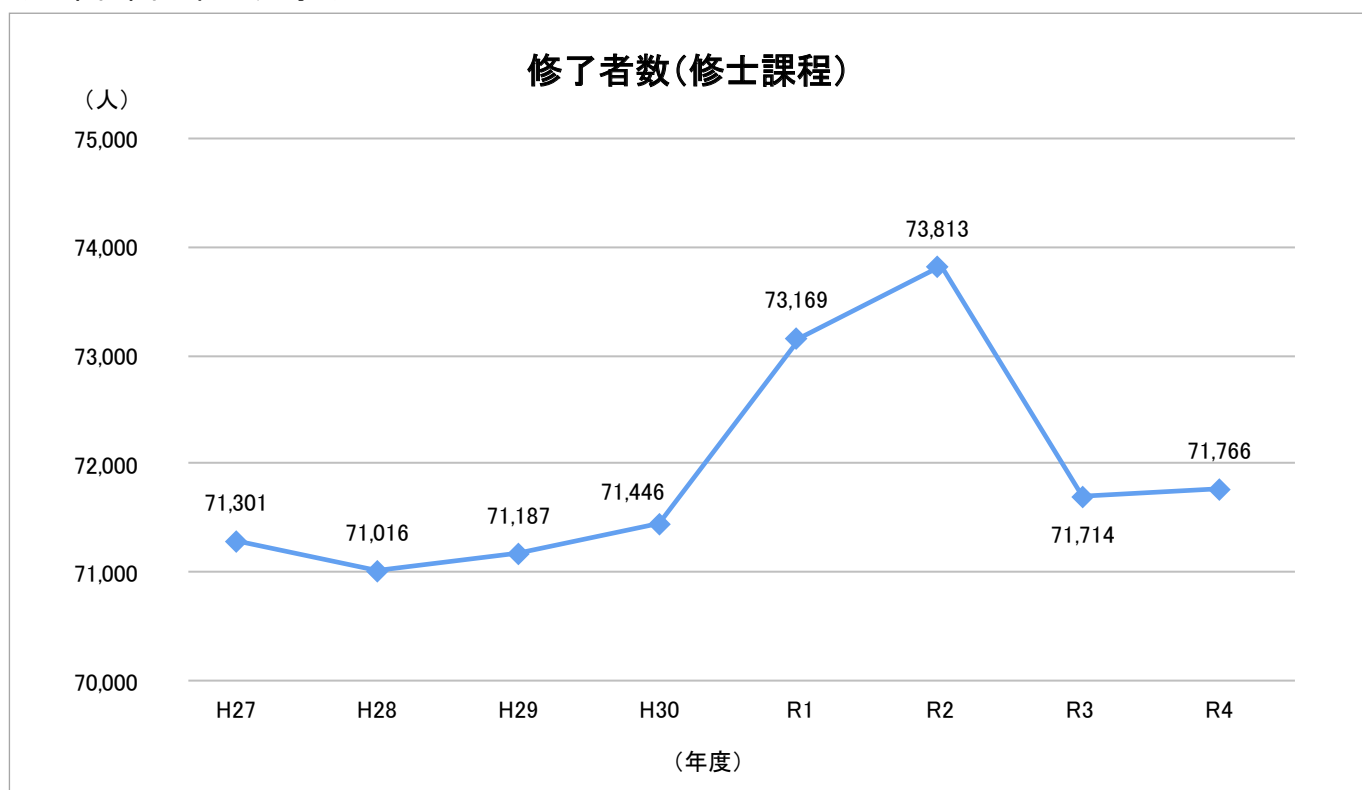
### 6-2-1. 修了者数及び学位取得者数(修士課程：全体)

#### ◆九州大学◆



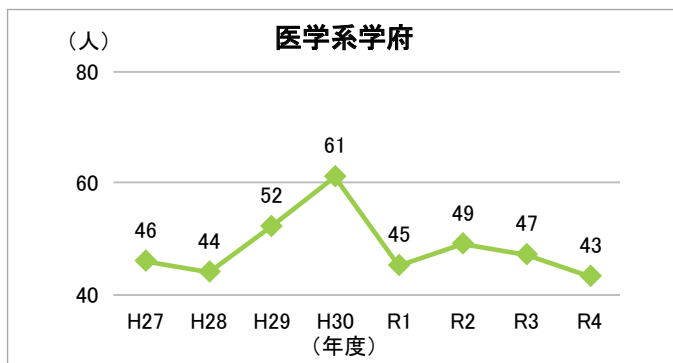
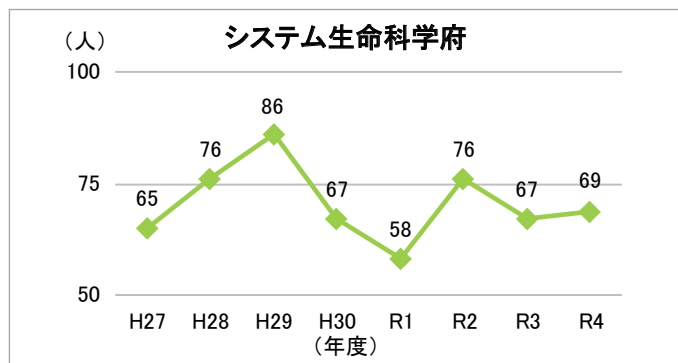
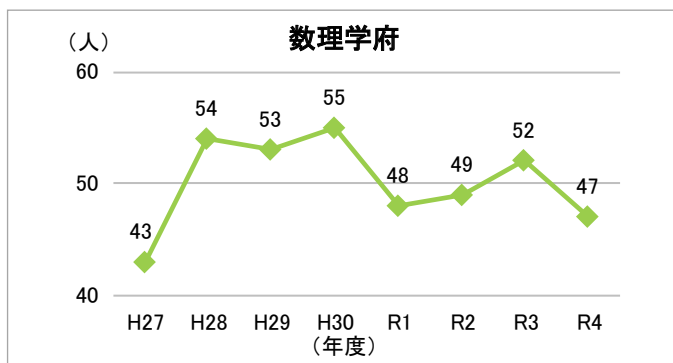
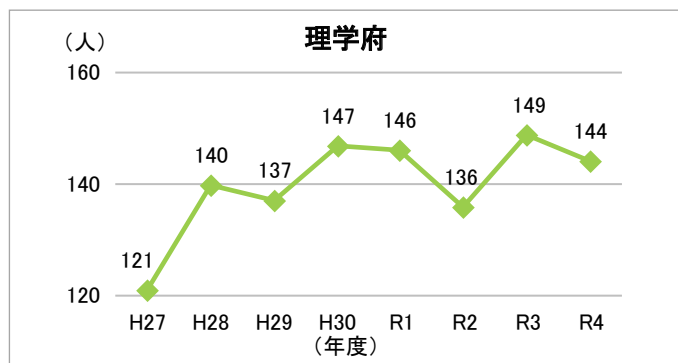
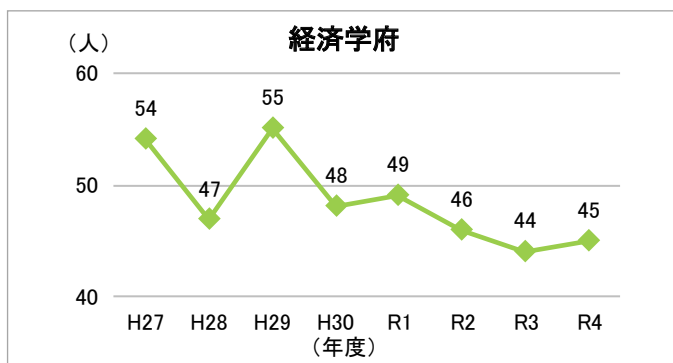
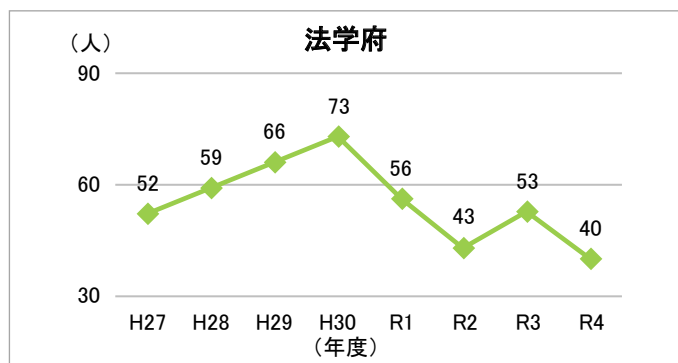
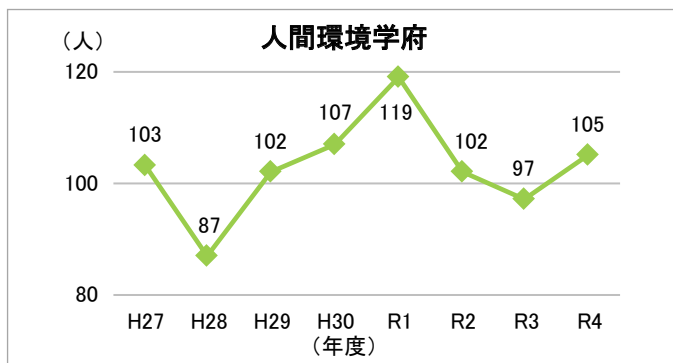
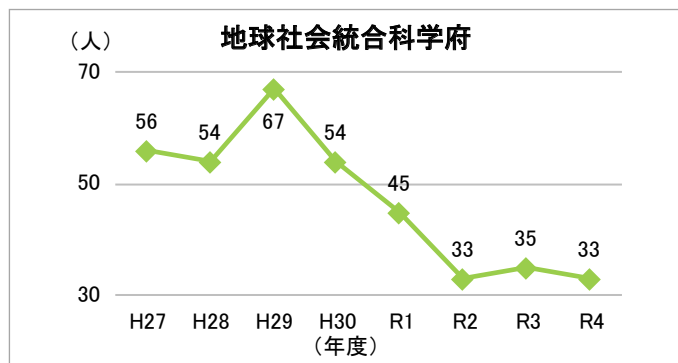
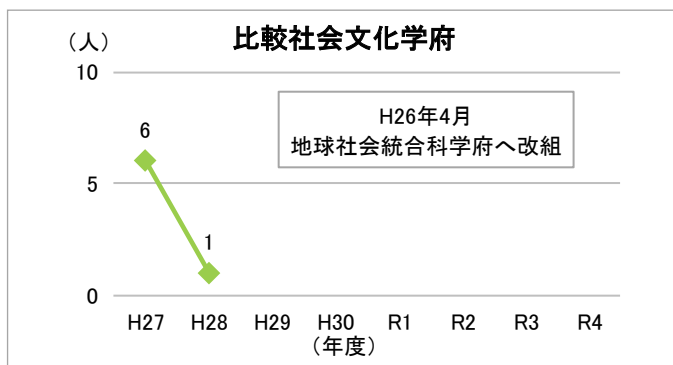
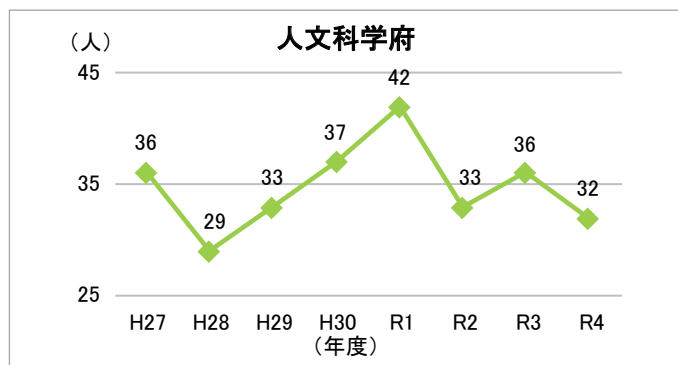
出典：九州大学概要

#### ◆全国 国公立大学◆



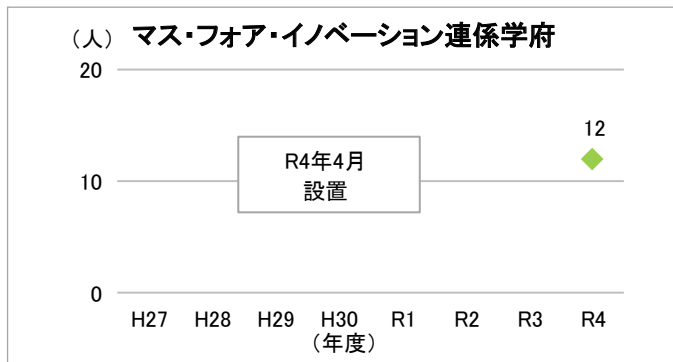
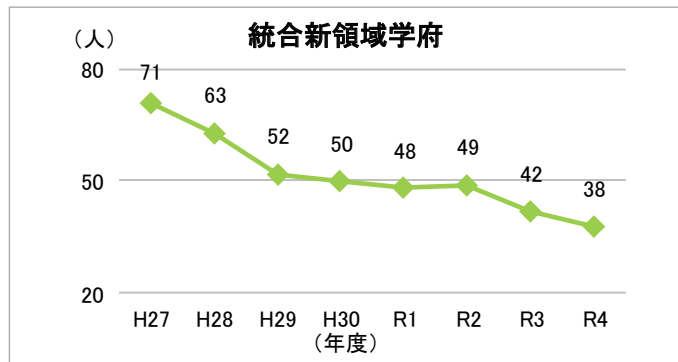
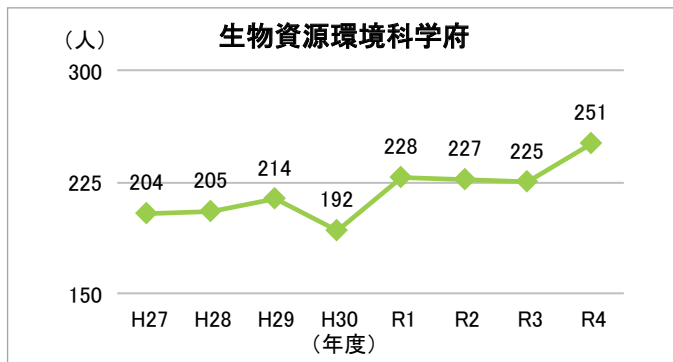
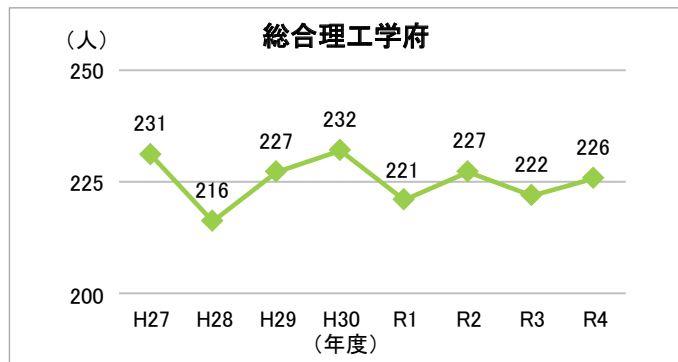
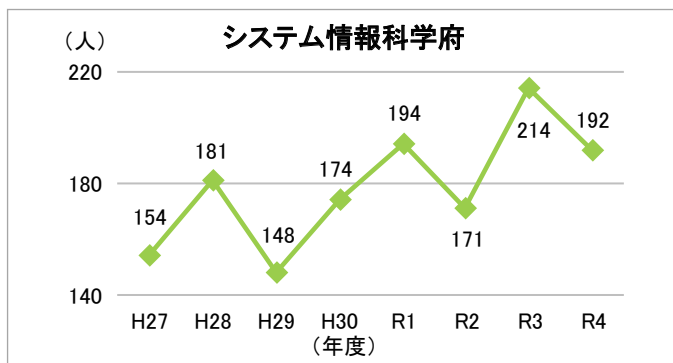
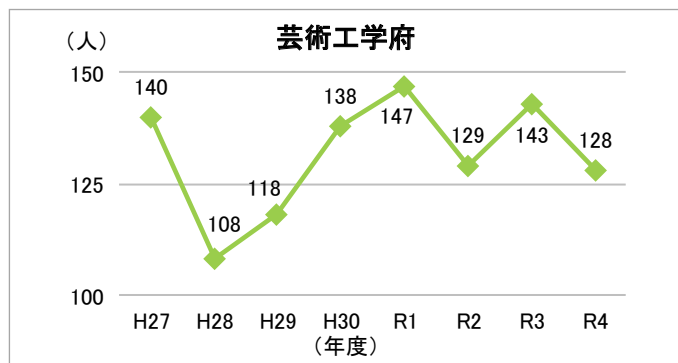
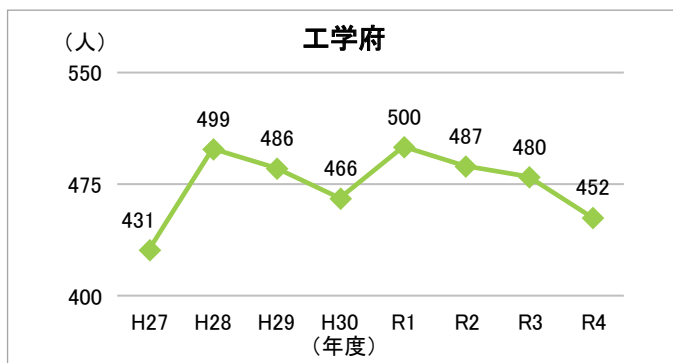
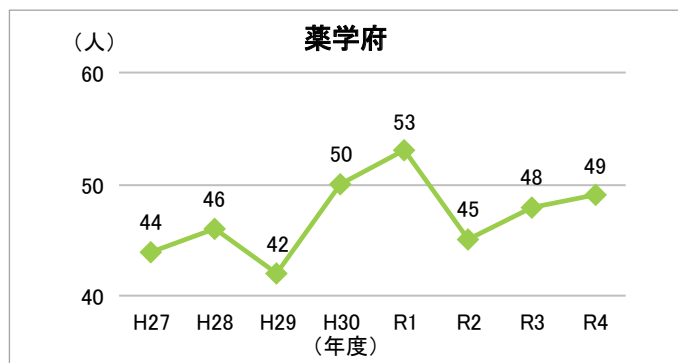
出典：文部科学省 学校基本調査「修士課程の状況別卒業生数」

## 6-2-2. 修了者数及び学位取得者数(修士課程：学府別)



出典：九州大学概要

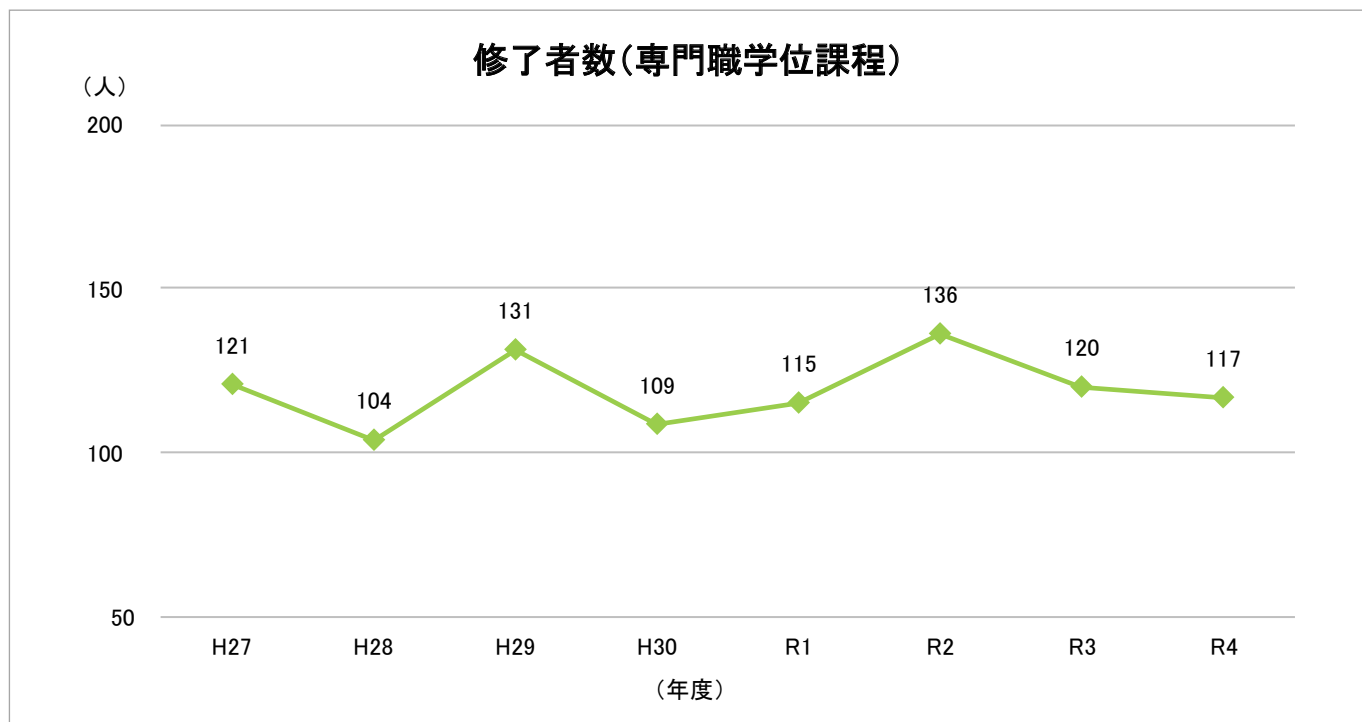
6-2-2. 修了者数及び学位取得者数（修士課程：学府別）（つづき）



## 6-3. 修了者数(専門職学位課程)

### 6-3-1. 修了者数(専門職学位課程:全体)

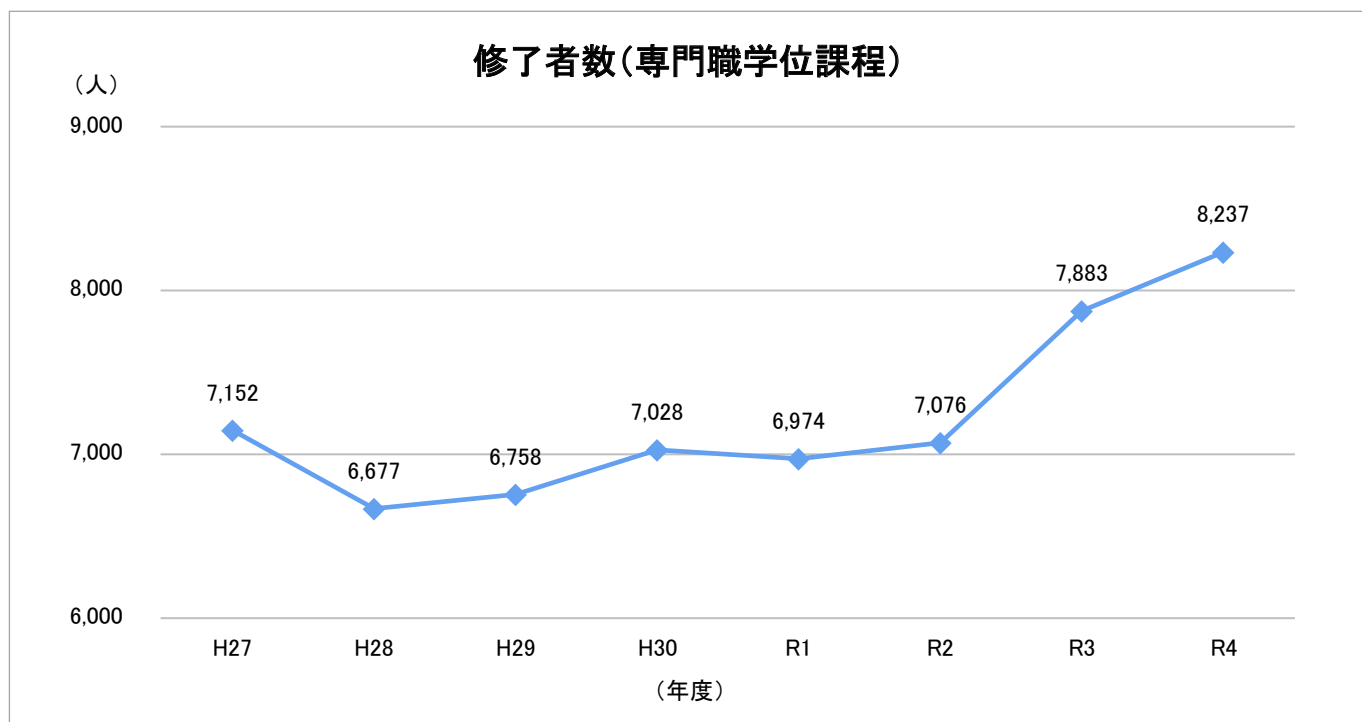
#### ◆九州大学◆



- ・専門職学位課程: 人間環境学府実践臨床心理学専攻【臨床心理分野専門職大学院】  
法務学府実務法学専攻【法科大学院】  
経済学府産業マネジメント専攻【経営系専門職大学院】  
医学系学府医療経営・管理学専攻【公衆衛生系専門職大学院】

出典:九州大学概要

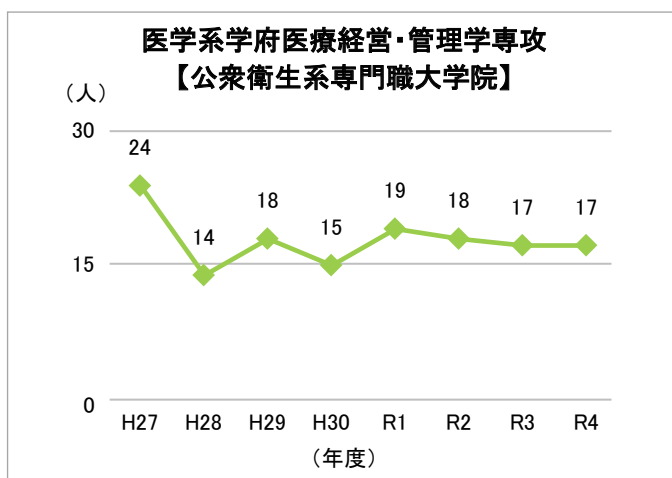
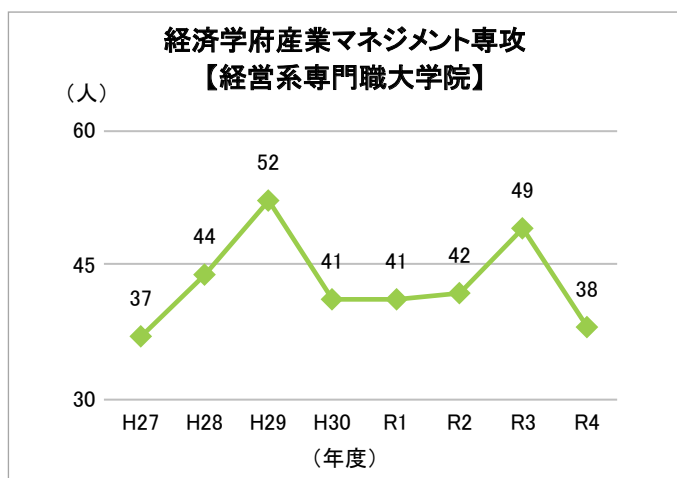
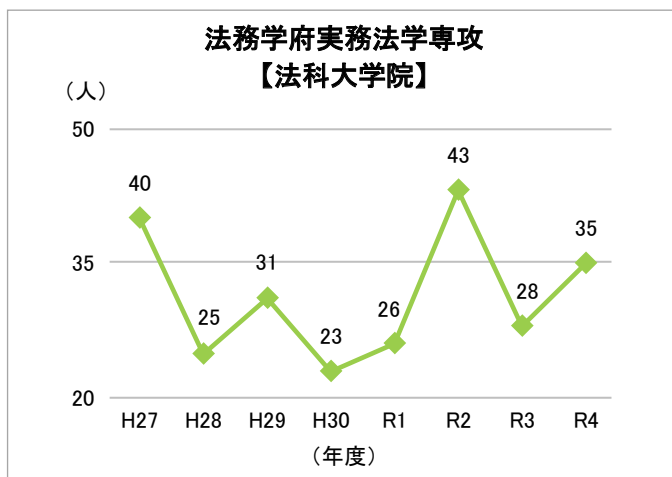
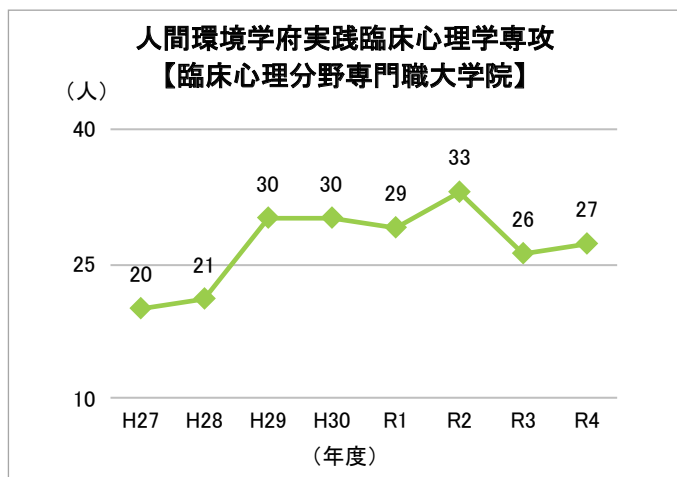
#### ◆全国 国公立大学◆



出典:文部科学省 学校基本調査「専門職学位課程の状況別卒業生数」



## 6-3-2. 修了者数(専門職学位課程:学府別)

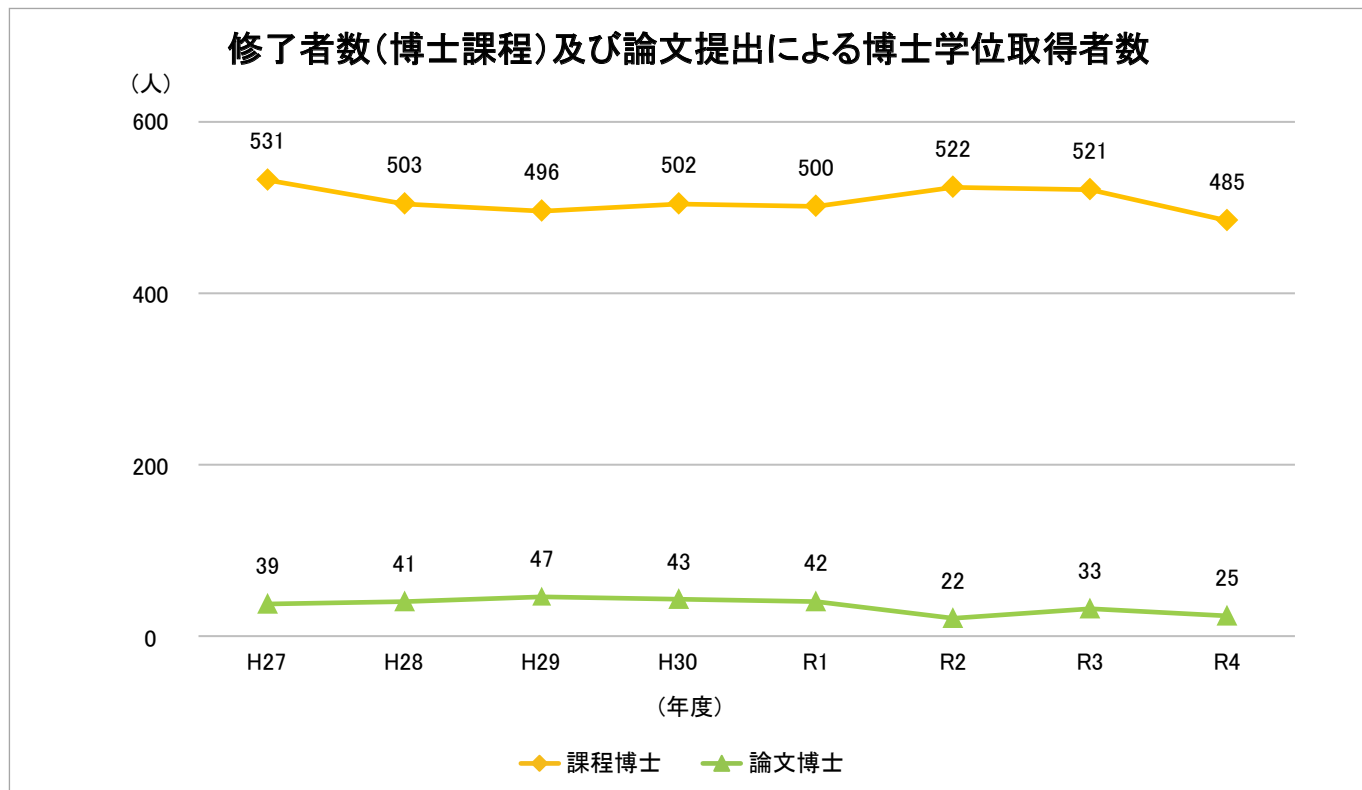


出典:九州大学概要

## 6-4. 修了者数及び論文提出による学位取得者数(博士課程)

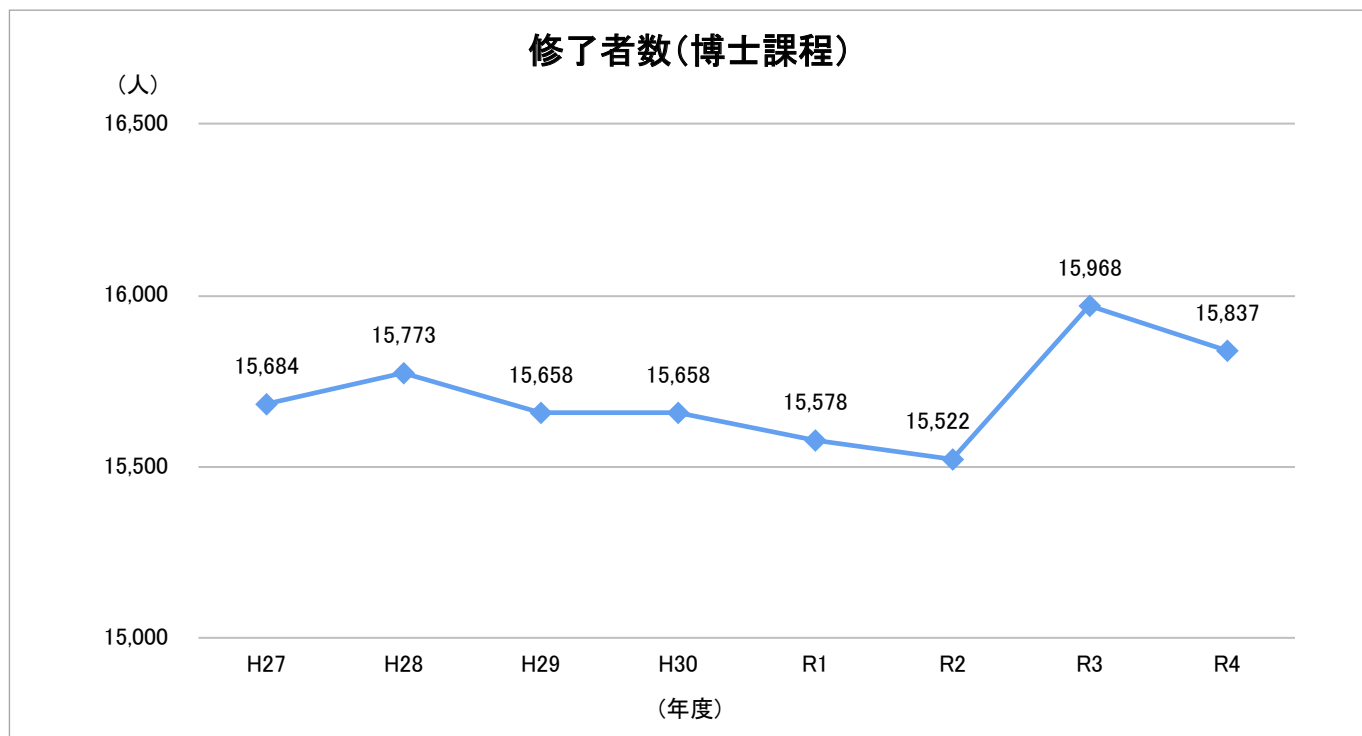
### 6-4-1. 修了者数及び論文提出による学位取得者数(博士課程：全体)

#### ◆九州大学◆



出典：九州大学概要

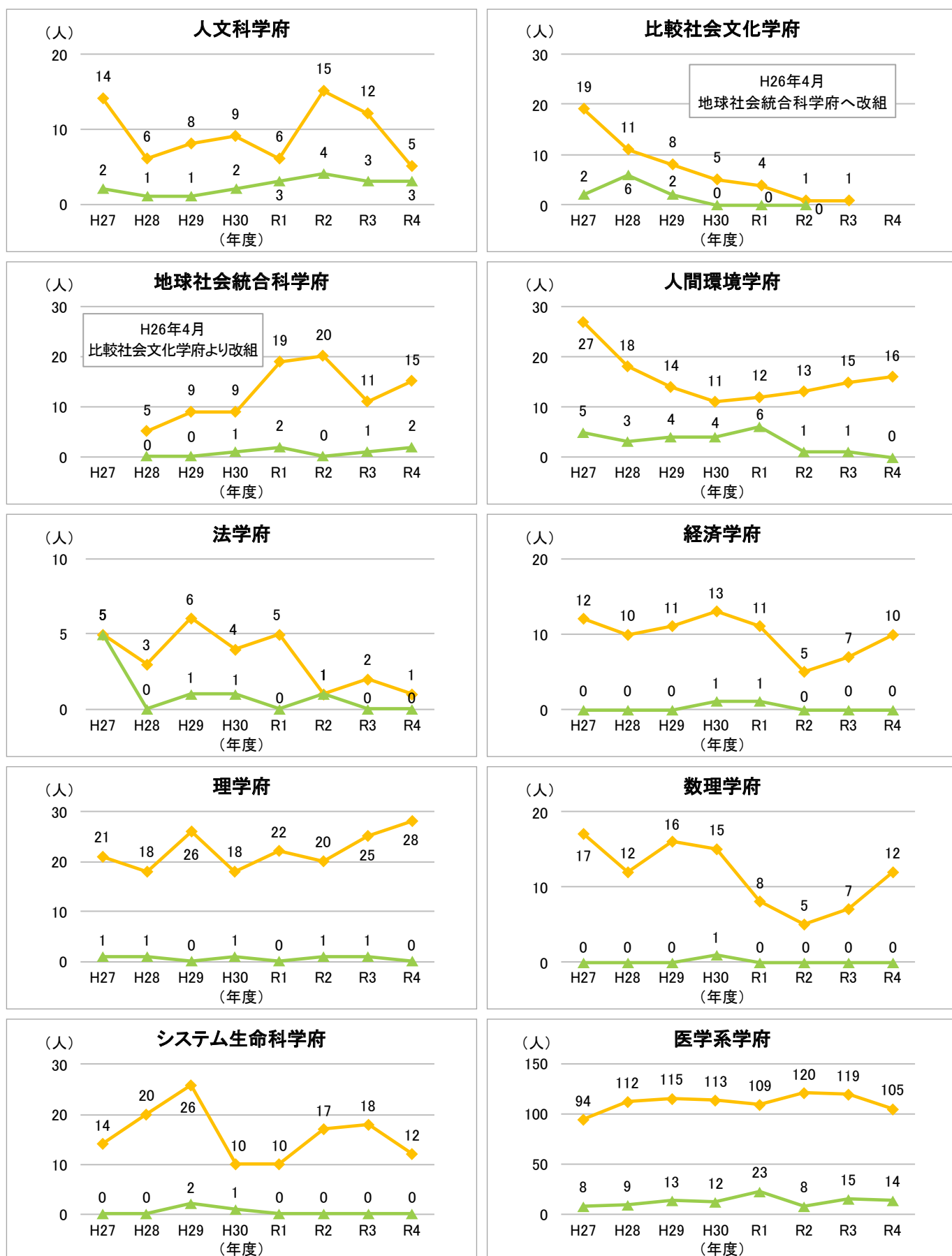
#### ◆全国 国公立大学◆



出典：文部科学省 学校基本調査「博士課程の状況別卒業生数」

## 6-4-2. 修了者数及び論文提出による学位取得者数 (博士課程：学府別)

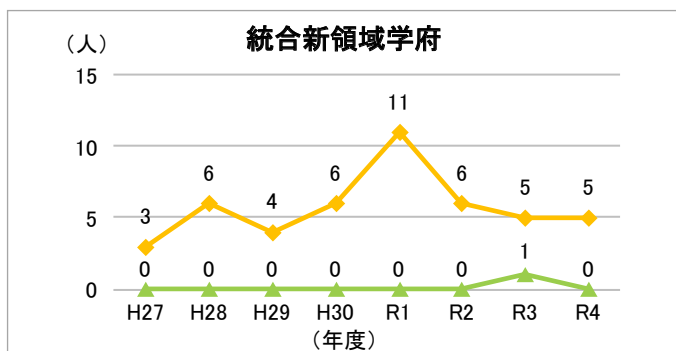
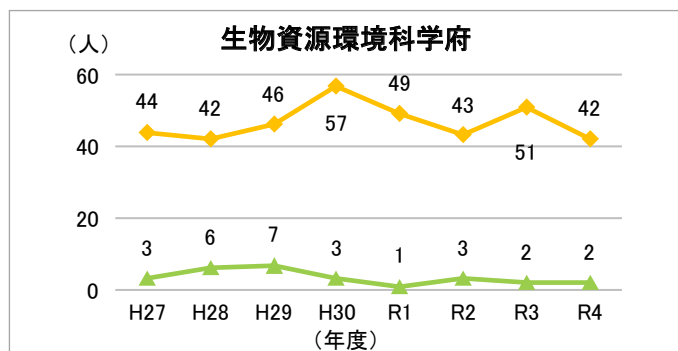
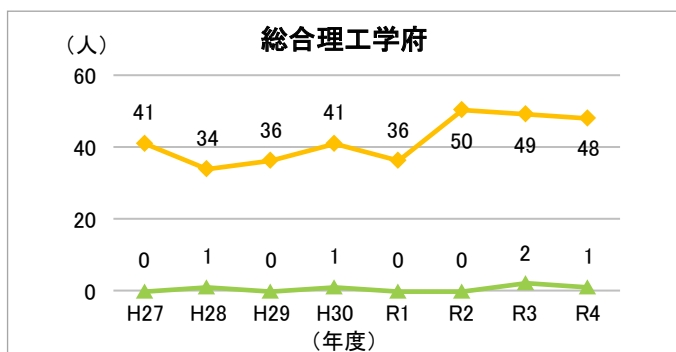
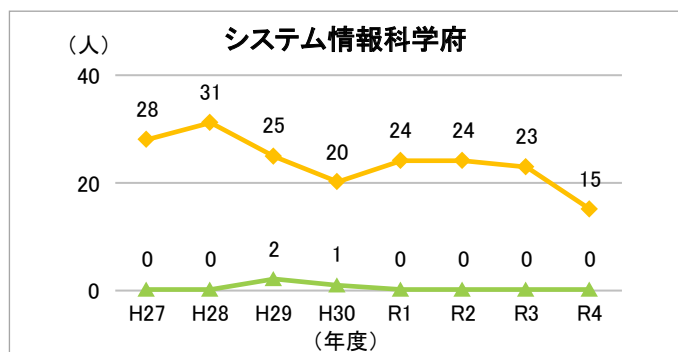
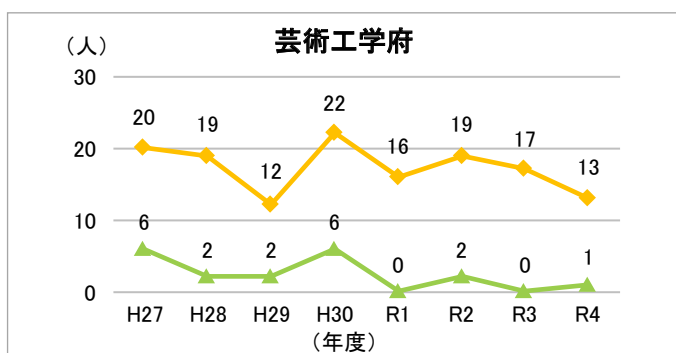
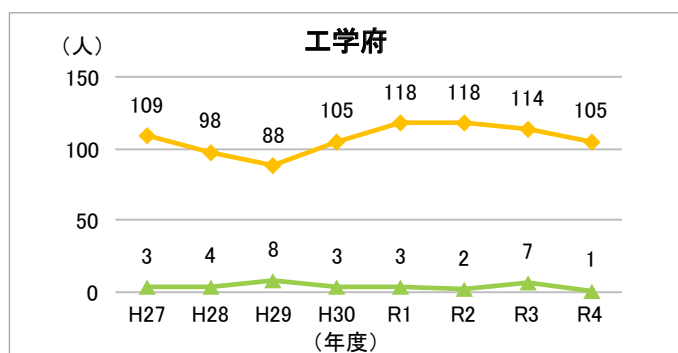
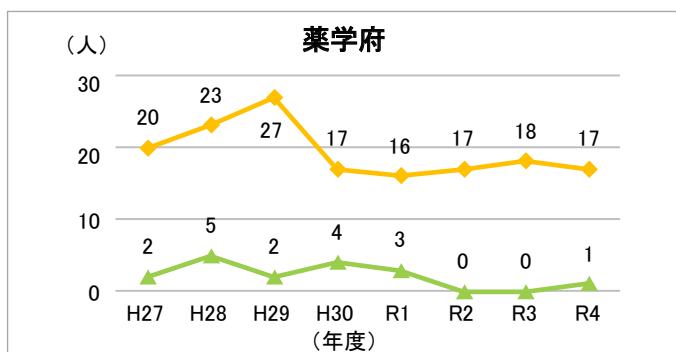
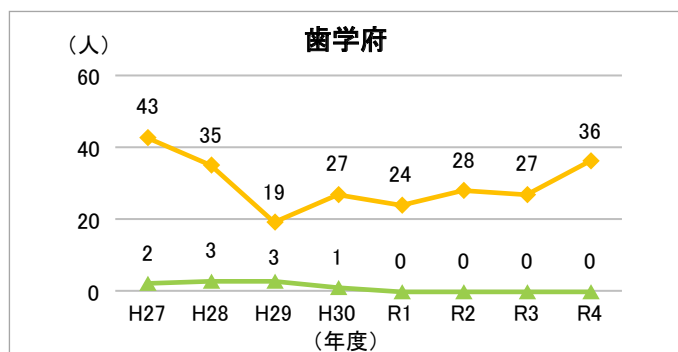
— 課程博士 — 論文博士



出典：九州大学概要

## 6-4-2. 修了者数及び論文提出による学位取得者数（博士課程：学府別）（つづき）

— 課程博士 — 論文博士



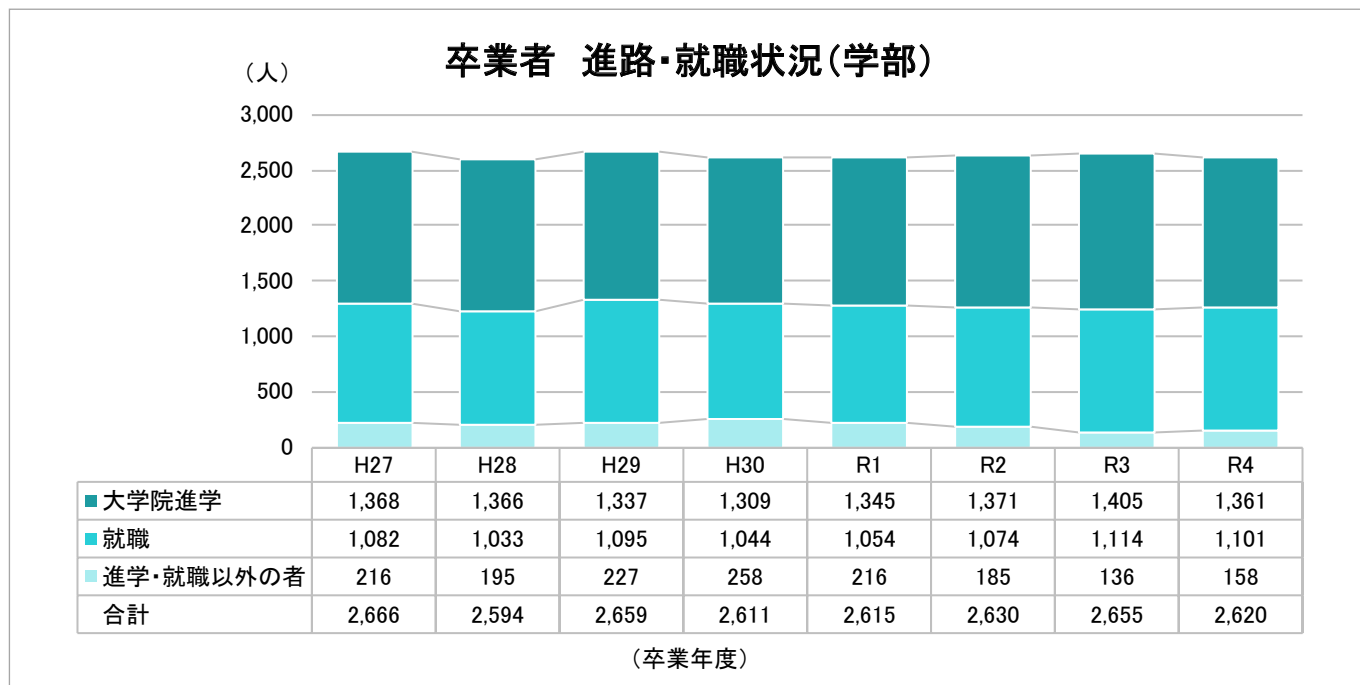
出典：九州大学概要

## 7. 進路・就職状況 (各年度5月1日現在)

### 7-1. 卒業者の進路・就職状況 (学部)

#### 7-1-1. 卒業者の進路・就職状況 (学部：全体)

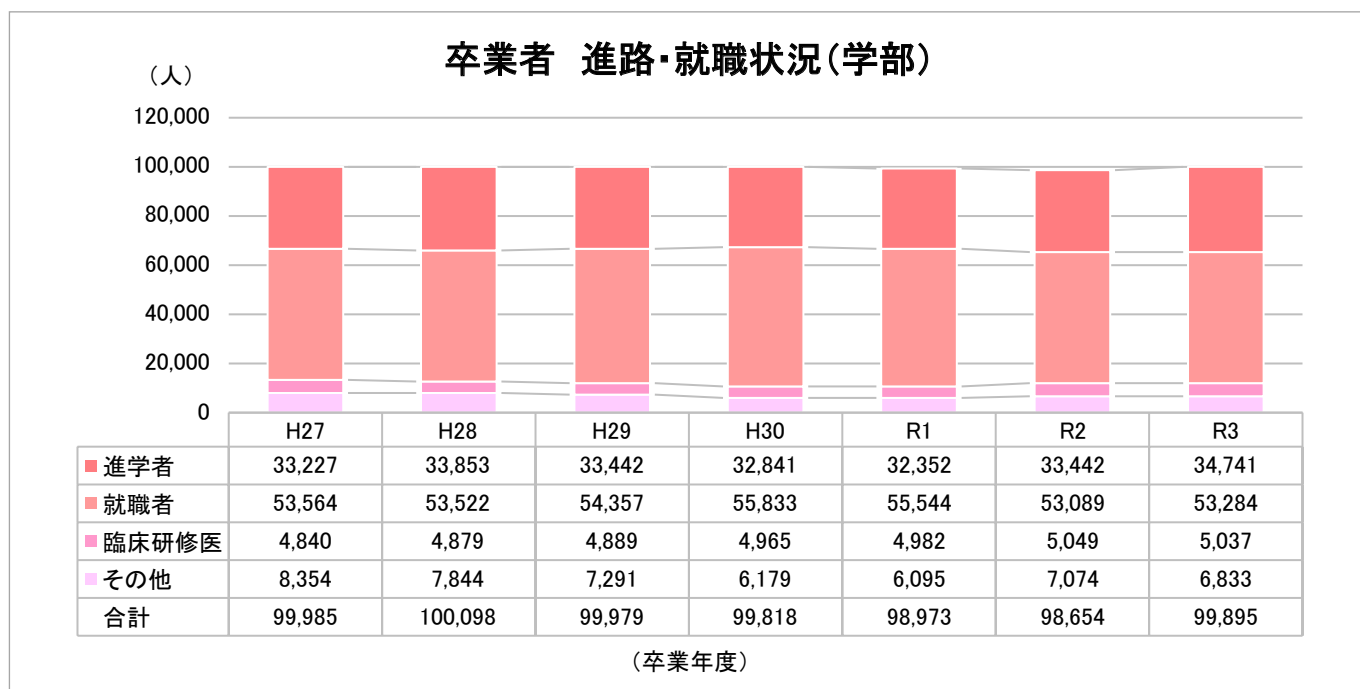
##### ◆九州大学◆



- ・「就職」は企業等、教員、公務員、研修医、その他を含む。
- ・「進学・就職以外の者」は国家試験準備、未就職者等。

出典：九州大学概要

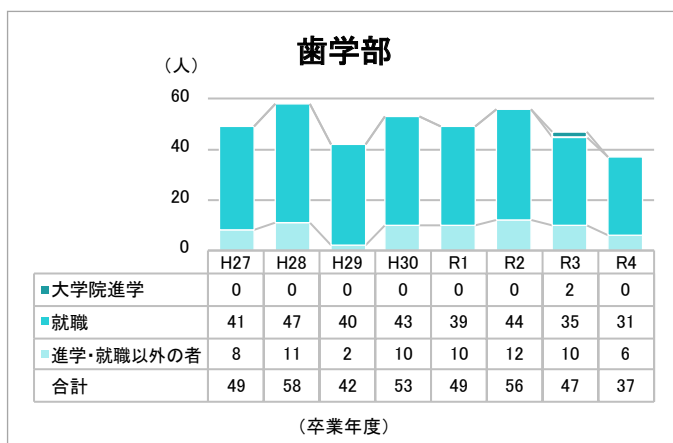
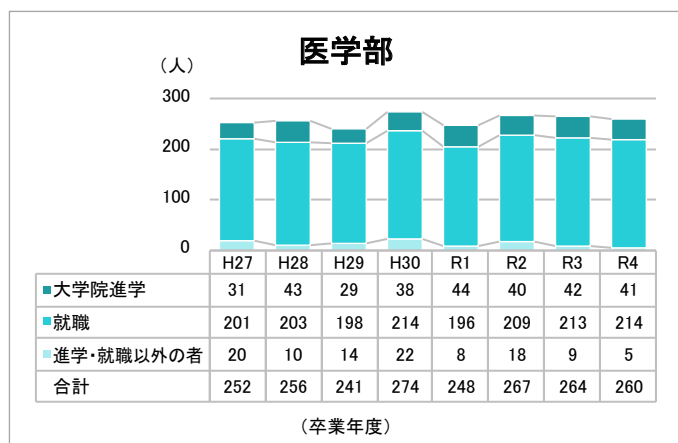
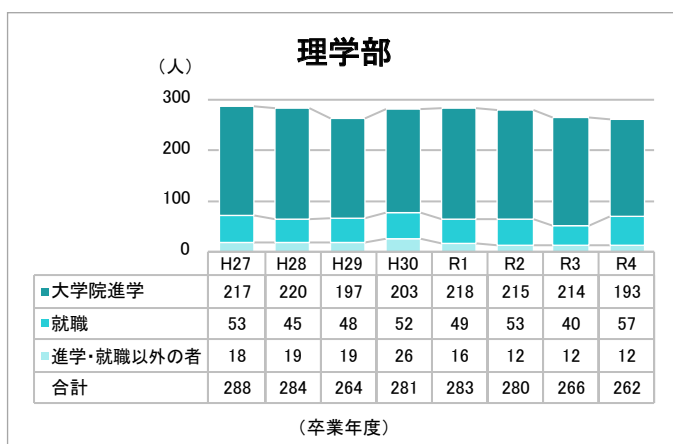
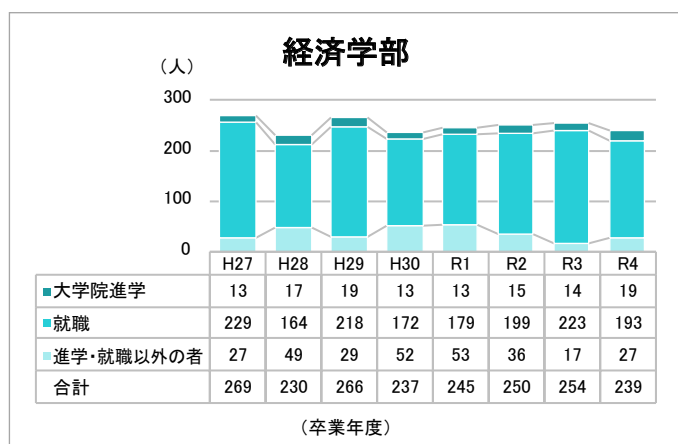
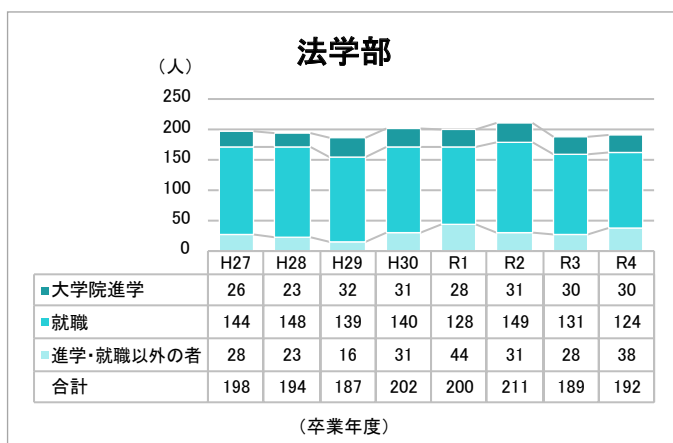
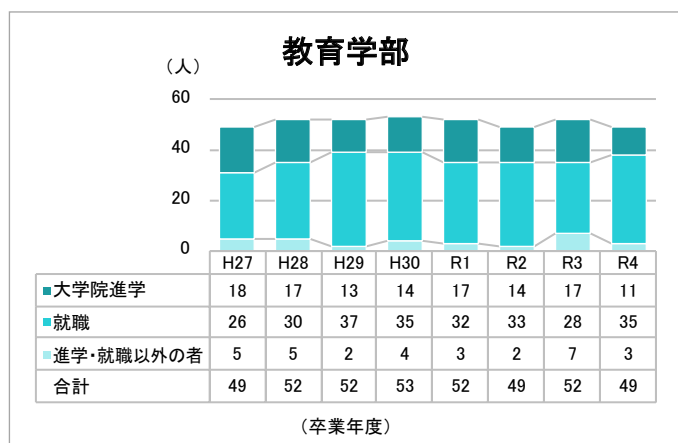
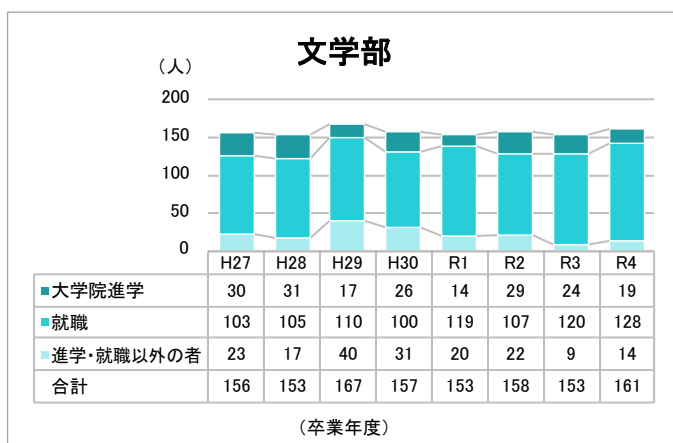
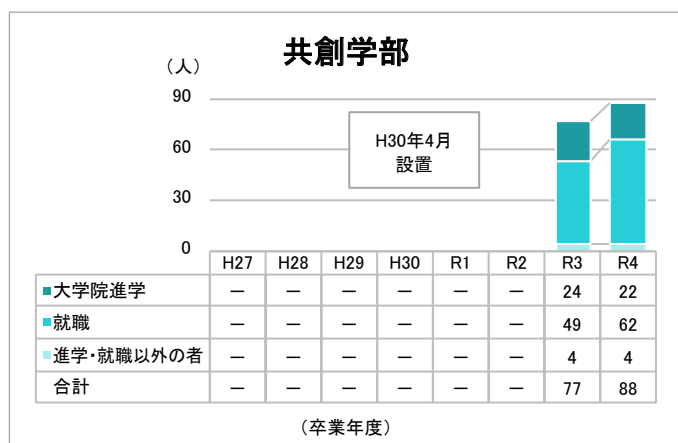
##### ◆全国 国立大学◆



- ・「臨床研修医」は、予定者を含む。
- ・「その他」は、専修学校・外国の学校等入学者、不詳・死亡の者等を含む。

出典：文部科学省 学校基本調査「関係学科別 状況別 卒業者数」

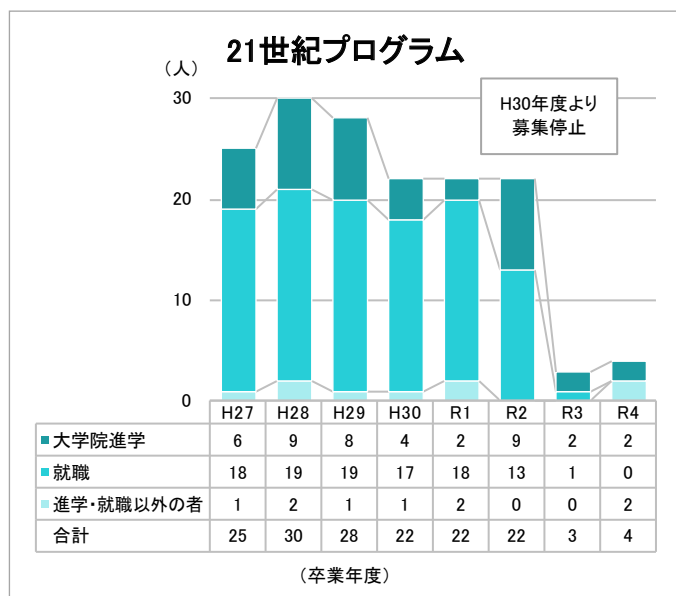
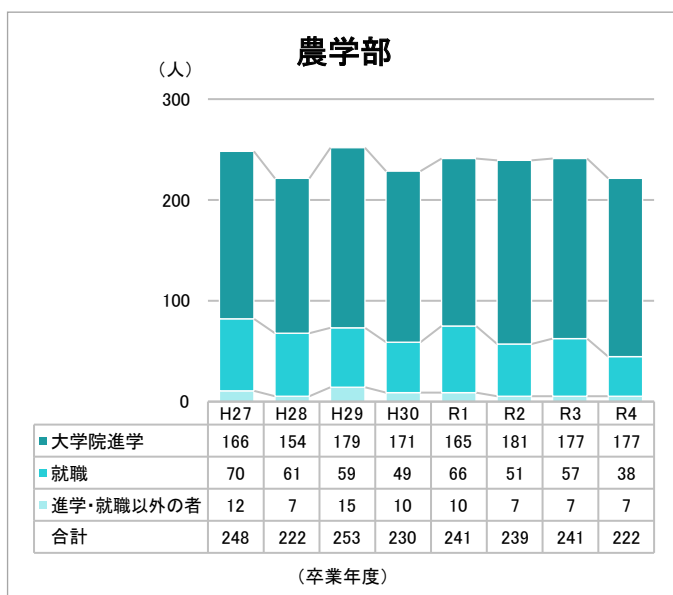
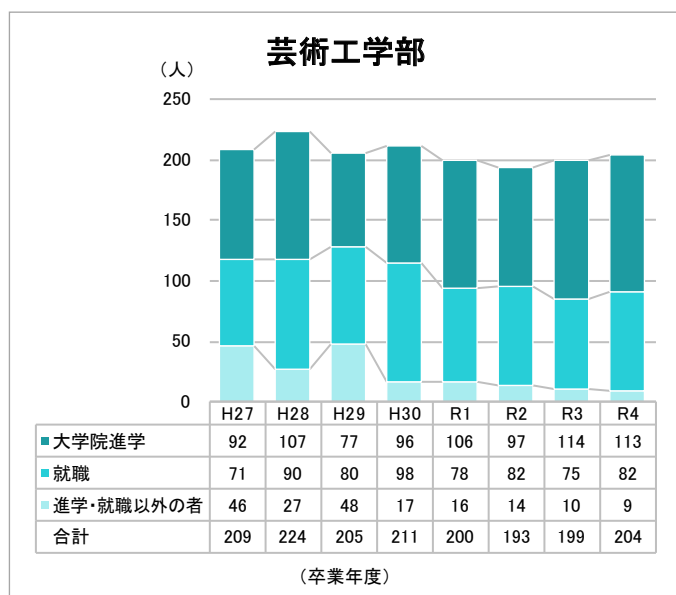
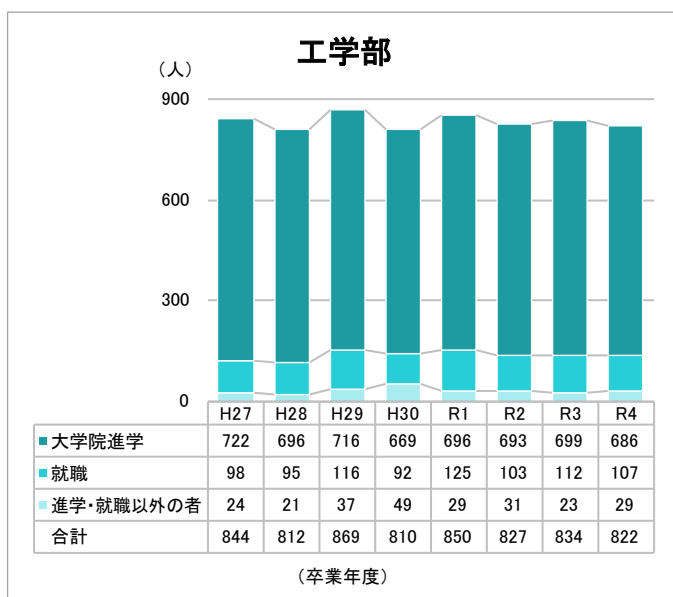
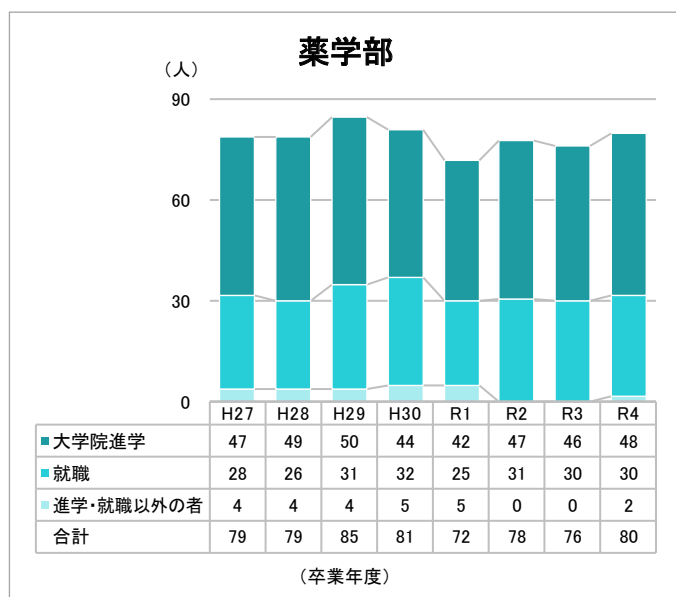
## 7-1-2. 卒業者の進路・就職状況(学部：学部別)



・「就職」は企業等、教員、公務員、研修医、その他を含む。  
 ・「進学・就職以外の者」は国家試験準備、未就職者等。

出典：九州大学概要

## 7-1-2. 卒業生の進路・就職状況（学部：学部別）（つづき）



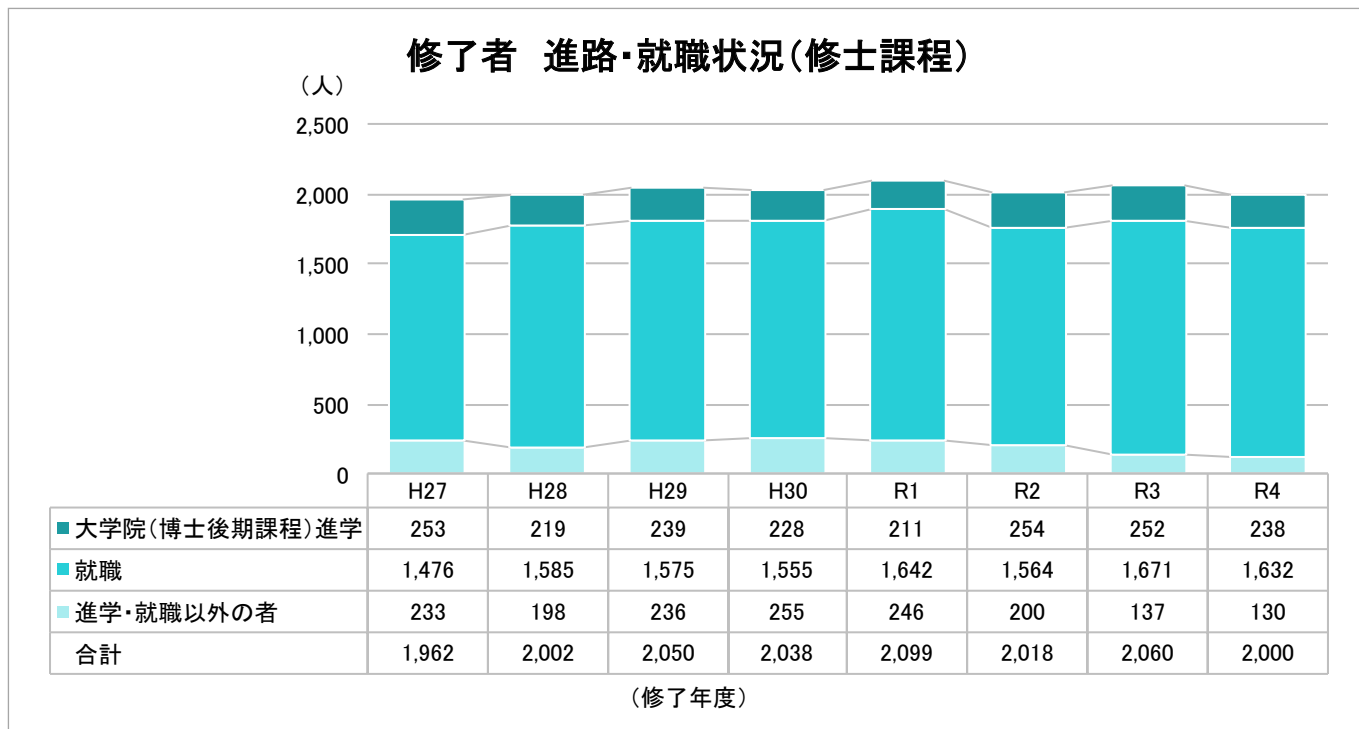
・「就職」は企業等、教員、公務員、研修医、その他を含む。  
 ・「進学・就職以外の者」は国家試験準備、未就職者等。

出典：九州大学概要

## 7-2. 修了者の進路・就職状況（修士課程）

### 7-2-1. 修了者の進路・就職状況（修士課程：全体）

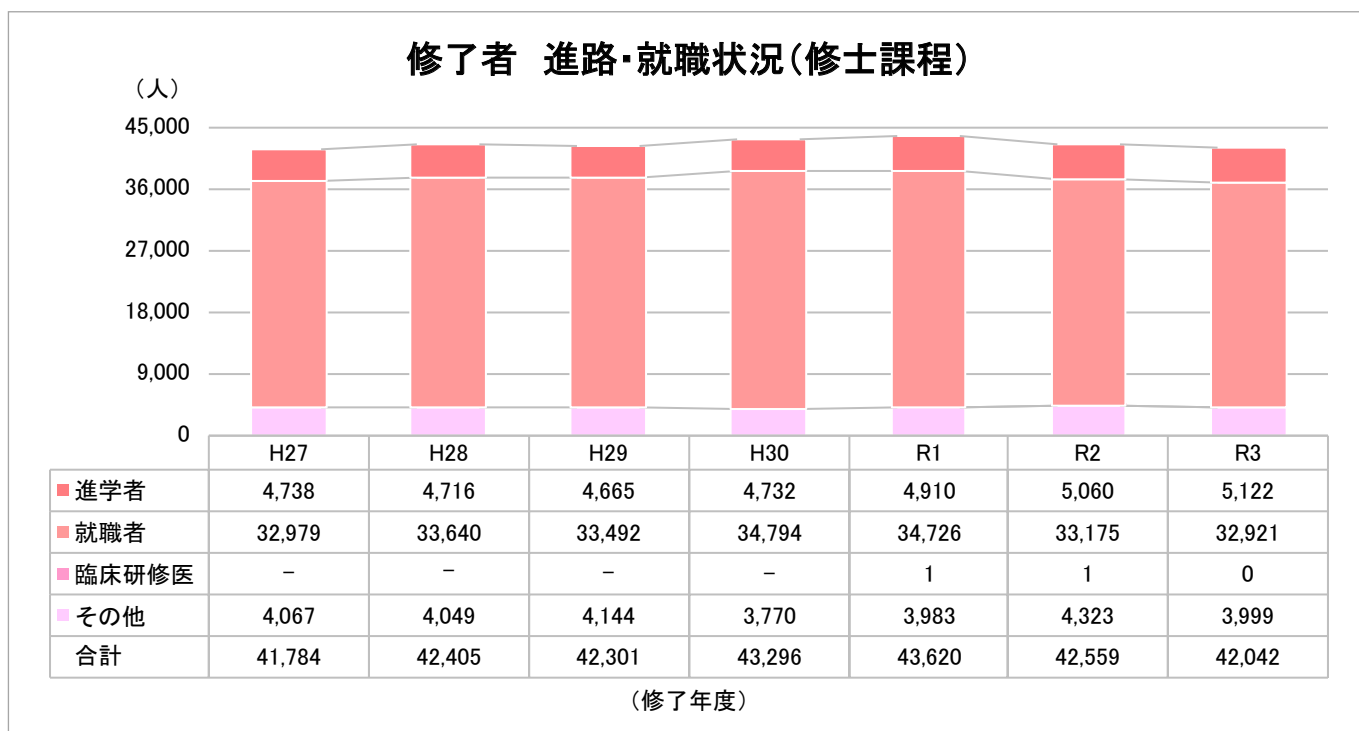
#### ◆九州大学◆



- ・専門職学位課程を含む。
- ・「就職」は企業等、教員、公務員、その他を含む。
- ・「進学・就職以外の者」は国家試験準備、未就職者等。

出典：九州大学概要

#### ◆全国 国立大学◆

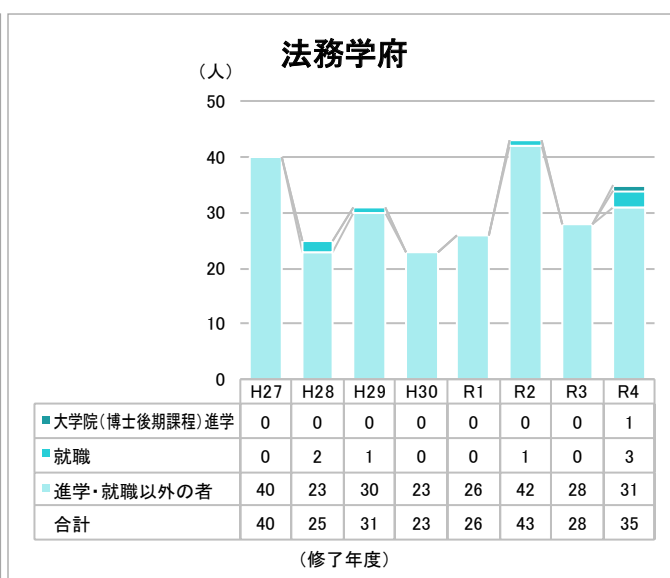
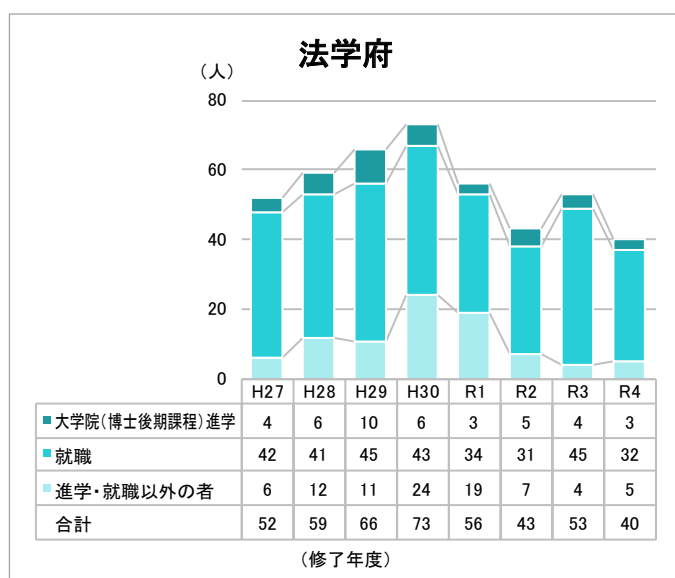
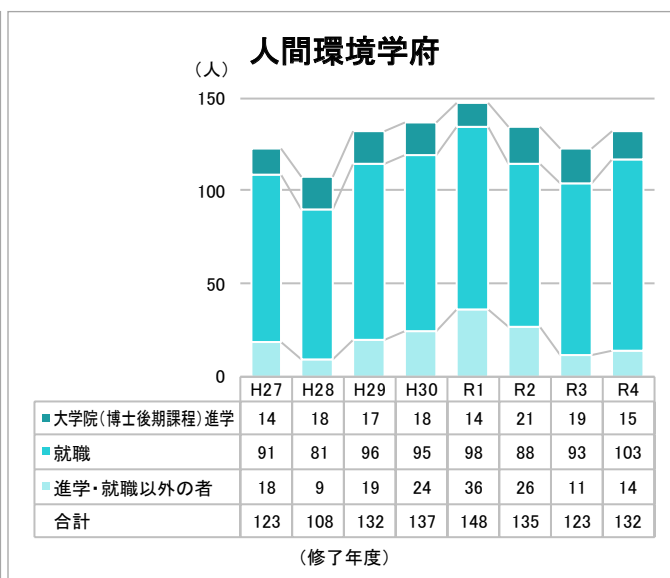
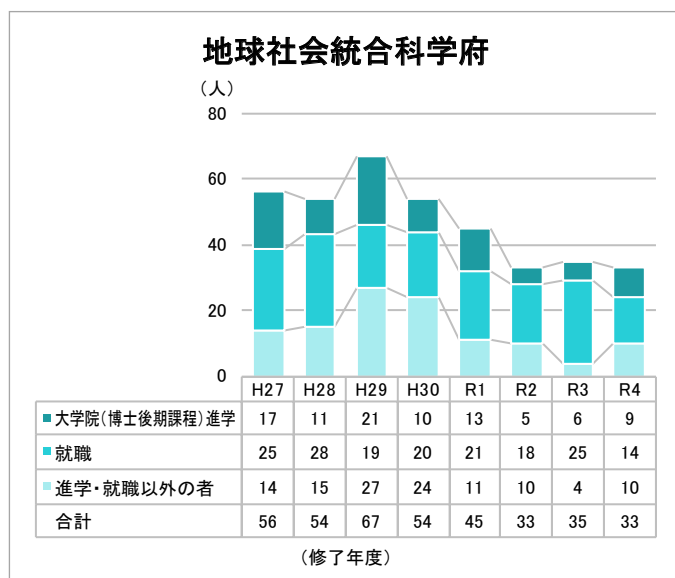
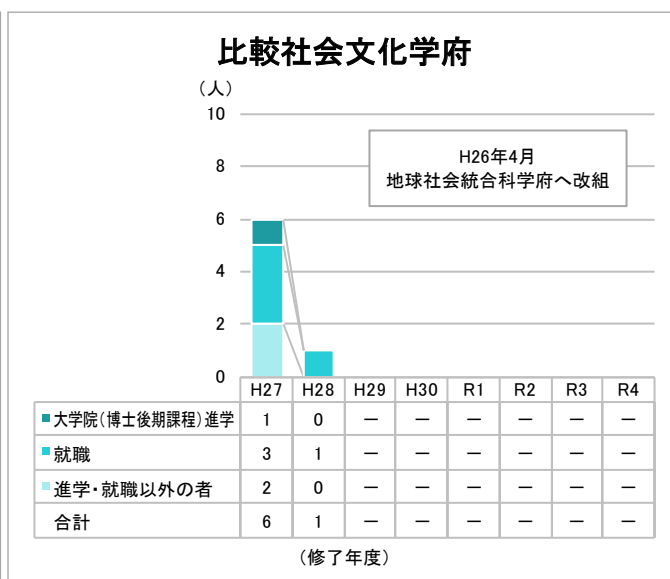
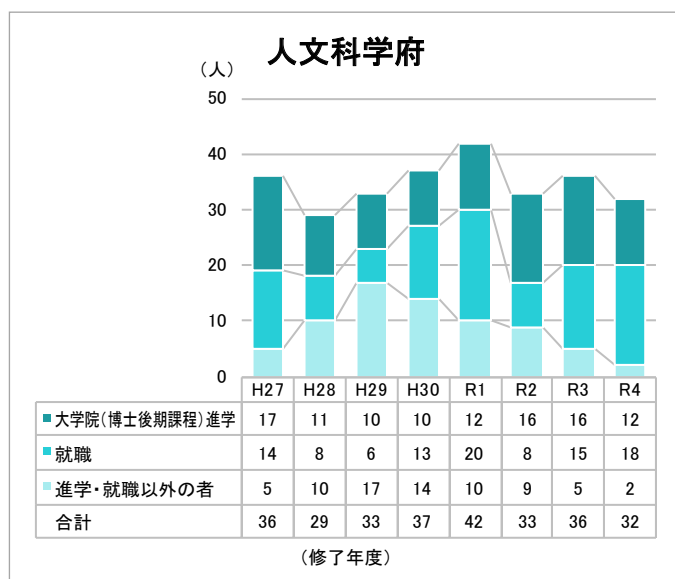


- ・「臨床研修医」は、予定者を含む。
- ・「その他」は、専修学校・外国の学校等入学者、不詳・死亡の者等を含む。

出典：文部科学省 学校基本調査「修士課程の状況別 卒業生数」



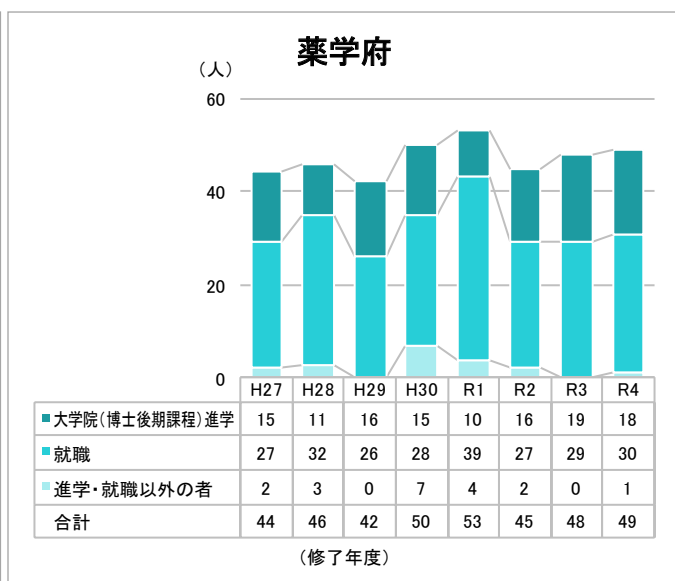
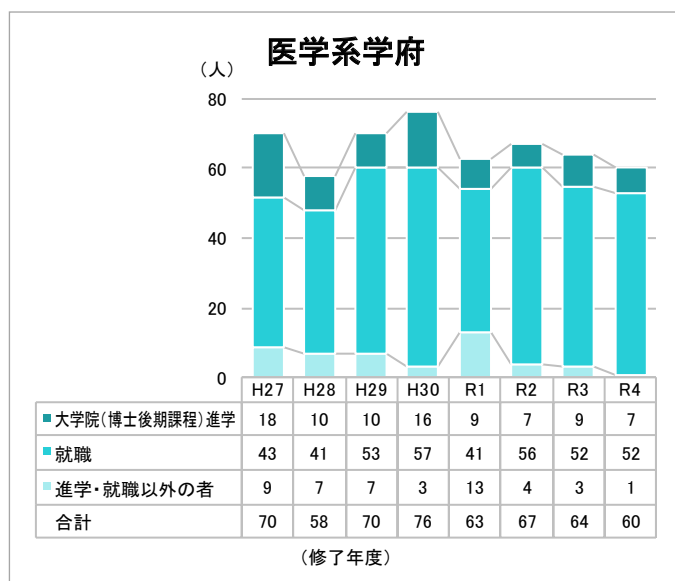
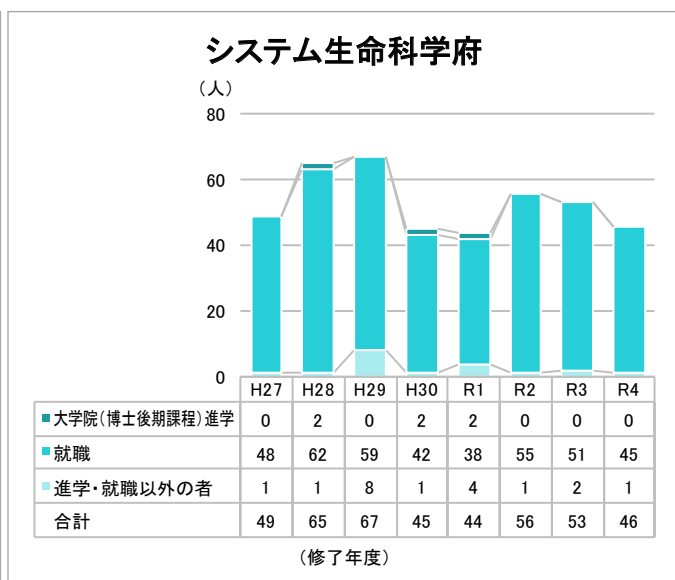
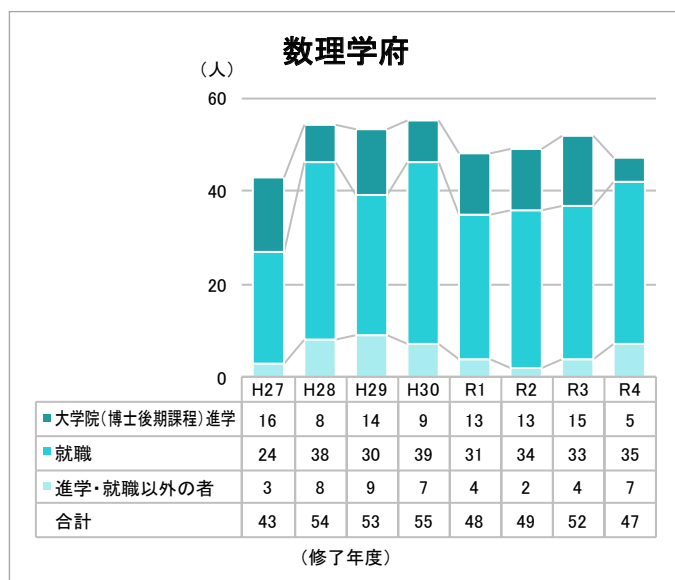
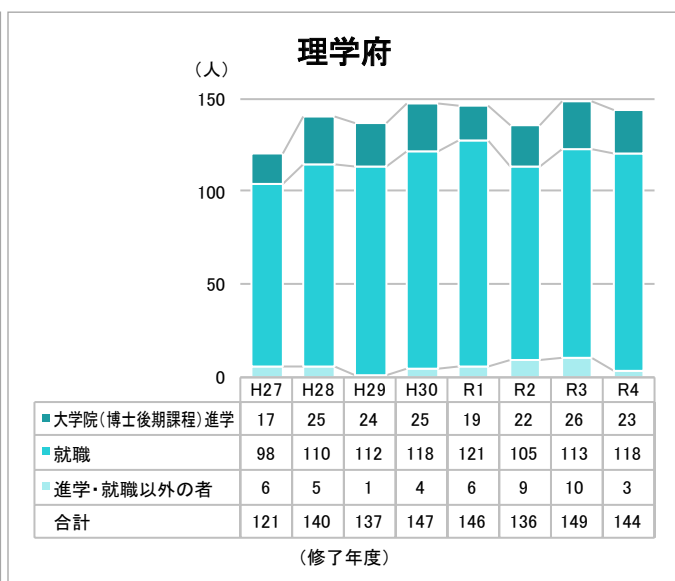
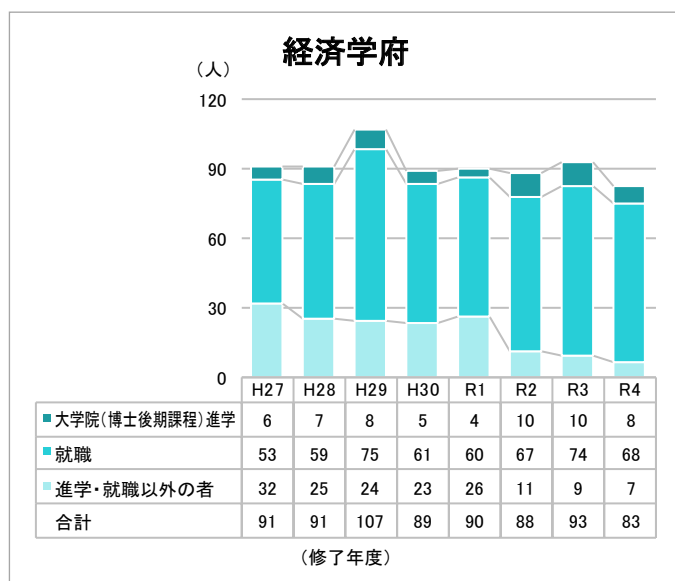
## 7-2-2. 修了者の進路・就職状況（修士課程：学府別）



- ・専門職学位課程を含む。
- ・「就職」は企業等、教員、公務員、その他を含む。
- ・「進学・就職以外の者」は国家試験準備、未就職者等。

出典：九州大学概要

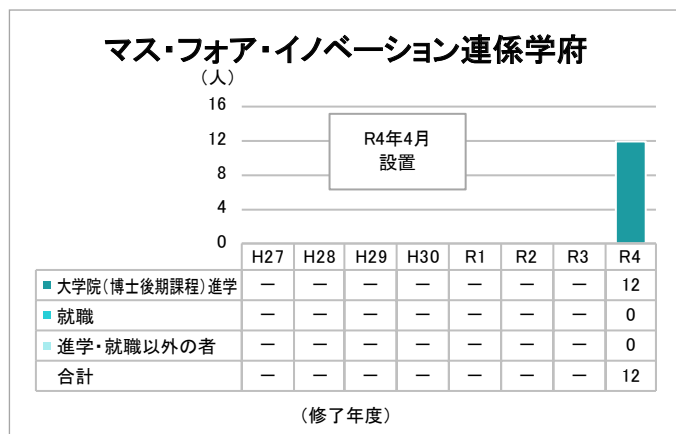
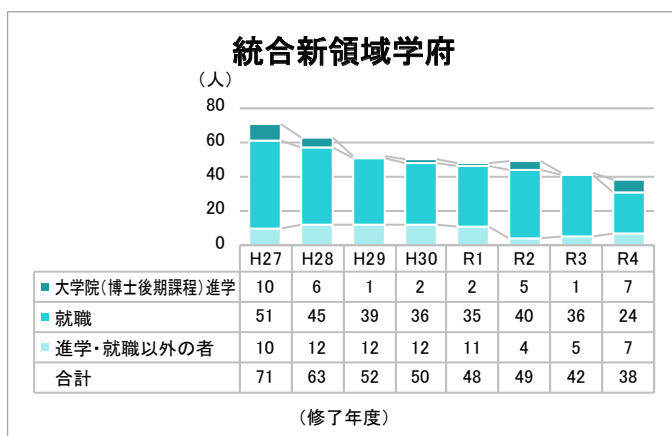
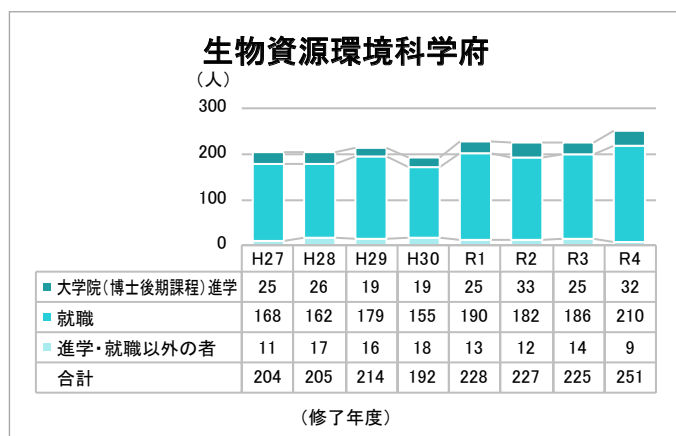
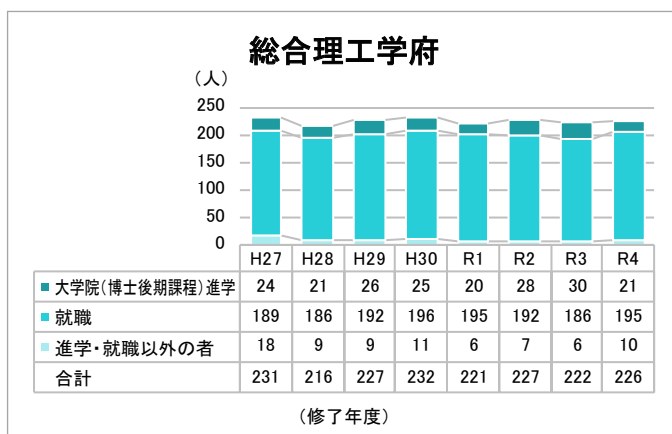
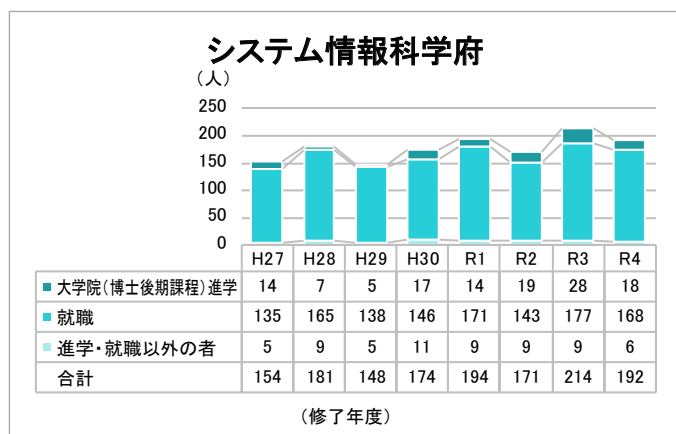
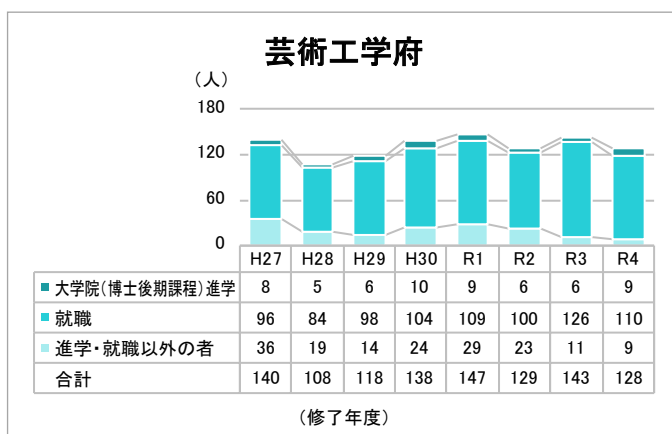
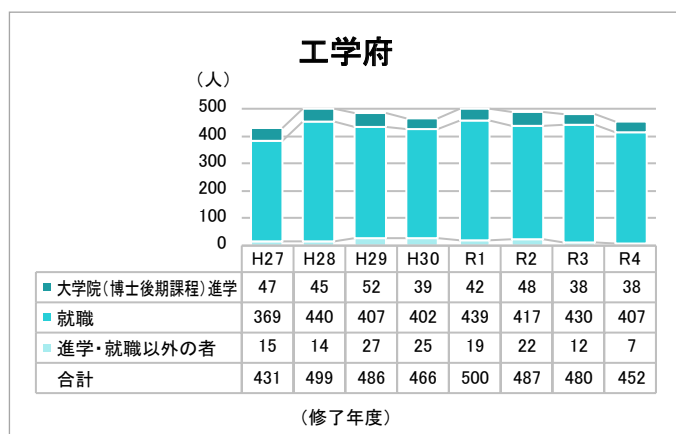
## 7-2-2. 修了者の進路・就職状況（修士課程：学府別）（つづき）



- ・専門職学位課程を含む。
- ・「就職」は企業等、教員、公務員、その他を含む。
- ・「進学・就職以外の者」は国家試験準備、未就職者等。

出典：九州大学概要

## 7-2-2. 修了者の進路・就職状況（修士課程：学府別）（つづき）



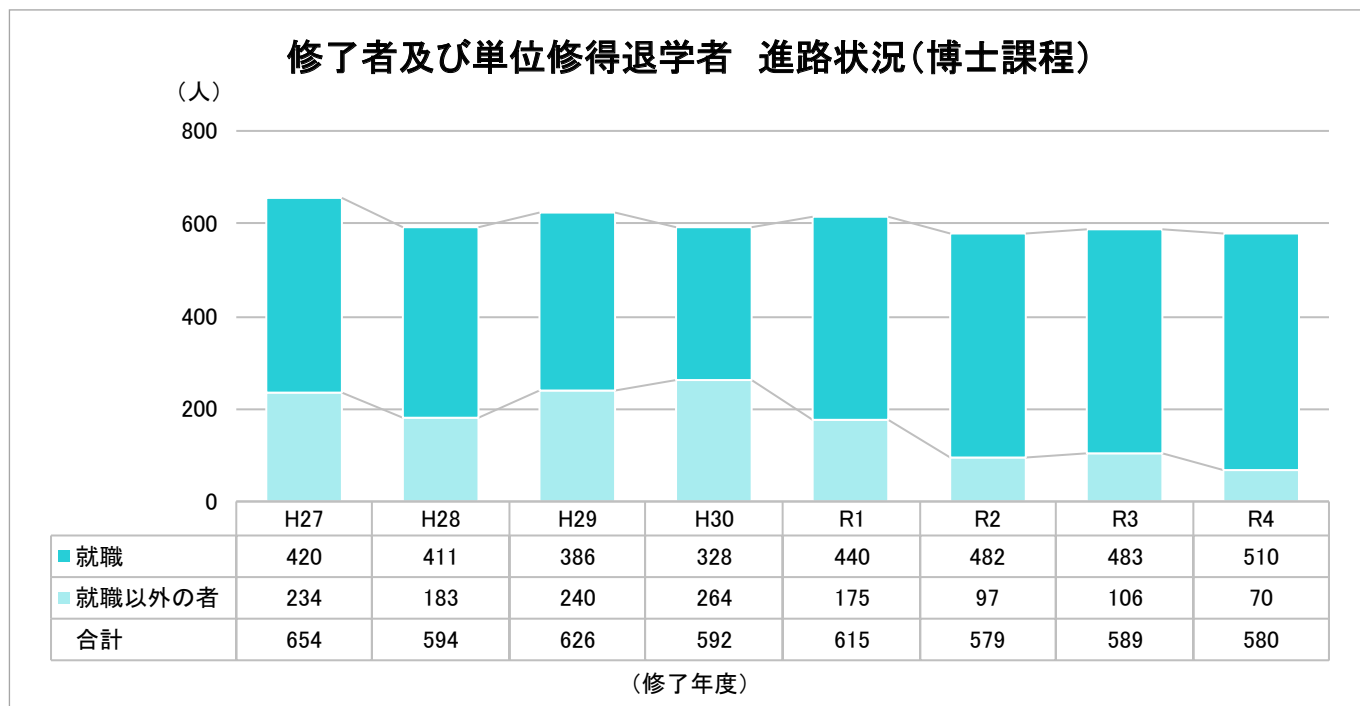
- ・ 専門職学位課程を含む。
- ・ 「就職」は企業等、教員、公務員、その他を含む。
- ・ 「進学・就職以外の者」は国家試験準備、未就職者等。

出典：九州大学概要

## 7-3. 修了者及び単位修得退学者の進路・就職状況(博士課程)

### 7-3-1. 修了者及び単位修得退学者の進路・就職状況 (博士課程：全体)

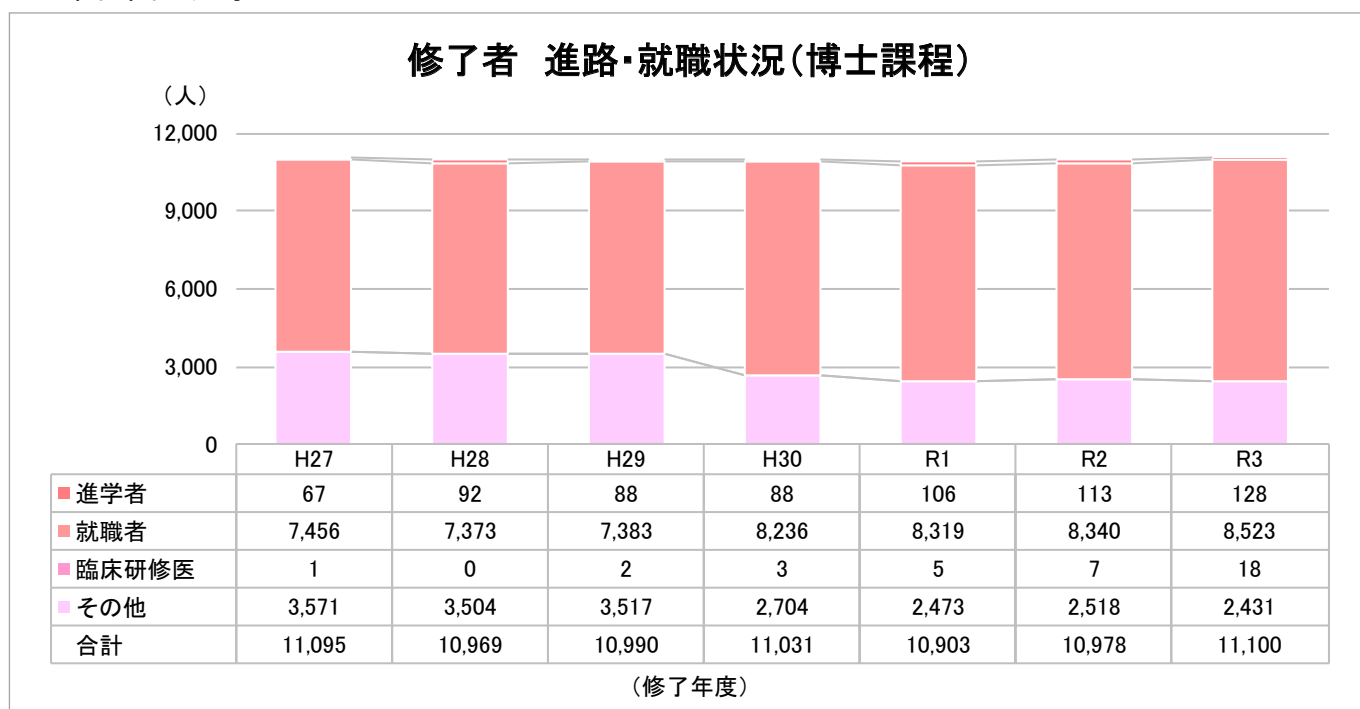
#### ◆九州大学◆



- ・「就職」は企業等、教員、公務員、その他を含む。
- ・「就職以外の者」は国家試験準備、未就職者等。

出典：九州大学概要

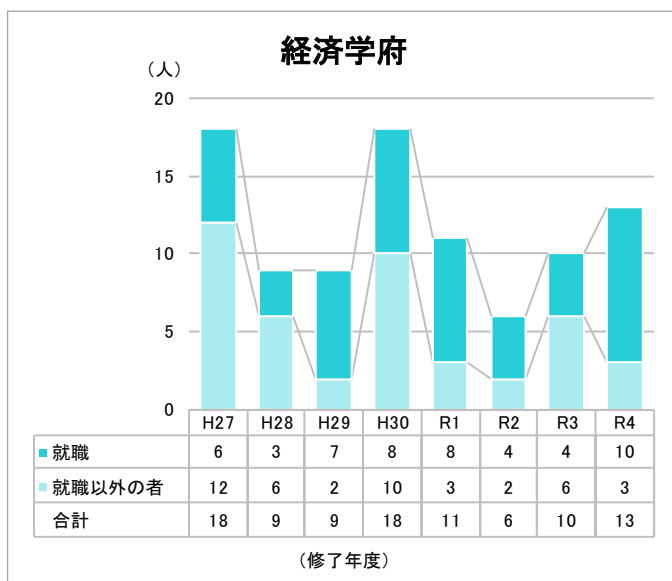
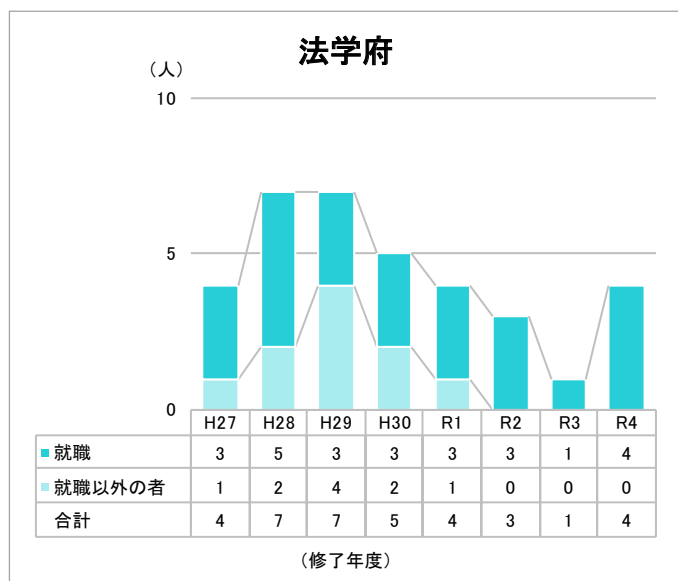
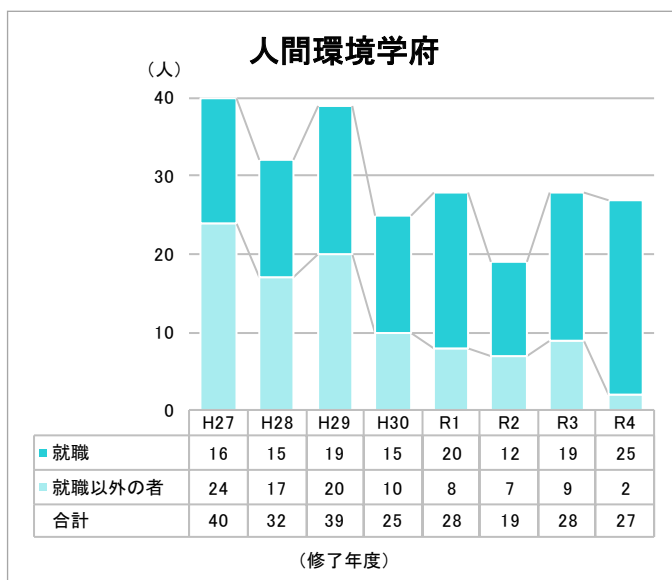
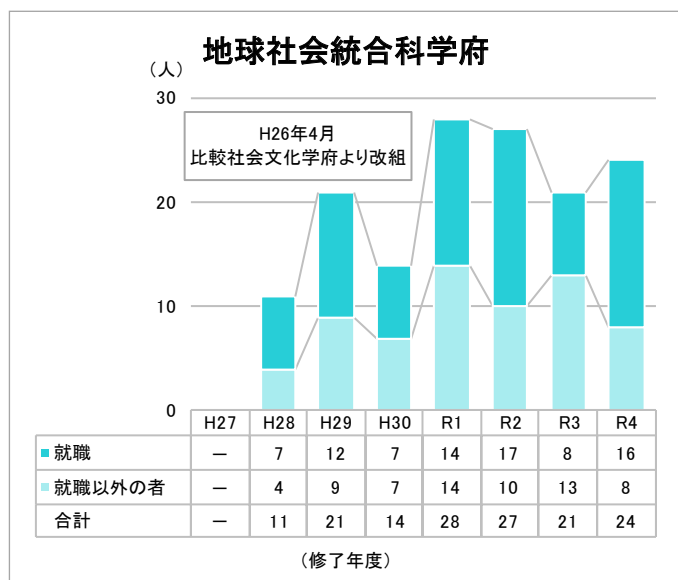
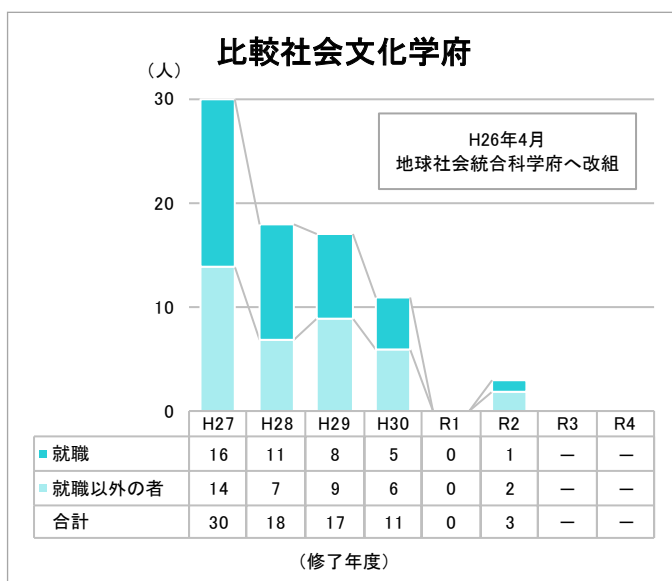
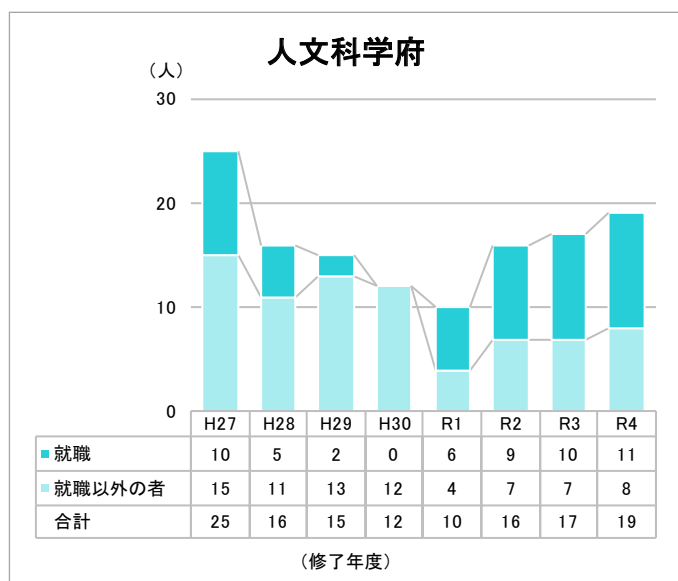
#### ◆全国 国立大学◆



- ・「臨床研修医」は、予定者を含む。
- ・「その他」は、専修学校・外国の学校等入学者、不詳・死亡の者等を含む。

出典：文部科学省 学校基本調査「博士課程の状況別 卒業者数」

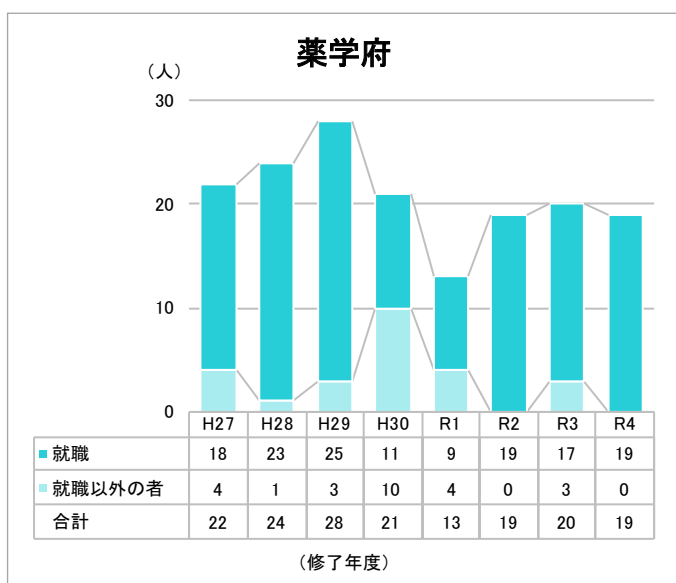
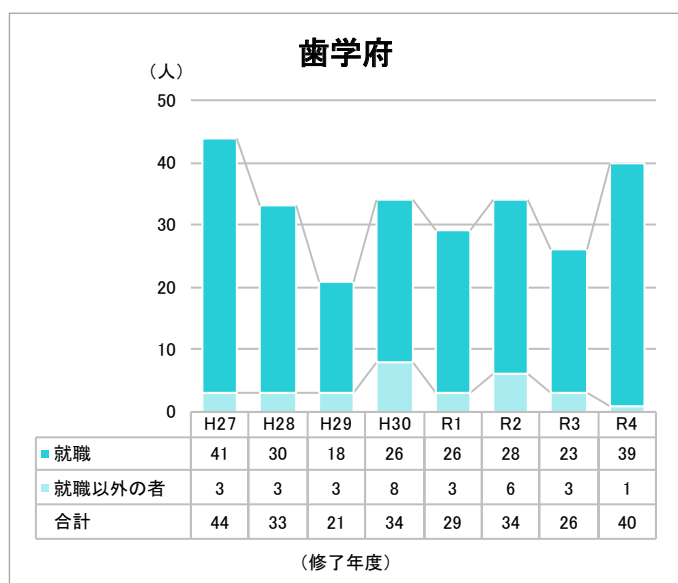
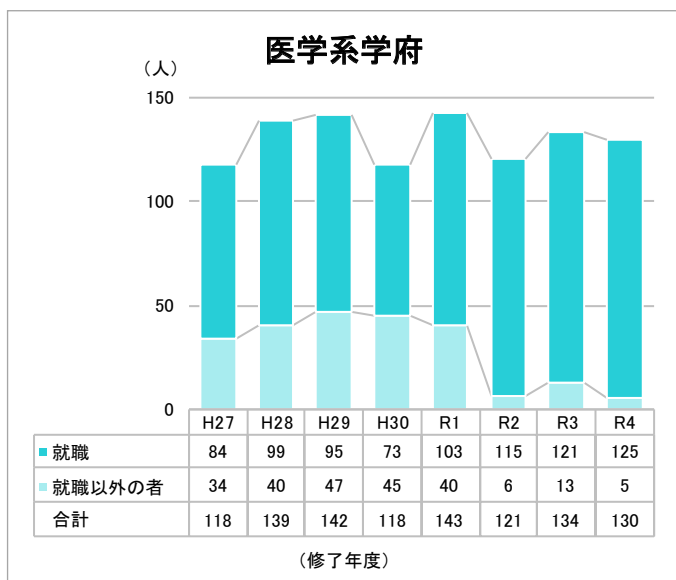
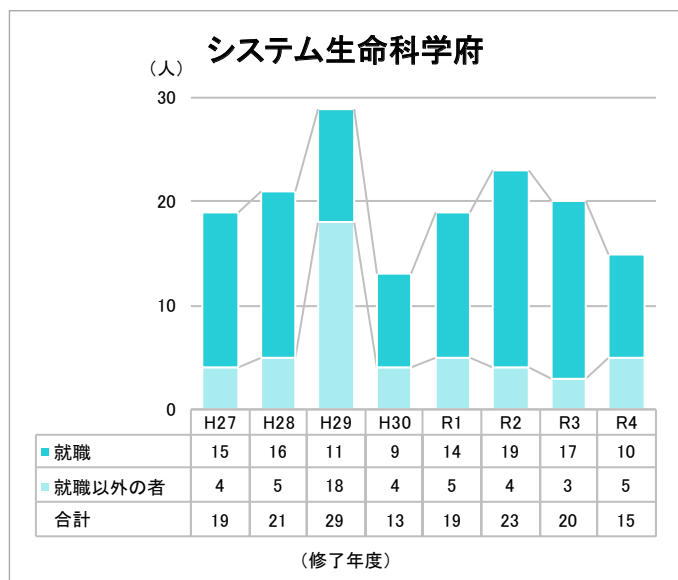
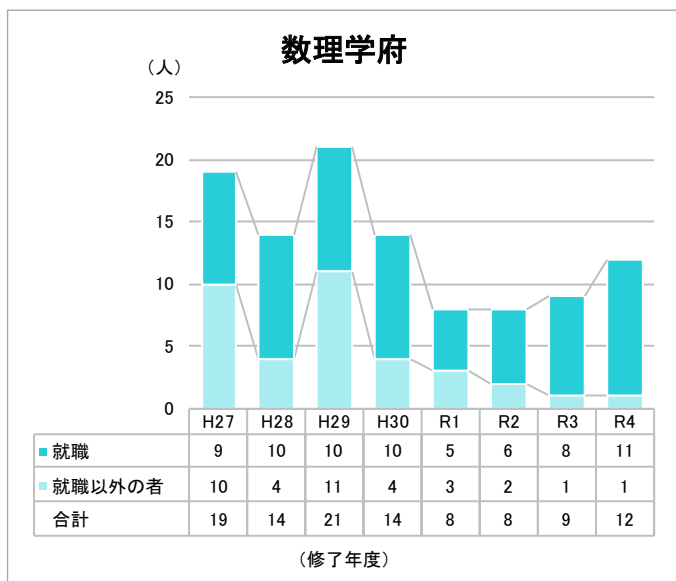
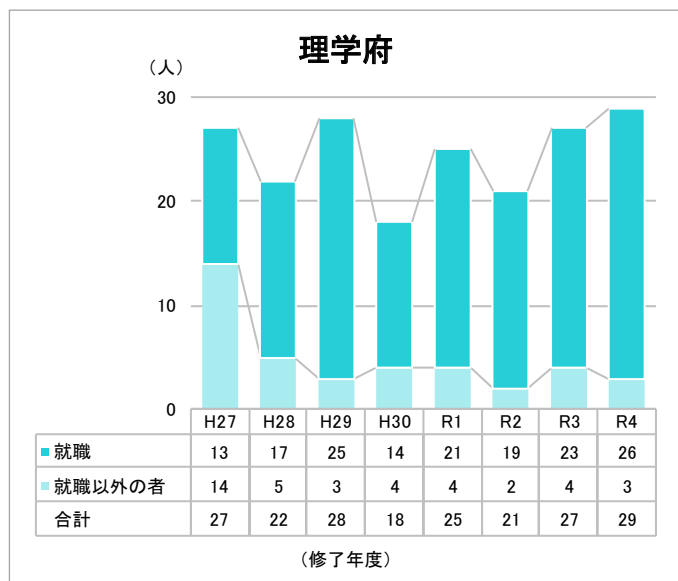
## 7-3-2. 修了者及び単位修得退学者の進路・就職状況 (博士課程：学府別)



・「就職」は企業等、教員、公務員、その他を含む。  
 ・「就職以外の者」は国家試験準備、未就職者等。

出典：九州大学概要

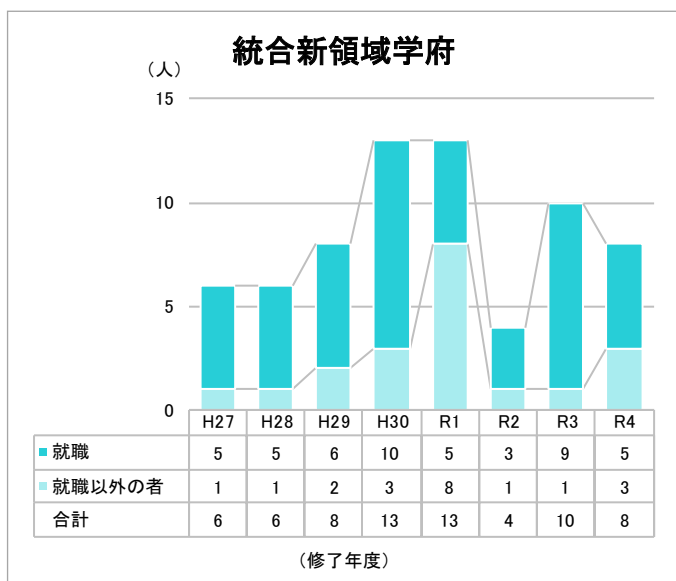
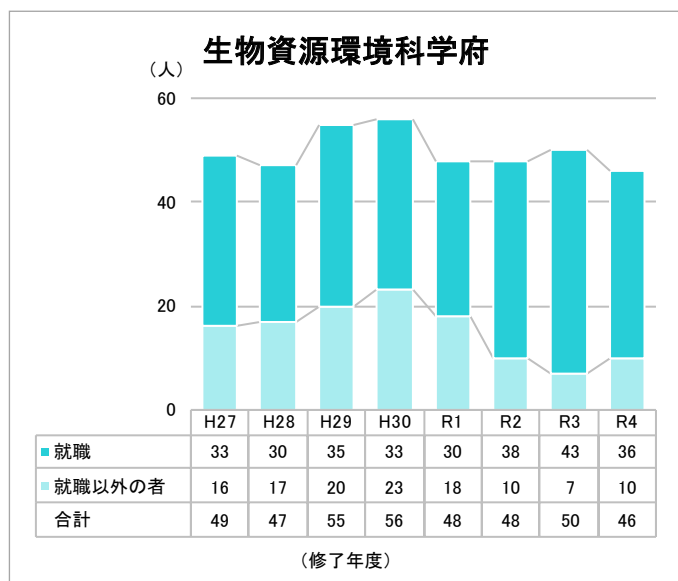
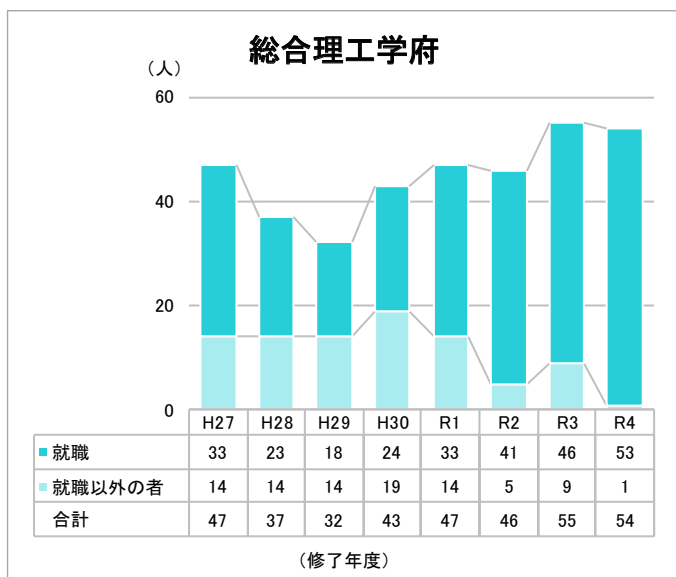
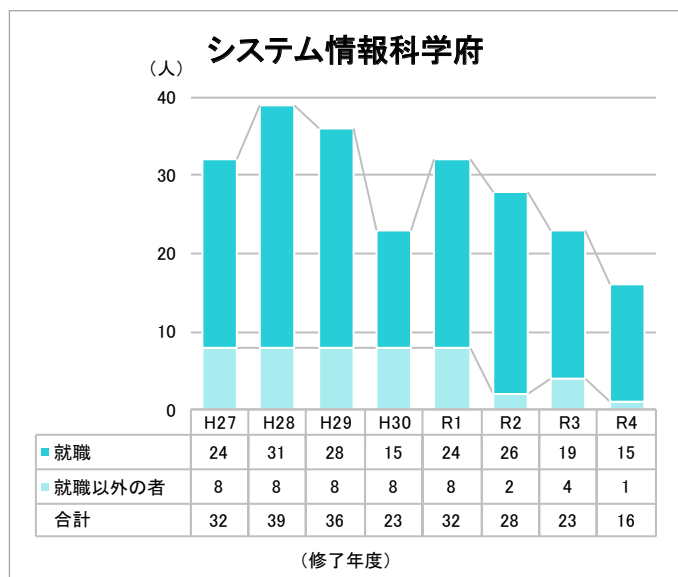
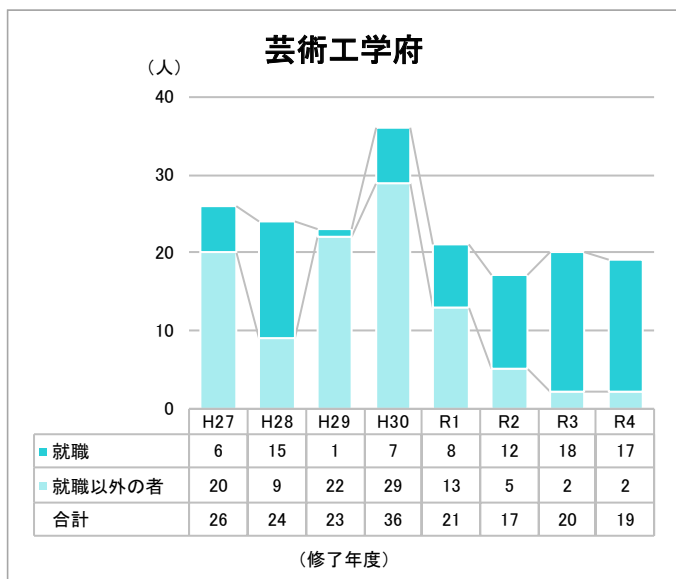
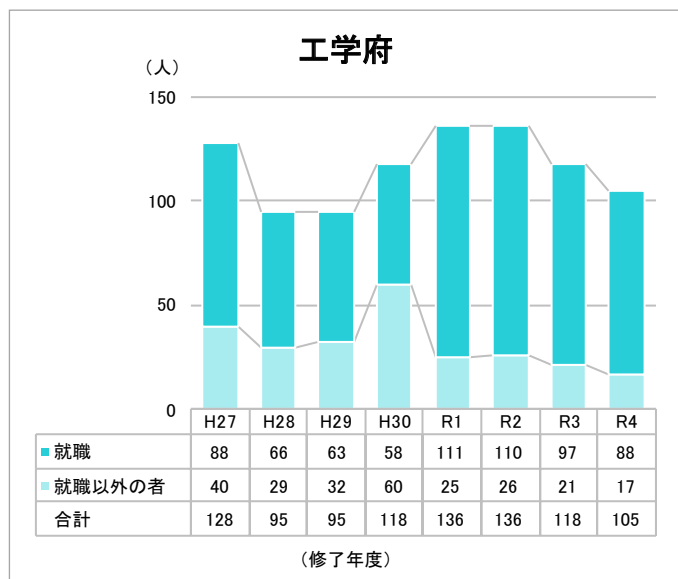
7-3-2. 修了者及び単位修得退学者の進路・就職状況（博士課程：学府別）（つづき）



・「就職」は企業等、教員、公務員、その他を含む。  
 ・「就職以外の者」は国家試験準備、未就職者等。

出典：九州大学概要

7-3-2. 修了者及び単位修得退学者の進路・就職状況（博士課程：学府別）（つづき）



・「就職」は企業等、教員、公務員、その他を含む。  
 ・「就職以外の者」は国家試験準備、未就職者等。

出典：九州大学概要

## 8. 資格試験等合格状況

### 8-1. 司法試験合格状況

司法試験 合格状況(最終合格率)



・ ( )内は(九大の順位/全体数)である。  
 ・ R5年度より司法試験合格発表の日程が11月となり、R5年度のデータを取得できていないため、FACT BOOK 2022と同一の掲載内容となっている。

出典: 法務省HP 司法試験の結果について 法科大学院等別合格者数等



## 8-1. 司法試験合格状況（つづき）

### ◆合格者数ランキング（上位20大学）◆

H27年度		H28年度		H29年度		H30年度		R1年度		R2年度		R3年度		R4年度	
大学名	合格者(順位)	大学名	合格者(順位)	大学名	合格者(順位)	大学名	合格者(順位)	大学名	合格者(順位)	大学名	合格者(順位)	大学名	合格者(順位)	大学名	合格者(順位)
中央大	170(1)	慶應義塾大	155(1)	慶應義塾大	144(1)	京都大	128(1)	慶應義塾大	152(1)	東京大	126(1)	慶應義塾大	125(1)	京都大	119(1)
慶應義塾大	158(2)	早稲田大	152(2)	東京大	134(2)	東京大	121(2)	東京大	134(2)	慶應義塾大	125(2)	早稲田大	115(2)	東京大	117(2)
東京大	149(3)	東京大	137(3)	中央大	119(3)	慶應義塾大	118(3)	京都大	126(3)	京都大	107(3)	京都大	114(3)	慶應義塾大	104(3)
早稲田大	145(4)	中央大	136(4)	京都大	111(4)	早稲田大	110(4)	中央大	109(4)	中央大	85(4)	東京大	96(4)	早稲田大	104(3)
京都大	128(5)	京都大	105(5)	早稲田大	102(5)	中央大	101(5)	早稲田大	106(5)	一橋大	84(5)	中央大	83(5)	一橋大	66(5)
一橋大	79(6)	一橋大	63(6)	大阪大	66(6)	一橋大	72(6)	一橋大	67(6)	早稲田大	75(6)	一橋大	64(6)	神戸大	54(6)
神戸大	72(7)	大阪大	42(7)	一橋大	60(7)	神戸大	51(7)	大阪大	46(7)	神戸大	62(7)	神戸大	47(7)	大阪大	51(7)
明治大	53(8)	神戸大	41(8)	神戸大	55(8)	大阪大	50(8)	神戸大	44(8)	大阪大	34(8)	大阪大	47(7)	中央大	50(8)
大阪大	48(9)	九州大	36(9)	首都大東京	31(9)	九州大	29(9)	明治大	26(9)	明治大	30(9)	同志社大	39(9)	東北大	27(9)
北海道大	42(10)	明治大	36(9)	明治大	30(10)	名古屋大	29(9)	名古屋大	25(10)	同志社大	28(10)	名古屋大	25(10)	同志社大	25(10)
九州大	40(11)	名古屋大	34(11)	北海道大	29(11)	明治大	25(11)	北海道大	25(10)	東北大	26(11)	首都大東京	24(11)	日本大	24(11)
名古屋大	37(12)	北海道大	30(12)	名古屋大	28(12)	同志社大	24(12)	立命館大	24(12)	名古屋大	23(12)	明治大	22(12)	九州大	22(12)
東北大	35(13)	立命館大	29(13)	立命館大	21(13)	首都大東京	23(13)	首都大東京	22(13)	九州大	21(13)	東北大	20(13)	立命館大	19(13)
同志社大	33(14)	首都大東京	25(14)	同志社大	20(14)	北海道大	23(13)	九州大	20(14)	日本大	21(13)	筑波大	19(14)	筑波大	18(14)
上智大	29(15)	東北大	23(15)	東北大	18(15)	上智大	18(15)	東北大	20(14)	首都大東京	20(15)	九州大	17(15)	東京都立大	17(15)
法政大	29(15)	上智大	19(16)	関西学院大	18(15)	法政大	17(16)	筑波大	18(16)	北海道大	19(16)	北海道大	17(15)	明治大	16(16)
立命館大	27(17)	千葉大	17(17)	九州大	17(17)	学習院大	16(17)	創価大	16(17)	創価大	16(17)	日本大	17(15)	大阪市立大	15(17)
首都大東京	26(18)	同志社大	17(17)	上智大	16(18)	東北大	15(18)	広島大	14(18)	筑波大	15(18)	岡山大	16(18)	関西大	15(17)
大阪市立大	22(19)	関西大	15(19)	創価大	13(19)	立命館大	15(18)	日本大	14(18)	大阪市立大	12(19)	立命館大	15(19)	北海道大	15(17)
関西大	22(19)	関西学院大	15(19)	大阪市立大	13(19)	創価大	13(20)	千葉大	12(20)	関西学院大	10(20)	創価大	12(20)	名古屋大	14(20)
		広島大	15(19)							関西学院大	12(20)	関西大	10(20)		
		法政大	15(19)							関西大	12(20)				

### ◆合格率ランキング（上位20大学）◆

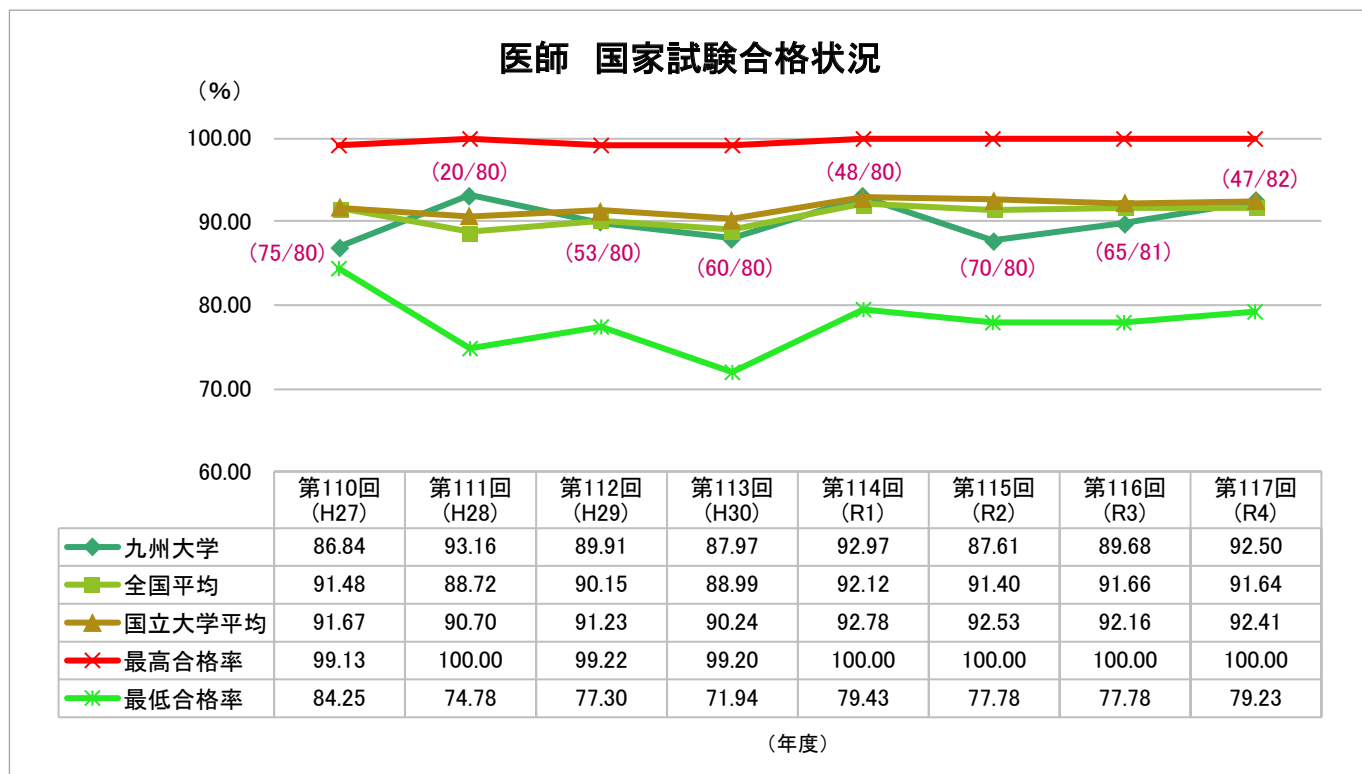
H27年度		H28年度		H29年度		H30年度		R1年度		R2年度		R3年度		R4年度	
大学名	合格率(順位)	大学名	合格率(順位)	大学名	合格率(順位)	大学名	合格率(順位)	大学名	合格率(順位)	大学名	合格率(順位)	大学名	合格率(順位)	大学名	合格率(順位)
一橋大	55.63%(1)	一橋大	49.61%(1)	京都大	50.00%(1)	東北学院大	60.00%(1)	京都大	62.69%(1)	愛知大	77.78%(1)	愛知大	66.67%(1)	京都大	68.00%(1)
京都大	53.33%(2)	東京大	48.07%(2)	一橋大	49.59%(2)	一橋大	59.50%(2)	一橋大	59.82%(2)	一橋大	70.59%(2)	京都大	61.62%(2)	東京大	60.94%(2)
東京大	48.85%(3)	京都大	47.30%(3)	東京大	49.45%(3)	京都大	59.26%(3)	東京大	56.30%(3)	東京大	59.43%(3)	一橋大	58.18%(3)	一橋大	60.00%(3)
神戸大	48.32%(4)	慶應義塾大	44.29%(4)	慶應義塾大	45.43%(4)	東京大	48.02%(4)	慶應義塾大	50.67%(4)	京都大	57.84%(4)	慶應義塾大	55.07%(4)	慶應義塾大	57.46%(4)
慶應義塾大	45.53%(5)	早稲田大	35.85%(5)	大阪大	40.74%(5)	神戸大	39.53%(5)	愛知学院大	42.86%(5)	東北大	53.06%(5)	東北大	51.28%(5)	東北大	56.25%(5)
愛知大	36.36%(6)	神戸大	32.28%(6)	神戸大	38.73%(6)	慶應義塾大	39.20%(6)	早稲田大	42.06%(6)	鹿児島大	50.00%(6)	東洋大	50.00%(6)	愛知大	50.00%(6)
中央大	35.79%(7)	中央大	29.44%(7)	愛知大	30.77%(7)	大阪大	37.59%(7)	大阪大	41.07%(7)	慶應義塾大	49.80%(7)	山梨学院大	50.00%(6)	神戸大	48.65%(7)
早稲田大	30.79%(8)	九州大	28.80%(8)	早稲田大	29.39%(8)	早稲田大	36.54%(8)	東北大	38.46%(8)	神戸大	49.21%(8)	早稲田大	49.78%(8)	大阪大	45.95%(8)
大阪大	29.09%(9)	大阪大	26.75%(9)	首都大東京	26.96%(9)	九州大	33.33%(9)	名古屋大	37.31%(9)	九州大	46.67%(9)	岡山大	48.48%(9)	早稲田大	44.83%(9)
北海道大	28.57%(10)	愛知大	26.67%(10)	中央大	26.15%(10)	名古屋大	30.53%(10)	広島大	35.90%(10)	名古屋大	40.35%(10)	東京大	48.24%(10)	創価大	37.50%(10)
九州大	26.14%(11)	名古屋大	25.00%(11)	東北大	26.09%(11)	白鷗大	28.57%(11)	九州大	33.90%(11)	大阪大	37.78%(11)	名古屋大	45.45%(11)	大阪市立大	36.59%(11)
東北大	25.74%(12)	東北大	23.96%(12)	北海道大	24.58%(12)	東北大	27.27%(12)	神戸大	33.85%(12)	早稲田大	36.06%(12)	神戸大	41.59%(12)	九州大	33.33%(12)
名古屋大	25.00%(13)	北海道大	23.44%(13)	名古屋大	23.73%(13)	香川大	25.00%(13)	東海大	28.57%(13)	創価大	34.04%(13)	大阪大	40.87%(13)	南山大	33.33%(12)
首都大東京	23.01%(14)	広島大	20.27%(14)	鹿児島大	20.00%(14)	広島大	25.00%(13)	中央大	28.39%(14)	中央大	29.41%(14)	獨協大	40.00%(14)	筑波大	32.73%(14)
神奈川大	22.86%(15)	千葉大	19.77%(15)	熊本大	20.00%(14)	中央大	23.22%(15)	創価大	24.62%(15)	広島修道大	28.57%(15)	同志社大	35.45%(15)	日本大	32.00%(15)
大阪市立大	18.64%(16)	首都大東京	19.53%(16)	神戸学院大	20.00%(14)	愛知大	23.08%(16)	北海道大	24.04%(16)	筑波大	26.79%(16)	中央大	31.80%(16)	同志社大	30.86%(16)
岡山大	18.46%(17)	創価大	19.40%(17)	創価大	19.40%(17)	信州大	22.73%(17)	筑波大	23.38%(17)	岡山大	26.67%(17)	筑波大	31.67%(17)	岡山大	30.77%(17)
熊本大	18.42%(18)	岡山大	18.03%(18)	琉球大	19.35%(18)	首都大東京	22.33%(18)	首都大東京	22.92%(18)	日本大	25.93%(18)	創価大	30.77%(18)	関西大	28.30%(18)
創価大	17.95%(19)	静岡大	16.67%(19)	九州大	19.32%(19)	岡山大	21.57%(19)	大宮法科大学院大	22.22%(19)	同志社大	23.73%(19)	首都大東京	29.63%(19)	北海道大	27.78%(19)
同志社大	17.46%(20)	神戸学院大	15.38%(20)	関西学院大	18.37%(20)	創価大	21.31%(20)	神奈川大	22.22%(19)	明治大	23.62%(20)	関西学院大	29.41%(20)	近畿大	27.27%(20)
												九州大	29.31%(21)		
平均	21.57%	平均	20.68%	平均	22.51%	平均	24.75%	平均	29.09%	平均	32.68%	平均	34.62%	平均	37.65%

・予備試験合格者は含まない。  
 ・R5年度より司法試験合格発表の日程が11月となり、R5年度のデータを取得できていないため、FactBook2022と同一の掲載内容となっている。

出典：法務省 HP 司法試験の結果について 法科大学院等別合格者数等

## 8-2. 各種資格試験・採用試験合格状況

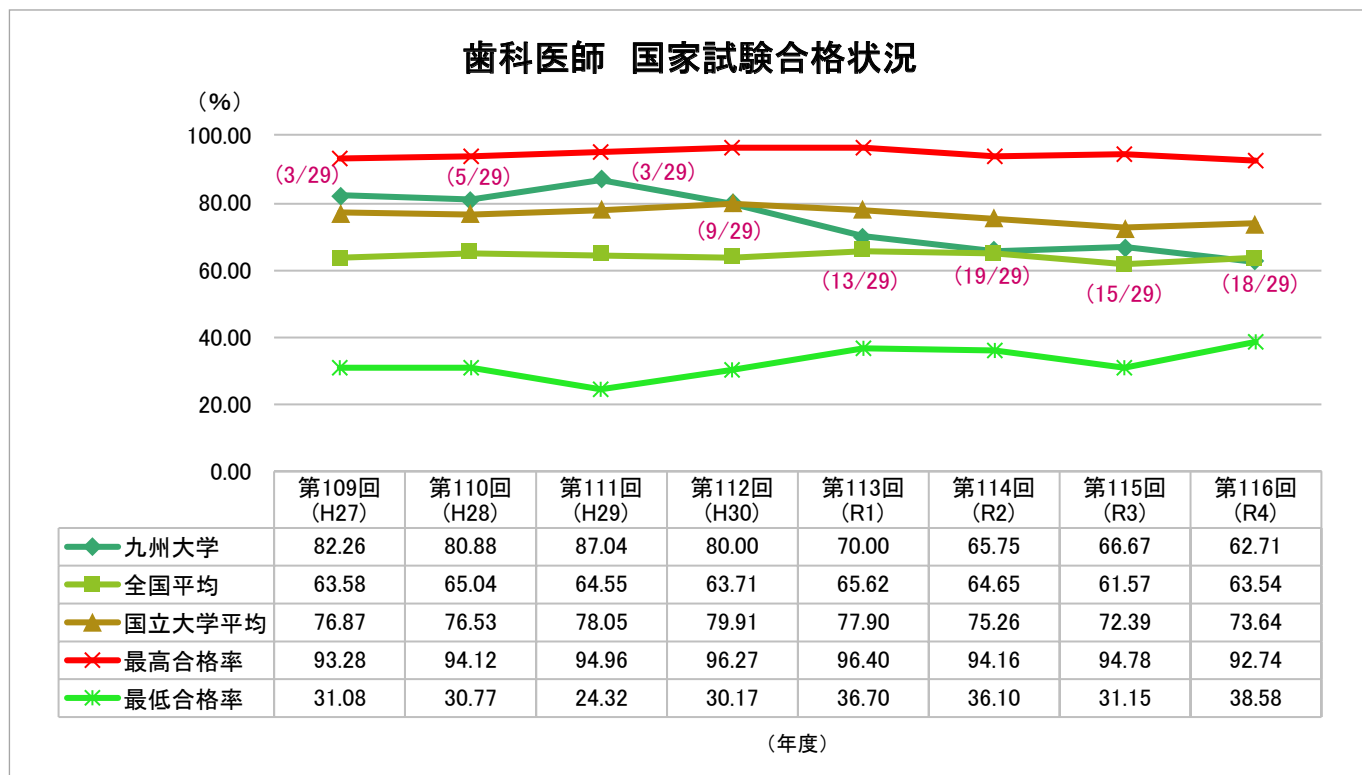
### 【医師国家資格（合格率）】



・数値は、新卒及び既卒の合格者数を受験者数で除した値である。  
 ・( )内は(九大の順位/全体数)である。

出典：厚生労働省 医師国家試験の学校別合格者状況

### 【歯科医師国家資格（合格率）】

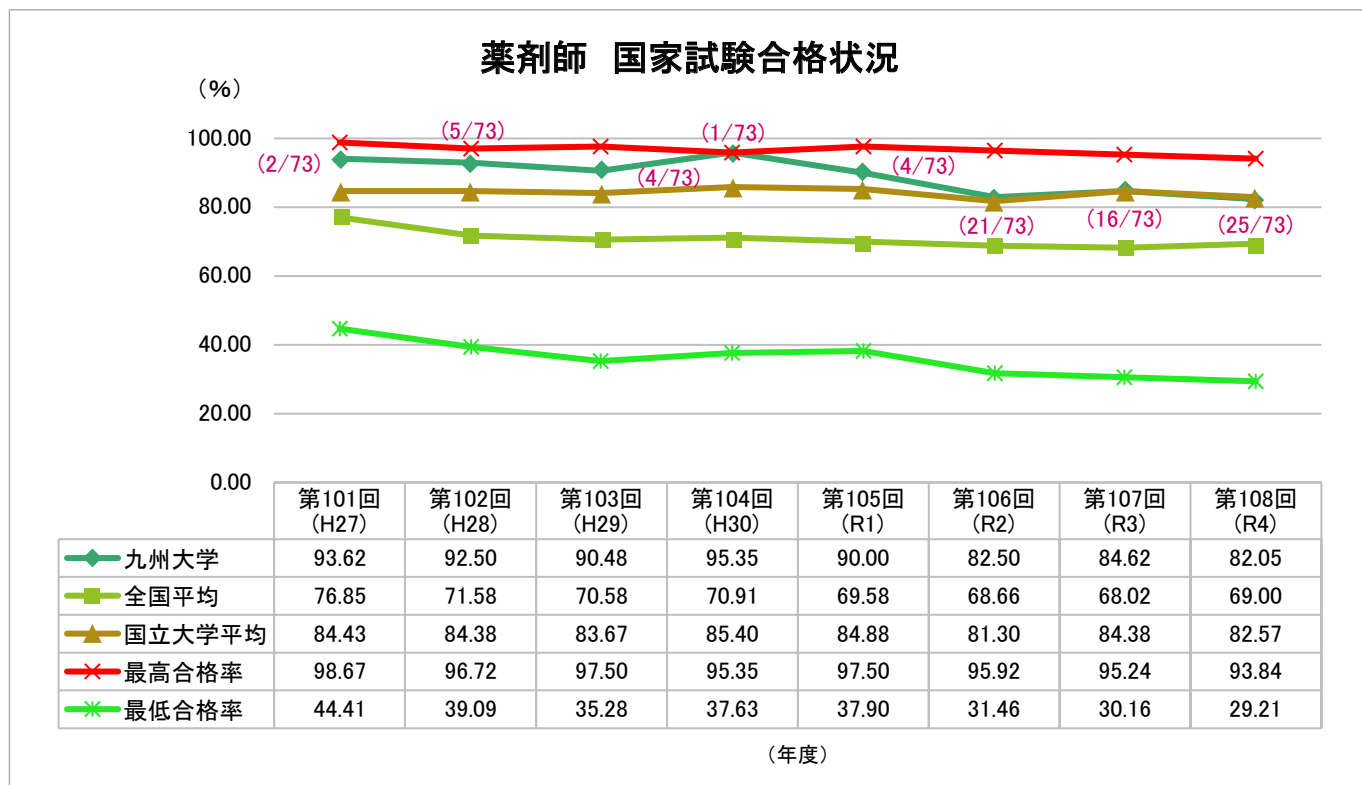


・数値は、新卒及び既卒の合格者数を受験者数で除した値である。  
 ・( )は(九大の順位/全体数)である。

出典：厚生労働省 歯科医師国家試験の学校別合格者状況

## 8-2. 各種資格試験・採用試験合格状況（つづき）

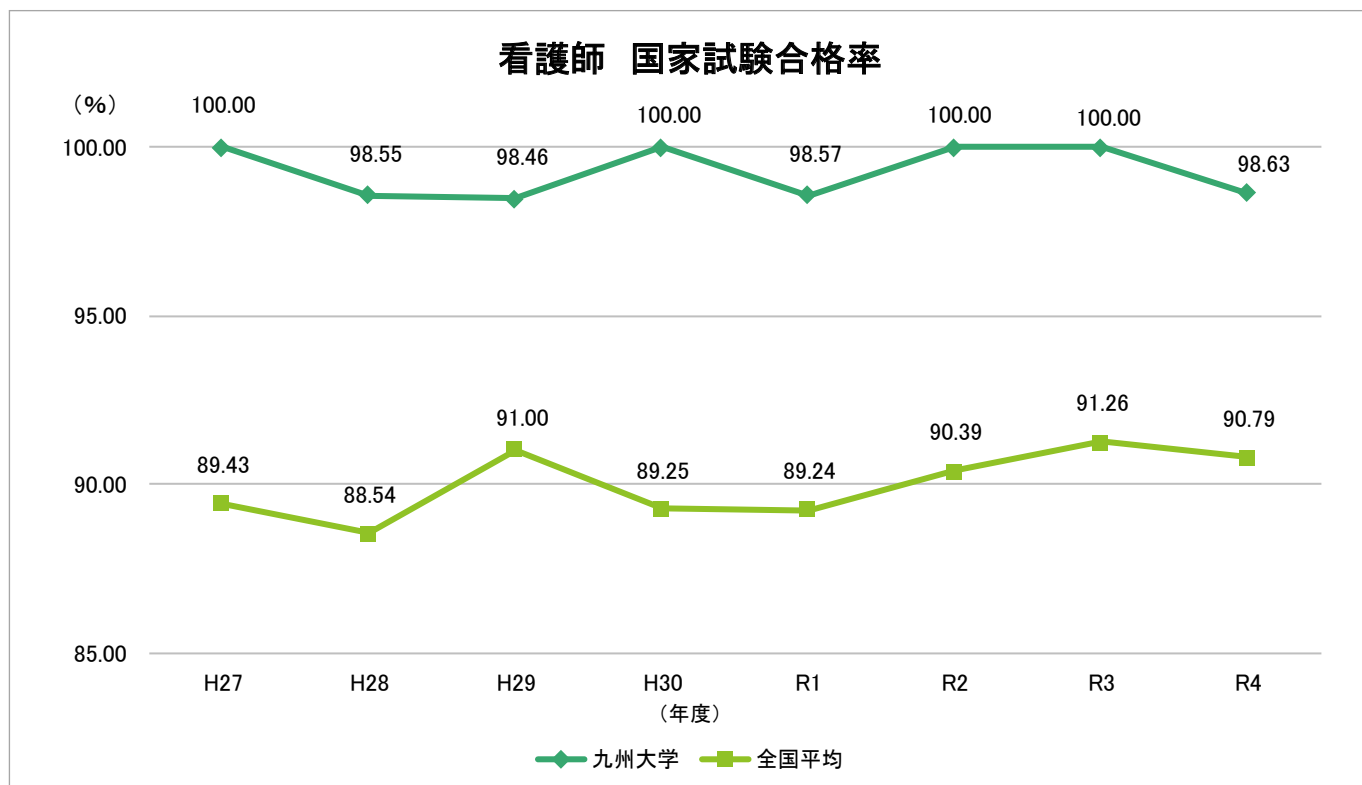
### 【薬剤師国家資格（合格率）】



・ 数値は、新卒及び既卒等の合格者数を受験者数で除した値である。  
 ・ ( )内は、(九大の順位/全体数)である。

出典：厚生労働省 薬剤師国家試験 大学別合格者数

### 【看護師国家資格（合格率）】

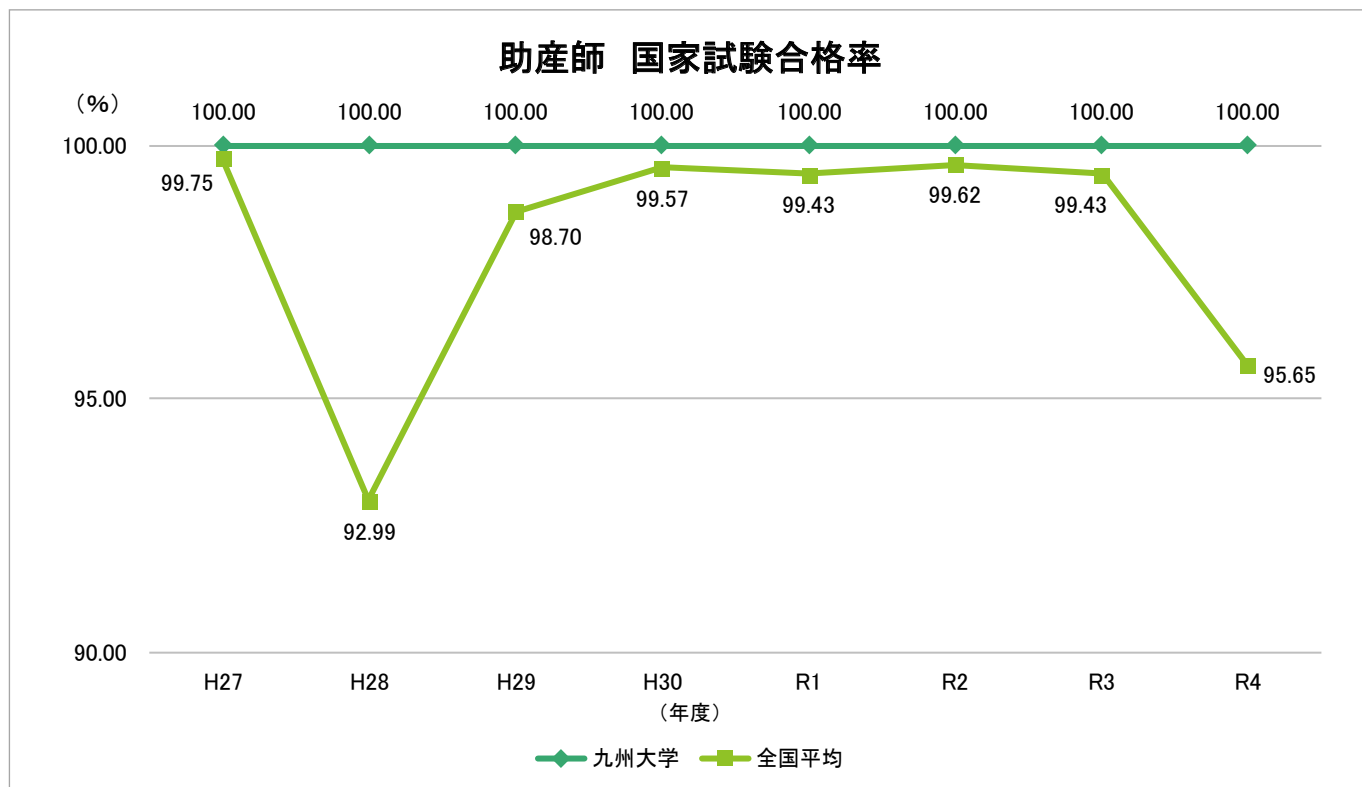


・ 九州大学合格率の数値は、新卒のみの合格者数を受験者数で除した値である。  
 ・ 全国平均の数値は、新卒及び既卒等の合格者数を受験者数で除した値である。

出典：厚生労働省 看護師国家試験の学校別合格者状況

## 8-2. 各種資格試験・採用試験合格状況（つづき）

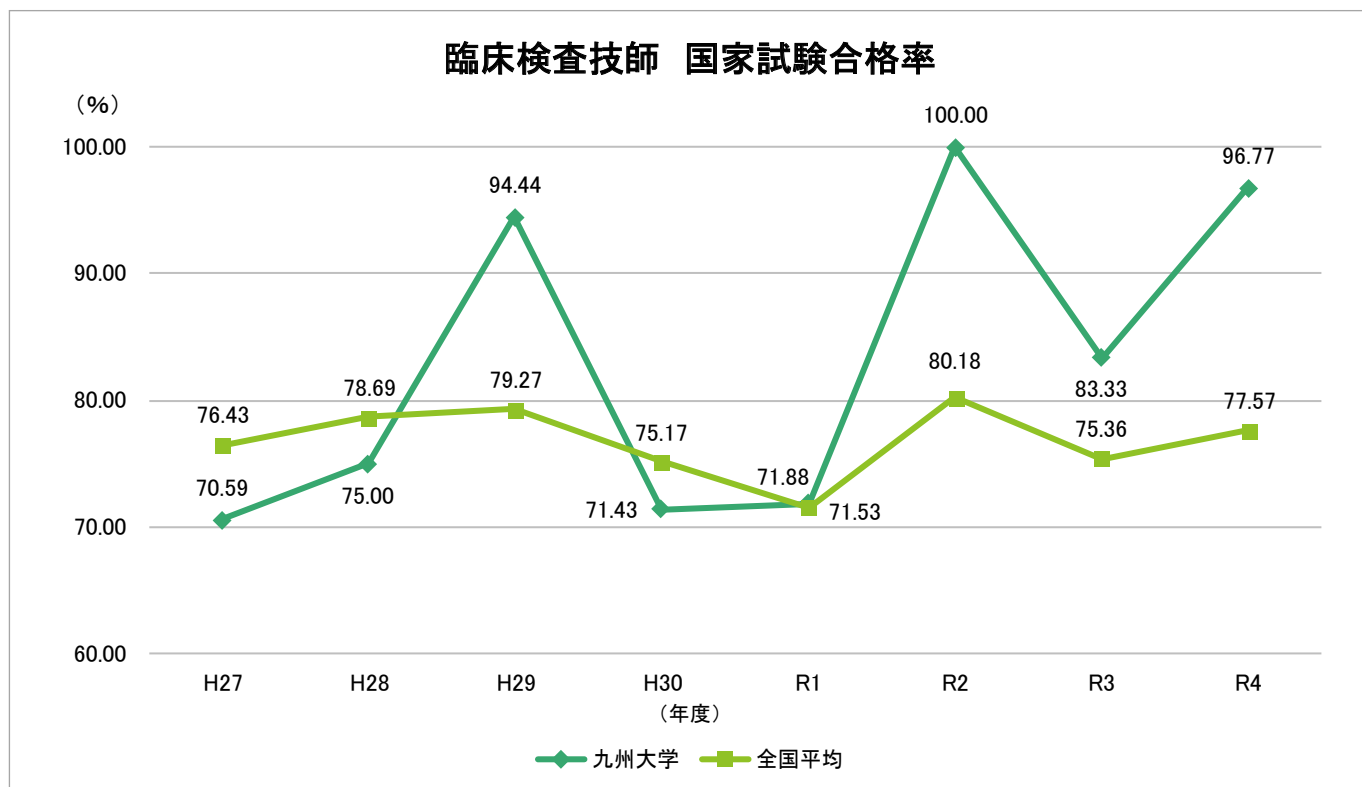
### 【助産師国家資格（合格率）】



- ・九州大学合格率の数値は、新卒のみの合格者数を受験者数で除した値である。
- ・全国平均の数値は、新卒及び既卒等の合格者数を受験者数で除した値である。

出典：厚生労働省 助産師国家試験の学校別合格者状況

### 【臨床検査技師国家資格（合格率）】

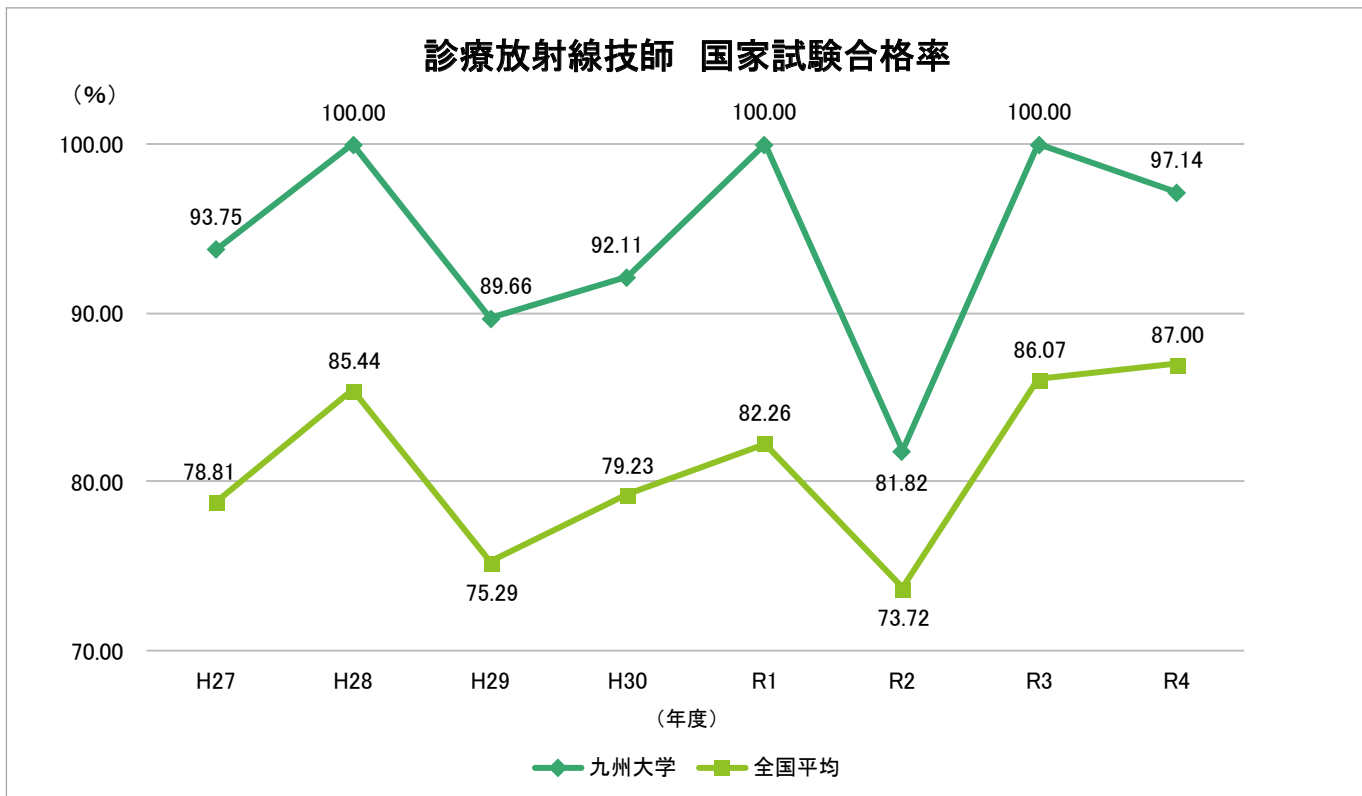


- ・九州大学合格率の数値は、新卒のみの合格者数を受験者数で除した値である。
- ・全国平均の数値は、新卒及び既卒等の合格者数を受験者数で除した値である。

出典：厚生労働省 臨床検査技師国家試験の学校別合格者状況

8-2. 各種資格試験・採用試験合格状況（つづき）

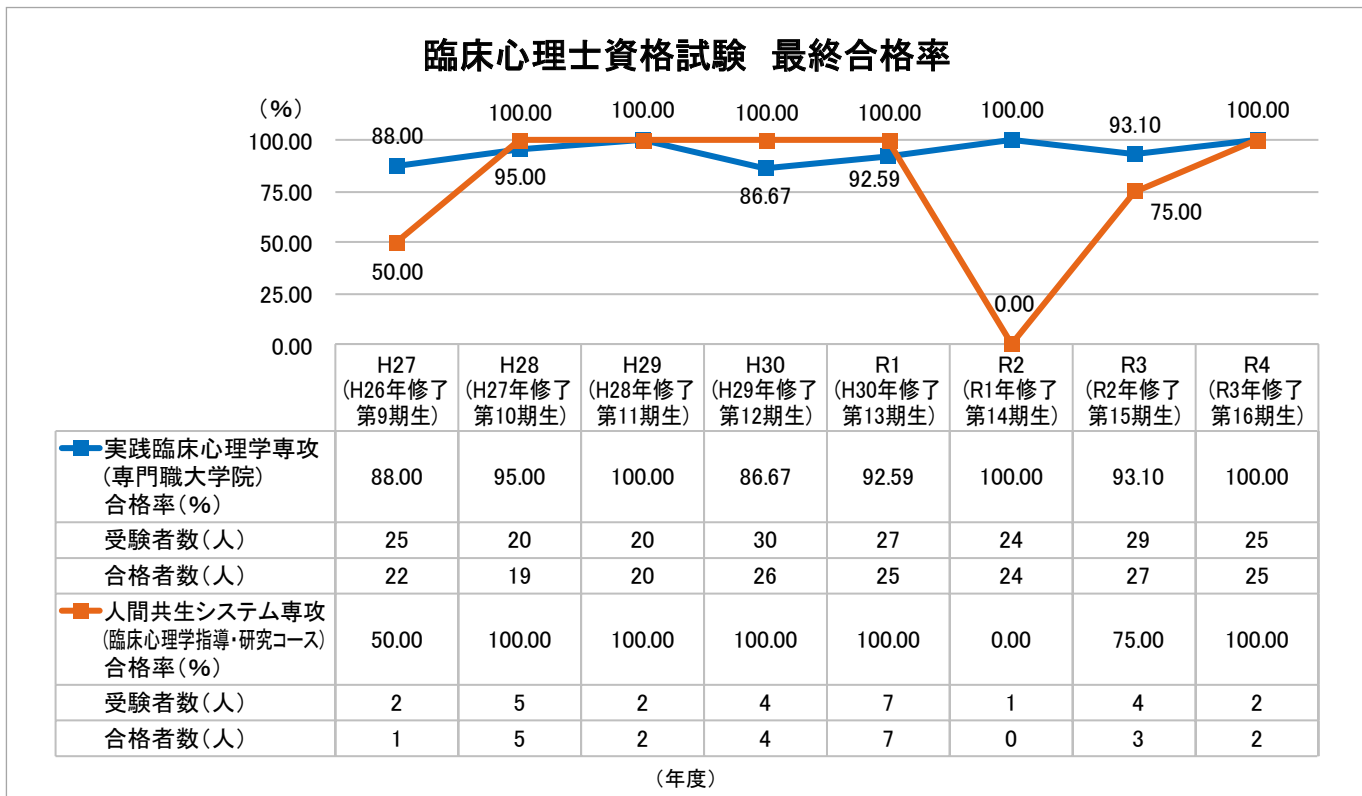
【診療放射線技師国家資格（合格率）】



・九州大学合格率の数値は、新卒のみの合格者数を受験者数で除した値である。  
 ・全国平均の数値は、新卒及び既卒等の合格者数を受験者数で除した値である。

出典：厚生労働省 診療放射線技師国家試験の学校別合格者状況

【臨床心理士資格試験（最終合格率）】



出典：九州大学大学院人間環境学府 臨床心理士・公認心理師養成大学院 HP(H27-R2年度)  
 人文社会科学系事務部保有データ(R3-4年度)

## 8-2. 各種資格試験・採用試験合格状況（つづき）

### ◆公務員試験合格◆

#### 【国家公務員総合職】

順位	大学名	人
1	東京大	102
2	京都大	74
3	北海道大	69
4	早稲田大	64
5	岡山大	55
5	慶應義塾大	55
7	立命館大	52
8	東北大	42
9	千葉大	38
10	広島大	37
	⋮	
14	九州大	26

(2022)

・国家公務員総合職の入省予定者は、所管省庁、大学調査をもとに集計。

### ◆国家資格合格◆

#### 【技術士】

順位	大学名	人
1	九州大	102
2	京都大	99
2	日本大	99
4	東京大	81
4	北海道大	81
6	早稲田大	76
7	大阪大	59
8	東北大	57
9	東京工業大	53
10	金沢大	48

(2021)

#### 【一級建築士】

順位	大学名	人
1	日本大	149
2	東京理科大	123
3	芝浦工業大	96
4	早稲田大	79
5	近畿大	74
6	工学院大	63
7	明治大	60
8	法政大	56
9	神戸大	55
10	千葉大	52
11	九州大	48

(2022)

・技術士は公益社団法人日本技術士会の資料によるものである。  
 ・一級建築士試験は、公益財団法人建築技術教育普及センターによるものである。

出典：朝日新聞出版「大学ランキング2024年版」



# 9. 研究

## 9-1. ジャーナル分類分野に基づいた本学全体の傾向

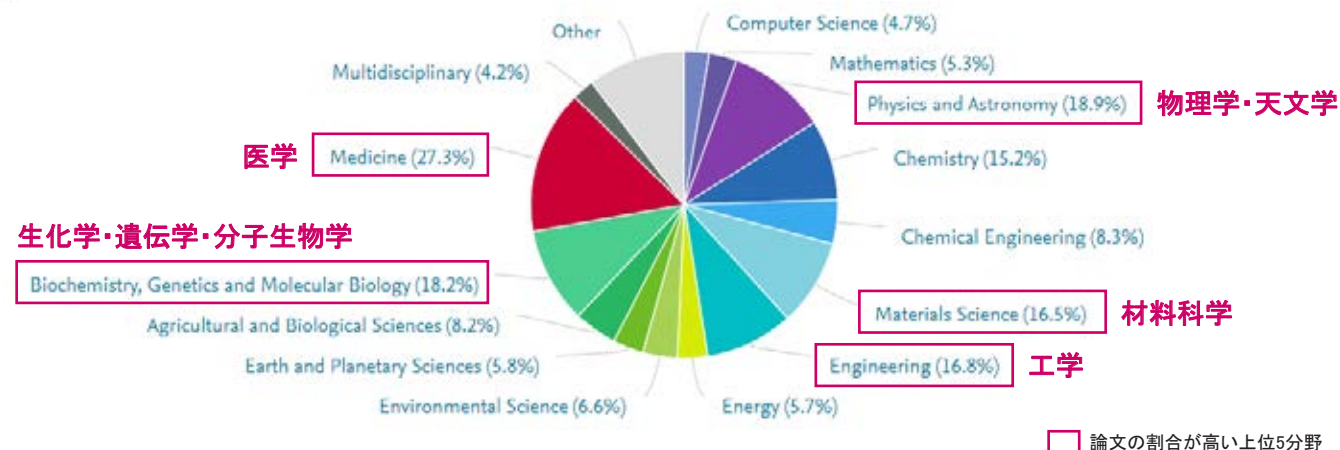
**Kyushu University | 2018 to 2022 Articles & Reviews**

[View Publication Set definition](#)

2018 to 2022  All subject areas  ASJC

※ 円グラフは、2018年から2022年の間に九州大学所属の研究者によって出された論文のScopusジャーナル分野別割合を示す。

### Overall research performance



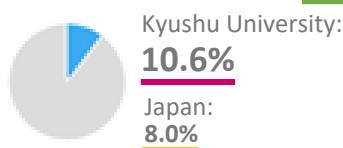
### Performance indicators

#### Outputs in Top Citation Percentiles ①

Publications in top 10% most cited worldwide

Show as field-weighted

**トップ10%補正論文**

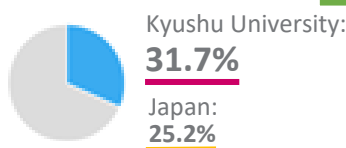


#### Publications in Top Journal Percentiles ①

Publications in top 10% journals

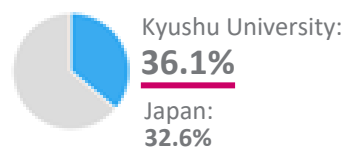
by CiteScore Percentile

**トップ10%ジャーナル掲載論文**



#### International Collaboration ①

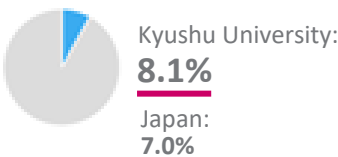
Publications co-authored with Institutions in other countries/regions



**国際共著論文**

#### Academic-Corporate Collaboration ①

Publications with both academic and corporate affiliations



**産学共著論文**

九州大学  
日本平均

(※1) FWCI(Field-weighted Citation Impact) : 当該文献の被引用数を、同じ出版年・同じ分野・同じ文献タイプの文献の世界平均で割ったもの。FWCIが1以上ということは、平均インパクトが世界平均以上ということを意味する。

#### 論文指標の抽出条件

文献タイプ : Articles and reviews、ジャーナル評価指標 : CiteScore Percentile、自己引用 : 含む、分野補正 : TOP10%補正論文 有 ; 国際共著論文 無

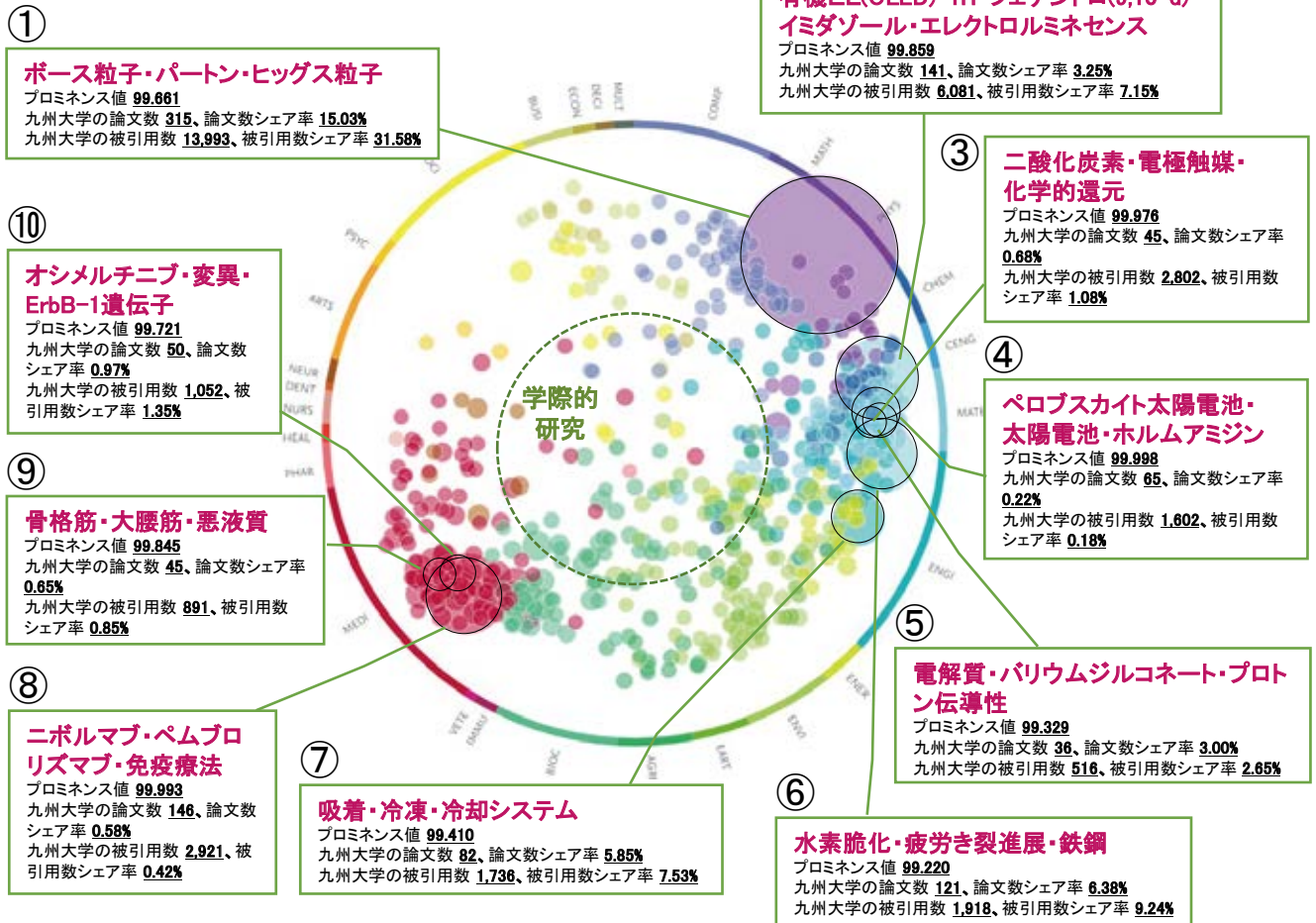
出典 : Elsevier 社製「SciVal」(2023年9月現在)

### 9-1. ジャーナル分類分野に基づいた本学全体の傾向(つづき)

## トピックプロミネンスー論文の引用関係に基づいた大学の強み研究分析ー

### プロミネンス上位1%のトピック (2018-2022)

①～⑩はプロミネンス上位1%のトピックの内、論文数の多い上位10トピック  
これらのトピックは本学の論文数が多く、本学の中でも活発な研究分野と言える。



COMP	コンピュータ科学	ENER	エネルギー科学	MEDI	医学	PSYC	心理学
MATH	数学	ENVI	環境科学	PHAR	薬理学・毒性学・薬学	SOCI	社会科学
PHYS	物理学・天文学	EART	地球科学・惑星学	HEAL	健康衛生学	BUSI	ビジネス・経営学・会計学
CHEM	化学	AGRI	農学及び生物科学	NURS	看護学	ECON	経済学・計量経済学・金融
CENG	化学工学	BIOCI	生化学・遺伝学・分子生物学	DENT	歯科学	DECI	意思決定科学
MATE	材料科学	IMMU	免疫学・微生物学	NEUR	神経科学	MULT	学際分野
ENGI	工学	VETE	獣医学	ARTS	人文学		

・ Topic Prominence 機能の概要  
Scopusの文献を引用リンクに基づいて約96,000のトピックおよび約1,500のトピッククラスタにクラスタリングし、Prominenceによってランク付けしました。Prominenceは、直近の文献の被引用数、Scopus表示回数、CiteScoreを見ることによってトピックの現在の勢い、注目度を示します。最も高いProminenceパーセンタイルは100です。Prominenceは、助成金と相関関係があり、研究者や管理者が助成金が増える可能性が高いトピックを特定するのを支援します。(「Elsevier社\_クイックレファレンスガイド 2020年5月」より抜粋)  
2018年から2022年の間に出版された九州大学の論文のうち、7,884の研究分野が注目度の高いトピックとして出現している。

- ◆見方◆
- ・ 外側の円周：Scopusで用いられている研究分野(ASJCの27中分類)を色別に表示。
  - ・ 小さい円：各トピック。
  - ・ 小さい円の大きさ：各トピックを構成する論文の数を表す。
  - ・ 小さい円の色：トピックを構成する論文の分野のうち、割合が最も大きい分野を円周上の分野の色で示したもの。
  - ・ 小さい円の位置：トピックを構成する論文の分野の割合に基づいて配置されている。学際的なものは中心に位置する傾向にある。

論文指標の抽出条件  
文献タイプ：Articles and reviews、自己引用：含む

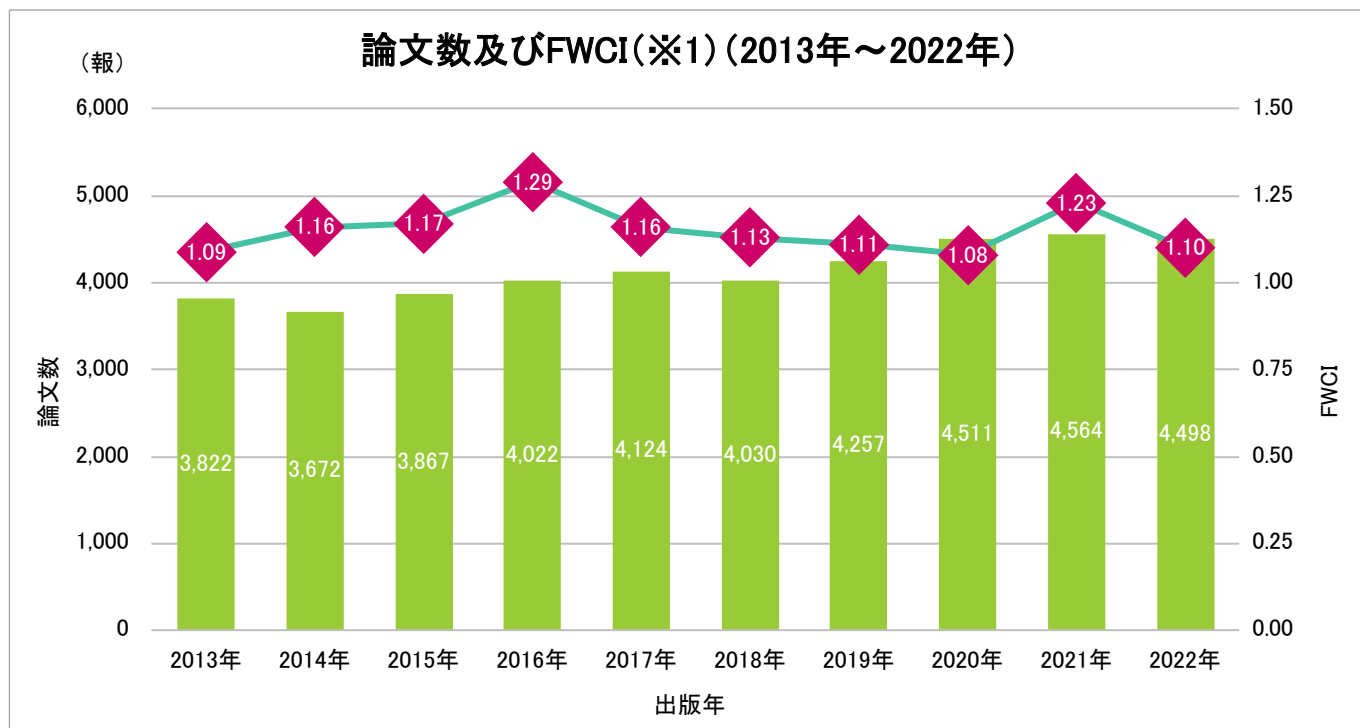
出典：Elsevier社製「SciVal」(2023年9月現在)



## 9-2. 論文の量と質についての比較

### ■論文数及びFWCIの推移

#### ◆九州大学◆



#### ◆RU11(※2)での比較◆

##### 【Scholarly Output (論文数)】

順位	大学名	論文数
1	東京大	53,810
2	京都大	37,058
3	大阪大	29,270
4	東北大	28,228
5	名古屋大	22,127
6	九州大	21,860
7	北海道大	20,909
8	筑波大	16,147
9	東京工業大	14,684
10	慶應義塾大	14,587
11	早稲田大	9,356

(2018～2022)

##### 【Citation Count (被引用数)】

順位	大学名	被引用数	論文あたりの平均被引用数
1	東京大	871,975	16.2
2	京都大	565,250	15.3
3	大阪大	386,849	13.2
4	東北大	363,963	12.9
5	名古屋大	304,763	13.8
6	九州大	292,384	13.4
7	北海道大	262,773	12.6
8	筑波大	231,531	14.3
9	東京工業大	197,227	13.4
10	慶應義塾大	191,109	13.1
11	早稲田大	111,230	11.9

(2018～2022)

##### 【FWCI(論文のインパクト)】

順位	大学名	FWCI
1	東京大	1.33
2	筑波大	1.25
3	京都大	1.23
4	慶應義塾大	1.19
5	名古屋大	1.18
6	九州大	1.13
7	早稲田大	1.12
8	大阪大	1.10
9	東北大	1.07
10	北海道大	1.05
10	東京工業大	1.05

(2018～2022)

(※1) FWCI (Field-weighted Citation Impact) : 当該文献の被引用数を、同じ出版年・同じ分野・同じ文献タイプの文献の世界平均で割ったもの。FWCIが1以上ということは、平均インパクトが世界平均以上ということを意味する。

(※2) RU11(学術研究懇談会)

国立・私立大学の設置形態を超えた11の大学(北海道大、東北大、筑波大、東京大、早稲田大、慶應義塾大、東京工業大、名古屋大、京都大、大阪大、九州大)による学術の発展を目的としたコンソーシアム。

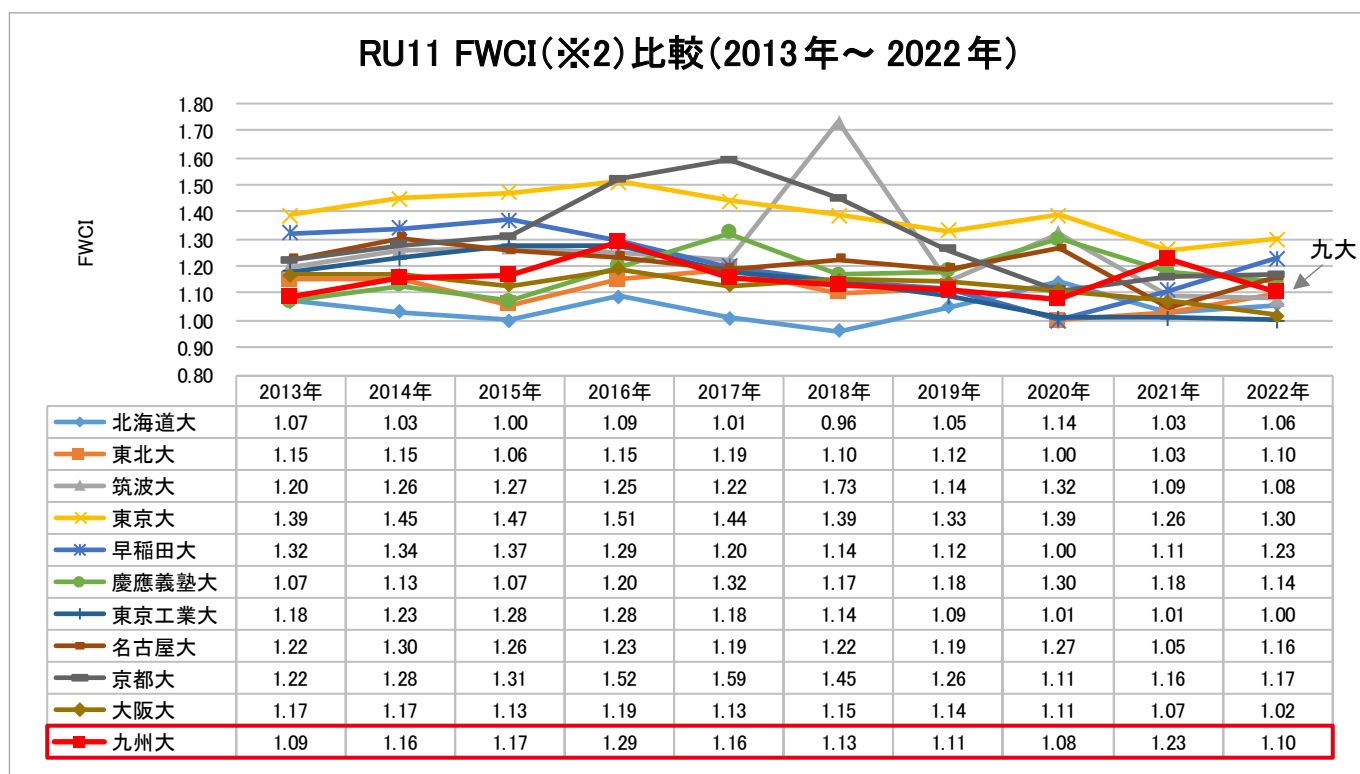
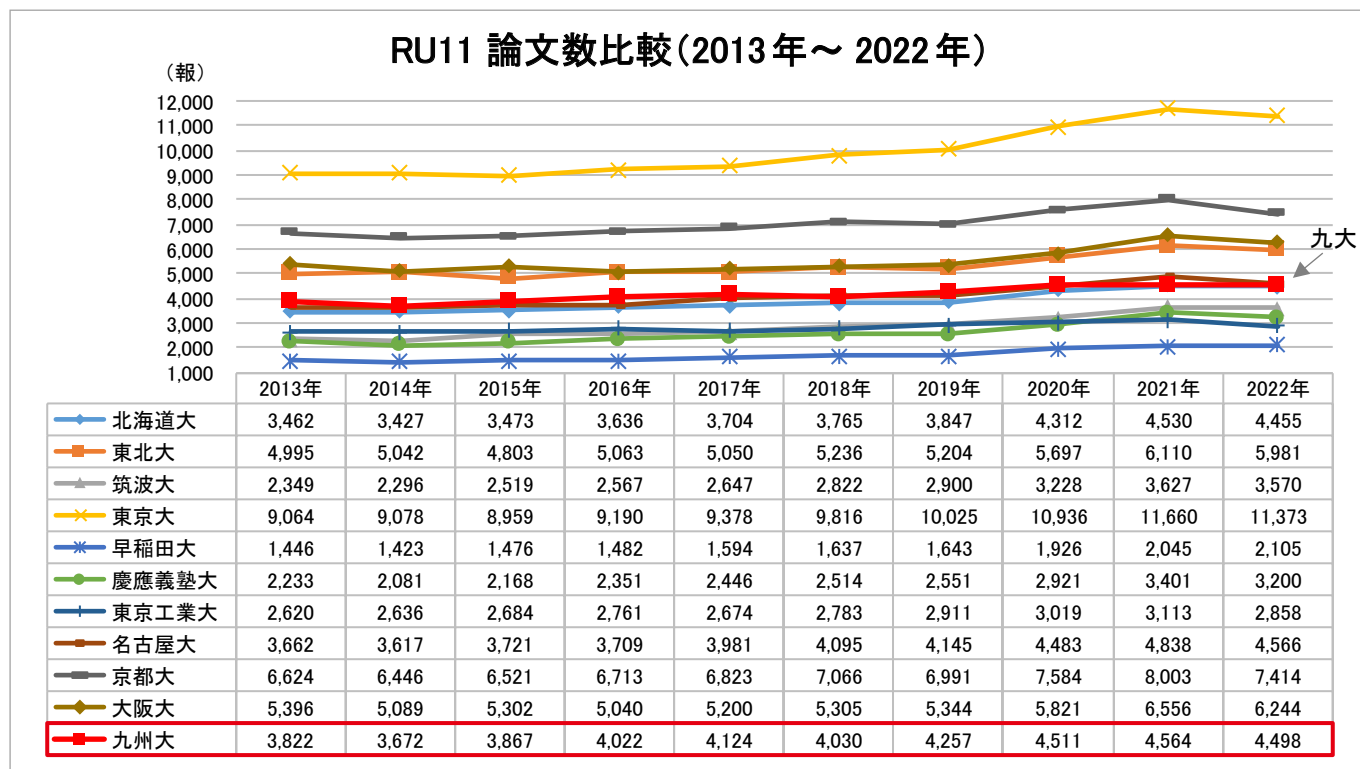
#### 論文指標の抽出条件

文献タイプ : Articles and reviews、自己引用 : 含む

出典 : Elsevier社製「SciVal」(2023年9月現在)

## 9-2. 論文の量と質についての比較(つづき)

### ◆RU11(※1)での比較◆



(※1) RU11(学術研究懇談会)

国立・私立の設置形態を超えた11の大学(北海道大、東北大、筑波大、東京大、早稲田大、慶應義塾大、東京工業大、名古屋大、京都大、大阪大、九州大)による学術の発展を目的としたコンソーシアム。

(※2) FWCI(Field-weighted Citation Impact) : 当該文献の被引用数を、同じ出版年・同じ分野・同じ文献タイプの文献の世界平均で割ったもの。

FWCIが1以上ということは、平均インパクトが世界平均以上ということを意味する。

論文指標の抽出条件

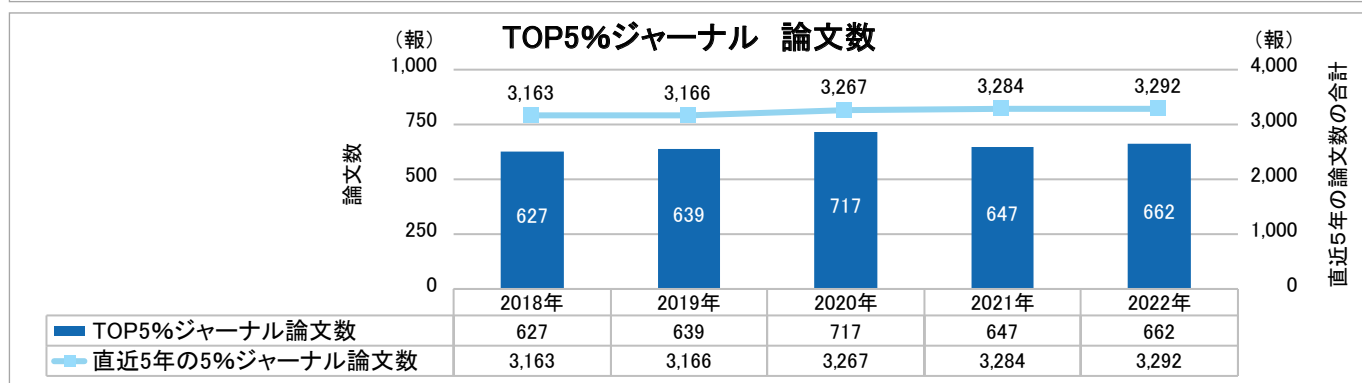
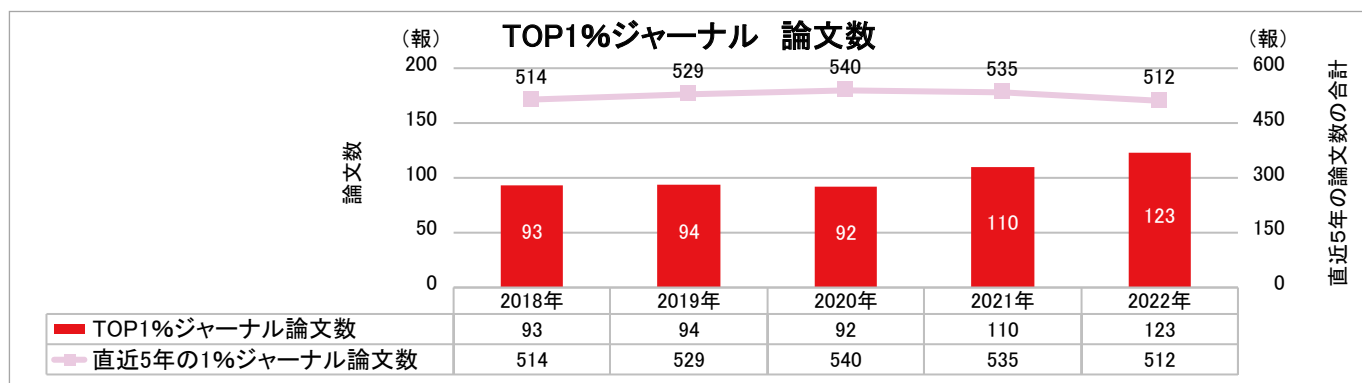
文献タイプ : Articles and reviews、自己引用 : 含む

出典 : Elsevier社製「SciVal」(2023年9月現在)

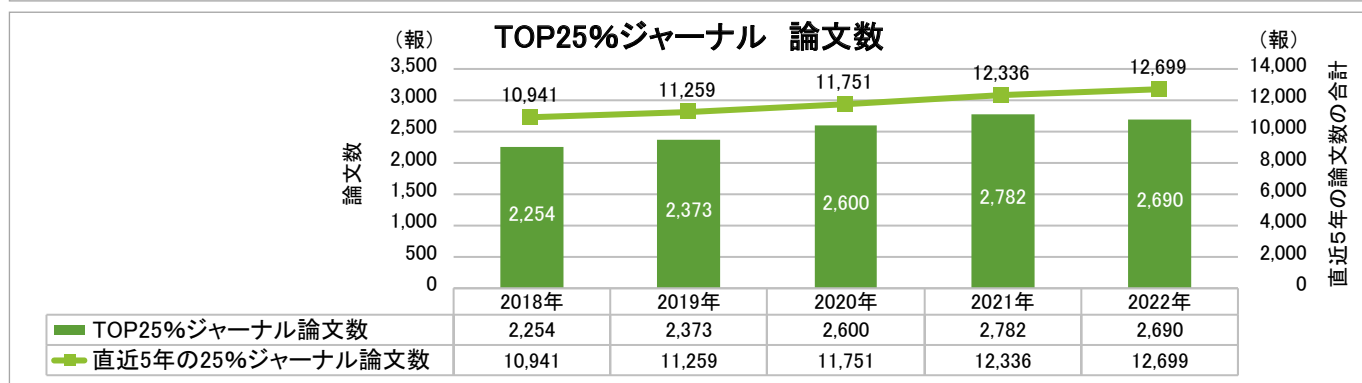
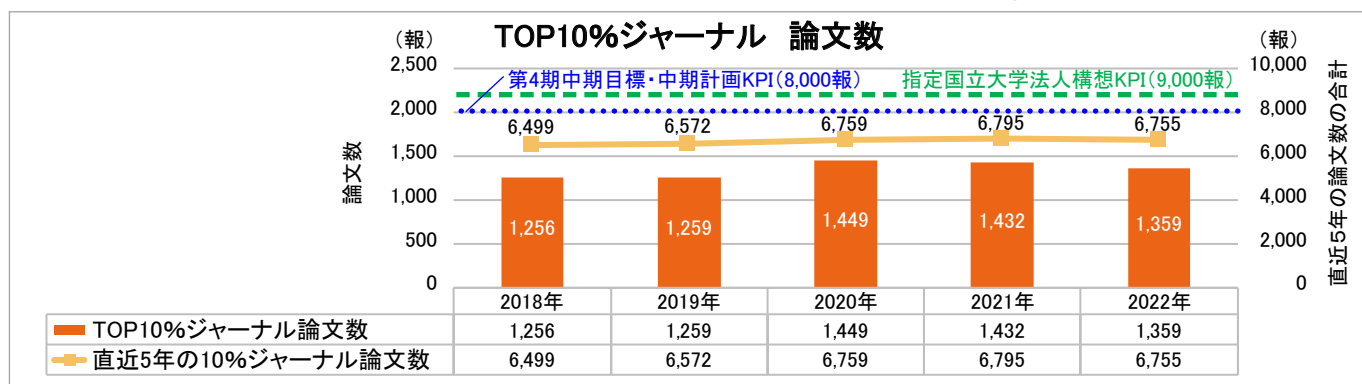
## 9-2. 論文の量と質についての比較 (つづき)

### ■世界トップのジャーナルに掲載された論文数と割合推移

#### ◆九州大学◆



★指定国立大学法人構想の成果指標(KPI)です



- ・ TOP x %ジャーナルに掲載された論文数とは、被引用数ベースで世界トップ%ジャーナルに掲載された論文数。Scopusにおける各年の被引用数を元に、上位1%、5%、10%、25%に含まれるジャーナルに掲載された論文数を示すもの。
- ・ 折れ線は、当該年を含む直近5年のTOP x %ジャーナル論文数の合計。

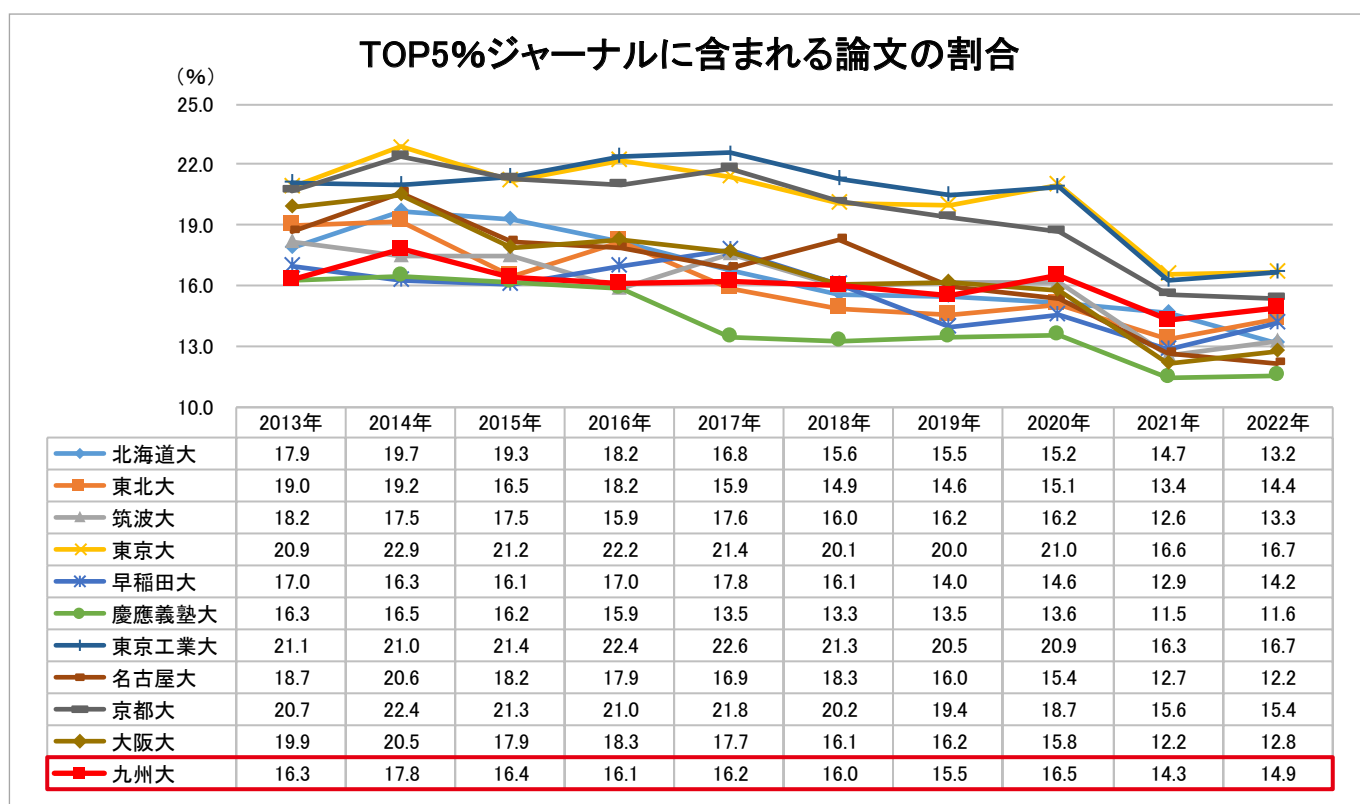
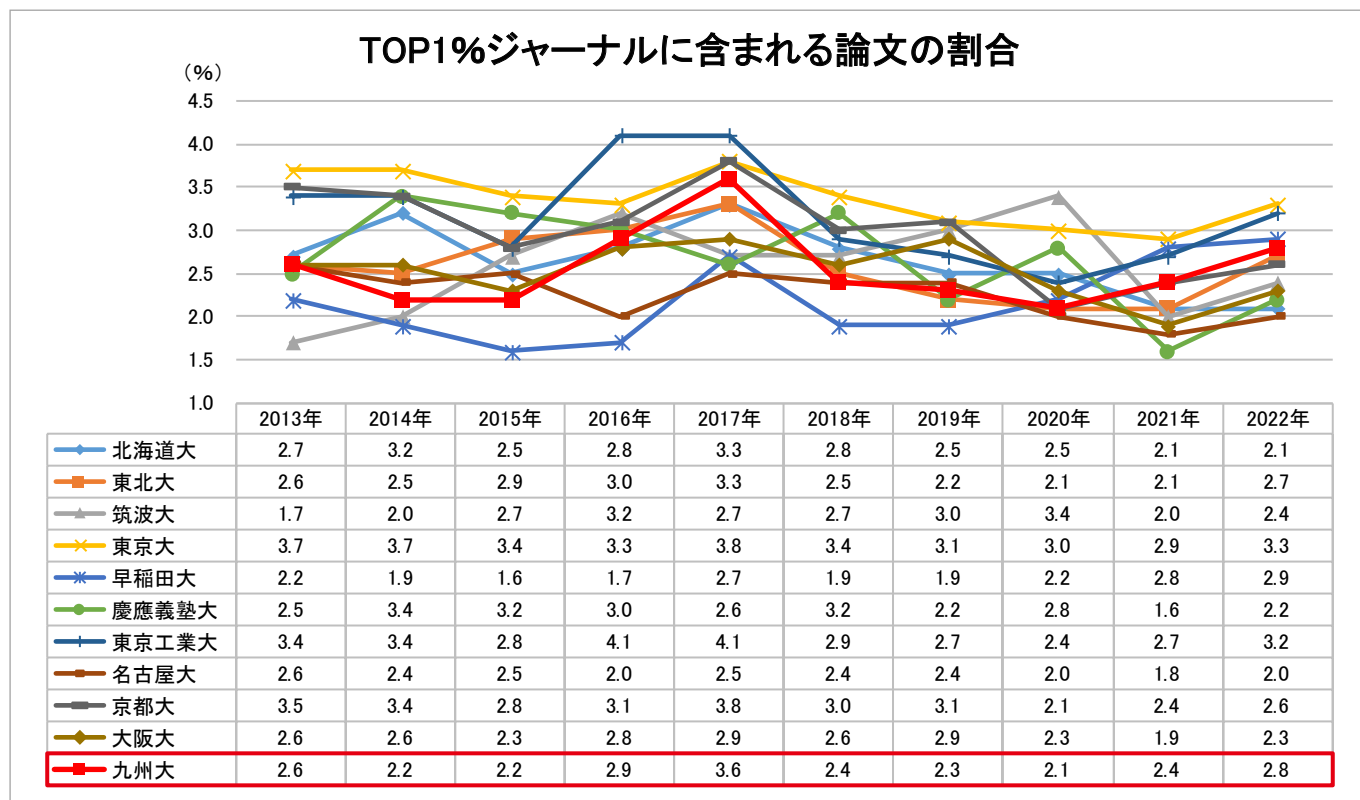
#### 論文指標の抽出条件

文献タイプ：Articles and reviews、ジャーナル評価指標：CiteScore Percentile

出典：Elsevier社製「SciVal」(2023年9月現在)

## 9-2. 論文の量と質についての比較(つづき)

### ◆RU11(※1)での比較◆



(※1) RU11(学術研究懇談会)

国立・私立の設置形態を超えた11の大学(北海道大、東北大、筑波大、東京大、早稲田大、慶應義塾大、東京工業大、名古屋大、京都大、大阪大、九州大)による学術の発展を目的としたコンソーシアム。

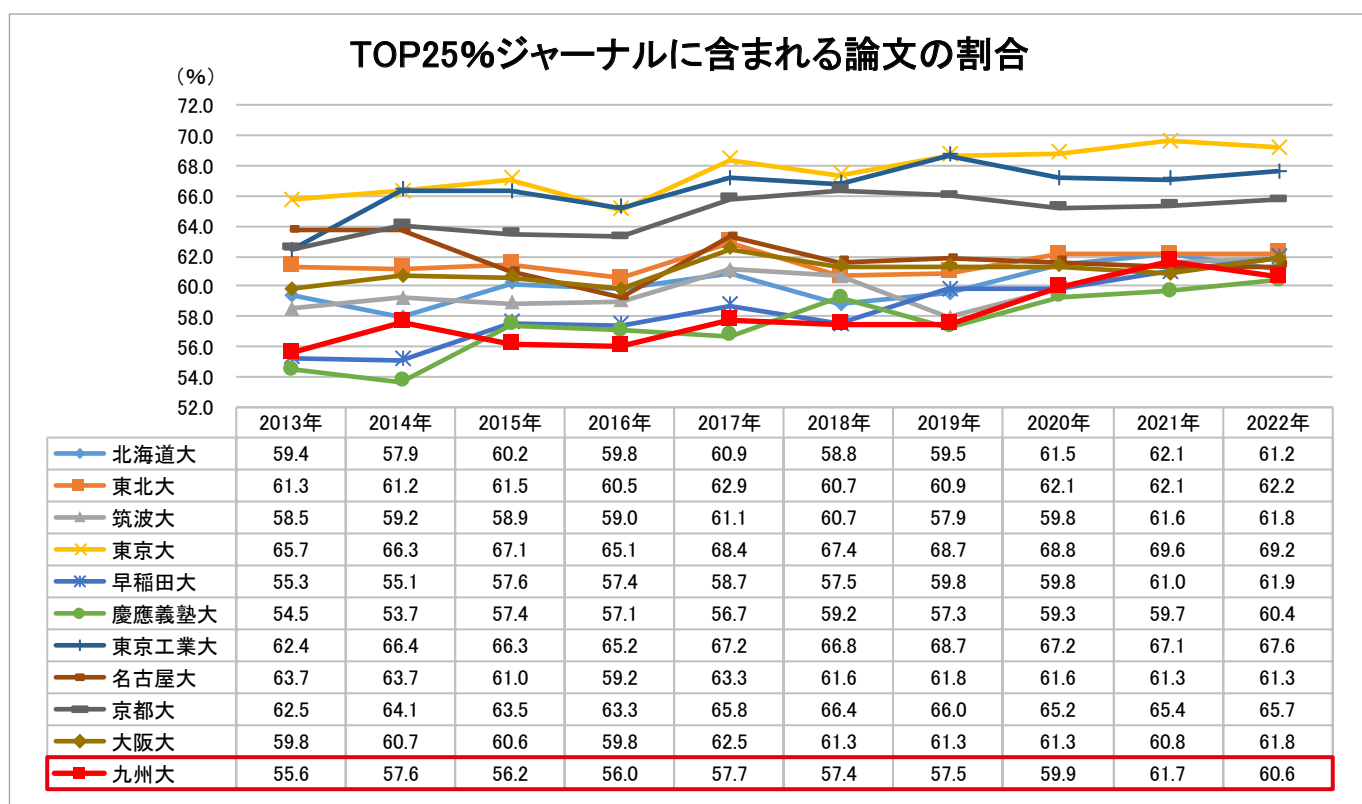
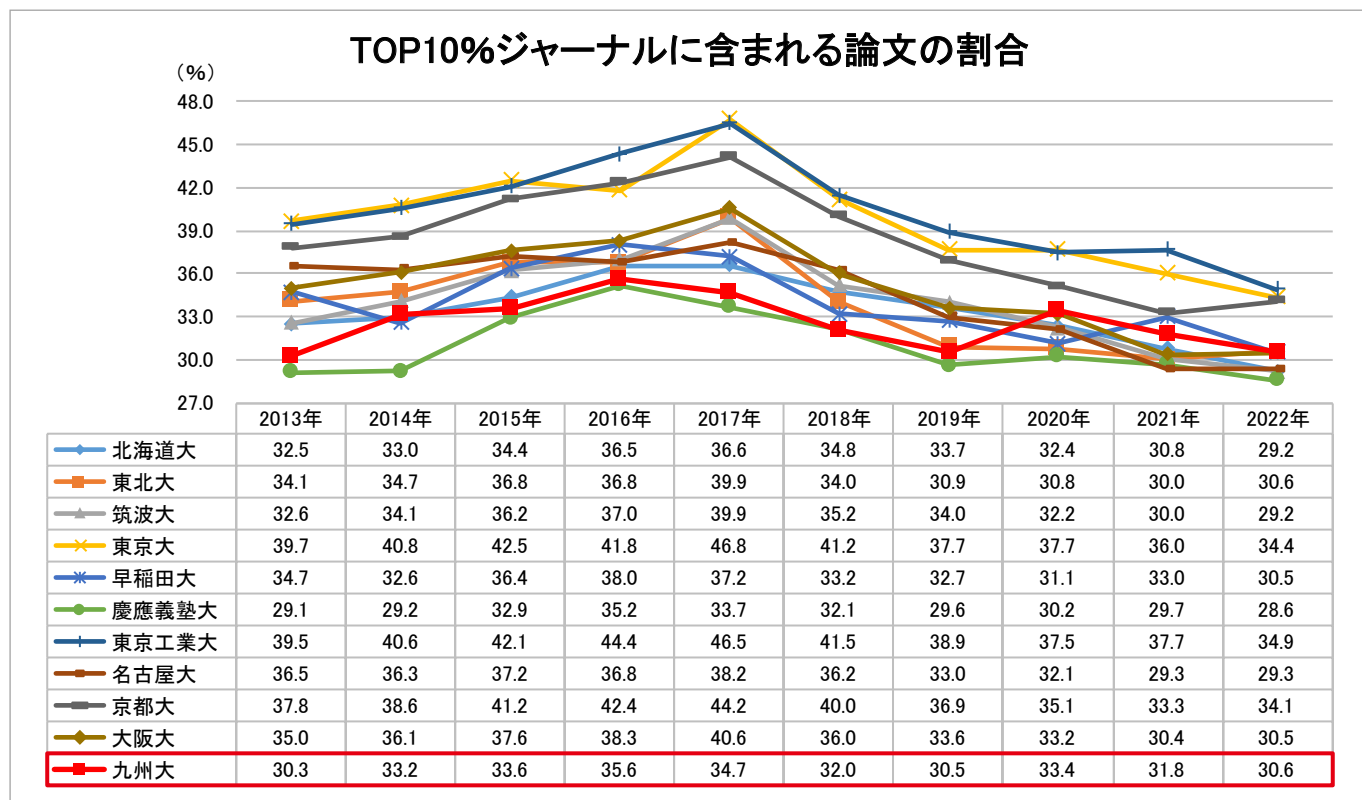
論文指標の抽出条件

文献タイプ: Articles and reviews、ジャーナル評価指標: CiteScore Percentile

出典: Elsevier社製「SciVal」(2023年9月現在)

## 9-2. 論文の量と質についての比較 (つづき)

### ◆RU11 (※1) での比較◆(つづき)



(※1) RU11(学術研究懇談会)

国立・私立の設置形態を超えた11の大学(北海道大、東北大、筑波大、東京大、早稲田大、慶應義塾大、東京工業大、名古屋大、京都大、大阪大、九州大)による学術の発展を目的としたコンソーシアム。

論文指標の抽出条件

文献タイプ : Articles and reviews、ジャーナル評価指標 : CiteScore Percentile

出典 : Elsevier社製「SciVal」(2023年9月現在)

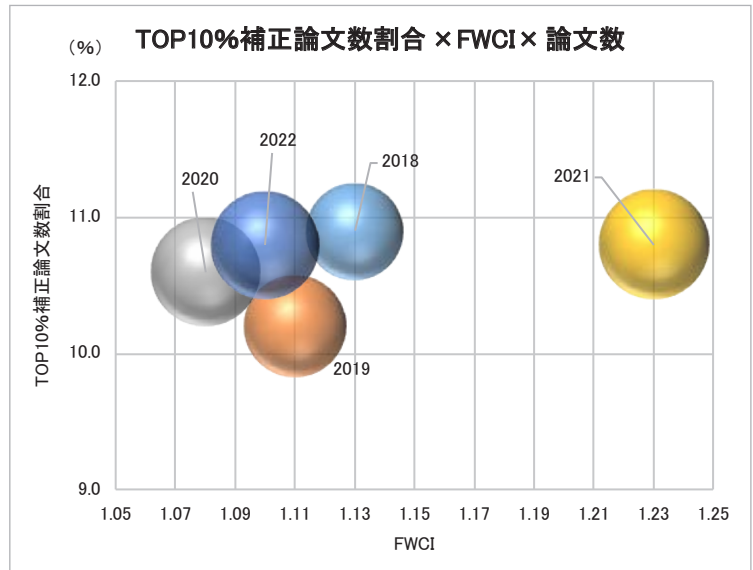
9-2. 論文の量と質についての比較(つづき)

■論文の量と質の総合比較

◆九州大学◆ (2018年～2022年)

本学のTOP10%補正論文数割合(※1)(縦軸)×FWCI(※2)(横軸)×論文数(バブル大きさ)

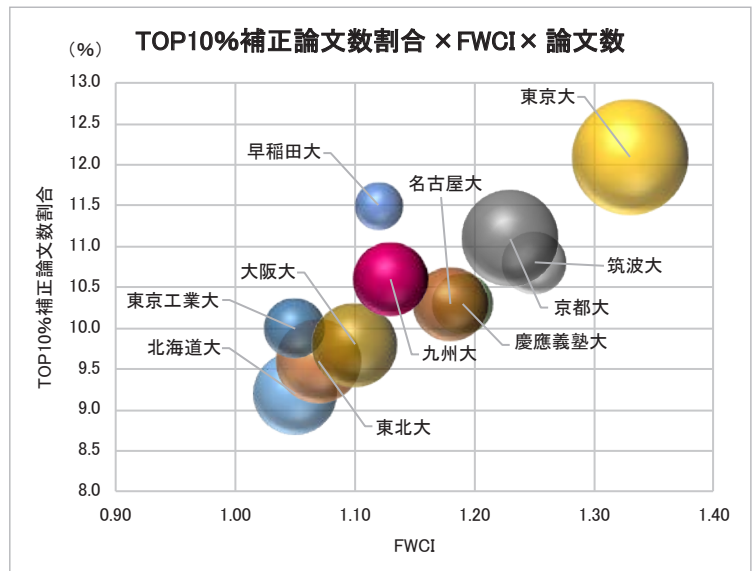
年	TOP10%補正論文数割合(%)	FWCI	論文数
2018	10.9	1.13	4,030
2019	10.2	1.11	4,257
2020	10.6	1.08	4,511
2021	10.8	1.23	4,564
2022	10.8	1.10	4,498
平均	10.6	1.13	4,372



◆RU11(※3)での比較◆ (2018年～2022年の平均)

TOP10%補正論文数割合(縦軸)×FWCI(横軸)×論文数(バブル大きさ)

大学名	TOP10%補正論文数割合(%)	FWCI	論文数
北海道大	9.2	1.05	4,182
東北大	9.6	1.07	5,646
筑波大	10.8	1.25	3,229
東京大	12.1	1.33	10,762
早稲田大	11.5	1.12	1,871
慶應義塾大	10.3	1.19	2,917
東京工業大	10.0	1.05	2,937
名古屋大	10.3	1.18	4,425
京都大	11.1	1.23	7,412
大阪大	9.8	1.10	5,854
<b>九州大</b>	<b>10.6</b>	<b>1.13</b>	<b>4,372</b>



(※1) TOP10%補正論文数割合

被引用ベースで世界トップに入る論文数(分野補正した値)の割合。Scopusにおける各年の被引用数をもとに上位10%に含まれる論文数の割合を示すもの。

(※2) FWCI(Field-weighted Citation Impact) : 当該文献の被引用数を、同じ出版年・同じ分野・同じ文献タイプの文献の世界平均で割ったもの。FWCIが1以上ということは、平均インパクトが世界平均以上ということを意味する。

(※3) RU11(学術研究懇談会)

国立・私立の設置形態を超えた11の大学(北海道大、東北大、筑波大、東京大、早稲田大、慶應義塾大、東京工業大、名古屋大、京都大、大阪大、九州大)による学術の発展を目的としたコンソーシアム。

論文指標の抽出条件

文献タイプ : Articles and reviews、自己引用 : 含む、分野補正 : 有

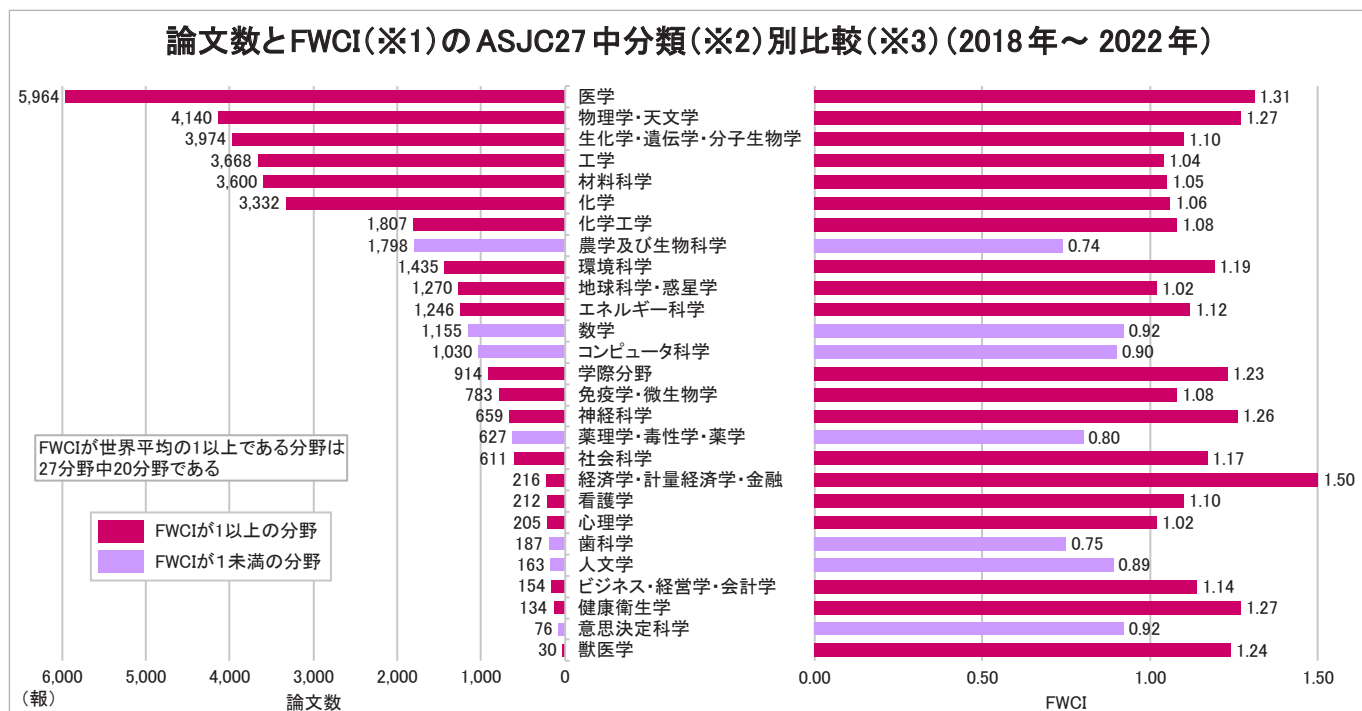
出典 : Elsevier社製「SciVal」(2023年9月現在)



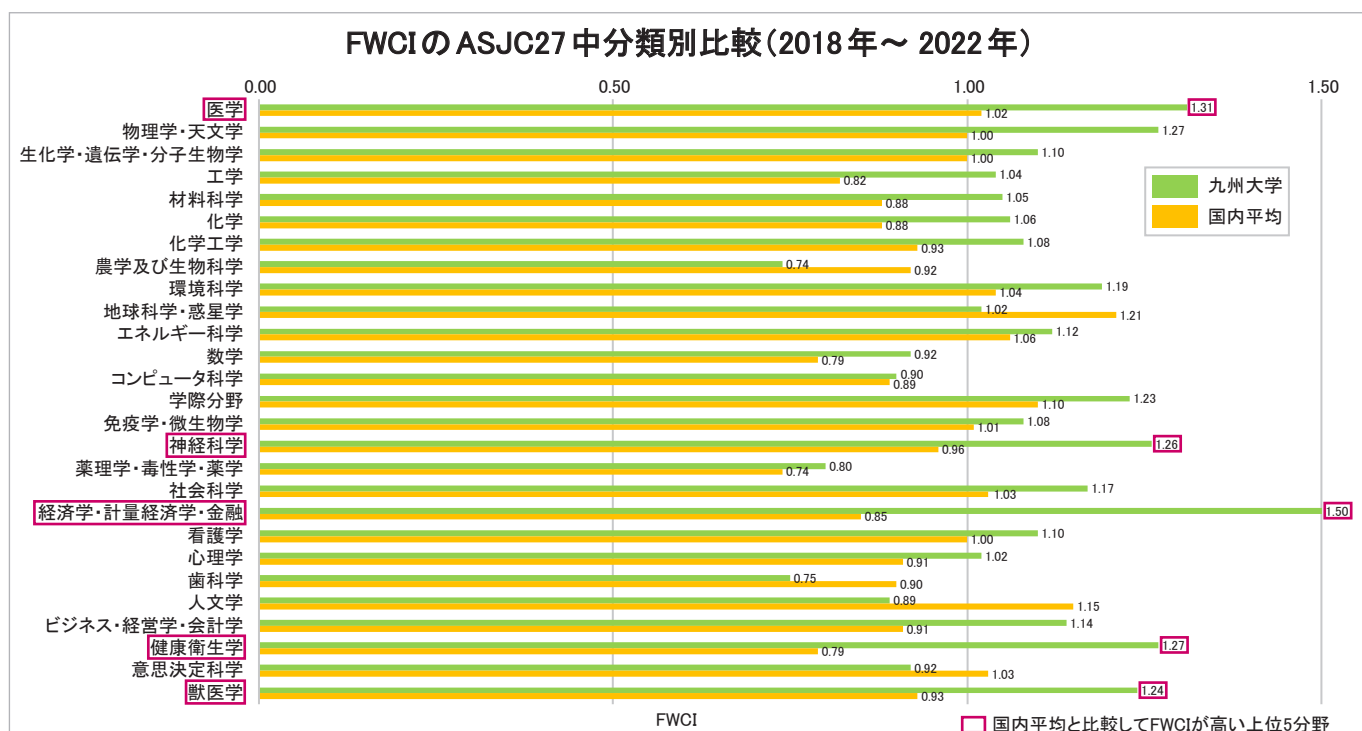
### 9-2. 論文の量と質についての比較(つづき)

## ■本学と国内平均の比較(ASJC27中分類別) — FWCI —

### ◆九州大学◆



### ◆国内平均と九州大学との比較◆



(※1) FWCI(Field-weighted Citation Impact) : 当該文献の被引用数を、同じ出版年・同じ分野・同じ文献タイプの文献の世界平均で割ったもの。  
FWCIが1以上ということは、平均インパクトが世界平均以上ということ意味する。

(※2) ASJC27中分類  
Scopusのジャーナル分類(ASJC: All Science Journal Classification)に基づく27の中分類。

(※3) 論文数が多くFWCIが高いほど研究力に厚みがあること(大学の強み)を表す。また、論文数が少なくFWCIが高い場合は、研究力の高い特定の教員が存在を示す場合が多い。なお、特定の教員が巨大な研究者コミュニティに所属する場合は、論文数・FWCI共に値が高くなる場合が多い。

#### 論文指標の抽出条件

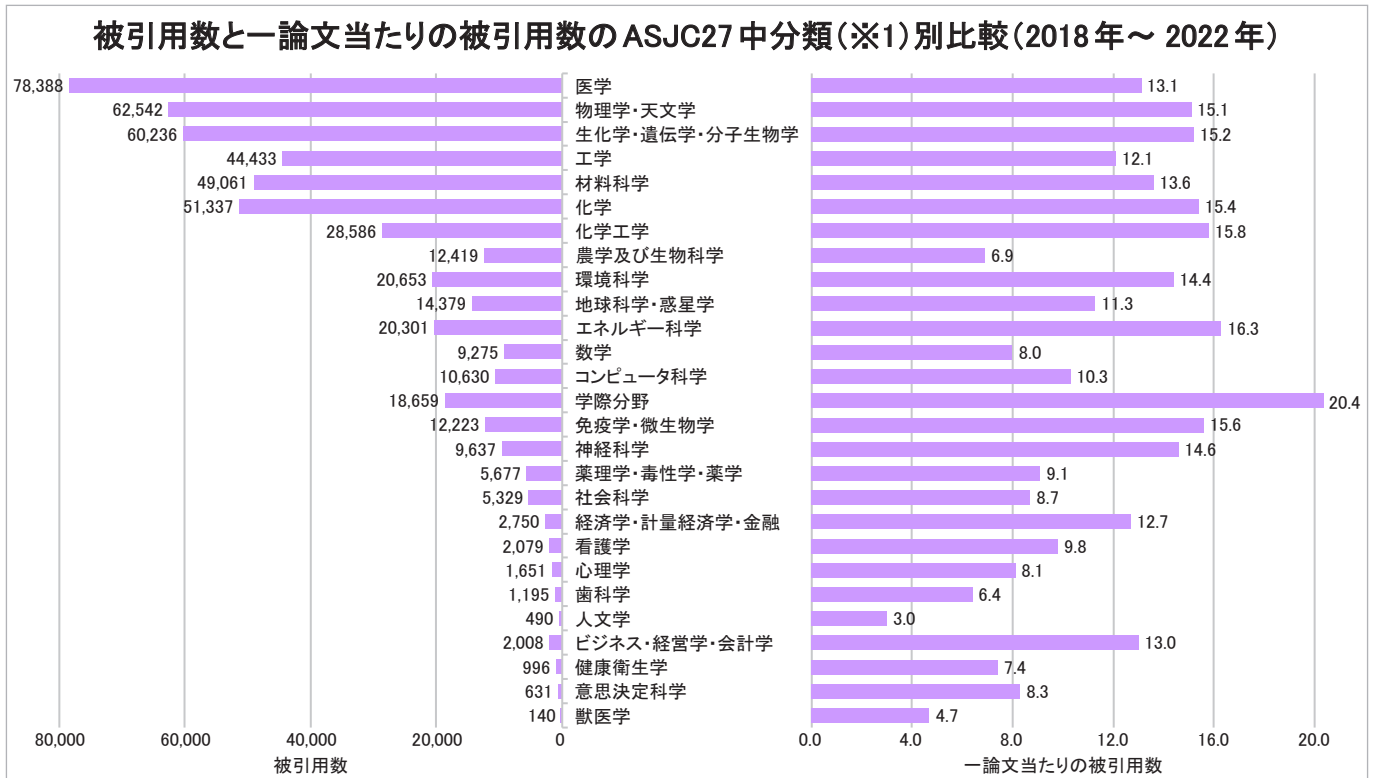
文献タイプ : Articles and reviews、自己引用 : 含む

出典 : Elsevier社製「SciVal」(2023年9月現在)

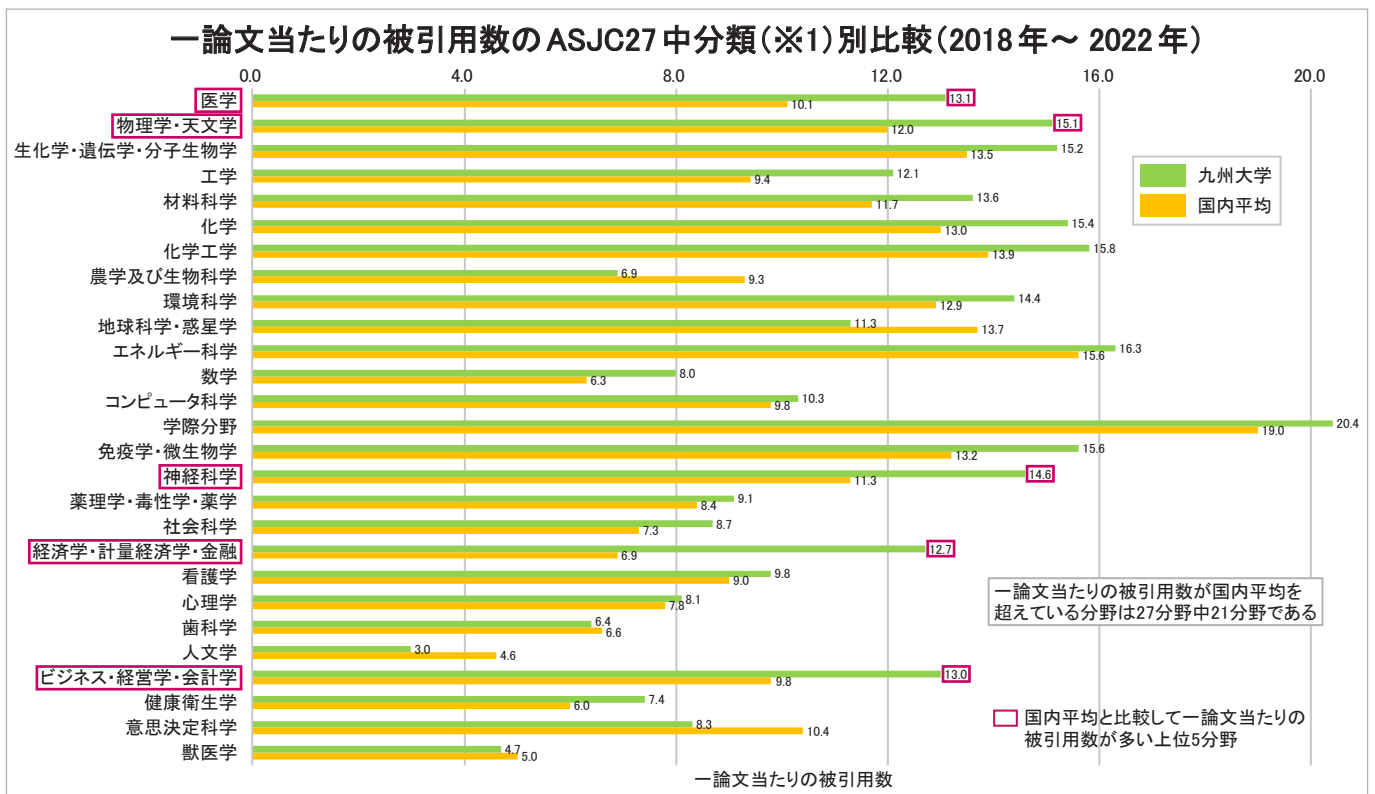
## 9-2. 論文の量と質についての比較 (つづき)

### ■ 本学と国内平均の比較 (ASJC27 中分類別) — 一論文当たりの被引用数 —

#### ◆ 九州大学 ◆



#### ◆ 国内平均と九州大学との比較 ◆



(※1) ASJC27 中分類

Scopusのジャーナル分類(ASJC: All Science Journal Classification)に基づく27の中分類。

論文指標の抽出条件

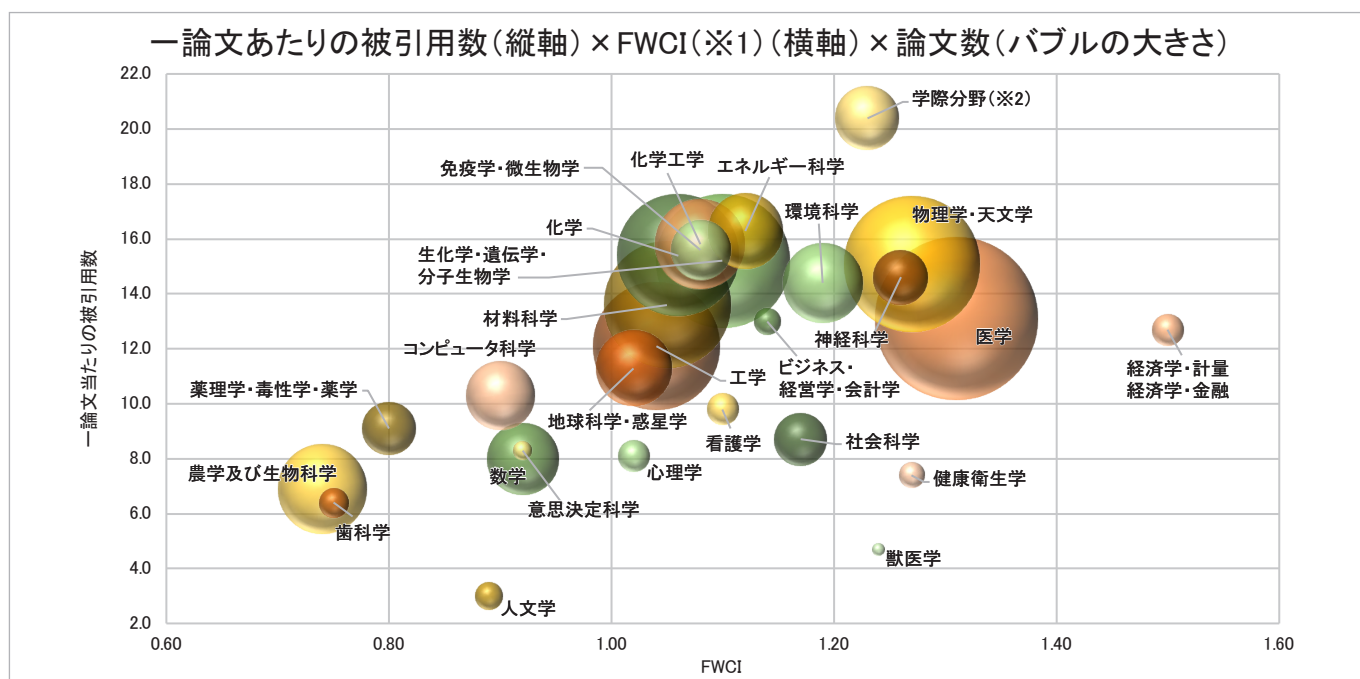
文献タイプ: Articles and reviews、自己引用: 含む

出典: Elsevier社製「SciVal」(2023年9月現在)



## 9-2. 論文の量と質についての比較(つづき)

### ■本学の論文の研究分野についての比較(ASJC27中分類別)(2018年~2022年)



### ■本学の論文の研究分野についての比較(ASJC334小分類別)(2018年~2022年)

#### 【FWCIが高い上位10小分野(※3)】

FWCI順位	ASJC27中分類(※4)	ASJC334小分類(※4)	FWCI	論文数
1	Nursing (看護学)	Psychiatric Mental Health (精神医学的メンタルヘルス)	17.40	3
2	Immunology and Microbiology (免疫学・微生物学)	Parasitology (寄生虫学)	3.63	21
3	Medicine (医学)	General Medicine (医学(全般))	3.57	399
4	Medicine (医学)	Anatomy (解剖学)	3.55	29
5	Health Professions (健康衛生学)	Optometry (視力測定)	3.36	1
6	Veterinary (獣医学)	Equine (馬獣医学)	2.91	3
6	Veterinary (獣医学)	Small Animals (小型動物)	2.91	3
8	Business, Management and Accounting (ビジネス、経営学、会計学)	Business and International Management (ビジネス・国際経営)	2.45	27
9	Economics, Econometrics and Finance (経済学・計量経済学・金融)	General Economics, Econometrics and Finance (経済学・計量経済学・金融(全般))	2.42	15
10	Engineering (工学)	Engineering (miscellaneous) (工学(その他))(※5)	2.40	206

(※1) FWCI(Field-weighted Citation Impact) : 当該文献の被引用数を、同じ出版年・同じ分野・同じ文献タイプの文献の世界平均で割ったもの。FWCIが1以上ということは、平均インパクトが世界平均以上ということを示す。

(※2) 学際分野とは、「Nature」や「Science」のような総合学術雑誌に掲載された論文を示す。

(※3) FWCIが世界平均1.0を超えている小分野は、全334分野中142分野である。FWCIが高く論文数が少ない分野は、研究力の高い特定の教員が存在する可能性がある。FWCIが高く論文数も多い分野は、研究力に厚みがあること(大学の強み)を示す。

(※4) ASJC27中分類、ASJC334小分類

Scopusのジャーナル分類(ASJC: All Science Journal Classification)に基づく27の中分類と334の小分類。  
翻訳協力: 大学改革支援・学位授与機構。(中分類の翻訳はエルゼビア社による。)

(※5) 工学(その他) : 次の項目以外の分野

航空宇宙工学、自動車工学、生体医工学、土木・構造工学、計算力学、制御・システム工学、電気電子工学、管理工学・生産工学、機械工学、材料力学、海洋工学、安全・リスク・信頼性・品質管理、メディア工学、建設工学、建築学

#### 論文指標の抽出条件

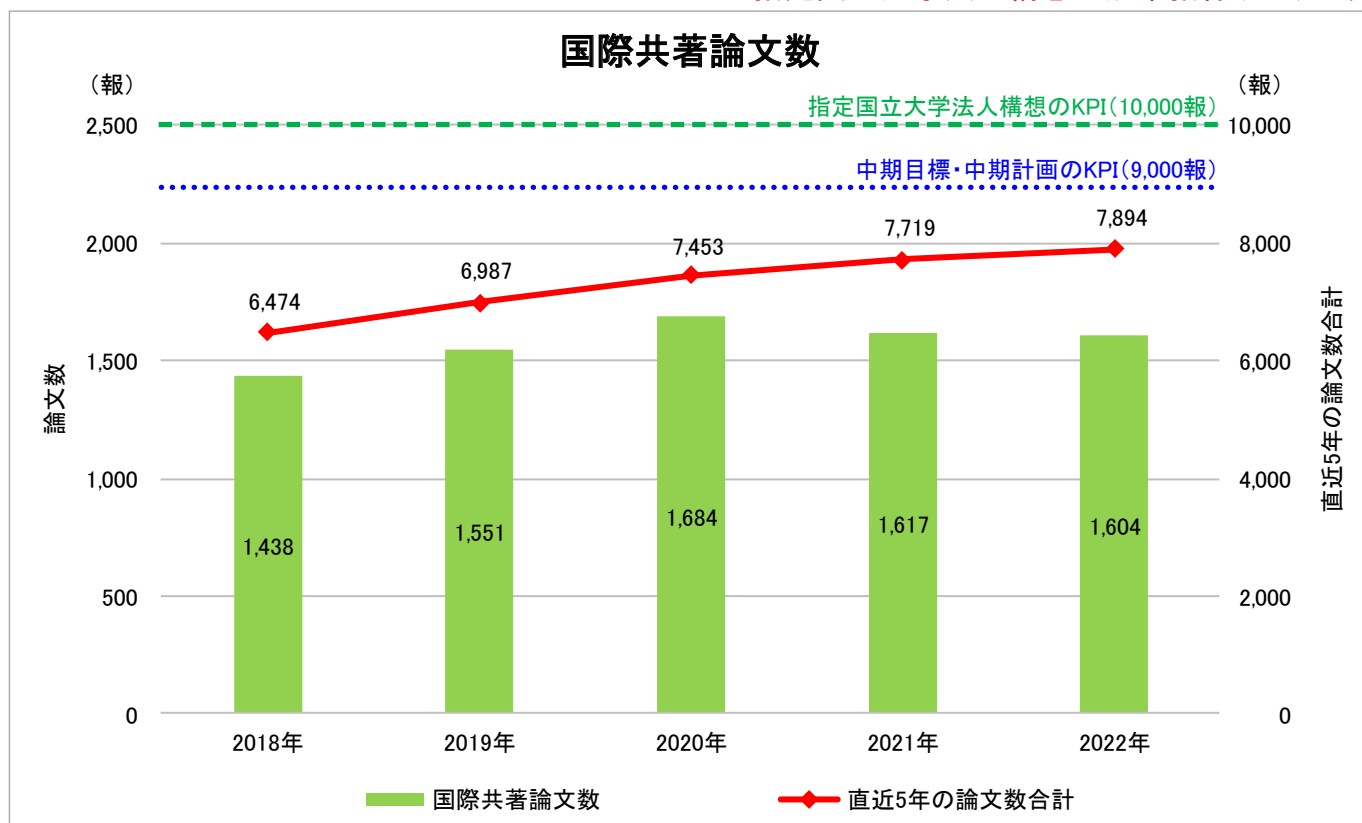
文献タイプ: Articles and reviews、自己引用: 含む

出典: Elsevier社製「SciVal」(2023年9月現在)

## 9-3. 国際共著論文

### ◆九州大学◆

★指定国立大学法人構想の成果指標(KPI)です



・折れ線は、当該年を含む直近5年の国際共著論文数の合計。

### ◆研究院別◆ (2018年～2022年)

順位	研究院	国際共著論文数(合計)(報)	国際共著論文比率(平均)(%)
1	工学研究院	1,202	33.5
2	理学研究院	955	50.6
3	医学研究院	763	16.9
4	農学研究院	693	42.3
5	総合理工学研究院	473	42.8
6	システム情報科学研究院	375	39.6
7	薬学研究院	154	26.2
8	歯学研究院	150	24.0
9	芸術工学研究院	83	27.5
10	比較社会文化研究院	71	45.8
11	人間環境学研究院	50	29.2
12	数理学研究院	48	27.6
13	経済学研究院	39	26.9
14	言語文化研究院	7	21.9
15	法学研究院	6	75.0
16	人文科学研究院	3	10.0

#### 論文指標の抽出条件

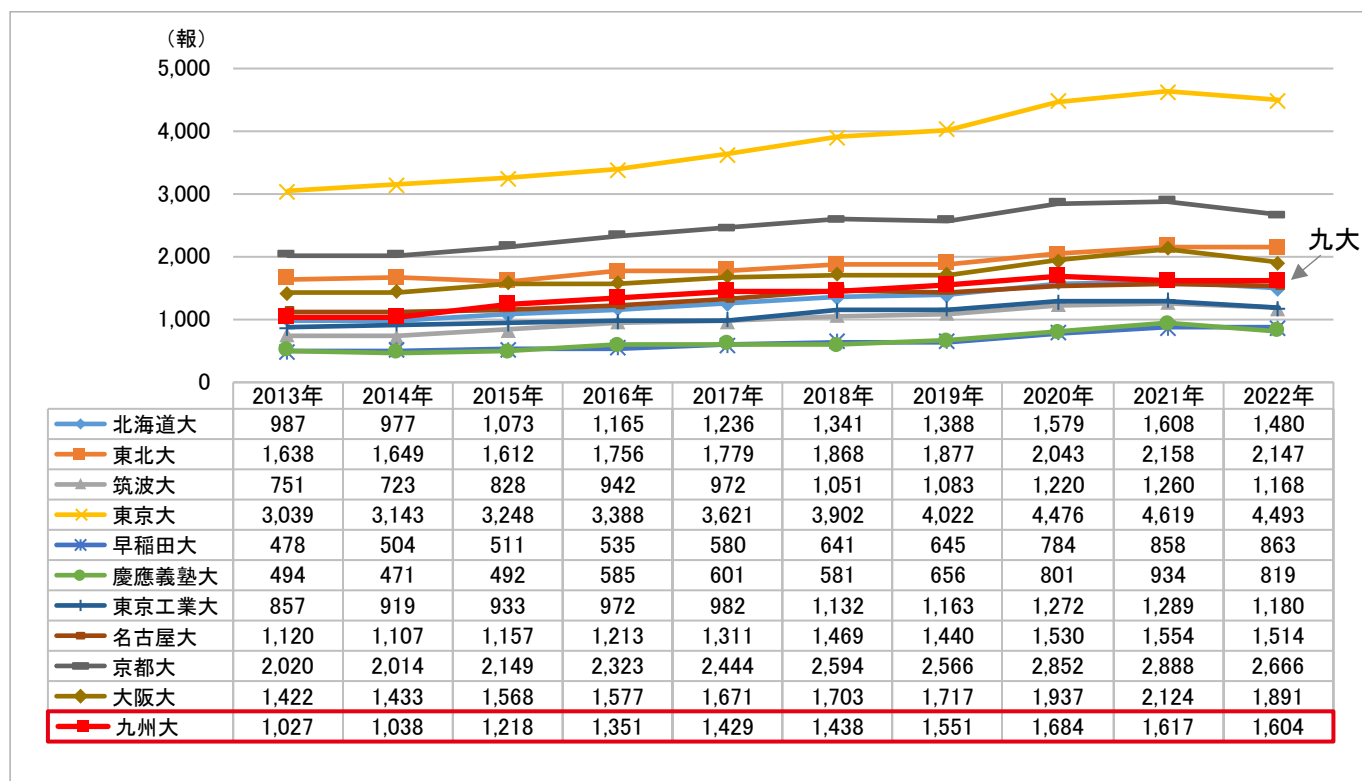
- 文献タイプ: Articles and reviews、分野補正: 無
- ・研究院別国際共著論文数: 2023年4月1日時点在籍教員の国際共著論文を集計。(他機関在籍時の論文も含む)

出典: Elsevier社製「SciVal」(2023年9月現在)

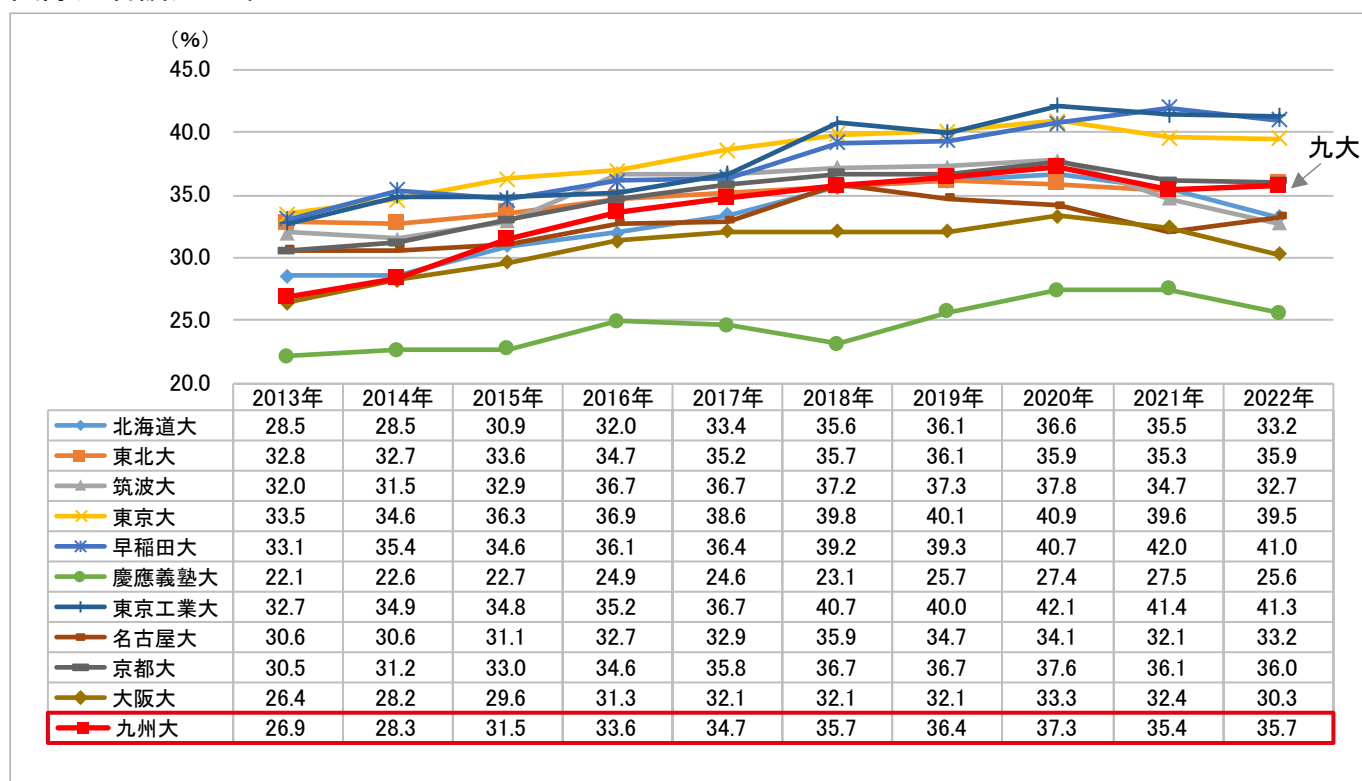
### 9-3. 国際共著論文(つづき)

#### ◆RU11(※1)での比較◆(2013年~2022年)

##### 国際共著論文数



##### 国際共著論文比率



(※1) RU11(学術研究懇談会)

国立・私立の設置形態を超えた11の大学(北海道大、東北大、筑波大、東京大、早稲田大、慶應義塾大、東京工業大、名古屋大、京都大、大阪大、九州大)による学術の発展を目的としたコンソーシアム。

論文指標の抽出条件

文献タイプ: Articles and reviews、分野補正: 無

出典: Elsevier社製「SciVal」(2023年9月現在)

### 9-3. 国際共著論文(つづき)

## ■ 世界各機関との国際共著状況 (2018~2022年)

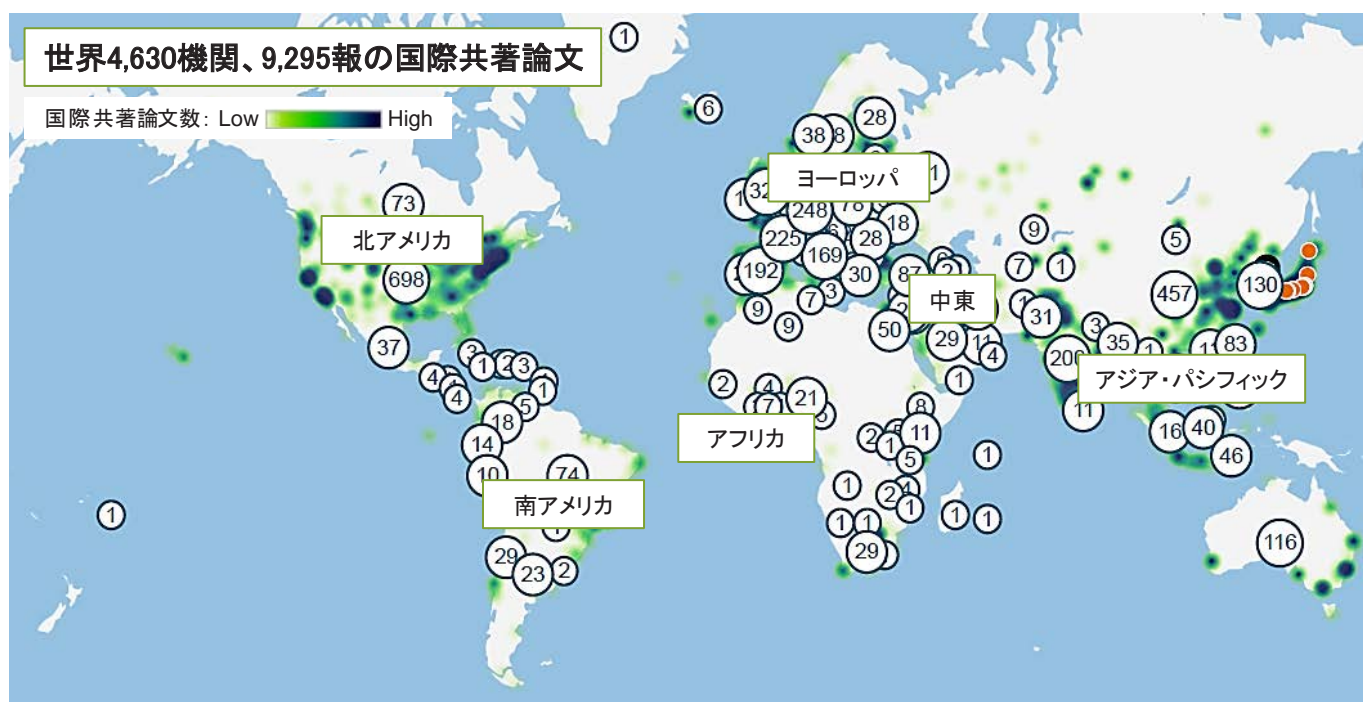
北アメリカ  
830機関、2,912報の国際共著論文



ヨーロッパ  
1,837機関、3,100報の国際共著論文



アジア・パシフィック  
1,324機関、6,595報の国際共著論文



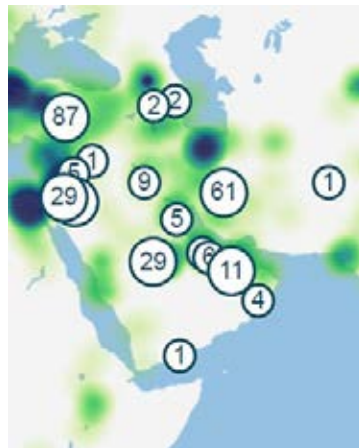
南アメリカ  
177機関、634報の国際共著論文



アフリカ  
192機関、1,098報の国際共著論文



中東  
270機関、906報の国際共著論文



・各地図上の数字は、機関数を表すものである。

論文指標の抽出条件

文献タイプ: All

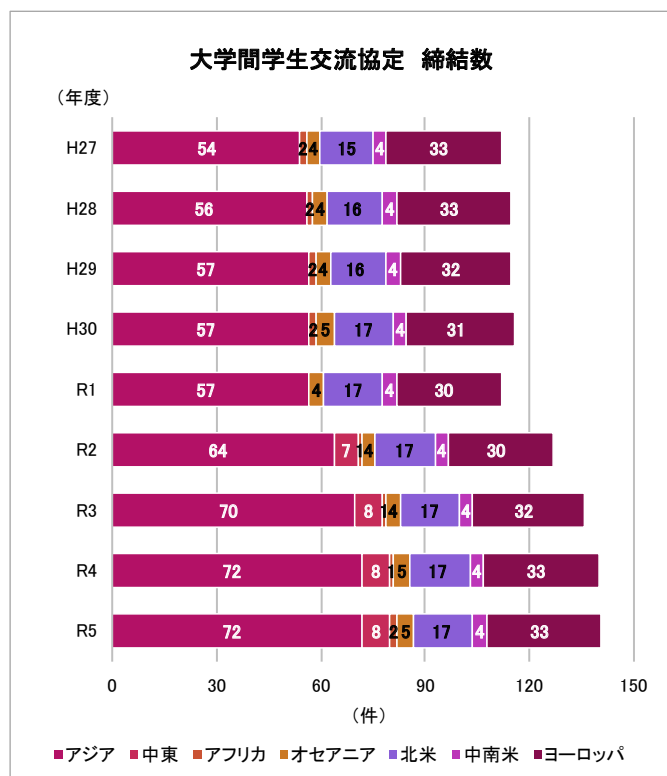
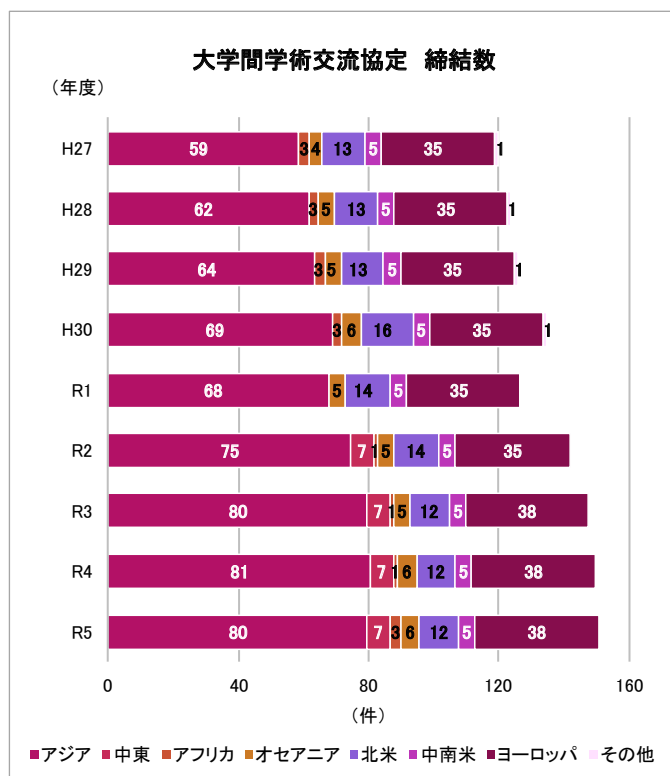
出典: Elsevier社製「SciVal」(2023年9月現在)



# 10. 国際 (各年度5月1日現在)

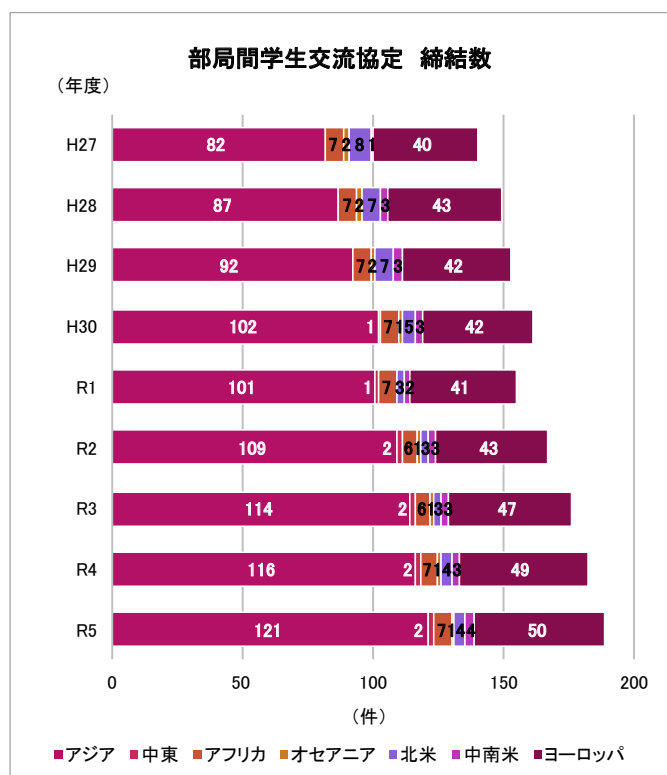
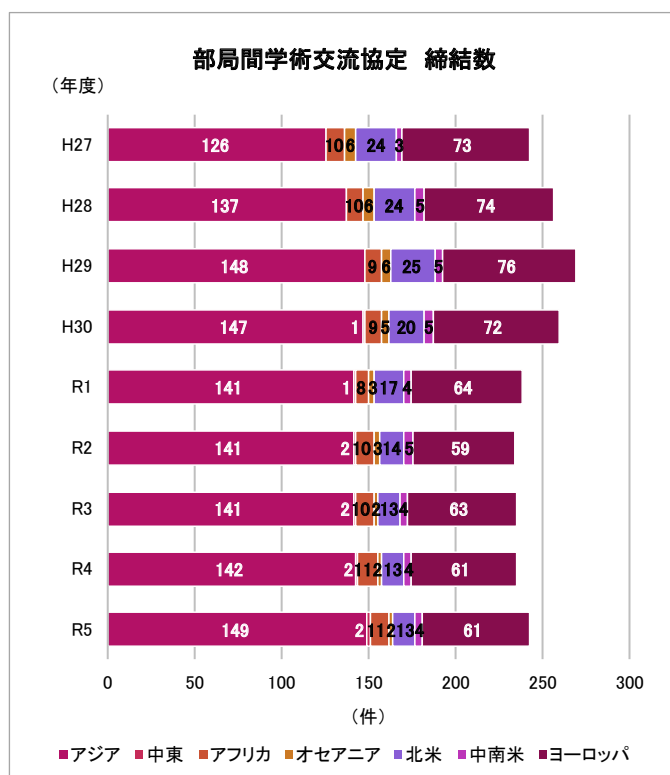
## 10-1. 海外大学との交流状況

### 10-1-1. 海外大学との交流状況 (大学間交流協定)



・「その他」は、国連機関。

### 10-1-2. 海外大学との交流状況 (部局間交流協定)



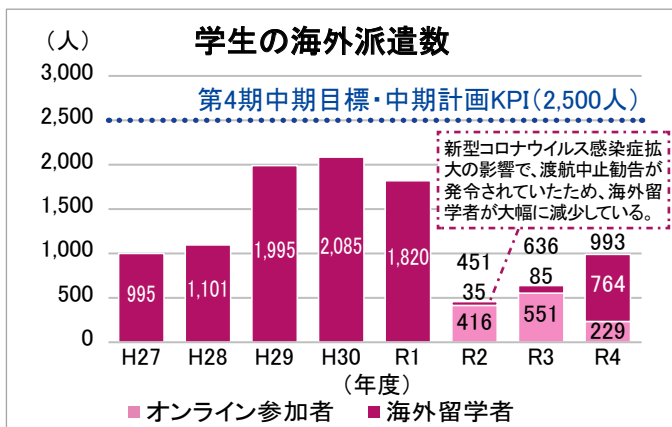
出典: 九州大学概要

## 10-2. 学生の海外留学状況

### 10-2-1. 学生の海外留学状況(全体)

#### ◆九州大学◆

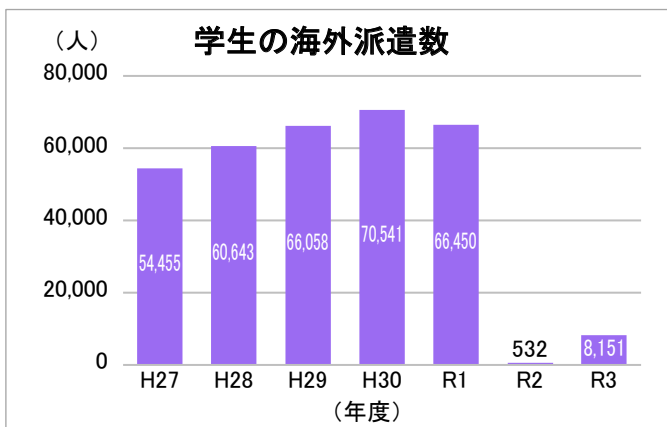
★指定国立大学法人構想の成果指標(KPI)です



- ・ 過年度に留学を開始した者を含む(H27-30年度)。
- ・ 外国人留学生を含む総数(R1-4年度)。
- ・ R2年度より海外大学プログラム等へのオンライン参加者を含む。

出典: 九州大学概要

#### ◆全国◆

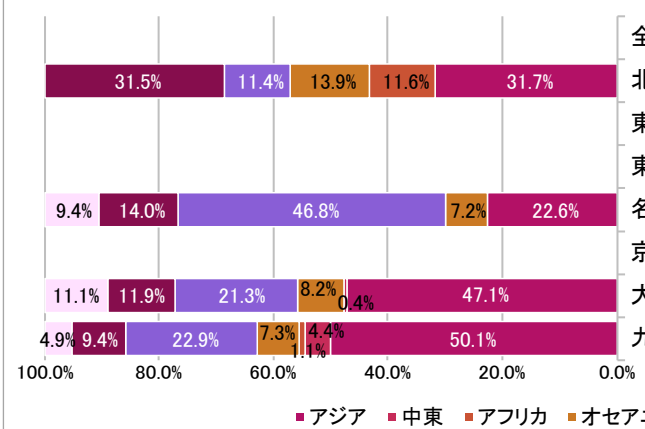


- ・ H29年度分より、JASSO調査の調査対象が変更。これまで調査対象外であった「研究交流を含まない学会発表・シンポジウム参加」等が、教育、研究目的であれば調査対象となった。
- ・ 海外大学プログラム等へのオンライン参加者は含まない。

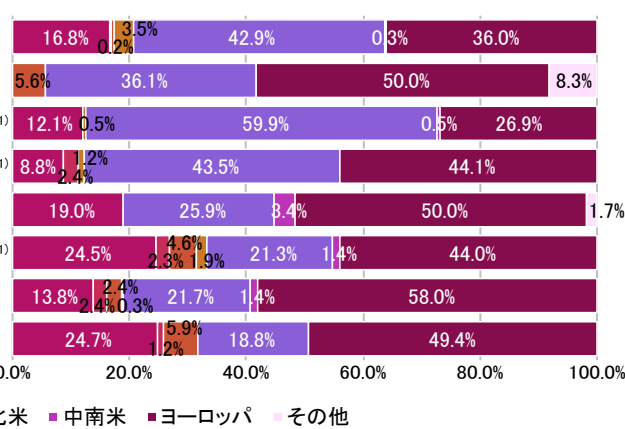
出典: JASSO「日本人学生留学状況調査結果」

#### ◆各大学における学生の海外派遣状況割合(地域別)(R3年度)◆

##### 海外大学プログラム等へのオンライン参加状況



##### 実際に海外へ渡航した学生の海外派遣状況



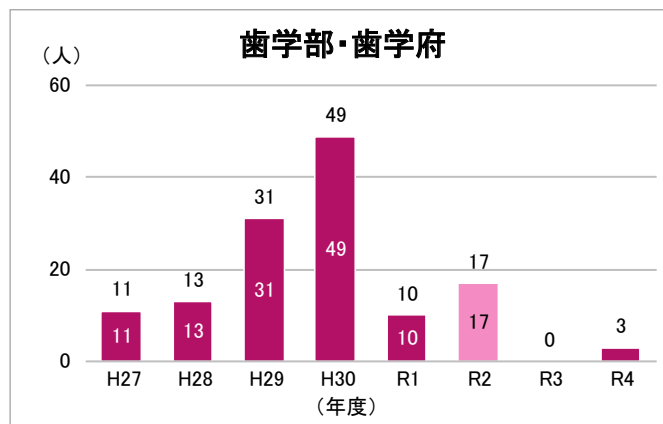
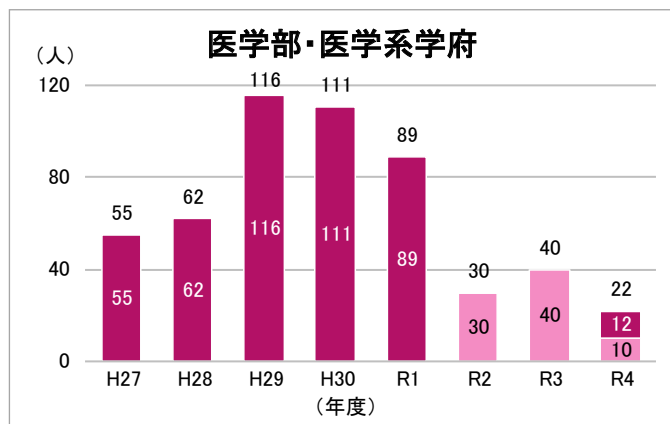
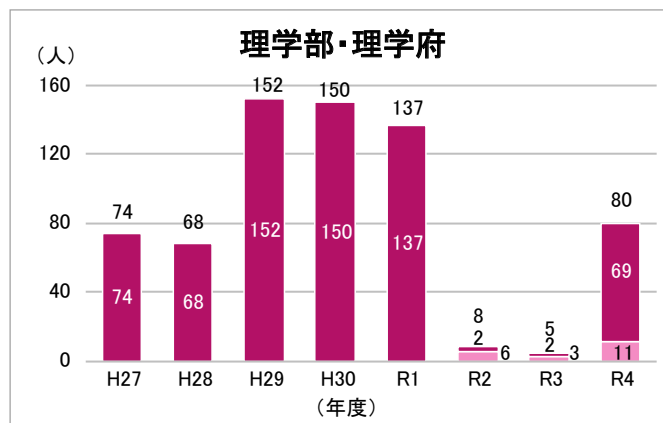
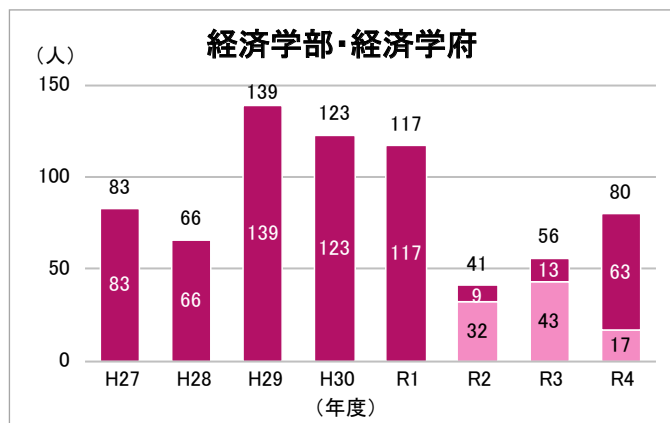
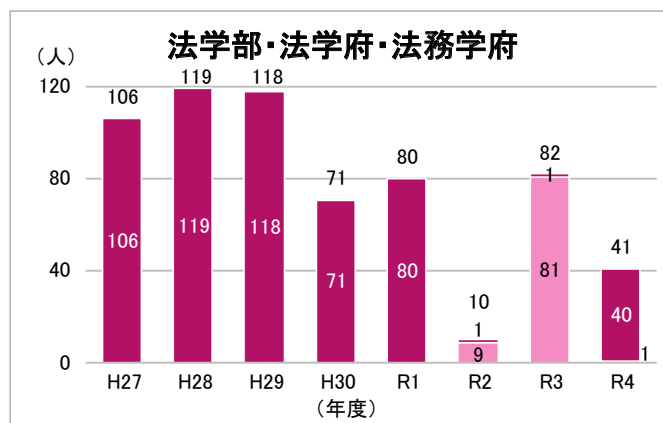
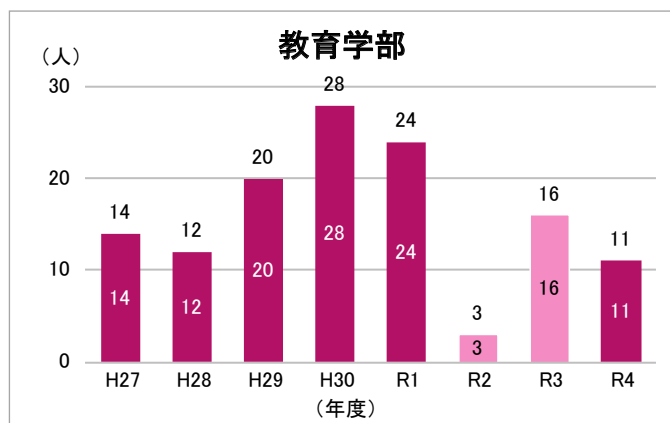
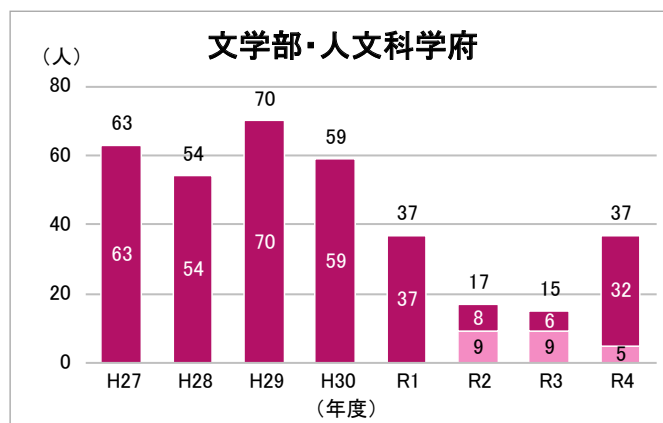
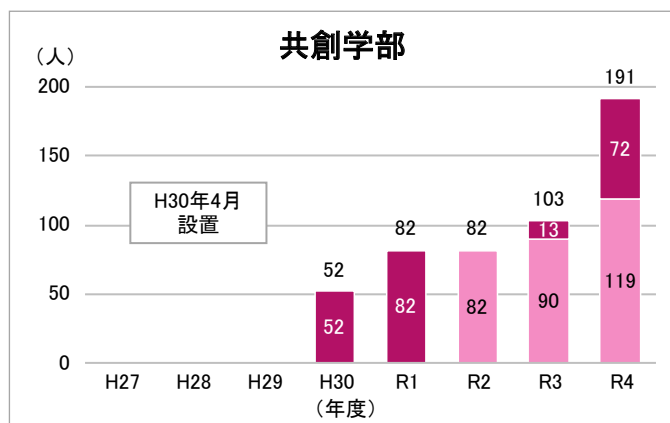
(※1) 海外大学プログラム等へのオンラインによる参加者数の公表データなし。

- ・ 大学によって定義等異なるため、単純比較ができないことに留意。
- ・ 全国 留学先の現地で教育プログラムを受け始めた年月日にて、調査対象年度が定まる為、留学先に入国する前に、オンライン授業にて受講を開始していたとしても、その期間は対象外となる。
- ・ 北海道大 「その他」とは、協定等に基づかない海外派遣において留学先が不明な者を指す。
- ・ 名古屋大 海外留学の種類・目的は交換留学、研究、語学研修、学位取得等。地域区分は外務省の基準による。海外大学プログラム等へのオンライン参加状況の「その他」とは、地域を跨ぎ開催されている共催プログラムへの参加を含む。
- ・ 京都大 R3年度中に出発した渡航のうち、観光・帰省等の学修を伴わない私事渡航を除いた数。R3年度においては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、前年度に引き続き、海外渡航制限(段階的に緩和)を実施したことから、通常期より大幅に減少している。
- ・ 大阪大 「その他」は、留学先が不明な者を指す。
- ・ 九州大 外国人留学生を含む総数。「その他」は複数国共催。

出典: 全国 JASSO 2021(令和3)年度 日本人学生留学状況調査結果 地域別・留学期間別日本人留学生数  
 北海道大 令和4年度 北海道大学ファクトブック【学外版】12-2.日本人学生の海外派遣状況(国別)(R3年5月1日現在)  
 13-2.国際交流協定に基づく交流実績(R3年4月1日現在)  
 東北大 国立大学法人評価データ「入力データ集」(R3年度) 学生海外派遣  
 東京大 東京大学の概要2021 資料編(R3年5月1日現在) 外国へ留学等している学生数  
 名古屋大 名古屋大学プロフィール2022(令和3年度) 学生の海外留学者数  
 国立大学法人名古屋大学教育推進部保有データ  
 京都大 京都大学概要2022(令和3年度) 外国へ渡航した学生数  
 大阪大 大阪大学プロフィール2022(令和3年度) 本学学生海外留学者数  
 国立大学法人大阪大学国際部保有データ  
 九州大 九州大学概要2022年度(令和3年度) 本学学生の海外留学状況

## 10-2-2. 学生の海外留学状況(部局等別)

■オンライン参加者 ■海外留学者

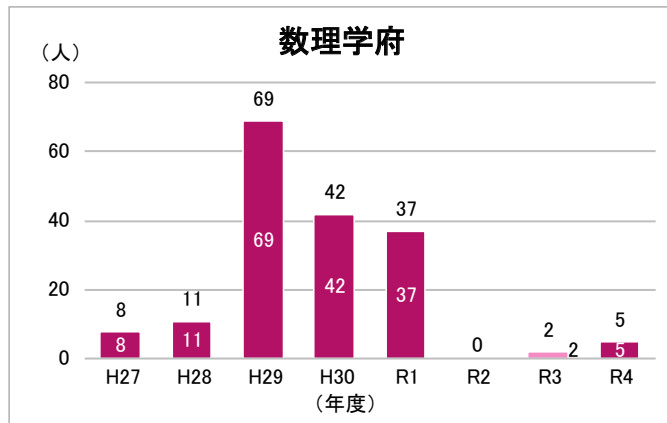
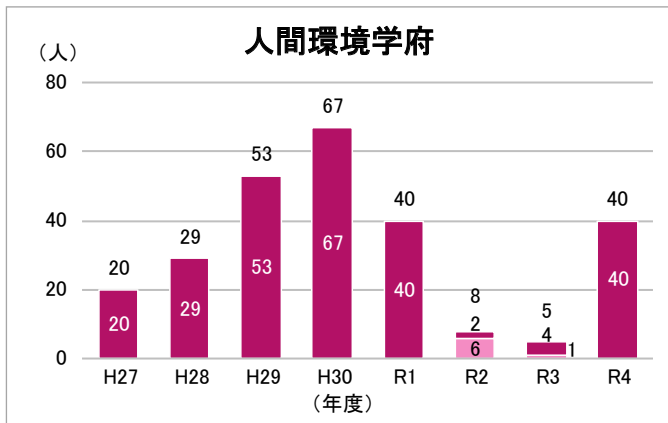
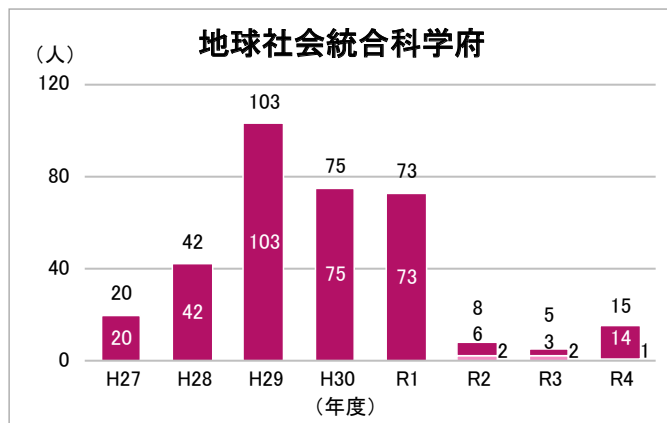
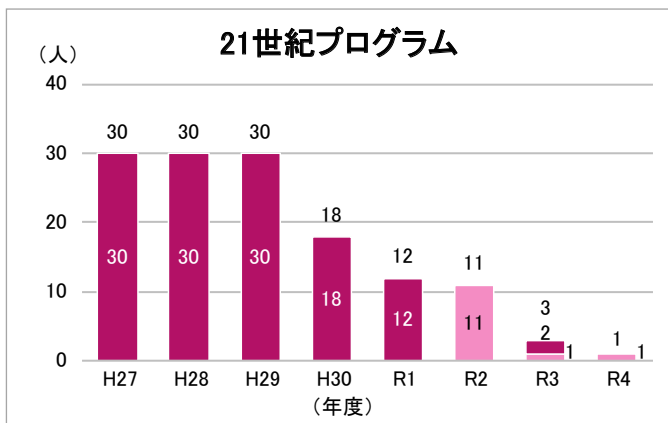
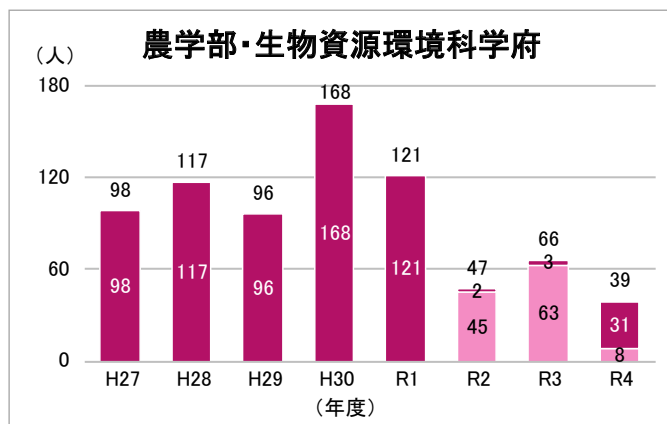
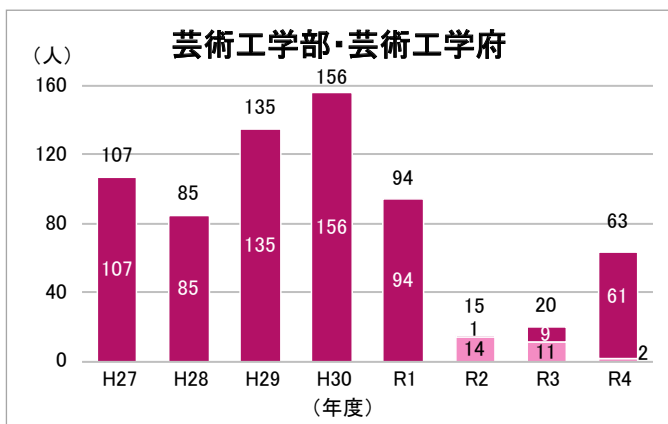
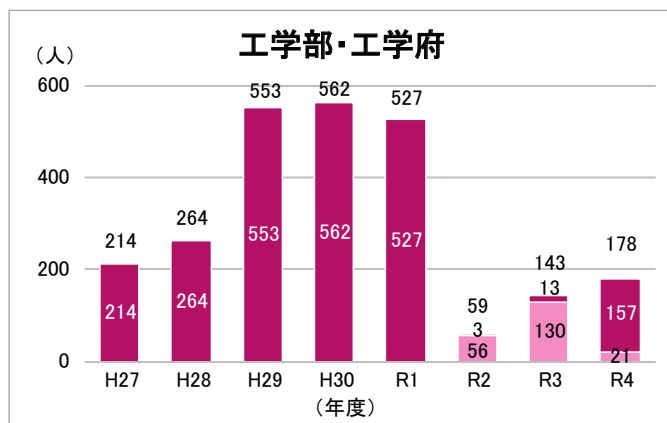
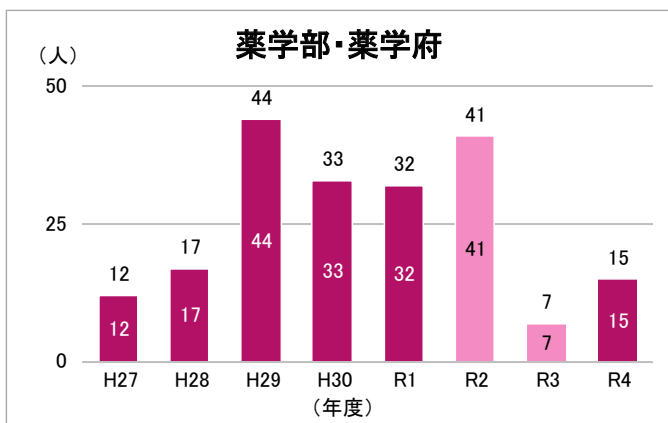


- ・ 過年度に留学を開始した者を含む(H27-30年度)。
- ・ 外国人留学生を含む総数(R1-4年度)。
- ・ 新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、渡航中止勧告が発令されていたため、実際に海外へ渡航した留学者数が大幅に減少している(R2-3年度)。
- ・ R2年度より海外大学プログラム等へのオンライン参加者を含む。

出典: 九州大学概要

## 10-2-2. 学生の海外留学状況（部局等別）（つづき）

■ オンライン参加者 ■ 海外留学者



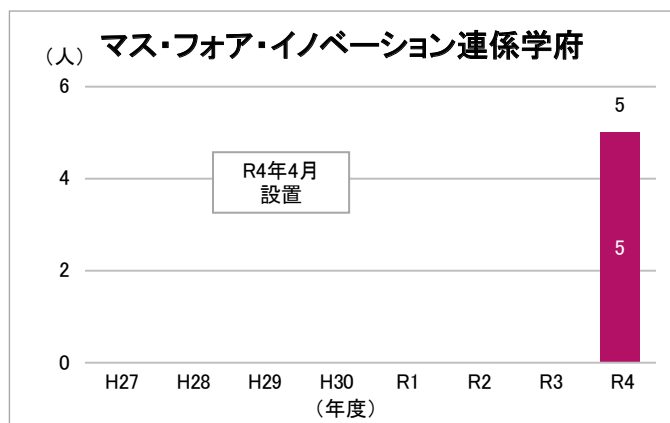
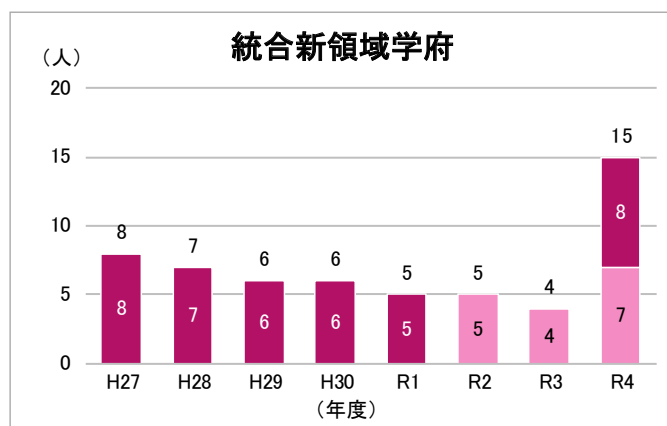
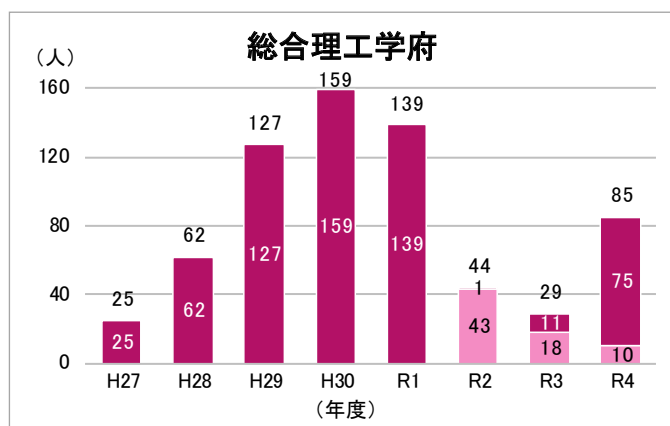
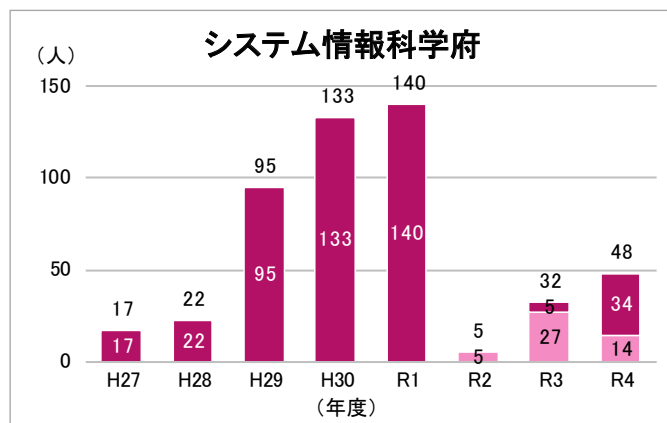
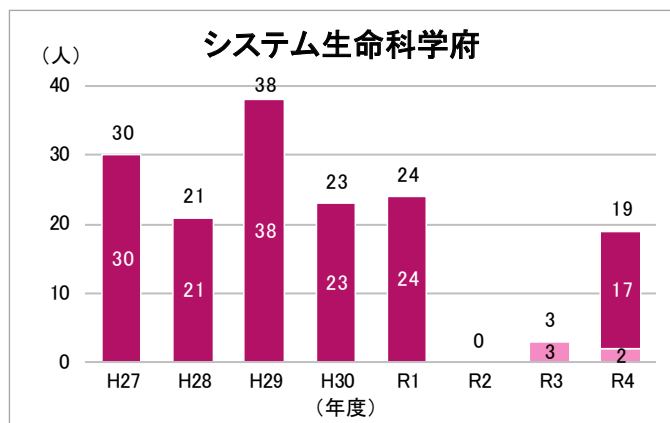
- ・ 過年度に留学を開始した者を含む（H27-30年度）。
- ・ 外国人留学生を含む総数（R1-4年度）。
- ・ 新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、渡航中止勧告が発令されていたため、実際に海外へ渡航した留学者数が大幅に減少している（R2-3年度）。
- ・ R2年度より海外大学プログラム等へのオンライン参加者を含む。

出典：九州大学概要



## 10-2-2. 学生の海外留学状況（部局等別）（つづき）

■ オンライン参加者 ■ 海外留学生

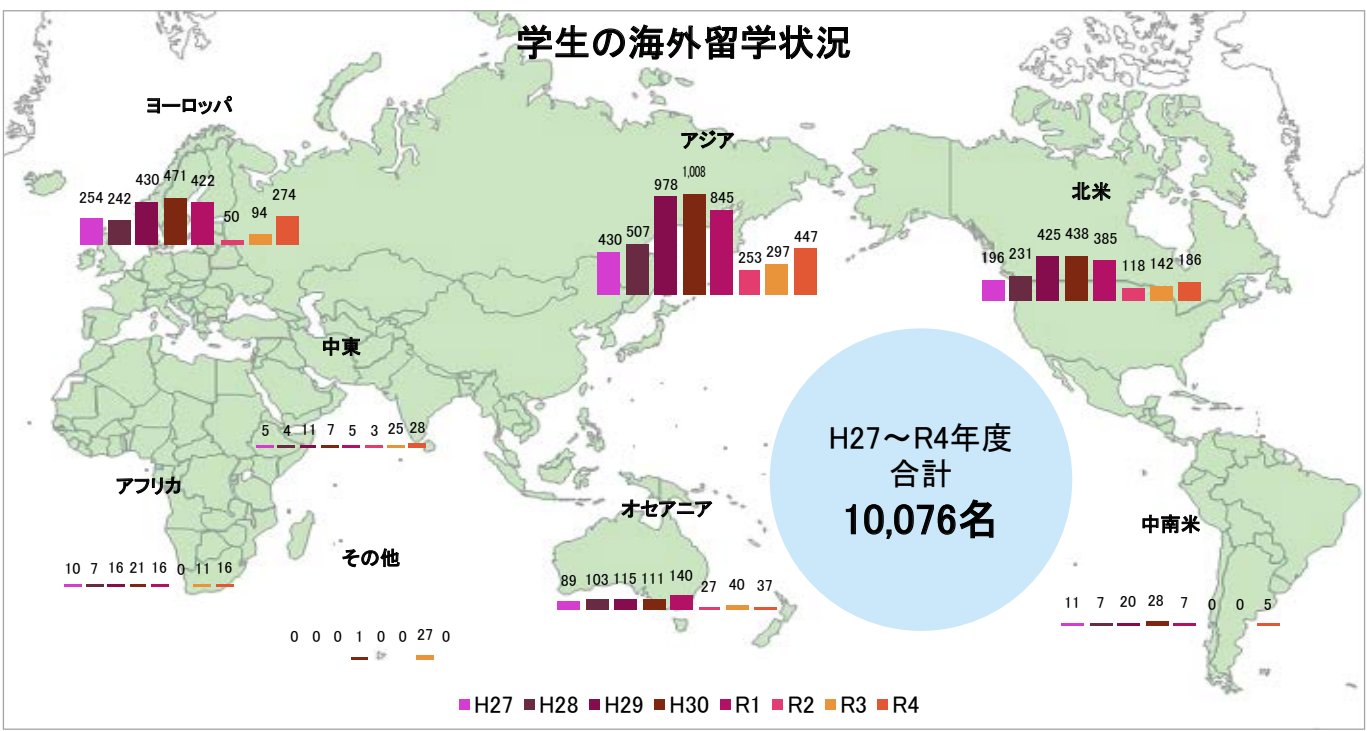


- ・ 過年度に留学を開始した者を含む（H27-30年度）。
- ・ 外国人留学生を含む総数（R1-4年度）。
- ・ 新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、渡航中止勧告が発令されていたため、実際に海外へ渡航した留学者数が大幅に減少している（R2-3年度）。
- ・ R2年度より海外大学プログラム等へのオンライン参加者を含む。

出典：九州大学概要

# 10-2-3. 学生の海外留学状況(地域別)

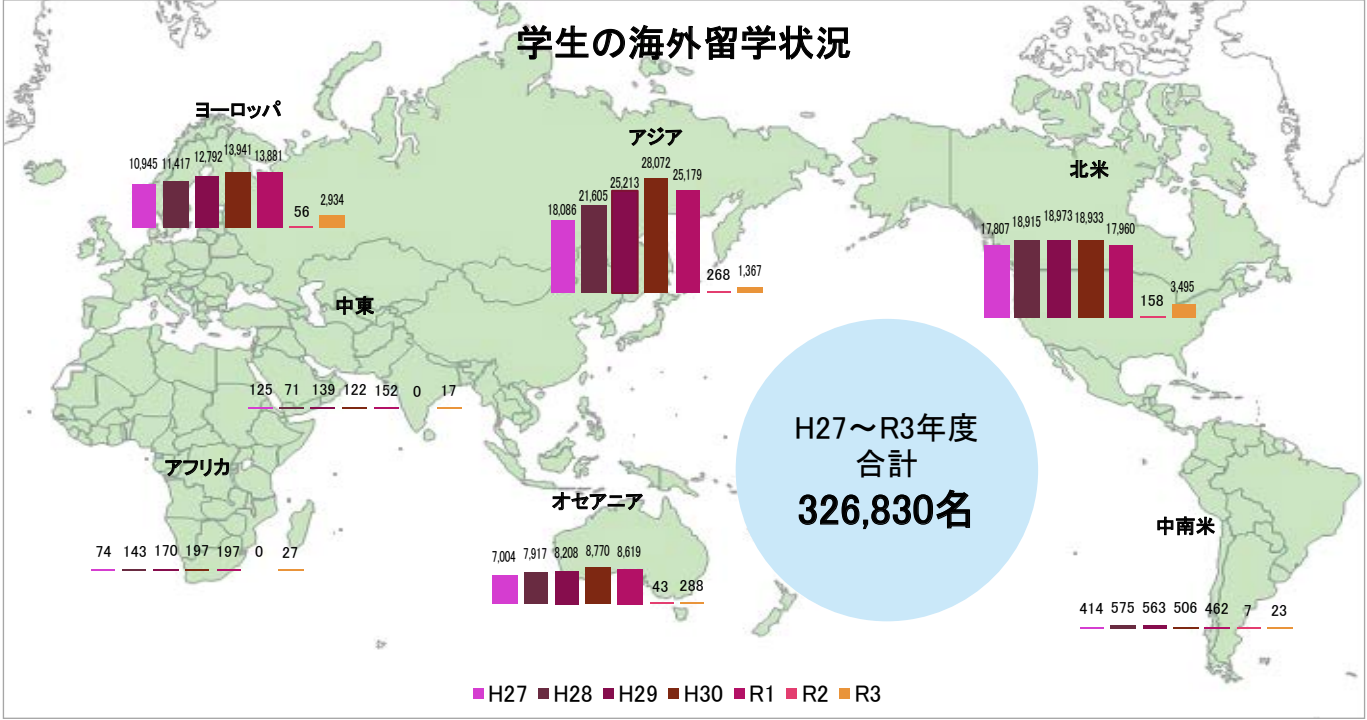
## ◆九州大学◆



- ・過年度に留学を開始した者を含む(H27-30年度)。
- ・外国人留学生を含む総数(R1-4年度)。
- ・新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、渡航中止勧告が発令されていたため、留学者が大幅に減少している(R2-3年度)。
- ・R2年度より海外大学プログラム等へのオンライン参加者を含む。
- ・「複数国共催」海外大学プログラムへ参加した者は、「その他」へ計上。

出典: 九州大学概要

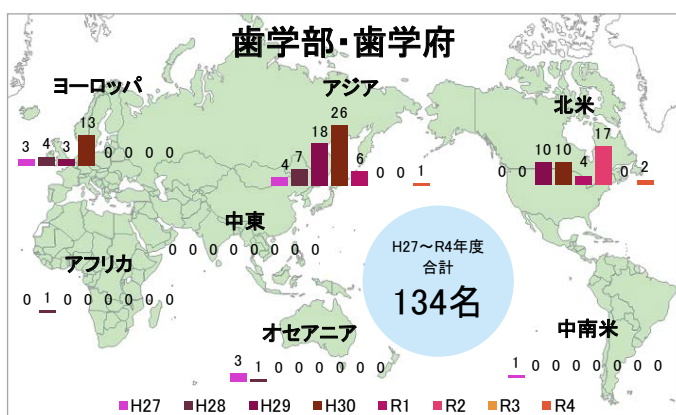
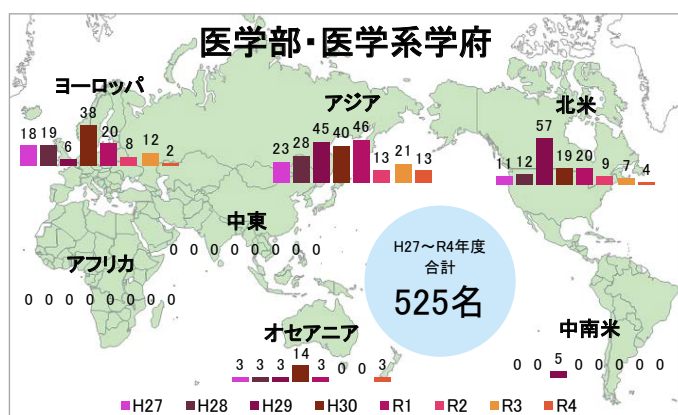
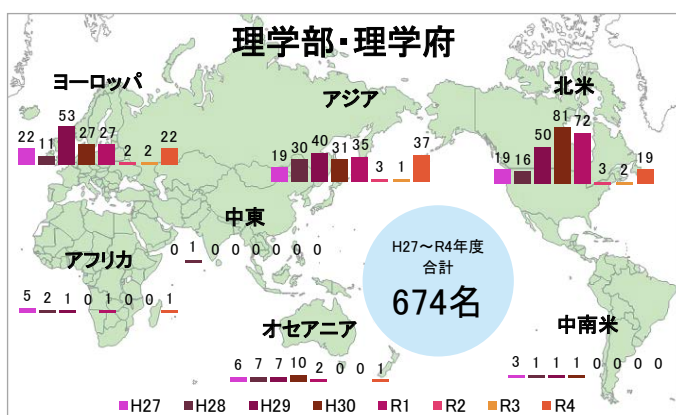
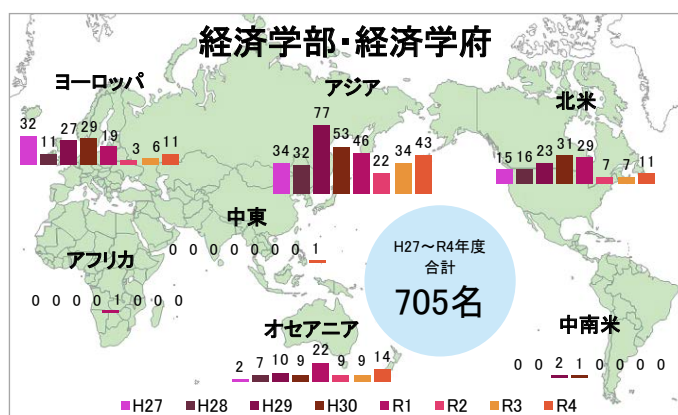
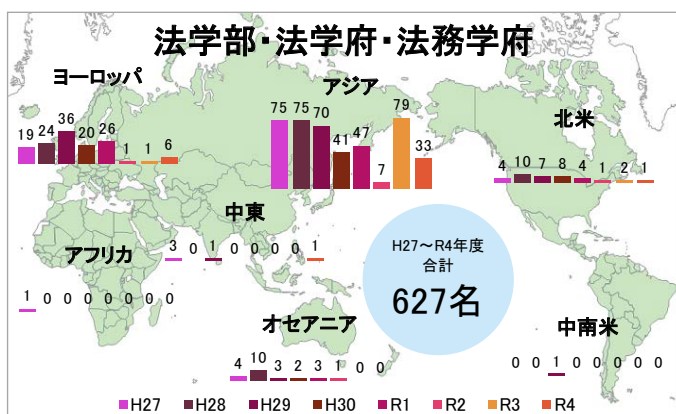
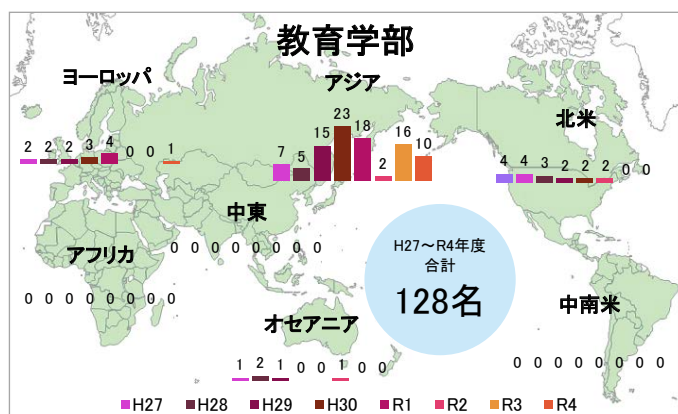
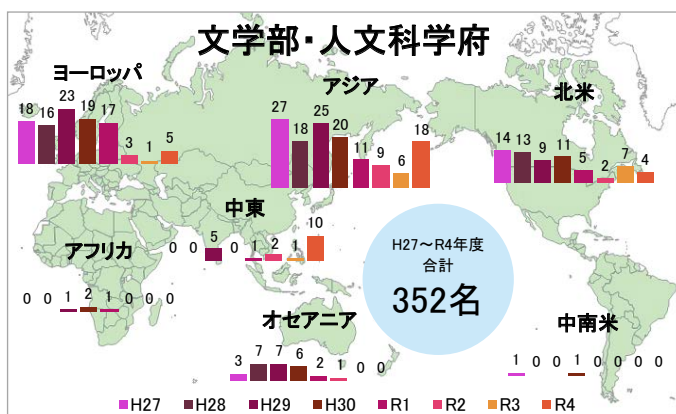
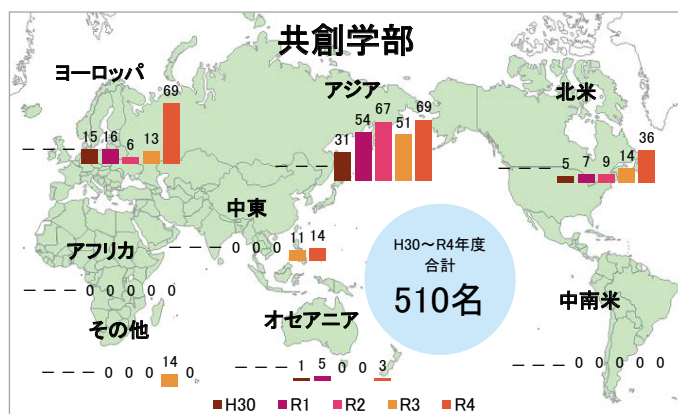
## ◆全国◆



- ・H29年度分より、JASSO調査の調査対象が変更。これまで調査対象外であった「研究交流を含まない学会発表・シンポジウム参加」等が、教育、研究目的であれば調査対象となった。
- ・海外大学プログラム等へのオンライン参加者は含まない。

出典: JASSO「日本人学生留学状況調査結果」

## 10-2-4. 学生の海外留学状況(部局等別・地域別)

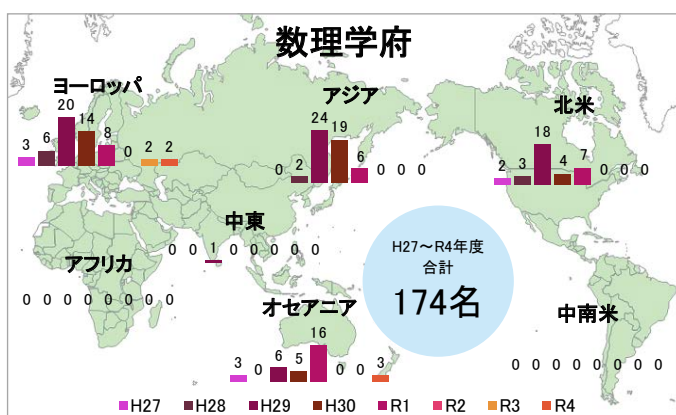
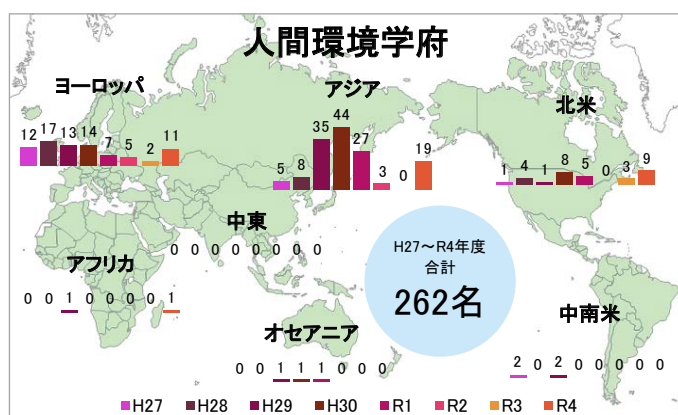
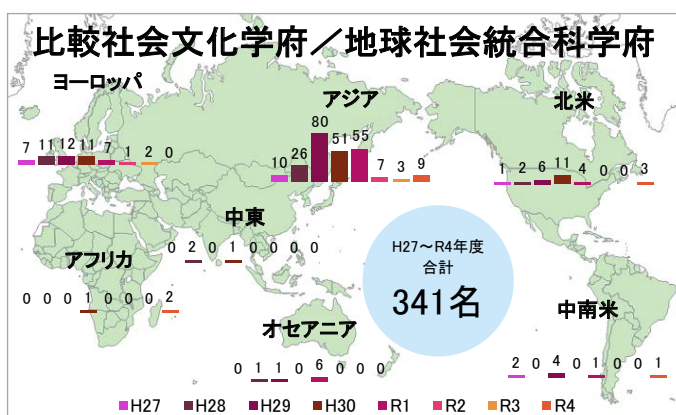
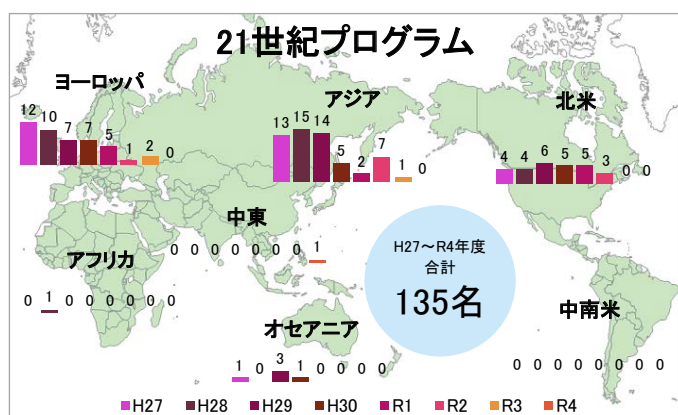
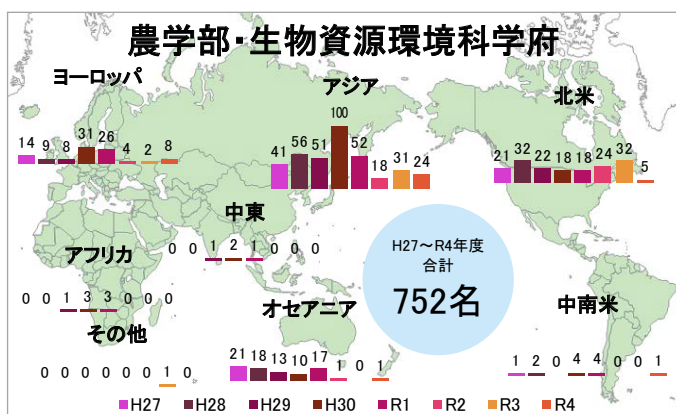
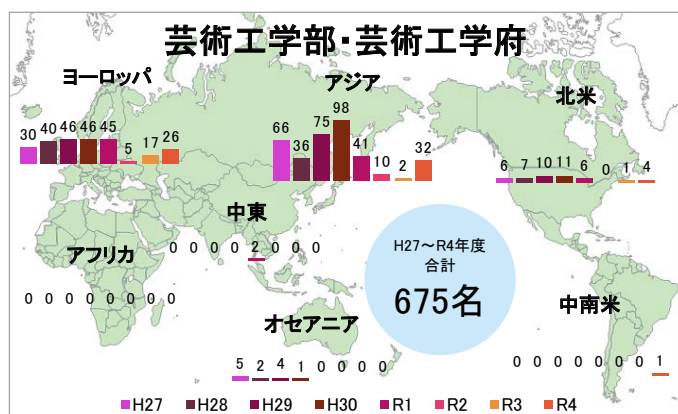
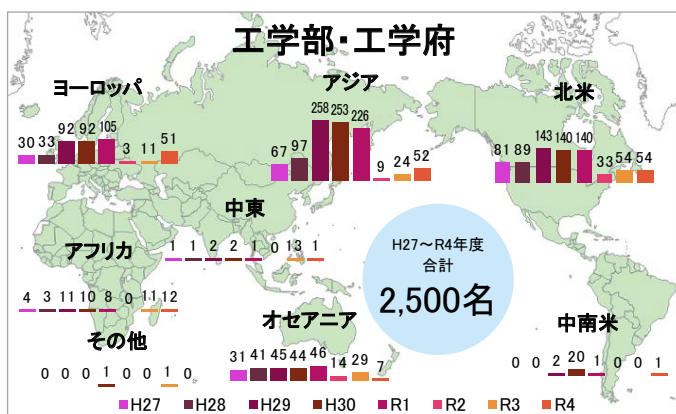
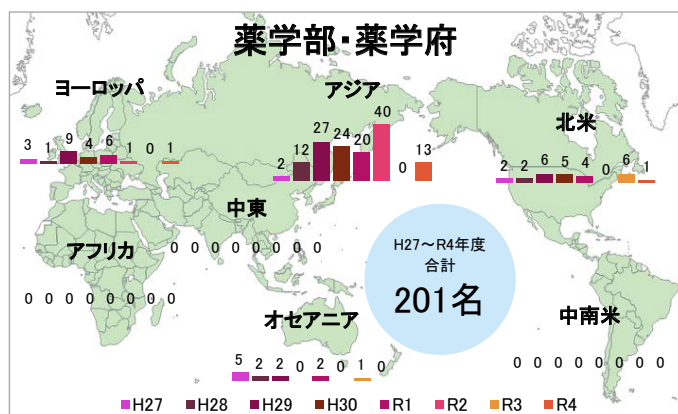


- ・共創学部はH30年設置。
- ・過年度に留学を開始した者を含む(H27-30年度)。
- ・外国人留学生を含む総数(R1-4年度)。
- ・R2年度より海外大学プログラムなどへオンライン参加者を含む。
- ・「複数国共催」海外大学プログラムへ参加した者は、「その他」へ計上。

出典：九州大学概要



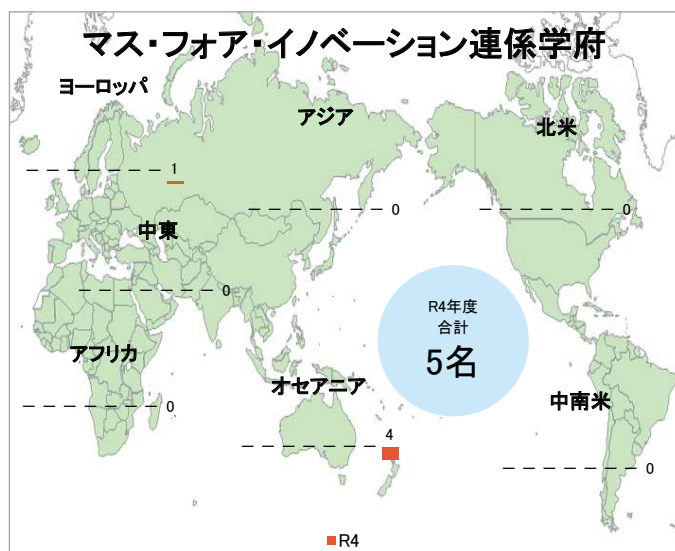
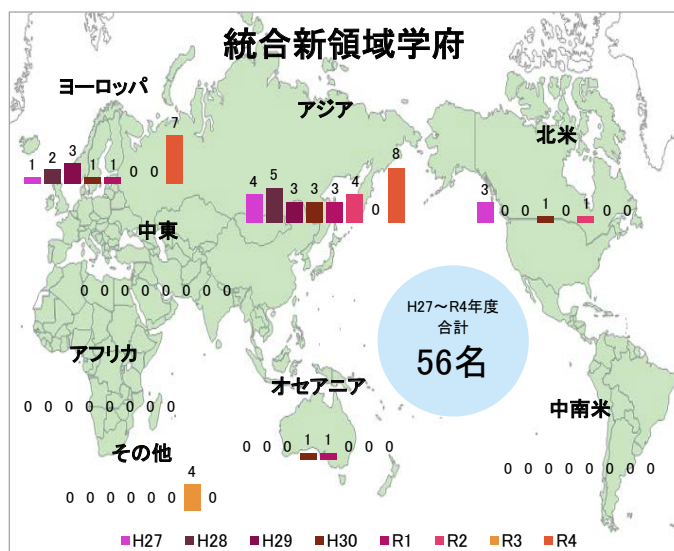
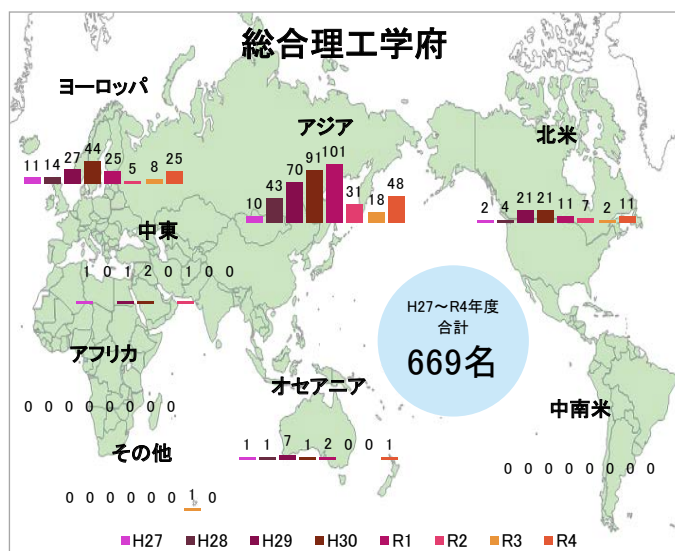
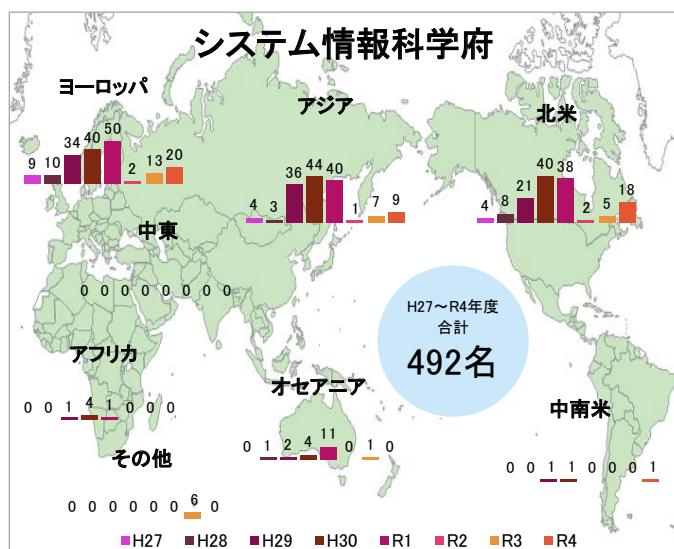
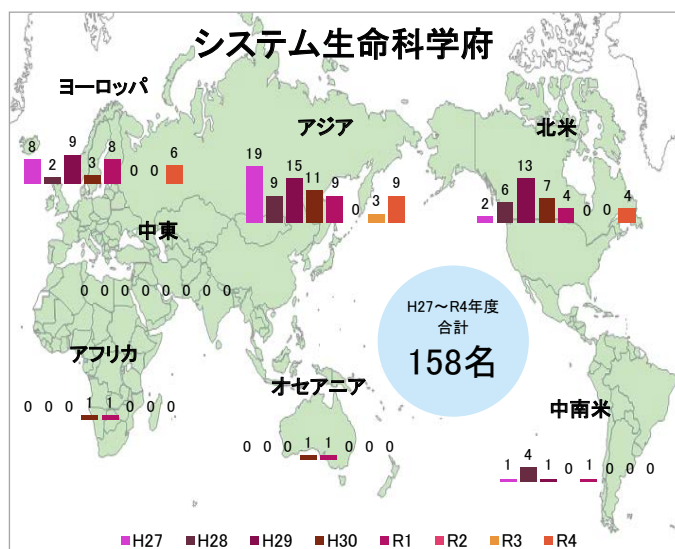
10-2-4. 学生の海外留学状況（部局等別・地域別）（つづき）



- ・過年度に留学を開始した者を含む（H27-30年度）。
- ・外国人留学生を含む総数（R1-4年度）。
- ・R2年度より海外大学プログラムなどへオンライン参加者を含む。
- ・「複数国共催」海外大学プログラムへ参加した者は、「その他」へ計上。

出典：九州大学概要

10-2-4. 学生の海外留学状況（部局等別・地域別）（つづき）



- ・ マス・フォア・イノベーション関係学府はR4年設置。
- ・ 過年度に留学を開始した者を含む（H27-30年度）。
- ・ 外国人留学生を含む総数（R1-4年度）。
- ・ R2年度より海外大学プログラムなどへオンライン参加者を含む。
- ・ 「複数国共催」海外大学プログラムへ参加した者は、「その他」へ計上。

出典：九州大学概要

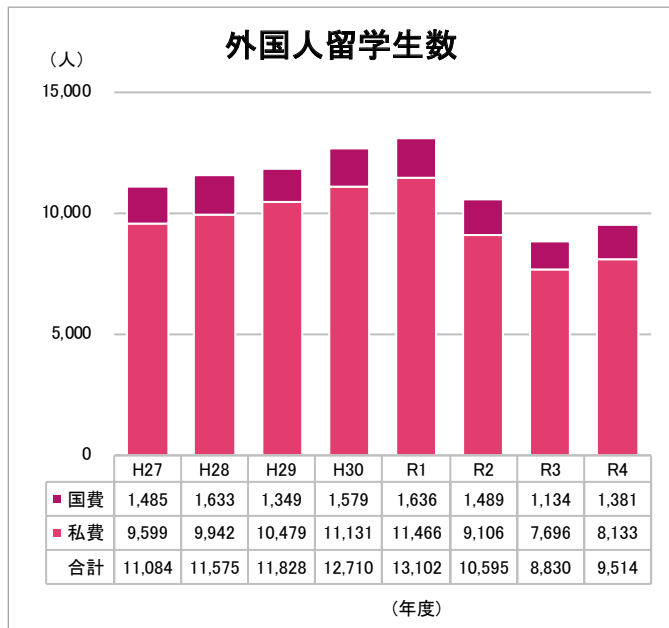
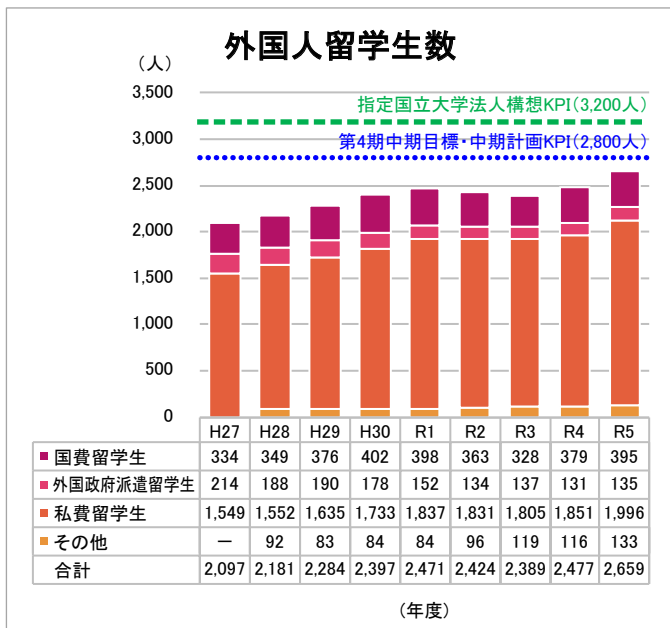
## 10-3. 外国人留学生の受入状況

### 10-3-1. 外国人留学生の受入状況(全体)

#### ◆九州大学◆

#### ◆全国 国立大学◆

★指定国立大学法人構想の成果指標(KPI)です

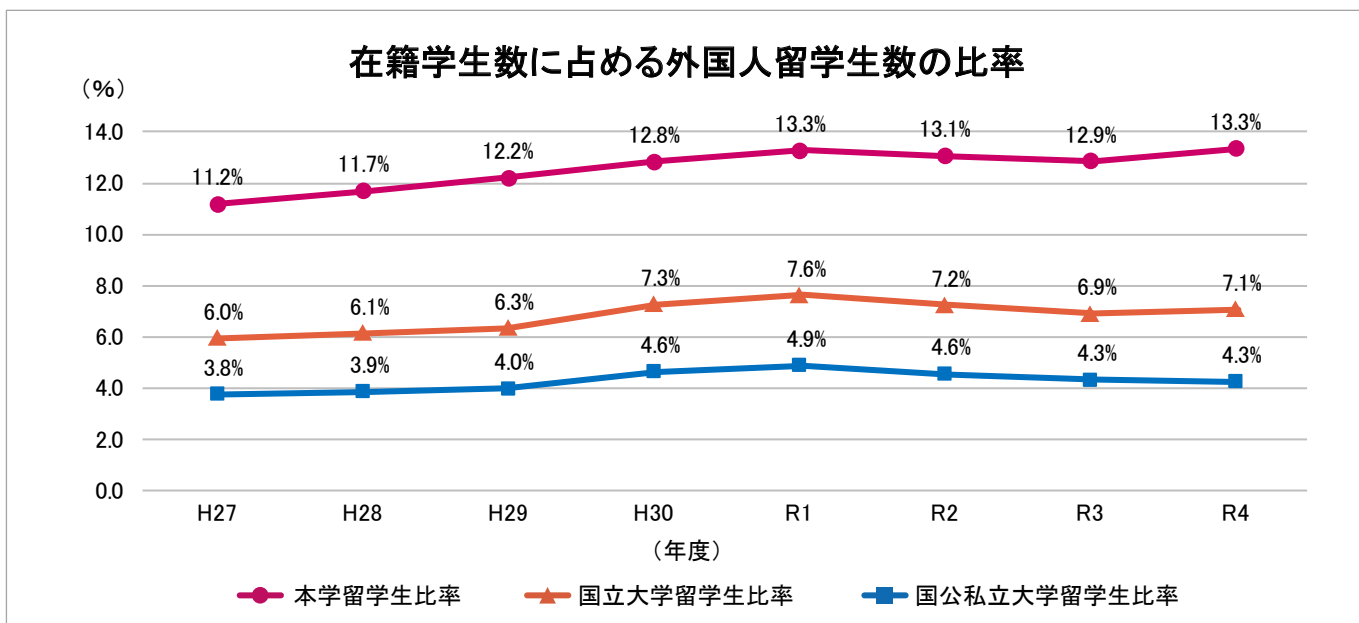


- ・国費留学生：日本政府から奨学金を支給されている留学生。
- ・外国政府派遣留学生：諸外国政府の経費負担により派遣されている留学生（中国政府「国家建設高水平大学公派研究生項目」含む）。
- ・私費留学生：上記以外、自費による留学生（JICA 関連事業等留学生含む）。
- ・その他：在留資格が短期滞在ビザ、家族滞在ビザ等「留学ビザ以外」の者や、入学してから一度も渡日せずオンライン授業等を受講している者で今後も渡日する予定がない者等を含む。H27年度はデータなし。

- ・国費：日本政府から奨学金を支給されている国費留学生。
- ・私費：自費による者のほか、都道府県又は本国から奨学金を支給されている私費留学生。

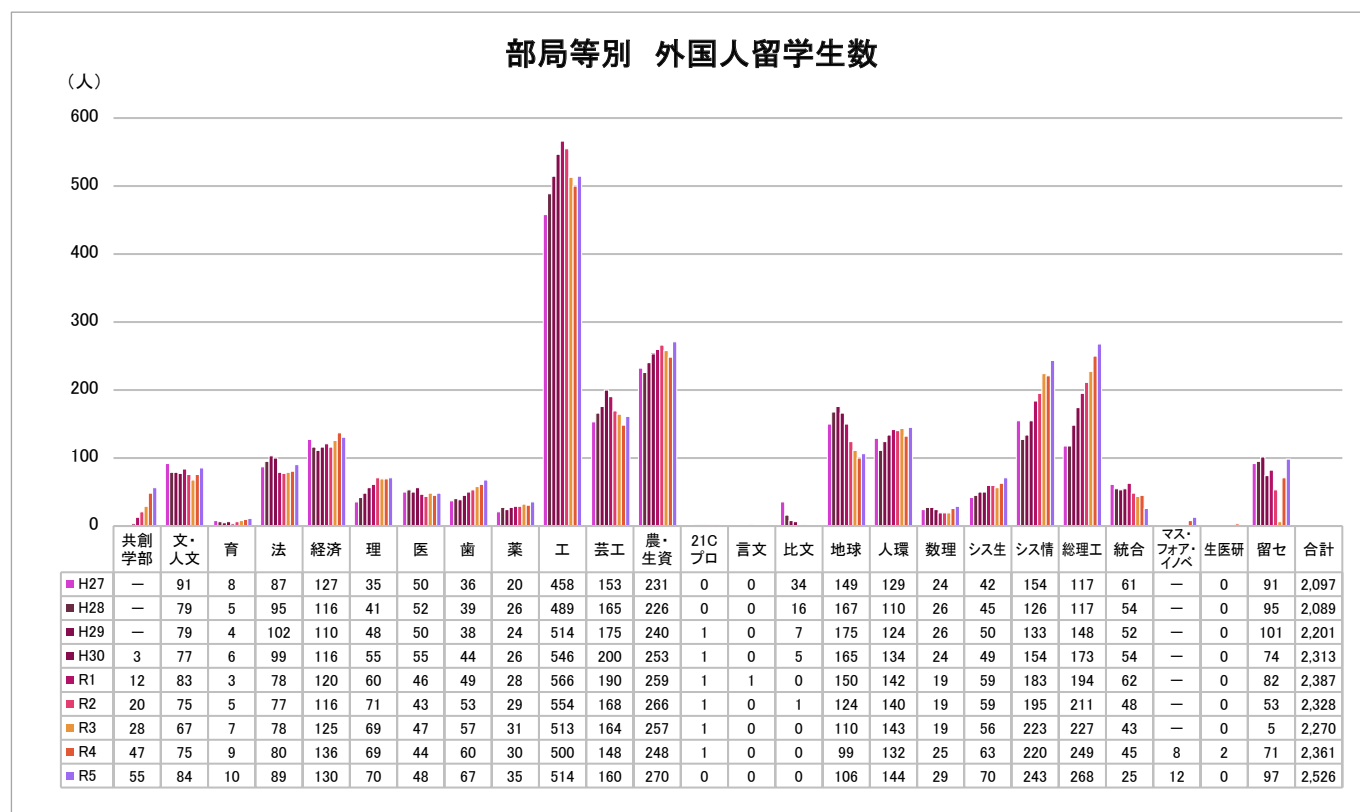
出典：本学 九州大学概要、国際部保有データ  
全国 文部科学省 学校基本調査「関係学科別 外国人学生数(大学)」

#### ◆在籍学生数に占める外国人留学生数の比率◆



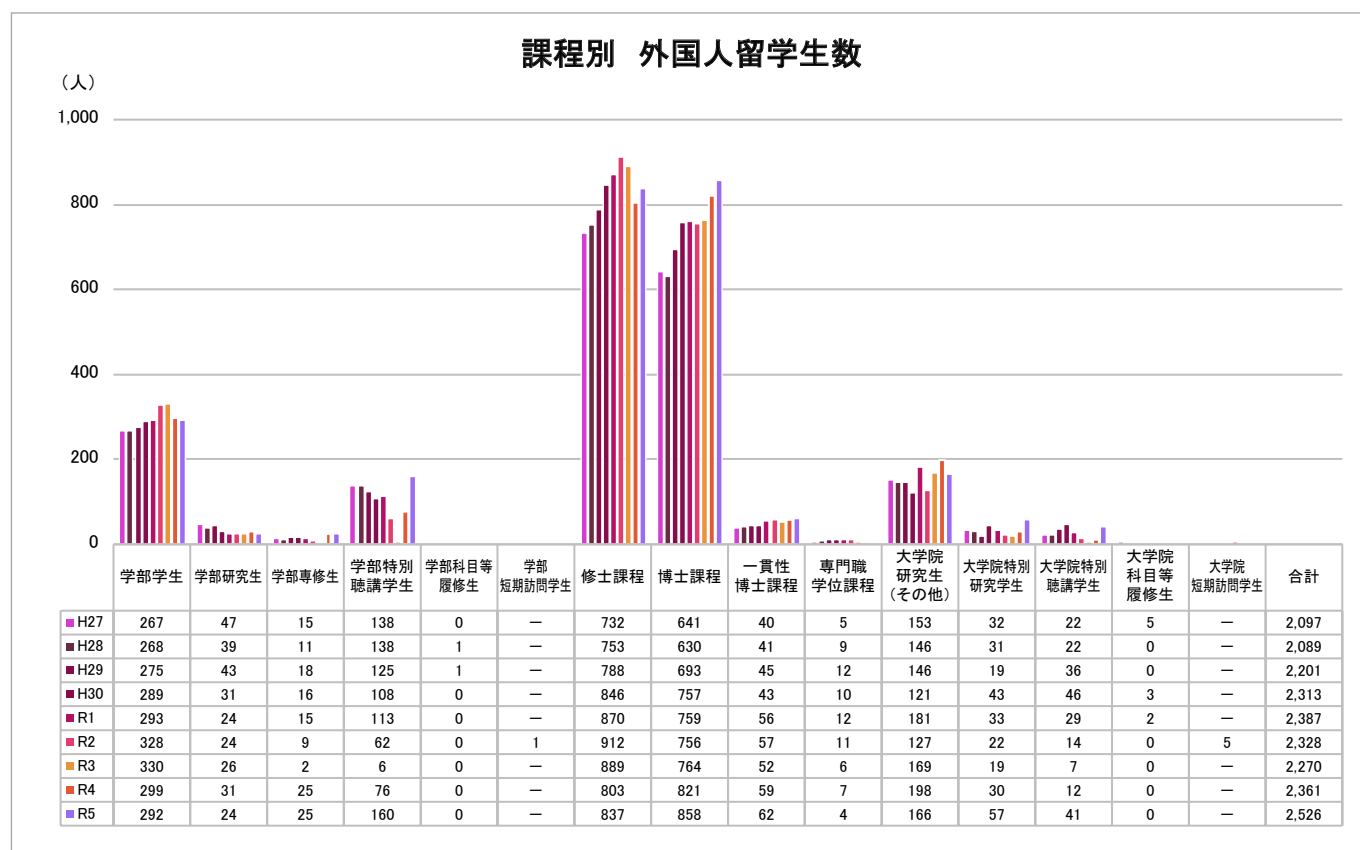
出典：本学 九州大学概要  
全国 JASSO「外国人留学生在籍状況調査結果」及び文部科学省 学校基本調査 文部科学統計要覧

## 10-3-2. 外国人留学生の受入状況(部局等別)



出典: 九州大学概要

## 10-3-3. 外国人留学生の受入状況(課程別)

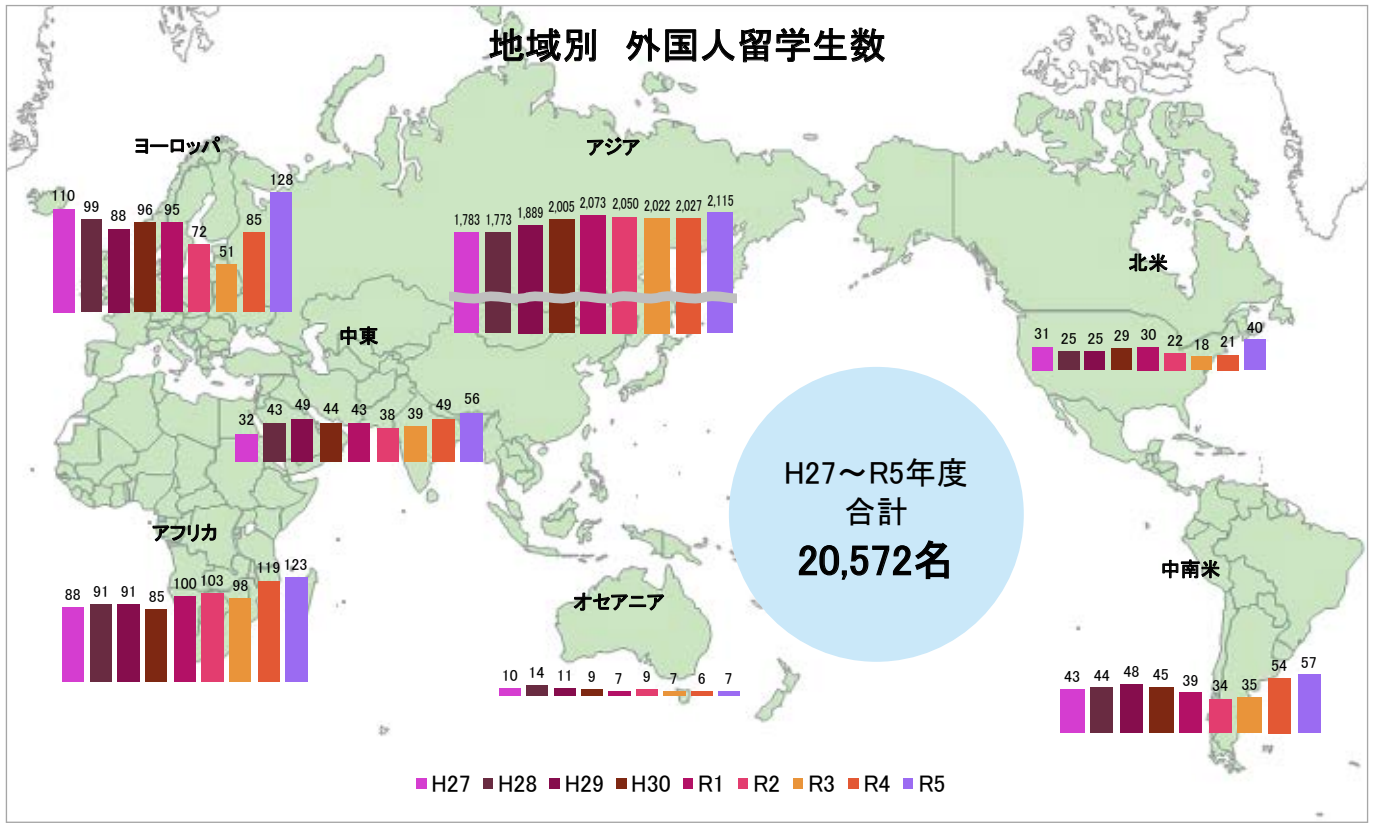


出典: 国際部保有データ(H27-30年度)  
九州大学概要(R1-5年度)



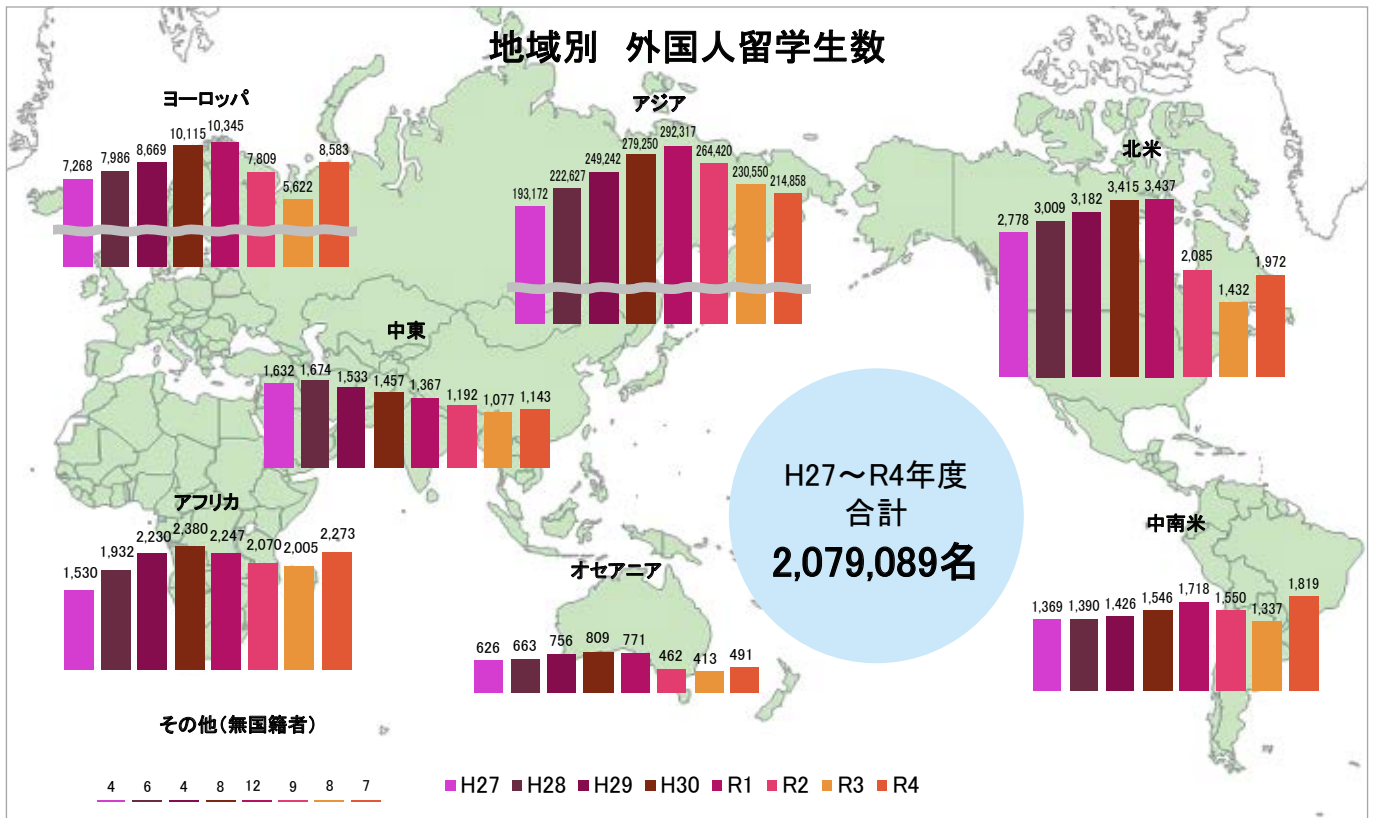
# 10-3-4. 外国人留学生の受入状況(出身地域別)

## ◆九州大学◆



出典: 九州大学概要

## ◆全国◆



出典: JASSO「外国人留学生在籍状況調査結果」



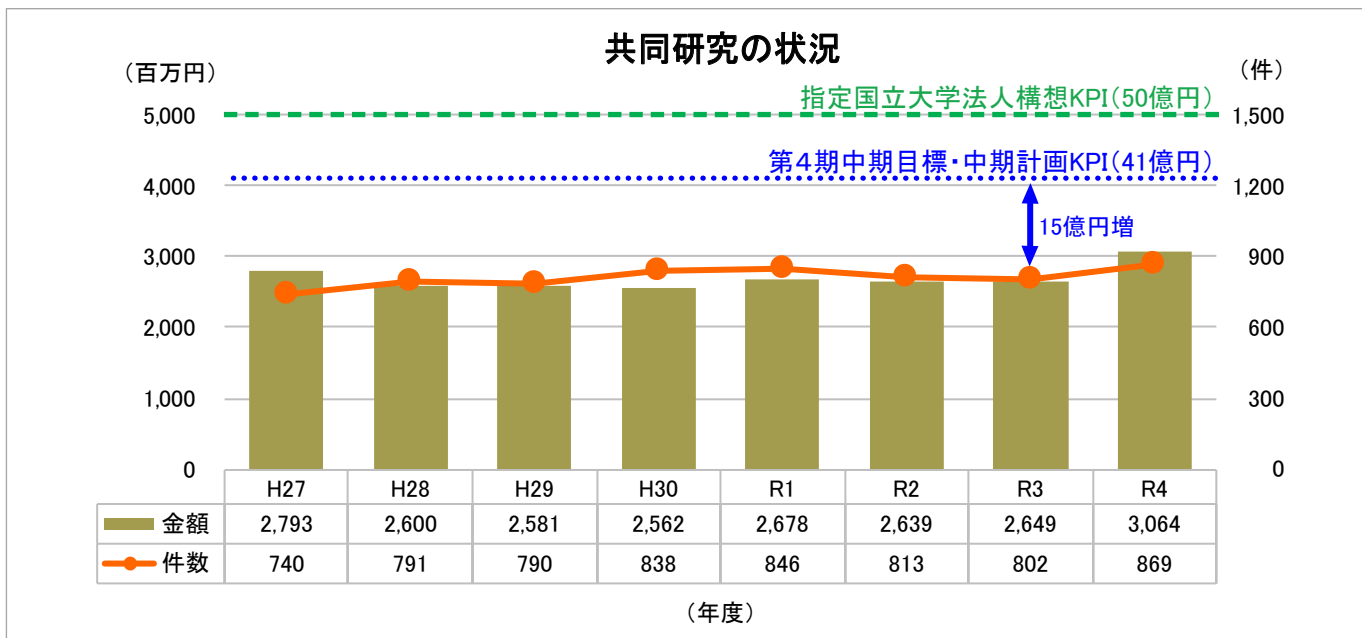
# 11. 産学官連携

## 11-1. 共同研究の状況

### 11-1-1. 共同研究の状況(全体)

◆九州大学◆

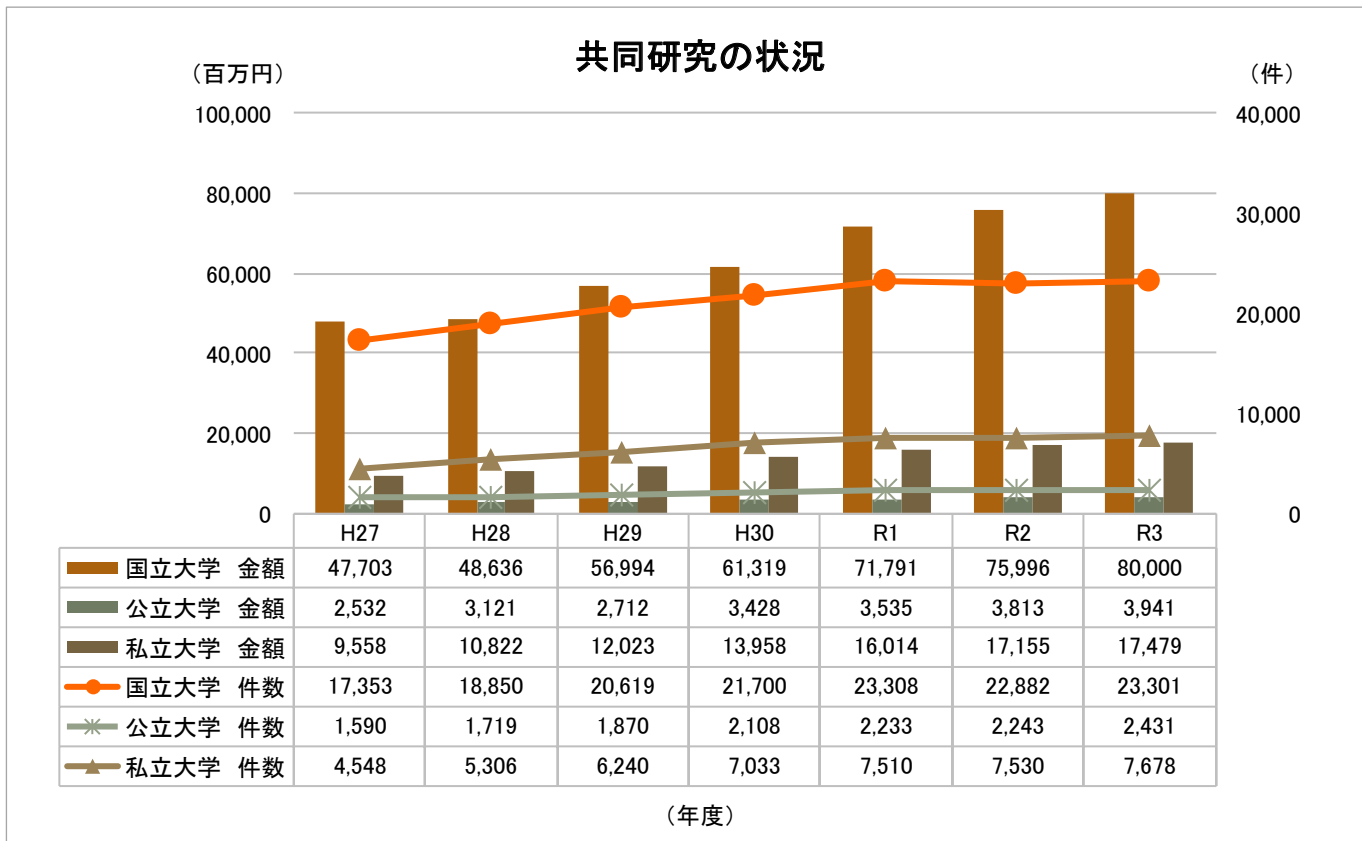
★指定国立大学法人構想の成果指標(KPI)です



・百万円未満は切り捨て。

出典: 九州大学概要

◆全国◆



・短大、高専、研究機関等は含まない。

・百万円未満は切り捨て。

出典: 文部科学省 大学等における産学連携等実施状況について 個別実績(機関別データ)様式2「共同研究」

### 11-1-1. 共同研究の状況（全体）（つづき）

#### ◆他大学との比較◆

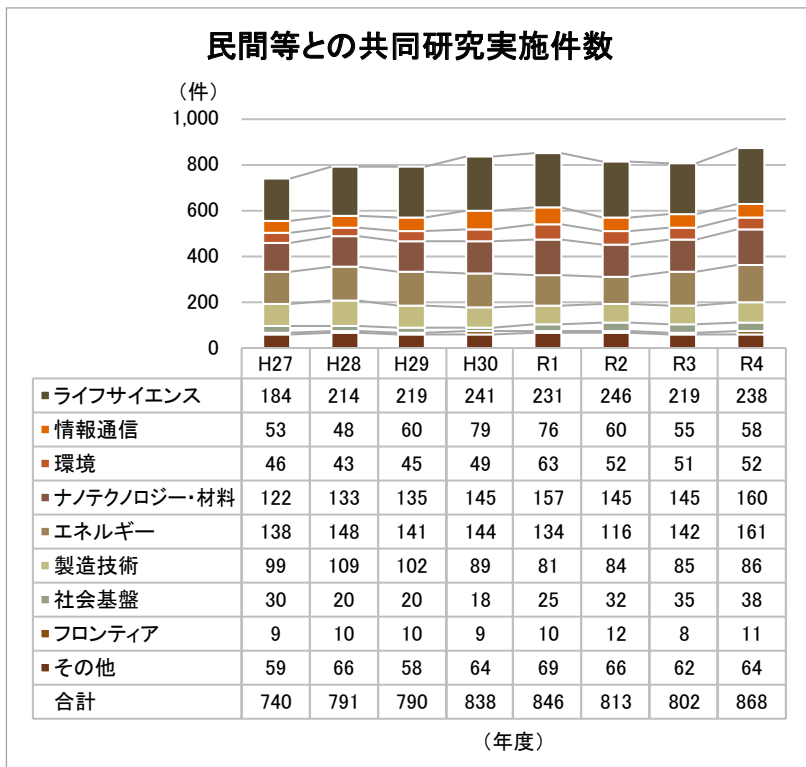
【民間企業との共同研究実施件数（全国 国公立大学間）】 【民間企業との共同研究費受入額（全国 国公立大学間）】 【民間企業との共同研究に伴う1件当たりの研究費受入額（全国 国公立大学間）】

順位	大学名	件数	順位	大学名	受入額(百万円)	順位	大学名	1件当たりの受入額(千円)	件数
1	東京大	1,945	1	東京大	15,086	1	順天堂大	8,836	228
2	東北大	1,337	2	大阪大	8,777	2	藤田医科大	8,331	41
3	大阪大	1,308	3	東北大	6,209	3	東京大	7,756	1,945
4	京都大	1,276	4	京都大	5,950	4	京都先端科学大	7,580	12
5	慶應義塾大	778	5	名古屋大	3,492	5	大阪大	6,710	1,308
6	東京工業大	729	6	慶應義塾大	3,311	6	関西医科大	5,842	20
7	九州大	717	7	東京工業大	2,985	7	名古屋大	5,516	633
8	北海道大	661	8	九州大	2,210	8	聖マリアンナ医科大	5,162	16
8	神戸大	661	9	北海道大	2,023	9	北里大	5,086	53
10	名古屋大	633	10	順天堂大	2,014	10	聖路加国際大	5,071	12
		(2021)			(2021)			∴	
						28	九州大	3,082	717
									(2021)

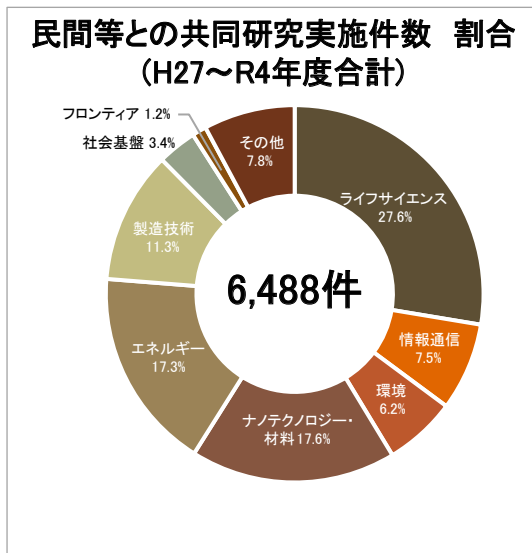
- ・【民間企業との共同研究費受入額】は、百万円未満は切り捨て。
- ・【民間企業との共同研究に伴う1件当たりの研究費受入額】は、千円未満は切り捨て。
- ・【民間企業との共同研究に伴う1件当たりの研究費受入額】は、件数が10件未満の機関は除く。

出典：文部科学省 大学等における産学連携等実施状況について 個別実績（機関別データ）様式2「共同研究」

### 11-1-2. 共同研究の状況（分野別）



#### ◆九州大学◆



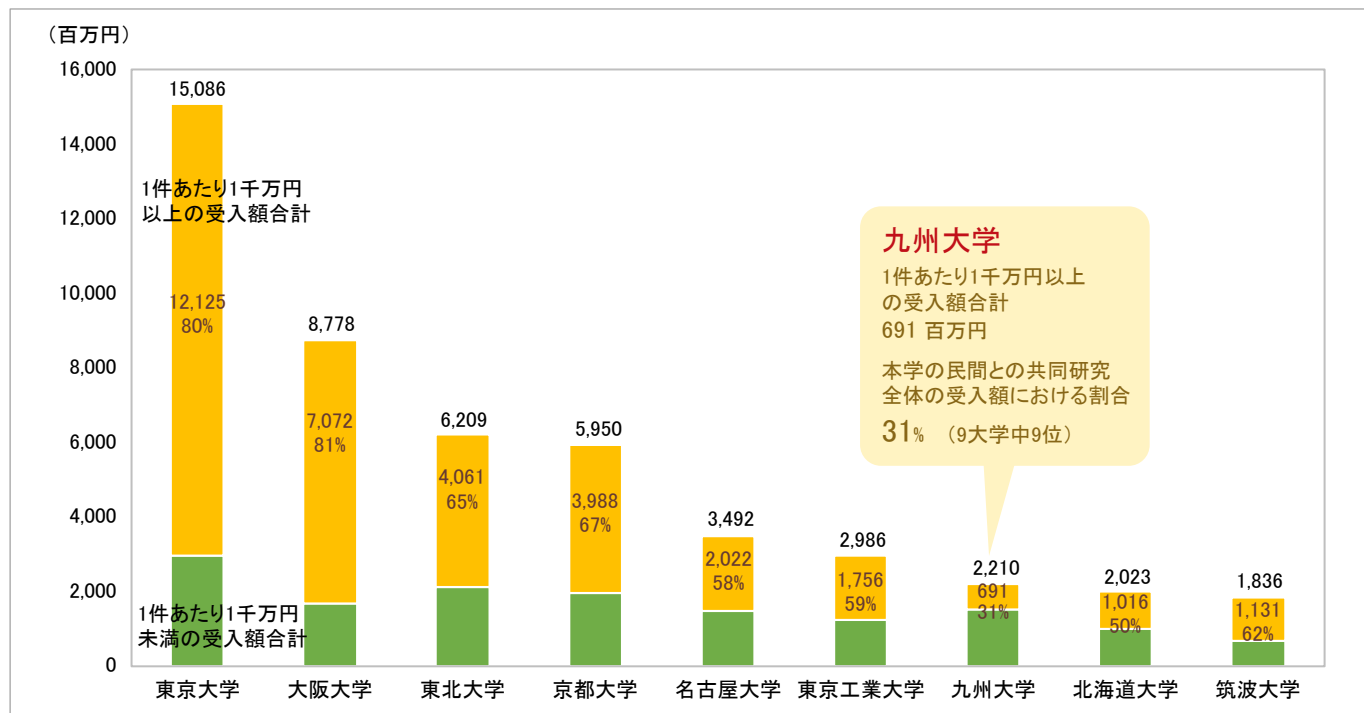
・本調査における「共同研究」とは、大学等と民間企業等とが共同で研究開発を行い、かつ、大学等が要する経費を民間企業等が負担しているものを指す。

出典：九州大学概要

11-1. 共同研究の状況 (つづき)

【参考】民間との共同研究 受入金額 金額規模別内訳(R3年度)

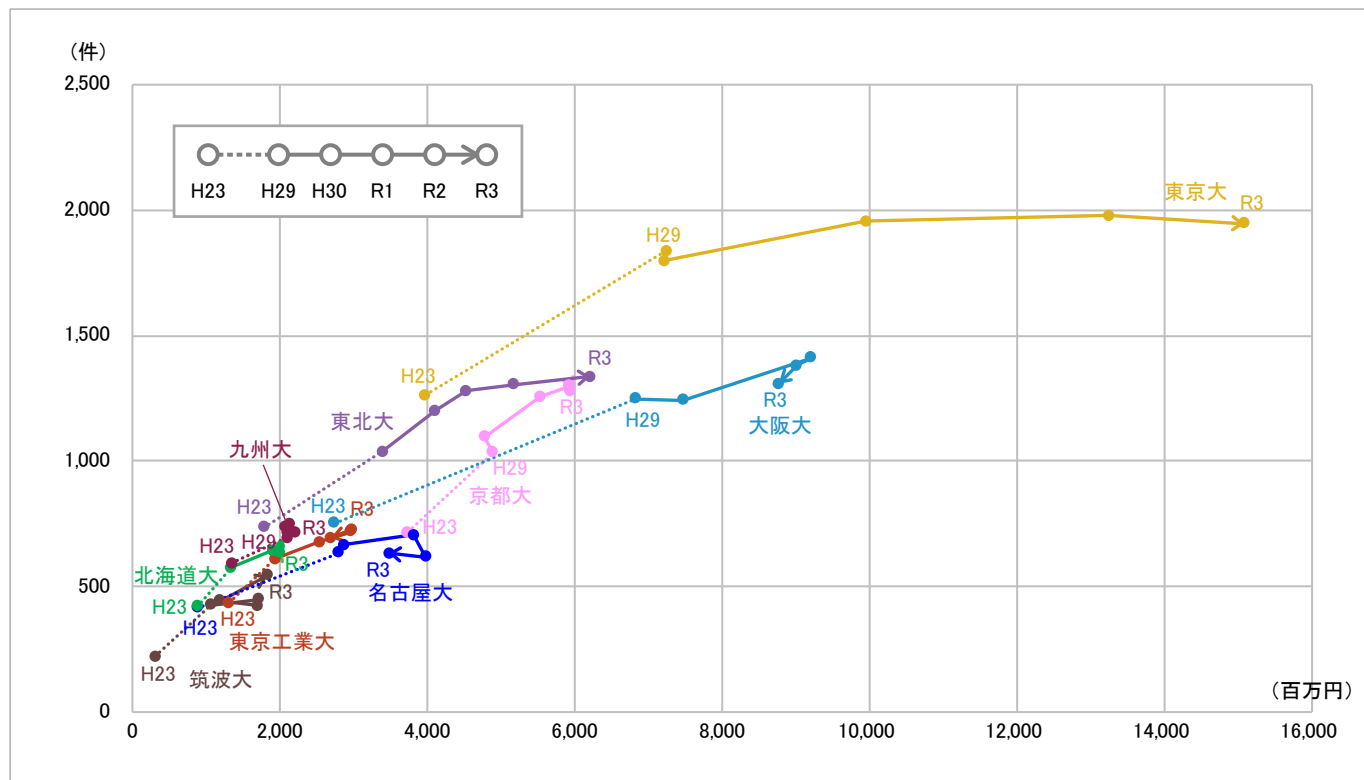
◆他大学との比較◆



・指定国立大学法人(一橋大学、東京医科歯科大学を除く)及び北海道大学の9大学間で比較を行った。  
・百万円未満は四捨五入。

出典: 文部科学省 大学等における産学連携等実施状況について 個別実績(機関別データ)様式2「共同研究」

【参考】民間との共同研究 件数・受入金額 経年推移(H23～R3年度)



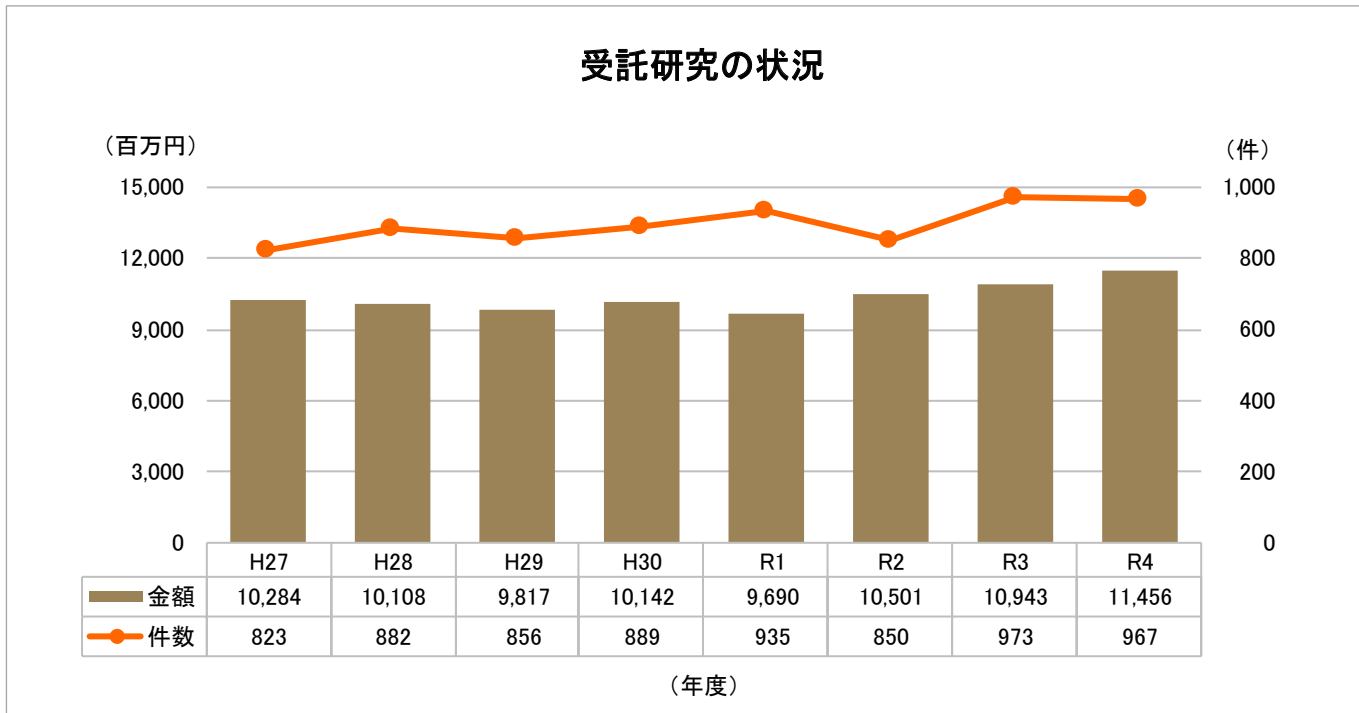
・指定国立大学法人(一橋大学、東京医科歯科大学を除く)及び北海道大学の9大学間で比較を行った。

出典: 文部科学省 大学等における産学連携等実施状況について(H23-R3年度)

## 11-2. 受託研究の状況

### 11-2-1. 受託研究の状況(全体)

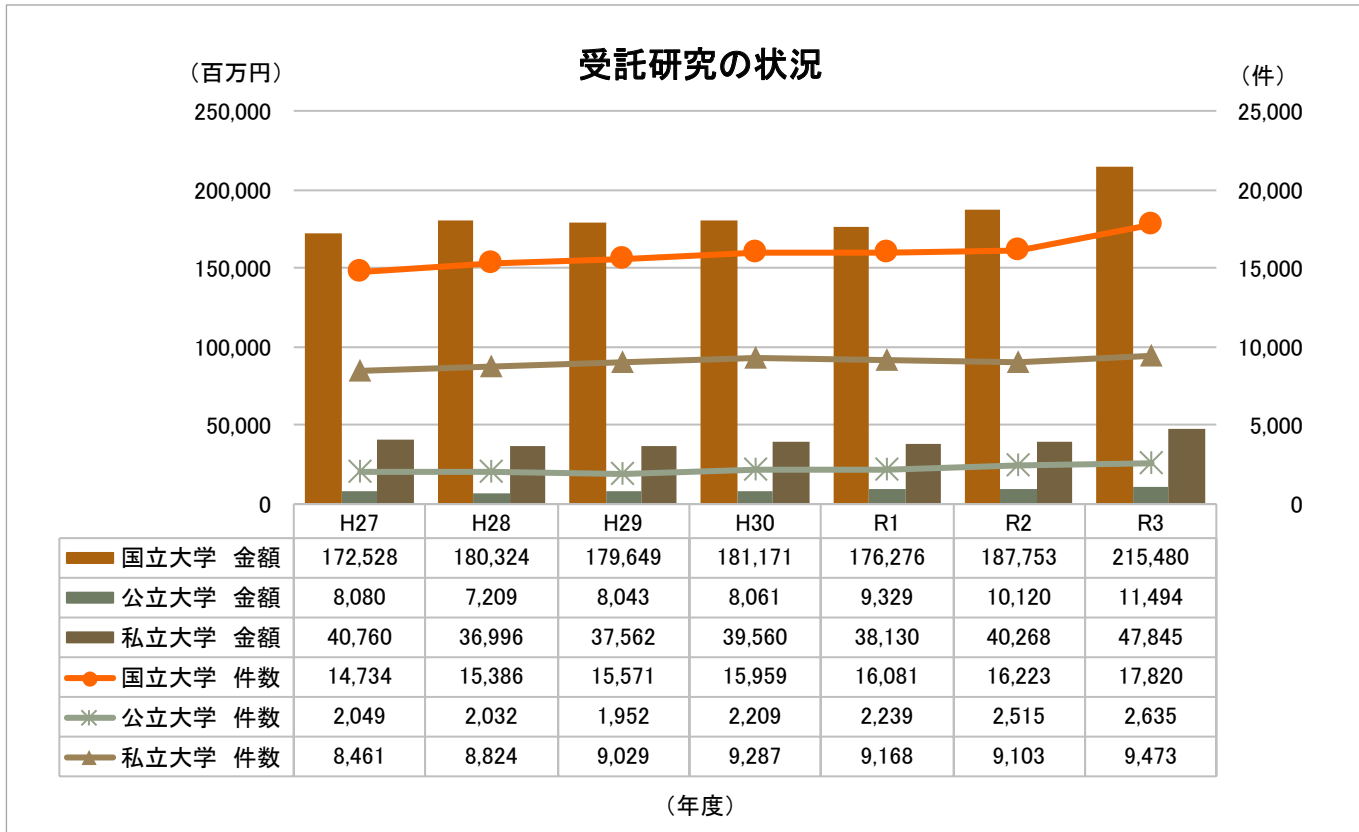
#### ◆九州大学◆



・百万円未満は切り捨て。

出典: 九州大学概要

#### ◆全国◆



・短大、専門学校、高専、研究機関等は含まない。

・百万円未満は切り捨て。

出典: 文部科学省 大学等における産学連携等実施状況について 個別実績(機関別データ)様式3-1「受託研究」

## 11-2-1. 受託研究の状況（全体）（つづき）

### ◆他大学との比較◆

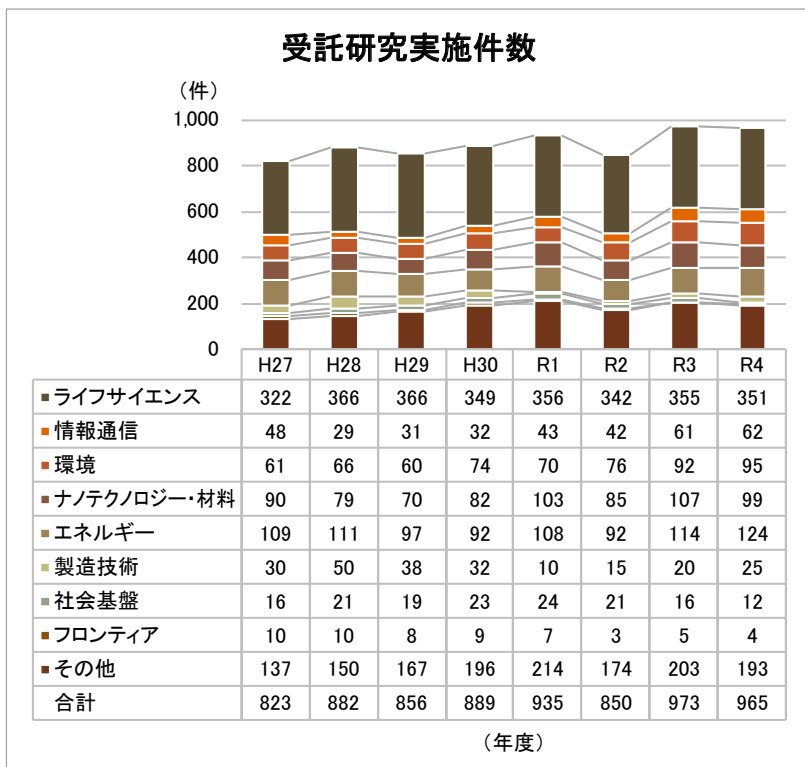
【民間企業からの受託研究実施件数（全国 国公立大学間）】 【民間企業からの受託研究費受入額（全国 国公立大学間）】 【民間企業からの受託研究に伴う1件当たりの研究費受入額（全国 国公立大学間）】

順位	大学名	件数	順位	大学名	受入額(千円)	順位	大学名	1件当たりの受入額(千円)	件数
1	近畿大	338	1	早稲田大	685,962	1	国際大	13,711	12
2	順天堂大	212	2	京都大	649,785	2	名古屋大	9,668	52
3	九州大	190	3	慶應義塾大	547,987	3	大阪工業大	8,368	13
4	日本大	181	4	名古屋大	502,712	4	国際医療福祉大	5,598	19
5	早稲田大	174	5	横浜市立大	446,700	5	横浜市立大	5,584	80
6	慶應義塾大	163	6	大阪大	371,200	6	京都大	4,675	139
7	大阪大	157	7	九州大	359,311	7	徳島大	4,559	44
8	拓殖大	155	8	東京大	328,798	8	東京海洋大	4,525	12
9	長崎大	154	9	長崎大	258,005	9	琉球大	4,430	44
10	広島大	153	10	日本大	255,801	10	愛知医科大	3,948	10
		(2021)			(2021)			∴	
40	九州大						九州大	1,891	190
									(2021)

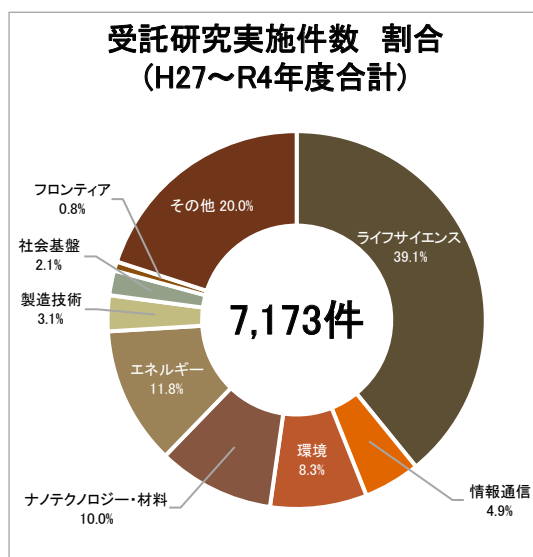
・【民間企業からの受託研究に伴う1件当たりの研究費受入額】は、件数が10件未満の機関は除く。

出典：文部科学省 大学等における産学連携等実施状況について 個別実績(機関別データ)様式3-1「受託研究」

## 11-2-2. 受託研究の状況（分野別）



### ◆九州大学◆

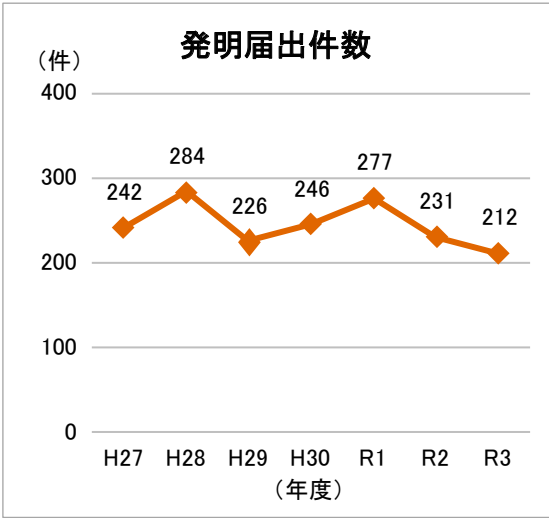


・本調査における「受託研究」とは、大学等が民間企業等からの委託により、主として大学等のみが研究開発を行い、そのための経費が民間企業等から支弁されているものを指す。

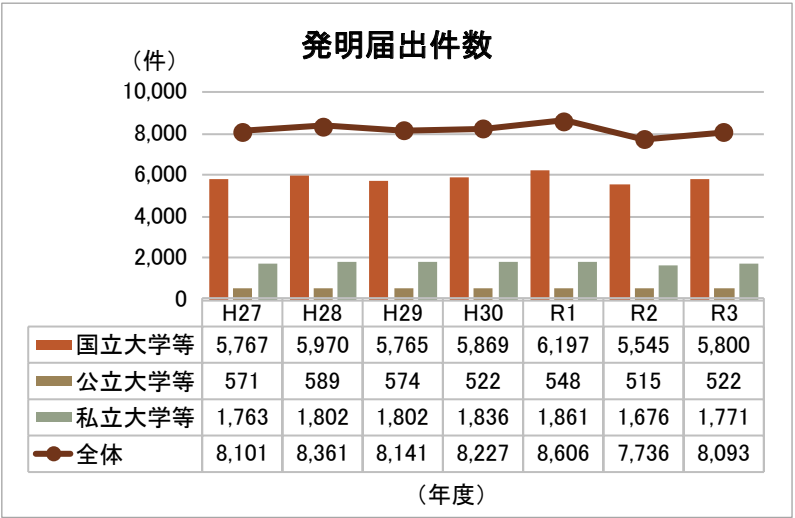
出典：九州大学概要

# 11-3. 知的財産関連

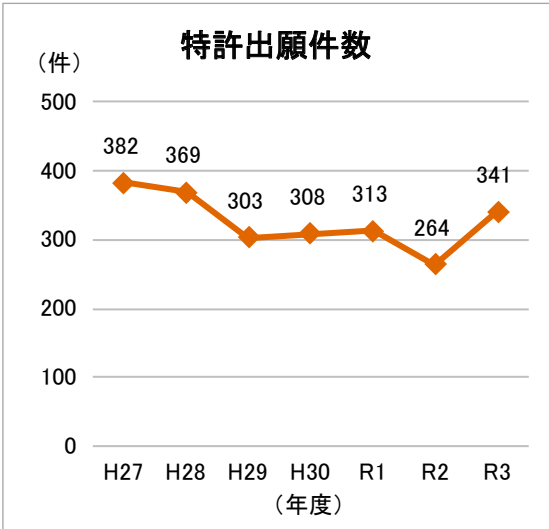
## ◆九州大学◆



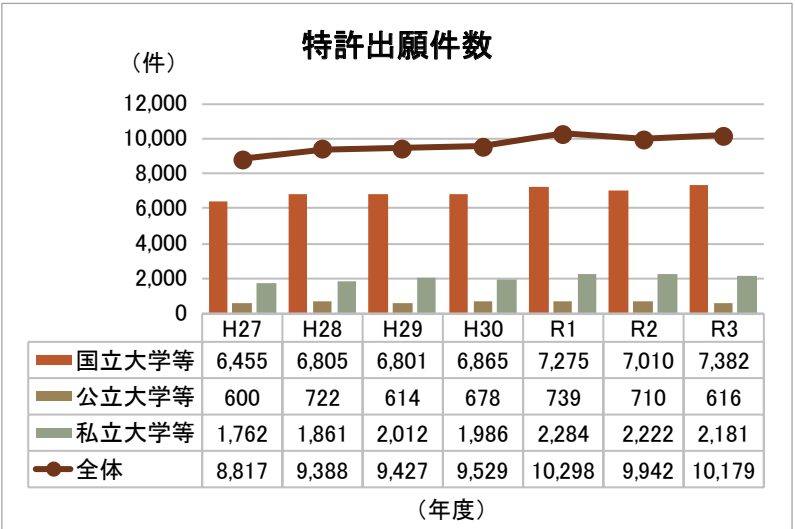
## ◆全国◆



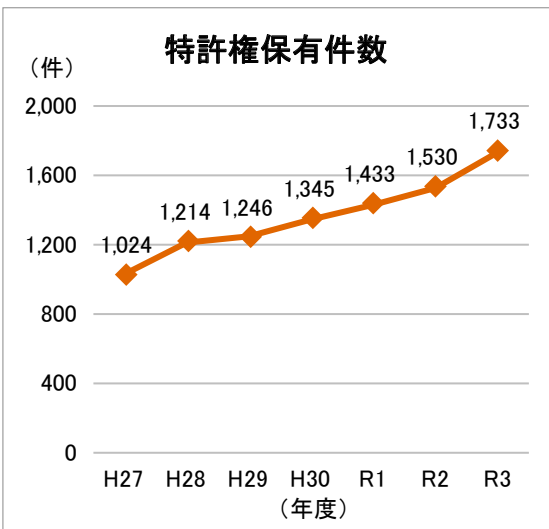
## ◆九州大学◆



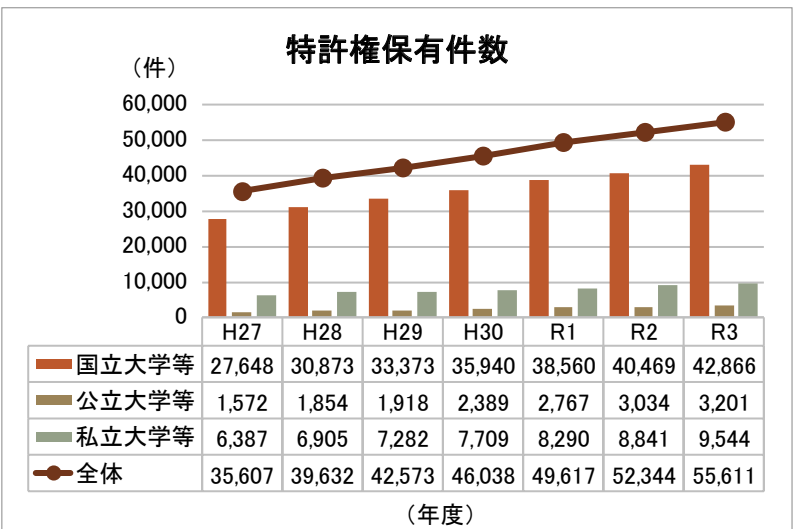
## ◆全国◆



## ◆九州大学◆



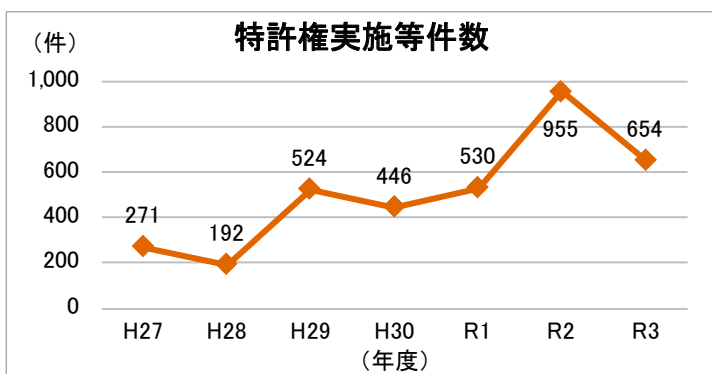
## ◆全国◆



出典：本学 発明届出件数：文部科学省 大学等における産学連携実施状況について 個別実績(機関別データ)様式4「発明状況等」  
 特許出願件数、特許権保有件数：文部科学省 大学等における産学連携実施状況について 個別実績(機関別データ)様式5「特許取得及び管理状況、特許出願経費等」  
 全国 文部科学省 大学等における産学連携等実施状況について

### 11-3. 知的財産関連 (つづき)

#### ◆九州大学◆

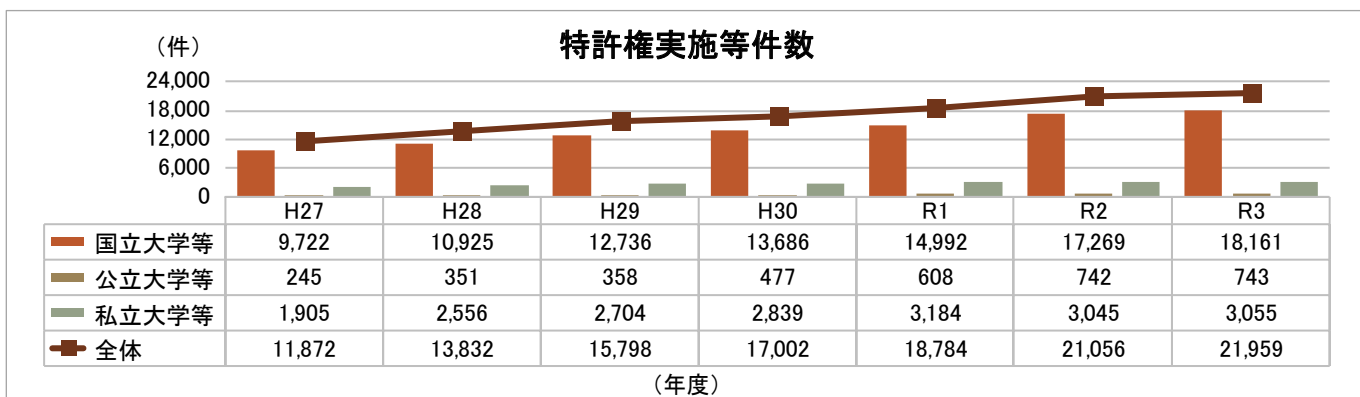


【特許権実施等件数(外国分を含む)】

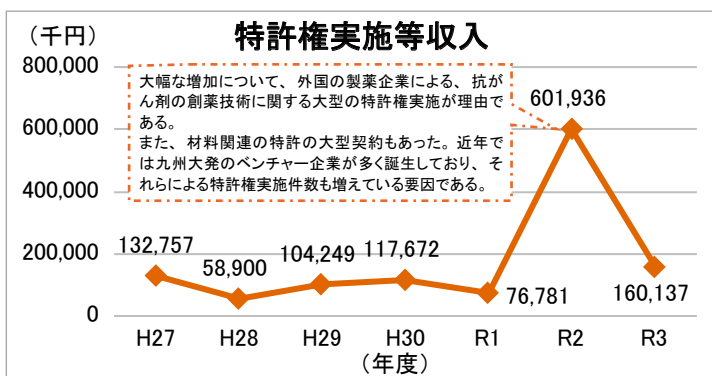
順位	大学名	件数
1	東京大	4,212
2	京都大	2,165
3	大阪大	1,359
4	北海道大	1,250
5	東京工業大	869
6	東北大	867
7	名古屋大	688
8	九州大	654
9	関東学院大	640
10	慶應義塾大	555

(2021)

#### ◆全国◆



#### ◆九州大学◆

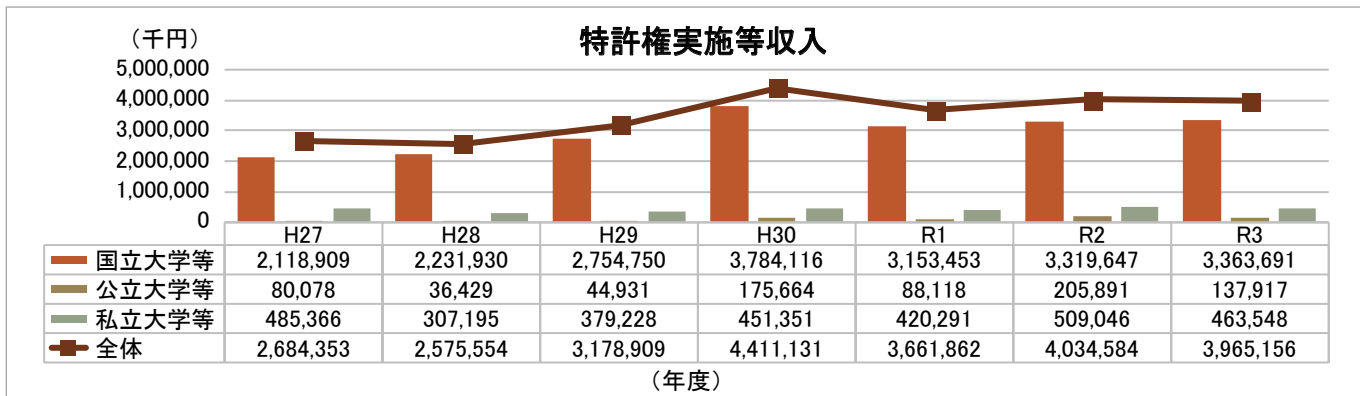


【特許権実施等収入(外国分を含む)】

順位	大学名	収入額 (千円)
1	京都大	888,769
2	東京大	557,703
3	大阪大	414,526
4	東北大	288,363
5	九州大	160,137
6	北海道大	146,873
7	神戸大	117,179
8	名古屋大	85,753
9	東京医科歯科大	74,575
10	慶應義塾大	74,131

(2021)

#### ◆全国◆



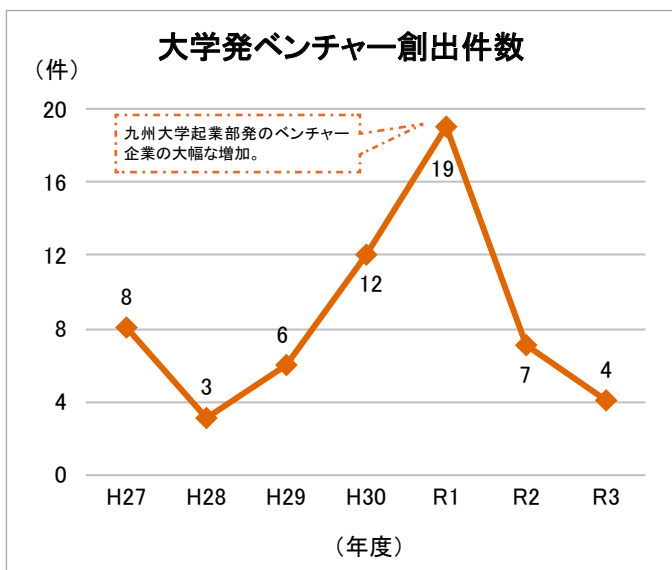
・本調査において、「特許権実施等件数」、「特許権実施等収入額」とは、実施許諾又は譲渡した特許権(「特許を受ける権利」の段階のものも含む。)の数、収入額を指す。

出典: 文部科学省 大学等における産学連携等実施状況について

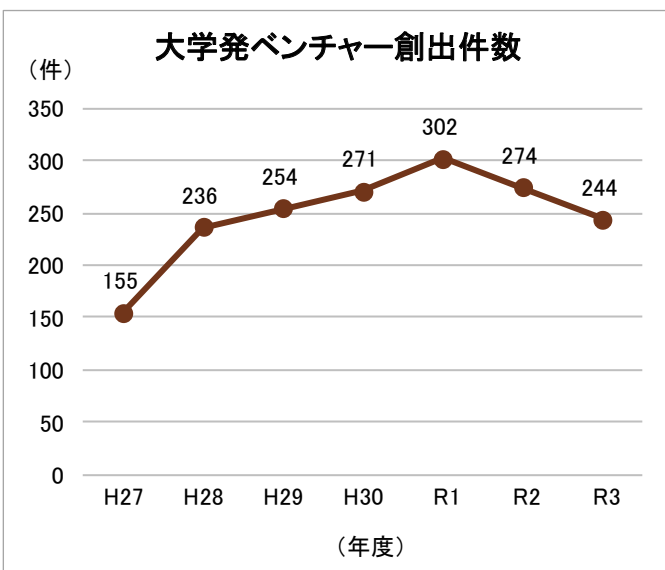


### 11-3. 知的財産関連（つづき）

#### ◆九州大学◆



#### ◆全国◆



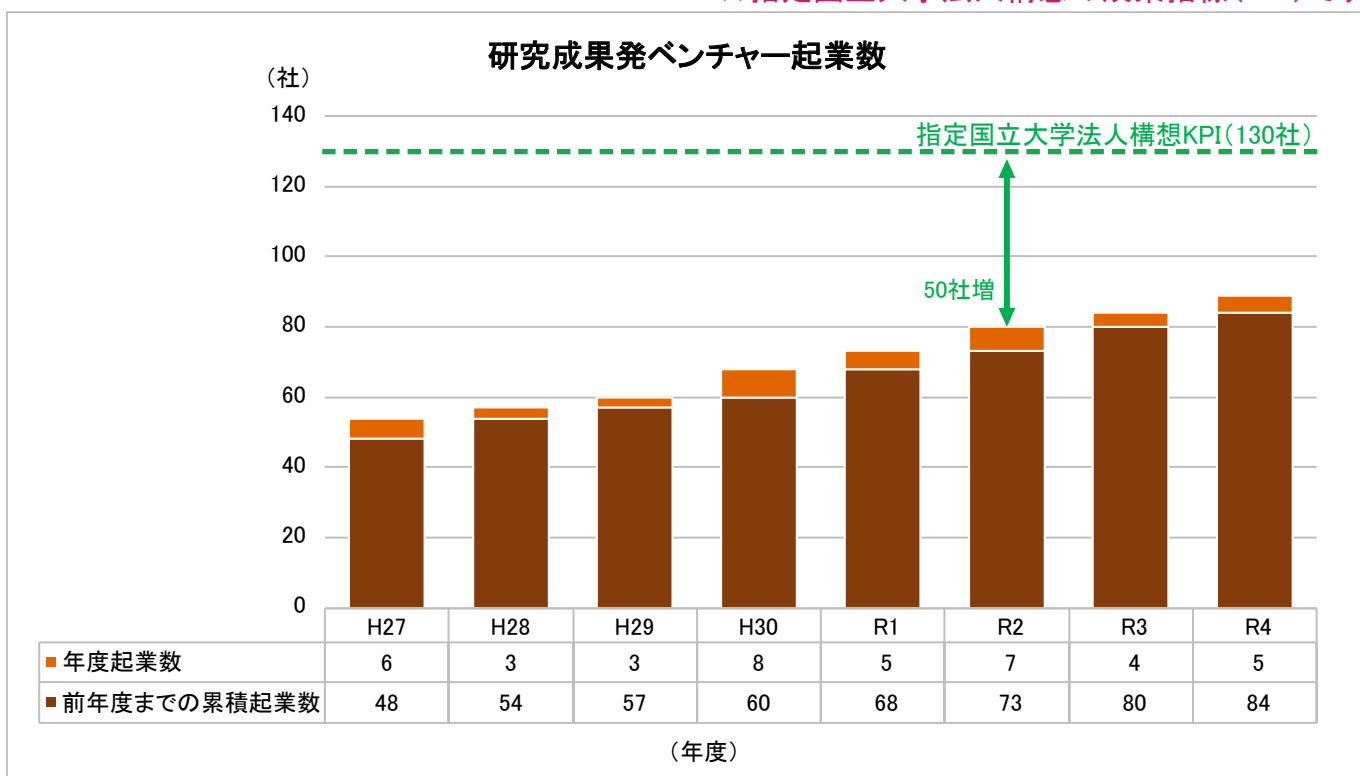
- ・大学発ベンチャーとは、大学等の教職員・学生等を発明者とする特許を基に起業した場合、関係する教職員等が設立者となった場合等における起業を指す。
- ・全国の平成29年度から令和2年度までの設立数は、前年度調査時点から新たに設立が把握された企業も含まれるため、前年度公表値とは値が異なる。

出典：本学 文部科学省 大学等における産学連携等実施状況について 個別実績(機関別データ)様式7「産学連携に係るルール、大学等発ベンチャー」  
 全国 文部科学省 大学等における産学連携等実施状況について

## 【参考】研究成果発ベンチャー起業数

#### ◆九州大学◆

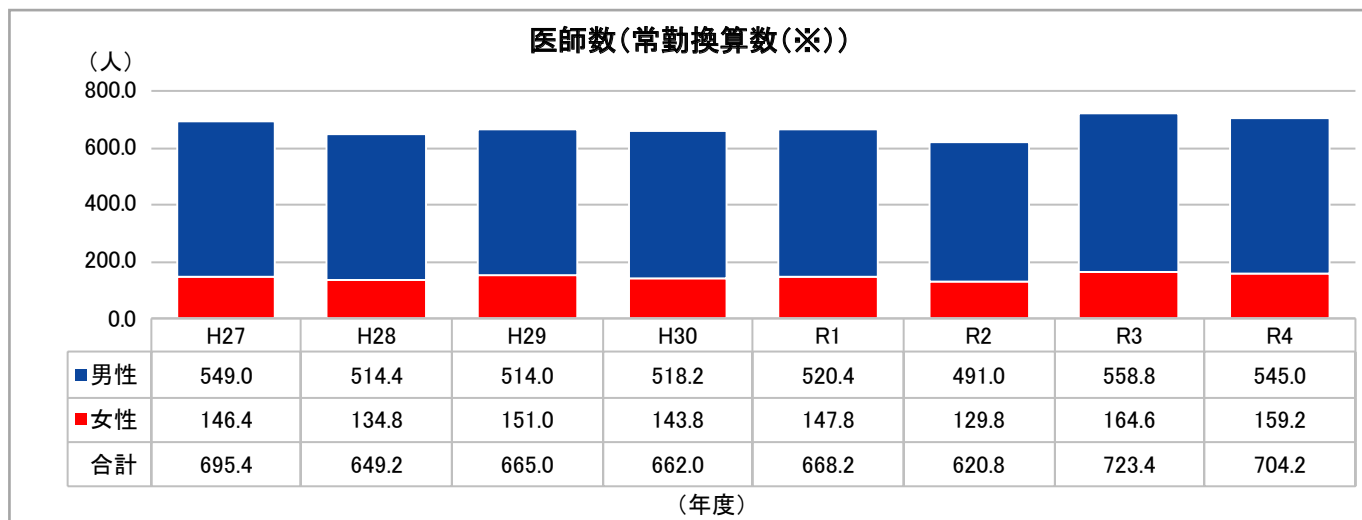
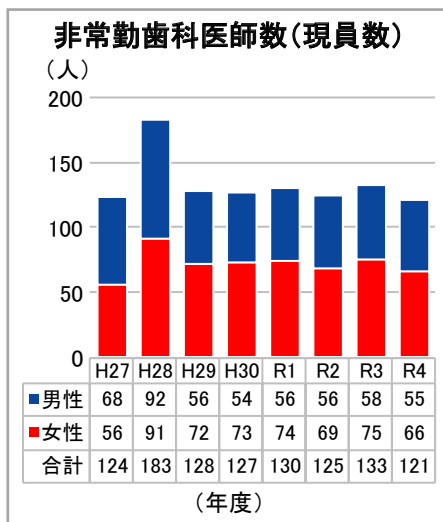
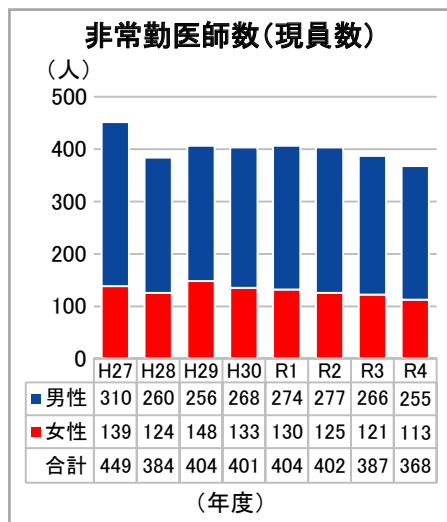
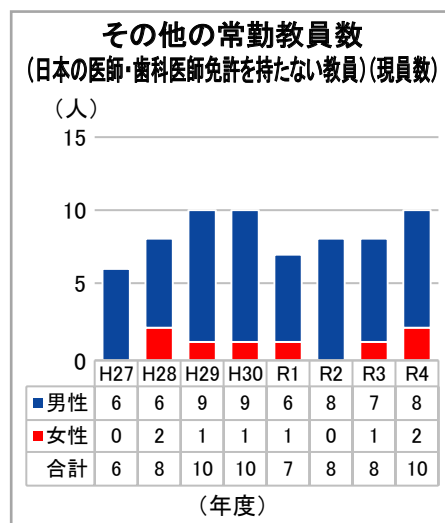
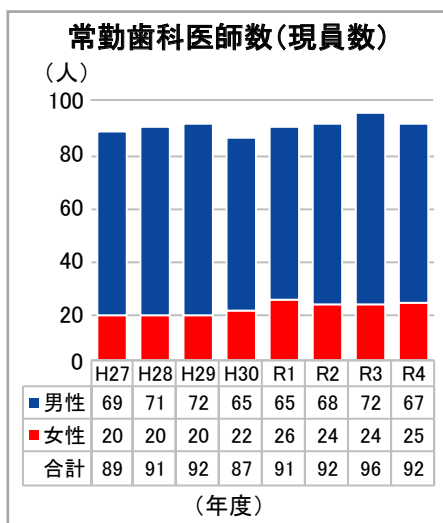
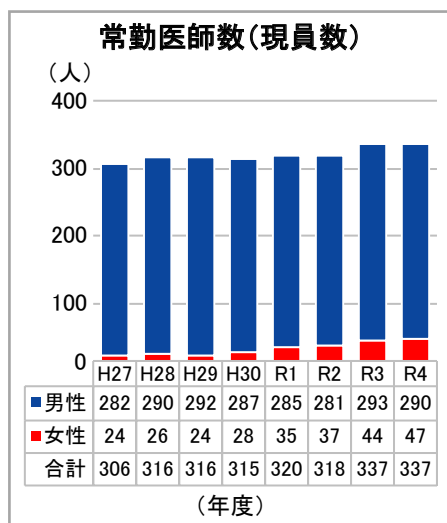
★指定国立大学法人構想の成果指標(KPI)です



出典：九州大学オープンイノベーションプラットフォーム保有データ(各年度3月31日現在)

## 12. 附属病院

### 12-1. 医師数等



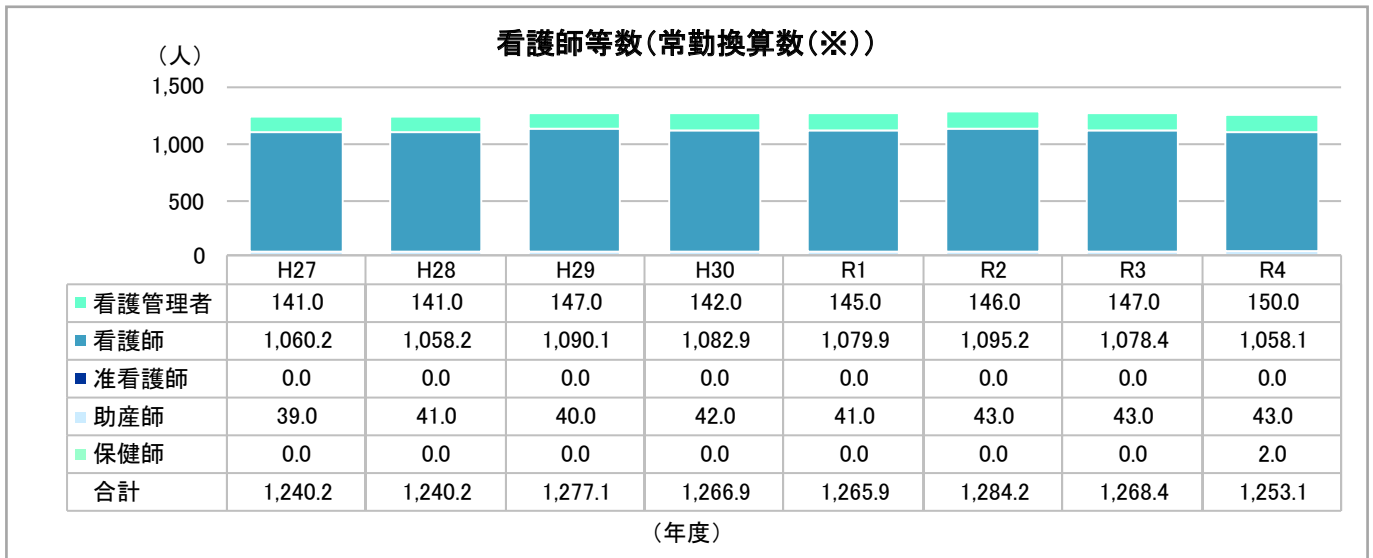
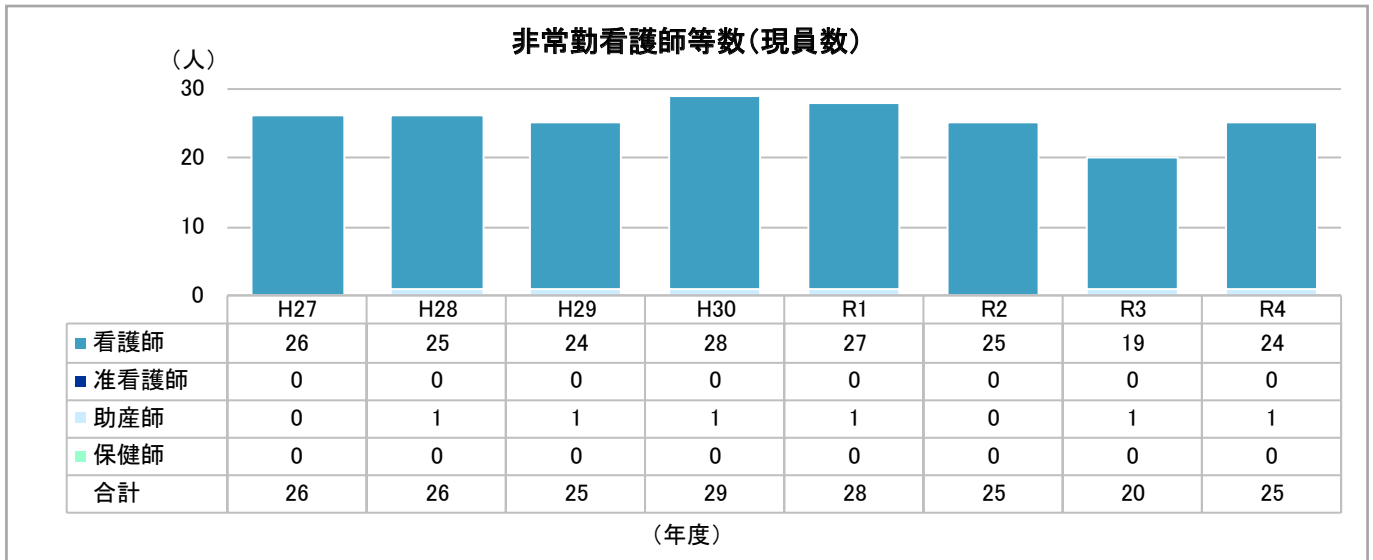
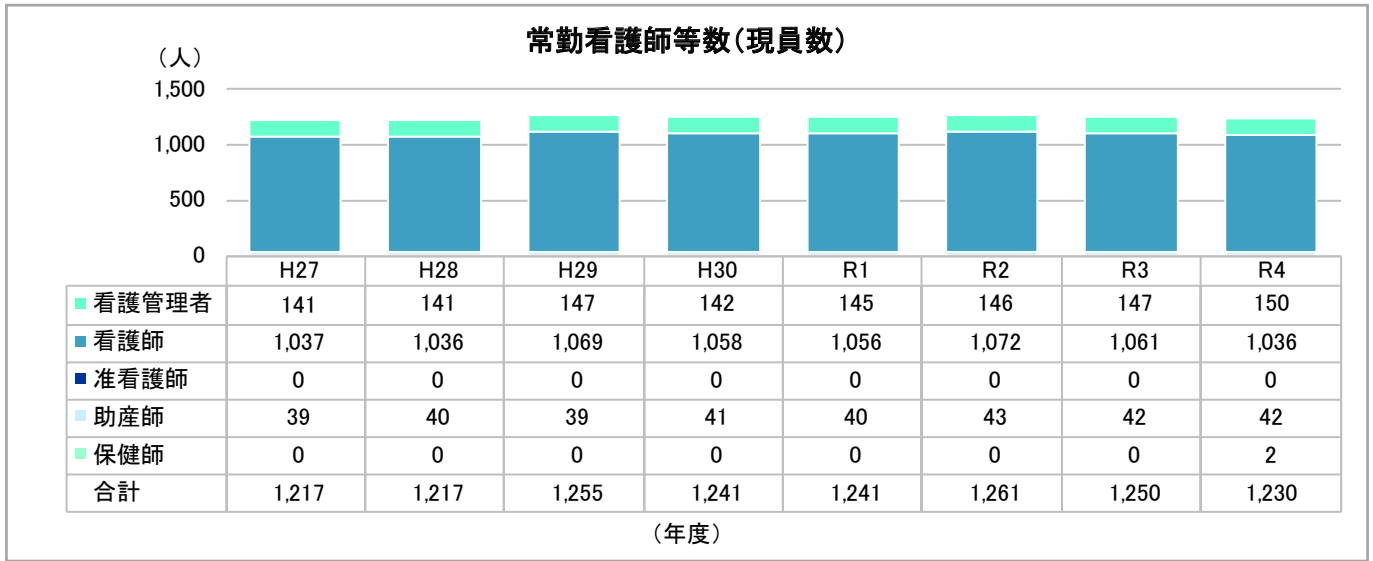
- ・学部帰属及び病院帰属、任期なし及び任期ありの全てを含む。
- ・別府病院は含まない。
- ・常勤換算値(※)＝非常勤の1週間の勤務時間 / 国立大学病院の就業規則で定めている1週間の常勤者の勤務時間。

出典：国立大学病院資料(診療・組織)調査票

(常勤・非常勤医師数、常勤・非常勤歯科医師数、その他の常勤教員数、医師数):この報告に用いたデータは、国立大学附属病院長会議が東京大学医学部附属病院に設置した国立大学病院データベースセンターから、国立大学病院データベース管理委員会の定めたデータ提供 / 利用依頼規約に基づいて提供を受けた。

(承認番号：173-20231020)

## 12-2. 看護職員等数



・別府病院は含まない。  
 ・常勤換算値＝非常勤の1週間の勤務時間/自国立大学病院の就業規則で定めている1週間の常勤者の勤務時間

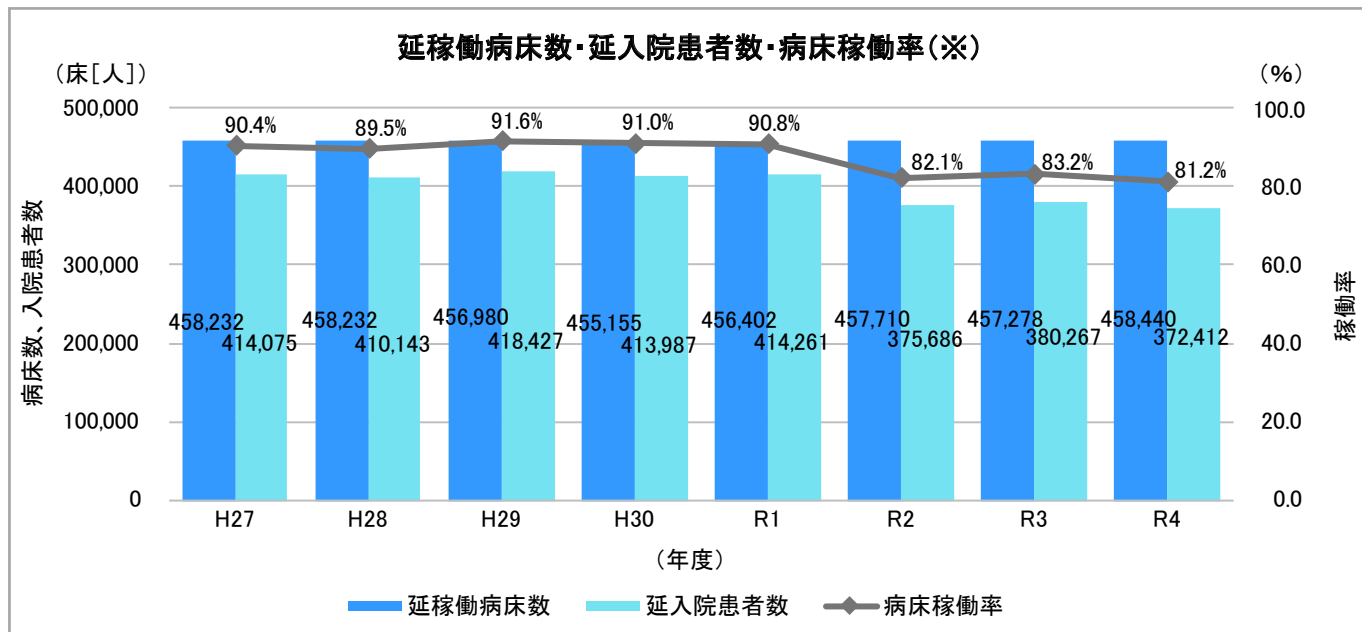
出典：国立大学病院資料(診療・組織)調査票

(常勤・非常勤看護師等数、看護師等数):この報告に用いたデータは、国立大学附属病院長会議が東京大学医学部附属病院に設置した国立大学病院データベースセンターから、国立大学病院データベース管理委員会の定めたデータ提供/利用依頼規約に基づいて提供を受けた。

(承認番号：173-20231020)

## 12-3. 病床稼働率

### ◆九州大学◆



・別府病院は含まない。

(※) 病床稼働率=延入院患者数/延稼働病床数\*100

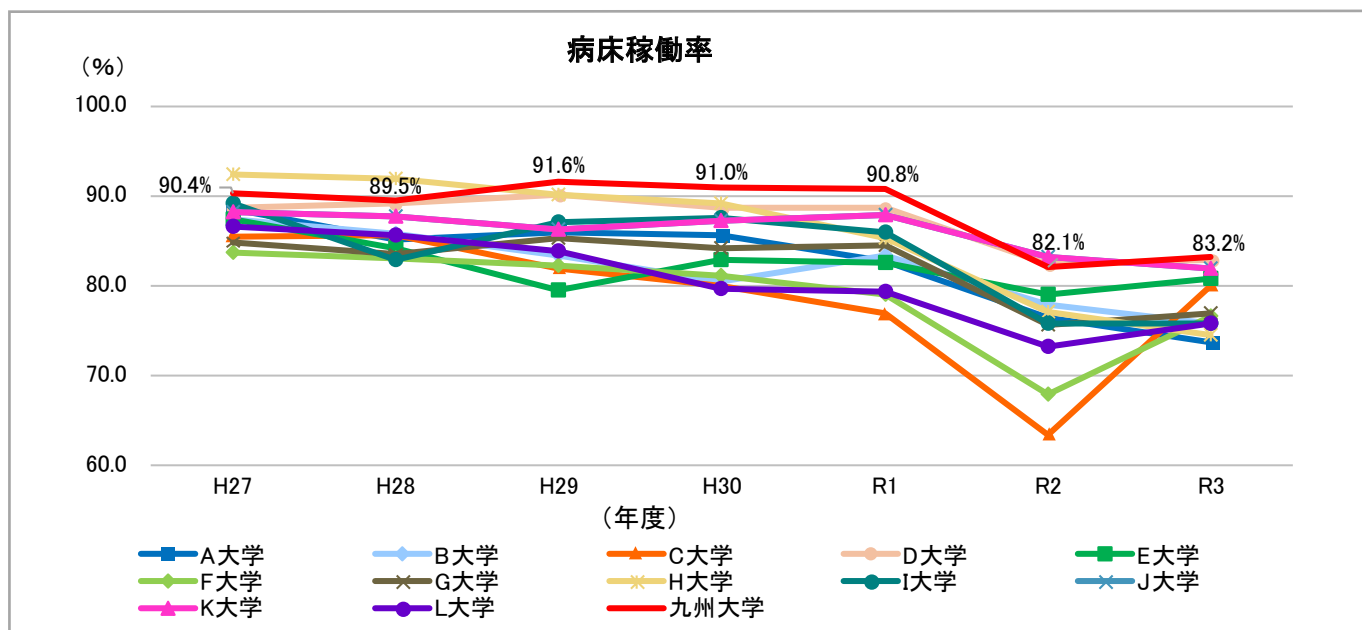
病床稼働率とは、病院の病床(ベッド)がどの程度効率的に稼働しているかを示す指標である。100%に近いほど空き病床が無い状態で利用されていることになり、病院経営の質を示す指標のひとつとして活用されているものである。

出典：国立大学病院資料(診療・組織)調査票

(延稼働病床数・延入院患者数・病床稼働率):この報告に用いたデータは、国立大学附属病院長会議が東京大学医学部附属病院に設置した国立大学病院データベースセンターから、国立大学病院データベース管理委員会の定めたデータ提供/利用依頼規約に基づいて提供を受けた。

(承認番号：173-20231020)

### ◆他大学病院との比較◆



・本院(センターや研究所附属病院は含まない)のみの比較。

・国立大学法人評価委員会「国立大学法人の財務分析上の分類」において(※)Aグループ<13大学>間で比較。

(※)Aグループ：学生収容定員1万人以上、学部等数概ね10学部以上の国立大学法人(学群、学類制などの場合は、学生収容定員のみ)

出典：国立大学病院資料診療データ集計表

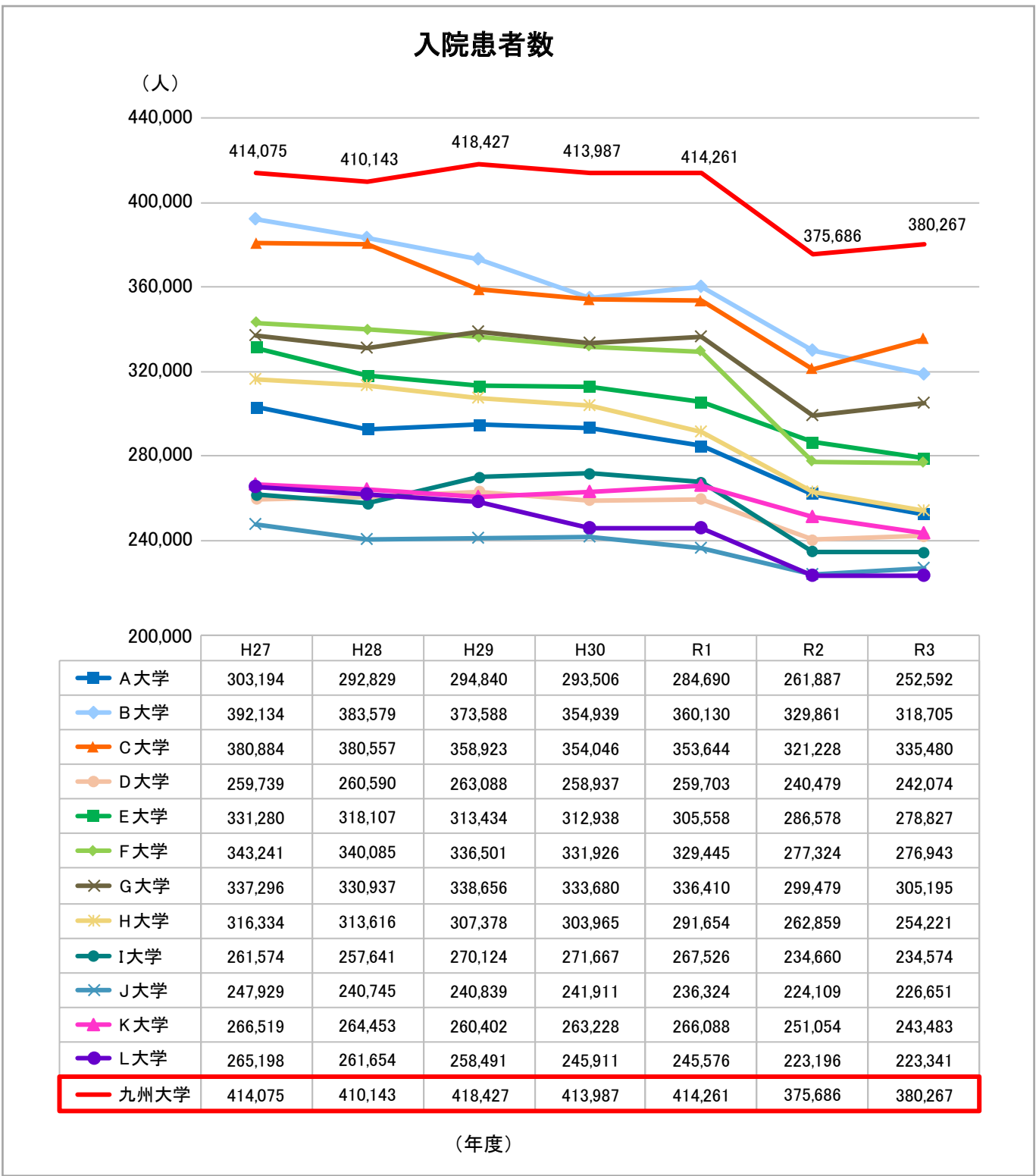
(病床稼働率):この報告に用いたデータは、国立大学附属病院長会議が東京大学医学部附属病院に設置した国立大学病院データベースセンターから、国立大学病院データベース管理委員会の定めたデータ提供/利用依頼規約に基づいて提供を受けた。

(承認番号：173-20231020)

## 12-4. 患者数と手術件数

### 12-4-1. 入院患者数

#### ◆他大学病院との比較◆

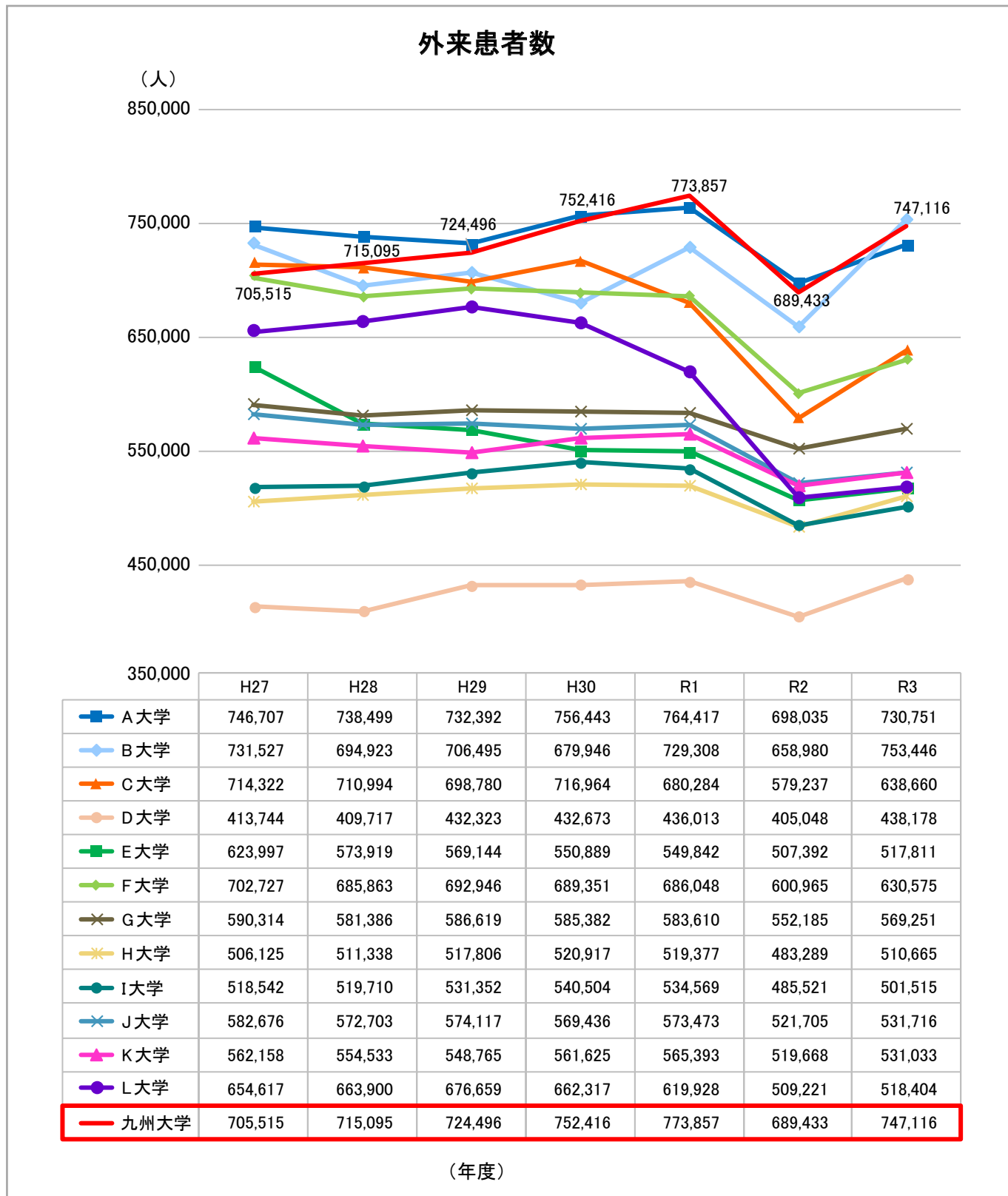


- ・本院(センターや研究所附属病院は含まない)のみの比較。
- ・国立大学法人評価委員会「国立大学法人の財務分析上の分類」において(※)Aグループ<13大学>間で比較。  
(※)Aグループ：学生収容定員1万人以上、学部等数概ね10学部以上の国立大学法人(学群、学類制などの場合は、学生収容定員のみ)

出典：国立大学病院資料診療データ集計表  
 (入院患者数):この報告に用いたデータは、国立大学附属病院長会議が東京大学医学部附属病院に設置した国立大学病院データベースセンターから、国立大学病院データベース管理委員会の定めたデータ提供/利用依頼規約に基づいて提供を受けた。  
 (承認番号：173-20231020)

## 12-4-2. 外来患者数

### ◆他大学病院との比較◆



- ・ 本院(センターや研究所附属病院は含まない)のみの比較。
- ・ 国立大学法人評価委員会「国立大学法人の財務分析上の分類」において(※)Aグループ<13大学>間で比較。  
(※)Aグループ：学生収容定員1万人以上、学部等数概ね10学部以上の国立大学法人(学群、学類制などの場合は、学生収容定員のみ)

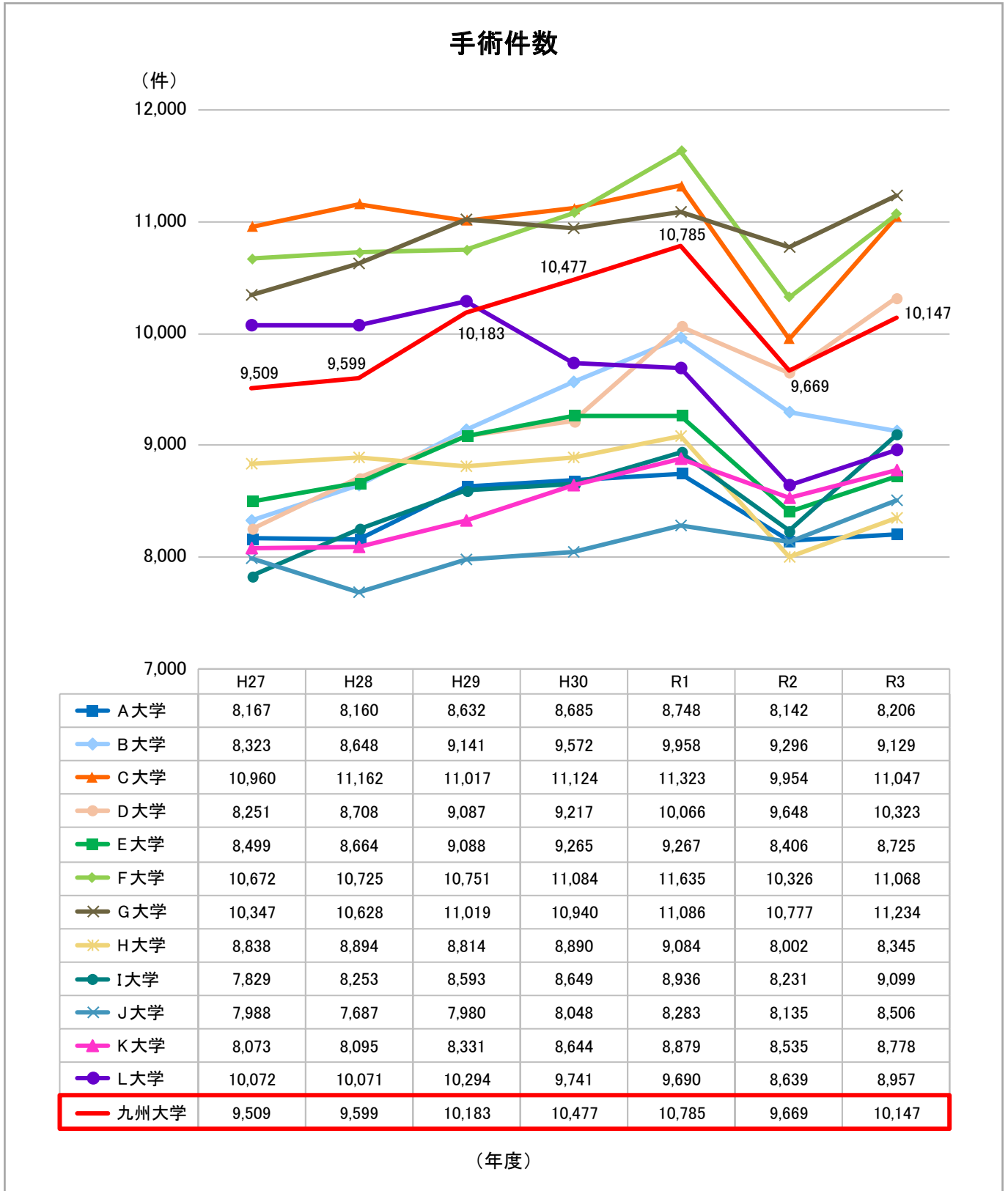
出典：国立大学病院資料診療データ集計表

(外来患者数)：この報告に用いたデータは、国立大学附属病院長会議が東京大学医学部附属病院に設置した国立大学病院データベースセンターから、国立大学病院データベース管理委員会の定めたデータ提供/利用依頼規約に基づいて提供を受けた。

(承認番号：173-20231020)

## 12-4-3. 手術件数

### ◆他大学病院との比較◆



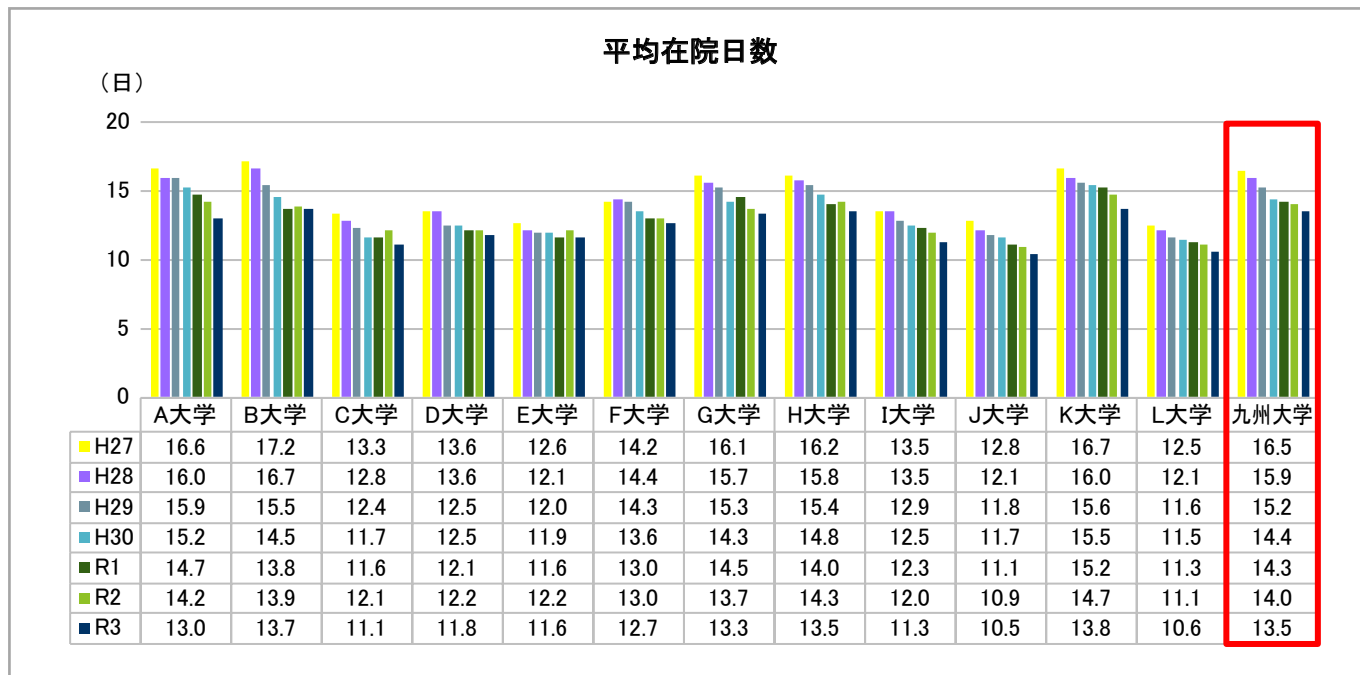
- ・本院(センターや研究所附属病院は含まない)のみの比較。
- ・国立大学法人評価委員会「国立大学法人の財務分析上の分類」において(※)Aグループ<13大学>間で比較。  
 (※)Aグループ：学生収容定員1万人以上、学部等数概ね10学部以上の国立大学法人(学群、学類制などの場合は、学生収容定員のみ)

出典：国立大学病院資料診療データ集計表  
 (手術件数)：この報告に用いたデータは、国立大学附属病院長会議が東京大学医学部附属病院に設置した国立大学病院データベースセンターから、国立大学病院データベース管理委員会の定めたデータ提供/利用依頼規約に基づいて提供を受けた。  
 (承認番号：173-20231020)



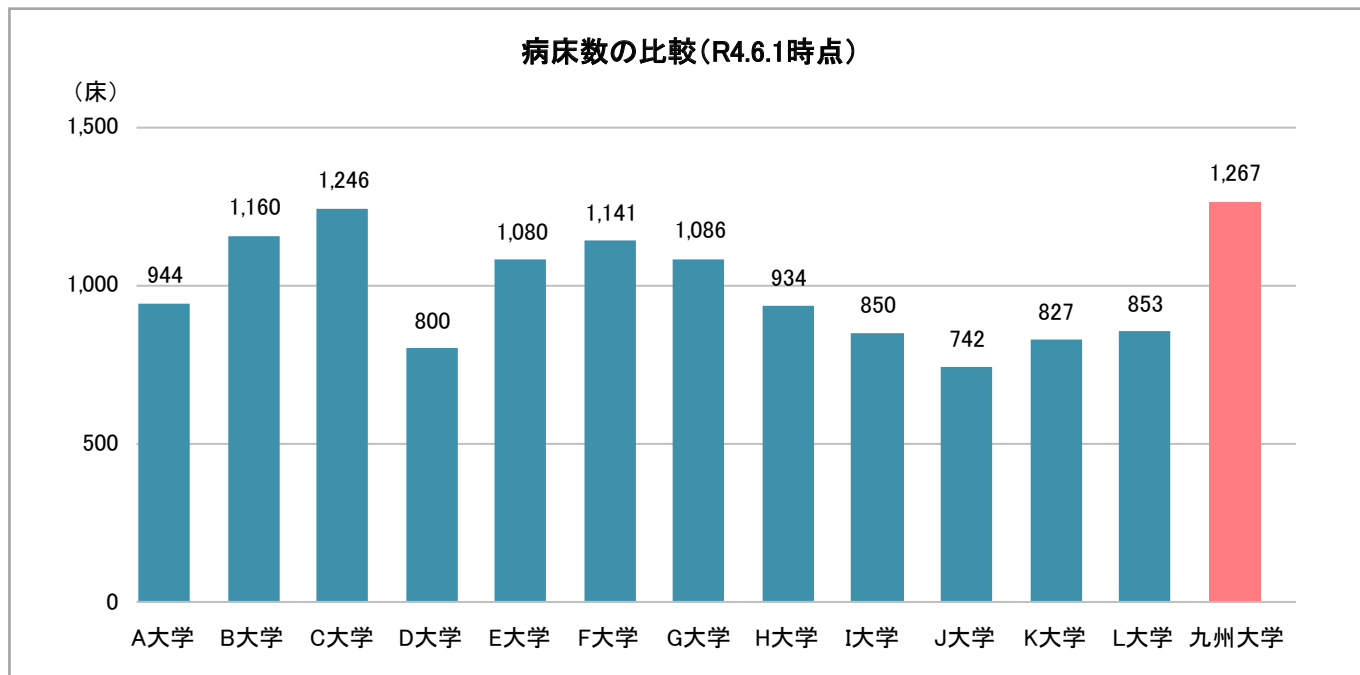
## 12-5. 平均在院日数

### ◆他大学病院との比較◆



## 12-6. 病床数の比較

### ◆他大学病院との比較◆



- ・ 本院(センターや研究所附属病院は含まない)のみの比較。
- ・ 国立大学法人評価委員会「国立大学法人の財務分析上の分類」において(※)Aグループ<13大学>間で比較。  
(※)Aグループ：学生収容定員1万人以上、学部等数概ね10学部以上の国立大学法人(学群、学類制などの場合は、学生収容定員のみ)
- ・ 平均在院日数とは、病院全体で一人一人の患者が何日間入院しているかを示す指標である。質の保証と医療の効率化が高いレベルで達成されるほど、平均在院日数は短縮されるため、病院経営の質を示す指標のひとつとして活用されているものである。患者の重症度や疾病により入院日数は異なるため、単純比較できないことに留意。

出典：国立大学病院資料診療データ集計表

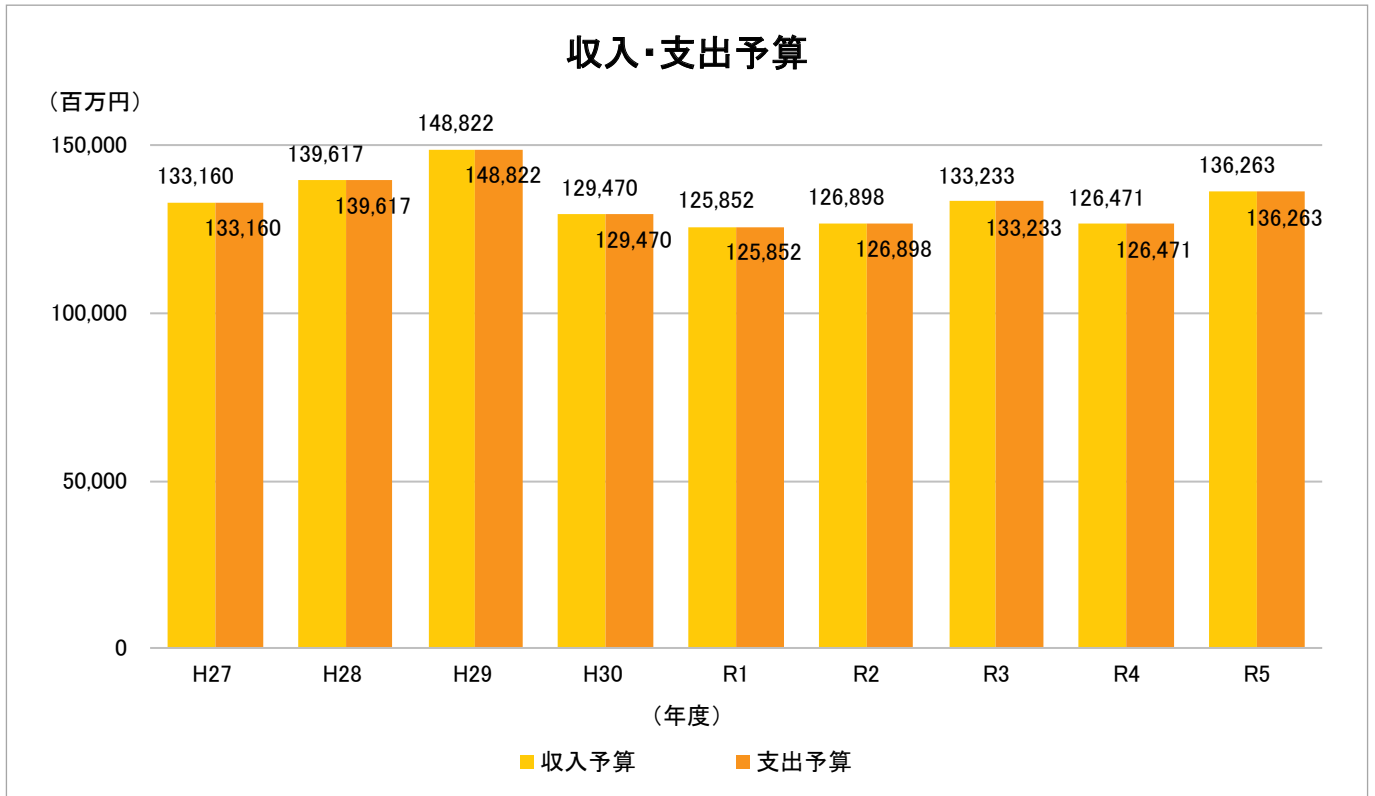
(病床数の比較、平均在院日数)：この報告に用いたデータは、国立大学附属病院長会議が東京大学医学部附属病院に設置した国立大学病院データベースセンターから、国立大学病院データベース管理委員会の定めたデータ提供/利用依頼規約に基づいて提供を受けた。

(承認番号：173-20231020)

# 13. 収入・支出

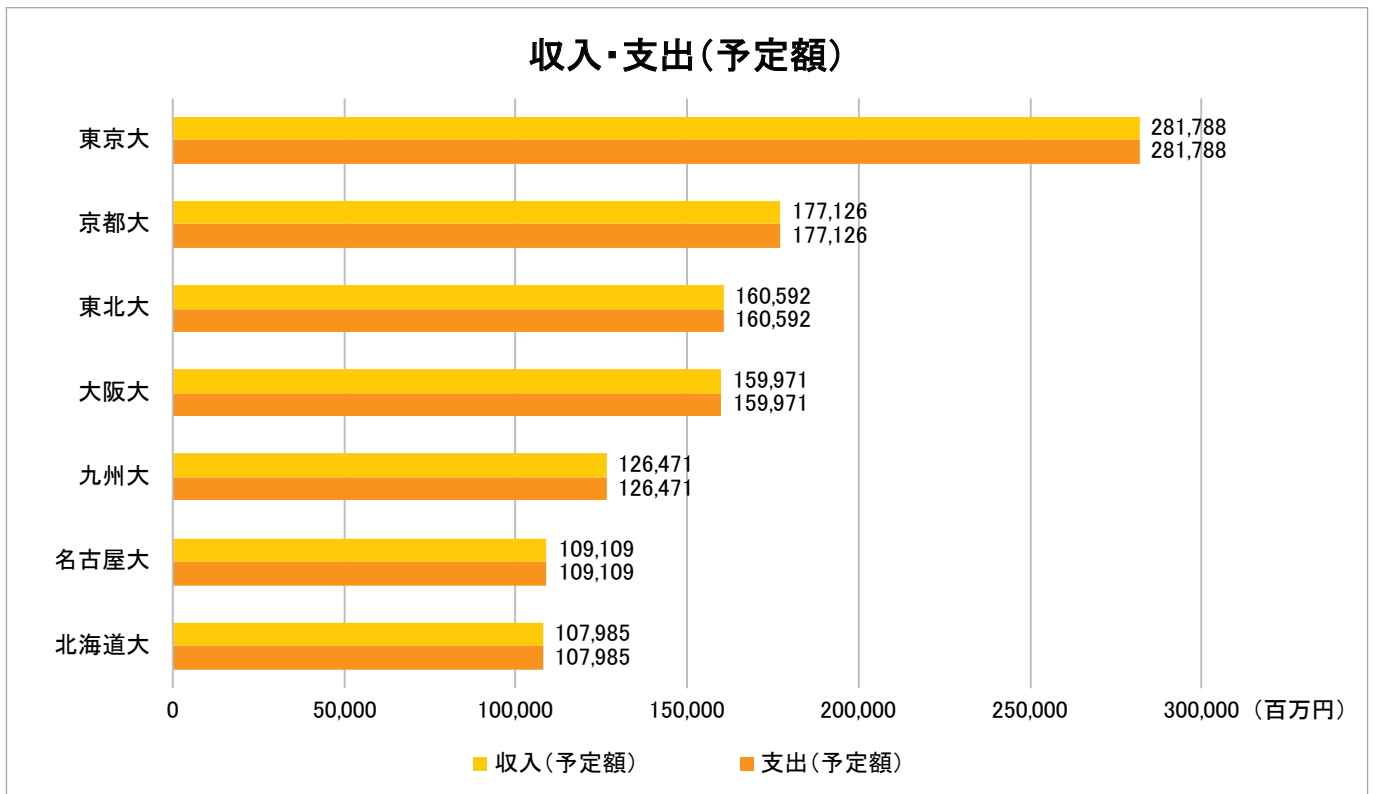
## 13-1. 収入・支出予算

### ◆九州大学◆



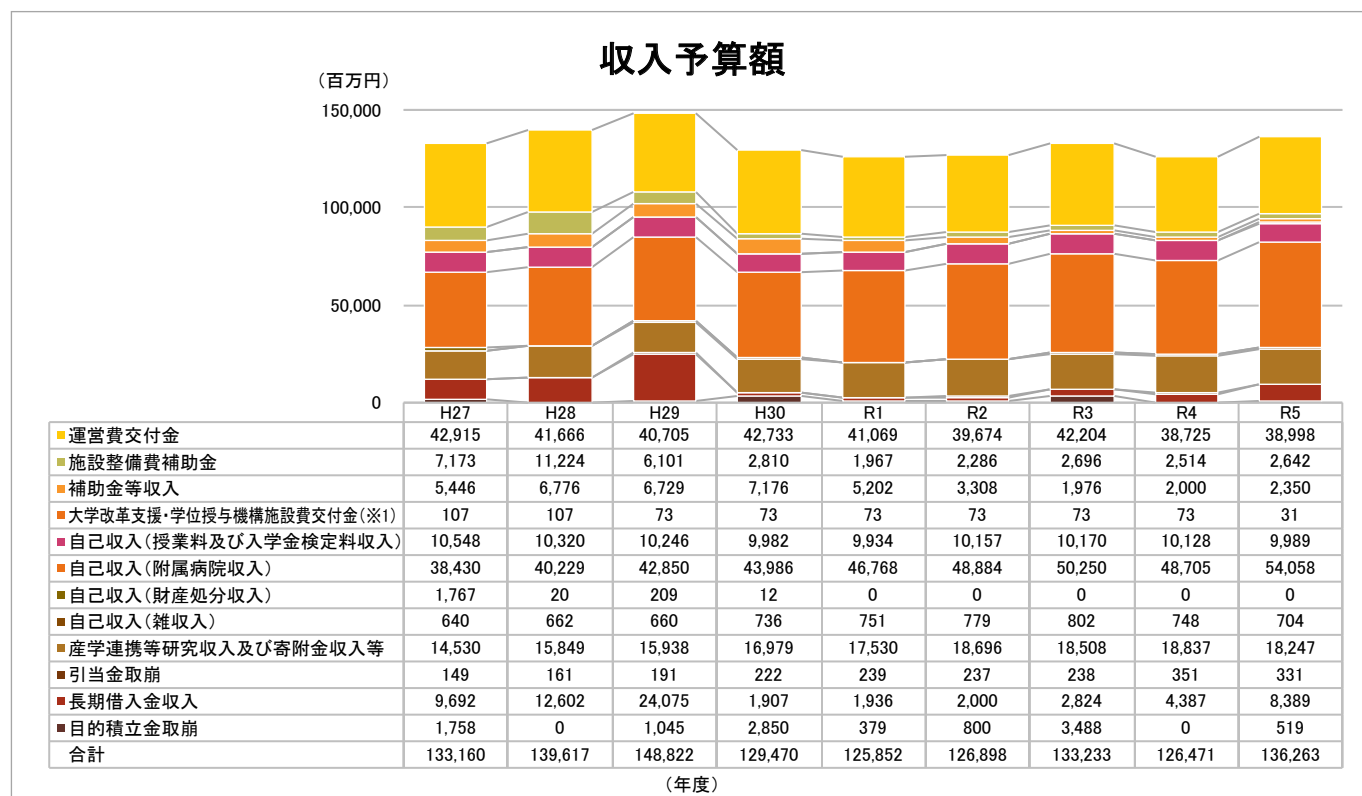
出典：九州大学概要

### ◆他大学との比較（令和4年度）◆



出典：各大学概要、決算報告書

## 13-2. 収入予算額

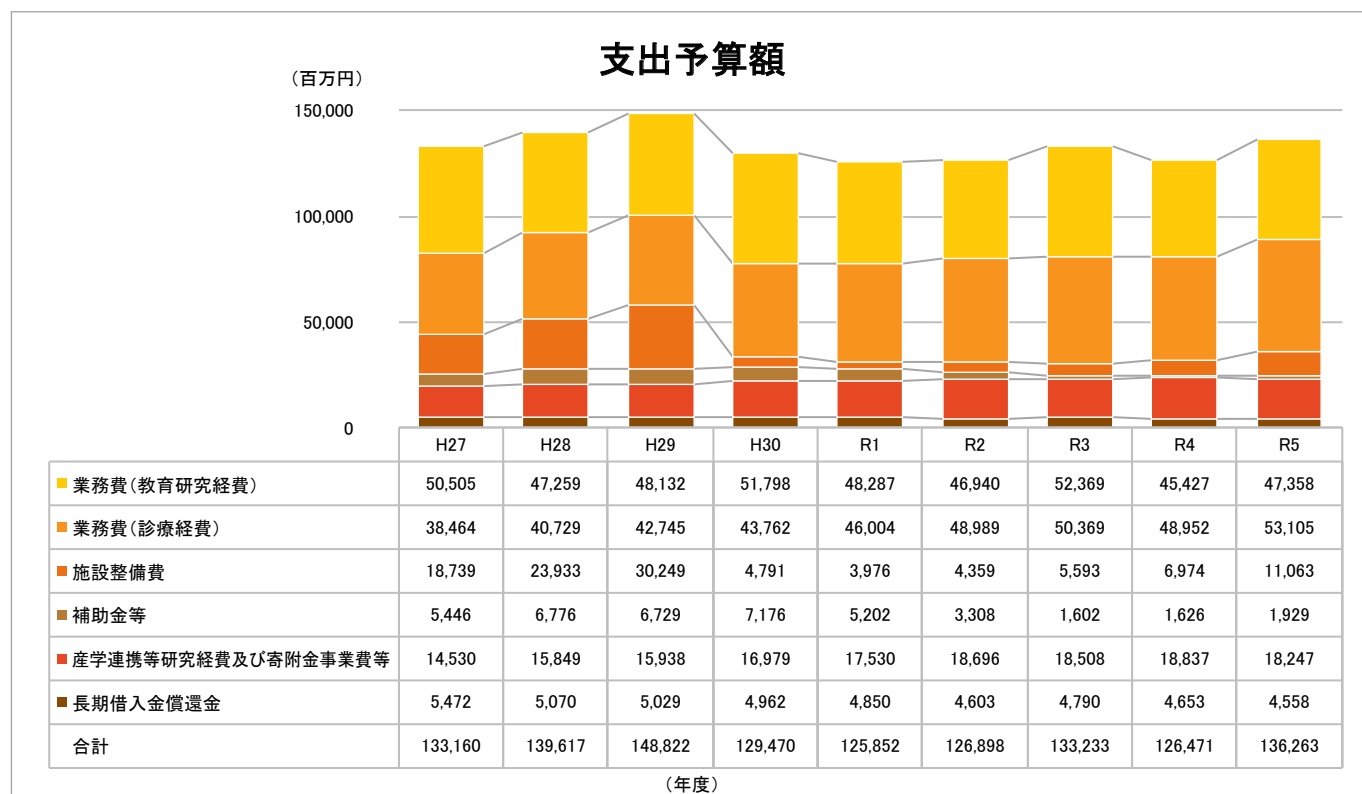


・百万円未満は切り捨てのため、合計額は不一致となる場合あり。

(※1) H28年度より「国立大学財務・経営センター」は「大学改革支援・学位授与機構」へ名称変更

出典：九州大学概要

## 13-3. 支出予算額



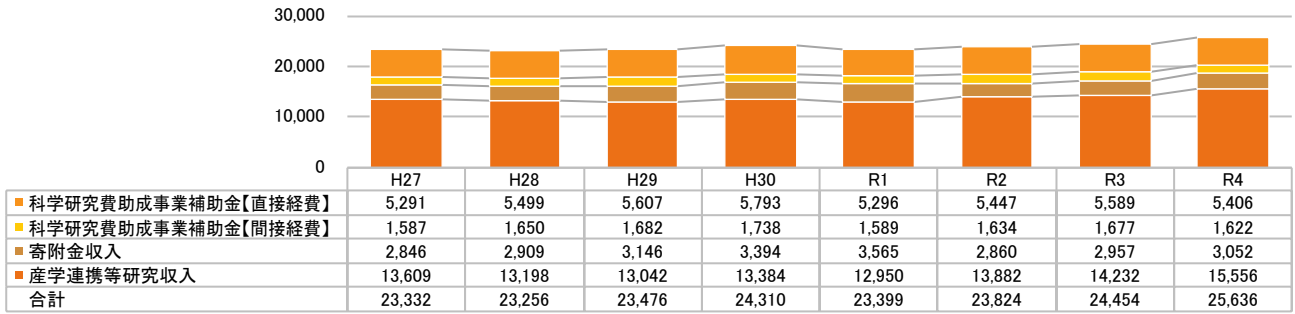
・百万円未満は切り捨てのため、合計額は不一致となる場合あり。

出典：九州大学概要

## 13-4. 科学研究費助成事業・寄附金収入・産学連携等研究収入

### 科学研究費助成事業・寄附金収入・産学連携等研究収入

(百万円)



(年度)

- ・科学研究費助成事業補助金は、配分機関からの交付内定基準。
- ・奨励研究、特別研究員奨励費、国際共同研究加速基金(国際共同研究強化)、国際共同研究加速基金(国際活動支援班)、国際共同研究加速基金(帰国発展研究)、研究成果公開促進費を除く。
- ・百万円未満は四捨五入。
- ・寄附金収入は、寄附講座分を含む。

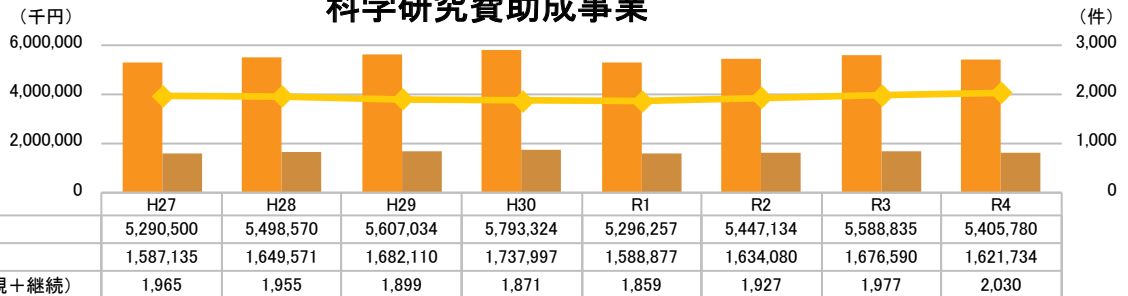
出典：科学研究費助成事業補助金 研究・産学官連携推進部保有データ(H27-R2年度)、九州大学概要(R3-4年度)  
寄附金収入、産学連携等研究収入 九州大学概要

## 13-5. 科学研究費助成事業

### 13-5-1. 科学研究費助成事業(全体)

#### ◆九州大学◆

### 科学研究費助成事業



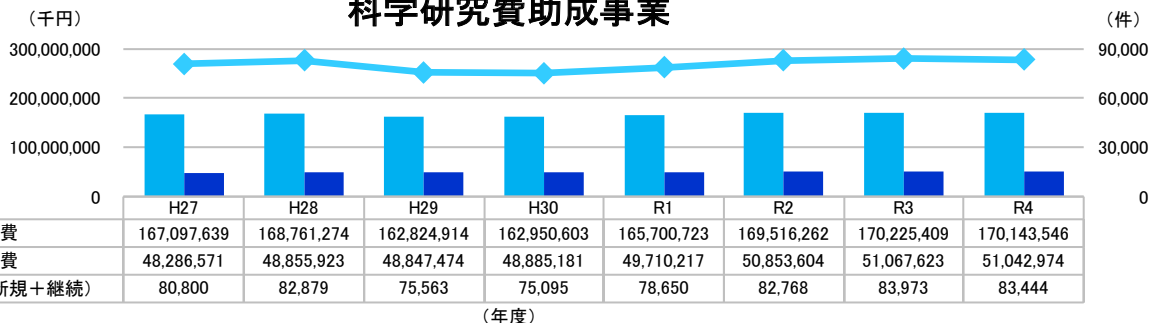
(年度)

- ・配分機関からの交付内定基準。
- ・奨励研究、特別研究員奨励費、国際共同研究加速基金(国際共同研究強化)、国際共同研究加速基金(国際活動支援班)、国際共同研究加速基金(帰国発展研究)、研究成果公開促進費を除く。
- ・千円未満は四捨五入。

出典：研究・産学官連携推進部保有データ(H27-R2年度)  
九州大学概要(R3-4年度)

#### ◆全国◆

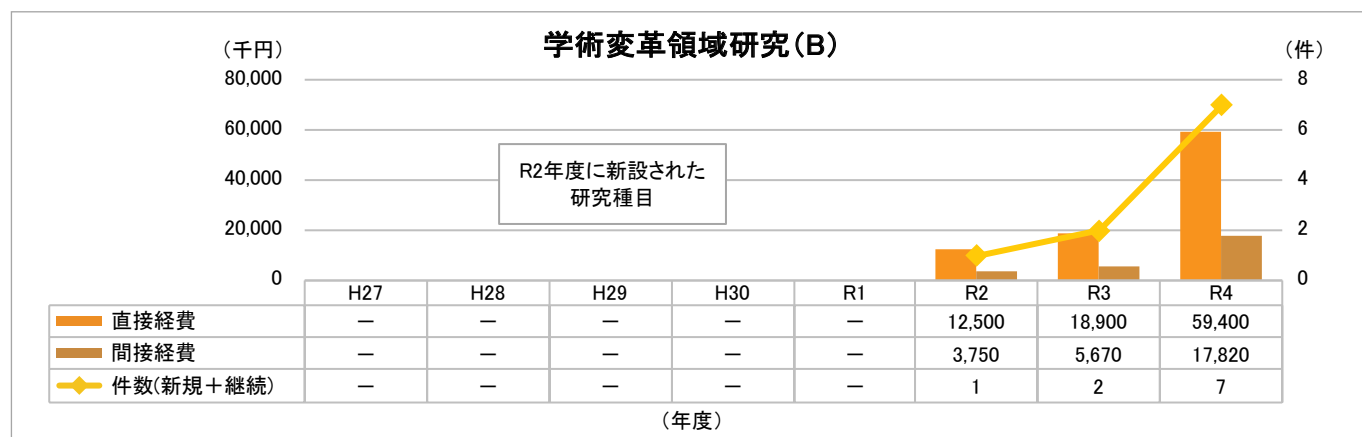
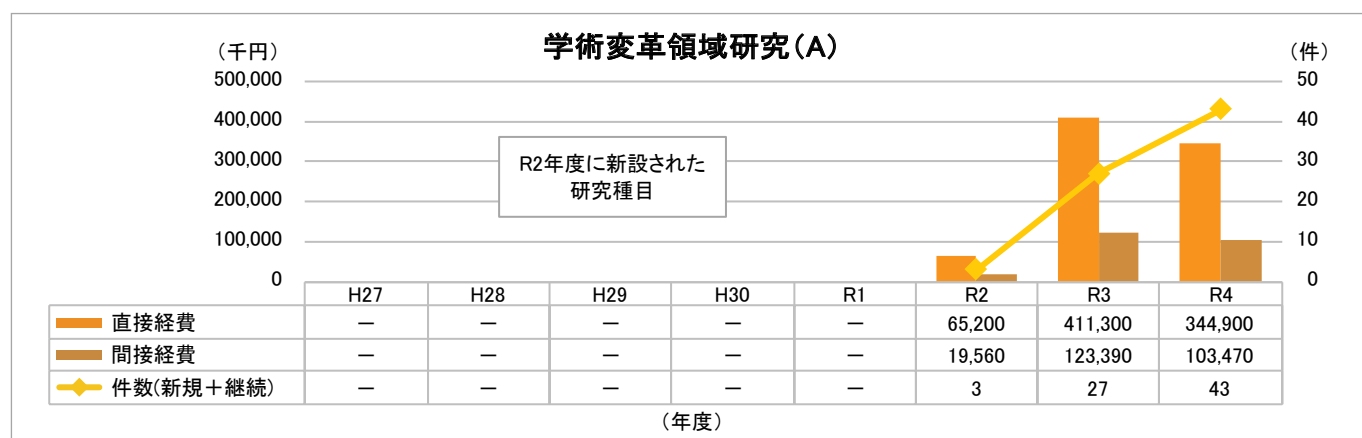
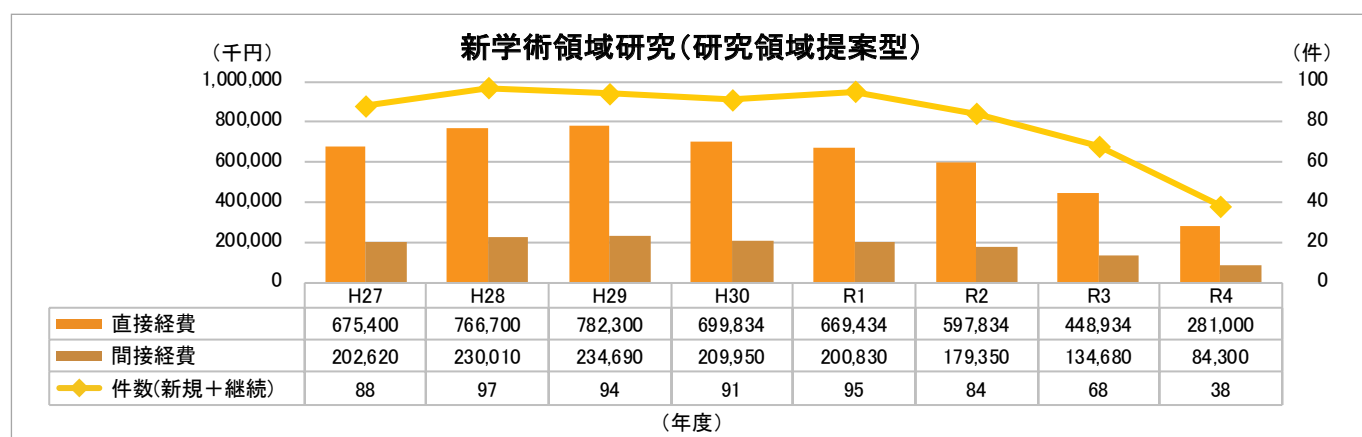
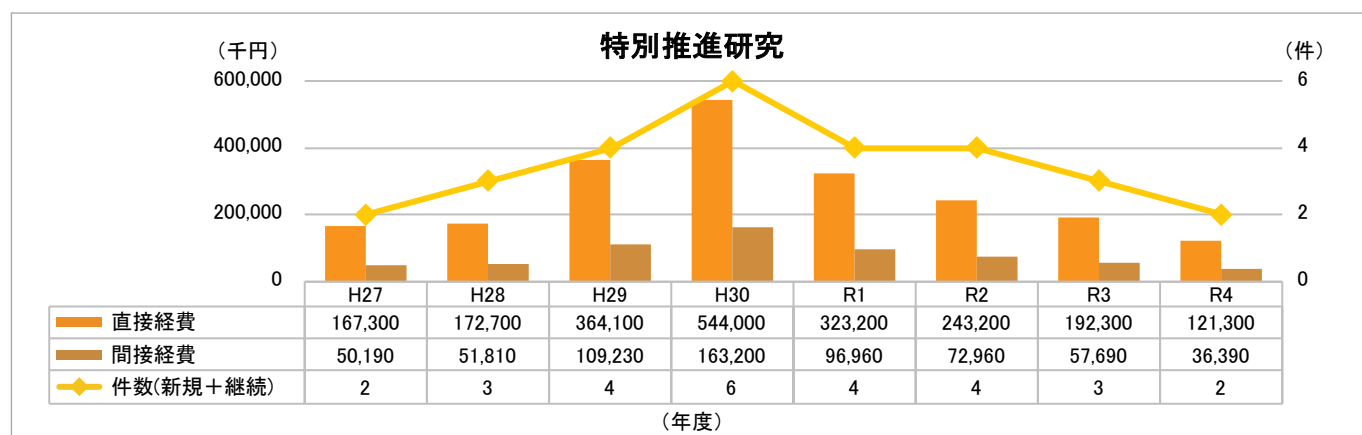
### 科学研究費助成事業



(年度)

出典：日本学術振興会WEBサイト 研究者が所属する研究機関別 採択件数・配分一覧「令和4年度科学研究費助成事業の配分について」

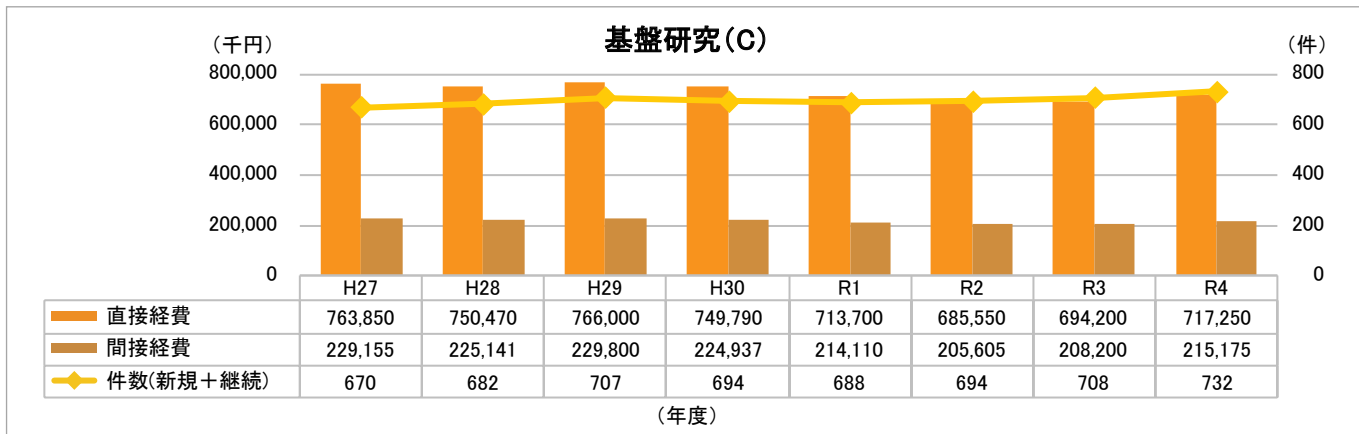
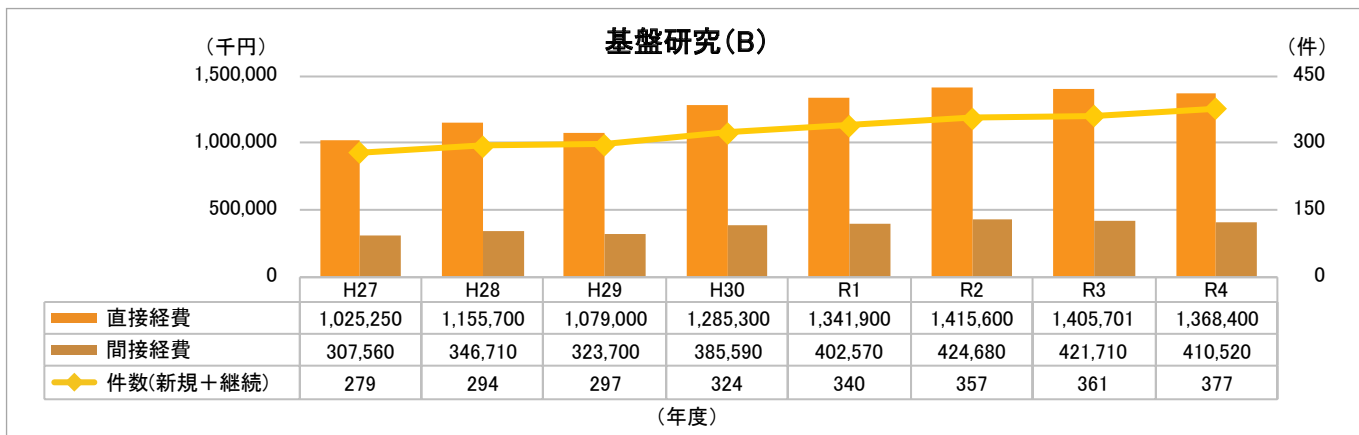
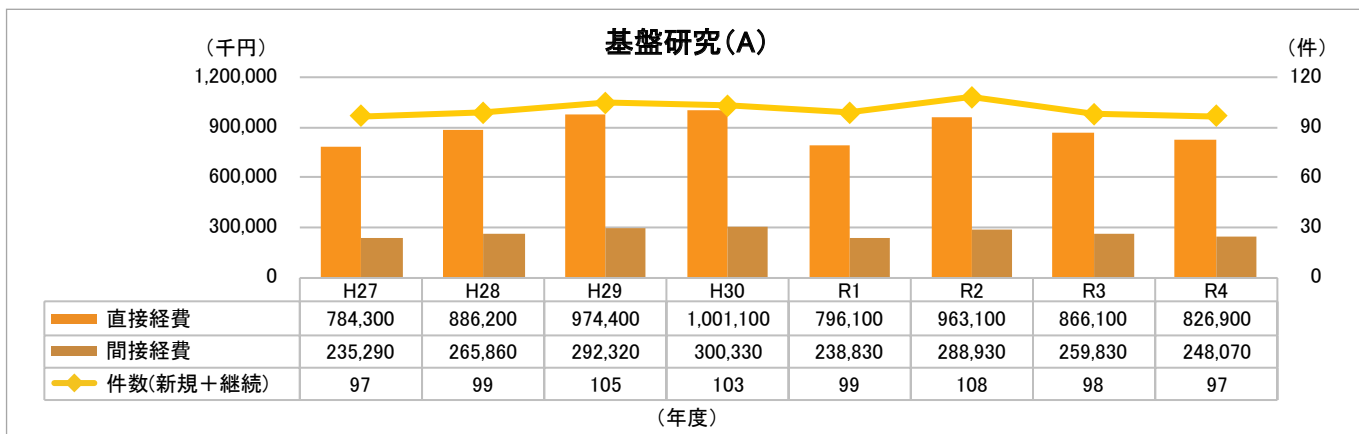
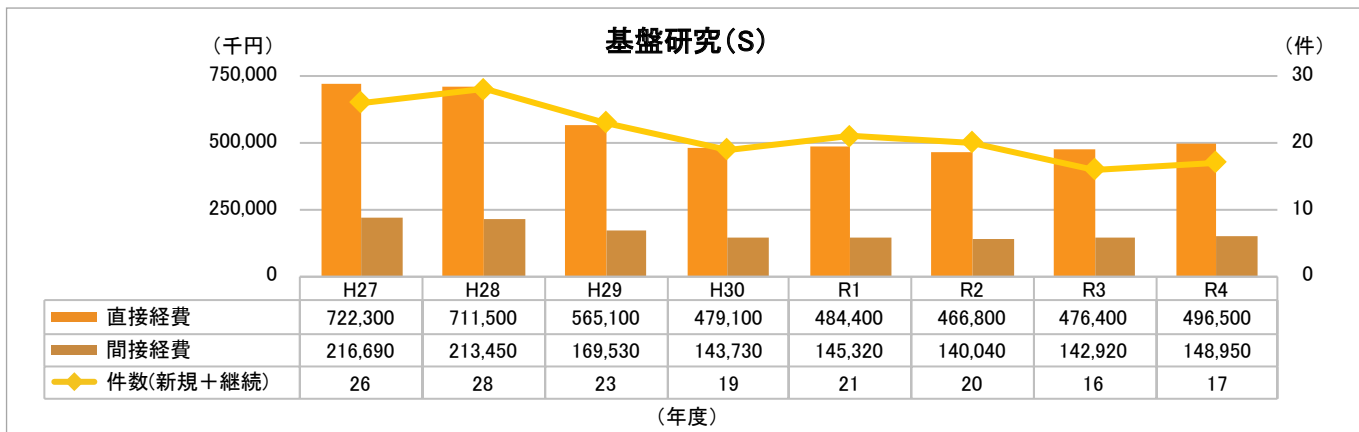
## 13-5-2. 科学研究費助成事業（研究種目別）



- ・ 配分機関からの交付内定基準。
- ・ 千円未満は四捨五入。

出典：研究・産学官連携推進部保有データ（H27-R2年度）  
九州大学概要（R3-4年度）

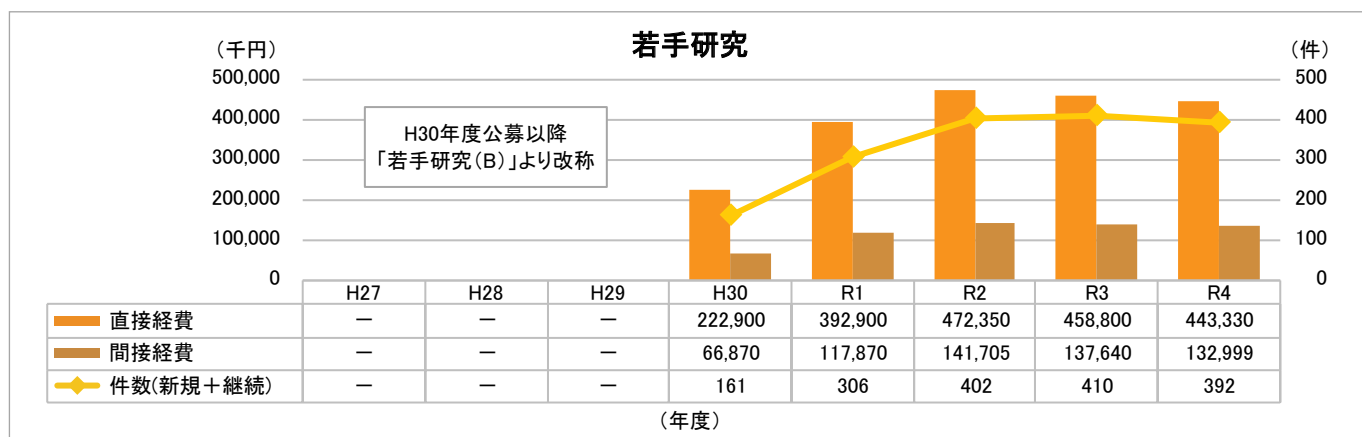
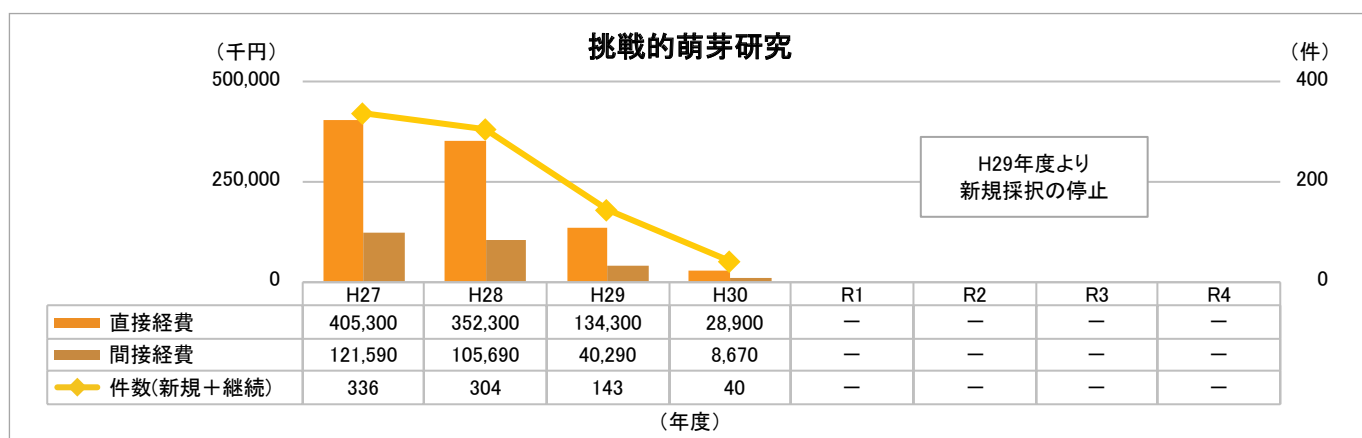
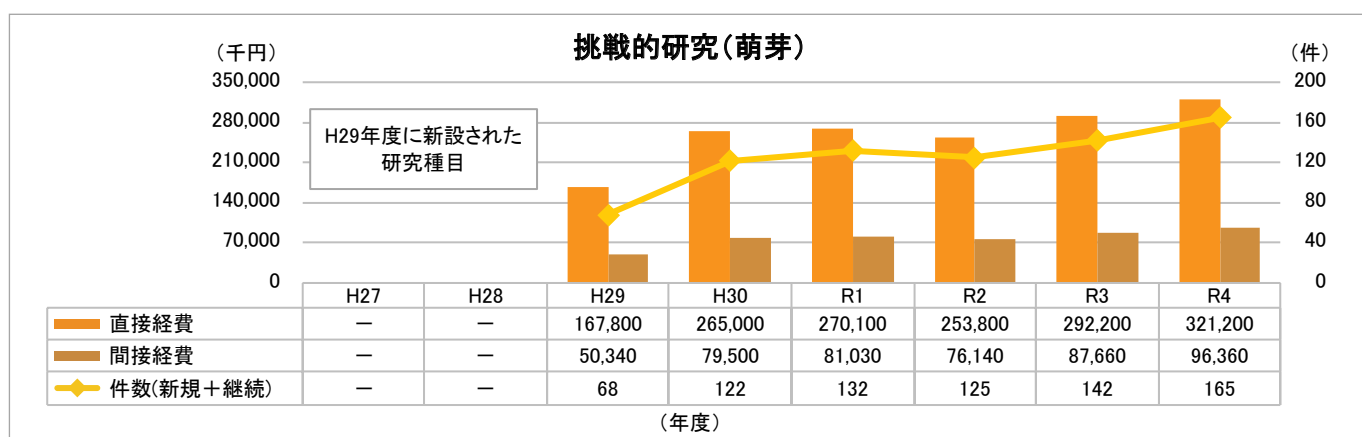
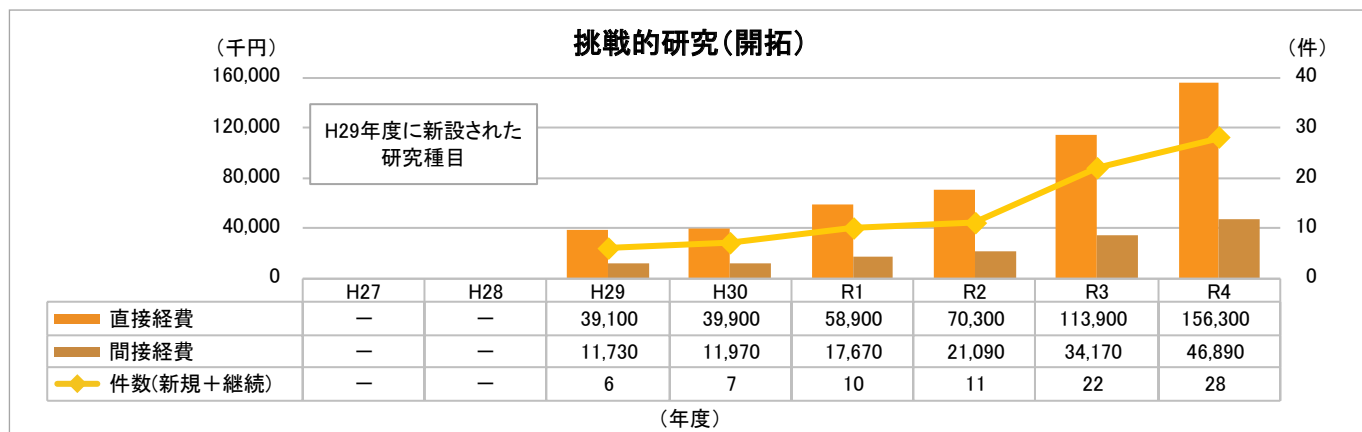
### 13-5-2. 科学研究費助成事業（研究種目別）（つづき）



・配分機関からの交付内定基準。  
 ・千円未満は四捨五入。

出典：研究・産学官連携推進部保有データ（H27-R2年度）  
 九州大学概要（R3-4年度）

### 13-5-2. 科学研究費助成事業（研究種目別）（つづき）

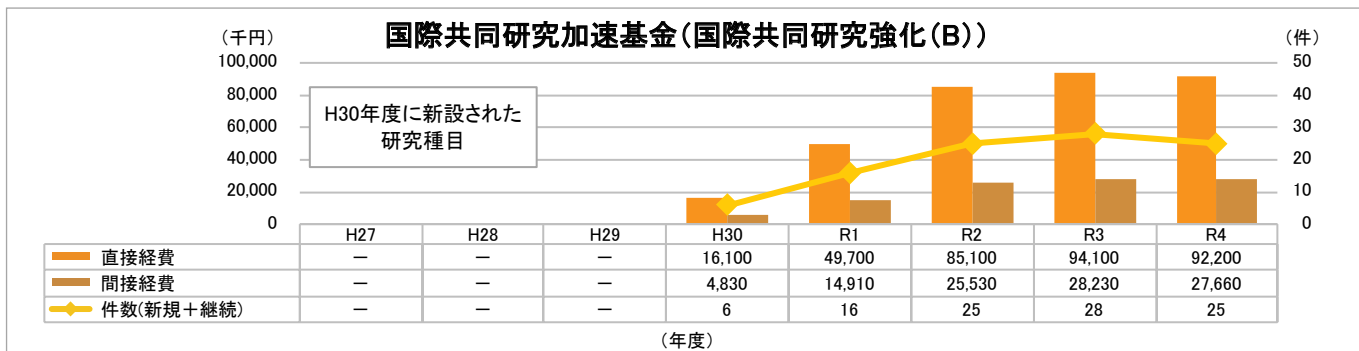
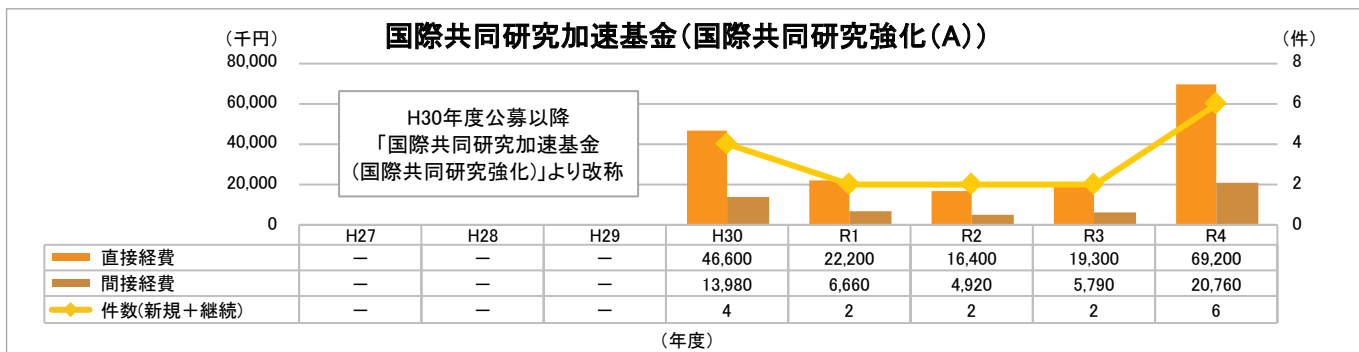
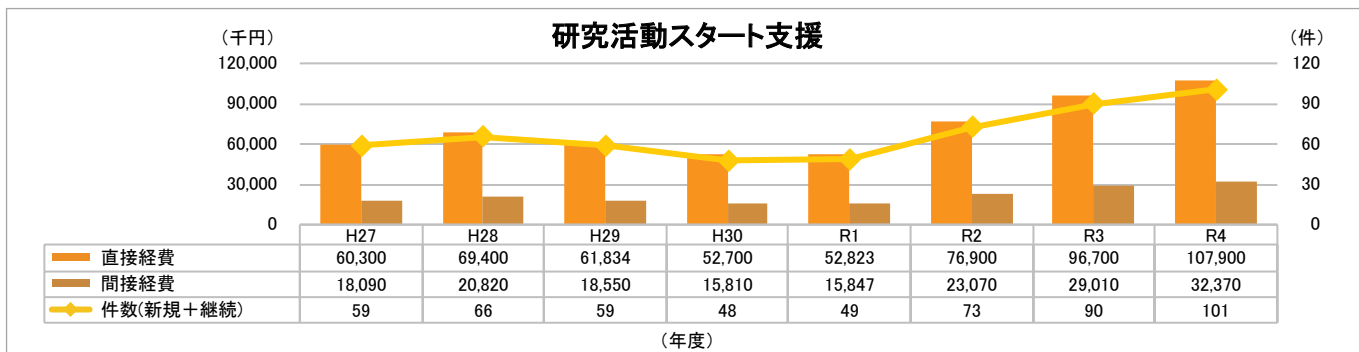
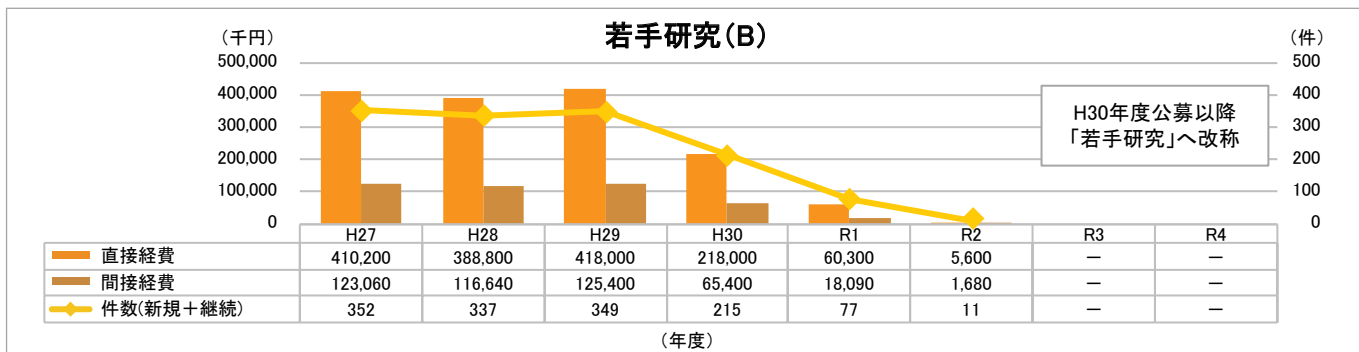
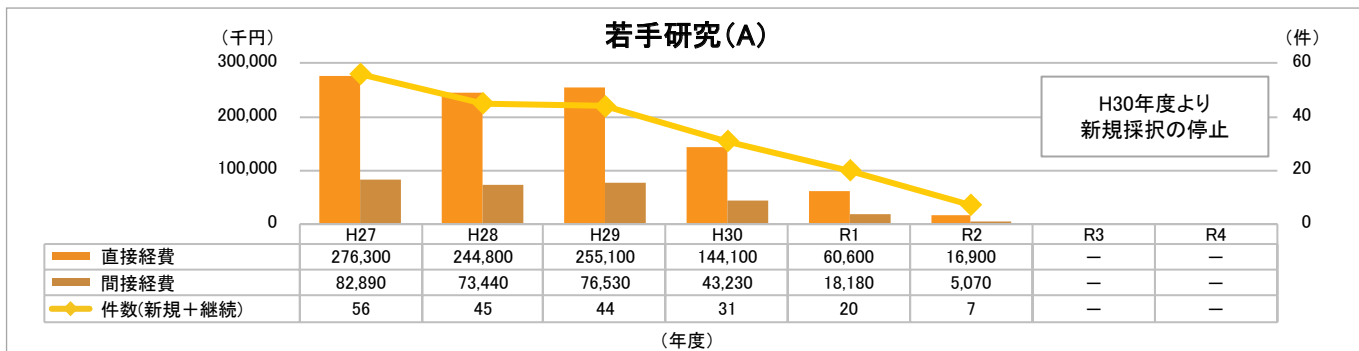


- ・ 配分機関からの交付内定基準。
- ・ 千円未満は四捨五入。

出典：研究・産学官連携推進部保有データ（H27-R2年度）  
九州大学概要（R3-4年度）



### 13-5-2. 科学研究費助成事業（研究種目別）（つづき）



- ・ 配分機関からの交付内定基準。
- ・ 千円未満は四捨五入。

出典：研究・産学官連携推進部保有データ（H27-R2年度）  
九州大学概要（R3-4年度）

## 13-5-3. 科学研究費助成事業の比較

### ◆新規+継続◆

【採択件数】

順位	機関名	件数
1	東京大	4,041
2	京都大	3,025
3	大阪大	2,592
4	東北大	2,480
5	九州大	2,062
6	名古屋大	1,821
7	北海道大	1,703
8	筑波大	1,379
9	広島大	1,280
10	神戸大	1,148

【女性比率】

順位	機関名	比率(%)
1	筑波大	21.3%
2	広島大	20.7%
3	神戸大	18.6%
4	名古屋大	17.6%
5	大阪大	17.3%
6	九州大	16.1%
7	東京大	16.0%
8	東北大	15.6%
9	北海道大	15.3%
10	京都大	14.1%

【若手比率(※1)】

順位	機関名	比率(%)
1	東京大	36.2%
2	大阪大	33.0%
3	東北大	32.4%
4	九州大	31.9%
5	広島大	30.4%
6	京都大	29.6%
7	筑波大	27.7%
8	名古屋大	26.9%
9	神戸大	26.8%
10	北海道大	26.1%

【配分額】

順位	機関名	直接経費(千円)	間接経費(千円)	合計(千円)
1	東京大	16,251,400	4,875,420	21,126,820
2	京都大	10,879,093	3,263,728	14,142,821
3	東北大	7,782,600	2,334,780	10,117,380
4	大阪大	7,767,884	2,330,365	10,098,249
5	名古屋大	5,979,300	1,793,790	7,773,090
6	九州大	5,345,500	1,603,650	6,949,150
7	北海道大	4,612,400	1,383,720	5,996,120
8	筑波大	3,336,297	1,000,889	4,337,186
9	神戸大	2,299,600	689,880	2,989,480
10	広島大	2,293,700	688,110	2,981,810

### ◆新規◆

【採択件数】

順位	機関名	件数
1	東京大	1,298
2	京都大	990
3	大阪大	888
4	東北大	794
5	九州大	693
6	名古屋大	620
7	北海道大	550
8	筑波大	449
9	広島大	409
10	神戸大	350

【採択率】

順位	機関名	採択率(%)
1	京都大	41.3%
2	東京大	39.7%
3	大阪大	36.6%
4	名古屋大	36.4%
5	東北大	36.0%
6	北海道大	34.2%
7	九州大	33.3%
8	神戸大	32.7%
9	広島大	31.6%
10	筑波大	30.8%

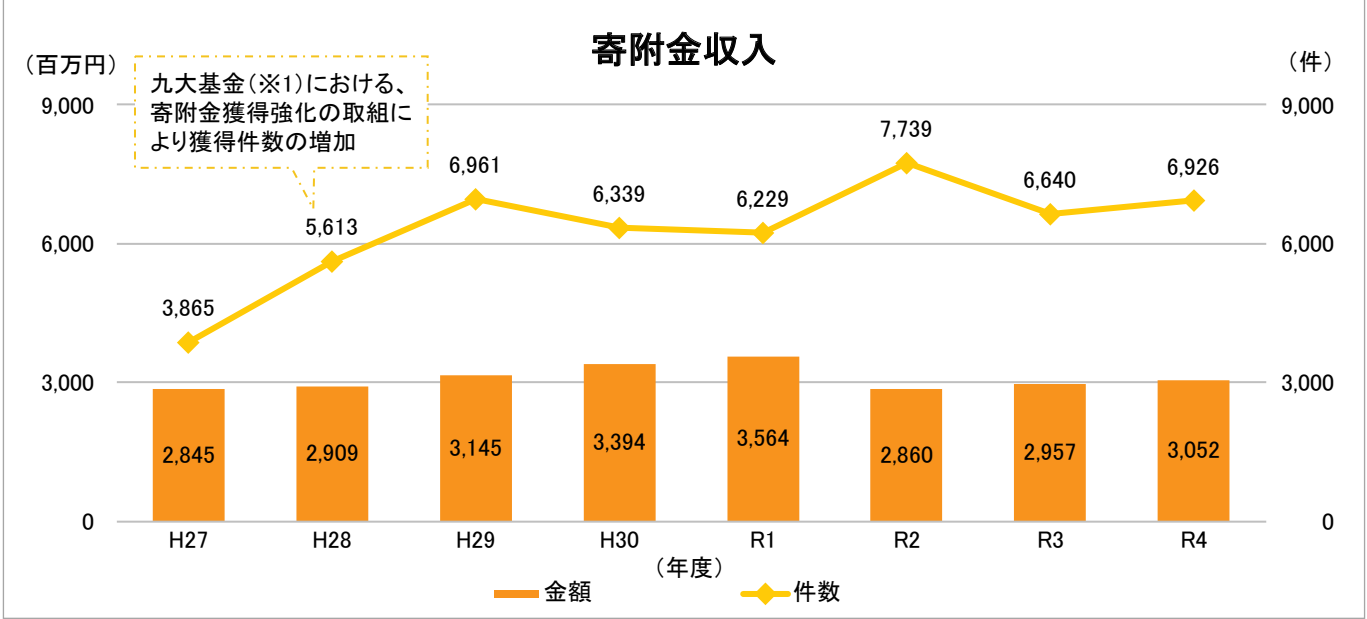
(※1)若手比率とは、採択件数に占める40歳未満の研究者が採択となった件数の割合。

・採択機関1,371機関中、採択件数の多い10機関で各項目の順位付けを行ったものである。

出典：日本学術振興会WEBサイト 研究者が所属する研究機関別採択件数・配分額一覧「令和4年度科学研究費助成事業の配分について」

# 13-6. 寄附金収入

## ◆九州大学◆

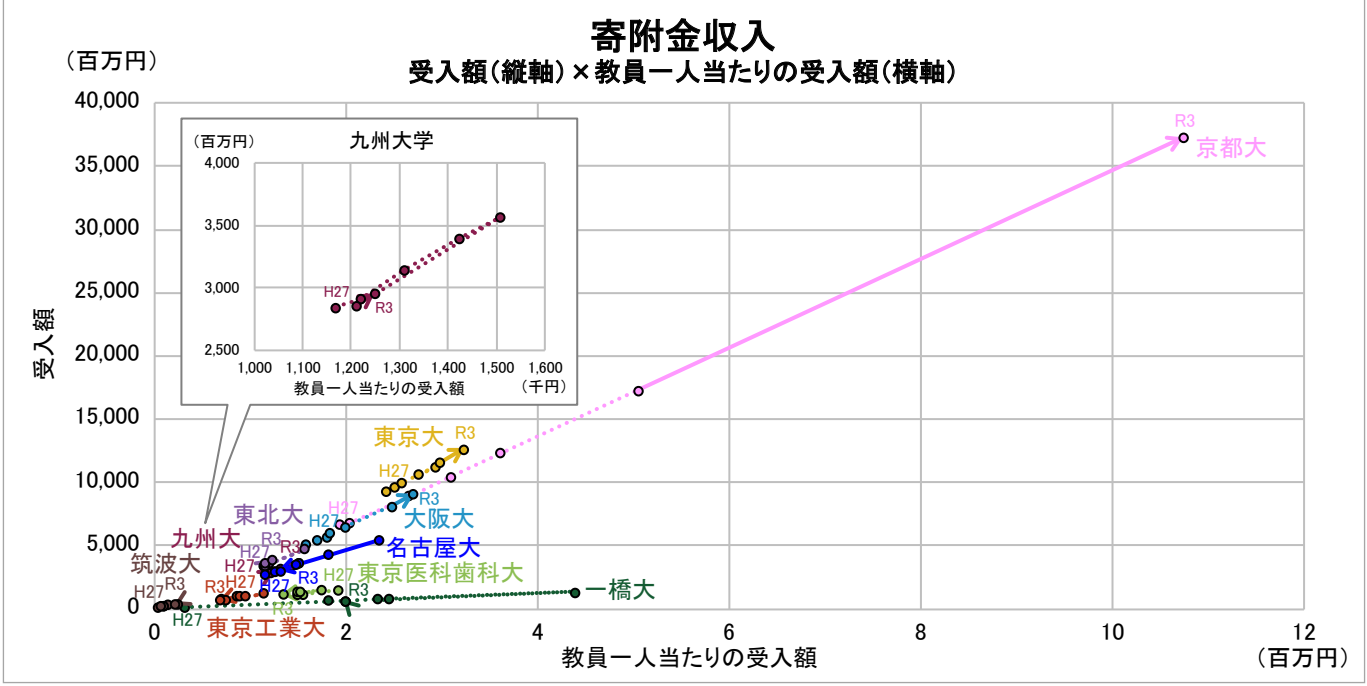


- ・百万円未満は切り捨て。
- ・各年度寄附講座分を含む。

**(※1) 九大基金**  
 百周年記念事業募金でご寄附いただいたご厚志を柱として創設したもの。本基金は、九州大学が、世界そして人類が希求する知を先導すべく、グローバル化する世界の学術リーダーとして、「知の新世紀を拓く」拠点の構築を目指し、世界中の人々から支持される質の高い高等教育を一層推進し、また、より善き知の探求と創造・展開の拠点として、人類と社会に真に貢献する研究活動を促進していくため、本学の教育研究、診療等に対する支援とその環境の更なる整備・充実を図ることを目的としている。九大基金 HP : <https://kikin.kyushu-u.ac.jp>

出典：九州大学概要

## ◆他大学との比較◆



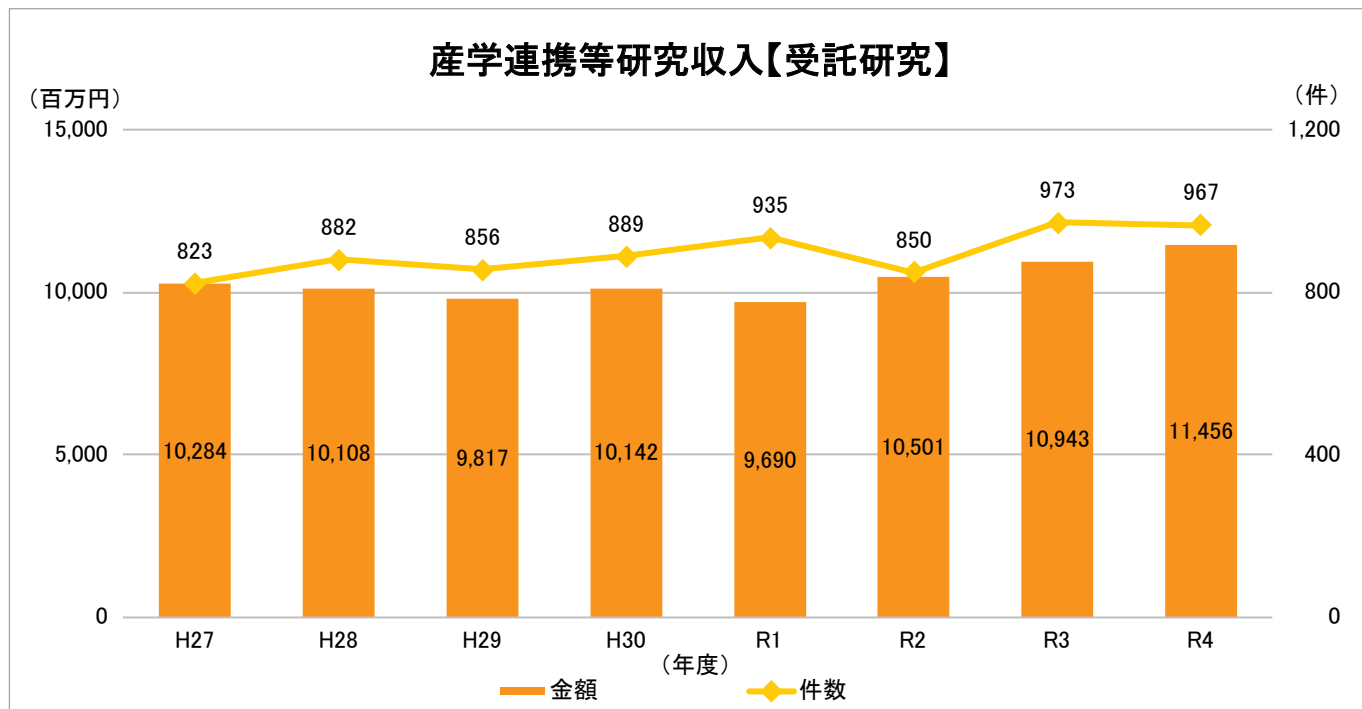
- ・指定国立大学法人 10大学による比較。
- ・教員一人当たりの受入額については、受入額/教員数より算出。

出典：寄附金受入額 各大学概要、統合報告書  
 教員数 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構 大学基本情報 学生教職員等 (7-B) 教員数(本務者)  
<https://portal.niad.ac.jp/prrt/table.html>

# 13-7. 産学連携研究収入

## 13-7-1. 産学連携研究収入(受託研究)

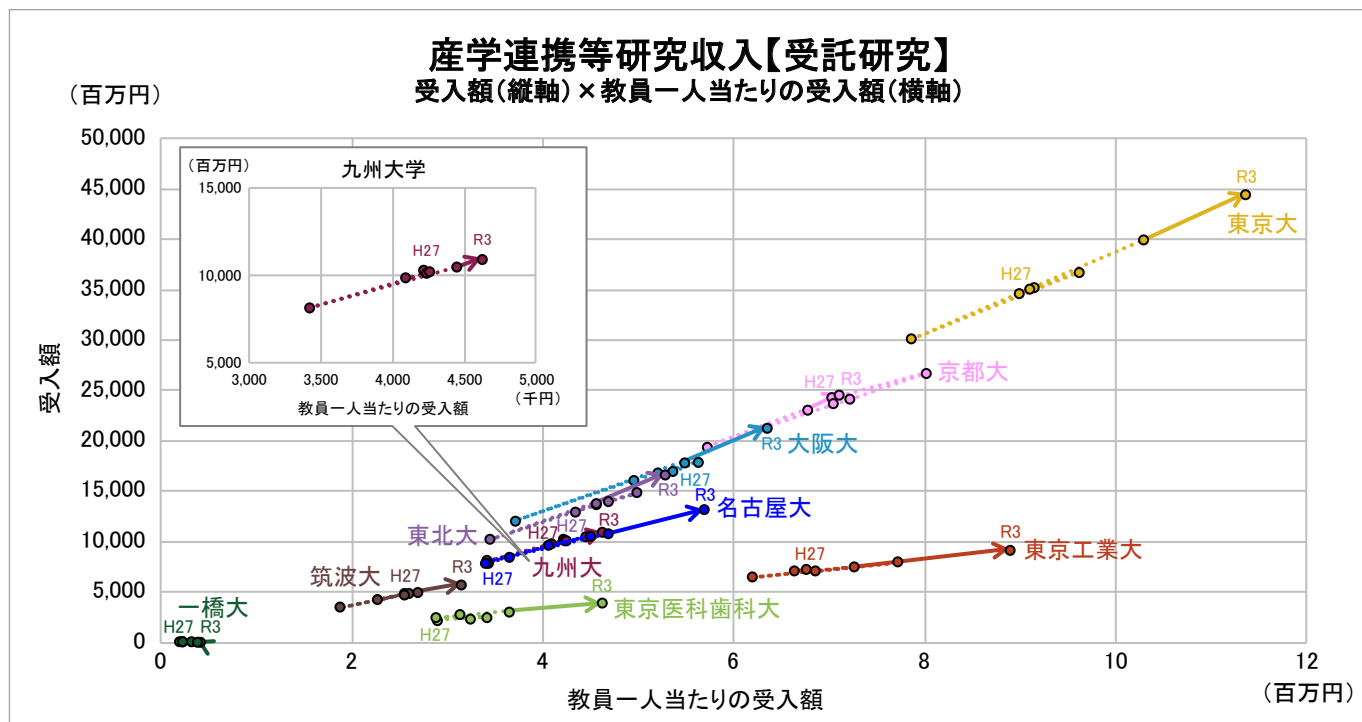
### ◆九州大学◆



・百万円未満は切り捨て。

出典：九州大学概要

### ◆他大学との比較◆



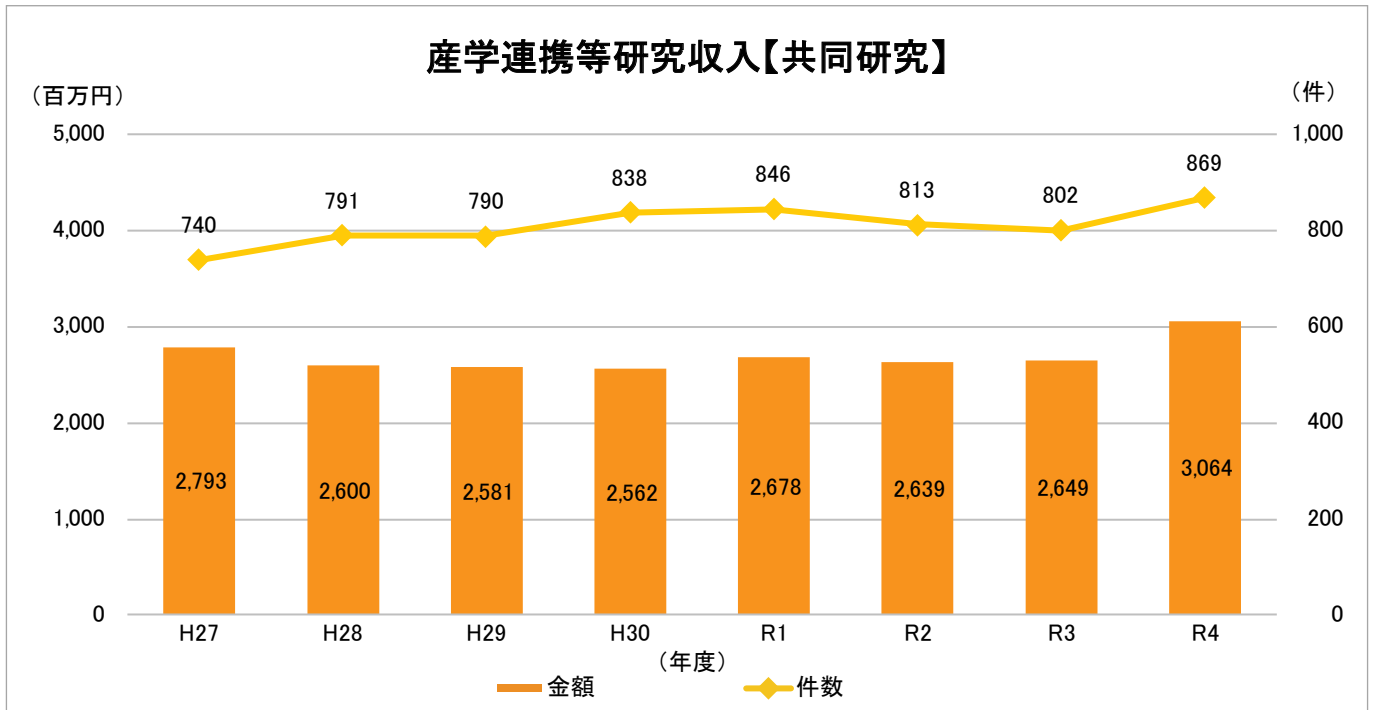
・指定国立大学法人 10大学による比較。

・教員一人当たりの受入額については、受入額/教員数より算出。

出典：金額 文部科学省 大学等における産学連携等実施状況 個別実績(機関別データ)「受託研究」  
 教員数 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構 大学基本情報 学生教職員等 (7-B) 教員数(本務者)  
 (<https://portal.niad.ac.jp/prrt/table.html>)

## 13-7-2. 産学連携研究収入（共同研究）

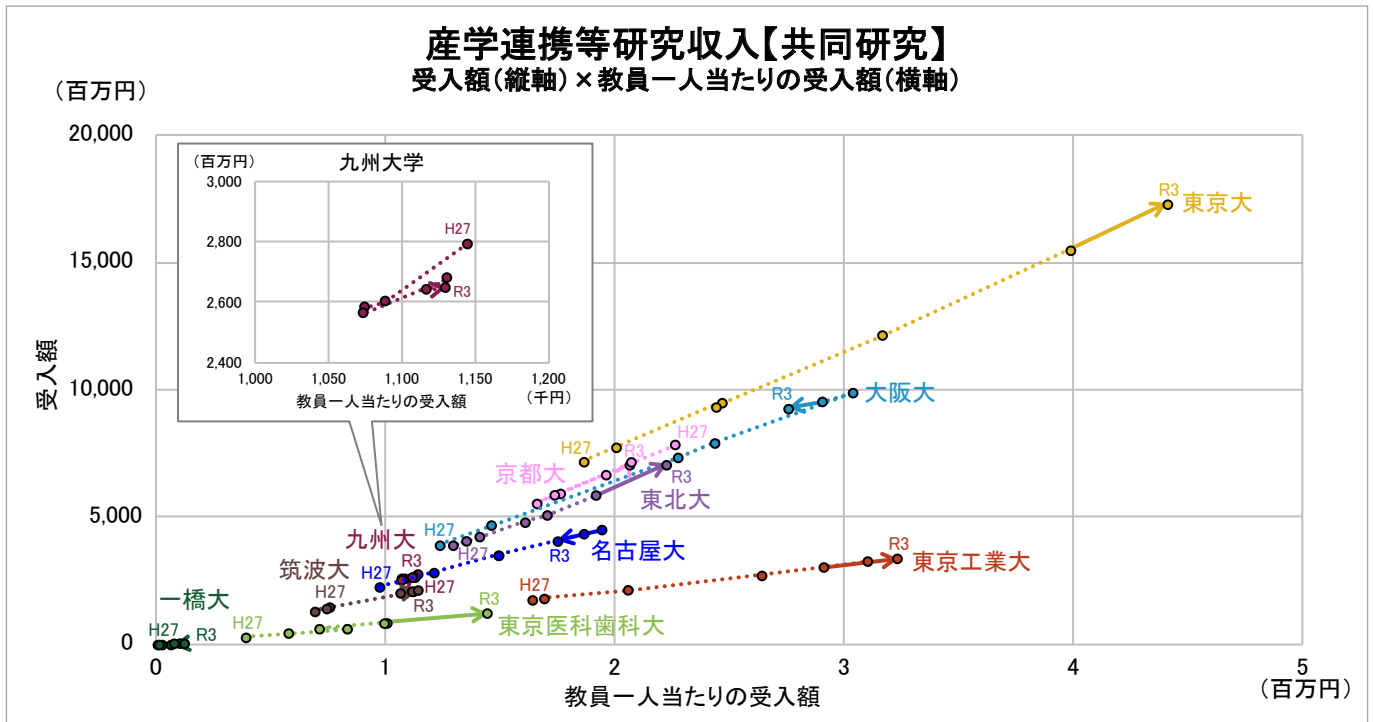
### ◆九州大学◆



・百万円未満は切り捨て。

出典：九州大学概要

### ◆他大学との比較◆



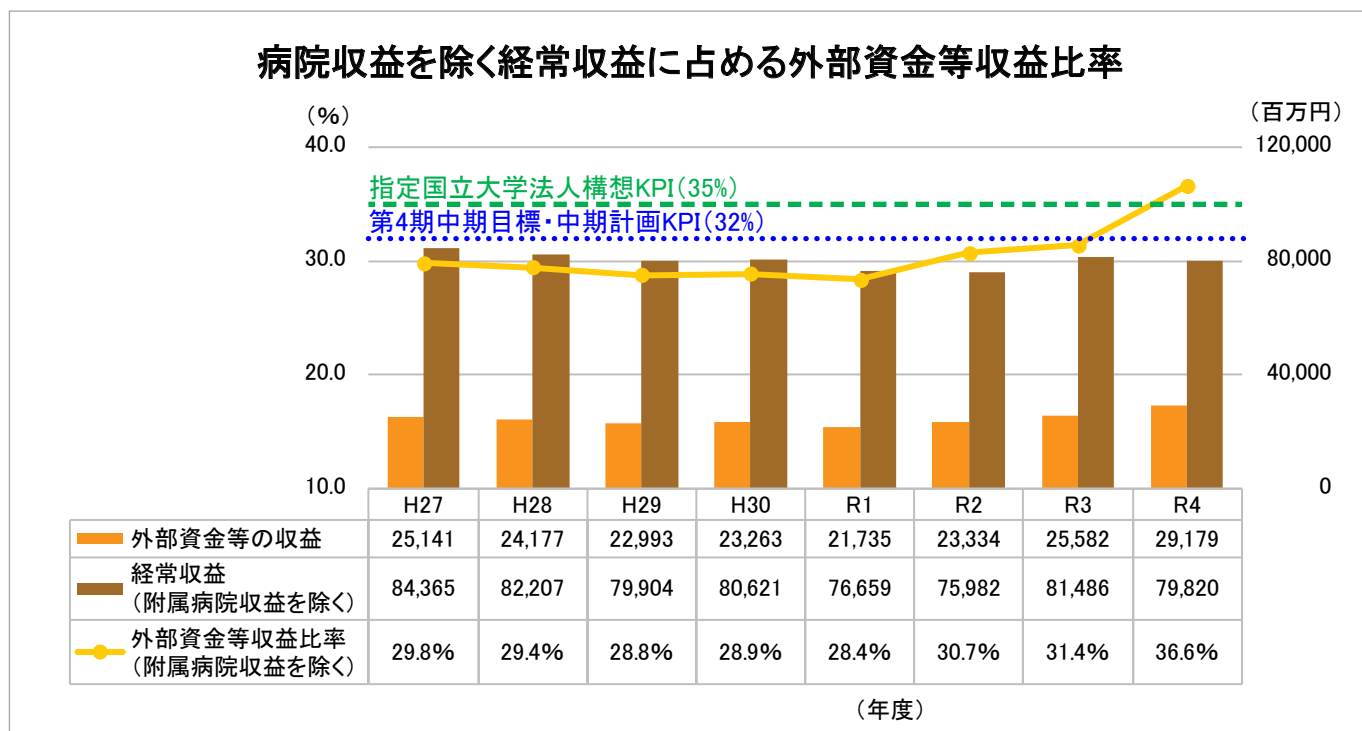
・指定国立大学法人 10大学による比較。

・教員一人当たりの受入額については、受入額/教員数より算出。

出典：金額 文部科学省 大学等における産学連携等実施状況 個別実績(機関別データ)「共同研究」  
 教員数 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構 大学基本情報 学生教職員等 (7-B) 教員数(本務者)  
<https://portal.niad.ac.jp/ptrt/table.html>

## 13-8. 病院収益を除く経常収益に占める外部資金等収益比率

★指定国立大学法人構想の成果指標(KPI)です

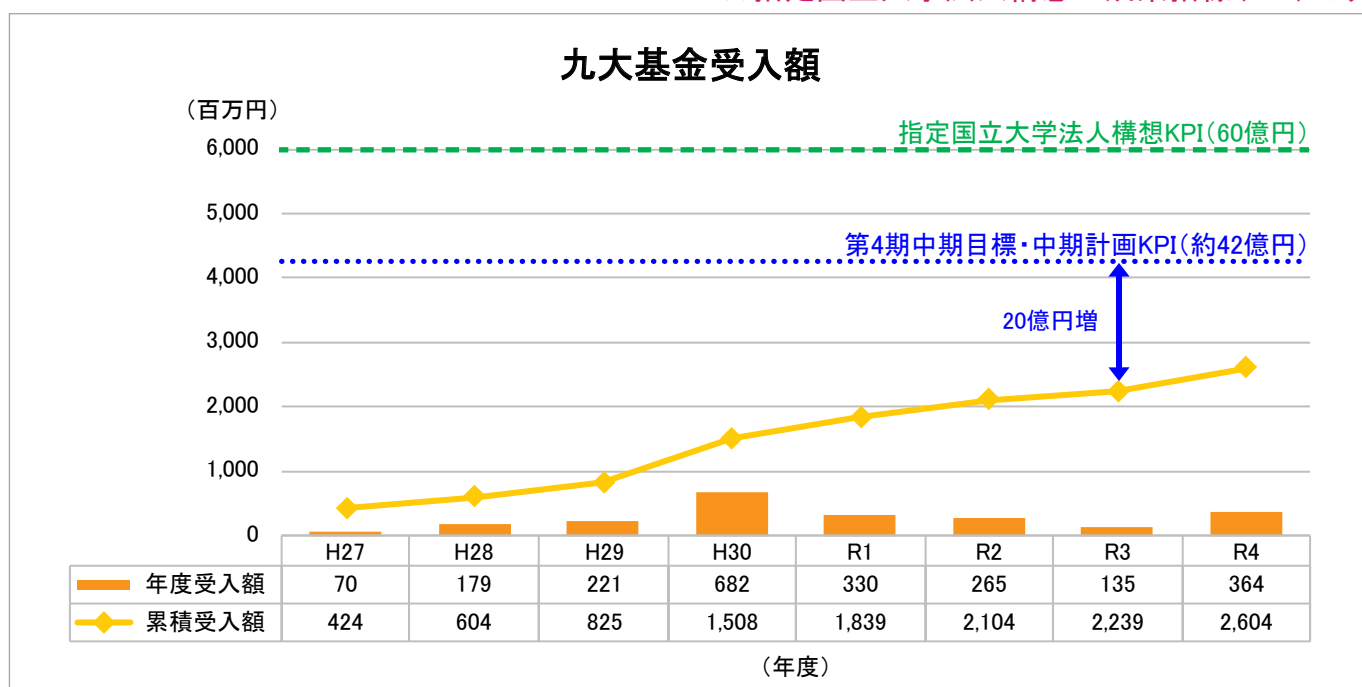


- ・外部資金の収益には「受託研究収益」、「共同研究収益」、「受託事業等収益」、「寄附金収益」、「補助金等収益」、「財務収益」、「雑益」が含まれる。
- ・百万円未満は切り捨て。

出典：九州大学財務レポート（H27-R2年度）  
財務部保有データ（R3-4年度）

## 13-9. 寄附（九大基金）受入額

★指定国立大学法人構想の成果指標(KPI)です



- ・累積受入額は、九大基金設立（H23年度）以降の累積である。
- ・百万円未満は切り捨て。

出典：九州大学基金活動報告書（H27-R2年度）  
総務部保有データ（R3-4年度）

# 14. 研究プログラム及び教育プログラムの採択状況

## 14-1. 研究プログラム採択状況

### 【平成27年度新規採択分】

#### ■研究支援体制整備事業費補助金

事業名	機構長	期間
リサーチ・アドミニストレーターを育成・確保するシステムの整備 (リサーチ・アドミニストレーションシステムの整備)	理事・副学長 若山 正人	平成27年度～平成28年度 (平成24年度～平成26年度)

#### ■科学技術人材育成費補助事業

プログラム名	総括責任者	期間
ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ	総長 久保 千春	平成27年度～令和2年度

### 【平成28年度新規採択分】

#### ■科学技術人材育成費補助事業

プログラム名	総括責任者	期間
卓越研究員事業	総長 石橋 達朗	平成28年度～令和5年度

### 【平成29年度新規採択分】

#### ■橋渡し研究戦略的推進プログラム

事業課題名	事業担当者名	期間
地域と拠点を結び世界へ展開する新規医療技術の研究・開発	ARO次世代医療センター長 赤司 浩一	平成29年度～令和3年度

#### ■科学技術人材育成費補助事業

プログラム名	総括責任者	期間
次世代アントレプレナー育成事業 (EDGE-NEXT) 多様性と創造的協働に基づくアントレプレナー育成プログラム (IDEA: Innovation x Diversity x Entrepreneurship Education Alliance)	経済学研究院 産業マネジメント部門 教授 ロバート・ファン/アントレプレナーシップ・ センター長 高田 仁	平成29年度～令和3年度

#### ■医療技術実用化総合促進事業

事業課題名	事業担当者	期間(予定)
支援体制の強化・効率化による革新的医療開発の迅速化	ARO次世代医療センター長 戸高 浩司	平成29年度～令和6年度

### 【平成30年度新規採択分】

なし

### 【令和元年度新規採択分】

#### ■科学技術人材育成費補助事業

プログラム名	総括責任者	期間
ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(先端型)	総長 石橋 達朗	令和元年度～令和6年度

### 【令和2年度新規採択分】

#### ■ムーンショット型研究開発事業

研究開発プロジェクト名	プロジェクトマネージャー	期間
“ビヨンド・ゼロ”社会実現に向けたCO <sub>2</sub> 循環システムの研究開発	カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所 主幹教授 藤川 茂紀	令和2年度～令和11年度

・平成27年度以降新規採択分を掲載。

出典: 各担当部署保有データ



## 14-1. 研究プログラム採択状況（つづき）

### ■世界トップレベル研究拠点プログラム (WPI)アカデミー国際頭脳循環の加速・拡大事業

拠点名	拠点長	期間
カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所	PETROS SOFRONIS	令和2年度～

### 【令和3年度新規採択分】

#### ■科学技術人材育成費補助事業

プログラム名	総括責任者	期間
ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（調査分析）	総長 石橋 達朗	令和3年度～令和4年度

#### ■マテリアル先端リサーチインフラ

拠点名	実施責任者	期間
革新的マテリアルDX 拠点	超顕微解析研究センター 教授 村上 恭和	令和3年度～令和12年度

#### ■橋渡し研究支援機関

研究開発プロジェクト名	拠点長	期間
生命科学革新実現化拠点	副学長 赤司 浩一	令和3年12月20日～

### 【令和4年度新規採択分】

#### ■橋渡し研究プログラム

事業課題名	事業担当者	期間
多分野・多領域・多地域を集約した日本発新規医療技術の研究開発	副学長 赤司 浩一	令和4年度～令和5年度

#### ■医療技術実用化総合促進事業（先進的臨床研究環境基盤整備プログラム）

事業課題名	事業担当者	期間
標準化電子ワークシートを核とした分散型臨床試験のシステム・運用両面からの構築	ARO次世代医療センター長 戸高 浩司	令和4年7月1日～ 令和5年3月31日

#### ■橋渡し研究プログラム（異分野融合型研究開発推進支援事業）

事業課題名	事業担当者	期間
「総合知」を集約したトランスディシプリナリー型異分野融合研究基盤の創出	副学長 赤司 浩一	令和4年6月1日～ 令和7年3月31日

#### ■研究成果展開事業 大学発新産業創出プログラム

プログラム名	総括責任者	期間
大学・エコシステム推進型 スタートアップ・エコシステム形成支援	オープンイノベーションプラットフォーム (OIP) 副理事/副OIP長・教授 大西晋嗣	令和4年6月15日～ 令和9年3月31日

#### ■ムーンショット型研究開発事業

研究開発プロジェクト名	プロジェクトマネージャー	期間
細胞内サイバネティック・アバターの実現	工学研究院 教授 山西 陽子	令和4年度～

・平成27年度以降新規採択分を掲載。

出典：各担当部署保有データ

## 14-2. 教育プログラム採択状況

### 【平成23年度新規採択分】

プログラム名称	責任部局名	取組名称	取組期間
政策立案人材育成等 拠点形成事業費補助事業	科学技術イノベーション政策教育研究センター	科学技術イノベーション政策における「政策のための科学」基盤的研究・人材育成拠点整備事業	平成23年度～令和7年度

### 【平成26年度新規採択分】

プログラム名称	責任部局名	取組名称	取組期間
スーパーグローバル大学創成支援	全学	戦略的改革で未来へ進化するトップグローバル研究・教育拠点創成 (SHARE-Q)	平成26年度～令和5年度

### 【平成27年度新規採択分】

なし

### 【平成28年度新規採択分】

プログラム名称	責任部局名	取組名称	取組期間
大学の世界展開力強化事業	総合理工学府	エネルギー環境理工学グローバル人材育成のための大学院協働教育プログラム -ダブルディグリープログラムの高度化と定着・恒常化-	平成28年度～令和2年度
	人間環境学府	アジア都市・建築環境の発展的持続化を牽引する人材育成のための協働教育プログラム	平成28年度～令和2年度

### 【平成29年度新規採択分】

プログラム名称	責任部局名	取組名称	取組期間
先進的医療イノベーション人材養成事業	医学系学府、薬学府	新ニーズに対応する九州がんプロ養成プラン	平成29年度～令和3年度
原子力人材育成等推進事業	工学研究院	多角的思考力の養成と規制を加味した九州大学原子力カリキュラムの充実	平成29年度～令和3年度

### 【平成30年度新規採択分】

プログラム名称	責任部局名	取組名称	取組期間
超スマート社会の実現に向けたデータサイエンティスト育成事業	システム情報科学府	九州コンソーシアムによる副専攻型高度データサイエンス教育プログラム	平成30年度～令和4年度

### 【令和元年度新規採択分】

プログラム名称	責任部局名	取組名称	取組期間
教育関係共同利用拠点	基幹教育院	次世代型大学教育開発拠点	令和元年度～令和5年度

・平成27年度以降新規採択分を掲載。なお、それ以前のプログラムについては継続中のものを掲載。

出典：各担当部署保有データ

## 14-2. 教育プログラム採択状況（つづき）

### 【令和2年度新規採択分】

プログラム名称	責任部局名	取組名称	取組期間
デジタルを活用した大学・高専教育高度化プラン	ラーニングアナリティクスセンター	九州大学「教育DX」推進事業 ～LA活用による学習者本位の教育の実現～	令和2年度～令和3年度
	教材開発センター	九州大学「教育DX」推進事業 ～先端ICT活用による学びの質の向上～	令和2年度～令和3年度
大学の世界展開力強化事業	工学府	南部アフリカの持続的資源開発を先導するスマートマイニング中核人材の育成 (※代表大学：秋田大学 連携大学：九州大学)	令和2年度～令和6年度
卓越大学院プログラム	数理学府	マス・フォア・イノベーション卓越大学院	令和2年度～令和8年度
科学技術イノベーション創出に向けた大学フェロースHIP創設事業	システム情報科学府、工学府、理学府、I <sup>2</sup> CNER	先導的人材育成フェロースHIP事業	令和2年度～令和9年度

### 【令和3年度新規採択分】

プログラム名称	責任部局名	取組名称	取組期間
デジタルと専門分野の掛け合わせによる産業DXをけん引する高度専門人材育成事業	農学部、生物資源環境科学府	近未来の農林畜水・食品・バイオ産業のDX化を牽引するDNA (Digital Native in Agriculture) 人材育成プログラム	令和3年度～令和4年度
ウィズコロナ時代の新たな医療に対応できる医療人材養成事業	歯学部、薬学部	九州大学 ウィズコロナ時代の新たな医療に対応できる医療人材養成事業	令和3年度～令和4年度
大学の世界展開力強化事業	総合理工学府	エネルギー環境理工学グローバル人材育成のための大学院協働教育プログラム-プログラムのパッケージ化とASEANへの展開-	令和3年度～令和7年度
	人間環境学府	アジアのゼロ・エミッション持続循環型環境都市を牽引する人材育成・協働教育プログラム	令和3年度～令和7年度
数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度	数理・データサイエンス教育研究センター	九州大学低年次データサイエンス教育 (リテラシーレベルプラス)	令和3年度～令和7年度
次世代研究者挑戦的研究プログラム	全学	未来を拓く博士人材育成のためのオープンプラットフォーム型教育システムの構築	令和3年度～令和9年度

### 【令和4年度新規採択分】

プログラム名称	責任部局名	取組名称	取組期間
数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度 (応用基礎レベル)	数理・データサイエンス教育研究センター	九州大学低年次データサイエンス教育 (応用基礎)	令和4年度～令和8年度
デジタルと掛けるダブルメジャー大学院教育構築事業	人文科学府	ウェル・ビーイングの実現に貢献する高度人文情報人材養成プログラム：人文学×データサイエンスによる「人文情報学」大学院の設置	令和4年度～令和9年度

### 【令和5年度新規採択分】

プログラム名称	責任部局名	取組名称	取組期間
地域ニーズに応える産学官連携を通じたリカレント教育プラットフォーム構築支援事業	オープンイノベーションプラットフォーム (OIP)	福岡県における事業成長人材集積に向けたリカレント教育プラットフォーム構築事業	令和5年度
次世代のがんプロフェッショナル養成プラン	医学研究院	次世代の九州がんプロ養成プラン	令和5年度～令和10年度
大学・高専機能強化支援事業 (高度情報専門人材の確保に向けた機能強化に係る支援)	システム情報科学研究府、システム情報科学府	九州大学オープン型高度情報人材育成事業	令和5年度～令和14年度

・平成27年度以降新規採択分を掲載。なお、それ以前のプログラムについては継続中のものを掲載。

出典：各担当部署保有データ



## 謝辞

「KYUSHU UNIVERSITY FACT BOOK 2023 -詳細版-」および「KYUSHU UNIVERSITY FACT BOOK 2023 -KPI ダイジェスト版-」の作成に当たり、九州大学各部署及び学外機関の皆様より、貴重なデータを提供していただきました。また、本書発行に当たっては、ご助言及びご助力を多数の関係者の皆様に頂戴しました。ご協力に心より感謝いたします。

本書の完成は、ご協力いただいた皆様方の並々ならぬご尽力の賜物であり、この場を借りて深く感謝申し上げます。

令和5年11月 国立大学法人九州大学 企画部企画課分析係・IR室

国立大学法人九州大学企画部企画課  
分析係・IR(インスティテューショナル・リサーチ)室  
〒819-0395 福岡市西区元岡744  
TEL 092-802-2145  
<https://www3.ir.kyushu-u.ac.jp/>







九州大学  
KYUSHU UNIVERSITY

